

中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 建築図 | | | | 機械図 | |
|-------|---|-----------|---------------------------|-------|-----------------------------|
| 図番 | 図面名称 | 図番 | 図面名称 | 図番 | 図面名称 |
| A-001 | 特記仕様書（１） | A-041 | 【特別教室棟】２階 廊下 展開図（改修前） | A-086 | 【屋内運動場】コートライン図 |
| A-002 | 特記仕様書（２） | A-042 | 【特別教室棟】２階 廊下 展開図（改修後） | A-087 | 【屋内運動場】体育器具配置図、既設器具撤去図 |
| A-003 | 特記仕様書（３） | A-043 | 【特別教室棟】１階天井伏図（改修前後） | A-088 | 【屋内運動場】バスケットゴール新設図（１） |
| A-004 | 特記仕様書（４） | A-044 | 【特別教室棟】２階天井伏図（改修前後） | A-089 | 【屋内運動場】バスケットゴール新設図（２） |
| A-005 | 特記仕様書（５） | A-045 | 【特別教室棟】改修前後 １階建具配置図 | A-090 | 【屋内運動場】防球ネット図 |
| A-006 | 特記仕様書（６） | A-046 | 【特別教室棟】改修前後 ２階建具配置図 | A-091 | 【屋内運動場】部分詳細図 |
| A-007 | 付近見取図・配置図 | A-047 | 【特別教室棟】建具表（１） | A-092 | 外構図１ |
| A-008 | 【特別教室棟】外部仕上表・内部仕上表（１） | A-048 | 【特別教室棟】建具表（２） | A-093 | 外構図２ |
| A-009 | 【特別教室棟】内部仕上表（２） | A-049 | 【特別教室棟】建具表（３） | A-094 | 中庭外構図 |
| A-010 | 【特別教室棟】改修前後 １階平面図 | A-050 | 【特別教室棟】建具表（４） | A-095 | 仮設計画図1 R8/5/7～7/29、8/4～9/5 |
| A-011 | 【特別教室棟】改修前後 ２階平面図 | A-051 | 【特別教室棟】建具表（５） | A-096 | 仮設計画図2 R8/7/30～8/3(予定) |
| A-012 | 【特別教室棟】屋根伏図（改修前後） | A-052 | 【特別教室棟】建具表（６） | A-097 | 仮設計画図3 R8/9/6～9/30 |
| A-013 | 【特別教室棟】屋上部分詳細図（改修前後） | A-053 | 【特別教室棟】鋼製間仕切壁詳細図（参考図） | A-098 | 仮設計画図4 R8/10/1～10/5(予定) |
| A-014 | 【特別教室棟】立面図（１） | A-054 | 【特別教室棟】可動間仕切壁詳細図 | A-099 | 仮設計画図5 R8/10/6～R9/2/12 |
| A-015 | 【特別教室棟】立面図（２） | A-055 | 【特別教室棟】防火戸詳細図 | | 電気図 |
| A-016 | 【特別教室棟】断面詳細図（１）（改修前後） | A-056 | 【特別教室棟】家具、黒板配置図 | E-001 | 特記仕様書 建築電気設備 1 |
| A-017 | 【特別教室棟】断面詳細図（２）（改修前後） | A-057 | 【特別教室棟】家具詳細図（１） | E-002 | 特記仕様書 建築電気設備 2 |
| A-018 | 【特別教室棟】屋内階段 平面詳細図・展開図（改修前） | A-058 | 【特別教室棟】家具詳細図（２） | E-003 | 配置図（改修後） |
| A-019 | 【特別教室棟】屋内階段 平面詳細図・展開図（改修後） | A-059 | 【特別教室棟】黒板詳細図 | E-004 | 配置図（改修前） |
| A-020 | 【特別教室棟】屋内階段 断面詳細図 | A-060 | 【特別教室棟】E×P・J詳細図（１） | E-005 | 改修前後 分電盤リスト・照明器具姿図 |
| A-021 | 【特別教室棟】屋外階段 平面詳細図・断面詳細図（改修前後） | A-061 | 欠番 | E-006 | 【特別教室棟】改修前後 １階動力設備図 |
| A-022 | 【特別教室棟】１階 便所詳細図（改修前後） | A-062 | 【特別教室棟】部分詳細図（１） | E-007 | 【特別教室棟】改修前後 屋根伏動力設備図 |
| A-023 | 【特別教室棟】２階 便所詳細図（改修前後） | A-063 | 【特別教室棟】部分詳細図（２） | E-008 | 【特別教室棟】改修前後 １階電灯設備図 |
| A-024 | 【特別教室棟】１階 玄関 平面詳細図・展開図（改修前後） | A-064 | 【特別教室棟】部分詳細図（３） | E-009 | 【特別教室棟】改修前後 ２階電灯設備図 |
| A-025 | 【特別教室棟】１階 展示室 平面詳細図・展開図（改修前） | A-065～070 | 欠番 | E-010 | 【特別教室棟】改修前後 １階幹線・コンセント設備図 |
| A-026 | 【特別教室棟】１階 展示室 平面詳細図・展開図（改修後） | A-071 | 【屋内運動場】外部仕上表・内部仕上表 | E-011 | 【特別教室棟】改修前後 ２階幹線・コンセント設備図 |
| A-027 | 【特別教室棟】１階 和室 平面詳細図・展開図（改修前） | A-072 | 【屋内運動場】改修前後 １階平面図 | E-012 | 【特別教室棟】改修前後 １階便所電灯・コンセント設備図 |
| A-028 | 【特別教室棟】１階 コミュニティー室２ 平面詳細図・展開図（改修後） | A-073 | 【屋内運動場】改修前後 ２階平面図 | E-013 | 【特別教室棟】改修前後 ２階便所電灯・コンセント設備図 |
| A-029 | 【特別教室棟】１階 更衣室、倉庫 平面詳細図・展開図（改修前） | A-074 | 【屋内運動場】立面図 | E-014 | 弱电設備機器姿図 |
| A-030 | 【特別教室棟】１階 多目的室１、２、３ 平面詳細図・展開図（改修後） | A-075 | 【屋内運動場】改修前後 断面詳細図（１） | E-015 | 放送設備機器姿図 |
| A-031 | 【特別教室棟】１階 コミュニティー室 平面詳細図・展開図（改修前） | A-076 | 【屋内運動場】改修前後 断面詳細図（２） | E-016 | 【特別教室棟】改修前後 １階弱电設備図 |
| A-032 | 【特別教室棟】１階 コミュニティー室１ 平面詳細図・展開図（改修後） | A-077 | 【屋内運動場】玄関 平面詳細図・展開図（改修前後） | E-017 | 【特別教室棟】改修前後 ２階弱电設備図 |
| A-033 | 【特別教室棟】１階 廊下 展開図（改修前） | A-078 | 【屋内運動場】便所詳細図（改修前後） | E-018 | 【特別教室棟】改修前後 １階自動火災報知設備図 |
| A-034 | 【特別教室棟】１階 廊下 展開図（改修後） | A-079 | 【屋内運動場】便所廻り部分詳細図 | E-019 | 【特別教室棟】改修前後 ２階自動火災報知設備図 |
| A-035 | 【特別教室棟】２階 心の教室・相談室、第二音楽室 平面詳細図・展開図（改修前） | A-080 | 【屋内運動場】展開図（改修前後） | E-020 | 【特別教室棟】改修前後 １、２階便所自動火災報知設備図 |
| A-036 | 【特別教室棟】２階 相談室、第２音楽室 平面詳細図・展開図（改修後） | A-081 | 【屋内運動場】１、２階天井伏図 | E-021 | 【屋内運動場】改修前後 １階電灯設備図 |
| A-037 | 【特別教室棟】２階 教材室、音楽準備室 平面詳細図・展開図（改修前） | A-082 | 【屋内運動場】改修前後 １階建具配置図 | E-022 | 【屋内運動場】改修前後 ２階電灯設備図 |
| A-038 | 【特別教室棟】２階 教材室、音楽準備室 平面詳細図・展開図（改修後） | A-083 | 【屋内運動場】改修前後 ２階建具配置図 | E-023 | 【屋内運動場】改修前後 １階幹線・コンセント設備図 |
| A-039 | 【特別教室棟】２階 第一音楽室 平面詳細図・展開図（改修前） | A-084 | 【屋内運動場】建具表（１） | E-024 | 【屋内運動場】改修前後 １階弱电設備図 |
| A-040 | 【特別教室棟】２階 第１音楽室 平面詳細図・展開図（改修後） | A-085 | 【屋内運動場】建具表（２） | E-025 | 【屋内運動場】改修前後 ２階弱电設備図 |

| | | | |
|---|-------------|--|--|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事特記仕様書 | | | |
| <div>総 則</div> <div>工 事 概 要</div> <div>1. 工事場所 四日市市 元新町 地内</div> <div>2. 工事種目 長寿命化改修工事</div> <div>1. 共通仕様</div> <div>(1) 図面及び特記仕様に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標仕」という。)による。ただし、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「標仕」という。)による。</div> <div>2. 特記仕様</div> <div>(1) 項目は、○印の付いたものを適用する。</div> <div>(2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。</div> <div>◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。</div> <div>◎印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。</div> <div>(3) 特記事項に記載の〔 〕 内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。</div> <div>(4) 特記事項に記載の(標 〔 〕) 内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。</div> <div>部 分 完 成</div> <div>○無 ・有 ()</div> <div>部 分 引 渡 し</div> <div>○無 ・有 ()</div> <div>1) 保 険 及 び 保 証</div> <div>○建設工事保険 (保険証の写しを提出)</div> <div>○請負業者賠償責任保険 (保険証の写しを提出)</div> <div>(○管理財物担保特約に加入のこと)</div> <div>・任意にて加入</div> <div>2) 建 設 共 済 等</div> <div>下記の制度について加入すること。</div> <div>○法定外労災補償制度 (加入証明書の写しを提出)</div> <div>○建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金収納書を提出すること。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の 1/1000以上</div> <div>なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする</div> <div>・任意にて加入</div> <div>※資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項</div> <div>資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。</div> | | | |
| 章 | 項 目 | 特 記 事 項 | |
| 1 章 一般共通事項 | ① 適用基準等 | ○ 建築工事標準詳細図 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和 4 年版) | ⊗ 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和 5 年版) |
| | ② 工事実績情報の登録 | ※請負金額が 500万円以上の場合は、登録を行う。 [1. 1. 4] | ※建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 |
| | ③ 品質計画 | ※風速 (V a) =34 m毎秒 | 地表面粗度 ※Ⅲ (Zb=5 Zg=450 α=0. 20) ・Ⅱ (Zb=5 Zg=350 α=0. 15) |
| | ④ 電気保安技術者 | 積雪区分 ※30 cm ・40 cm | ・適用する。 ○適用しない。 [1. 3. 3] |
| | ⑤ 週休2日制工事 | 事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする。 一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする。 「四日市市週休2日制工事実施要領(営繕工事)」(令和6年7月19日改正適用)に基づく適用は下記による。 ○週休2日制工事対象 ・週休2日制工事(受注者希望型)対象 ・週休2日制対象外工事(・工事の実働日数が30日未満の工事 ・現場閉所困難な工事) | 完全週休2日制工事(受注者希望型含む)の現場閉所日については下記による。 ※土日閉所(ただし、 / ～ / については土日作業とすること。) ○土日以外閉所 ※土日以外閉所における現場閉所日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。 なお、現場閉所日については、原則として毎週連続する同一の曜日とすること。 [1. 3. 5] |
| | ⑥ 施工条件 | ・週休2日制対象外工事の現場閉所日については下記による。 ※土日閉所 ・土日以外閉所 ○現場閉所日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承諾願」を提出し、監督職員の承諾を得ること。 ○工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内 ・ ○工事着手前に周辺住民への工事説明会が開催される場合は資料作成等に協力すること。 ○施工作業時間は原則8:30～17:00とすること。清掃片付け等は18:00までとすること。 ○施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行うこと。 ○工事に関わる法令手続きは受注者にて行うこと。手続きに係る手数料は受注者の負担(道路占用許可申請における占用料は除く)とする。 ○仮囲い等について施設利用者等の安全上、使用上支障がないように計画し、維持管理に努めること。 ○工程計画については、関係者等と十分に調整を行った上で進めること。 | |
| ⑥ 発生材の処理 | | ・引渡しを要するもの() [1. 3. 12] | ・特別管理産業廃棄物 ※無 ・有() 処理方法() |
| ⑦ 交通安全管理 | | ○特定建設資材の搬出 再資源化等を行う(再資源化が困難な場合には縮減) | ○特定建設資材以外の搬出 ○構外搬出適正処理 |
| ⑧ 建築材料等 | | ※廃棄物管理票(マニフェスト)確認表を作成し、監督職員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。ただし、電子情報処理組織に登録(電子マニフェスト)により確認を行う場合は、この限りではない。 ※建設発生土を搬出する場合は、事前に書面にて処分地の報告(位置図等)を行い、処分地での処理状況が分かる写真を提出すること。また、処分地が民有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。 | 交通誘導員 ※配置する 名以上(大型車の出入は必ず) ○配置しない [1. 3. 9] |
| ⑨ 化学物質を発散する 建築材料等 | | ・交通誘導警備員A ※交通誘導警備員B | ※本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又は同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ・品質及び性能を試験により証明を求める材料は以下の物とする。 [1. 4. 5] |
| ⑩ 特別な材料の工法 | | () | 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の 1) から 5) を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、パーティクルボード、MDF、その他木質建材、ユリア樹脂板及び仕上げ塗料は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエンキシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 5) 1) 及び 4) の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第 2 0 条の 7 第 4 項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のある J A S 規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第 2 0 条の 7 第 3 項による国土交通大臣認定品 ③ 旧 J I S の E o 規格品 ④ 旧 J A S の F c o 規格品 |
| 改修標仕、標仕に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 | | | |
| ※産業廃棄物税 | | | |
| 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が本工事により生じた産業廃棄物が、課税対象となつた場合には、翌年度に産業廃棄物税納税証明書等を添付して、本工事により生じた産業廃棄物税相当分を請求することができる。 | | | |
| 四日市市都市整備部営繕工務課 | | | |
| 一級建築士 登録 第 号 | | | |
| 四日市市諏訪町 1 番 5 号 | | | |
| ⑪ 石綿含有建材の調査 | | 事前調査(有資格者) ※行う ・行わない [1. 5. 1] | 調査結果報告書の貸与 ○有 ・無 |
| ⑫ 技能士 | | 分析調査 ・行う(対象箇所:) ※行わない | ※定性分析 ・定量分析 |
| ⑬ 化学物質の濃度測定 | | ※分析調査は「建材中の石綿含有率の分析方法について(令和3年12月22日改正)」に基づき行う。 ※事前調査及び分析調査は、それぞれ厚生労働大臣が定めるものが行う。 ※現地調査を行い、事前調査結果報告書を作成し、提出する。 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。 | ※適用する ・適用しない [1. 7. 2] |
| ⑭ 完成図 | | ・鉄筋施工 ・型枠施工 ・鉄工 ・塗装 ・左官 | ※防水施工 ・建築大工 ・サッシ施工 ・内装仕上げ施工 |
| ⑮ 記 録 | | 施行完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン [1. 7. 10] | エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、スチレンの濃度を測定し報告すること。 測定は、パッシブ型採集機器により行う。 着工前測定 ○行う ・行わない |
| ⑯ 設備工事との取合い | | 測定対象室 ・図示 ○ミュージー室2(旧: 和室)、第1音楽室(旧: 第一音楽室)、講堂 | 測定箇所数 ・図示 ○ 3 箇所 |
| 17 設計 G L | | 採取方法 ○文部科学省の定めるところによる。 ・ | 報告書の様式 濃度測定記録表の記載事項は、次のとおり |
| ⑰ 完成引渡し後の点検 | | 1. 工事名 2. 測定年月日 3. 天候 4. 測定前の換気及び閉鎖時間 | 5. 測定時間 6. 室名と測定時間 7. 測定器具 |
| ⑱ 随時検査 | | 8. 化学物質採取方法 9. 分析装置 | |
| ⑳ 施工体制台帳の提出 | | ・提出する ※提出しない [1. 9. 1～3] | 種類 ※改修標仕 表1. 9. 1による ・ |
| ㉑ 資源有効利用促進 | | ・配置図及び案内図 ・各階平面図 | ・各立面図 ・断面図 |
| | | ・仕上表 ・施工図 | ・施工計画書 ・ |
| | | ※ C A D データの提出 ※提出する ・提出しない | ・保全に関する資料 提出部数 ※ 1 部 ・ |
| | | ・製本図面 提出部数 ※1部 ・2部 ・3部 | |
| | | 工事記録については以下による。(A4版) | ※工事着手前写真 1 部 |
| | | ※工程写真 各工程毎 1 部 | ※竣工写真 ※内部、外部 2 部 |
| | | ※工事の各記録写真については、デジタル画像にて整備編集を行うよう努めること。 ※工事日報・納品伝票等の写しは、監督職員が提出を求めた場合は提出すること。 | |
| | | 施工範囲 ※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 | ※図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 |
| | | ※図示のベンチマーク (B . M) mm (現状地盤は B . M mm) | |
| | | かし期間は、別に定めた特約(責任施工による保証期間など)を除き、四日市市工事請負契約書に準拠する。 ・工事完成引渡し後、必要に応じて一年又は二年を超えない範囲の適当な時期に、双方立ち会いで工事目的物のかし点検を実施する。 | |
| | | 予定価格(税込)3000万円以上の工事は、四日市市検査規程第8条第6項の規定により、発注者が随時検査を求めた場合、監督職員の指示に従い受検すること | |
| | | 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の定めにより、施工体制台帳の写しを提出すること。なお、警備事業者についても記載すべき下請負の範囲に含むものとする。 | |
| | | ※本工事が資源の有効な利用の促進に関する法律(平成三年法律第四十八号)の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合(下記内容該当工事)は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。 ・建設副産物を搬出する際の計画 | |
| | | 1. 土砂500m3以上 | |
| | | 2. コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材の合計が200t以上 | |
| | | ・再生資材を利用する際の計画 | |
| | | 1. 土砂500m3以上 | |
| | | 3. 加熱アスファルト200t以上 | |
| | | 2. 碎石500t以上 | |
| 工事名 | | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | |
| 日付 | | 図面名 | 縮尺 |
| R7年 11月 | | 特記仕様書(改修 1) | 図面番号 |
| | | | A-001 |
| | | | / |
| | | | 令和7年11月版 |

2章
仮設工事

①足場その他

内部足場 種別 ☒きゃたつ、足場板等 ☐くさび緊結式(手すり先行工法) (屋内運動場) [2.2.1]

外部足場 種別 ☒くさび緊結式(手すり先行工法)・ [2.2.1]

防護シートによる養生 ・行わない

☐行う ※1類 (・帆布製 ※網地製) 騒音・粉じん等の対策 ☒行わない ・行う (・防音パネル ・防音シート) [2.1.3]

材料、撤去材等の運搬 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種 [2.2.1][表2.2.1]

既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 ・ [2.3.1]

固定家具等の移動 ※行わない ・行う(図示)

3仮設間仕切り

(a)設置箇所 ※図示 ・ [2.3.2][表2.3.1]

| 種別 | 下地 | 仕上材(厚さmm) | 充てん材 | 塗装 |
|-----|--------------|-----------------------|------|------------|
| ・A種 | ※軽量鉄骨 | ・合板(※9.0 ・) | | ※無し |
| ・B種 | ・木下地 | ※せっこうボード(※9.5 ・) | 厚さmm | ・片面 |
| ・C種 | 単管下地 | 防炎シート | | |
| 仮設扉 | ※木製扉 ・鋼製扉 | ・合板張り程度 ・片面フラッシュ程度 | | ※無し ・有り |

☐設ける 規模等は以下による ・既存施設の一部を使用する ※設けない [2.4.1]
(・規模 m程度 ・仕上げ:床 ・壁 ・天井 程度)

構内既存の施設 ※利用できる (・有償 ※無償) ・利用できない

構内既存の施設 ※利用できる (・有償 ※無償) ・利用できない

④監督職員事務所

⑤工事用水

⑥工事用電力

3章
防水改修工事

①既存下地の補修及び処置

※図示による [3.2.6]

既存露出防水層表面の仕上塗装の除去 ・する ・しない

2アスファルト防水

[3.3.2～3][表3.1.1][表3.3.3～10]

| 防水改修工法の種類 | 施工箇所 | 新規防水層の種類 |
|-----------|------|----------|
| | | |

アスファルトの種類 ※3種 ・ 押え金物 ※アルミニウム製(L-30x15x2.0程度)

脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 () 箇所

改修用ドレン ※設ける (箇所) ※鋼製 ・鉛製 ・設けけない [3.2.5]

屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材

材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキン層付き)

厚さ(mm) ※35

屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材

材質 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材

・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号

厚さ(mm) ※35

乾式保護材 製造所の仕様による・

防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック

保護コンクリート仕上り平たんさ種別 ・a種 ・b種 ・c種 [3.3.5][8.1.4][表8.1.5]

仕上塗装(M4C、M3D、POD、POD1、M3D1、M4D1、工法) ※種類および使用量は製造所の仕様による

施工標識 ※設ける ・設けけない

③改質アスファルトシート防水

[表3.1.1][3.4.2～3][表3.4.1～3]

| 防水改修工法の種類 | 施工箇所 | 新規防水層の種類(厚さmm) | 仕上げ塗料等 |
|-----------|-------|----------------|---------------------------|
| 図示による | 特別教室棟 | 図示による | 有(遮熱トップコート) (日射反射率50%) |

仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による・

脱気装置 ・製造所の指定する製品 ☐ステンレス製 設置数量 (図示)箇所

屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 ※製造所の指定する製品

・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材

・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号

施工標識 ※設ける ・設けけない

4合成高分子系ルーフィングシート防水

[表3.1.1][3.5.2～3][表3.5.1～2]

| 防水改修工法の種類 | 施工箇所 | 新規防水層の種類(厚さmm) | 仕上げ塗料等 |
|-----------|------|----------------|--------|
| | | | |

仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による・

絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート ・ [3.5.2]

可塑性移行防止用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート ・ [3.5.2]

脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 () 箇所

機械固定工法に用いる断熱材 ※次のいずれかによる ・

※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材

・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号

接着工法に用いる断熱材

※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材

・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号

・ポリエチレンフォーム断熱材

改修用ドレン ※設ける (箇所) ・設けけない

※製造所の指定する製品 ・鋼製 ・鉛製

施工標識 ※設ける ・設けけない

4章
外壁改修工事

①施工数量調査

9アルミニウム製笠木

②改修工法の種類

3ひび割れ部改修工法

④欠損部改修工法

[表3.1.1][3.6.2～3][表3.6.1～表3.6.2]

| 防水改修工法の種類 | 施工箇所 | 新規防水層の種類 | 仕上げ塗料等 |
|-----------|-------|----------|--------|
| 図示による | 特別教室棟 | X-2 | 有 |

仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・

既存塗膜防水層表面の仕上塗料の除去(L4X工法) ・除去する [3.2.6]

脱気装置 ☐設けない ・設ける

施工標識 ※設ける ☐設けけない

防水の保証期間は原則、表面仕上材塗替なしで10年とする。ただし、既存の劣化等の状況により保証ができない場合は、保証できない理由を明確にし、監督職員と協議を行うこと。

☐シーリング充填工法 ☐シーリング再充填工法 [3.1.4][表3.1.2]

・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法

シーリング材の種類、施工箇所 [3.7.2][表3.7.1]

※下表以外は、改修構仕表 3.7.1を標準とする

| 施工箇所 | シーリング材の種類(記号) |
|-------|---------------------|
| 図示による | PU-2、MS-2、SR-1、PS-2 |
| | |

シーリングの試験 ※行わない ・行う(※簡易接着性試験 ・引張接着性試験)

材質 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ☐硬質ポリ塩化カーボン管(VP) [3.8.2(1)]

とい受け金物 ※SUS製 ・亜鉛メッキ製

ルーフトレン ※JCW301(日本鉄鉄ふた・排水器具工業会規格) ・図示による [3.8.2(1)]

表面処理 ・AB-1種 ※BB-1種 [3.9.2][表5.2.2]

調査範囲 ☐既存モルタル面 ☐躯体コンクリート面 ・図示の範囲 [1.6.2]

調査内容 ひび割れ(0.2mm以上)の長さを表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。

モルタルの浮き部分を表示する。また、モルタルの欠損部の形状寸法等を調査する。

コンクリート表面のはがれ及びひびく落部を調査する。

調査報告書の部数 ※1部

| 外壁の種類 | 種類 | 改修工法 |
|------------------------------|---------------------------------|---|
| <input type="radio"/> コンクリート | <input type="radio"/> ひび割れ部 | <input type="radio"/> 樹脂注入工法 <input type="radio"/> Uカットシール材充填工法・シール工法 |
| 打放し仕上げ | <input type="radio"/> 欠損部 | <input type="radio"/> 充填工法 |
| <input type="radio"/> モルタル塗り | <input type="radio"/> ひび割れ部 | <input type="radio"/> 樹脂注入工法 <input type="radio"/> Uカットシール材充填工法・シール工法 |
| 仕上げ | <input type="radio"/> 欠損部 | <input type="radio"/> 充填工法 <input type="radio"/> モルタル塗替え工法 |
| | <input type="radio"/> 浮き部 | <input type="radio"/> アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 |
| | | ・ |
| ・タイル張り仕上げ | ・ひび割れ部 | ・樹脂注入工法 |
| | ・欠損部 | ・タイル部分張替え工法 ・タイル張替え工法 |
| | ・浮き部 | ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 |
| | ・目地 | ・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法 |
| <input type="radio"/> 塗り仕上げ | <input type="radio"/> 薄付け仕上塗材塗り | ・可とう形改修用仕上塗材塗り |
| | ・厚付け仕上塗材塗り | ・マスチック塗材塗り |
| | ・複層仕上塗材塗り | ・外壁用塗膜防水材塗り |

☐樹脂注入工法 ☐モルタル面 ☐躯体コンクリート面) [4.1.4][4.2.5]

| 注入工法の種類 | ひび割れ幅(mm) | 注入間隔(mm) | 注入量(cc/m) | 備考 |
|------------------|-------------|----------|-----------|----|
| ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～1.0未満 | ※200～300 | ※ | |
| ・手動式エポキシ樹脂注入工法 | 0.2以上～0.3未満 | ※50～100 | ※40 ・ | |
| | 0.3以上～0.5未満 | ※100～200 | ※70 ・ | |
| ・機械式エポキシ樹脂注入工法 | 0.5以上～1.0未満 | ※150～250 | ※130 ・ | |
| | | ・ | ・ | |

注入材料 [4.2.4]

※建築補修用注入エポキシ樹脂(JIS A 6024低粘度形又は中粘度形)

検査(コア抜き) ☐行わない

※行う(抜き部の補修方法:)

☐Uカットシール材充填工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.6]

充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系シーリング材

・可とう性エポキシ樹脂

ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない

・シール工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.7]

シール材料 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂

※充填工法 [4.1.4][4.2.4][4.2.8]

充填材料 ・ポリマーセメントモルタル (・モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面)

☐エポキシ樹脂モルタル ()

・モルタル塗替え工法(改修構仕4.3.5(5)による)

5章
建具改修工事

[4.1.4][4.3.11～16][表4.3.5～6]

| 改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合) | アンカーピンの本数(本/m ²) 一般部 | 指定部 | 注入口の箇所数(箇所/m ²) 一般部 | 指定部 | 充てん量 注入量 |
|--|-------------------------------------|-----|------------------------------------|-----|----------------|
| <input checked="" type="radio"/> アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | ※16 | ※25 | | | ※25ml |
| ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 | ※13 | ※20 | ※12 | ※20 | ※25ml |
| ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 | ※13 | ※20 | ※12 | ※20 | ・25ml ※50ml |
| ・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | ※9 | ※16 | | | ※25ml |
| ・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 | ※9 | ※16 | ※9 | ※16 | ※25ml |
| ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 | ※9 | ※16 | ※9 | ※16 | ※50ml |

※狭幅部におけるアンカーピン本数は、幅中央に5本/mとする

アンカーピン [4.3.5]

材質 ※ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの ・

注入口付アンカーピン [4.3.5]

材質 ※ステンレス SUS304、呼び径外径6mm

⑥既存塗膜等の除去及び下地処理

既存塗膜劣化部の除去及び下地処理の工法 [4.5.4][表4.5.4～7]

| 工法 | 処理範囲 | 下地面の補修 |
|-----------------------------|-------------------|---------------------------------|
| ・サンダー工法 | ※既存仕上面全体 ・ | <input type="radio"/> ひび割れ部改修工法 |
| ・高圧水洗工法 | ※既存仕上面全体 ・ | <input type="radio"/> 浮き部改修工法 |
| ・塗膜はく離剤工法 | ※既存仕上面全体 ・ | <input type="radio"/> 欠損部改修工法 |
| <input type="radio"/> 水洗い工法 | ※上記処理範囲以外の既存仕上面全体 | |

下地調整材 [4.3.5][4.5.4]

※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上塗材主材を使用

⑦仕上塗材仕上げ

種類、仕上りの形状、工法 [4.5.1][4.5.2][表4.5.1～2]

| 種類 | 呼び名 | 仕上の形状 |
|-----------------------------------|--|---|
| <input type="radio"/> 薄付け仕上塗材 | ・外装薄塗材E ・可とう形外装薄塗材E <input checked="" type="radio"/> 防水形外装薄塗材E | ・砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ <input checked="" type="radio"/> ゆず肌状 ・凹凸状 |
| ・複層仕上塗材 | ・複層塗材CE ・可とう形複層塗材CE ・複層塗材E ・複層塗材RE ・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E | ・ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸状 上塗材 ・水系アクリル ・水系アクリルシリコン 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック 防水形の増塗材 ・行う |
| <input type="radio"/> 可とう形改修用仕上塗材 | ※可とう形改修塗材E ・可とう形改修塗材RE | ・平たん状 ・さざ波状 ※ゆず肌状 上塗材 ・アクリル ・ウレタン ※シリコン ・ふっ素 外観 ・吹付 ※ローラー 仕上 ※薄付け ・厚付け |

⑧設計数量

※上記数量については、現場調査を行い報告書を作成し、提出する。
尚、数量の10%を越える増減が生じた場合は協議の上、契約変更を行う事ができる。

| 外壁部位 | 種類 | 工法 | 数量 | 備考 |
|----------------------------------|----------------------------|------------------------|--------------|----|
| <input type="radio"/> コンクリート打放し面 | <input type="radio"/> ひび割れ | ※Uカットシール材充填工法 | 29.3m | |
| | <input type="radio"/> 浮き部 | ※アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | 0.6㎡ | |
| | <input type="radio"/> 欠損部 | ※エポキシ樹脂モルタル充填工法 | 100×100×30程度 | |
| | | ・ | 80 箇所 | |
| ・モルタル塗り仕上げ面 | ・ひび割れ | ※Uカットシール材充填工法 | m | |
| | ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 | | m | |
| | ・欠損部 | ※充填工法 | | |
| | ・ | | m | |
| | ・浮き部 | ※アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | ㎡ | |
| | ・ | | | |

①改修工法

2見本の製作等

①かぶせ工法 ☐撤去工法 (・引き抜き工法 ☐はつり工法) [5.1.3]

・建具見本の製作 ・特殊な建具の仮組 [5.1.5]

四日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士 登録 第 号

四日市市諏訪町1番5号

工事名

中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

日付

図面名

縮尺

図面番号

R7年 11月

特記仕様書(改修2)

—

A-002

令和7年11月版

/

| 5章 建具改修工事 | ③アルミニウム製建具 | 外部に面する建具（フロントサッシは除く） <div><table><tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み (mm)</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・A種</td><td>S－4</td><td rowspan="2">A－3</td><td rowspan="2">W－4</td><td>※ 70</td><td rowspan="3">※図示</td></tr><tr><td>・B種</td><td>S－5</td><td>・100</td></tr><tr><td>・C種</td><td>S－6</td><td>A－4</td><td>W－5</td><td>・70 ・100 ・</td></tr></table></div> <div>表面処理 ※BB-1種 ・BB-2種(※ﾌﾞﾛｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶｰ)</div> <div>内部建具</div> <div>表面処理 ※AC-1又はBB-1種 ・AC-2又はBB-2種(※ﾌﾞﾛｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶｰ)</div> <div>防虫網</div> <div>網の種類 ※ステンレス(SUS316)製 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製</div> <div>形 式 ※可動式 ・固定式</div> <div>外部に面する建具（ﾌﾛﾝﾄｻｯｼは製造所の仕様による）</div> <div><table><tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み (mm)</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・A種</td><td>S－4</td><td rowspan="3">A－4</td><td>W－4</td><td>・ 70</td><td rowspan="3">※図示</td></tr><tr><td>・B種</td><td>S－5</td><td>W－5</td><td>・100</td></tr><tr><td>・C種</td><td>S－6</td><td></td><td>・</td></tr></table></div> <div>・防音ドアセット及び防音サッシの適用 種別 ・T-1種 ・T-2種</div> <div>・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用 種別 ・H-4種 ・H-5種</div> <div>・H-6種 ・H-7種 ・H-8種</div> <div>簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない</div> <div>品質規格 ※改修標準表5.5.1による</div> <div>・製造所標準仕様による</div> <div>簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない</div> <div>表面仕上げ ※H L仕上げ ・鏡面仕上げ</div> <div>曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</div> <div>簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない</div> <div>材料の含水率</div> <div><table><tr><th>種 別</th><th>加工及び組み立て時の含水率</th></tr><tr><td>※A種</td><td>1 5 %以下</td></tr><tr><td>・B種</td><td>1 8 %以下</td></tr></table></div> <td>②既存床の撤去並びに下地補修</td> <td>ビニル床シート等の撤去</td> <td>⑩仕上げ材のみ(接着剤とも)</td> <td>⑬誘導用及び注意喚起用床材</td> <td>視覚障害者用床タイル</td> | 種 別 | 耐風圧性 | 気密性 | 水密性 | 枠見込み (mm) | 施工箇所 | ・A種 | S－4 | A－3 | W－4 | ※ 70 | ※図示 | ・B種 | S－5 | ・100 | ・C種 | S－6 | A－4 | W－5 | ・70 ・100 ・ | 種 別 | 耐風圧性 | 気密性 | 水密性 | 枠見込み (mm) | 施工箇所 | ・A種 | S－4 | A－4 | W－4 | ・ 70 | ※図示 | ・B種 | S－5 | W－5 | ・100 | ・C種 | S－6 | | ・ | 種 別 | 加工及び組み立て時の含水率 | ※A種 | 1 5 %以下 | ・B種 | 1 8 %以下 | ②既存床の撤去並びに下地補修 | ビニル床シート等の撤去 | ⑩仕上げ材のみ(接着剤とも) | ⑬誘導用及び注意喚起用床材 | 視覚障害者用床タイル | | | | | | |
|-------------------------------|----------------|--|------------------|---|---|---------|------------|-------------|--|------------|-----------------------|---------------------|------------------|---------------|-------------|---------------------------|--------------------------|--------------|--------------|---------------------------|-----|------------|-----------------------------|----------|------|---------------------|--------------|--------------------------|---------------------|-------|---------------------|------------------|------------|------|---------------------|--------------|------|-----------|------------|------|----------------------|---|-----|---------------|-----|---------|------|---------|----------------|---------------------|----------------|---------------|------------|--------------|-------|----|------------|--|---------|
| | 種 別 | 耐風圧性 | 気密性 | 水密性 | 枠見込み (mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・A種 | S－4 | A－3 | W－4 | ※ 70 | ※図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・B種 | S－5 | | | ・100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・C種 | S－6 | A－4 | W－5 | ・70 ・100 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 種 別 | 耐風圧性 | 気密性 | 水密性 | 枠見込み (mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・A種 | S－4 | A－4 | W－4 | ・ 70 | ※図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・B種 | S－5 | | W－5 | ・100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・C種 | S－6 | | | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 種 別 | 加工及び組み立て時の含水率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※A種 | 1 5 %以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・B種 | 1 8 %以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 網戸 | ③既存壁の撤去並びに下地補修 | 改修後の床の清掃範囲 | ※改修箇所の室内 ・図示 | ⑭ビニル幅木 | <table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・塩化ビニル製</td><td rowspan="2">※300×300</td><td></td></tr><tr><td>・レジンコンクリート製</td><td>・</td></tr><tr><td>・磁器又はせっ器質タイル</td><td></td><td></td></tr></table> | 種 類 | 寸法 (mm) | 施工箇所 | ・塩化ビニル製 | ※300×300 | | ・レジンコンクリート製 | ・ | ・磁器又はせっ器質タイル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種 類 | 寸法 (mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・塩化ビニル製 | ※300×300 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・レジンコンクリート製 | | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・磁器又はせっ器質タイル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 樹脂製建具 | ④木下地等 | 間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修 | ④目荒工法 | 15 カーペット敷き | 高さ (mm) ※60 ・75 ・100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥鋼製建具 | 5 集成材等 | 表面仕上げ程度 ※ﾌﾞﾚｰﾅｰ仕上げ ・ｻﾝﾀﾞｰ仕上げ ・超自動機械かなな仕上げ | ④目荒工法 | | ・織じゅうたん | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 鋼製軽量建具 | | 木材の含水率 ※A種 ・B種 | ④目荒工法 | | ⑥.9.2～3[表6.9.1～2] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 ステンレス製建具 | | 木材の品質 ※改修標準6.5.2による | ④目荒工法 | | <table><tr><th>種 別</th><th>バイル形状</th><th>色柄 等</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・A種</td><td>・カットバイル</td><td rowspan="2">※無地 ・柄物(標準品)</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>・B種</td><td>・ループバイル</td></tr><tr><td>・C種</td><td>・カット、ループバイル併用</td><td>・</td></tr></table> | 種 別 | バイル形状 | 色柄 等 | 備 考 | ・A種 | ・カットバイル | ※無地 ・柄物(標準品) | | ・B種 | ・ループバイル | ・C種 | ・カット、ループバイル併用 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種 別 | バイル形状 | 色柄 等 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・A種 | ・カットバイル | ※無地 ・柄物(標準品) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・B種 | ・ループバイル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・C種 | ・カット、ループバイル併用 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 樹種 構造材 ※杉 ・松 ・ひのき | ④目荒工法 | 耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 造作材 ※杉 ・松 ・ひのき | ④目荒工法 | ・タフテッドカーペット | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨木製建具 | ⑥接着剤 | 防腐防蟻処理等 ※行わない ・行う(箇所一便所乾式二重床際根太) | ④目荒工法 | | ⑥.9.2～3[表6.9.2] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 木材保存(木材の防腐・防蟻処理)剤は、監督職員の承諾するものとする。 | ④目荒工法 | | <table><tr><th>バイル形状</th><th>バイル長 (mm)</th><th>工 法</th><th>帯電性</th></tr><tr><td>・カットバイル</td><td>※5～7</td><td rowspan="2">※全面接着工法 ・グリッパ－工法</td><td rowspan="2">人体帯電圧 ※3 kv以下</td></tr><tr><td>・ループバイル</td><td>※4～6</td></tr><tr><td>・カット、ループバイル併用</td><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> | バイル形状 | バイル長 (mm) | 工 法 | 帯電性 | ・カットバイル | ※5～7 | ※全面接着工法 ・グリッパ－工法 | 人体帯電圧 ※3 kv以下 | ・ループバイル | ※4～6 | ・カット、ループバイル併用 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| バイル形状 | バイル長 (mm) | 工 法 | 帯電性 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・カットバイル | ※5～7 | ※全面接着工法 ・グリッパ－工法 | 人体帯電圧 ※3 kv以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ループバイル | ※4～6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・カット、ループバイル併用 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※9.0mm未満の合板上張り留め付けはタッカー留めとする。 | ④目荒工法 | 耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 集成材又は単板積層材の材質 | ④目荒工法 | ・タイルカーペット | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 | ④目荒工法 | ⑥.9.2～3[表6.9.2] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 7 床板張り | <table><tr><th>品 名</th><th>規格・品質</th><th>芯材の種類</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td>・造作用集成材</td><td>※1等 ・2等</td><td>・たも ・なら ・しおじ</td><td></td></tr><tr><td>・化粧ばり造作用集成材</td><td>※1等 ・2等</td><td>・単一針葉樹</td><td></td></tr><tr><td>・化粧ばり構造用集成材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・造作用単板積層材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・直交集成材</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> | 品 名 | 規格・品質 | 芯材の種類 | 施 工 箇 所 | ・造作用集成材 | ※1等 ・2等 | ・たも ・なら ・しおじ | | ・化粧ばり造作用集成材 | ※1等 ・2等 | ・単一針葉樹 | | ・化粧ばり構造用集成材 | | | | ・造作用単板積層材 | | | | ・直交集成材 | | | | ④目荒工法 | ・下敷き材 種類 ※第二種二号 厚さ 8.0mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 品 名 | 規格・品質 | 芯材の種類 | 施 工 箇 所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・造作用集成材 | ※1等 ・2等 | ・たも ・なら ・しおじ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・化粧ばり造作用集成材 | ※1等 ・2等 | ・単一針葉樹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・化粧ばり構造用集成材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・造作用単板積層材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・直交集成材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑧軽量鉄骨天井下地 | ※木工事に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | ④目荒工法 | | ⑥.10.3[表6.10.4～8] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑨軽量鉄骨壁下地 | ※壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木に使用する接着剤の | ④目荒工法 | | ・弾性ウレタン塗床材 ※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑩ビニル床シート | ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | ④目荒工法 | | ・エポキシ樹脂塗床材 ※薄膜流しのべ仕上げ(※平滑 ・防汚) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11 ビニル床タイル | ・第三種 | ④目荒工法 | | ・厚膜流しのべ仕上げ(※平滑 ・防汚) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 12 帯電防止ビニル床タイル | | ④目荒工法 | | ・樹脂モルタル仕上げ(※平滑 ・防汚) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 13 重量シャッター | フローリング及び縁甲板張り床 | ④目荒工法 | ④目荒工法 | ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑬誘導用及び注意喚起用床材 | <table><tr><td>下張り用床板</td><td>※無し</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・有り</td><td>※合板張り</td></tr><tr><td></td><td></td><td>ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※単層フローリング(改修標準6.11.2による)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・第三種</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・縁甲板</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※ひのき</td></tr></table> | 下張り用床板 | ※無し | | | ・有り | ※合板張り | | | ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | | | ・ | | | ※単層フローリング(改修標準6.11.2による) | | | ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | | | ・第三種 | | | ・縁甲板 | | | ※ひのき | ④目荒工法 | ⑥.11.2～7[表6.11.1～7] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下張り用床板 | ※無し | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・有り | ※合板張り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※単層フローリング(改修標準6.11.2による) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・第三種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・縁甲板 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※ひのき | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 14 ガラス | 野縁等の種類 屋内 (※19形 ・25形) 屋外 (※25形 ・19形) | ④目荒工法 | <table><tr><th>種 別</th><th>樹 種</th><th>工 法</th><th>塗 装</th></tr><tr><td>※天然木化粧複合フローリング</td><td>※なら</td><td rowspan="2">※釘止め工法 (・A種・B種・C種)</td><td rowspan="2">※塗装品</td></tr><tr><td>・単層フローリング</td><td>・ひのき</td></tr><tr><td>①フローリングブロック</td><td>①ふな</td><td>①接着剤</td><td>①無塗装品</td></tr><tr><td>・モザイクパーケット張り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> | 種 別 | 樹 種 | 工 法 | 塗 装 | ※天然木化粧複合フローリング | ※なら | ※釘止め工法 (・A種・B種・C種) | ※塗装品 | ・単層フローリング | ・ひのき | ①フローリングブロック | ①ふな | ①接着剤 | ①無塗装品 | ・モザイクパーケット張り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種 別 | 樹 種 | 工 法 | 塗 装 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※天然木化粧複合フローリング | ※なら | ※釘止め工法 (・A種・B種・C種) | ※塗装品 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・単層フローリング | ・ひのき | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①フローリングブロック | ①ふな | ①接着剤 | ①無塗装品 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・モザイクパーケット張り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 15 その他のシャッター | 既存の埋込みインサート | ④目荒工法 | | ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑯ガラスの留め材 | あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う | ④目荒工法 | | ⑥.12.2[表6.12.1] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 18 ガラス用フィルム | 耐震補強 ・行う(図示) | ④目荒工法 | ⑥.13.2[表6.13.1] | <table><tr><th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>厚さ (mm)、規格等</th></tr><tr><td>・硬質木毛セメント板</td><td>HW</td><td>・15 ・20 ・25 ・</td></tr><tr><td>・普通木毛セメント板</td><td>NW</td><td>・15 ・20 ・25 ・</td></tr><tr><td>①けい酸カルシウム板</td><td>0.8FK</td><td>無石棉 ※6 ・8 ・</td></tr><tr><td>①ロックウール化粧吸音板</td><td>DR</td><td>※ﾌﾗｯｸﾀｲﾌﾞ (※9 (不燃) ・12 ・)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・凹凸ﾀｲﾌﾞ (※12(不燃) ・15 ・19 ・)</td></tr><tr><td>①せっこうボード</td><td>GB-R</td><td>※12.5(不燃) ・9.5(準不燃)</td></tr><tr><td>・不燃積層せっこうボード</td><td>GB-NC</td><td>9.5(不燃) 化粧無 (下地張り用)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧有 (ﾄﾗﾊﾞｰﾝｼﾞ模様)</td></tr><tr><td>①強化せっこうボード</td><td>GB-F</td><td>・12.5(不燃) ・15.0(不燃)</td></tr><tr><td>・シージング石こうボード</td><td>GB-S</td><td>・12.5(不燃)</td></tr><tr><td>①化粧せっこうボード</td><td>GB-D</td><td>・12.5(不燃) ・9.5 (準不燃)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>GB-L</td><td>・9.5</td></tr><tr><td></td><td></td><td>JIS K 6903による 厚さ1.2</td></tr><tr><td>①パーティクルボード</td><td></td><td></td></tr><tr><td>①化粧けい酸カルシウム板</td><td>0.8FK</td><td>※6</td></tr><tr><td>①構造用合板 I 類</td><td></td><td>①12 ①24</td></tr></table> | 種 類 | JISの記号 | 厚さ (mm)、規格等 | ・硬質木毛セメント板 | HW | ・15 ・20 ・25 ・ | ・普通木毛セメント板 | NW | ・15 ・20 ・25 ・ | ①けい酸カルシウム板 | 0.8FK | 無石棉 ※6 ・8 ・ | ①ロックウール化粧吸音板 | DR | ※ﾌﾗｯｸﾀｲﾌﾞ (※9 (不燃) ・12 ・) | | | ・凹凸ﾀｲﾌﾞ (※12(不燃) ・15 ・19 ・) | ①せっこうボード | GB-R | ※12.5(不燃) ・9.5(準不燃) | ・不燃積層せっこうボード | GB-NC | 9.5(不燃) 化粧無 (下地張り用) | | | 化粧有 (ﾄﾗﾊﾞｰﾝｼﾞ模様) | ①強化せっこうボード | GB-F | ・12.5(不燃) ・15.0(不燃) | ・シージング石こうボード | GB-S | ・12.5(不燃) | ①化粧せっこうボード | GB-D | ・12.5(不燃) ・9.5 (準不燃) | | | | | GB-L | ・9.5 | | | JIS K 6903による 厚さ1.2 | ①パーティクルボード | | | ①化粧けい酸カルシウム板 | 0.8FK | ※6 | ①構造用合板 I 類 | | ①12 ①24 |
| 種 類 | JISの記号 | 厚さ (mm)、規格等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・硬質木毛セメント板 | HW | ・15 ・20 ・25 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・普通木毛セメント板 | NW | ・15 ・20 ・25 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①けい酸カルシウム板 | 0.8FK | 無石棉 ※6 ・8 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①ロックウール化粧吸音板 | DR | ※ﾌﾗｯｸﾀｲﾌﾞ (※9 (不燃) ・12 ・) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・凹凸ﾀｲﾌﾞ (※12(不燃) ・15 ・19 ・) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①せっこうボード | GB-R | ※12.5(不燃) ・9.5(準不燃) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・不燃積層せっこうボード | GB-NC | 9.5(不燃) 化粧無 (下地張り用) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 化粧有 (ﾄﾗﾊﾞｰﾝｼﾞ模様) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①強化せっこうボード | GB-F | ・12.5(不燃) ・15.0(不燃) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・シージング石こうボード | GB-S | ・12.5(不燃) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①化粧せっこうボード | GB-D | ・12.5(不燃) ・9.5 (準不燃) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | GB-L | ・9.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | JIS K 6903による 厚さ1.2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①パーティクルボード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①化粧けい酸カルシウム板 | 0.8FK | ※6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①構造用合板 I 類 | | ①12 ①24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 16 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | 合板類、繊維板、パーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 17 ガラス | <table><tr><th>種 類</th><th>厚さ (mm)</th><th>性 能</th></tr><tr><td>※単層ビニル床タイル</td><td>※2.0</td><td rowspan="2">体積抵抗値 1.0×10⁹ Ω以下又は 漏えい抵抗値 1.0×10¹⁰ Ω以下</td></tr><tr><td>・複層ビニル床タイル</td><td>・</td></tr><tr><td>・コンポジションビニル床タイル</td><td>・</td><td></td></tr></table> | 種 類 | | 厚さ (mm) | 性 能 | ※単層ビニル床タイル | ※2.0 | 体積抵抗値 1.0×10 ⁹ Ω以下又は 漏えい抵抗値 1.0×10 ¹⁰ Ω以下 | ・複層ビニル床タイル | ・ | ・コンポジションビニル床タイル | ・ | | ④目荒工法 | 軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 ※適用する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種 類 | 厚さ (mm) | 性 能 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※単層ビニル床タイル | ※2.0 | 体積抵抗値 1.0×10 ⁹ Ω以下又は 漏えい抵抗値 1.0×10 ¹⁰ Ω以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・複層ビニル床タイル | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・コンポジションビニル床タイル | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 18 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | ・適用しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 19 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 20 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 21 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 22 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 23 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 24 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 25 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 26 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 27 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 28 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 29 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 30 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 31 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 32 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 33 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 34 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 35 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 36 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 37 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 38 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 39 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 40 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 41 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 42 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 43 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 44 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 45 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 46 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 47 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 48 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 49 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 50 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 51 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 52 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 53 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 54 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 55 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 56 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 57 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 58 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 59 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 60 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 61 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 62 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 63 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 64 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 65 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 66 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 67 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 68 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 69 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 70 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 71 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 72 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 73 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 74 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 75 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 76 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 77 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 78 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 79 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 80 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 81 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 82 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 83 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 84 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 85 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 86 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 87 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 88 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 89 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 90 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 91 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 92 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 93 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 94 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 95 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 96 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 97 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 98 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 99 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 100 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 101 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 102 ガラス | 接着材 ※改修標準表6.8.1による | ④目荒工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

6章
内装
改修
工事

⑳

せっこうボードの
目地処理

目地処理の種類等
○縫目処理工法 施工場所（壁塗装仕上面上）
○突付け工法 施工場所（壁捨張り面、天井面）
○目透し工法 施工場所（湯沸室壁、相談室壁、第1.2音楽室壁、音楽準備室壁）

㉑

壁紙張り

㉒

セラミックタイル張り

タイルの種類
形状寸法(mm)用途による区分耐凍害性色調うわぐすり役物
特別教室棟玄関・ポーチ150×150・屋内・床・壁※・※・○・○・
屋内運動場男子・女子便所50×50・屋内・床・壁※・※・○・○・
屋内運動場手洗い場50×50・屋内・床・壁※・※・○・○・
汚垂タイルt5以上・屋内・床・壁※・※・・・・
タイルの見本焼き※行わない・行う(※外装タイル・)
内装タイル・改良積上げ張り[6.16.3][表6.16.4]
※壁タイル接着剤張り[6.16.4][表6.16.6]

㉓

セルフレベリング

セルフレベリング材の種類・せっこう系※セメント系[6.17.2][表6.17.1]
※厚み(図示) (標仕19.9.2～3)

24

断熱材

種類施工箇所厚さ(mm)品質等
・押出法※2種b※一般部※25※ノンフロンのもの
ポリスチレン※3種b・接地板※25・特定フロンを使用しないもの
フォーム保溫板
・現場発泡断熱材※断熱材補修部分
・一般部※15ノンフロンタイプ
・HFCタイプ
難燃性・3級・2級
・難燃材料相当品
ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの放散量※規制対象外・第三種 (標仕20.2.2)
施工箇所仕上り高耐震性能耐荷重性能表面仕上げ材
・3000N・帯電防止床タイル
・5000N・タイルカーペット
スロープ及びボーダー※製造所の標準仕様・図示 (標仕20.2.3)
構造形式パネル部の総厚さ(mm)表面材種厚さ(mm)表面仕上げ
※パネル式・スタッド式※鋼板(※0.6・0.8)※メラミン樹脂又は
・スタッドパネル式・焼付塗装○アクリル樹脂焼付け
・焼付塗装
遮音性・あり(・)・なし (標仕20.2.4)
操作方法・手動式・電動式・部分電動式 (標仕20.2.4)
パネル表面材○焼付塗装(・)遮音性○有孔合板(ガラスウール充填) (・)
パネル及び圧着装置の操作方法(・)

㉔

移動間仕切り

パネル表面材○高圧メラミン樹脂系化粧板(アルミ製コーナーエッジ付き) (標仕20.2.5)
・ポリエステル樹脂系化粧板(アルミ製コーナーエッジ付き)
脚部(ステンレス製)○幅木タイプ○脚金物タイプ

㉕

トイレブース

パネル表面材○高圧メラミン樹脂系化粧板(アルミ製コーナーエッジ付き) (標仕20.2.5)
・ポリエステル樹脂系化粧板(アルミ製コーナーエッジ付き)
脚部(ステンレス製)○幅木タイプ○脚金物タイプ

㉖

階段滑り止め

材種※ステンレス製ビニルタイヤ入り・ (標仕20.2.7)
寸法○幅35mm・取付け工法※接着工法・埋込み工法 (標仕20.2.9)

㉗

黒板及び
ホワイトボード

種類寸法(mm)色彩備考
○ホワイトボード(上下式)※ホーロー図示※白○暗線なし
○ホワイトボード※ホーロー図示※白○五線入り
○ホワイトボード(UDタイプ)※ホーロー図示※白○五線入り

㉑

ブラインド

・既存再使用する(養生方法) [2.3.1][5.1.6]
・新設する (標仕20.2.14)
形式種類スラットの材種・幅(mm)施工箇所
※横型※ギヤ式・コード式※アルミニウム合金※25
・操作棒式
・縦型・1本操作コード・アルミスラット・80
※2本操作コード・クロススラット・100
材種・品質() (標仕20.2.15)
操作方法()
・既存再使用する(養生方法) [2.3.1][5.1.6]
・新設する (標仕20.2.16)
施工箇所名称・品質ひだの種類形式
暗幕(図示)サンゲツ:ミューンS川島織物セルコン:エコマジックSLスミエ:ECO515ス
カーテン(図示)サンゲツ:ジャマイカⅡ川島織物セルコン:ジー・イー・マイルドⅡスミエ:カペラⅢ
防火加工消防庁認定の○とする
カーテンレール・アルミニウム製※ステンレス製※C型又はD型
カーテンきれ地のはぎれ※半幅未満は使用しない・一幅未満は使用しない
暗幕用カーテンの重なりは300mm以上とする。なお、重ねか所は下記による。
・両端・上部※召合わせ
天井点検口※アルミニウム製(※額縁タイプ・目地タイプ)
床点検口※アルミニウム製・ステンレス製受け枠()
種類寸法適用内容規格・品質等
流し台※1200・1500○1800トラップ付
コンロ台※600・700・バックガード付

㉓

カーテン

・既存再使用する(養生方法) [2.3.1][5.1.6]
・新設する (標仕20.2.16)
施工箇所名称・品質ひだの種類形式
暗幕(図示)サンゲツ:ミューンS川島織物セルコン:エコマジックSLスミエ:ECO515ス
カーテン(図示)サンゲツ:ジャマイカⅡ川島織物セルコン:ジー・イー・マイルドⅡスミエ:カペラⅢ
防火加工消防庁認定の○とする
カーテンレール・アルミニウム製※ステンレス製※C型又はD型
カーテンきれ地のはぎれ※半幅未満は使用しない・一幅未満は使用しない
暗幕用カーテンの重なりは300mm以上とする。なお、重ねか所は下記による。
・両端・上部※召合わせ
天井点検口※アルミニウム製(※額縁タイプ・目地タイプ)
床点検口※アルミニウム製・ステンレス製受け枠()
種類寸法適用内容規格・品質等
流し台※1200・1500○1800トラップ付
コンロ台※600・700・バックガード付

㉔

点検口

・屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 [7.1.3]
・次の箇所を除き防火材料とする。()
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量※規制対象外・第三種
RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1]
下地調整 [表7.2.1～7]
下地面の種類下地調整の種別
木部・RA種※RB種・RC種
鉄鋼面・RA種※RB種・RC種
亜鉛めっき面・RA種※RB種・RC種
モルタル、せっこうプラスター面・RA種※RB種・RC種
コンクリート及びALCパネル面・RA種※RB種・RC種
せっこうボード、その他ボード面・RA種※RB種・RC種
既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 [表7.2.4～6]
○行わない・行う(補修範囲及び補修方法は図示)
素地ごしらえ [7.3.1～7] [表7.3.1～7]
素地面の種類種別備考
木部○A種○B種不透明塗料塗りの場合はA種
透明塗料塗りの場合はB種
鉄鋼面・A種・B種※C種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
B種とする
亜鉛めっき面・A種・B種
モルタル、せっこうプラスター面・A種※B種
コンクリート及びALCパネル面・A種※B種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
コンクリート及び押出形成セメント版面による
コンクリート及び押出形成セメント版面・A種・B種
せっこうボード、その他ボード面○A種○B種
塗料種別 [7.4.2]
鉄鋼面(※)As種()・Bs種・Cs種・Ds種○Es種 [表7.4.1]
仕上げEP-Gの場合・As種()※Bs種
亜鉛めっき鋼面(※)Az種○Bz種 [表7.4.2]
仕上げEP-Gの場合・Az種()※Cz種

㉕

流し台ユニット

・既存再使用する(養生方法) [2.3.1][5.1.6]
・新設する (標仕20.2.14)
形式種類スラットの材種・幅(mm)施工箇所
※横型※ギヤ式・コード式※アルミニウム合金※25
・操作棒式
・縦型・1本操作コード・アルミスラット・80
※2本操作コード・クロススラット・100
材種・品質() (標仕20.2.15)
操作方法()
・既存再使用する(養生方法) [2.3.1][5.1.6]
・新設する (標仕20.2.16)
施工箇所名称・品質ひだの種類形式
暗幕(図示)サンゲツ:ミューンS川島織物セルコン:エコマジックSLスミエ:ECO515ス
カーテン(図示)サンゲツ:ジャマイカⅡ川島織物セルコン:ジー・イー・マイルドⅡスミエ:カペラⅢ
防火加工消防庁認定の○とする
カーテンレール・アルミニウム製※ステンレス製※C型又はD型
カーテンきれ地のはぎれ※半幅未満は使用しない・一幅未満は使用しない
暗幕用カーテンの重なりは300mm以上とする。なお、重ねか所は下記による。
・両端・上部※召合わせ
天井点検口※アルミニウム製(※額縁タイプ・目地タイプ)
床点検口※アルミニウム製・ステンレス製受け枠()
種類寸法適用内容規格・品質等
流し台※1200・1500○1800トラップ付
コンロ台※600・700・バックガード付

7章
塗装
改修
工事

①

材料一般

・屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 [7.1.3]
・次の箇所を除き防火材料とする。()
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量※規制対象外・第三種
RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1]
下地調整 [表7.2.1～7]
下地面の種類下地調整の種別
木部・RA種※RB種・RC種
鉄鋼面・RA種※RB種・RC種
亜鉛めっき面・RA種※RB種・RC種
モルタル、せっこうプラスター面・RA種※RB種・RC種
コンクリート及びALCパネル面・RA種※RB種・RC種
せっこうボード、その他ボード面・RA種※RB種・RC種
既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 [表7.2.4～6]
○行わない・行う(補修範囲及び補修方法は図示)
素地ごしらえ [7.3.1～7] [表7.3.1～7]
素地面の種類種別備考
木部○A種○B種不透明塗料塗りの場合はA種
透明塗料塗りの場合はB種
鉄鋼面・A種・B種※C種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
B種とする
亜鉛めっき面・A種・B種
モルタル、せっこうプラスター面・A種※B種
コンクリート及びALCパネル面・A種※B種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
コンクリート及び押出形成セメント版面による
コンクリート及び押出形成セメント版面・A種・B種
せっこうボード、その他ボード面○A種○B種
塗料種別 [7.4.2]
鉄鋼面(※)As種()・Bs種・Cs種・Ds種○Es種 [表7.4.1]
仕上げEP-Gの場合・As種()※Bs種
亜鉛めっき鋼面(※)Az種○Bz種 [表7.4.2]
仕上げEP-Gの場合・Az種()※Cz種

②

下地調整

RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1]
下地調整 [表7.2.1～7]
下地面の種類下地調整の種別
木部・RA種※RB種・RC種
鉄鋼面・RA種※RB種・RC種
亜鉛めっき面・RA種※RB種・RC種
モルタル、せっこうプラスター面・RA種※RB種・RC種
コンクリート及びALCパネル面・RA種※RB種・RC種
せっこうボード、その他ボード面・RA種※RB種・RC種
既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 [表7.2.4～6]
○行わない・行う(補修範囲及び補修方法は図示)
素地ごしらえ [7.3.1～7] [表7.3.1～7]
素地面の種類種別備考
木部○A種○B種不透明塗料塗りの場合はA種
透明塗料塗りの場合はB種
鉄鋼面・A種・B種※C種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
B種とする
亜鉛めっき面・A種・B種
モルタル、せっこうプラスター面・A種※B種
コンクリート及びALCパネル面・A種※B種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
コンクリート及び押出形成セメント版面による
コンクリート及び押出形成セメント版面・A種・B種
せっこうボード、その他ボード面○A種○B種
塗料種別 [7.4.2]
鉄鋼面(※)As種()・Bs種・Cs種・Ds種○Es種 [表7.4.1]
仕上げEP-Gの場合・As種()※Bs種
亜鉛めっき鋼面(※)Az種○Bz種 [表7.4.2]
仕上げEP-Gの場合・Az種()※Cz種

③

素地ごしらえ

素地面の種類種別備考
木部○A種○B種不透明塗料塗りの場合はA種
透明塗料塗りの場合はB種
鉄鋼面・A種・B種※C種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
B種とする
亜鉛めっき面・A種・B種
モルタル、せっこうプラスター面・A種※B種
コンクリート及びALCパネル面・A種※B種8節[耐候性塗料塗(DP)]の場合は、
コンクリート及び押出形成セメント版面による
コンクリート及び押出形成セメント版面・A種・B種
せっこうボード、その他ボード面○A種○B種
塗料種別 [7.4.2]
鉄鋼面(※)As種()・Bs種・Cs種・Ds種○Es種 [表7.4.1]
仕上げEP-Gの場合・As種()※Bs種
亜鉛めっき鋼面(※)Az種○Bz種 [表7.4.2]
仕上げEP-Gの場合・Az種()※Cz種

④

錆止め塗料塗り

塗料種別 [7.4.2]
鉄鋼面(※)As種()・Bs種・Cs種・Ds種○Es種 [表7.4.1]
仕上げEP-Gの場合・As種()※Bs種
亜鉛めっき鋼面(※)Az種○Bz種 [表7.4.2]
仕上げEP-Gの場合・Az種()※Cz種

⑤

合成樹脂調合
ペイント塗り (SOP)

6 クリアラッカー塗り (OL)
⑦ アクリル樹脂系非水
分散形塗料 (NAD)
⑧ 耐候性塗料塗り (DP)
⑨ つや有合成樹脂
エマルジョン
ペイント塗り (EP-G)
⑩ 合成樹脂エマルジョン
ペイント塗り (EP)
⑪ ウレタン樹脂
ワニス塗り (UC)
12 ビグメントステイン
塗り
13 木材保護塗料塗り (WP)

錆止め塗料塗り [表7.4.3～6]
鉄鋼面塗り替えの場合の種別○A種・B種※C種
亜鉛めっき面の塗りの種別○A種・B種※C種
亜鉛めっき面EP-G塗り替えの場合の種別・A種・B種※C種
新規鉄鋼面、亜鉛めっき面の塗りの種別※標仕18.3.3による
塗り工法 [7.5.1～4] [表7.5.1～3]
下地の種類塗料種類塗り工法
木部※1種・2種新規(屋外※A種・B種屋内A種※B種)
塗替え(※B種・)
鉄鋼面※1種・2種・A種※B種・C種
亜鉛めっき面※1種・2種※改修標仕7.5.4よる・
塗り工法 [7.2.2]
塗り工法の種別・A種※B種 [7.6.2] [表7.6.1]
塗り工法 [7.2.5～6]
塗り工法の種別・RA種(※)RB種(○)RC種(上裏) [7.7.2] [表7.7.1]
塗り工法 [7.2.2] [表7.2.1] ～ [7.2.7] [表7.2.7]
鉄鋼面工法は、表7.8.1 [7.8.2] [表7.8.1]
亜鉛めっき面工法は、表7.8.2 [7.8.3] [表7.8.2]
上塗種別
・JISK5659(1級)ふっ素系樹脂塗料
・JISK5659(2級)シリコン系樹脂塗料
○JISK5659(3級)ポリウレタン系樹脂塗料
○コンクリート面、押出成型セメント版面 [7.8.4] [表7.8.3]
工法は、表7.8.3種別は(・A-1種・A-2種・B-1種・B-2・C-1種○C-2種)
上塗種別
・JISK5658主要原料ふっ素樹脂(1級)
・JISK5658主要原料シリコン樹脂(2級)
○JISK5658主要原料ポリウレタン樹脂(3級)
 [7.9.2～5] [表7.9.1～4]
下地の種類塗り工法
コンクリート、押出成型セメント板、モルタル、せっこうプラスター、その他ボード面新規(・A種○B種)塗替え(※B種・)
木部新規(※A種・)
塗替え(※B種・)
鉄鋼面新規(・A種・B種)塗替え(※B種・)
亜鉛めっき鋼面新規(※A種・)塗替え(※B種・)
塗り工法 [7.10.2] [表7.10.1]
塗り工法の種別・A種※B種・C種 [7.11.2] [表7.11.1]
塗料の種別※1液形・2液形
着色剤の種別・油性顔料着色剤・溶剤形顔料着色剤
木部工法は改修標仕表7.12.1による [7.12.2] [表7.12.1]
工法・A種※B種 [7.13.2] [表7.13.1]

四日市市都市整備部営繕工務課
一級建築士登録第号
四日市市諏訪町1番5号

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事
日付図面名縮尺図面番号
R7年11月特記仕様書(改修4)令和7年11月版A-004/

9章環境配慮改修工事

①一般事項

労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針（建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等に基づく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する記述上の指針）を遵守すること。
○アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。

石綿障害予防規則及び大気汚染防止法の各規定に基づく官公署等への届出等を行うこと。
○石綿含有事前調査結果の都道府県知事及び労働基準監督署への報告を行うこと。
○事前調査結果及び特定粉塵排出等作業の掲示を行うこと。
○アスベスト除去に伴う作業計画の作成を行うこと。
○アスベスト除去完了に伴う発注者への報告を書面にて行うこと。

②アスベスト含有建材の処理工事

アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 ・行う ○行わない [9. 1. 1]
アスベスト含有吹付け材の囲い込み処理 ・行う ○行わない
アスベスト含有建材除去後の仕上げ ○行う ・行わない
施工箇所及び工法 ※図示

③アスベストの含有調査

分析による確認 ・行う（下表による） ○行わない

| 材 料 名 | 調査方法 | 1材料あたりの試料数 |
|-------|-------------|--------------|
| | ※定性分析(3 ・) | ※定量分析(※3 ・) |
| | ※定性分析(3 ・) | ※定量分析(※3 ・) |
| | ※定性分析(3 ・) | ※定量分析(※3 ・) |

4 アスベスト含有吹付け材の除去

アスベスト含有吹付け材の有無 ・有 ・無 [9. 1. 3]
除去吹付け材（ ）含有場所（ ）
吹付けアスベストの施工数量調査 ※行う
アスベスト粉じん濃度測定 ※行う
表9. 1. 1 アスベスト粉じん濃度測定

| 測定時期 | 測定名称 | 測定場所 | 測定点（各施工箇所ごと） | 備考 |
|---------------------|------|-----------------------------|--------------|----------|
| 処理作業前 | 測定 1 | 処理作業室内 | 各 2 点又は 3 点 | (注) 1 |
| | 測定 2 | 施行区画周辺又は、敷地境界 | 計 2 点 | 大気 |
| 処理作業中 | 測定 3 | 処理作業室内 | 各 2 点又は 3 点 | (注) 1 |
| | 測定 4 | サリファゾン入口 | 1 点 | 空気の流れを確認 |
| | 測定 5 | 集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合) | 1 点 | (注) 2 |
| | 測定 6 | 施行区画周辺又は、敷地境界 | 4 方向各 1 点 | － |
| 処理作業後 (隔離シート撤去前) | 測定 7 | 処理作業室内 | 各 2 点又は 3 点 | (注) 1 |
| | 測定 8 | 施行区画周辺又は、敷地境界 | 4 方向各 1 点 | 大気 |

(注) 1. 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下までは 2 点、300㎡以下までは 3 点とする。
300㎡を超えるものは、監督職員と協議する。
(注) 2. 集じん・排気装置の性能確認

表9. 1. 2 アスベスト粉じん濃度測定方法

| | 測定 3 | 測定1, 2, 4, 6, 7, 8 | 測定 5 |
|--------------|-----------------------------|--------------------|---------|
| 計数機器 | 位相差顕微鏡 | | |
| メンブレンフィルタの直径 | | 25mm | 47mm |
| 試料の吸引流量 | 1l/min | 5l/min | 10l/min |
| 試料の吸引時間 | 5 min | 120 min | 210 min |
| 試料の透明化 | アセトン－トリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法 | | |
| 計数条件 | 総アスベスト繊維数 | 200本又は視野数50視野 | |
| 計数アスベスト | 直径3μm未満、長さ5μm以上、長さと直径比3：1以上 | | |
| 定量限界 | 50 f/l | 0.5 f/l | 0.3 f/l |

作業場の負圧隔離養生 ※行う
除去工法
※除去工法については、工法に関する資料を監督職員に提出し、承諾を得ること。

処分方法
・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた熔融施設において熔融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

⑤アスベスト含有仕上塗材の除去

アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。
アスベスト含有仕上塗材の有無 ○有 ・無
除去仕上塗材（ 図示による ）含有場所（ 図示による ）

撤去の範囲 ・全面撤去 ○図示による
除去工法（原則湿潤化し、下記工法とする）
・水洗い工法 ・手工具ケレン工法
・集じん装置付高圧水洗工法 ・集じん装置付超高圧水洗工法 ・超音波ケレン工法
・剥離材併用高圧水洗工法 ・剥離材併用超高圧水洗工法 ・剥離材併用手工具ケレン工法
・剥離材併用超音波ケレン工法 ○集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法
上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。
除去工法の試験施工 ・行う ※行わない
作業場の隔離及び養生
「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による。
・隔離養生不要 ・隔離養生必要(負圧不要)・その他（ ）
処分方法
○埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
○中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた熔融施設において熔融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

6 アスベスト含有保温材等の除去

アスベスト含有保温材の有無 ・有 ・無 [9. 1. 4]
除去保温材（ ）含有場所（ ）
作業場の隔離 ※行う
・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた熔融施設において熔融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

⑦アスベスト含有成形板の除去

アスベスト含有成形板の有無 ○有 ・無 [9. 1. 5]
除去成形板（ 図示 ）含有場所（ 図示 ）
作業場の養生 ・行う ○行わない
※石綿含有ケイカル板第一種の除去は、隔離養生（負圧不要）を行う
※その他成形板については、切断・穿孔・研磨等の作業を伴う場合は、隔離養生（負圧不要）を行う

処分方法
石綿含有石膏ボード
※管理型最終処分場で埋立処分する。
石綿含有石膏ボード以外
○埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
○中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた熔融施設において熔融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

⑧特記事項

※本工事に配置管理させる者（有資格者）
※特定化学物質等作業主任者（H18.3.31以前の講習修了者）
又は石綿作業主任者（H18.4.1以降の講習修了者）

特記仕様書

章

項目

特記事項

①鉄筋の種類

(5. 2. 1) (表5. 2. 1)

| 種類の記号 | 呼び名 (mm) |
|-----------|----------|
| ○ S D 295 | ※ D 16以下 |
| ・ S D 345 | ※ D 19以上 |

②溶接金網

網目の形状（※正方形 ・ ） (5. 2. 2)
鉄線の径（ φ6 ）mm 寸法（ 150×150 ）

③材料試験

※JIS規格品については径の異なるごとに 2 t 未満の場合は規格証明書の提出を省略することができる。 (5. 2. 3)

④継手及び定着

鉄筋の継手方法 (5. 3. 4)
※径 D 19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手
○重ね継手
・柱、はり主筋のかさね継手長さ（ ）
定着
※表5. 3. 4による。ただし、設計図書にて別記のあるものは設計図書による。
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下記による。 (5. 3. 5)

| 施工箇所等 | 最小かぶり厚さ (mm) |
|-------|--------------|
|-------|--------------|

5 耐久上不利な箇所等の鉄筋のかぶり厚

6 各部配筋

各部配筋参考図 1 節[基礎及び基礎梁の配筋]から 7 節[梁貫通孔及びその他の配筋]に準じる (5. 3. 7)

7 杭頭の補強方法

・ A 形 ・ B 形 ※図 示 (別図1. 1)

8 帯筋

帯筋の形状 (別図2. 2)
・ H 形 ・ W－I 形 ※ S P 形（スパイラル筋） ・ 丸 形

9 ハンチの傾斜

・ハンチの傾斜（※ 1：4 ・ ） (別図3. 1)

10 壁開口部補強の種別

一般型（ ・ A 形 ※ B 形 ・ 図示 ） (別図4. 2)
耐震壁（ ※図示 ）

11 はり貫通孔の補強

補強形式 ・ H 形 ・ M 形 ・ MH形 ・ 図 示（別図7. 1) (表7. 1～3)
・既製型（建設技術評価規定において評価を取得したもの又は、（財）日本建築センターの評価を取得した製品）

12 機械吊上げ用フック

13 圧接完了後の検査

検査方法 ・引張試験 ※超音波探傷試験 (5. 4. 3) (5. 4. 10)

6章コンクリート工事

①コンクリートの種類

種別
※ I 類 ・ II 類 (6. 2. 1) (6. 4. 1) (6. 4. 3) (表6. 2. 1)

普通コンクリートの気乾単位容積質量 ・ 2.1t/m³を超え2.5t/m³以下 ・ (6. 2. 3)

仕上りの平たんさ種別 ・ a 種 ・ b 種 ○ c 種 (6. 2. 5) (表6. 2. 5)

②設計基準強度

普通コンクリート (6. 2. 2)

| 設計基準強度 F c (N/mm²) | 施工箇所 |
|---------------------|------------------|
| ⊗ 21 | 2F便所 |
| ○ 18 | 1F便所、玄関、廊下、北門、外構 |

③セメントの種類

※普通ポルトランドセメント又は混合セメントの A 種 (6. 3. 1) (6. 13. 2) (表6. 3. 1)
・高炉セメント B 種 ・フライアッシュセメント B 種
・早強ポルトランドセメント ・普通エコセメント

④骨材の種類

アルカリシリカ反応による区分 ※ A (6. 3. 1) (6. 5. 4)
フェロニッケルスラグ細骨材等 ※使用しない ・使用（部位： ）

四日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士 登録 第 号

四日市市諏訪町 1 番 5 号

工事名

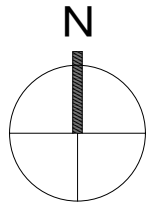
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|---------|-------------|----|---------|
| R7年 11月 | 特記仕様書（改修 5） | — | A-005 / |

令和7年11月版

| | | | | | | | |
|----------|--|---|--|------------|---|---|---|
| 6 調査管理強度 | 構造体強度補正值（S） (6.3.2) (表6.3.2) (6.12.2) (普通ポルトランドセメント) | | | 個人情報取扱注意事項 | 個人情報の取り扱いに関する事項 (基本事項) 第1 この契約による工事の施工者（以下「乙」という。）は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。 (施工者の義務) 第2 乙及びこの契約による工事に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該工事を施事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号。以下「法」という。）67条に規定する義務を負う。 2 乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。 (秘密の保持) 第3 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。 2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じなければならない。 3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。 (適正な管理) 第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。 2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。 3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。 4 四日市市（以下「甲」という。）は、必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に関し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を実地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。 (収集の制限) 第5 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。 (再提供の禁止) 第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。 2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。 3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。 (複写、複製の禁止) 第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」という）を複写し、又は複製してはならない。 (持ち出しの禁止) 第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。 2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。 3 前項の場合において、乙は、資料等に施錠又は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。 (資料等の返還) 第9 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返還、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄、又は消去する場合を除く。 2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。 (1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断 (2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕 3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。 4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。 (研修・教育の実施) 第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。 (苦情の処理) 第11 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。 (定期報告及び事故発生時における報告) 第12 乙は、甲から個人情報の取扱の状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。 2 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。 (監査及び検査) 第13 甲は、この契約による業務に係る個人情報の取り扱いについて、この契約の規定に基づき必要な措置が講じられていることを検証および確認するため、乙及び第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による業務を受託し、又は請け負った第三者に対して、監査又は検査を行うことができる。 | 2 甲は、前項の目的を達するため、乙に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の処理に関して必要な指示をすることができる。 (契約解除及び損害賠償) 第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。 | |
| | ⑦型枠 | 外部に面するコンクリート打ち放し仕上の打増し ・20 ※図示 (6.8.1) 打ち継ぎ目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.6.4) (9.7.3) ひび割れ誘発目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.8.1) (9.7.3) せき板の種類 ※厚さ 12mm ・ (6.8.2) ※下記のいずれかとする。 (1)「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品 (2)「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB－C (3)床型枠用鋼製デッキプレート 打ち放し仕上の種別 (6.2.5) (表6.2.4) | | | | 暴力団等不当介入に関する事項 障害者差別解消に関する事項 | 1. 契約の解除 四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成20年四日市市告示第28号）第3条又は第4条の規定により、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止措置を受けたときは、契約を解除することがある。 2. 暴力団等による不当介入を受けたときの義務 (1) 不当介入には、断固拒否するとともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注所属へ報告し、警察への捜査協力を行うこと。 (2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務発注所属と協議を行うこと。 (3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止等の措置を講ずる。 |
| | ⑧フレッシュコンクリート 試験・強度試験 | (6.9.2) (6.9.3) (表6.9.1) (表6.9.2) ※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m ³ 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。 20～50m ³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 50m ³ 以上は 標仕6.9.3(1) による。 | | | | 障害者差別解消に関する事項 | 1. 対応要領に沿った対応 (1) この契約による事務・事業の実施（以下「本業務」という。）の請負（委託）を受けた者（以下「受注者（受託者）」という。）は、本業務を履行するに当たり、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号。以下「法」という。）に定めるもののほか、障害を理由とする差別の解消の推進に関する四日市市職員対応要領（平成29年2月28日策定。以下「対応要領」という。）に準じて、「障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止」及び「社会的障壁の除去のための合理的な配慮の提供」等、障害者に対する適切な対応を行うものとする。 (2) (1)に規定する適切な対応を行うに当たっては、対応要領に示されている障害種別の特性について十分に留意するものとする。 |
| | 9 軽量コンクリートの種別 | 設計基準強度 Fc (N/mm ²) ・18 ・21 ・ (6.10.2) (表6.10.1) 種別 ※1種 ・2種 施工場所() 気乾単位容積重量 (t/m ³) (※1.8～2.1t/m ³ 程度 ・) | | | | | 2. 対応指針に沿った対応 上記1に定めるもののほか、受注者（受託者）は、本業務を履行するに当たり、本業務に係る対応指針（法第11条の規定により主務大臣が定める指針をいう。）に則り、障害者に対して適切な対応を行うよう努めなければならない。 |
| | 10 マスコンクリート | ・適用箇所() (6.13.1) セメントの種類 ※高炉セメントB種 (6.13.2) スランプ ※15cm (6.13.2) | | | | | |
| | ⑪無筋コンクリート | 材料・品質 (6.14.2) (6.14.3) 粗骨材の最大寸法(mm) (捨コンクリート及び防水押えコンクリートの場合 ※25 ・) | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| | | | | |
|----------------|----------------------|------------|----|---------|
| 四日市市都市整備部営繕工務課 | 工事名 | | | |
| | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| | R7年 11月 | 特記仕様書（改修6） | — | A-006 / |
| | 令和7年11月版 | | | |



今回改修建物

付近見取図 S=1/2500

施工可能期間

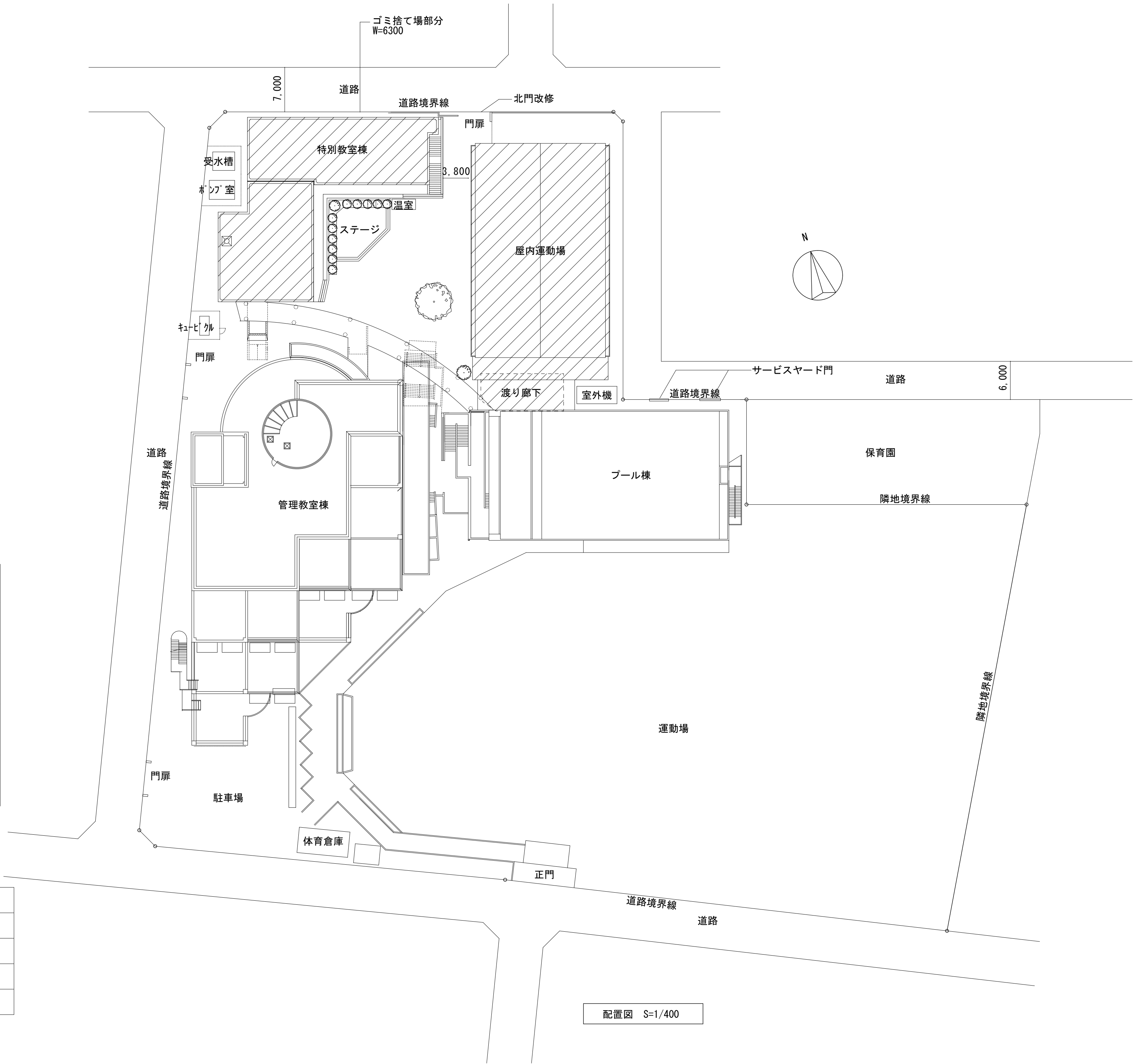
| 修繕内容 建物 | 防水改修 | 外壁改修 | 内部改修 | その他改修 |
|------------|----------------|--|---|-------------|
| 特別教室棟※1 | R8/9/6～R9/2/11 | 北面・西面 R8/9/6～R9/2/11 南面・東面 R8/11/22～R9/2/11 | 1階 R8/10/6～R9/2/11 2階 R8/11/22～R9/2/11 | |
| 屋内運動場 | — | 北面・西面 R8/5/7～7/28 南面・東面 R8/5/7～9/3 | R8/6/1～9/3 | |
| 渡り廊下 | | | | R8/6/1～9/3 |
| 北門 | | | | R8/5/7～7/28 |

※足場解体までの期間を含める

※1. 特別教室棟1 Fは9月5日、2 Fは11月21日まで学校側が使用します。

| 特記事項 |
|---|
| ※現場の作業については、施設利用者等の安全に留意すること。 ※大型車両の出入り時は、必要に応じて誘導員等を配置し、歩行者等の安全確保に努めること。 ※車両出入り時間については、学校関係者及び監督職員と協議を行うこと。 ※資機材の搬出入は第三者の安全に留意して、災害及び事故の防止に努めること。 ※工事用作業ヤード及び搬入経路については、工事完了後に整地を行うこと。 ※工事期間中の足場周囲は、第三者が足場を利用できないよう、 全てガードフェンスにて安全対策を行うこと。（仮囲い内の足場は除く） ※工事ヤード内のインターロッキングについて、仮設計画図のとおり敷鉄板養生を行うこと。また、敷鉄板以外の部分についても適切に養生の上使用すること。 ※道路付近の樹木撤去時は、児童の登下校時には行わないこと。 また、学校に周知のうえ、必要に応じ誘導員を配置し、安全対策を行うこと。 ※特別教室棟南側東側外壁は、校舎の上、受注者の責任において安全対策を行い、 学校運営に支障のない作業内容に限定すれば、指定期間前からの施工可能となる場合があります。 ※下記の日程については、地域行事のため休工期間とする R8/7/30～8/3（予定） R8/10/1～10/5（予定） ※事前使用については、工事担当確認後、事前使用開始とする。 |

| 事前使用開始日 | |
|---------|---------|
| 建物 | 開始日 |
| 特別教室棟 | R9/2/12 |
| 屋内運動場 | R8/9/4 |
| 渡り廊下 | R8/9/4 |
| 北門 | R8/7/29 |



※図面に記載の縮尺はA-1版で出力した場合の縮尺とする（共通）

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工 事 名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|-----------|-------|-------|
| R 7 年 9 月 | 付近見取図・配置図 | 1/400 | A-007 |
| | | | / |

| 外部仕上表 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--|----|--|--------------------|---|--|---------|-------|-------|------------------|------------------------------------|--------------|---|---------------------|------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|--|
| 棟名 | | 場所 | 材質・仕上（改修前） | | 材質・仕上(改修後) | | 備考 | 棟名 | | 場所 | 材質・仕上(改修前) | | 材質・仕上(改修後) | | | | | |
| 特別教室棟 | | 屋上 | 平場 | アスファルト露出防水 | | 水洗い＋改質アスファルトシート防水(ASI-T1) 断熱材t=35 新設 | | | 特別教室棟 | 樋 | 硬質塩ビ製 VP100φ（飾り樹、掴み金物共） 撤去 | | 硬質カー塩ビ製 VP100φ（SUS製掴み金物共） 新設 飾り樹：角型100φ用 新設 | | | | | |
| | | | 立上り | アスファルト露出防水 撤去 | | ケレン清掃＋ポリマーセメント（仮防水）＋改質アスファルトシート防水(AS-T1) 新設 | | | | | 新設 | 小庇（玄関） | 平場・立上り | 防水モルタル金ゴテ シート防水のみ撤去 | | 水洗い＋ポリマーセメント＋ウレタンゴム系塗膜防水(X-2) 新設 | | |
| | | | 笠木 | | | | | | | | | | 新設 | 軒裏 | コンクリート打放し アクリルシリコン吹付 | | 水洗い＋ポリマーセメント＋ウレタンゴム系塗膜防水(X-2) 新設 | |
| | | | 軒裏 | | | | | | | | | | | ルーフドレン | 横引きφ75用 撤去 | | 銅製改修用横型ドレン φ75用 新設 ※落下防止付き7&ミドレンキャップ付 | |
| | | | 笠木 | 防水モルタル金ゴテ | | ケレン清掃＋ポリマーセメント（仮防水）＋改質アスファルトシート防水(AS-T1) 新設 | | | | 新設 | 屋外階段 バルコニー | | 平場 | モルタル金ゴテ | | 水洗い | | |
| | | | ルーフドレン | 縦型鉄鍍製 100φ用 6箇所 撤去 | | 銅製改修用縦型ドレン φ100用 6箇所 新設 ※落下防止付き7&ミドレンキャップ付き | | | | | | 見付 | コンクリート打放し アクリルシリコン吹付 | | 水洗い＋防水形外壁塗材E（ローラー塗） 新設 | | | |
| | | | 屋上点検口 | 既製品 銅製 550φ 撤去 | | SUS製 新設 | | | | | | 軒裏 | コンクリート打放し アクリルシリコン吹付 | | 水洗い＋NAD塗替 新設 | | | |
| | | 軒裏 | コンクリート打放し アクリルシリコン吹付 | | 水洗い＋NAD塗替 | | | 手摺 | | SUS製手摺 銅製手摺子 | | 水洗い DP塗装 | | | | | | |
| | | 外壁 | 壁部：コンクリート打放し アクリルシリコン吹付 柱部：モルタル下地 アクリルシリコン吹付 バルコニー見付部：コンクリート打放し アクリルシリコン吹付 | | 壁部：水洗い＋防水形外壁塗材E（ローラー塗） 新設 柱部：水洗い＋防水形外壁塗材E（ローラー塗） 新設 バルコニー見付部：水洗い＋防水形外壁塗材E（ローラー塗） 新設 目地シーリング：PU-2 増打ち | | 2色分けとする | 階段下物入 | | スチール製スラット 撤去 | | スチール製スラット 新設 | | | | | | |
| | | | 巾木 | モルタル金ゴテ | | 水洗い | | | | 外部建具 (7&ミサッシ) | 建具周囲、ガラス押え(両面)、7&ミバネル(両面)：シーリング 撤去 | | 建具周囲：シーリング打替え MS-2 ガラス押え、7&ミバネル：シーリング打替え（両面）SR-1 | | | | | |

| 内部仕上表 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|----|-----------------------|-----|-----------------------------------|--|----------------|--|-------------------|------------------|---|-------------|--|-----------------|-----------------|--|--|
| 棟名 | 階数 | 室名 | | 床 | | 巾木 | | | 壁 | | 天井 | | | | 備考 | |
| | | | | 下地 (仕上いふ) | 仕上 | 下地 | 巾木 | 巾木高 | 下地 | 仕上 | 下地 | 仕上 | 天井高 | 天井廻縁 | | |
| 特別教室棟 | 1 | 玄関 | 改修前 | M (-100) M (±0) M (-100～±0) | 150角タイル 一部撤去 ビニル床タイルt=2.0 撤去 スロープ：ウレタン系塗床+土間コンクリート 撤去 スロープ 拡張部：土間コンクリート 撤去 | M | 御影石 ひのき小巾板 OSCL ステンルス巾木 撤去 木製 SOP | 100 830 100 | M M | モルタル金ゴテ AEP 柱型：モルタル金ゴテ AEP | LGS | PBt=9捨貼 石綿吸音板t=12 建具撤去部：一部仕上撤去 | 2,085 ～2,185 | 塩ビ製 | 南出入口：両開き戸【撤】 南出入口：ステンル製玄関マット【撤】 下足入れ【撤】 | |
| | | | 改修後 | M (-100) M (±0) M (-100～±0) | 150角タイル 一部新設 ポリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0新設 スロープ：土間コンクリート+ウレタン系塗床(防滑仕上)新設 | M | 既設のまま CL塗替 ステンルス巾木 新設 SOP塗替 | 100 830 100 | M M | EP-G塗替 柱型：EP-G塗替 | LGS | EP塗 建具新設部：PBt=9.5捨貼、岩綿吸音板t=12 新設 | 2,085 ～2,185 | 既設のまま (一部新設) | 南出入口：引き戸【新】・東出入口：開き戸【改】 南出入口：ステンル製玄関マット【新】 南出入口：SUS製外部手摺【新】 下足入れ【新】 | |
| | | 展示室 | 改修前 | M (±0) | 鋼製間仕切壁廻り：モルタル下地 撤去 ＋ニードルパンチカーペット取外し 木製間仕切壁廻り：モルタル下地 撤去 ＋ニードルパンチカーペット取外し | M W | 木製 SOP 木製 SOP 一部撤去 | 100 100 | M M W M | 壁：モルタル金ゴテ AEP 有孔合板(目透貼)t=5.5 合板t=4.0 ビニルクロス貼 前面：コンパネt=12 ビニルクロス貼 背面：コンパネt=12 ビニルクロス貼 撤去 柱型：有孔合板(目透貼)t=5.5 合板t=4.0 ビニルクロス貼 | LGS 一部撤去 | 化粧PBt=9 一部撤去 | 3,050 | 木製 | 鋼製間仕切壁【撤】 ビンチャーレール【取】 室名札【撤】 木製間仕切壁【撤】 カーテンレール【撤】（廊下側のみ） | |
| | | | 改修後 | M (±0) | 鋼製間仕切壁廻り：モルタル下地＋ニードルパンチカーペット復旧 新設間仕切壁廻り：モルタル下地＋ニードルパンチカーペット復旧 | M W | 既設のまま 一部 木製 SOP 新設 | 100 100 | M W | 既設のまま 114条区画壁(LGS100下地 強化PBt12.5+12.5両面貼) ＋ ビニルクロス貼 新設 | LGS 一部新設 | 既設のまま 一部化粧PBt=9.5新設 | 3,050 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】 ビンチャーレール【復】 室名札【新】 114条区画壁【新】 | |
| | | 和室(12畳) (1)(2) | 改修前 | W (+150) (撤去) | 畳敷t55、根太40x45@450、大引90x45@900 撤去 縁甲板t15、根太40x45@450、大引90x45@900 撤去 床間：床地板ケヤキ、コンパネt=12、 根太40x45@450、大引90x45@900 撤去 | W(撤去) W(撤去) | 畳寄せ 撤去 雑巾摺 撤去 | — | W(撤去) M W | PBt=12.5 ビニルクロス貼 撤去 縁側腰壁：PBt=12.5 ビニルクロス貼 撤去 床間：PBt=12.5 ビニルクロス貼 撤去 | LGS(撤去) | 化粧PBt=9(杉柾目) 撤去 | 2,500 | 木製 撤去 | 鋼製間仕切壁【撤】 流し台・吊り戸棚【撤】 室名札【撤】 | |
| | | | 路込 | M (±0) | ビニル床タイルt=2.0 撤去 | W(撤去) M | 木製 CL 撤去 木製 CL 撤去 | 150 | W(撤去) M | PBt=12.5 ビニルクロス貼 撤去 柱型：PBt=12.5 ビニルクロス貼 撤去 | LGS(撤去) | 化粧PBt=9(杉柾目) 撤去 | 2,800 | 木製 撤去 | カーテン（レール共）【撤】 カーテンBOX【撤】 | |
| | | 押入・物入 | | W (+150) (撤去) | 合板t=9.0（木床組） 撤去 | W(撤去) | 雑巾摺 撤去 | — | W(撤去) W | 合板t=4.0 撤去 合板t=4.0 撤去 | LGS(撤去) | 合板t=4.0 撤去 | 2,400 | 木製 撤去 | 中段【撤】 | |
| | | コミュニティ室2 (改修前：和室) | 改修後 | M (±0) | ポリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0新設 | M (一部新設) | ビニル巾木 新設 | 100 | M W M | PBt=12.5 ビニルクロス貼 新設 前面：PBt=12.5 ビニルクロス貼 新設 柱型：PBt=12.5 ビニルクロス貼 新設 | LGS(新設) | 化粧PBt=9.5 新設 梁型：既設モルタルの上、EP-G塗替 中間梁型：LGS下地 PBt=12.5+12.5 EP 新設 | 3,050 | 塩ビ製 新設 | 鋼製間仕切壁【新】・カーテン（レール共）【新】 スライディングウォール【新】・カーテンBOX【新】 室名札【新】 | |
| | | 更衣室（男） | 改修前 | M (±0) M (+100) | 鋼製間仕切壁廻り：ビニル床タイルt=2.0 撤去 鋼製間仕切壁廻り：根太45×45@300、大引き45×90@900 合板下地t=12+ビニル床タイルt=2.0 撤去 | M LGS | 木製 SOP 木製 SOP 鋼製間仕切壁部：木製SOP撤去 | 100 100 | M LGS | 合板(目透貼)t=5.5 SOP 合板(目透貼)t=5.5 SOP | LGS M | 化粧PBt=9 一部撤去 梁型：モルタル金ゴテ AEP | 2,800 | 木製 | 鋼製間仕切壁【撤】 室名札【撤】 | |
| | | 多目的室3 (改修前：更衣室（男）) | 改修後 | M (±0) M (+100) | 鋼製間仕切壁廻り：長尺塩ビシートt=0.2 新設 鋼製間仕切壁廻り：下地仕上げ復旧 | M LGS | 既設のまま 鋼製間仕切壁部：ビニル巾木新設 | 100 100 | M LGS | 既設のまま | LGS M | 既設のまま 一部化粧PBt=9.5新設 | 2,800 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】 室名札【新】 | |
| | | 更衣室（女） | 改修前 | M (±0) M (+100) | 鋼製間仕切壁廻り：モルタル下地+ビニル床タイルt=2.0 撤去 | M LGS | 木製 SOP 木製 SOP | 100 100 | M LGS | 合板(目透貼)t=5.5 SOP 合板(目透貼)t=5.5 SOP | LGS M | 化粧PBt=9 梁型：モルタル金ゴテ AEP | 2,800 | 木製 | 鋼製間仕切壁【撤】 室名札【撤】 | |
| | | 多目的室2 (改修前：更衣室（女）) | 改修後 | M (±0) | 鋼製間仕切壁廻り：モルタル下地+ビニル床タイルt=2 新設 | M LGS | 既設のまま | 100 100 | M LGS | 既設のまま | LGS M | 既設のまま | 2,800 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】 室名札【新】 | |
| | | 倉庫 | 改修前 | M (±0) | 鋼製間仕切壁廻り：モルタル下地+フローリングフロアt=15 OSW 撤去 | M | 木製 SOP | 100 | LGS M M | 合板(目透貼)t=5.5 SOP 合板(目透貼)t=5.5 SOP 柱型：モルタル金ゴテ AEP | LGS M | 化粧PBt=9 梁型：モルタル金ゴテ AEP | 3,050 | 木製 | 鋼製間仕切壁【撤】 カーテンレール（廊下側）【撤】 室名札【撤】 | |
| | | 多目的室1 (改修前：倉庫) | 改修後 | M (±0) | 鋼製間仕切壁廻り：モルタル下地 +フローリングフロアt=15(塗装品) 新設 | M | 既設のまま | 100 | LGS M | 既設のまま | LGS M | 既設のまま | 3,050 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】 室名札【新】 | |
| | | 湯沸室 | 改修前 | M (±0) | ビニル床タイルt=2.0 撤去 | M | 木製 SOP | 100 | LGS M M | PBt=9.5+化粧合板t=6.0 AEP 一部撤去 モルタル金ゴテ AEP 柱型：モルタル金ゴテ AEP | LGS M | PBt=9捨貼 岩綿吸音板t=12 梁型：モルタル金ゴテ AEP | 3,050 | 木製 | グライント【撤】 流し台・吊り戸棚【撤】 出入口：片開き戸【撤】 | |
| | | | 改修後 | M (±0) | ポリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0新設 | M | SOP塗替 | 100 | LGS M M | PBt=9.5+化粧合板t=6.0 NAD塗装 新設 NAD塗替 柱型：NAD塗替 | LGS M | NAD塗装 梁型：NAD塗装 | 3,050 | SOP塗替 | グライント【新】 流し台【新】 出入口：片開き戸【新】 | |

アスベスト含有材を示す（外壁は下地調整材に含有、アスファルト 防水はローフィング類に含有）
（モルタル金ゴテ AEPは下地調整材に含有）

- ・特記無き限り防水改修範囲は施工前に水洗いを行うこと（ケレン部除く）
- ・特記無き限り外壁目地はシーリング打替えとする PU-2
- ・カーテンは、家具上までとし、引き分けとする。

| | | | | |
|----|----|--------|---------|--------------------------------|
| 凡例 | M | モルタル | CB | コンクリートブロック |
| | C | コンクリート | LGS | 軽量鉄骨 |
| | W | 木 | 乾式二重床下地 | 鋼製束＋パーティクルボードt=20＋構造用合板I 類t=12 |
| | PB | 石膏ボード | 化粧PB | 化粧石膏ボード |

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|---------------------------|----|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 外部仕上表・内部仕上表（1） | — | A-008 / |

| 内部仕上表 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|----------------------------------|----------------------------|--|---|-----------------------------|--|-------------|--|--|---|--|--------|---|---|----|
| 棟名 | 階数 | 室名 | | 床 | | | 巾木 | | | 壁 | | | 天井 | | | 備考 |
| | | | | 下地 (仕上レベル) | 仕上 | 下地 | 巾木 | 巾木高 | 下地 | 仕上 | 下地 | 仕上 | 天井高 | 天井廻縁 | | |
| 特別教室棟 | 1 | コミュニケーション室 | 改修前 | M (±0) | フローリングフロット=15 撤去 タイルカーペット敷 撤去 | M | 木製 SOP | 100 | M M | 合板(目透貼)t=5.5 SOP 柱型:モルタル金ゴテ AEP | LGS M W 撤去 | PBt=9捨貼 岩綿吸音板t=12 (一部撤去) 梁型:モルタル金ゴテ AEP 中間梁型:PBt=12.5 AEP 撤去 | 3,050 | 塩ビ製 | 鋼製間仕切壁【撤】・ブラインド【撤】・掃除用具入れ【撤】 スクリーン・図掛けフック【撤】 カーテン(レール共)【撤】(廊下側)・室名札【撤】 | |
| | | コミュニケーション室 1 (改修前:コミュニケーション室) | 改修後 | M (±0) | セラベリング+長尺塩ビシート=2.0 新設 ホリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0 新設 | M | SOP塗替 | 100 | M M | SOP塗替 柱型:EP-G塗替 | LGS M LGS 新設 | EP塗 一部PB=9.5+岩綿吸音板=12 新設 梁型:既設モルタル+EP-G塗替 中間梁型:FRF=12.5+12.5 EP 新設 | 3,050 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】・室名札【新】 ブラインド【新】・掃除用具入れ【新】・スライディングウォール【新】 上下式ワイトボード【改】・揭示板【改】・揭示クロス【改】 | |
| | | 男子便所・女子便所 | 改修前 | M (-50) | 25角磁器質タイル+土間コンクリート=120+砕石t=120 撤去 | — | — | — | M M | 上部:モルタル金ゴテ AEP 腰部:100角磁器質タイル | LGS 撤去 | 化粧PBt=9 撤去 | 2,500 | 木製 | トイレブース【撤】・ビクトサイン【撤】 | |
| | | | 改修後 | M (±0) | ※2の上 防汚防滑長尺塩ビシート=2.0 新設 | 化粧タイル | ビニル巾木 新設 | 100 | M M | 上部:EP-G塗替 腰部:化粧タイル板t=6.0 (接着貼り) 新設 (7&シヨウ共) | LGS 新設 | 化粧PBt=9.5 新設 | 2,450 | SOP塗り替え | トイレブース【新】・ビクトサイン【新】 | |
| | 2 | 心の教室 相談室 | 改修前 | M (±0) | ビニル床タイルt=2.0 撤去 | M | 木製 SOP 木間仕切壁撤去:木製SOP撤去 | 100 | M M | 合板(目透貼)t=5.5 SOP 柱型:モルタル金ゴテ AEP 木間仕切壁撤去 | LGS 一部撤去 M | 化粧PBt=9 (一部撤去) 梁型:モルタル金ゴテ AEP | 3,050 | 塩ビ製 | 鋼製間仕切壁【撤】・室名札【撤】 カーテン(レール共)【撤】・黒板【撤】 掃除用具入れ【撤】・棚【撤】・鏡【撤】 木間仕切壁(北側)【撤】 | |
| | | 相談室 (改修前: 心の教室・相談室) | 改修後 | M (±0) | ホリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0 新設 | M | SOP塗替 一部木製SOP新設 | 100 | M M | SOP塗替 一部合板(目透貼)t=5.5 SOP新設 柱型:EP-G塗替 | LGS 一部新設 M | 一部化粧PB=9.5新設 梁型:EP-G塗替 間仕切取付梁型:FRF=12.5+12.5 EP 新設 | 3,050 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】・室名札【新】 カーテン(レール共)【新】 掃除用具入れ【新】・可動間仕切壁【新】 黒板【改】 | |
| | | 第二音楽室 | 改修前 | M (±0) | タイルカーペット=7.0 撤去 | W M | 木製 SOP 木製 SOP 壁撤去部:木製SOP撤去 | 100 100 | W M M M | 有孔ラワン合板(目透貼)t=5.5(寒冷紗裏貼) グラスウールt=25 SOP モルタル金ゴテ AEP 柱型:モルタル金ゴテ AEP 木間仕切壁撤去 | LGS 一部撤去 M | PBt=9捨貼 岩綿吸音板t=12 梁型:モルタル金ゴテ AEP 中間梁型:FR=12.5 AEP | 3,050 | 塩ビ製 | 鋼製間仕切壁【撤】・室名札【撤】 暗幕・カーテン(レール共)【撤】・掃除用具入れ【撤】 スクリーン・図掛けフック【撤】・靴箱【撤】 木間仕切壁(南側)【撤】 | |
| | | 第2音楽室 (改修前:第二音楽室) | 改修後 | M (±0) | ホリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0 新設 | W M | 木製 SOP 新設 木製 SOP 新設 壁撤去部:木製SOP新設 | 100 100 | W M M | SOP塗替 EP-G塗替 柱型:EP-G塗替 | LGS 一部新設 M | 一部PB=9.5捨貼 岩綿吸音板=12新設 梁型:EP-G塗替 中間梁型:EP塗り替え | 3,050 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】・室名札【新】 暗幕・カーテン(レール共)【新】・掃除用具入れ【新】 スライディングウォール【新】 黒板【改】・揭示板【改】・揭示クロス【改】 | |
| | | 教材室 | 改修前 | M (±0) | 鋼製間仕切壁廻り:モルタル下地+ビニル床タイルt=2.0 撤去 | M | 木製 SOP | 100 | M M | 合板(目透貼)t=5.5 SOP 柱型:モルタル金ゴテ AEP | LGS | 化粧PBt=9 | 2,800 | 塩ビ製 | 鋼製間仕切壁【撤】 室名札【撤】 | |
| | | | 改修後 | M (±0) | モルタル下地+長尺塩ビシート=2.0 新設 | M | 既設のまま | 100 | M | 既設のまま | LGS | 既設のまま | 2,800 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】 室名札【新】 | |
| | | 音楽準備室 | 改修前 | W (+200) (撤去) | モルタル下地+ビニル床タイルt=2.0 撤去 木床組:大引90×75@900、根太45×45@300 +合板t=12+ビニル床タイルt=2.0 撤去 | M | 木製 SOP 撤去 | 100 | M M | 合板(目透貼)t=5.5 SOP 柱型:モルタル金ゴテ AEP | LGS M | 化粧PBt=9 梁型:モルタル金ゴテ AEP | 2,500 | 木製 | 鋼製間仕切壁【撤】・カーテン(レール共)【撤】・室名札【撤】 第一音楽室への出入口:片引き戸【撤】 棚【撤】 | |
| | | 改修後 | M (±0) | ホリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0 新設 木床組:根太45×45@300+構造用合板t=12 +長尺塩ビシート=0.2 新設 | M | 木製 SOP 新設 | 100 | M | 既設のまま | LGS M | 既設のまま | 2,500 | 既設のまま | 鋼製間仕切壁【新】・室名札【新】 カーテン(レール共)【新】・棚【新】 第一音楽室への出入口:片引き戸【新】 | | |
| | 第一音楽室 | 改修前 | M (±0) W (+200) (撤去) | フローリングフロット=15 OSW モルタル下地+フローリングフロット=15 OSW 一部撤去 ステージ:大引90×75@900+根太45×45@300 +合板t=12+ビニル床タイル 撤去 | W | 木製 SOP ステージ:木製 SOP 撤去 | 100 | W W | 有孔ラワン合板(目透貼)t=5.5(寒冷紗裏貼) グラスウールt=25 SOP 一部撤去 柱型:有孔ラワン合板(目透貼)t=5.5(寒冷紗裏貼) グラスウールt=25 SOP 一部撤去 | LGS 撤去 一部残し | システム天井 撤去 PBt=9+岩綿吸音板t=12 撤去 ※側天井下地残し | 2,800～ 3,200 | 木製 撤去 | 鋼製間仕切壁【撤】 カーテン(レール共)【撤】・掃除用具入れ【撤】 スクリーン・図掛けフック・テレビ台【撤】 音楽室用スピーカー棚【撤】・鏡【撤】・室名札【撤】 | | |
| | | 改修後 | M (±0) M (±0) | 既設床研磨後、PU塗替(3回塗) モルタル下地+フローリングフロット=15 (無塗装)+UC塗装(3回塗) ステージあと:セラベリング+フローリングフロット=15(無塗装) +UC塗装(3回塗) | W W | SOP塗替 ステージ:木製 SOP 新設 | 100 100 | W W W | SOP塗替 有孔ラワン合板(目透貼)t=5.5(寒冷紗裏貼) グラスウールt=25 SOP 一部新設 柱型:有孔ラワン合板(目透貼)t=5.5(寒冷紗裏貼) グラスウールt=25 SOP 一部新設 | LGS 新設 既設LGS M LGS 新設 | PBt=9.5+岩綿吸音板t=12 新設 側天井:PBt=9.5+岩綿吸音板t=12 新設 梁型:FR=9.5 EP 新設 | 3,050 2,800 | 塩ビ製 新設 | 鋼製間仕切壁【新】 暗幕・カーテン(レール共)【新】・掃除用具入れ【新】 鏡【新】・室名札【新】 黒板【改】・揭示板【改】・揭示クロス【改】 | | |
| | | 男子便所・女子便所 | 改修前 | M (-50) | 25角磁器質タイル 撤去 | — | — | — | M M | 上部:モルタル金ゴテ AEP 腰部:100角磁器質タイル | LGS 撤去 | 化粧PBt=9 | 2,500 | 木製 | 室名札【撤】・トイレブース【撤】・ビクトサイン【撤】 | |
| | | | 改修後 | M (±0) | 乾式二重床+パーティクルボードt=20+構造用合板I類t=12 +防汚防滑長尺塩ビシート=2.0 新設 和便器撤去部 スラブ新設※3 300X600 程度 | M | ビニル巾木 新設 | 100 | M M | 上部:化粧タイル板t=6.0 (接着貼り) 新設 腰部:化粧タイル板t=6.0 (接着貼り) 新設 (7&シヨウ共) | LGS 新設 | 化粧PBt=9.5 新設 | 2,450 | SOP塗替 | 室名札【新】・トイレブース【新】・ビクトサイン【新】 | |
| 共通 | 廊下 | 改修前 | M (±0) | ビニル床タイルt=2.0 撤去 手洗い部:25角磁器質タイル 撤去 +土間コンクリート 一部撤去 | M | 木製 SOP 手洗い部:100角タイル 撤去 | 100 | M M | モルタル金ゴテ AEP 手洗い部:100角タイル 撤去 PBt=12.5 AEP 一部撤去 | LGS 一部撤去 | 化粧PBt=9 一部撤去 | 2,800 | 木製 | SUS製手洗い【撤】 EXP-J【撤】・鏡【撤】(多目的トイレ前) | | |
| | | 改修後 | M (±0) | ホリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0 新設 手洗い部:土間コンクリート(一部新設)+モルタル金ゴテ +防滑長尺塩ビシート=2.0 (2色分け) 新設 | M | SOP塗替 手洗い部:モルタル補修+ステンレス貼 | 100 | M M | EP-G塗替 手洗い部:モルタル補修+ステンレス貼 PBt=12.5+EP-G塗 新設 | LGS LGS 新設 | EP塗 一部化粧PB=9.5新設 | 2,800 | SOP塗替 | SUS製手洗い【新】 EXP-J【新】 2階渡り廊下連結部シャッター【既】 | | |
| | 階段室 | 改修前 | M (±0) | ビニル床タイルt=2.0 撤去 | M | モルタル金ゴテ AEP | 100 | M M | モルタル金ゴテ AEP 柱型:モルタル金ゴテ AEP | C M | パネライ吹付 梁型:モルタル金ゴテ AEP | — | — | 外側手摺:二段手摺【既】 ノスリアップ【撤】 防火戸【撤】 | | |
| | | 改修後 | M (±0) | ホリマーセメントモルタル+長尺塩ビシート=2.0 (2色分け) 新設 | M | EP-G塗替 | 100 | M M | EP-G塗替 柱型:EP-G塗替 | C M | EP 塗 梁型:EP-G塗替 | — | — | 内側手摺:二段手摺【新】・外側手摺:二段手摺【既】 ノスリアップ【新】 防火戸【新】 | | |

| | | | | |
|----|----|--------|---------|-------------------------------|
| 凡例 | M | モルタル | CB | コンクリートブロック |
| | C | コンクリート | LGS | 軽量鉄骨 |
| | W | 木 | 乾式二重床下地 | 鋼製束+パーティクルボードt=20+構造用合板I類t=12 |
| | PB | 石膏ボード | 化粧PB | 化粧石膏ボード |

防汚防滑ビニル床シート 以下同等品とする。

- ・ローンシール工業(株):サニタリウム
- ・東リ株式会社:消臭トワレNW
- ・タキロンマテックス(株):ネオクリーン

新設木下地の胴縁間隔は下記によるものとする。

- ・せっこうボード @300程度
- ・それ以外 @450程度

アスベスト含有材を示す

(モルタル金ゴテ AEPは下地調整材に含有)

- ・塗装改修における下地調整は特記なき限りR種とする
- ・屋内の既設木部(額縁、見切等):下地調整+SOP塗替え
- ・階段室の防火戸は撤去、新設とする
- ・フローリング塗替え(PU塗装)仕様については下記に示す仕様とする。

1. 素地調整 ポリッシャーで3回研磨する
2. 下塗り 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し、乾燥養生する。
3. 中塗り 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し、乾燥養生する。
3. 上塗り 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し、乾燥養生する。

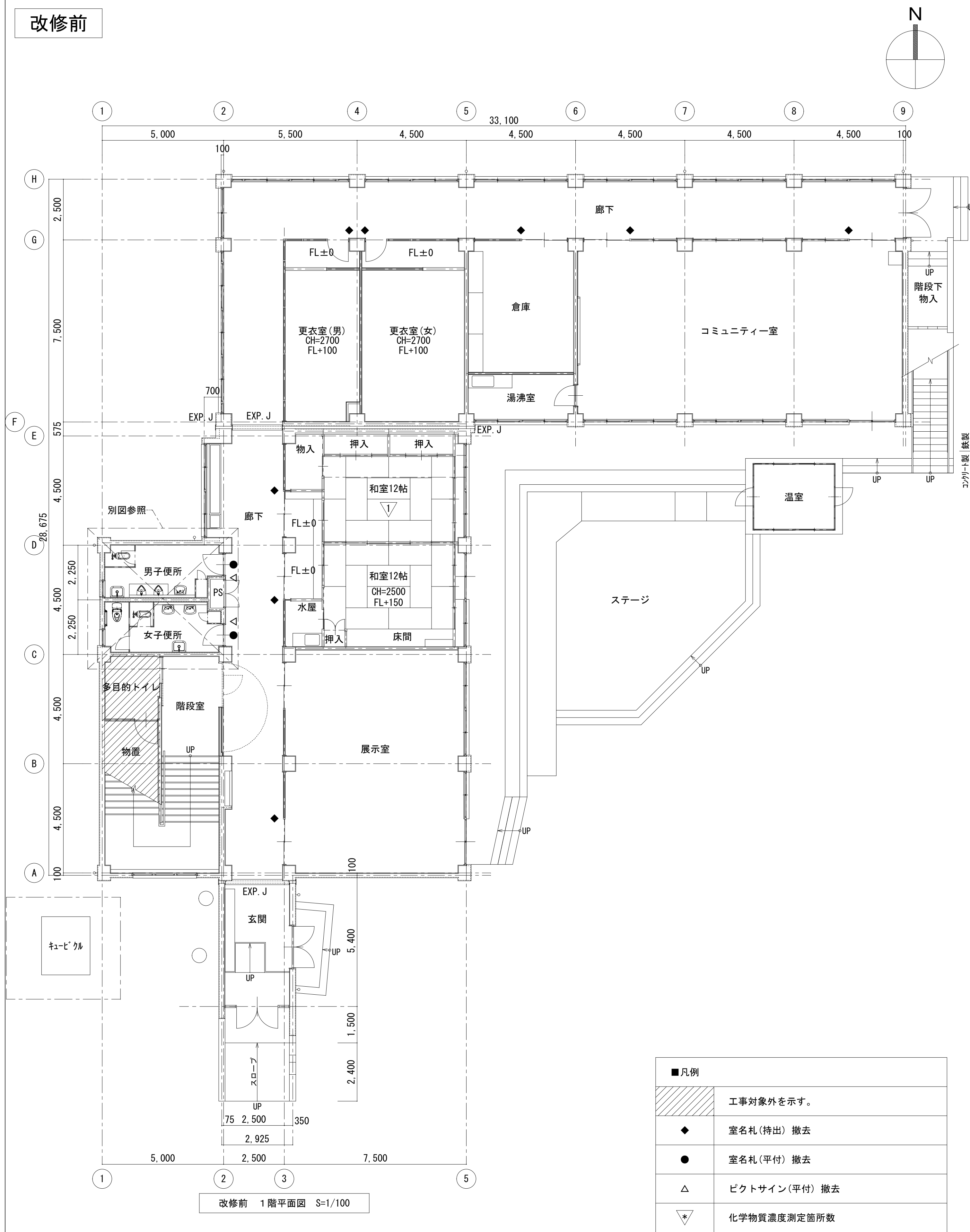
※1 耐火認定番号【FP060NP-0007】同等

※2 土間コンクリートt=120+ワイヤーメッシュφ6 150×150 直均仕上+
(端部差し筋アンカー-D10@300L400)+ポリエチレンフィルムt=0.15+砕石(RC40)t=200

※3 コンクリートt=120 強度:21N 新設
差し筋アンカー(金属抜き筋) 4-D10シングル スラブ筋(4-D10ダブル)
テーパー処理面:接着剤塗り (部分詳細図による)

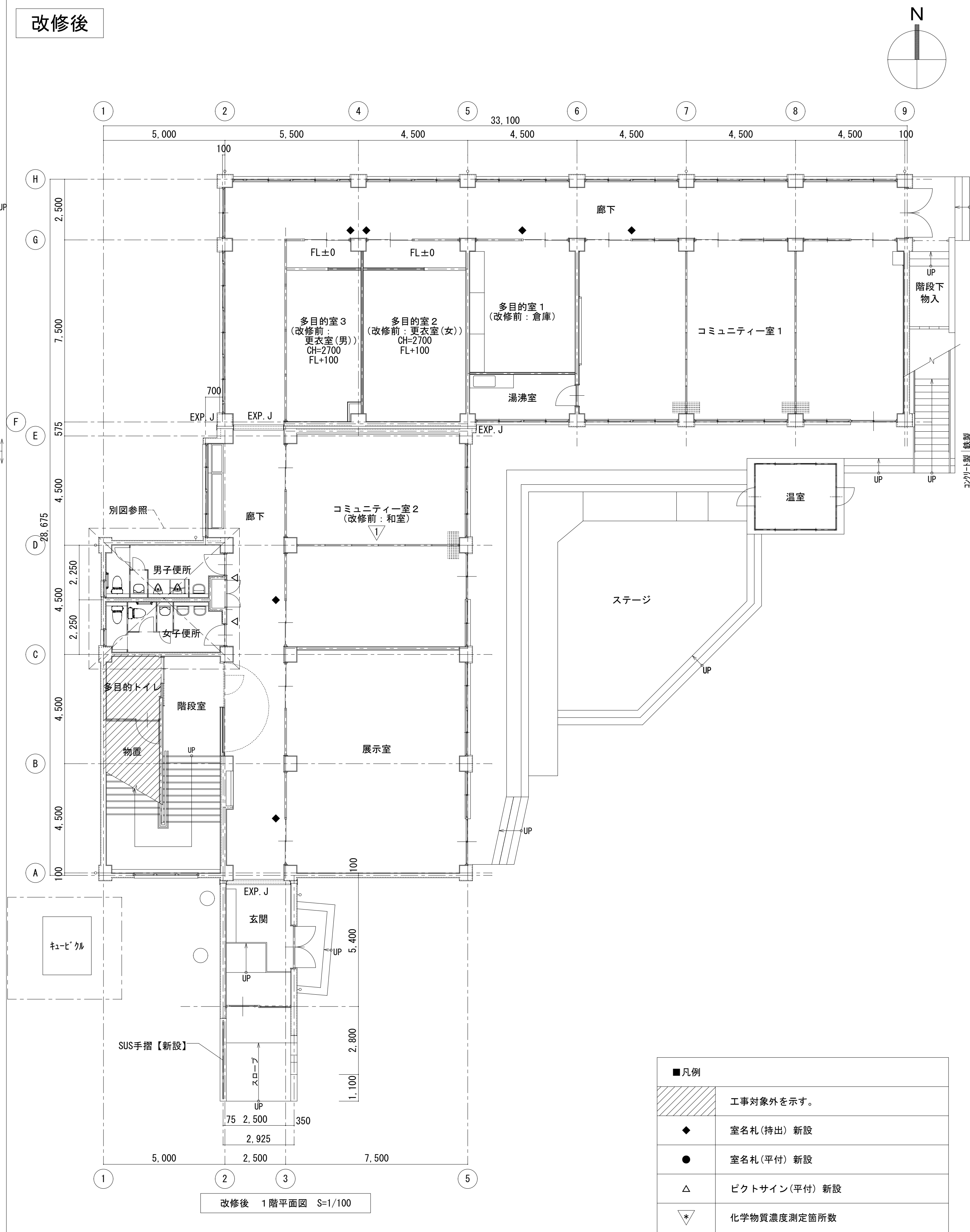
| 株式会社デザインボックス | | 工事名 | |
|--------------------------|--|----------------------|----------------------|
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | |
| | | 日付 | 図面名 |
| | | R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 内部仕上表 (2) |
| | | 縮尺 | 図面番号 |
| | | — | A-009 |
| | | | / |

改修前



改修前 1階平面図 S=1/100

改修後



改修後 1階平面図 S=1/100

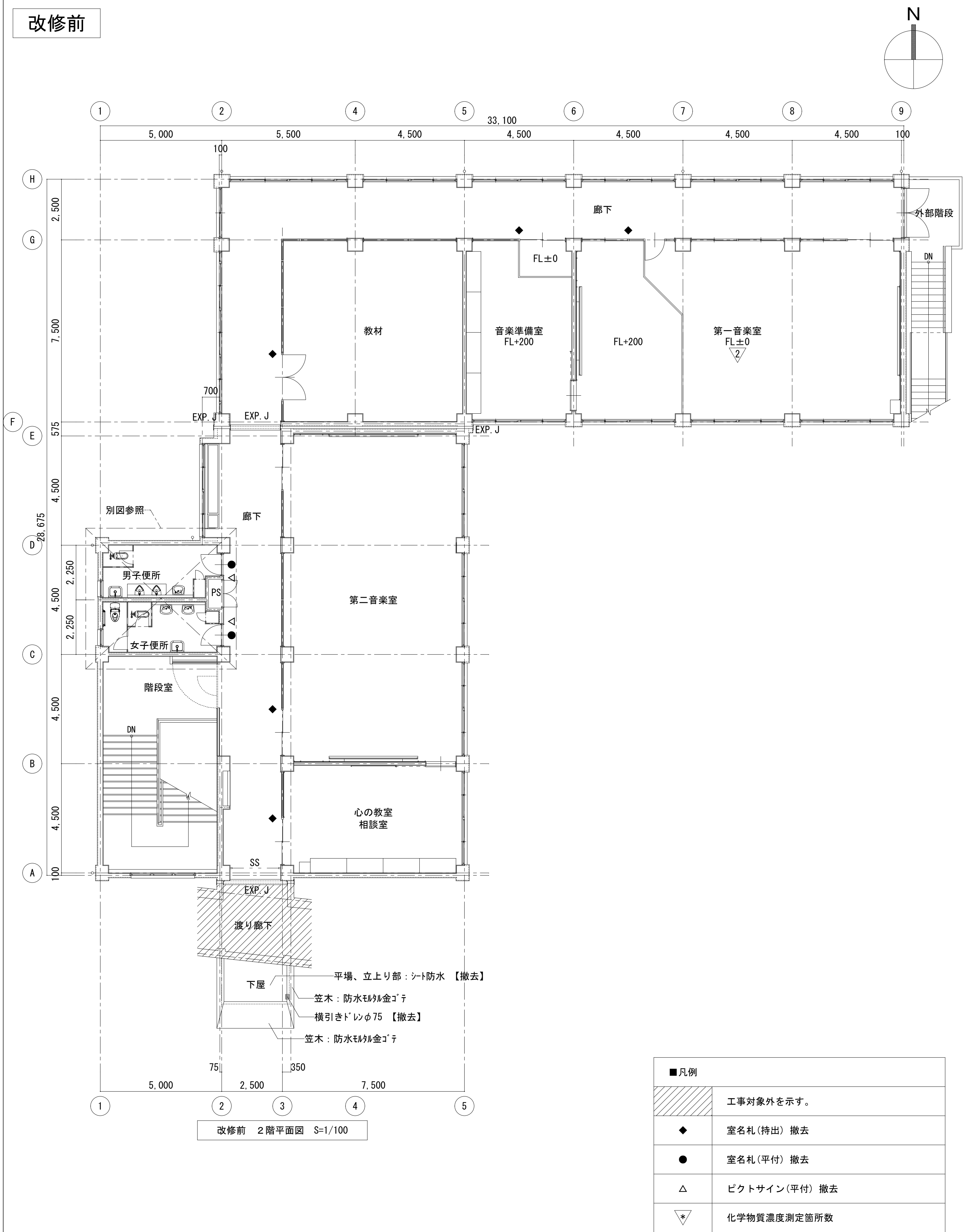
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

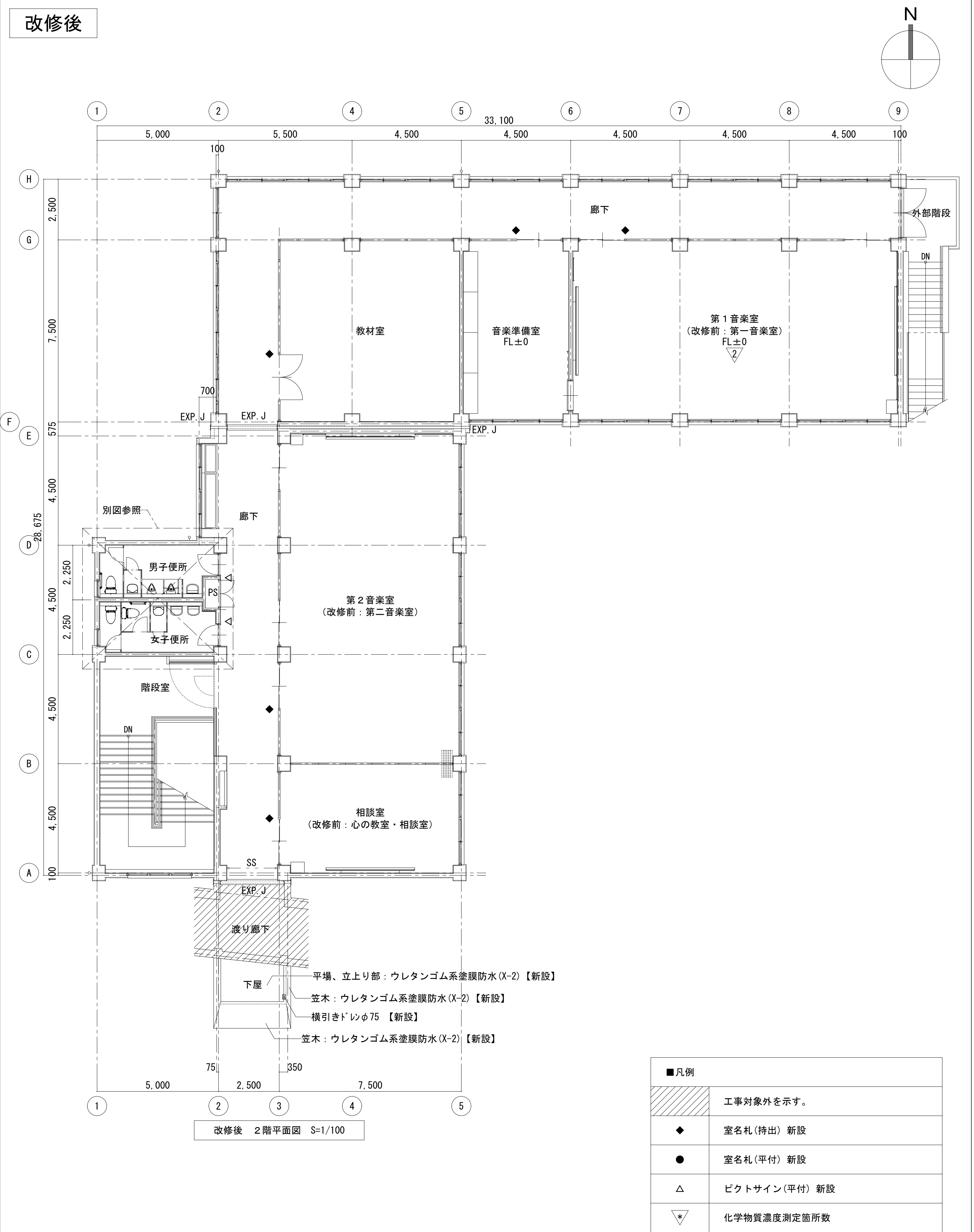
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|------------------------|-------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 改修前後 1 階平面図 | 1/100 | A-010 / |

改修前



改修後

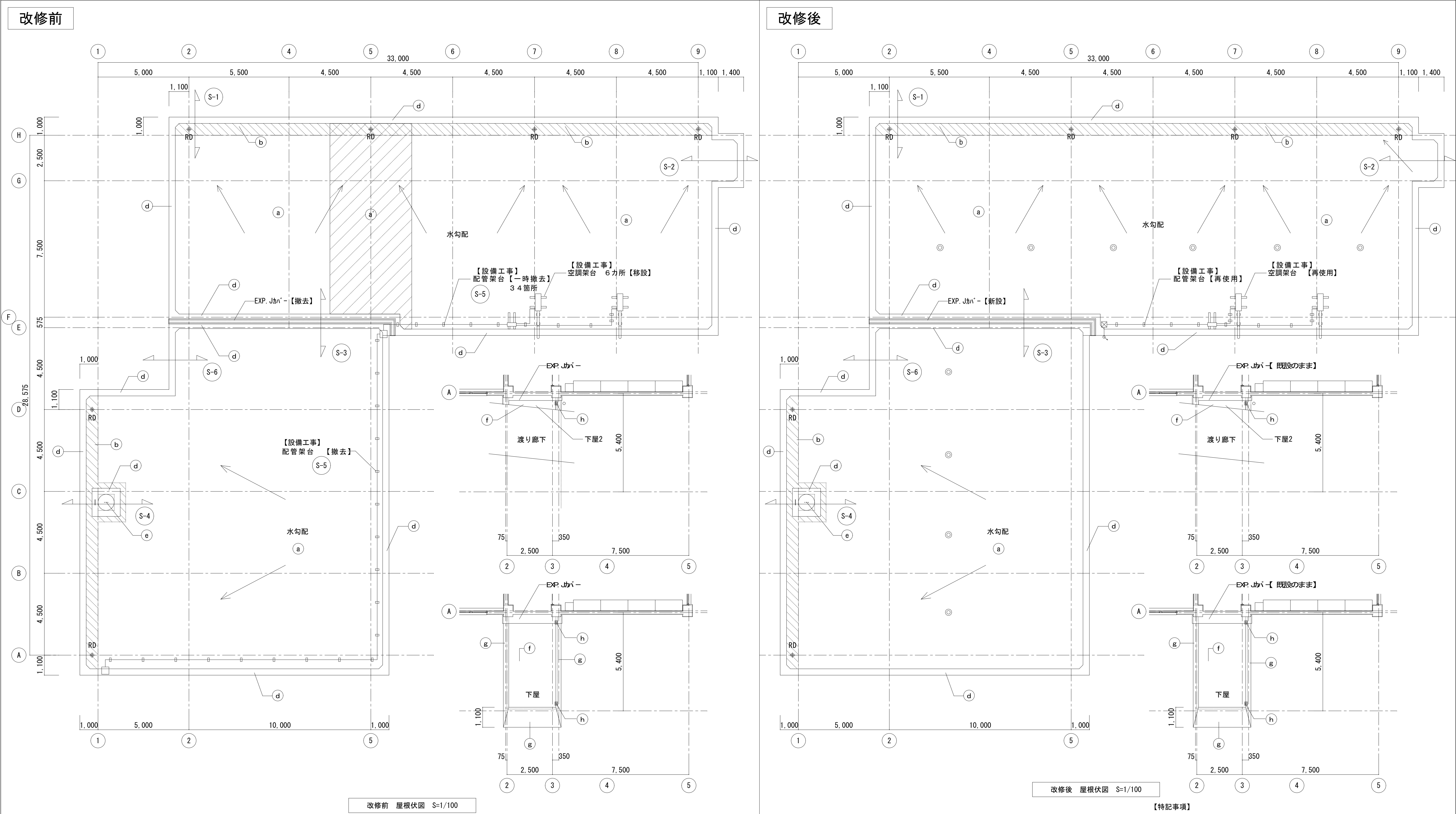


株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|------------------------|-------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 改修前後 2 階平面図 | 1/100 | A-011 / |



| 屋上凡例 | 符号 | 範囲 | 部位 | 改修前 | 改修後 |
|------|----|----|--------|--|--|
| | a | | 平部 | 露出アスファルト防水 | 水洗い＋改質アスファルト防水 (AS1-T1) 断熱材t=35 【新設】 |
| | a | | 平部 | 塗膜防水 | |
| | b | | 溝平部 | 露出アスファルト防水 【撤去】 | ケレン清掃＋α リマセメント(仮防水)＋改質アスファルト防水 (AS-T1) 【新設】 |
| | c | | 立上り | 露出アスファルト防水 【撤去】 端末押え金物(7&3製)＋シーリング 【撤去】 | ケレン清掃＋α リマセメント(仮防水)＋改質アスファルト防水 (AS-T1) 【新設】 端末押え金物(7&3製)＋シーリング (MS-2 W=10) 【新設】 |
| | d | | 笠木 | 防水モルタル金ゴテ | 水洗い清掃＋α リマセメント＋ウレタン塗膜防水 (X-2) 【新設】 |
| | e | | 点検口 | 鋼製 550φ 【撤去】 | SUS製 550φ 【新設】 |
| | RD | | ルーフドレン | 縦型鑄鉄製 100φ 6カ所 【撤去】 | 銅製改修用縦型ルーフドレン100φ 落下防止付き7&3ドレンキャップ付 6カ所 【新設】 |
| | ◎ | | 脱気筒 | - | SUS製 10カ所 新設 (位置は現場指定とする) |
| | f | | 平場・立上り | シート防水 【撤去】 | ケレン清掃＋α リマセメント＋ウレタン塗膜防水 (X-2) 【新設】 |
| 下屋凡例 | g | | 笠木 | 防水モルタル金ゴテ | 水洗い＋α リマセメント＋ウレタン塗膜防水 (X-2) 【新設】 |
| | h | | ルーフドレン | 横引きドレン 75φ 2カ所 【撤去】 | 銅製改修用横引きドレン75φ 落下防止付き7&3ドレンキャップ付 2カ所 【新設】 |
| | | | | | |

- 【特記事項】
- ・防水改修該当範囲は施工前に水洗いを行うこと (ケレン清掃部は除く)
 - ・設備機器は周囲シーリング処理を行うこと
 - ・防水改修範囲内にある配管・配線は特記なき限り全てジャッキアップ等養生を行うこと
 - ・立上り側面取付配管、配管支持金物等については取外し・復旧すること
 - ・特記なき限り基礎下等の防振ゴムシートについては、撤去・新設とする
 - ・EXP. Jかんは撤去・新設とする。
 - ・室外機は、移設とする【設備工事】
 - ・新設するドレンキャップについてはSUS7047等にて、ドレンキャップを繋ぎ、落下防止策を講じること
 - ・防水撤去部のαリマセメントについては、仮防水を含むこととし、各メーカーの仕様による。

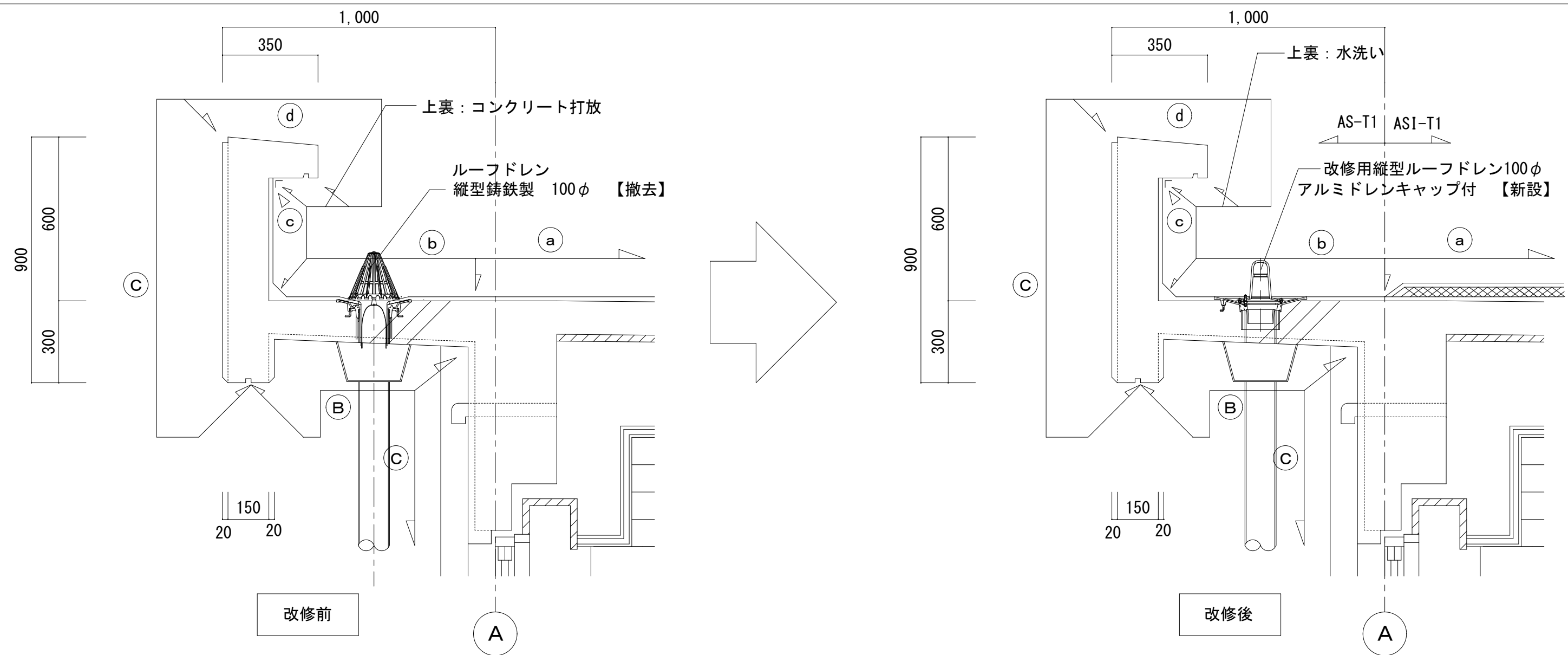
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

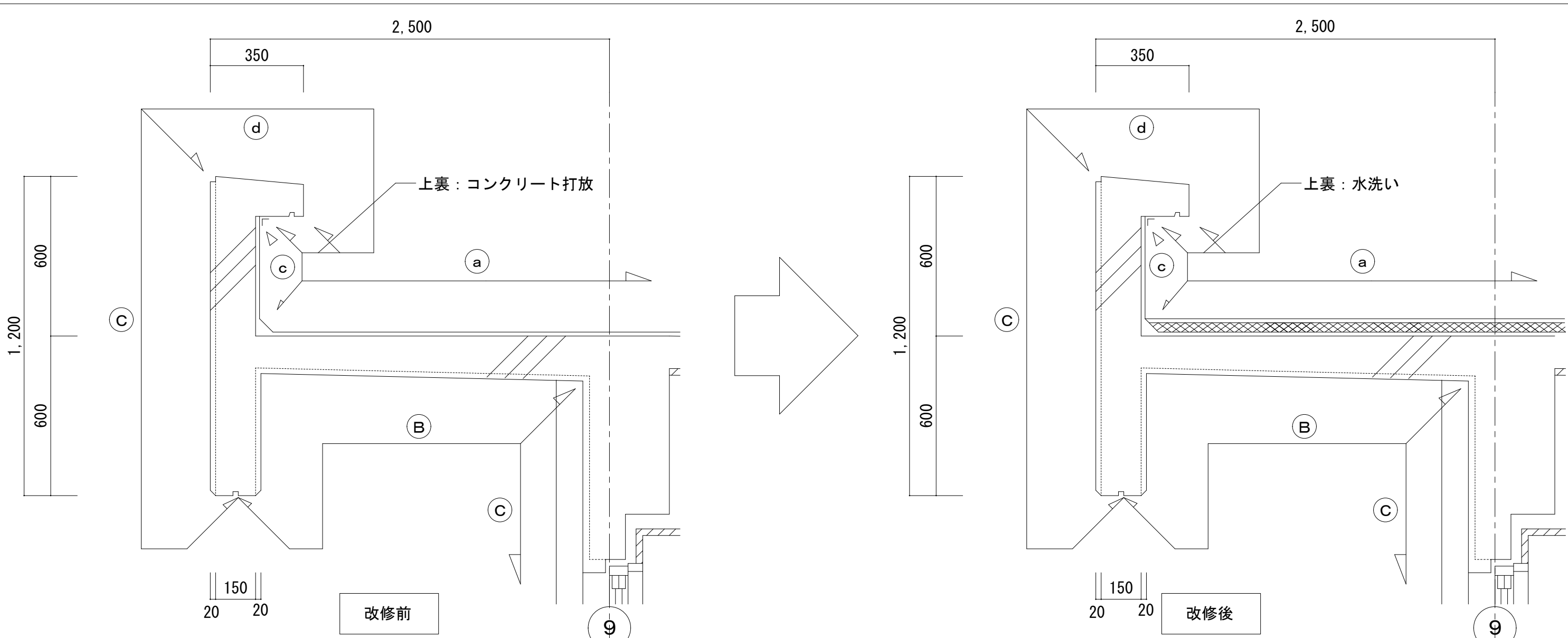
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|---------------------|-------|-------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 屋根伏図 (改修前後) | 1/100 | A-012 |
| | | | / |

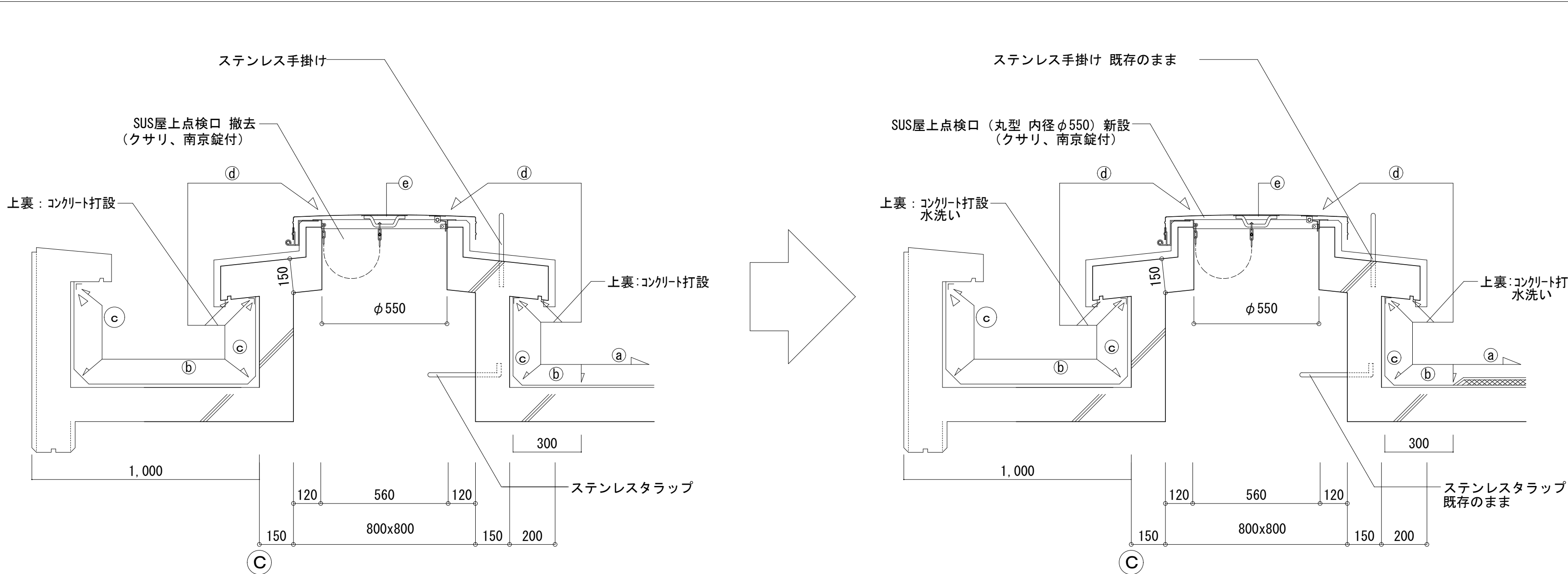
S-1 バラベット断面詳細図 1/15



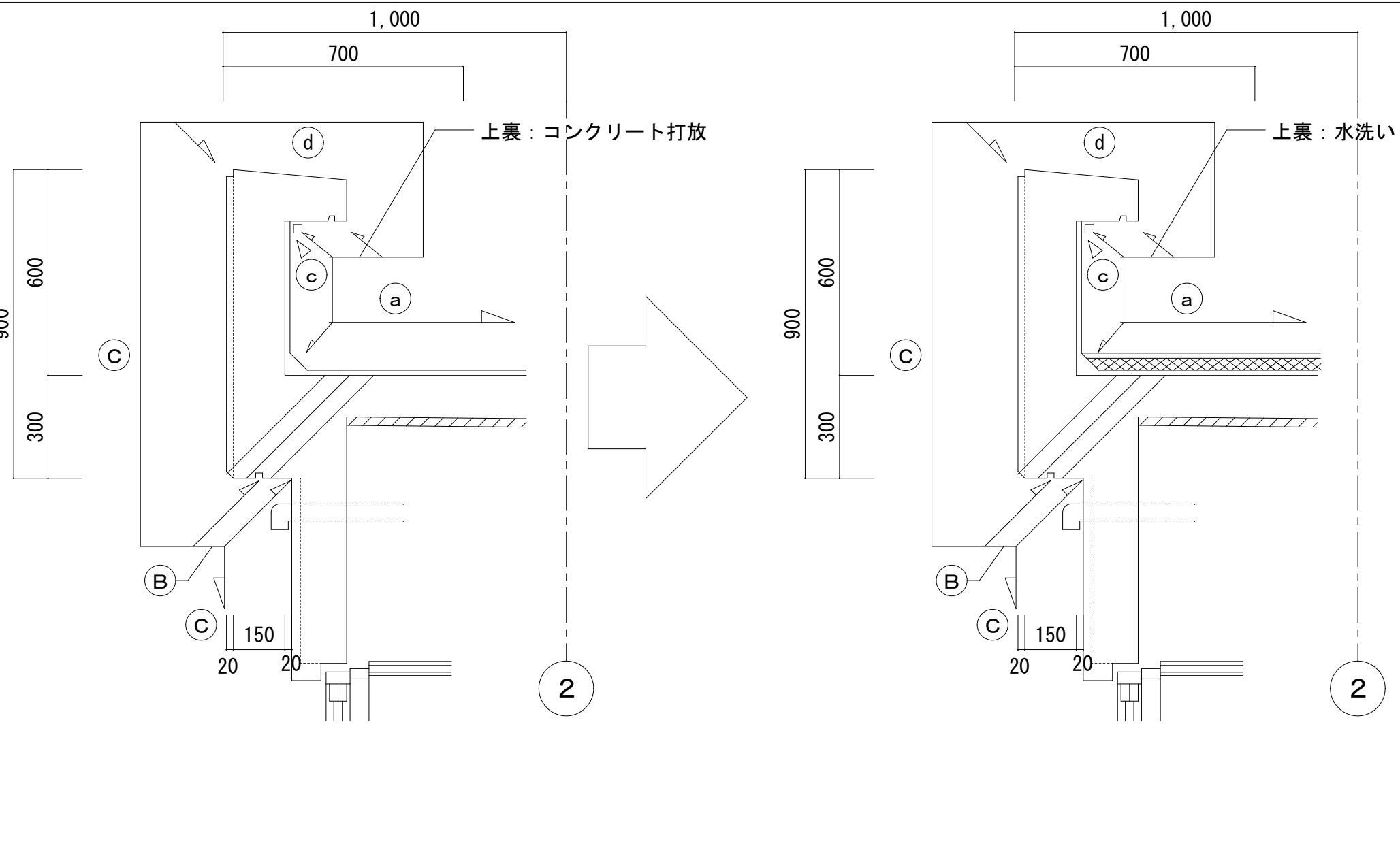
S-2 バラベット断面詳細図 1/15



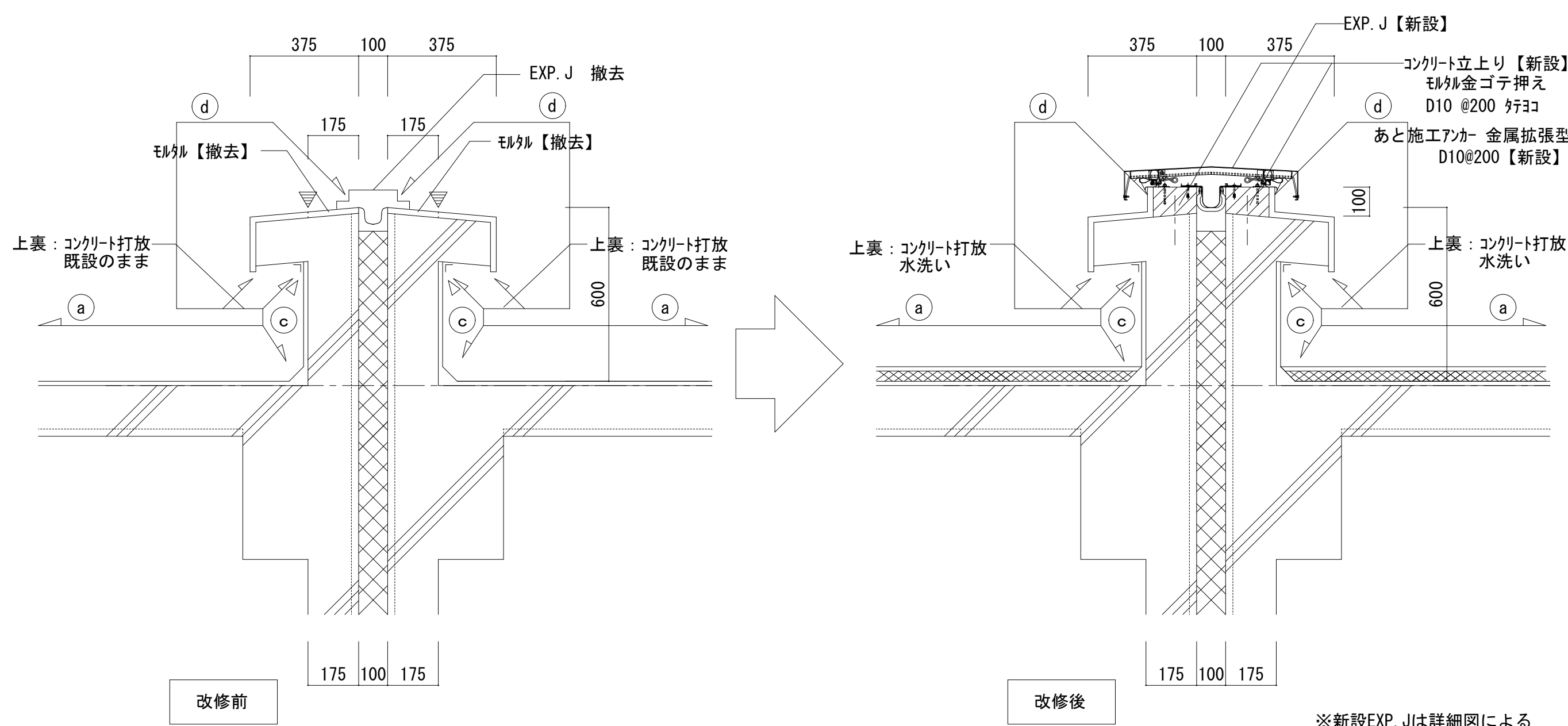
S-4 バラベット断面詳細図 1/15



S-6 バラベット断面詳細図 1/15



S-3 バラベット断面詳細図 1/15



| 符号 | 部位 | 改修前 | 改修後 |
|----|-------------------|------------------------------------|---|
| a | 平部 | 露出アスファルト防水 | 水洗い＋改質アスファルト防水 (ASI-T1) 断熱材t=35 【新設】 |
| b | 溝平部 | 露出アスファルト防水 【撤去】 | ケレン清掃＋ボリマーセメント (仮防水) ＋改質アスファルト防水 (AS-T1) 【新設】 |
| c | 立上り | 露出アスファルト防水 【撤去】 端末押え金物＋シーリング 撤去 | ケレン清掃＋ボリマーセメント (仮防水) ＋改質アスファルト防水 (AS-T1) 【新設】 端末押え金物 (アルミ製) ＋シーリング (MS-2 W10) 【新設】 |
| d | 笠木 | 防水モルタル金ゴテ | 水洗い＋ボリマーセメント＋ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2) 【新設】 |
| e | 点検口 | 鋼製 550φ 【撤去】 | SUS製 550φ 【新設】 |
| RD | ルーフドレン | 縦型鉄製 100φ 6カ所 【撤去】 | 鋼製改修用縦型ルーフドレン100φ 落下防止付きアルミドレンキャップ 6カ所 【新設】 |
| B | 軒裏 | コンクリート打ち放し アクリルシリコン吹付 | 水洗い＋NAD塗替 |
| C | 外壁 バラベット見付 | コンクリート打ち放し アクリルシリコン吹付 | 水洗い＋防水形外壁塗材 E (ローラー塗) 【新設】 |
| ▽ | 端末押え金物＋シーリング 【撤去】 | | 端末押え金物 (アルミ製) ＋シーリング (MS-2 W10) 【新設】 |
| ▽▽ | カッター入れ | | |

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|---------------------------|------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 屋上部分詳細図 (改修前後) | 1/15 | A-013 / |

凡例

| 記号 | 部位 | 範囲 | 改修前 | 改修後 | 特記事項 |
|----|----------|----|--|--|--|
| Ⓑ | 軒裏 | | コンクリート打ち放し アクリリシ吹付 | 水洗い+NAD塗替 | <div>■ 外壁劣化部改修内容</div> <ul style="list-style-type: none">・クラック(幅0.2～1.0mm)：自動式低圧珪矽樹脂注入工法・クラック(幅1.0mm以上)：Uカットシール材充填工法・モルタル浮き：アンカビシニング部分珪矽樹脂注入工法・モルタル欠損：珪矽樹脂モルタル充填工法 <div>■ 既設電気盤・設備配管類 鋼製：清掃+DP塗装(2回塗)</div> <div>■ 外壁面に付属する配管及びBOXについて</div> <ul style="list-style-type: none">・設備BOX・換気フード等については、ステンレス・アルミ製は水洗い、樹脂製は清掃の上DP塗装(下塗無し)とし、鋼板製はDP塗装(亜鉛メッキ面程度)とする。・φ20より小さい付属配管については、外壁同様に塗装とする。・φ20より大きい付属配管については、樹脂製は清掃の上DP塗装(下塗無し)とし、鉄部はDP塗装(亜鉛メッキ面程度)とする。・ステンレス、アルミ配管、監視カメラ等については、養生を行うこと。(支持金物も上記に準ずる)・外壁を貫通している配管周囲及び設備機器周囲は、全てシーリング打替(MS-2)を行うこと。 <div>■ 室外機裏面は塗装できる範囲まで施工すること</div> |
| Ⓒ | 外壁 | | 壁部：コンクリート打ち放し アクリリシ吹付 | 水洗い+防水形外壁塗材E(ローラー塗) 【新設】 2色分け程度 | |
| | | | 柱部：モルタル下地 アクリリシ吹付 | | |
| | | | バルコニー見付部：コンクリート打ち放し アクリリシ吹付 | | |
| Ⓓ | 巾木 | | モルタル金ゴテ | 水洗い | |
| Ⓔ | 樋 | | 硬質塩ビ製 VP100φ(飾り樹、掴み金物共) 【撤去】 | 硬質塩ビ製 VP100φ(SUS製掴み金物共@1,000) 【新設】 飾り樹：角型100φ用 【新設】 | |
| Ⓕ | 外部建具 | | 建具周囲 シーリング 【撤去】 ガラス押え、アルミパネル シーリング(両面) 【撤去】 | 建具周囲：MS-2打替え(四方W10、水切W15) ガラス・アルミパネル周囲：SR-1打替え(両面) | |
| Ⓖ | E X P. J | | ステンション金物 【撤去】 | ステンション金物 【新設】 | |
| Ⓗ | 外壁 | | コンクリート打放し マトリック塗装 | 水洗い+防水形外壁塗材E(ローラー塗) 【新設】 | |

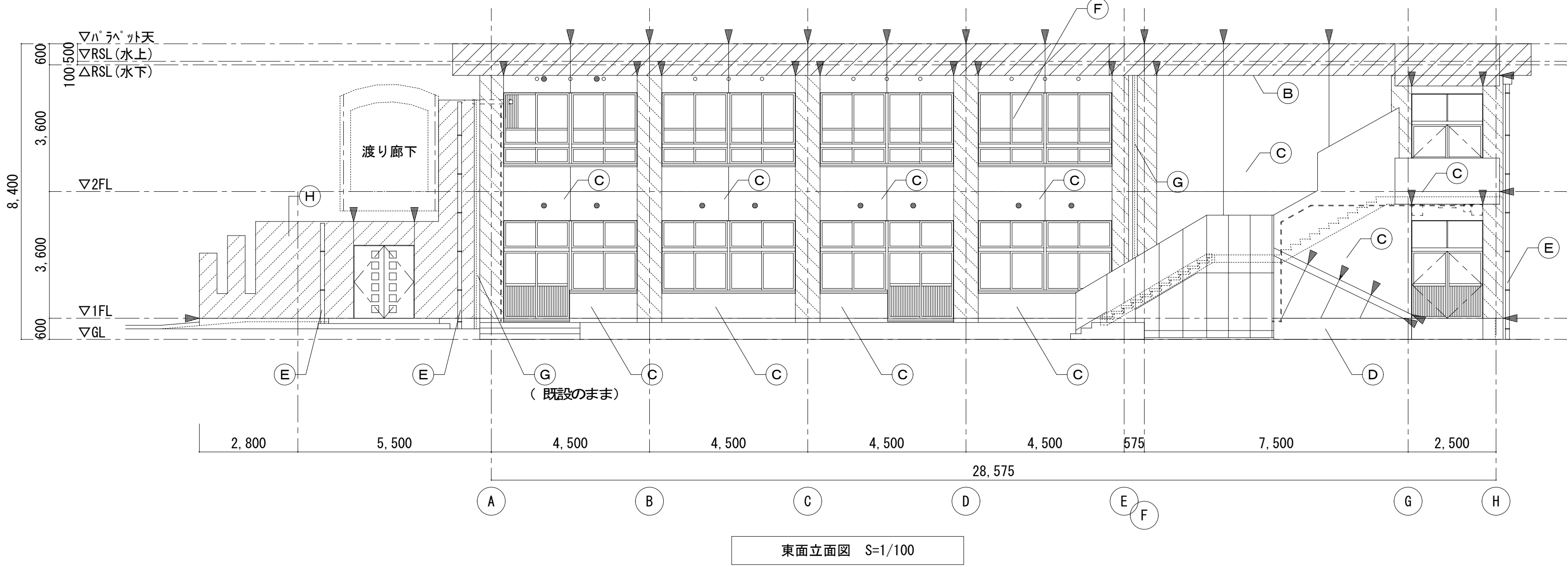
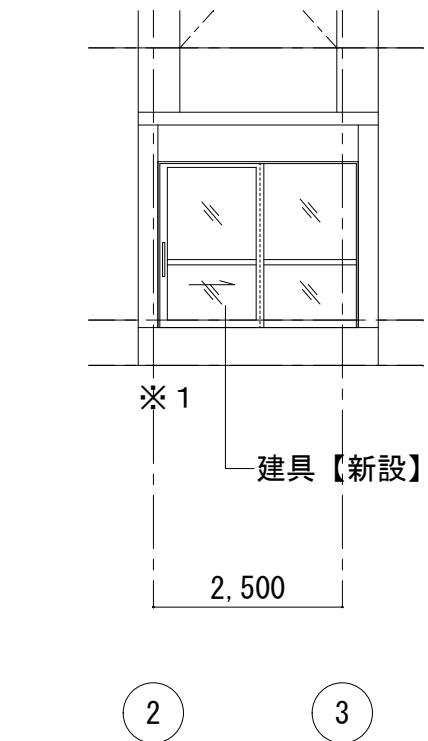
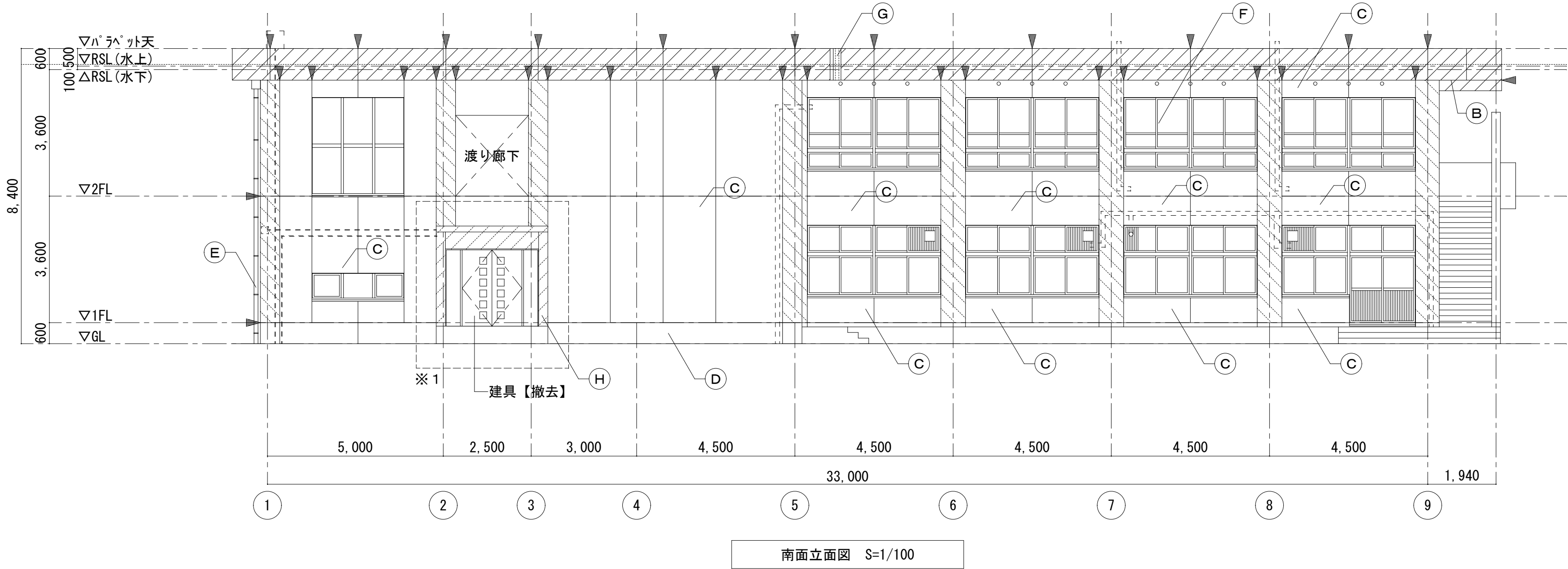
アルミ含有材を示す

=====

設備配管を示す

▼

既設の上、シーリング増打ちを示す
PU-2 W15：外壁誘発目地(柱際タテ)
PU-2 W30：外壁誘発目地(タテ)、外壁打継目地、外壁巾木目地



株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

| 工事名 | | | |
|----------------------|------------------|-------|-------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】立面図 (1) | 1/100 | A-014 |
| | | | / |

凡例

| 記号 | 部位 | 範囲 | 改修前 | 改修後 | 特記事項 |
|-----|--------|----|--|--|--|
| (B) | 軒裏 | | コンクリート打ち放し アクリリシ吹付 | 水洗い+NAD塗替 | <div>■ 外壁劣化部改修内容</div> <ul style="list-style-type: none">・クラック(幅0.2～1.0mm)：自動式低圧珪矽樹脂注入工法・クラック(幅1.0mm以上)：Uカットシーリング材充填工法・モルタル浮き：アウカビシニング部分珪矽樹脂注入工法・モルタル欠損：珪矽樹脂モルタル充填工法 <div>■ 既設電気盤・設備配管類 鋼製：清掃+DP塗装(2回塗)</div> <div>■ 外壁面に付属する配管及びBOXについて</div> <ul style="list-style-type: none">・設備BOX・換気フード等については、ステンレス・アルミ製は水洗い、樹脂製は清掃の上DP塗装(下塗無し)とし、鋼板製はDP塗装(亜鉛メッキ面程度)とする。・φ20より小さい付属配管については、外壁同様に塗装とする。・φ20より大きい付属配管については、樹脂製は清掃の上DP塗装(下塗無し)とし、鉄部はDP塗装(亜鉛メッキ面程度)とする。・ステンレス、アルミ配管、監視カメラ等については、養生を行うこと。(支持金物も上記に準ずる)・外壁を貫通している配管周囲及び設備機器周囲は、全てシーリング打替(MS-2)を行うこと。 <div>■ 室外機裏面は塗装できる範囲まで施工すること</div> |
| (C) | 外壁 | | 壁部：コンクリート打ち放し アクリリシ吹付 | 水洗い+防水形外壁塗材E(ローラー塗) 【新設】 2色分け程度 | |
| | | | 柱部：モルタル下地 アクリリシ吹付 | | |
| | | | バルコニー見付部：コンクリート打ち放し アクリリシ吹付 | | |
| (D) | 巾木 | | モルタル金ゴテ | 水洗い | |
| (E) | 樋 | | 硬質塩ビ製 VP100φ(飾り樹、掴み金物共) 【撤去】 | 硬質塩ビ製 VP100φ(SUS製掴み金物共@1,000) 【新設】 飾り樹：角型100φ用 【新設】 | |
| (F) | 外部建具 | | 建具周囲 シーリング 【撤去】 ガラス押え、アルミパネル シーリング(両面) 【撤去】 | 建具周囲：MS-2打替え(四方W10、水切W15) ガラス・アルミパネル周囲：SR-1打替え(両面) | |
| (G) | EXP. J | | ステンション金物 【撤去】 | ステンション金物 【新設】 | |
| (H) | 外壁 | | コンクリート打ち放し マトリック塗装 | 水洗い+防水形外壁塗材E(ローラー塗) 【新設】 | |

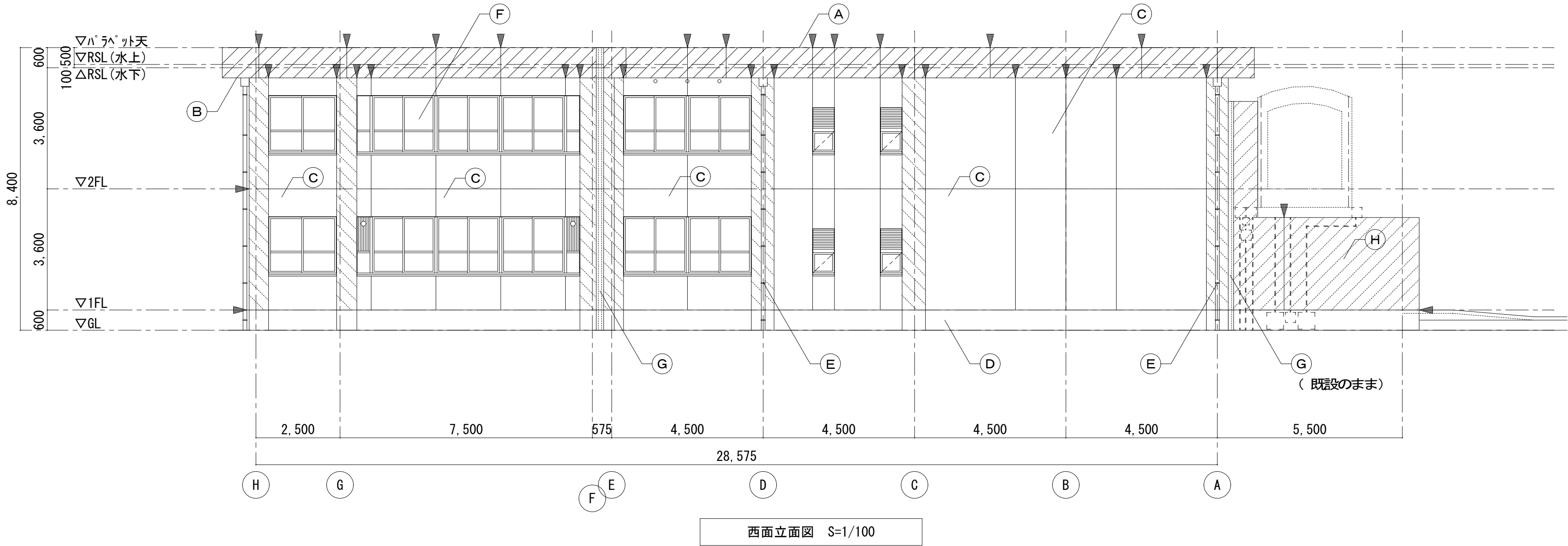
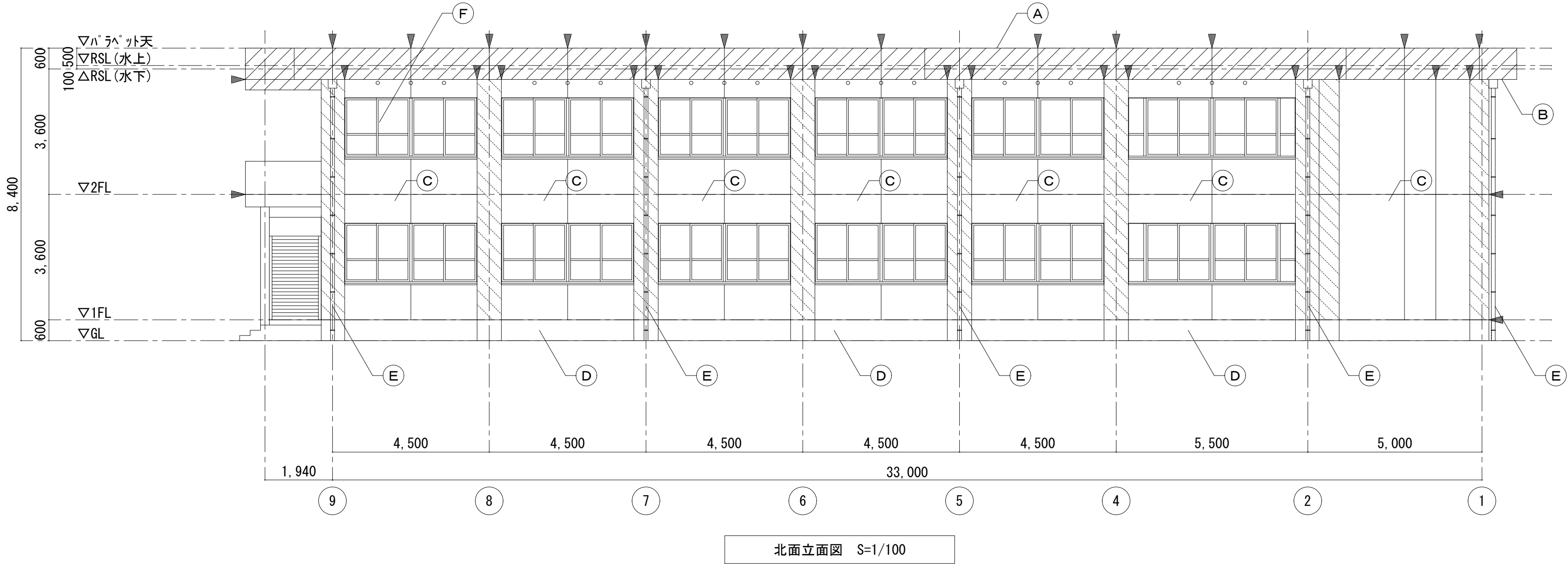
アルミ含有材を示す

=====

設備配管を示す

▼

既設の上、シーリング増打ちを示す
PU-2 W15：外壁誘発目地(柱際タテ)
PU-2 W30：外壁誘発目地(タテ)、外壁打継目地、外壁巾木目地



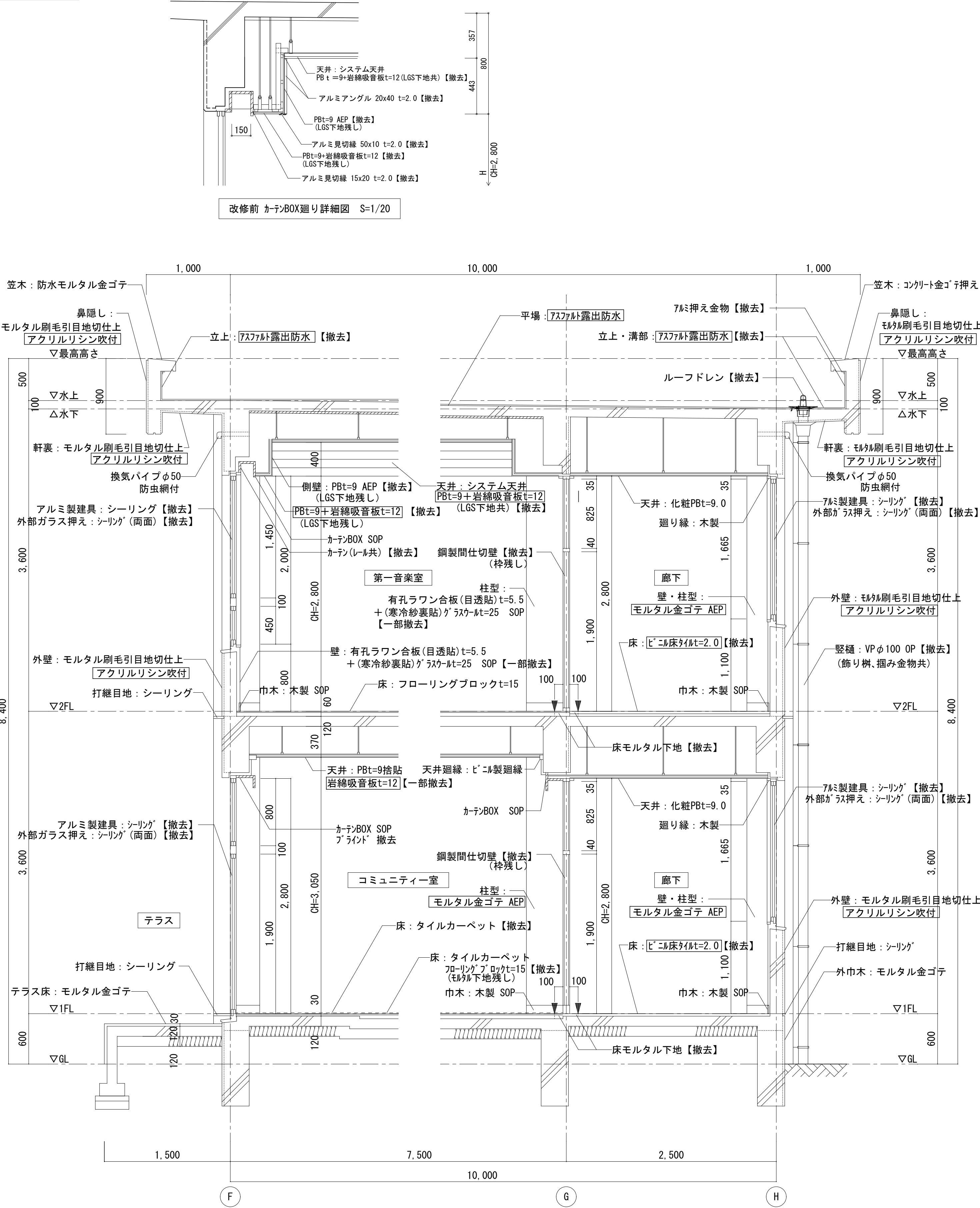
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

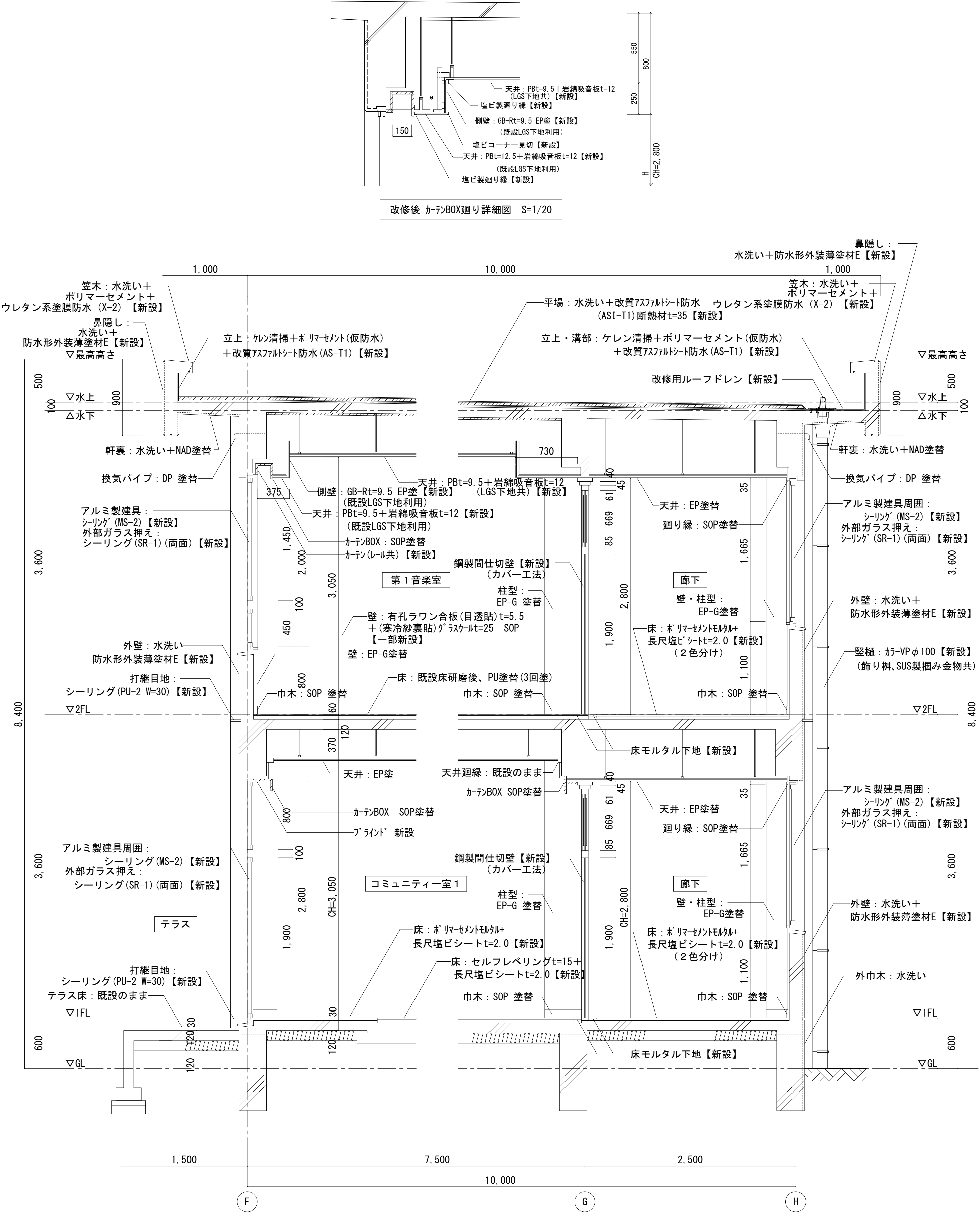
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|------------------|-------|-------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】立面図 (2) | 1/100 | A-015 |
| | | | / |

改修前



改修前 断面詳細図 (1) S=1/30

改修後



改修後 断面詳細図 (1) S=1/30

▼ カッター入れを示す
アスベスト含有材を示す

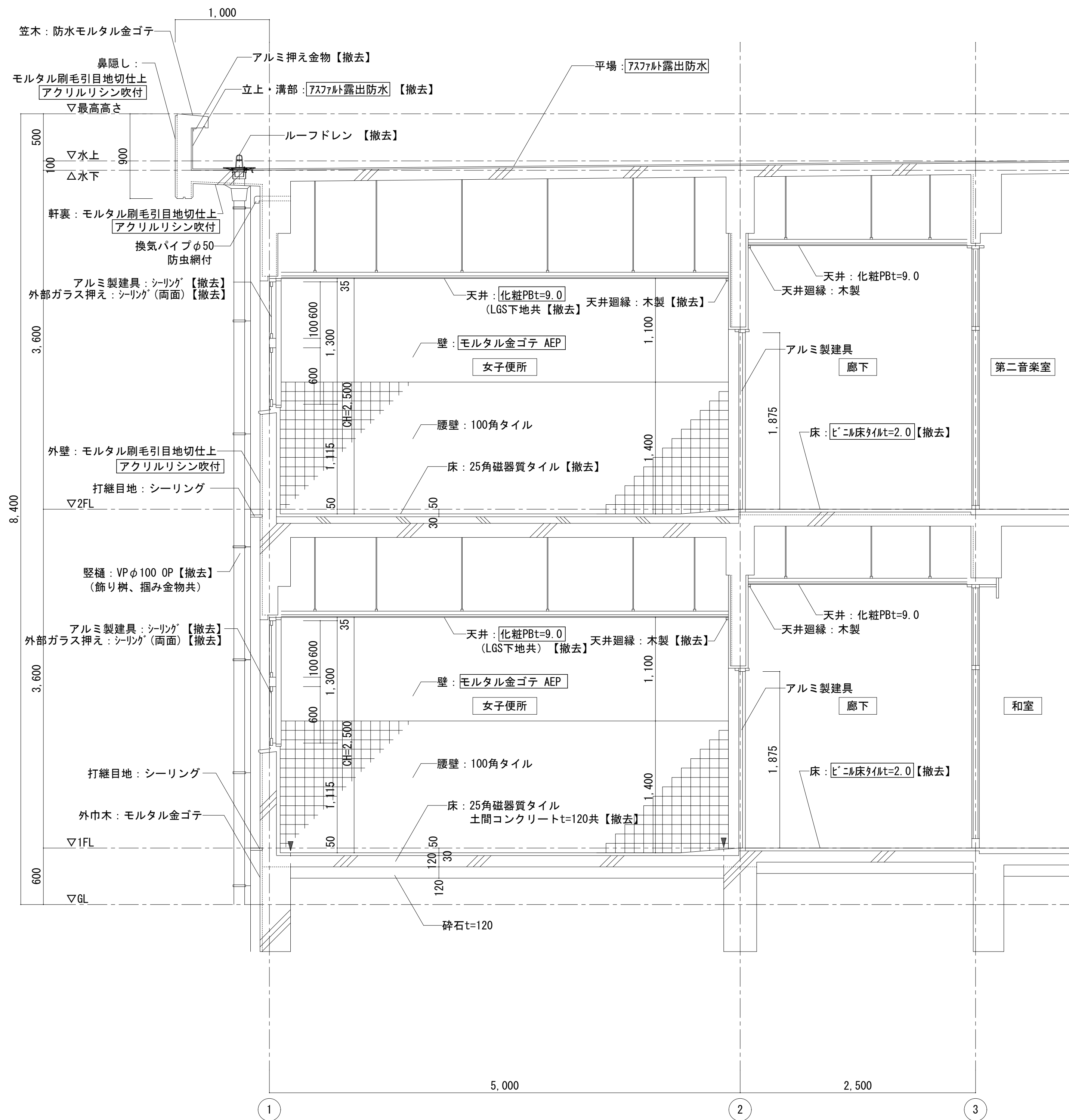
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

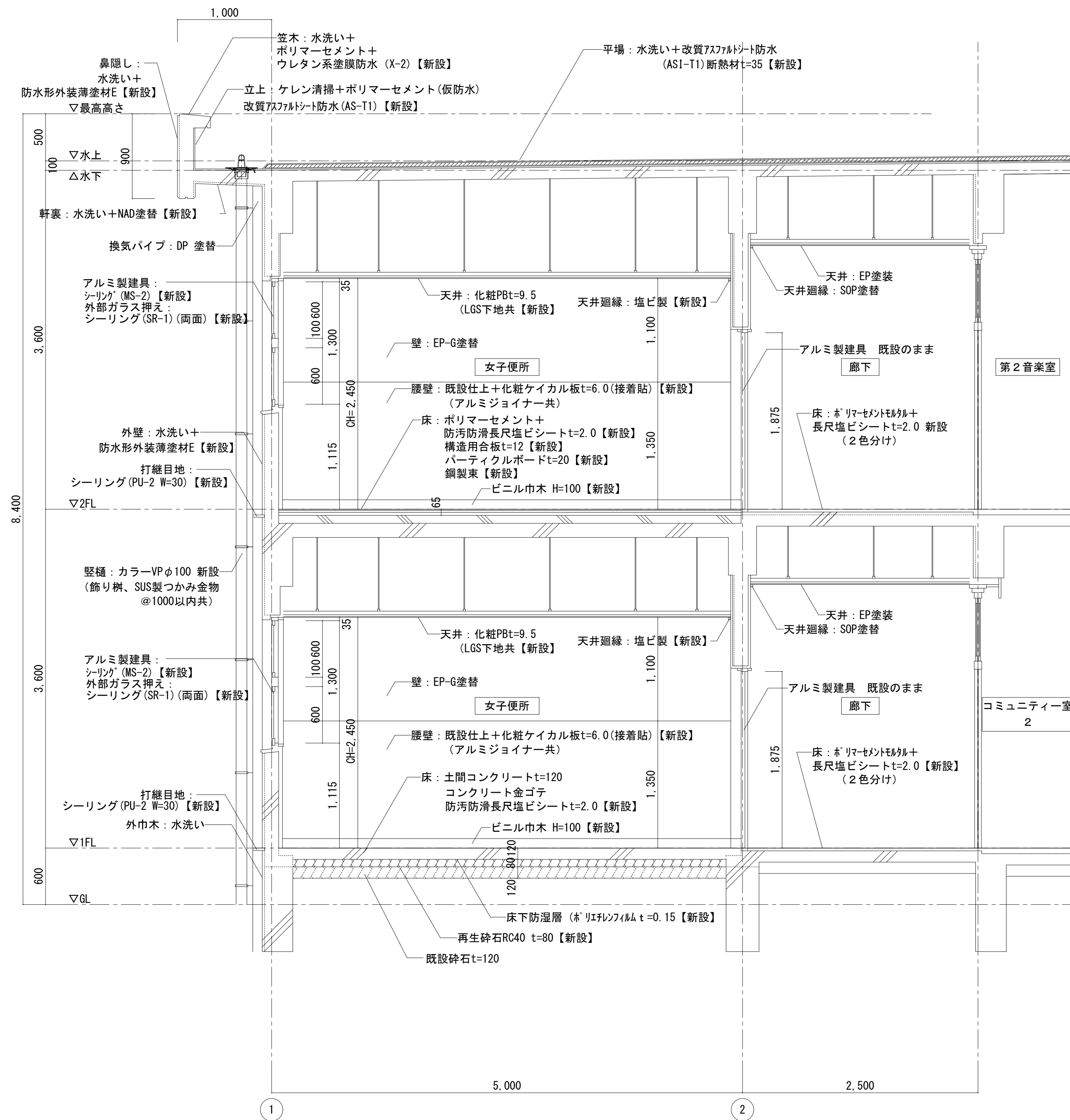
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|-----------------------------|------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 断面詳細図 (1) (改修前後) | 1/30 | A-016 / |

改修前



改修前 断面詳細図 (2) S=1/30

改修後



改修後 断面詳細図 (2) S=1/30

アスベスト含有材を示す

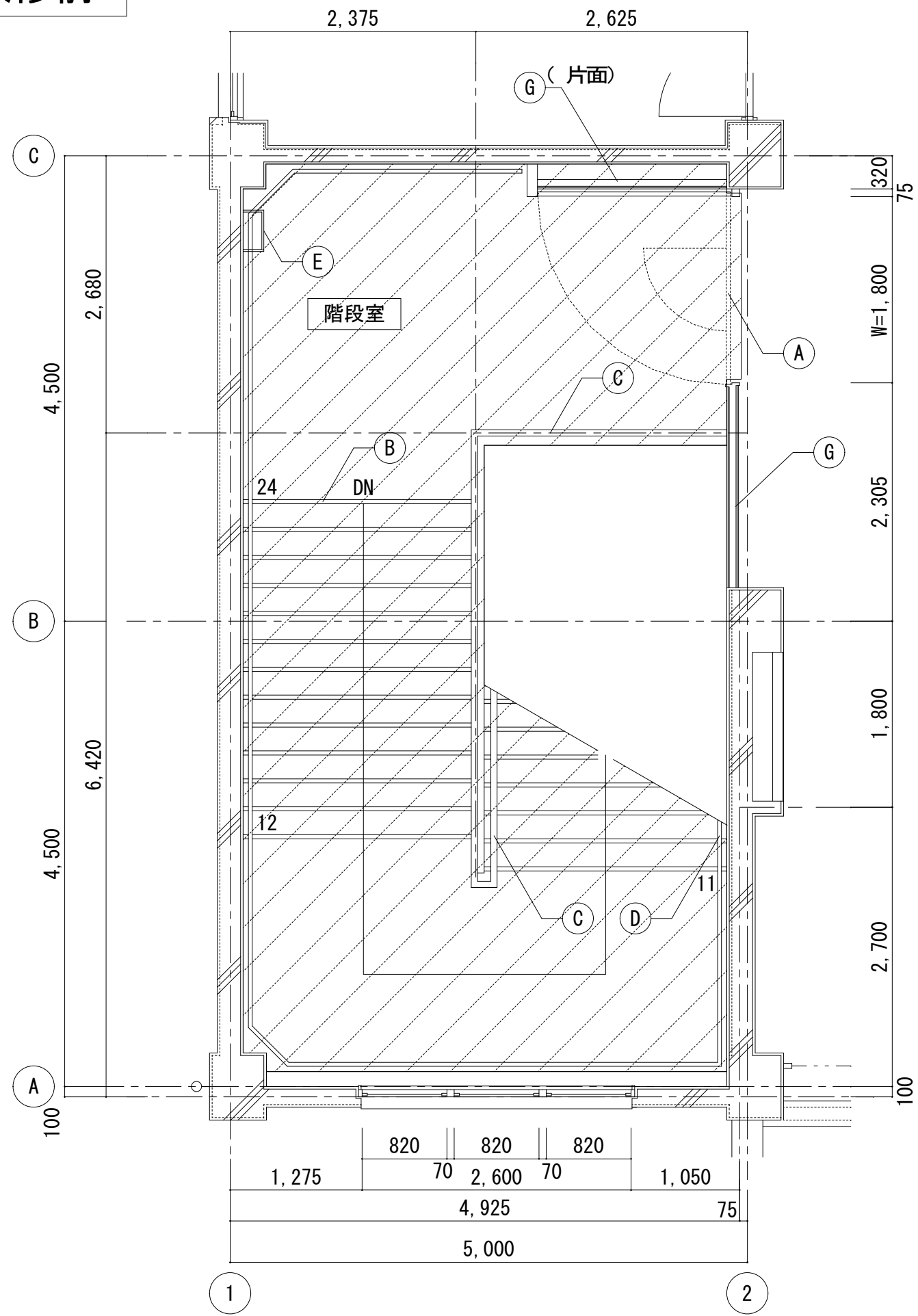
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

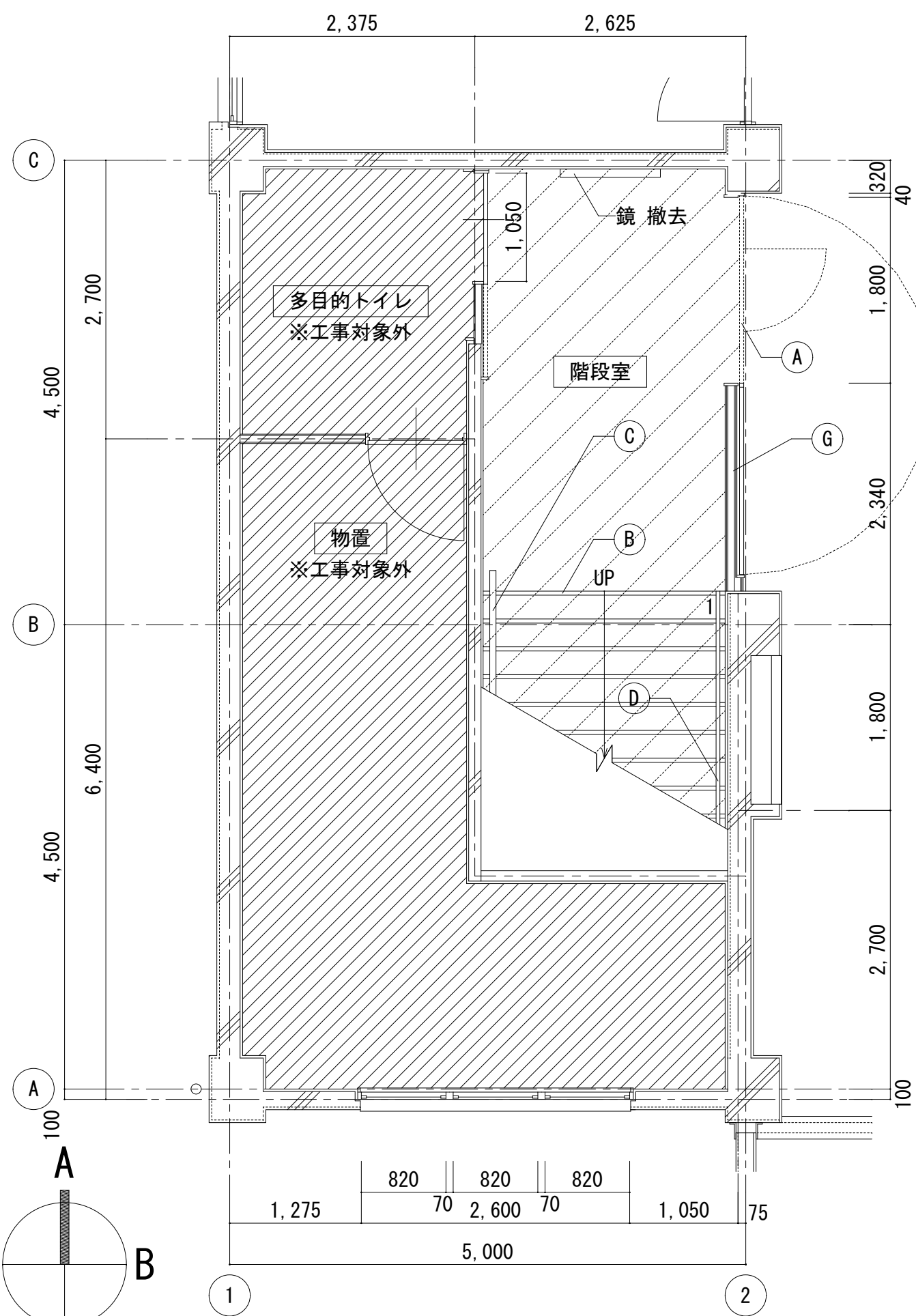
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|-----------------------------|------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 断面詳細図 (2) (改修前後) | 1/30 | A-017 / |

改修前



改修前 2階平面詳細図 S=1/50

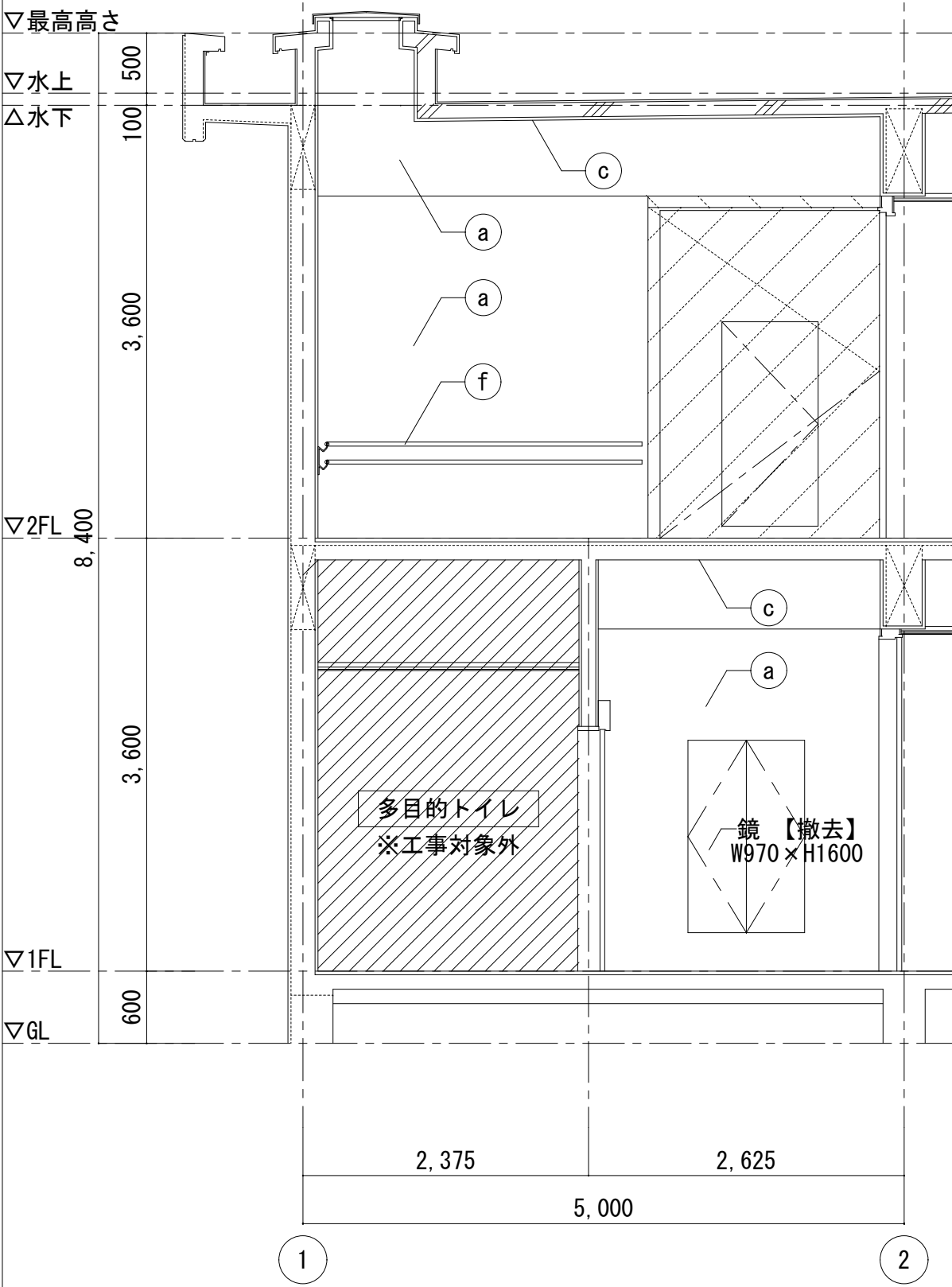


改修後 1階平面詳細図 S=1/50

改修前 平面詳細図 凡例

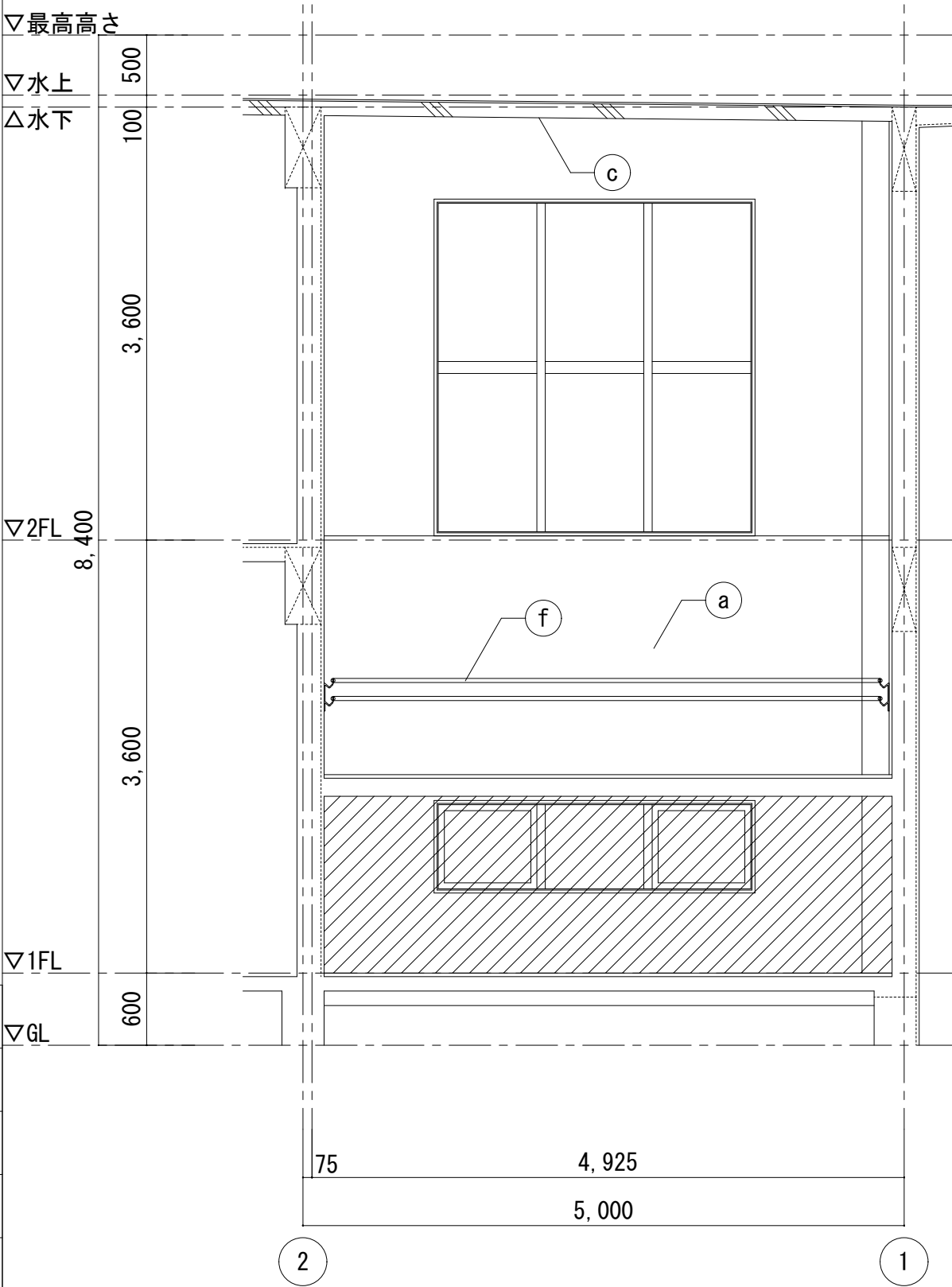
| | |
|--|--|
| | ビニル床タイルt=2.0 【撤去】 |
| | 防火戸（枠共）【撤去】 |
| | ノンスリップ：ステンスW35ｺﾞﾑ入り 【撤去】 |
| | 手摺：集成材 60×120 PU2 手摺子：鋼製 □-19×19@135 SOP |
| | 手摺：ビニル製2段φ34 |
| | ステンレスタラップ |
| | 強化PBT=t=12.5+12.5(両面貼り)+AEP (LGS下地共) 【撤去】 |
| | アスベスト含有材を示す |
| | 工事対象外を示す。 |

▽最高高さ
▽水上
△水下

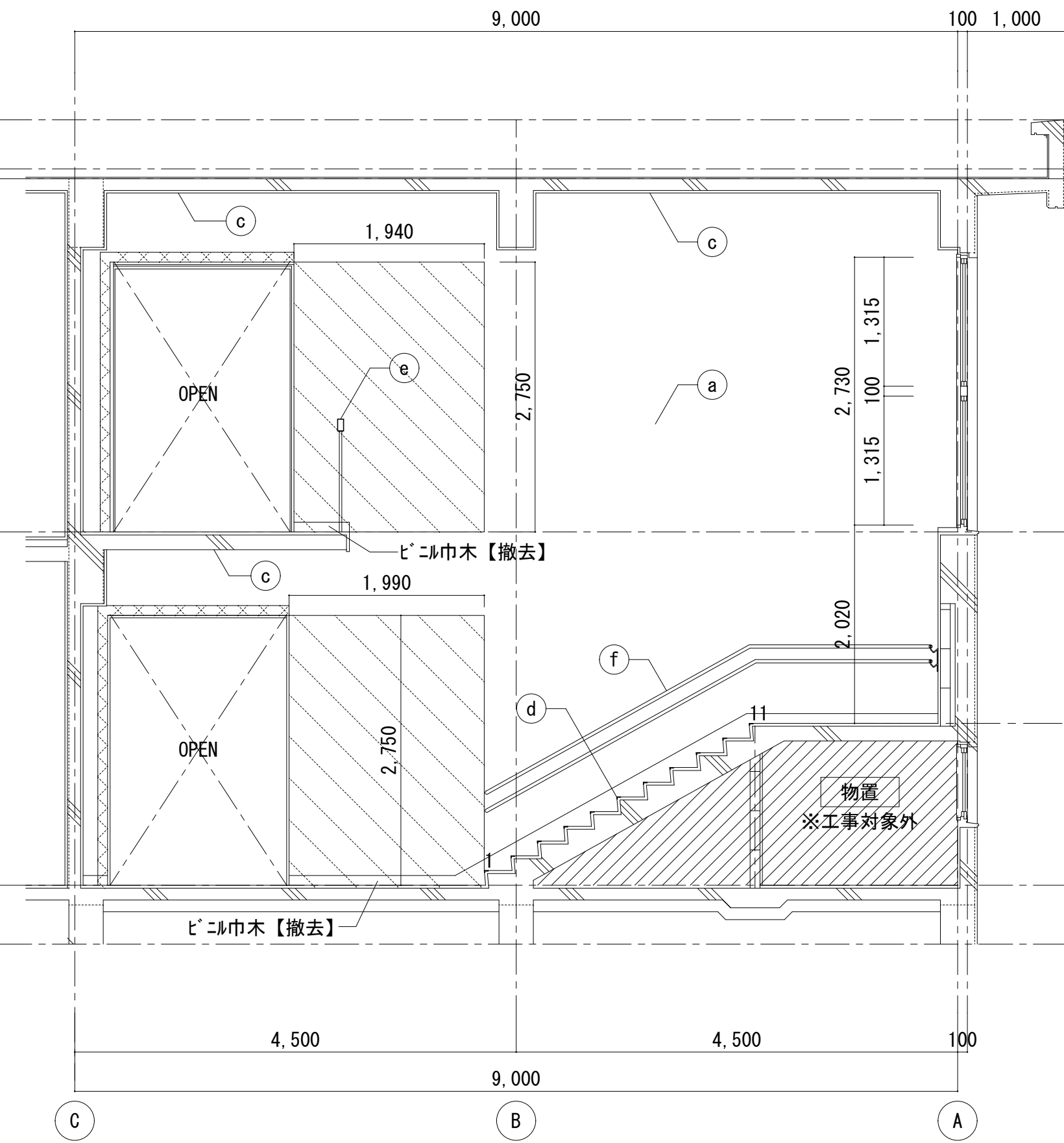


改修前 A面展開図 S=1/50

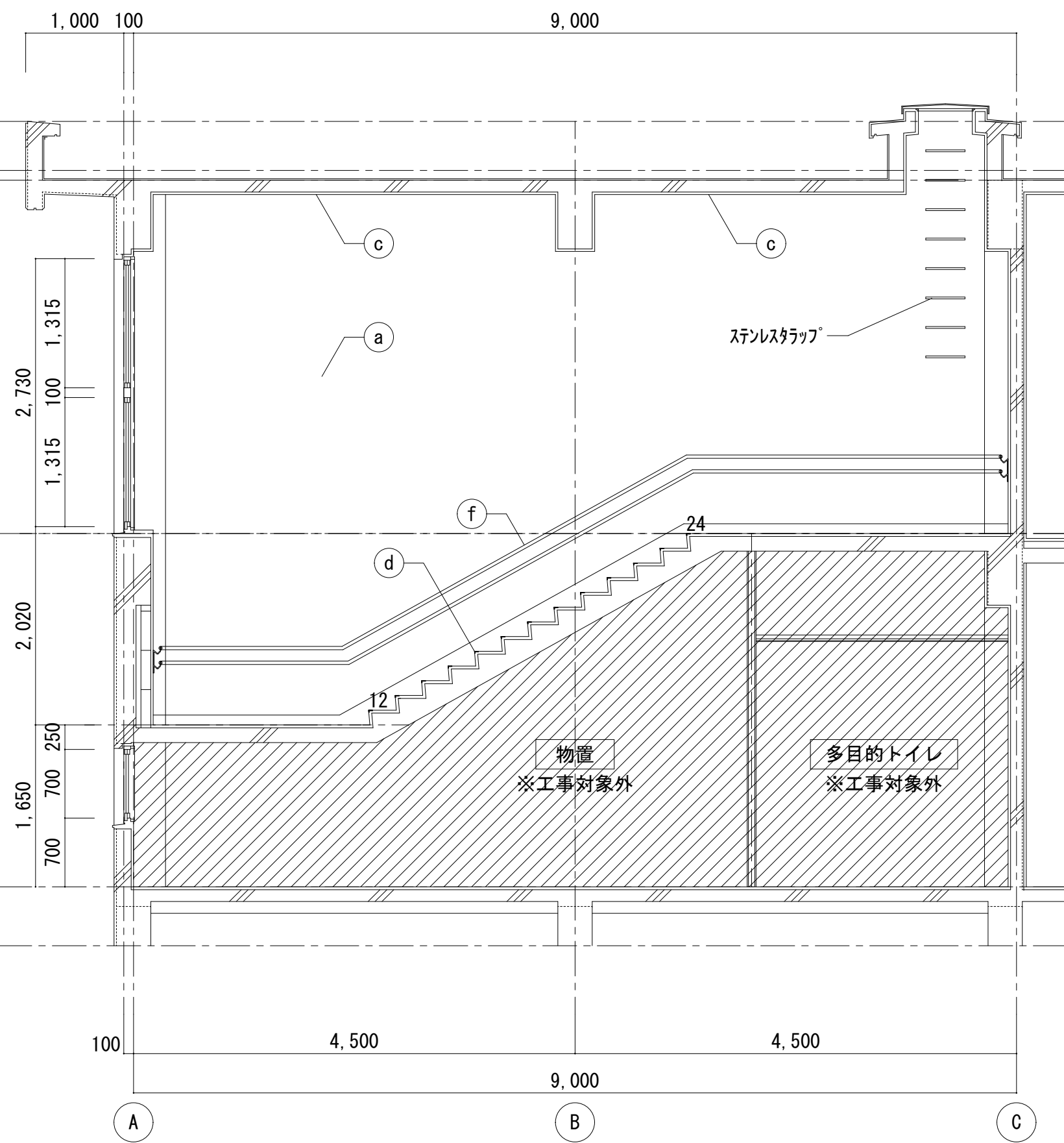
▽最高高さ
▽水上
△水下



改修前 C面展開図 S=1/50



改修前 B面展開図 S=1/50



改修前 D面展開図 S=1/50

改修前 展開図 凡例

| | |
|--|--|
| | 壁、梁：モルタルコテ AEP |
| | 巾木：モルタルコテ AEP |
| | 天井：パーライト吹付 |
| | ノンスリップ：ステンスW35ｺﾞﾑ入り 【撤去】 |
| | 手摺：集成材 60×120 PU2 手摺子：鋼製 □-19×19@135 SOP |
| | 手摺：ビニル製2段φ34 |
| | アスベスト含有材を示す |
| | 強化PBT=t=12.5+12.5(両面貼り)+AEP (LGS下地共) 【撤去】 |
| | 防火戸（枠共）【撤去】 |
| | カッター入れ+モルタル 【撤去】 |
| | 工事対象外を示す。 |

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名

中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

日付

R 7 年 9 月

図面名

【特別教室棟】屋内階段
平面詳細図・展開図（改修前）

縮尺

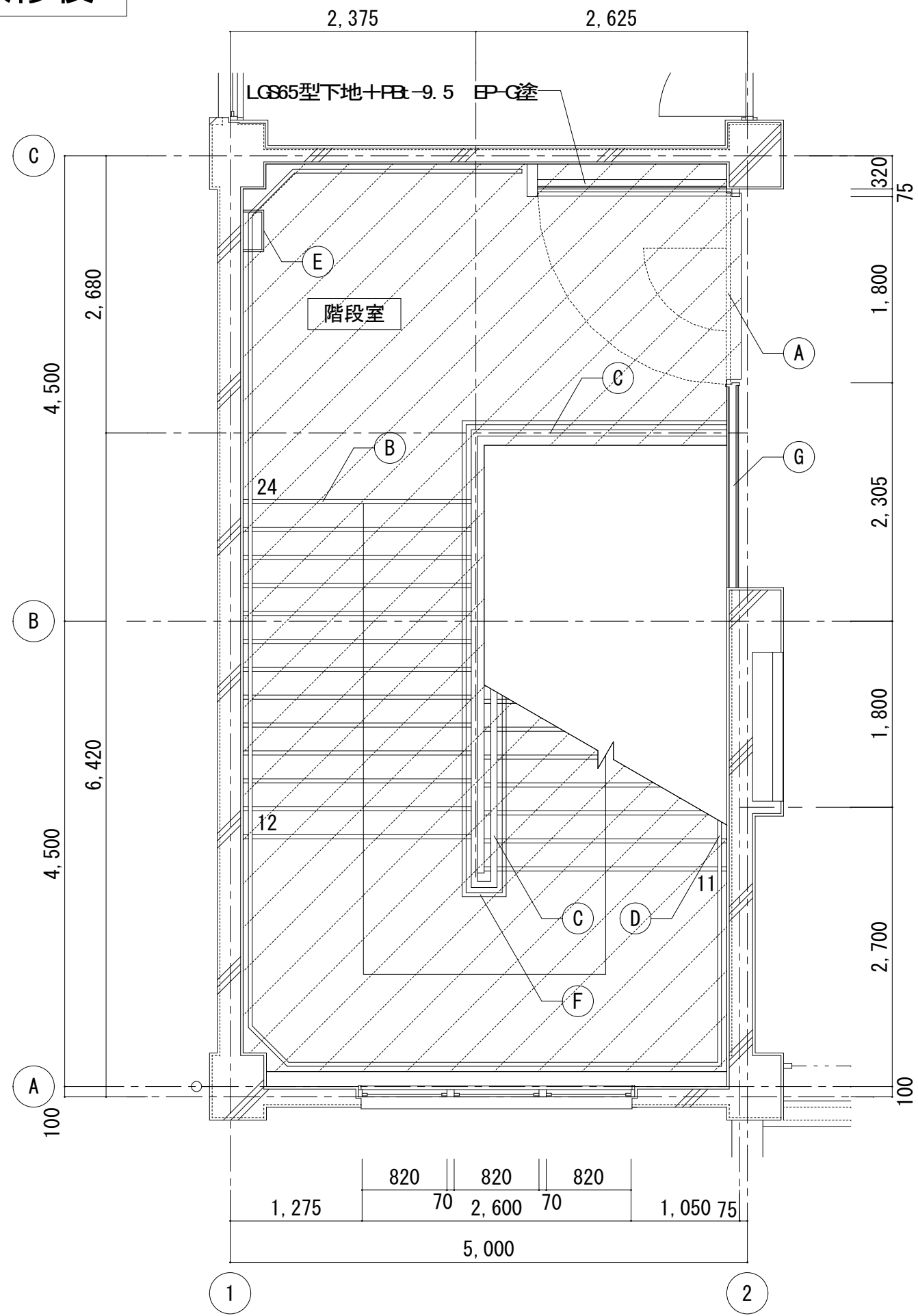
1/50

図面番号

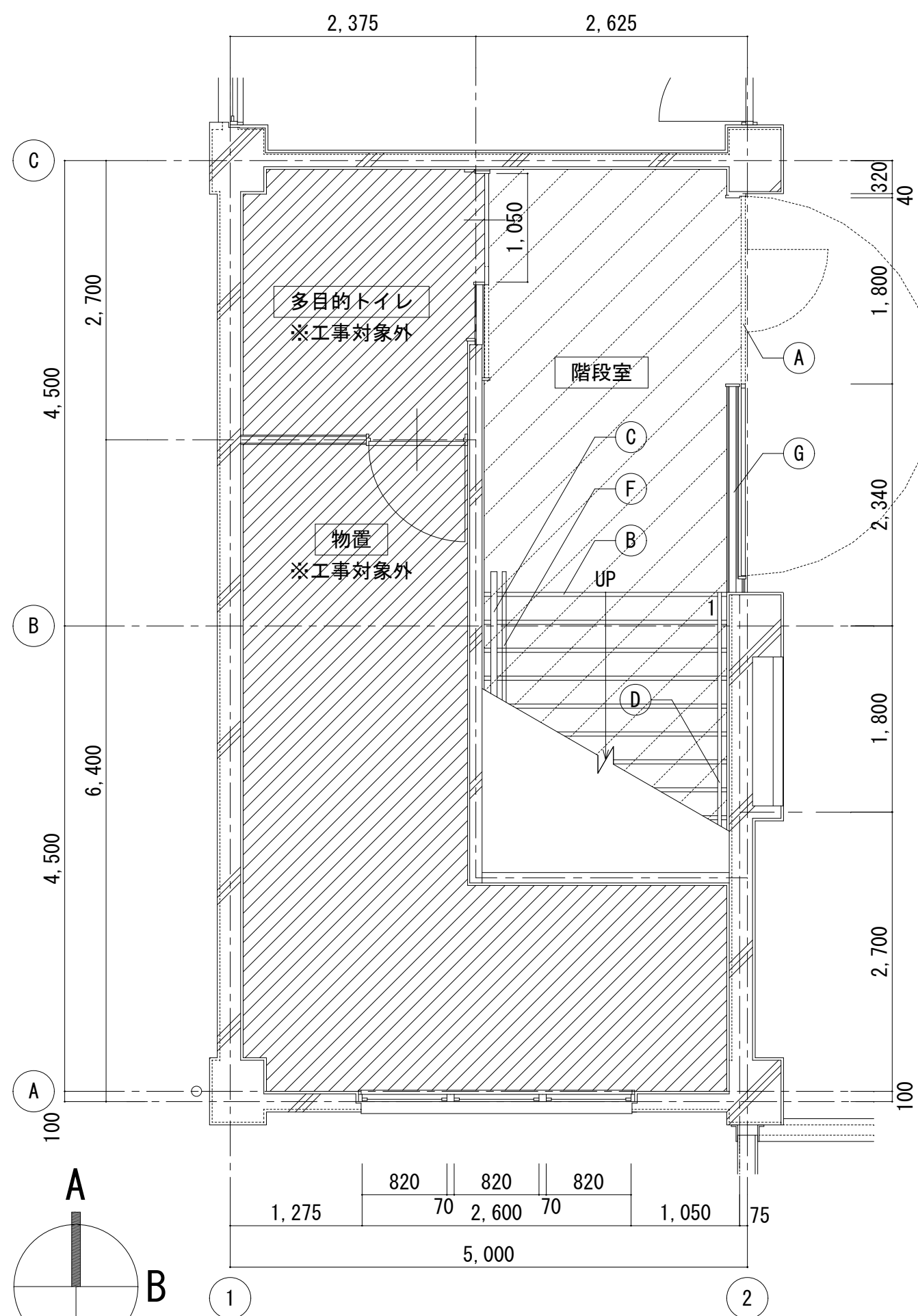
A-018

/

改修後

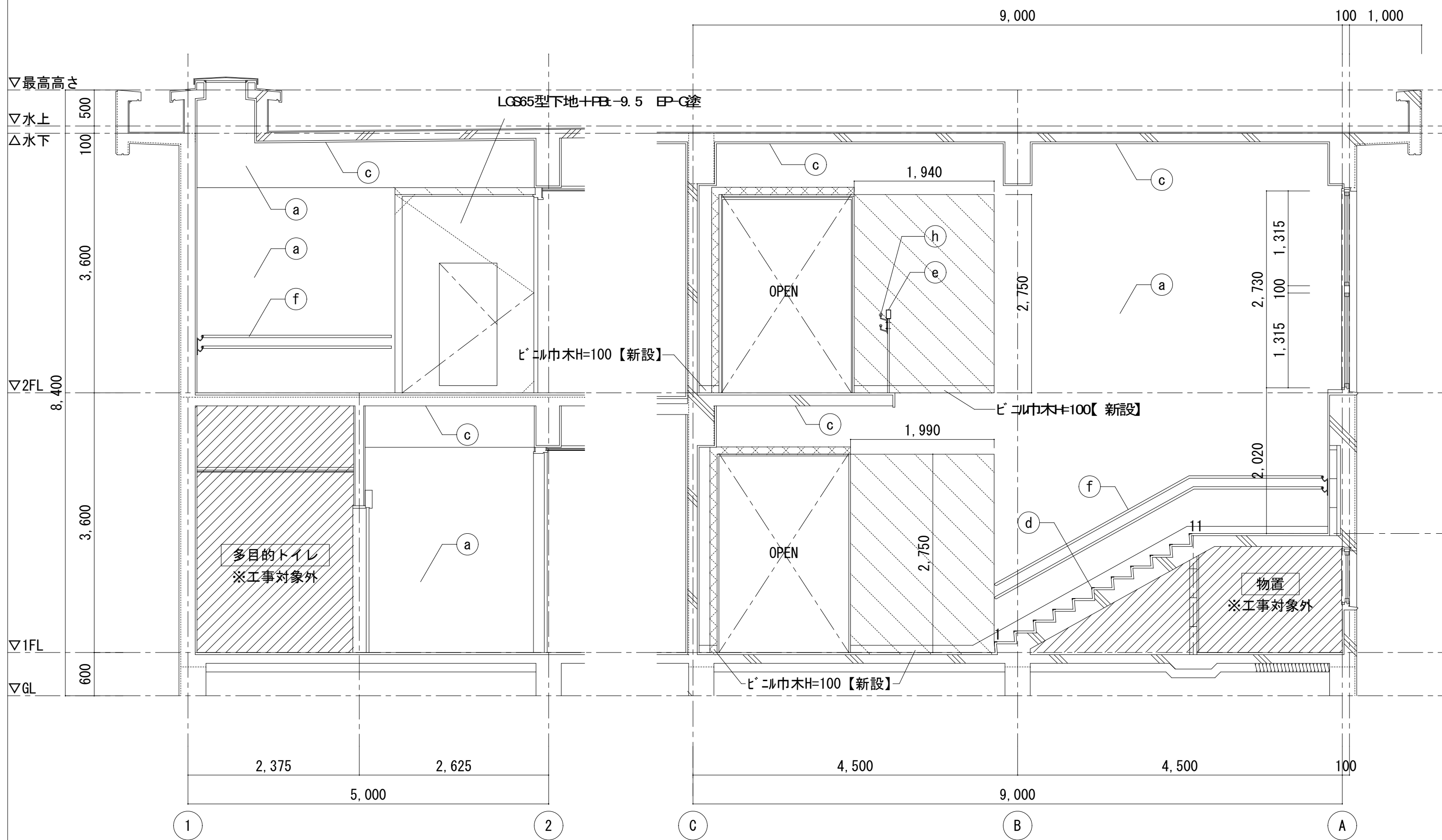


改修後 2階平面詳細図 S=1/50



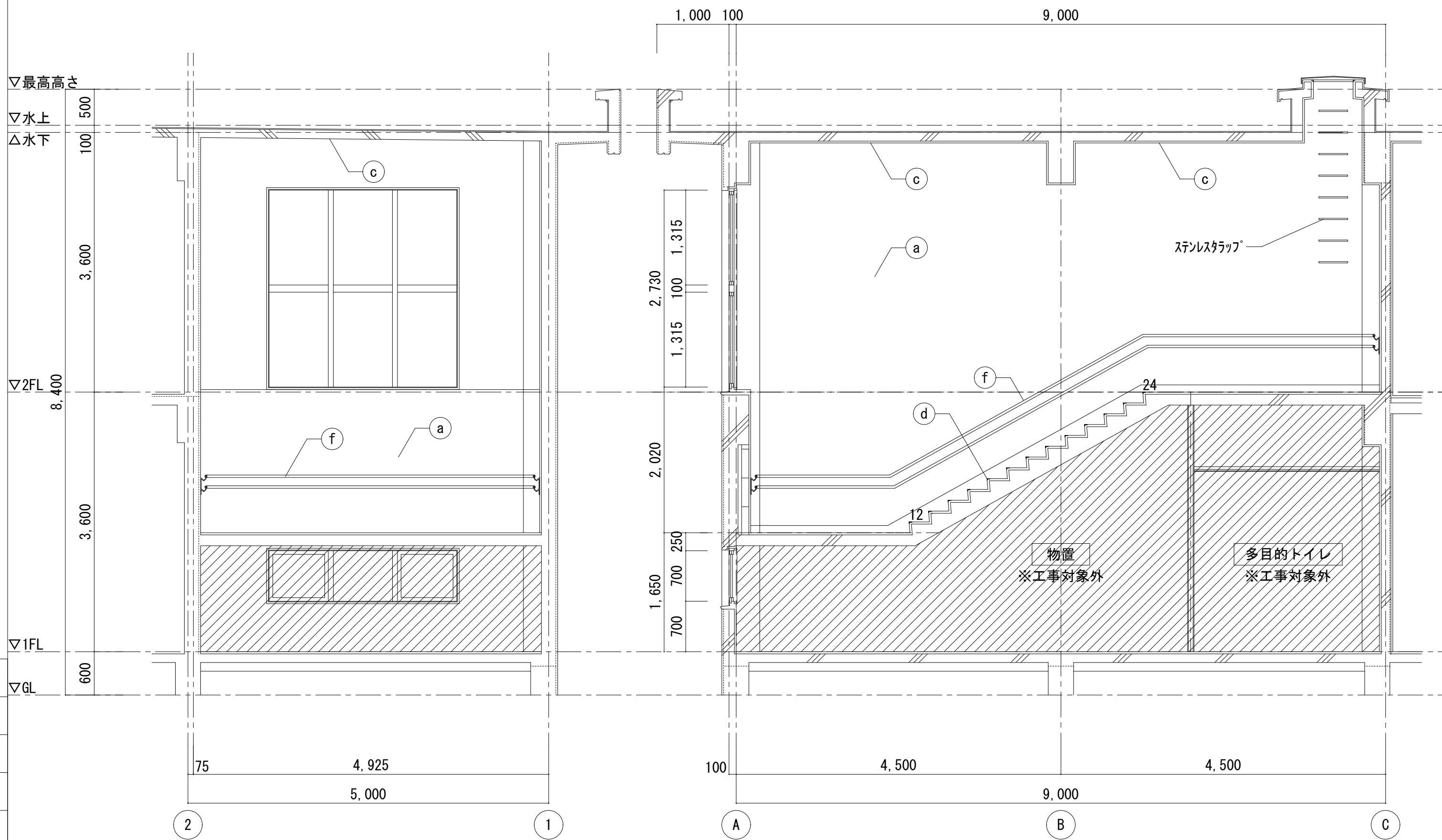
改修後 1階平面詳細図 S=1/50

| 改修後 平面詳細図 凡例 | |
|--------------|---|
| | ポリマーセメントモルタル+長尺塩ビシートt=2.0 新設【新設】 |
| | 防火戸（枠共）【新設】 |
| | ノンスリップ：ステンスW35ｺﾞﾑ入り 【新設】 |
| | 手摺：UC 塗装 手摺子：SOP 塗装 |
| | 既設手摺：既設のまま |
| | ステンレスタラップ：既設のまま |
| | 取付PL-4.5 W200 SOP 新設 手摺：ビニル製2段φ34抗菌性（規格品）新設 LGS65下地+強化PBT=12.5+12.5（両面貼り）+EP-G塗装 （四周耐火ｼｰﾙ共）【新設】 |
| | 工事対象外を示す。 |



改修後 A面展開図 S=1/50

改修後 B面展開図 S=1/50



改修後 C面展開図 S=1/50

改修後 D面展開図 S=1/50

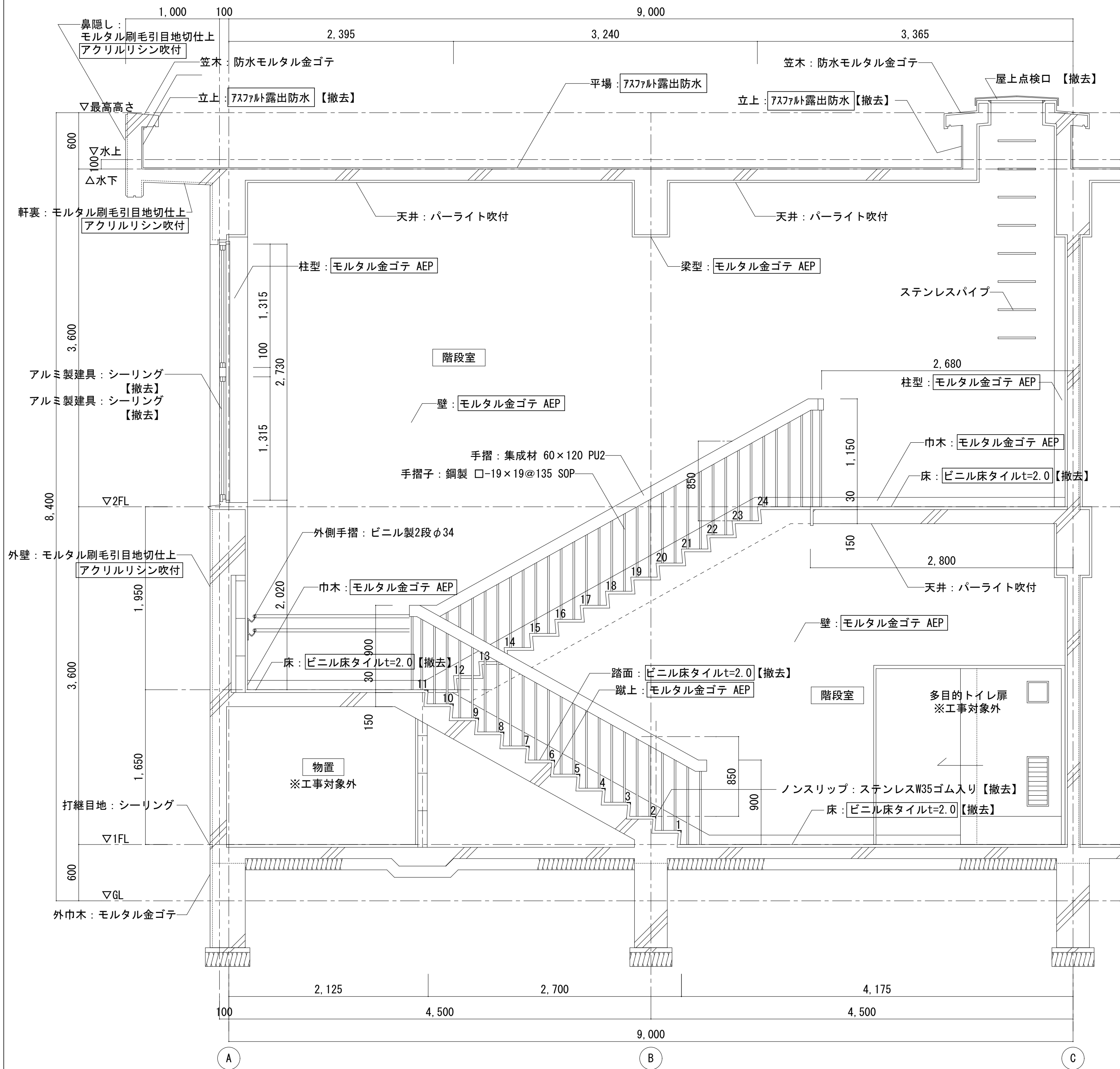
| 改修後 展開図 凡例 | |
|------------|--|
| | 壁、梁：EP-G 塗装 |
| | 巾木：EP-G 塗装 |
| | 天井：EP 塗 |
| | ノンスリップ：ステンスW35ｺﾞﾑ入り 【新設】 |
| | 手摺：UC 塗装 手摺子：SOP 塗装 |
| | 既設手摺：そのまま |
| | 取付PL-4.5 W200 SOP 新設 手摺：ビニル製2段φ34抗菌性（規格品）【新設】 強化PBT=12.5+12.5（両面貼り）+EP-G塗装（LGS下地共）（四周耐火ｼｰﾙ共）【新設】 |
| | 防火戸（枠共）【新設】 |
| | モルタル下地t=20+EP-G塗装【新設】 |
| | 工事対象外を示す。 |

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

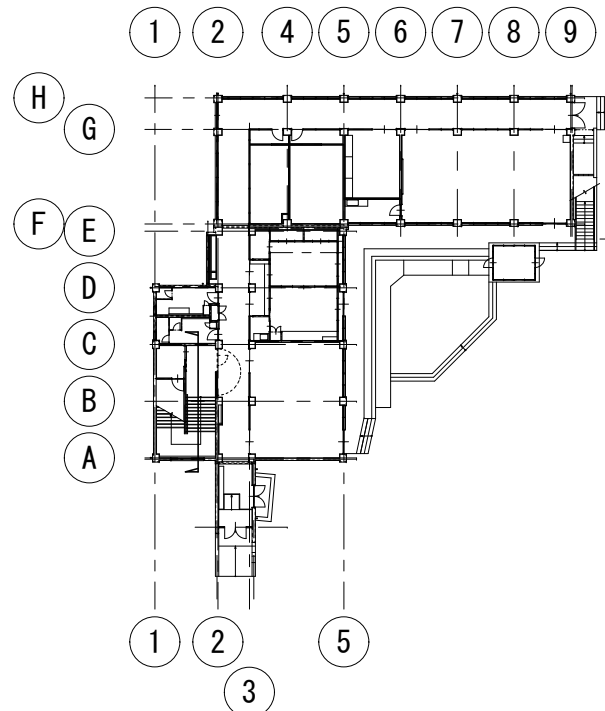
| 工事名 | | | |
|----------------------|-------------------------------|------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】屋内階段 平面詳細図・展開図（改修後） | 1/50 | A-019 / |

改修前

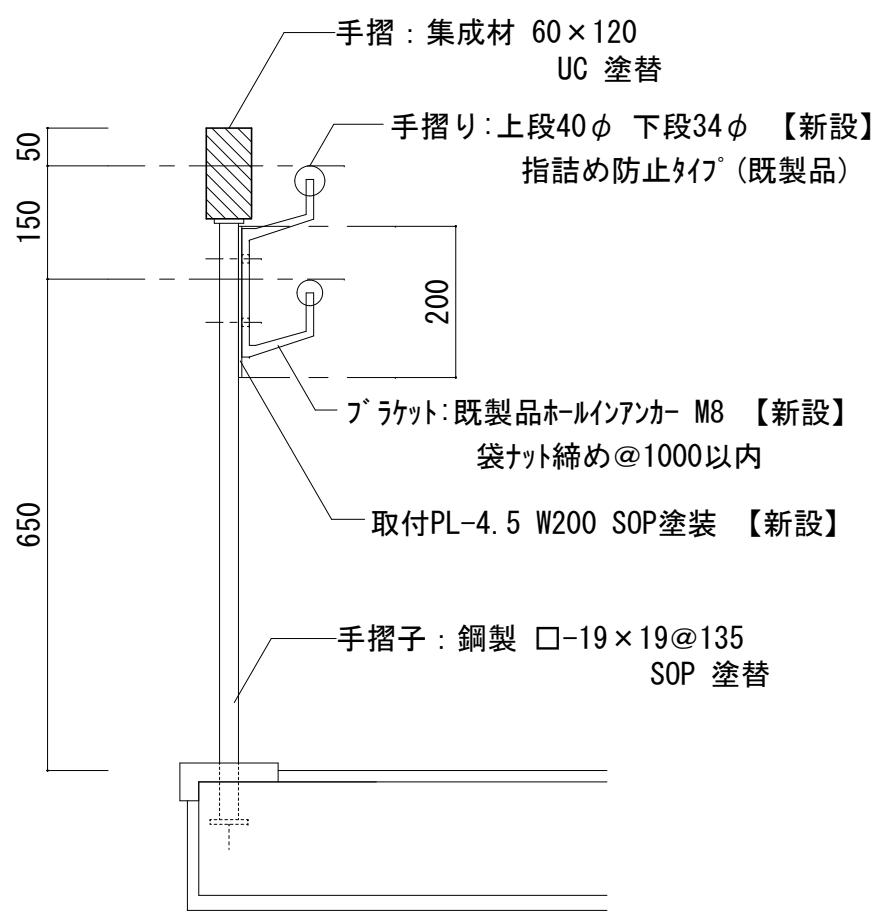


改修前 階段 断面詳細図 S=1/30

アスベスト含有材を示す

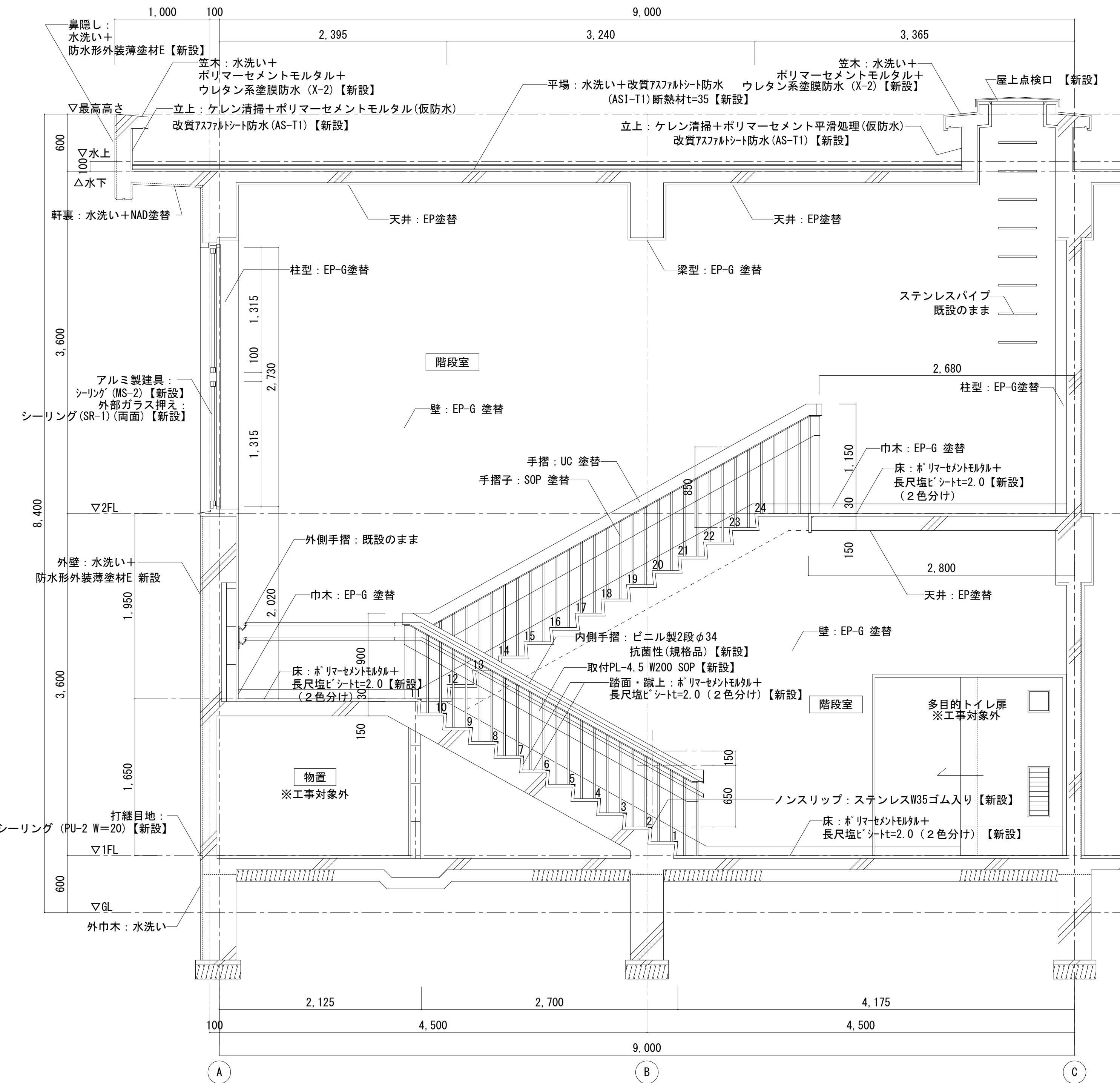


キープラン



内側手摺詳細図 S=1/10

改修後



改修後 階段 断面詳細図 S=1/30

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

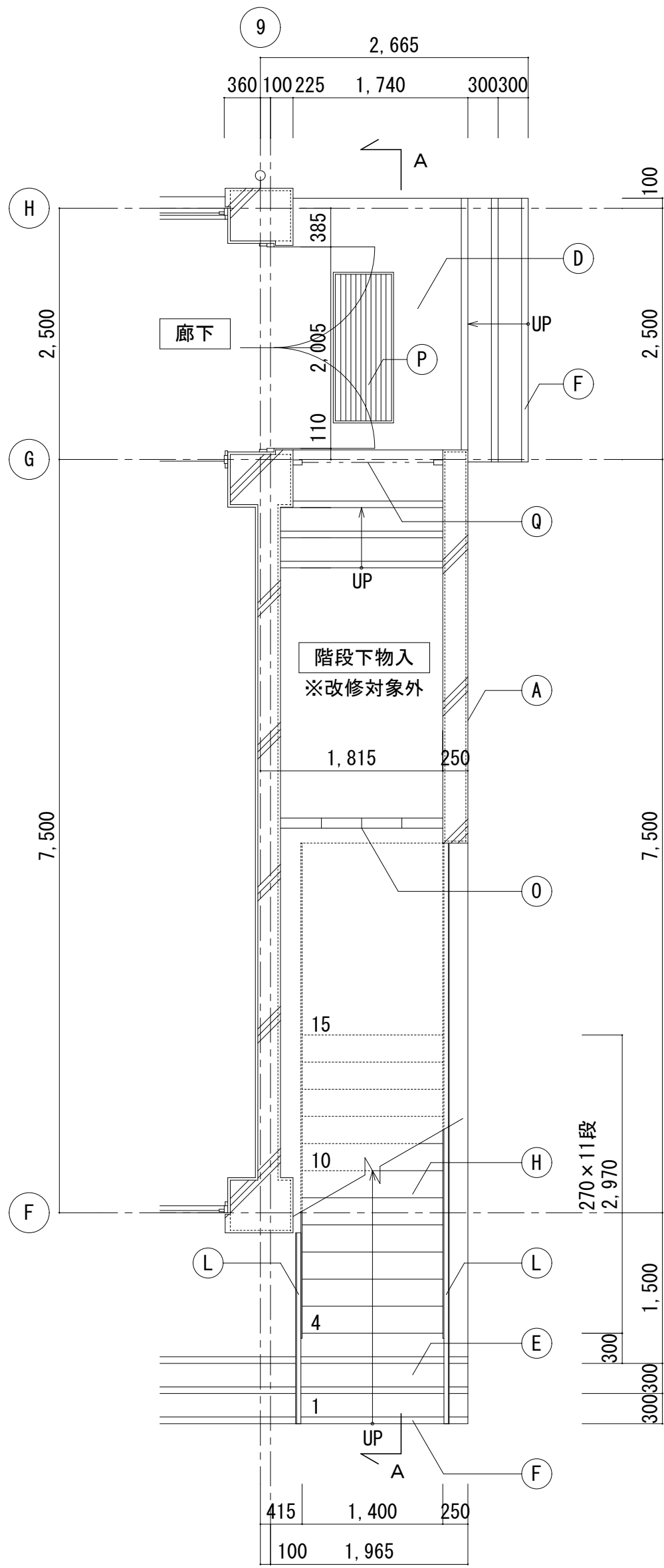
日付
R 7 年 9 月

図面名
【特別教室棟】
屋内階段 断面詳細図

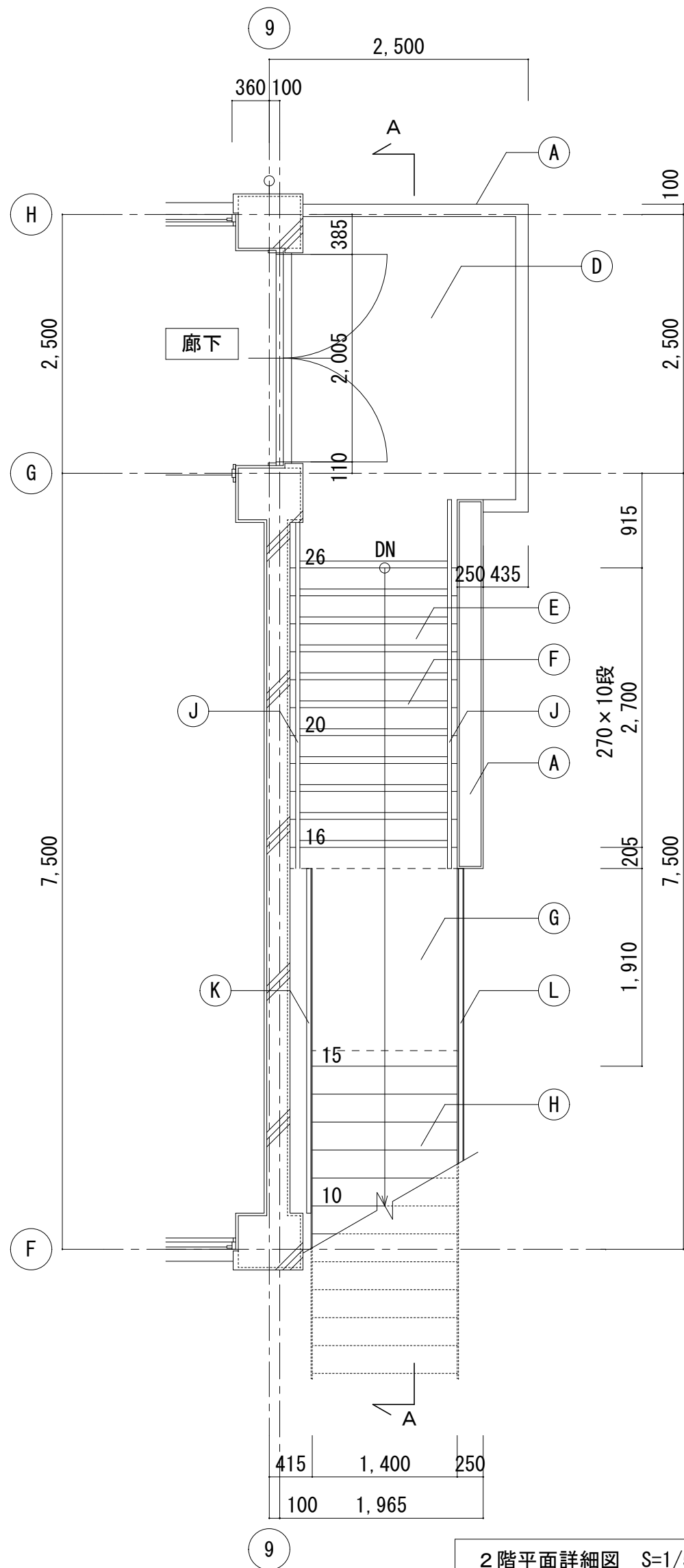
縮尺
1/30

図面番号
A-020

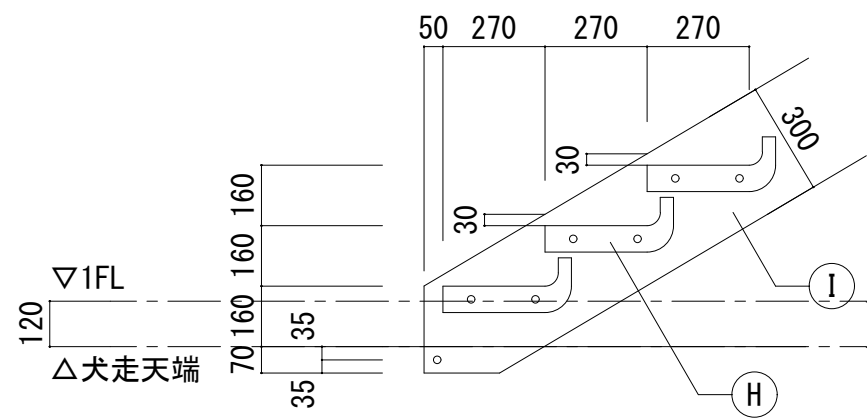
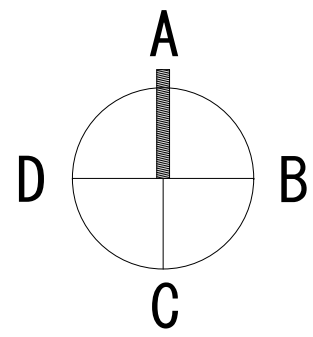
/



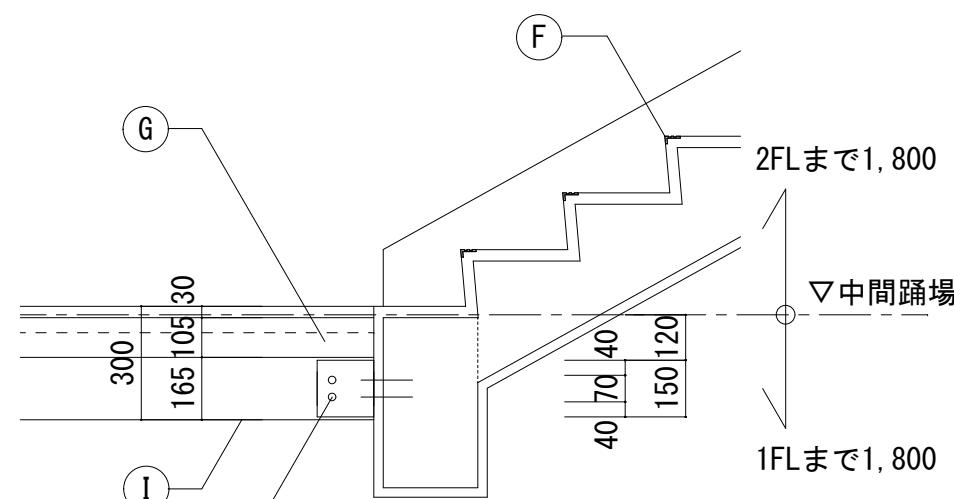
1階平面詳細図 S=1/50



2階平面詳細図 S=1/50

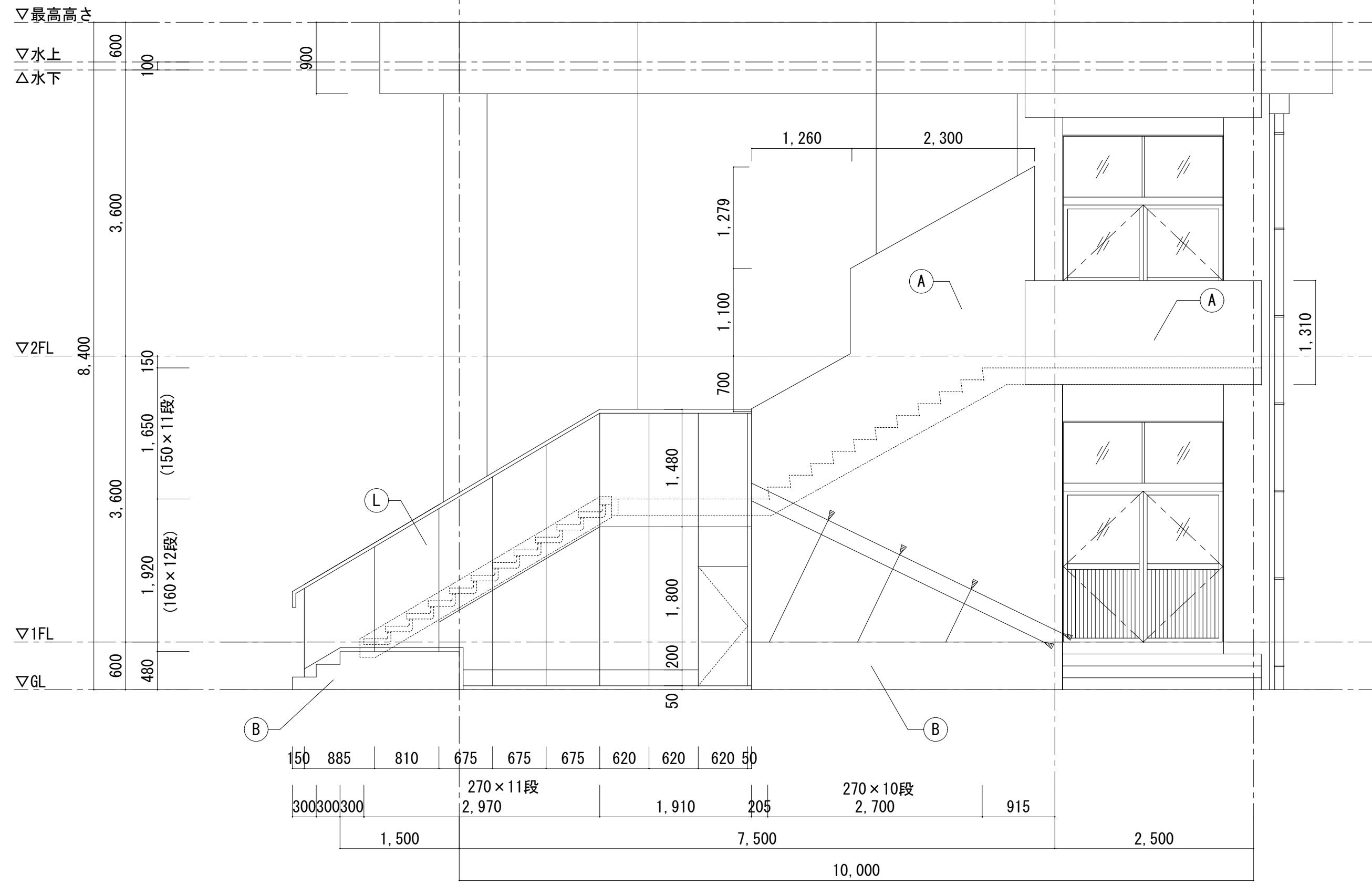


階段ベース (A) 詳細図 S=1/20

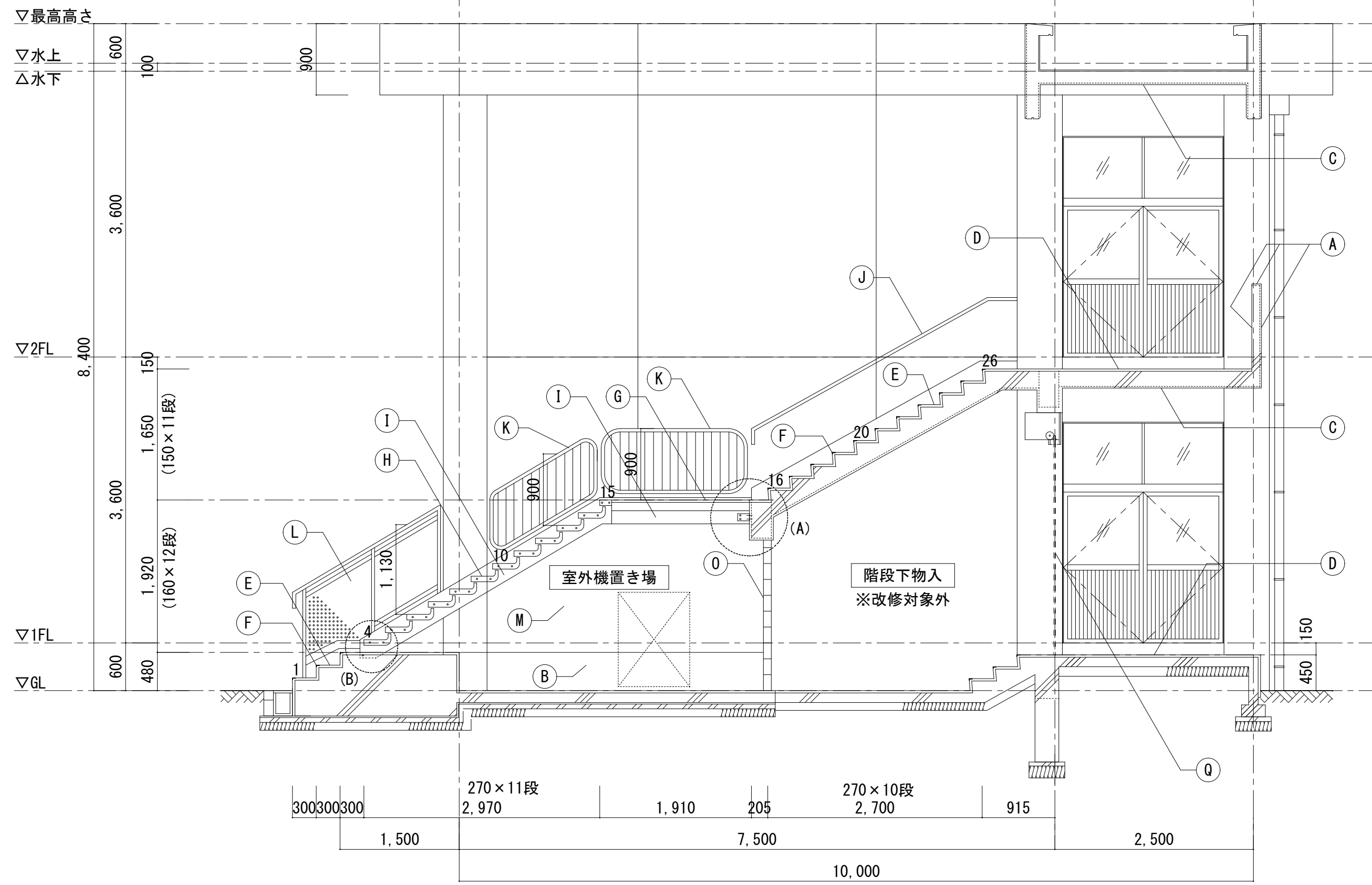


踊り場取付 (B) 詳細図 S=1/20

| 平面詳細図 展開図 凡例 | | |
|--------------|--|-------------------------------------|
| 記号 | 改修前 | 改修後 |
| (A) | 手摺壁：コンクリート打放し 【アクリルリシン吹付】 | 水洗い＋防水形外壁塗材 E（ローラー塗）（内外共）【新設】 |
| (B) | 巾木：モルタル金ゴテ | 水洗い |
| (C) | 軒裏：コンクリート打放し 【アクリルリシン吹付】 | 水洗い＋NAD塗替 |
| (D) | 床：モルタル金ゴテ | 水洗い |
| (E) | 踏面：モルタル金ゴテ | 水洗い |
| (F) | 段鼻：タイル150×66 | 水洗い |
| (G) | 現場打ちコンクリート 床板：PL-1.6折曲げ L-65×65×6 | 水洗い |
| (H) | 段板：SFRC t=70 | 既設のまま |
| (I) | ササPL-12×300 | DP塗装 |
| (J) | SUS製手摺 40φ | 既設のまま |
| (K) | 内手摺：42.7φ×2.3 手摺支柱：34φ×2.3 ボルト2-M8SUS 手格子：RB-13φ@110以下 外手摺：42.7φ×1.5 (SUS) 手摺支柱：FB-12×50 ボルト2-M8SUS ハンテングメタル：メッキ鋼板t=1.6 | DP塗装 (SUS部除く) |
| (L) | 壁：コンクリート打放し 【アクリルリシン吹付】 | 水洗い＋防水形外壁塗材 E（ローラー塗）【新設】 |
| (M) | 壁：コンクリート打放し 【アクリルリシン吹付】 | 水洗い＋防水形外壁塗材 E（ローラー塗）【新設】 |
| (O) | CB積 t=100 | 既設のまま |
| (P) | 沓摺マットグレーチング 1,500×600 | 既設のまま |
| (Q) | シャッター：スチール製スラット 【撤去】 | シャッター：スチール製スラット 【新設】 |
| | アスベスト含有材を示す | |
| | 打継目地シーリング 【撤去】 | 打継目地シーリング (PU-2) (W=20) 【新設】 |



立面図 S=1/50



A-A 断面詳細図 S=1/50

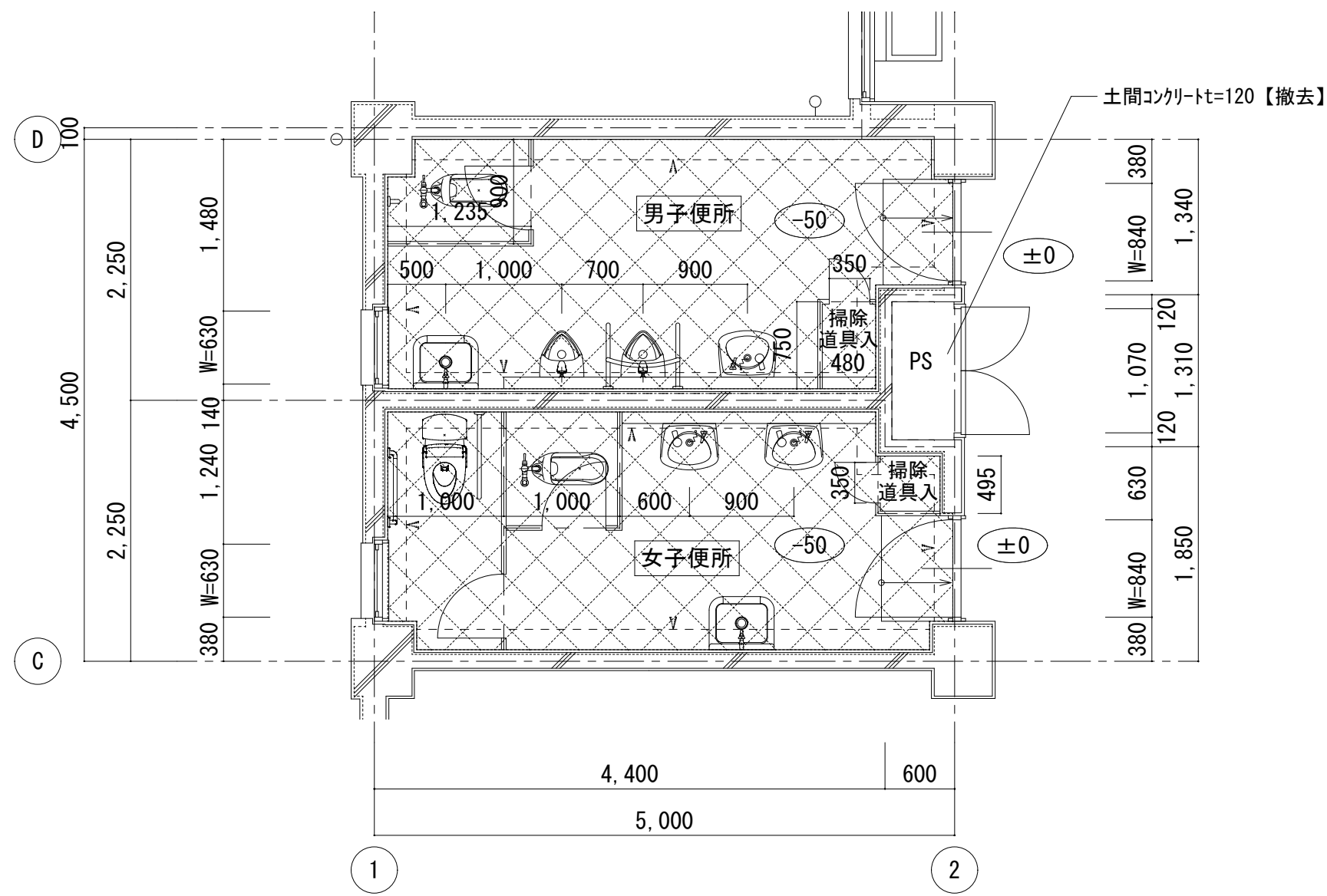
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

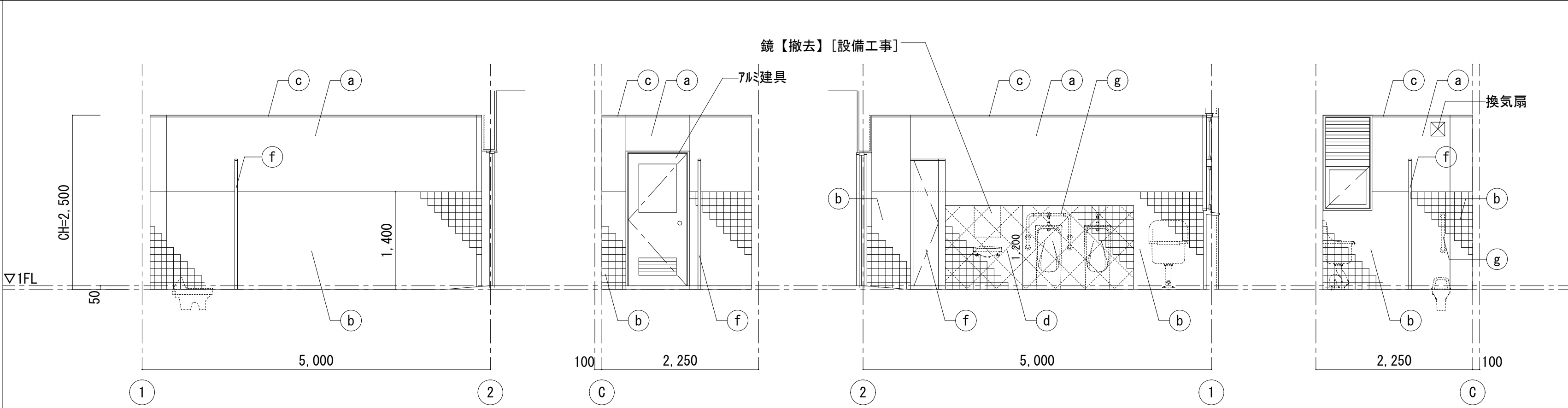
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|----------------------------------|------|-------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】屋外階段 平面詳細図・断面詳細図（改修前後） | 1/50 | A-021 |
| | | | / |

改修前

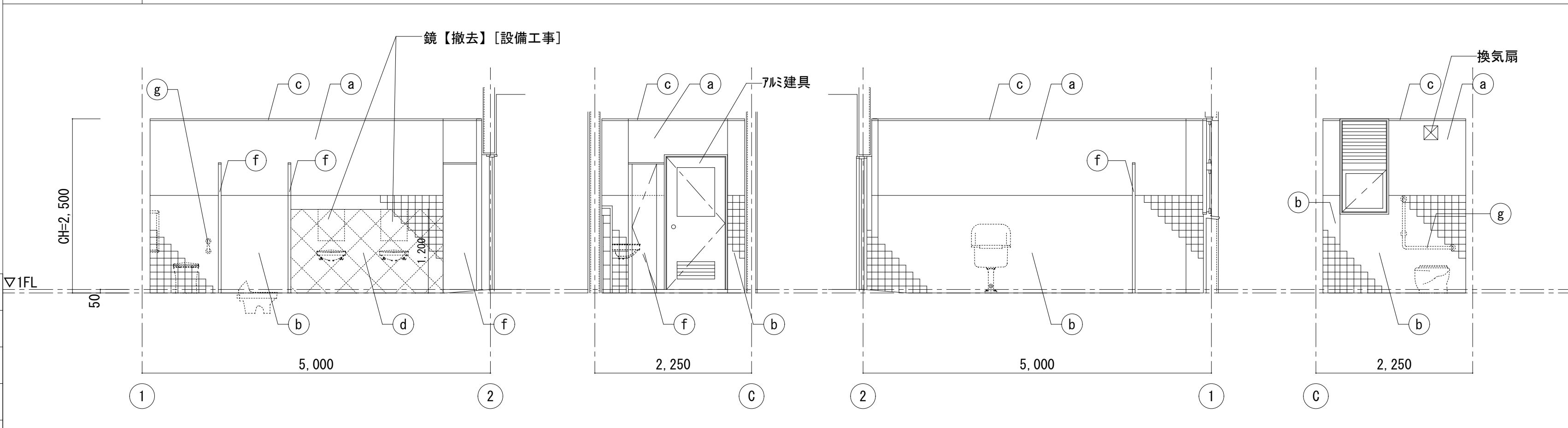


1階便所 平面詳細図 S=1/50

| 仕上凡例 | |
|------|---|
| 記号 | 改修前 |
| | 25角磁器質タイル 土間コンクリートt=120(D10 @200 びっこ) 【撤去】 |
| | FLからの高さを示す |
| ▽ | カッター入れ |



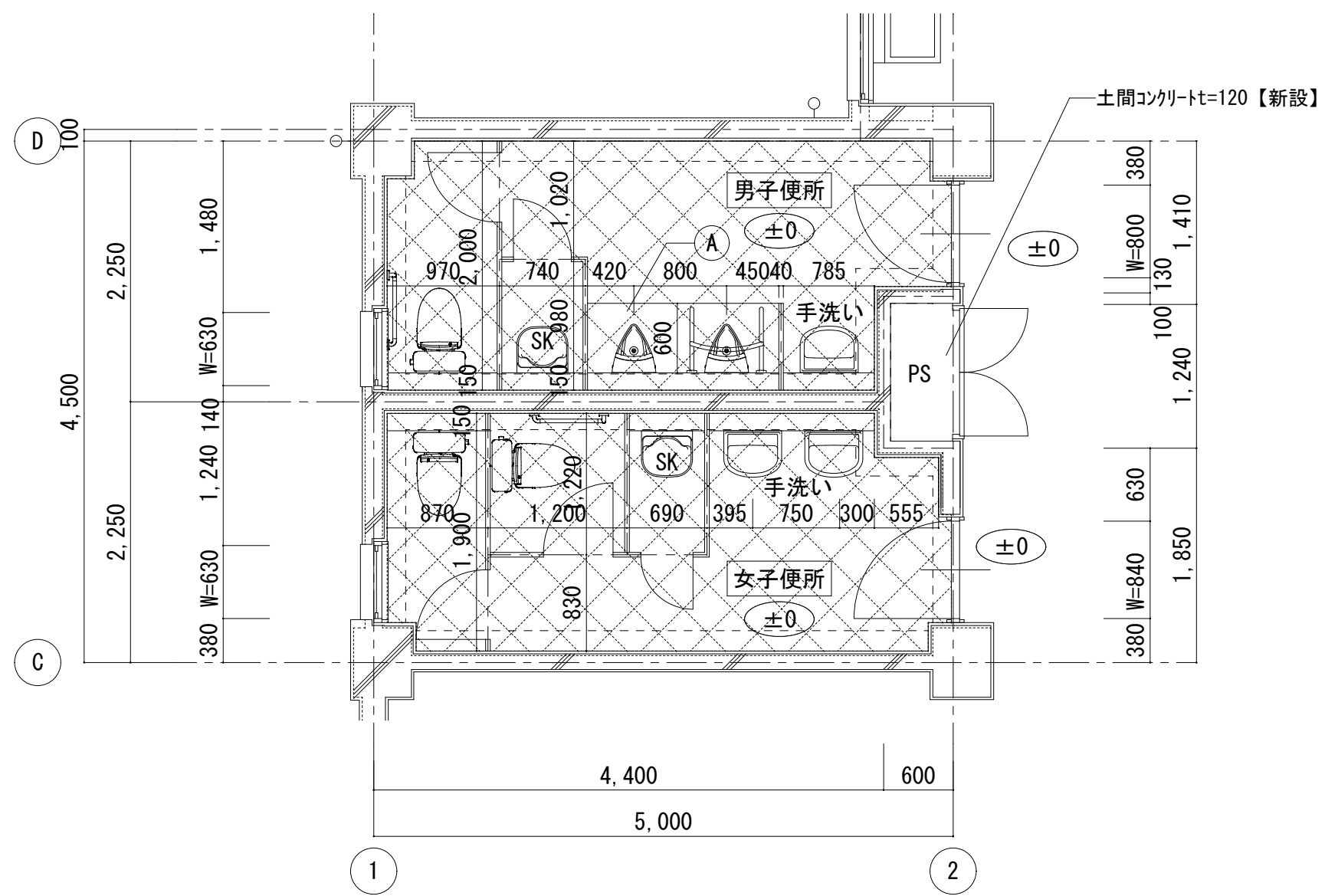
1階 男子便所 A面 B面 C面 D面



1階 女子便所 A面 B面 C面 D面

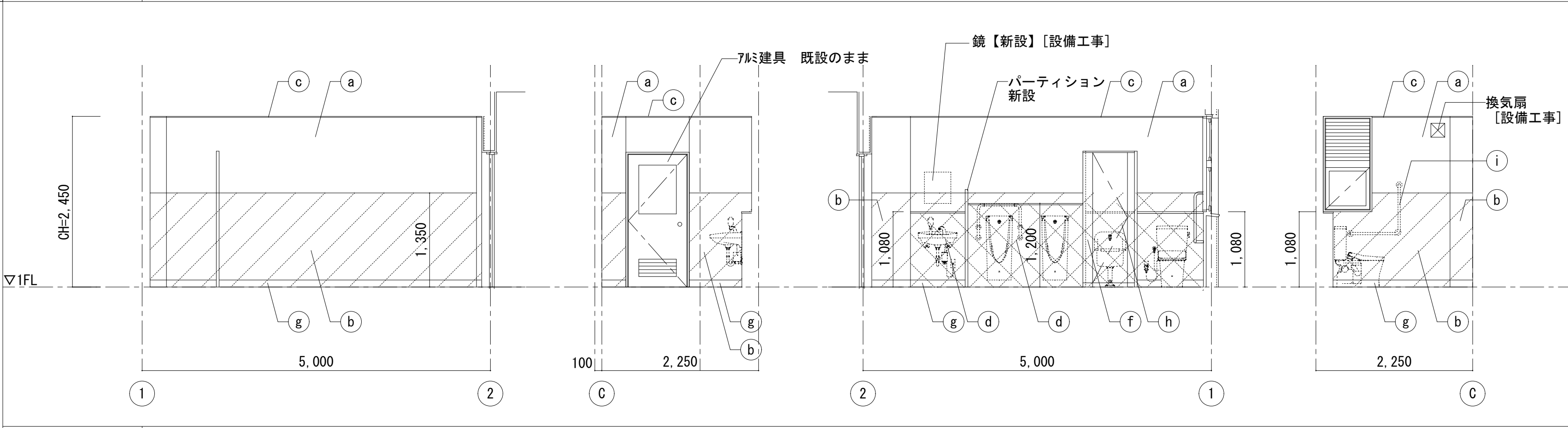
| 展開仕上凡例 | |
|--------|-----------------------------|
| 記号 | 改修前 |
| | モルタル金ゴテ AEP |
| | 陶器質100角タイル |
| | 廻り縁：木製 SOP |
| | ライング：CBt=100 磁器質100角タイル【撤去】 |
| | トイレース【撤去】 |
| | 塩ビ製手摺【撤去】【設備工事】 |
| | 仕上撤去を示す |
| | 建具、仕上、下地撤去を示す |
| | アスベスト含有材を示す |

改修後

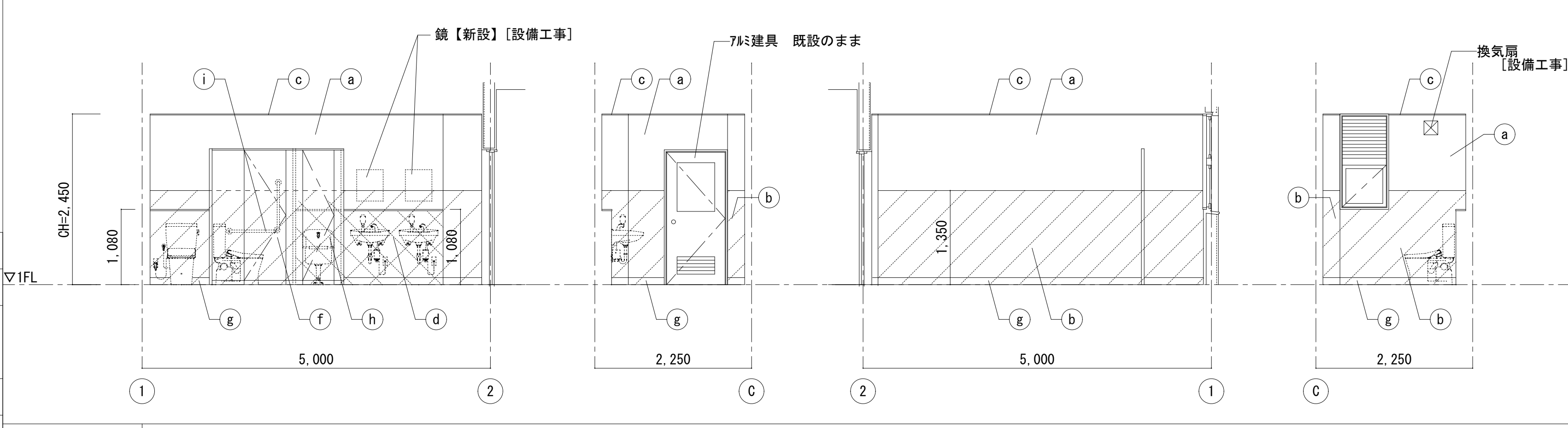


1階便所 平面詳細図 S=1/50

| 仕上凡例 | |
|------|--|
| 記号 | 改修後 |
| | 防汚防滑長尺塩ビシートt=2.0 土間コンクリートt=120(ワイヤーメッシュφ6 150×150) 直均し仕上 + (端部差し筋7ヶ所 D10@300 L400) +ホリメンフィラmt=0.15 + 砕石(再生材)t80【新設】 |
| | FLからの高さを示す |
| | 汚垂れタイル D600×W1650 (t=5.0以上)【新設】 |



1階 男子便所 A面 B面 C面 D面



1階 女子便所 A面 B面 C面 D面

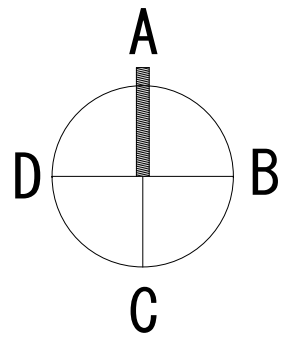
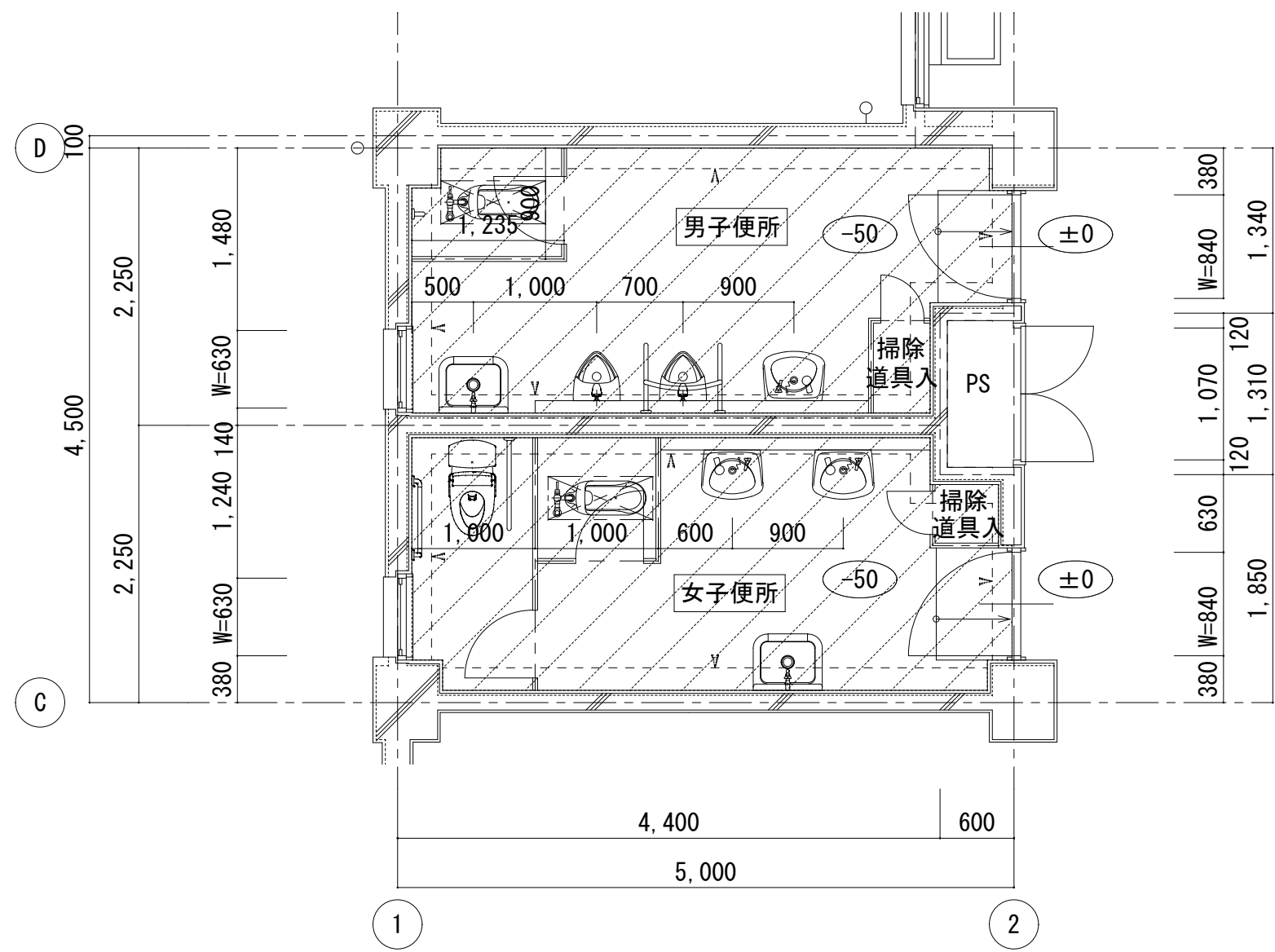
| 展開仕上凡例 | |
|--------|---|
| 記号 | 改修後 |
| | EP-G塗替 |
| | 既設タイル面+化粧ケイ酸カルシウム板t=6(接着貼) (アルミジョイナー共) 【新設】 |
| | 廻り縁：SOP 塗替 |
| | ライング：LC885+構造用合板(A-63)による 化粧ケイ酸カルシウム板t=6(アルミジョイナー共) 【新設】 面台：SUS HLt=1.5曲げ加工 |
| | トイレース【新設】 |
| | ビニル巾木 H=100【新設】 |
| | SUSフック 6箇所、SUS雑巾掛け 4箇所【新設】 |
| | 塩ビ製手摺 【新設】【設備工事】 |
| | 仕上新設を示す |
| | 建具、仕上、下地新設を示す |

株式会社デザインボックス

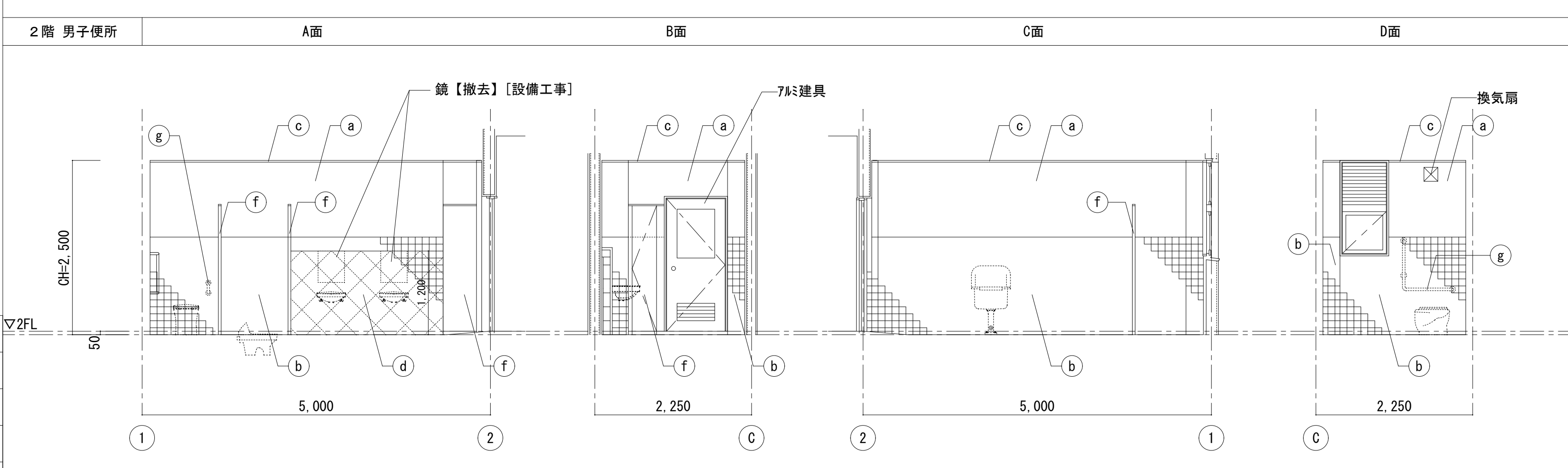
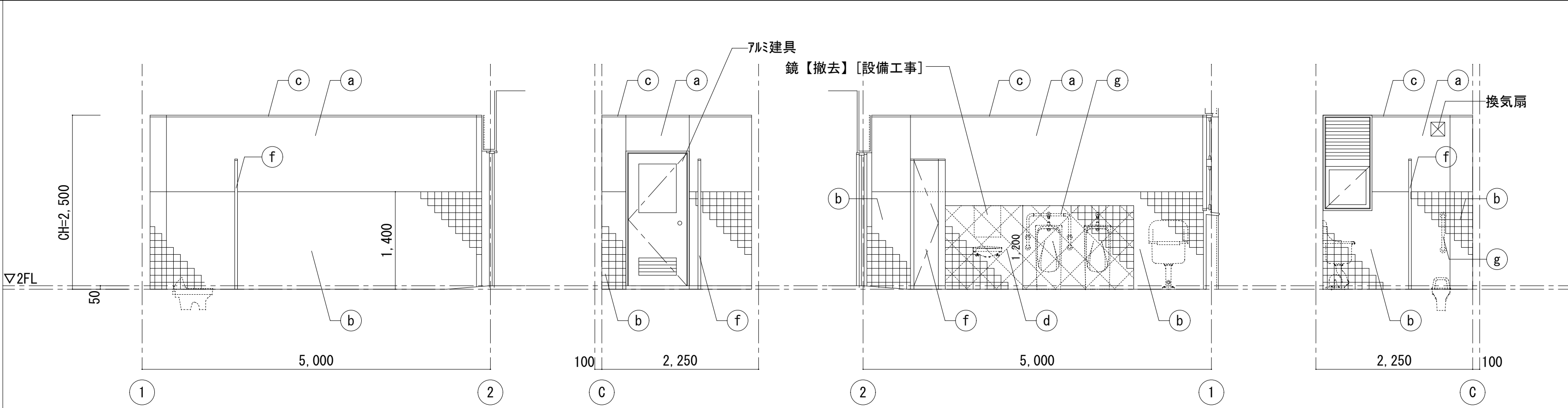
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

| 工事名 | | | |
|----------------------|----------------------------|------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 1階 便所詳細図 (改修前後) | 1/50 | A-022 / |

改修前

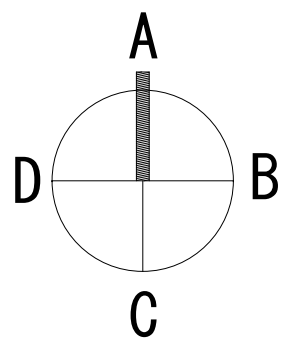
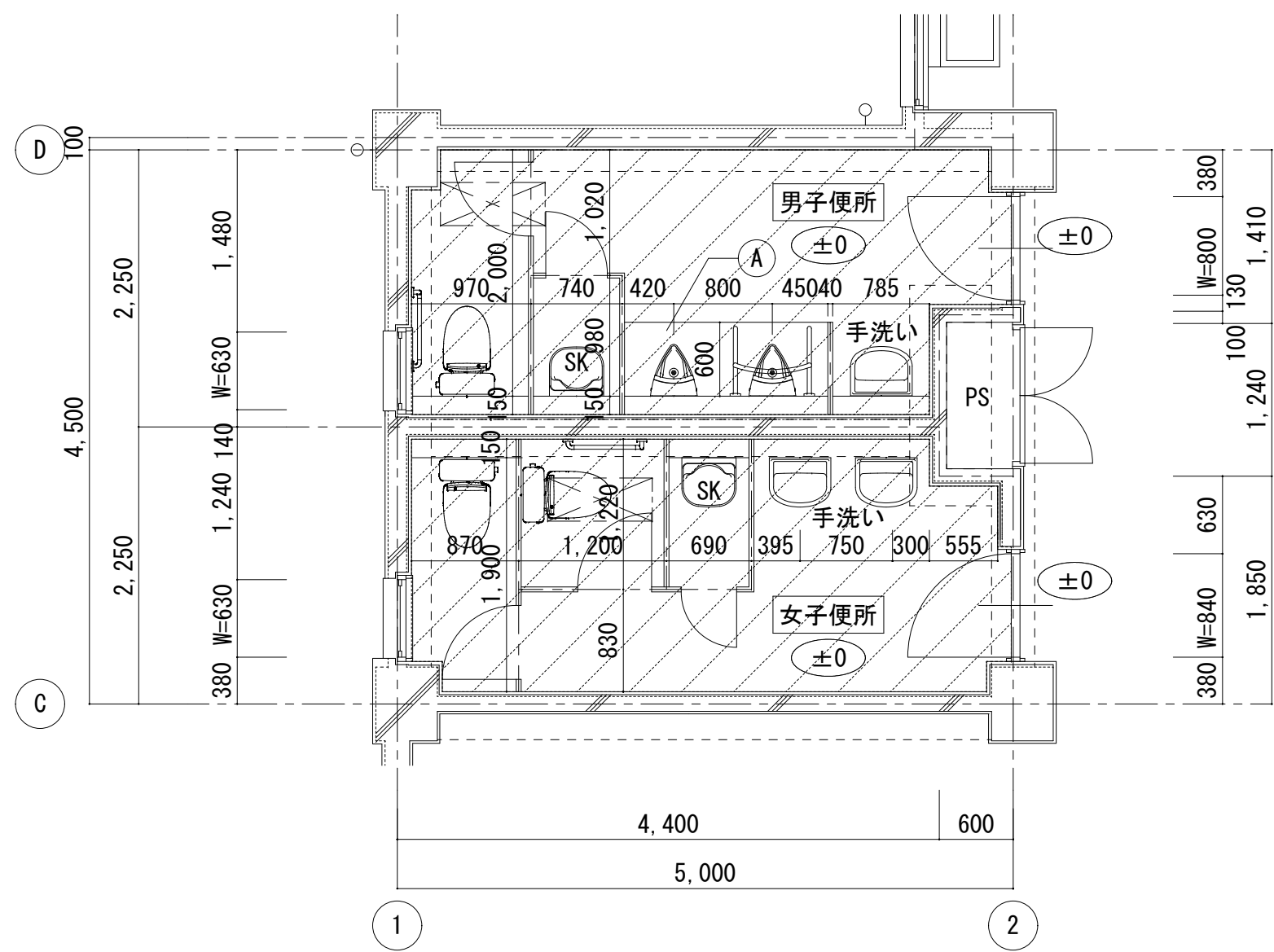


| 仕上凡例 | |
|------|-------------------------|
| 記号 | 改修前 |
| | 25角磁器質タイル(モルタル下地共) 【撤去】 |
| | FLからの高さを示す |
| | 和便器撤去跡床開口部 補修 |

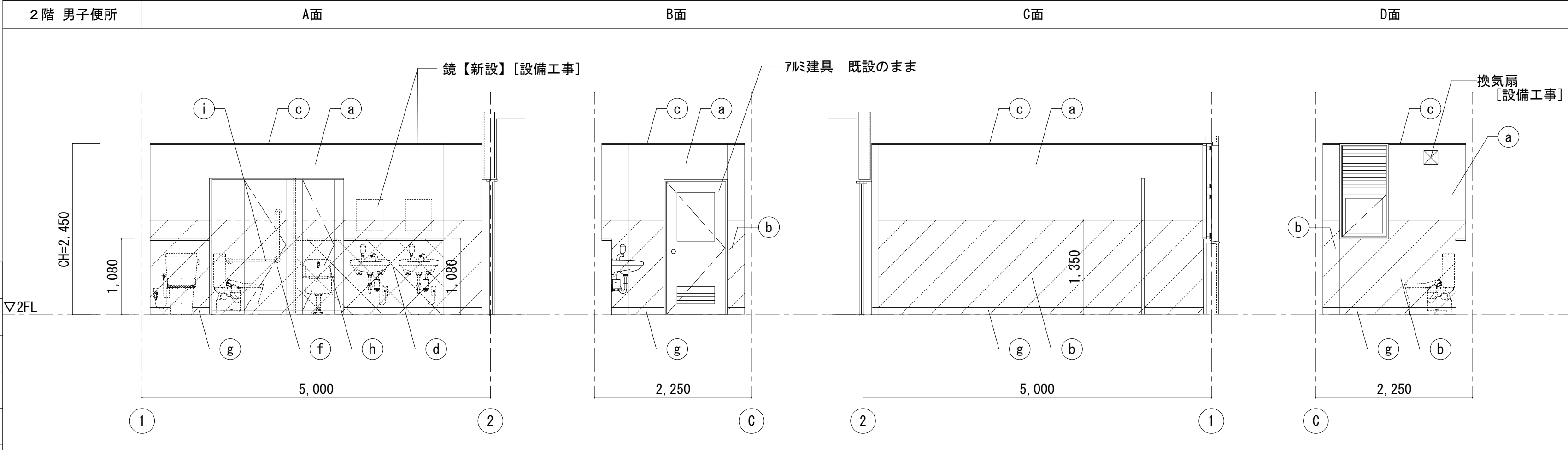
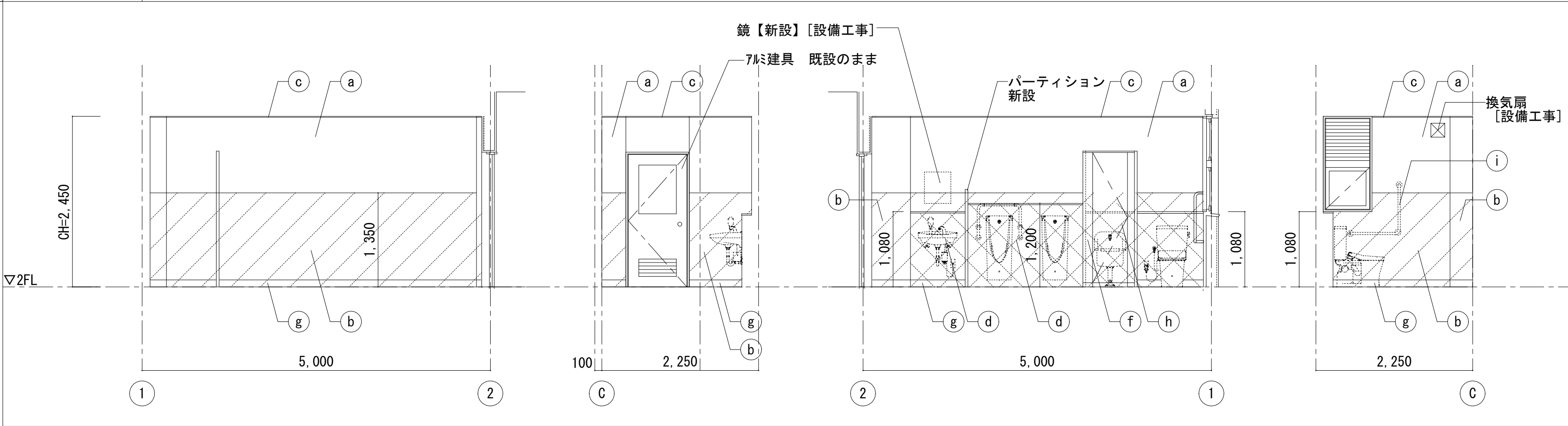


| 展開仕上凡例 | |
|--------|------------------------------|
| 記号 | 改修前 |
| | モルタル金ゴテ AEP |
| | 陶器質100角タイル |
| | 廻り縁：木製 SOP |
| | ライング：CBt=100 磁器質100角タイル 【撤去】 |
| | トイレブース 【撤去】 |
| | 塩ビ製手摺 【撤去】 【設備工事】 |
| | 仕上撤去を示す |
| | 建具、仕上、下地撤去を示す |
| | アスベスト含有材を示す |

改修後



| 仕上凡例 | |
|------|--|
| 記号 | 改修後 |
| | 防汚防滑長尺塩ビシートt=2.0+構造用合板t=12 パーティクルボードt=20、鋼製束H=46 新設 |
| | FLからの高さを示す |
| | 和便器撤去部：スラブ新設 300×600程度 |
| | 汚垂れタイル t5以上×D600×W1650 |

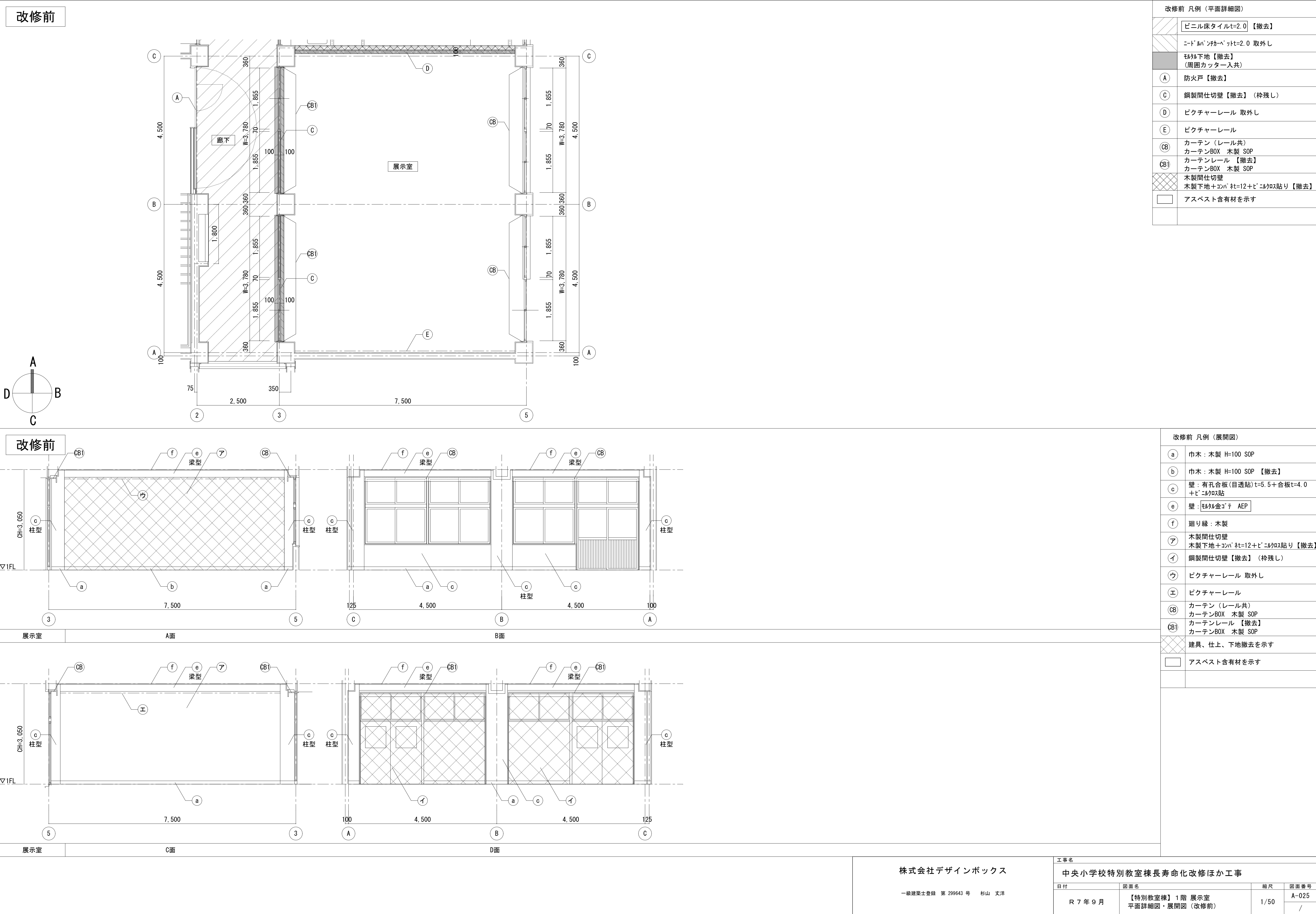


| 展開仕上凡例 | |
|--------|--|
| 記号 | 改修後 |
| | EP-G塗替 |
| | 既設タイル面+化粧ケ酸カルシウム板t=6(接着貼) (アルミジョイナー共) 【新設】 |
| | 廻り縁：SOP塗替 |
| | ライング：LC885+構造用合板(A63図による) 化粧ケ酸カルシウム板t=6(アルミジョイナー共) 【新設】 面台：SUS HLt=1.5曲げ加工 |
| | トイレブース 【新設】 |
| | ビニル巾木 H=100 【新設】 |
| | SUSフック 6箇所、SUS雑巾掛け 4箇所 【新設】 |
| | 塩ビ製手摺 【新設】 【設備工事】 |
| | 仕上新設を示す |
| | 建具、仕上、下地新設を示す |

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

| 工事名 | | | |
|----------------------|---------------------------|------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 2階 便所詳細図（改修前後） | 1/50 | A-023 / |



株式会社デザインボックス

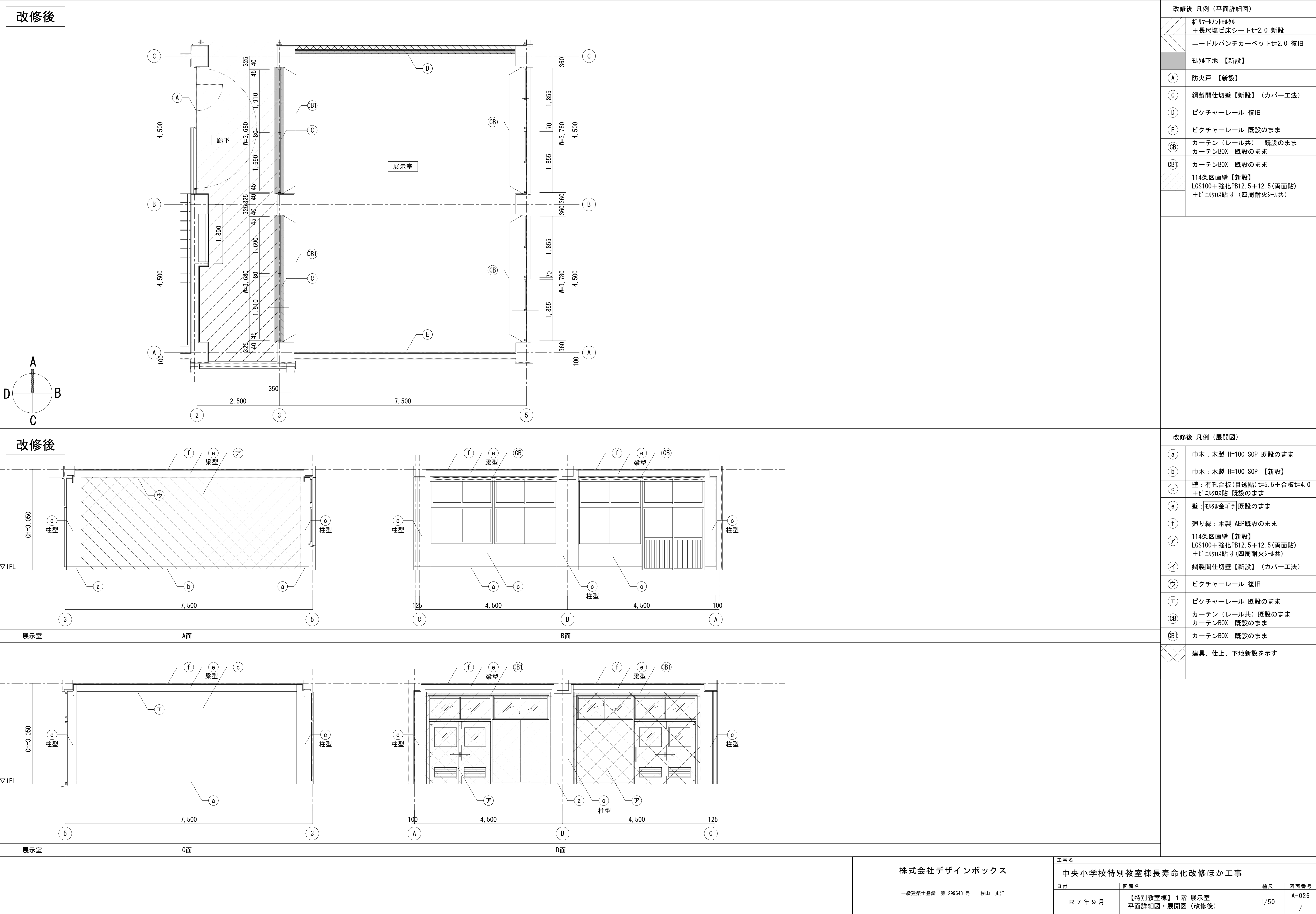
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

日付
R 7 年 9 月

図面名
【特別教室棟】1階 展示室
平面詳細図・展開図（改修前）

縮尺
1/50

図面番号
A-025
/

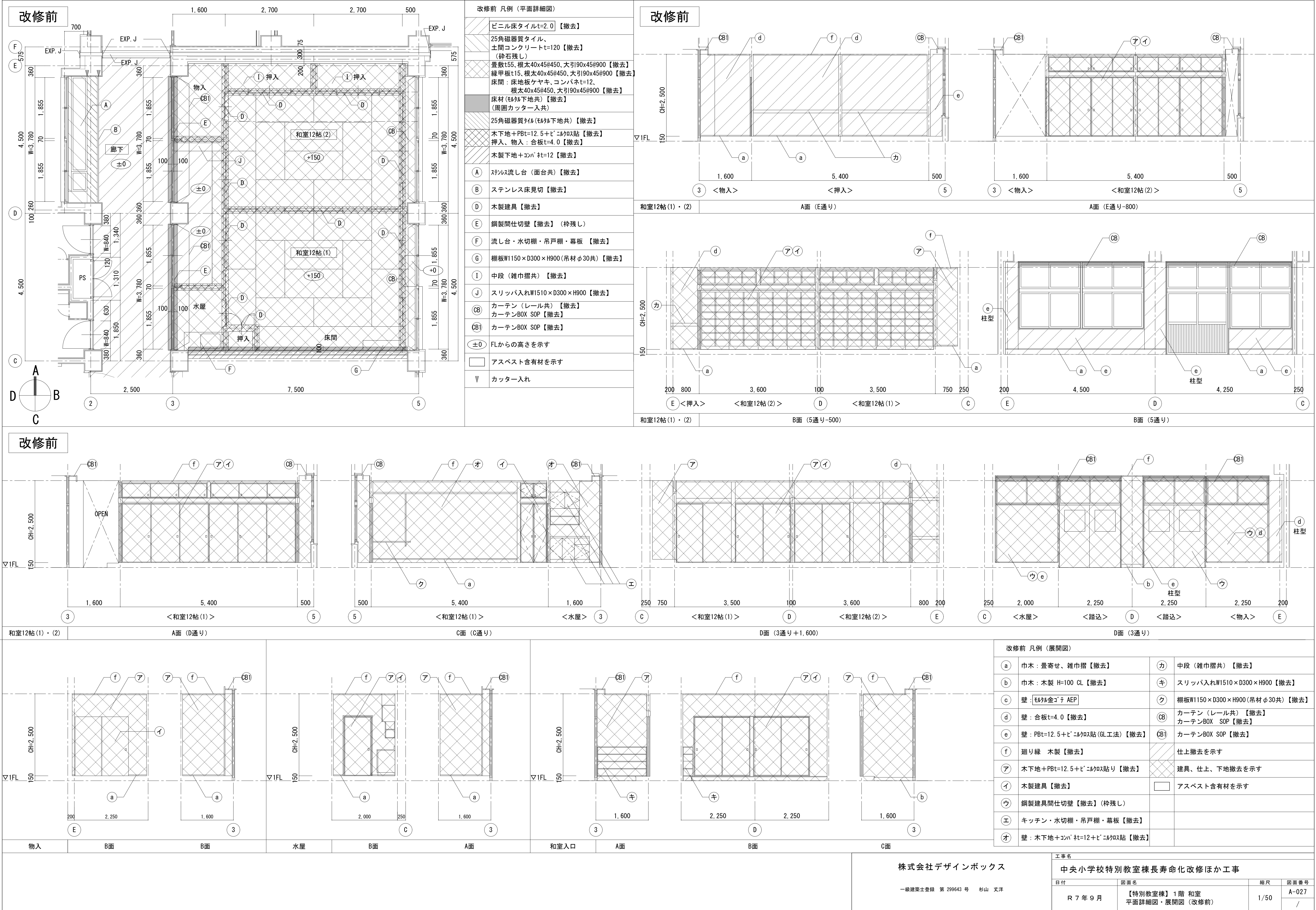


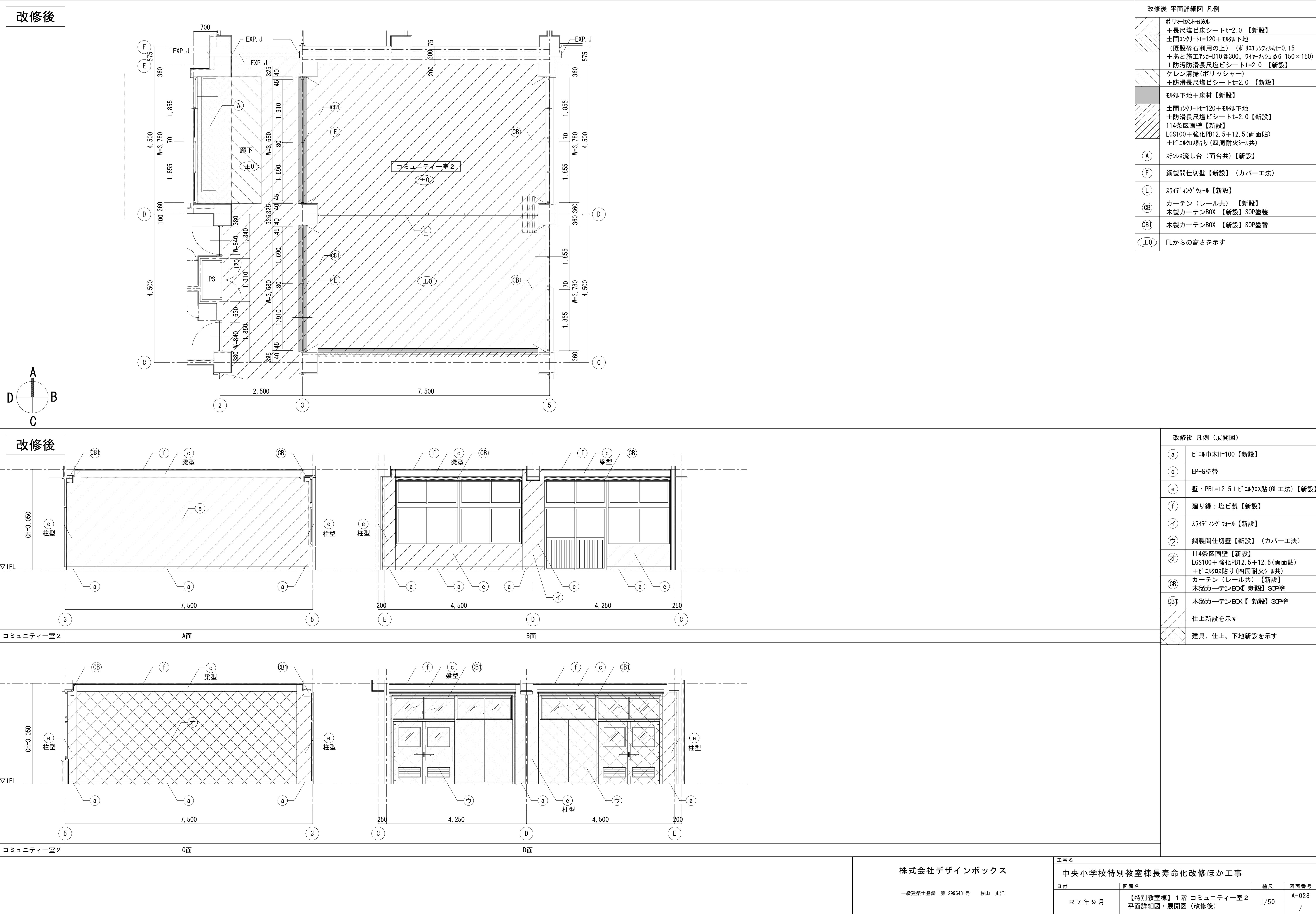
株式会社デザインボックス

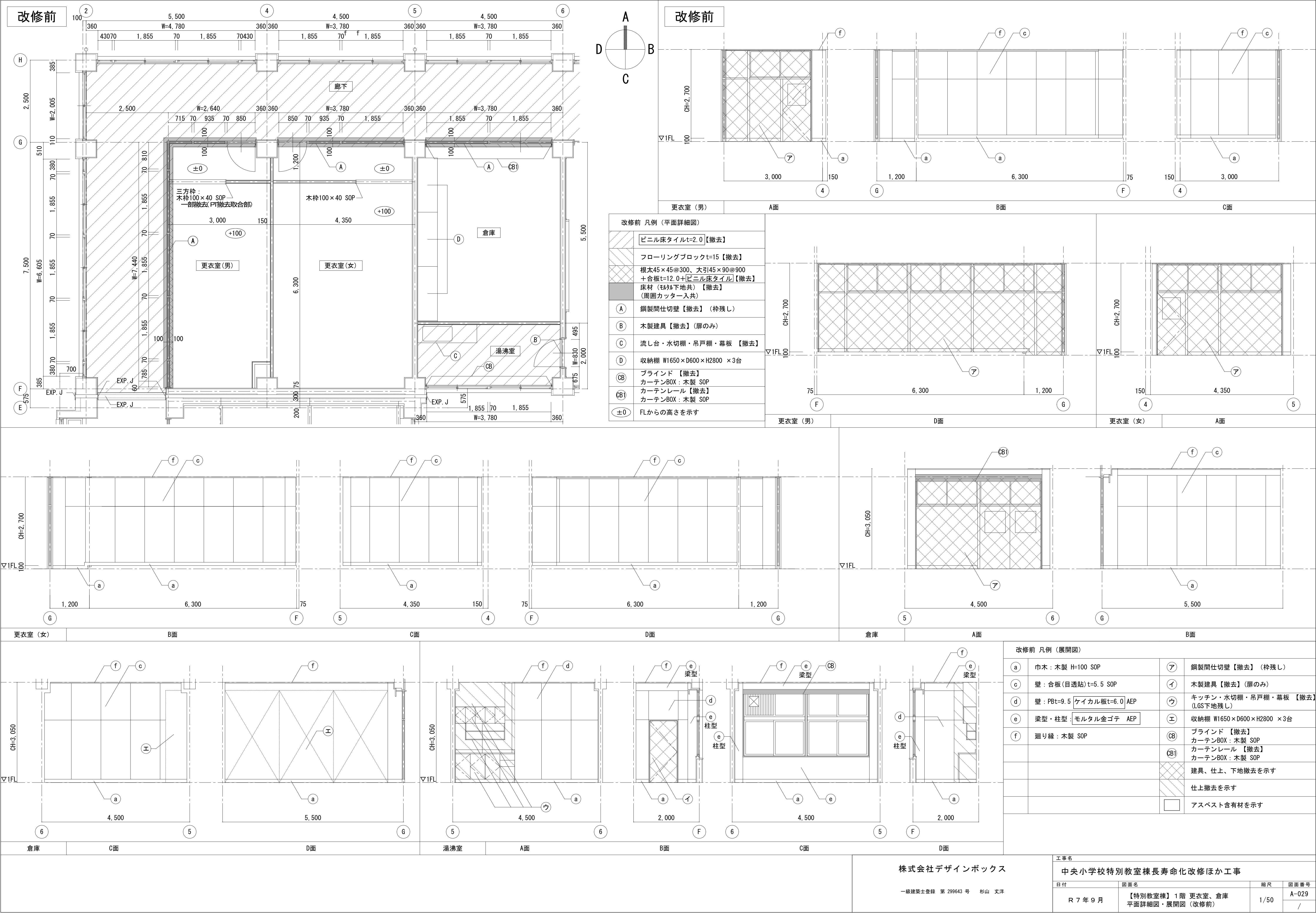
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

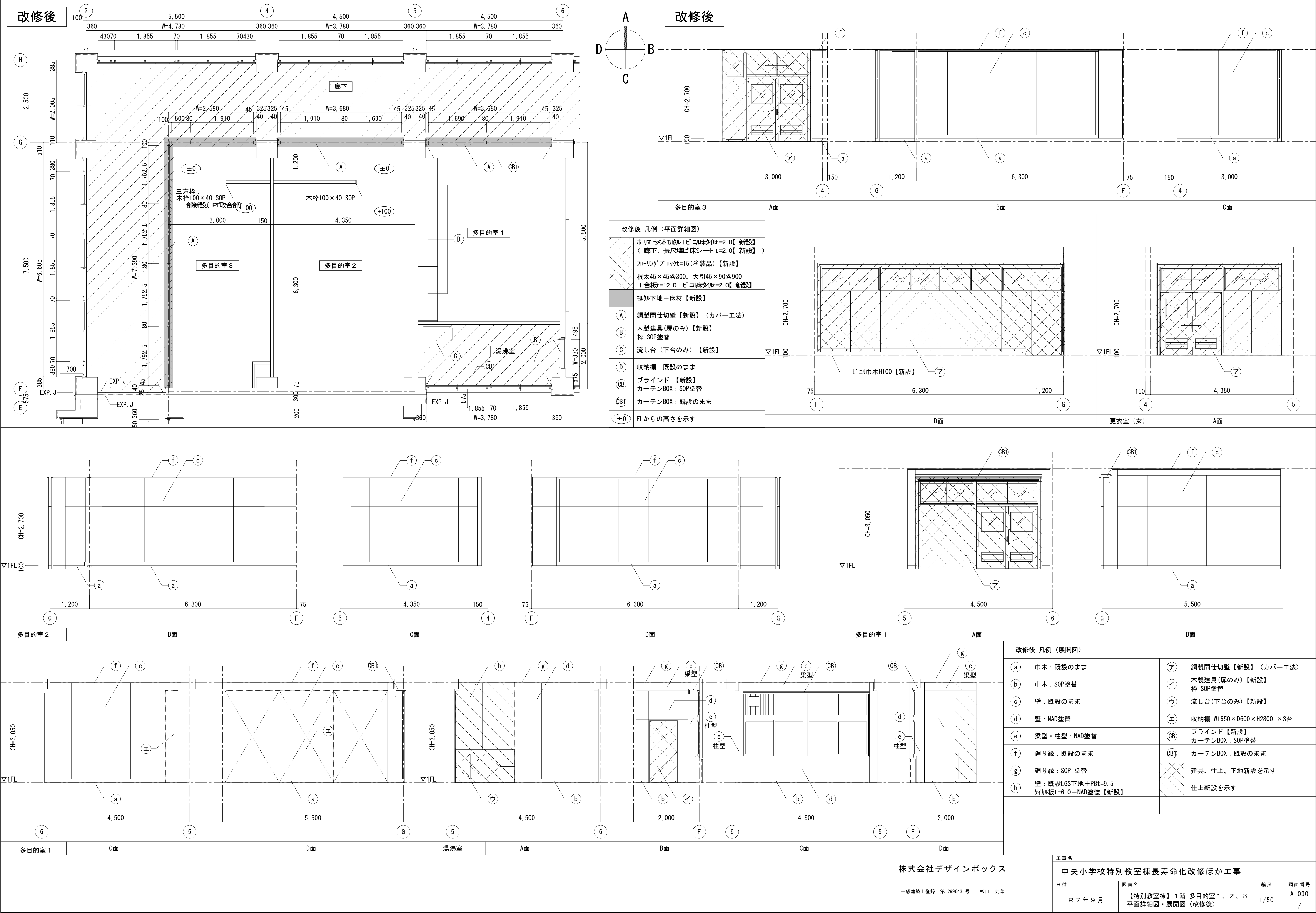
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

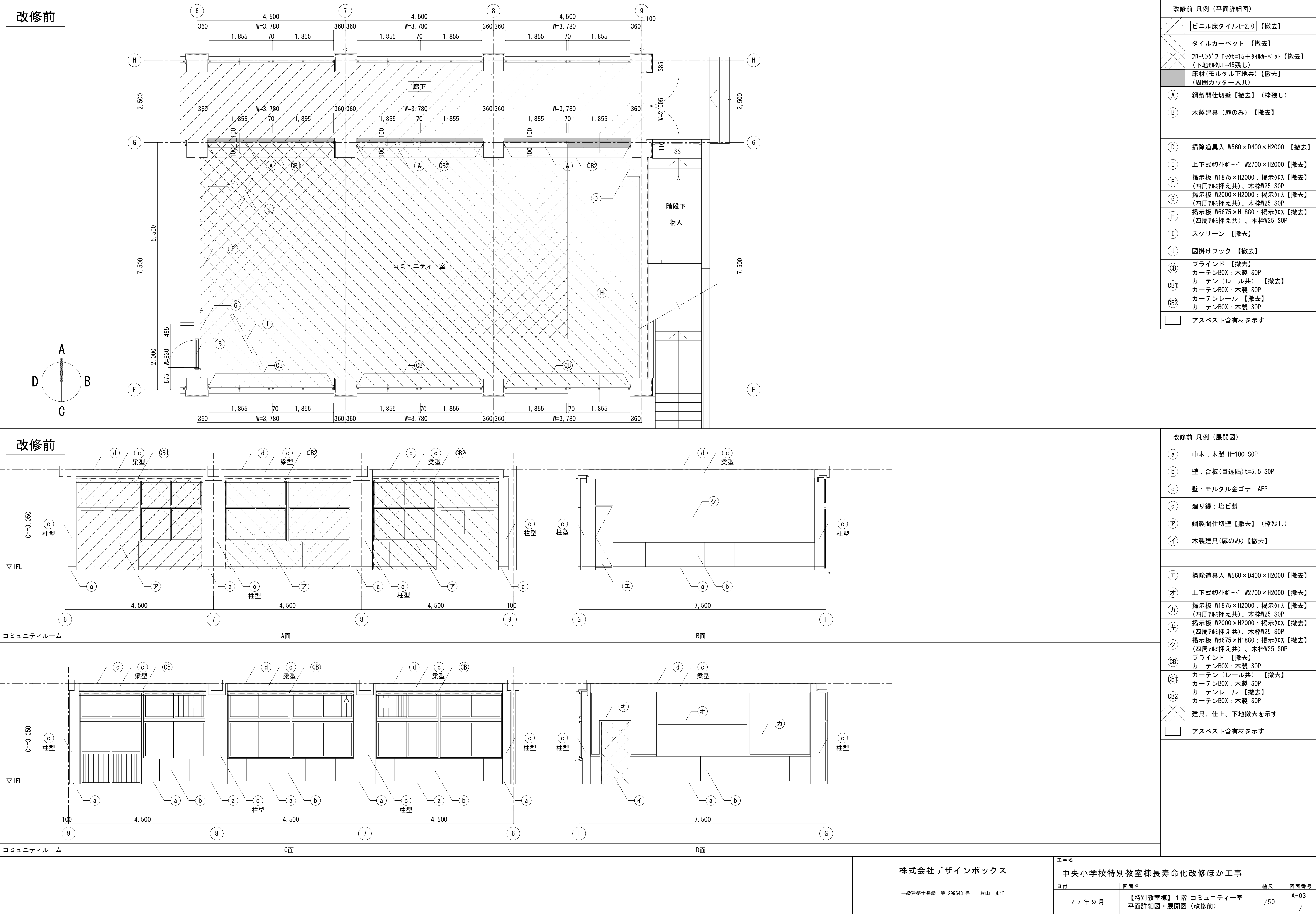
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|----------------------------------|------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】1階 展示室 平面詳細図・展開図 (改修後) | 1/50 | A-026 / |

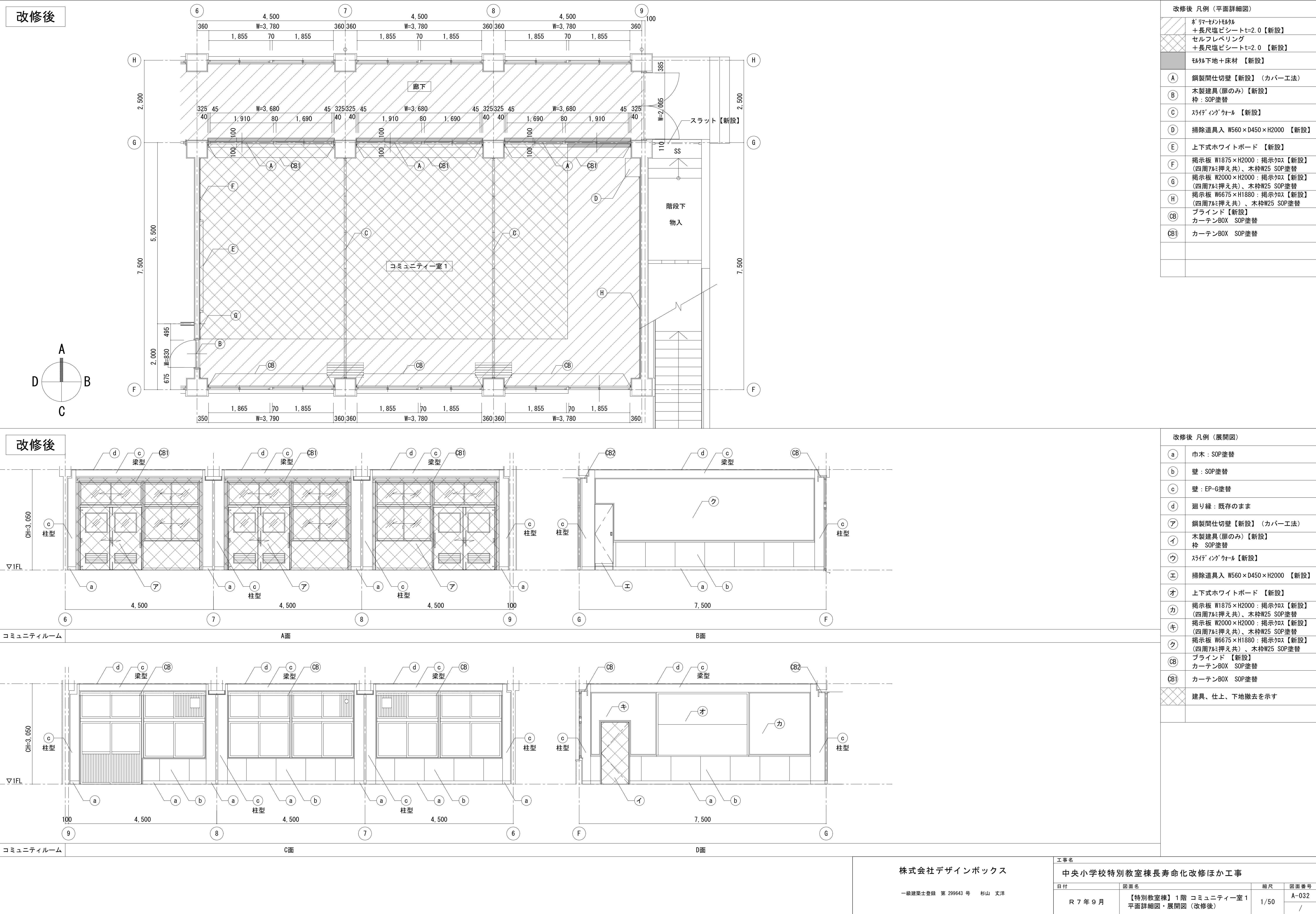






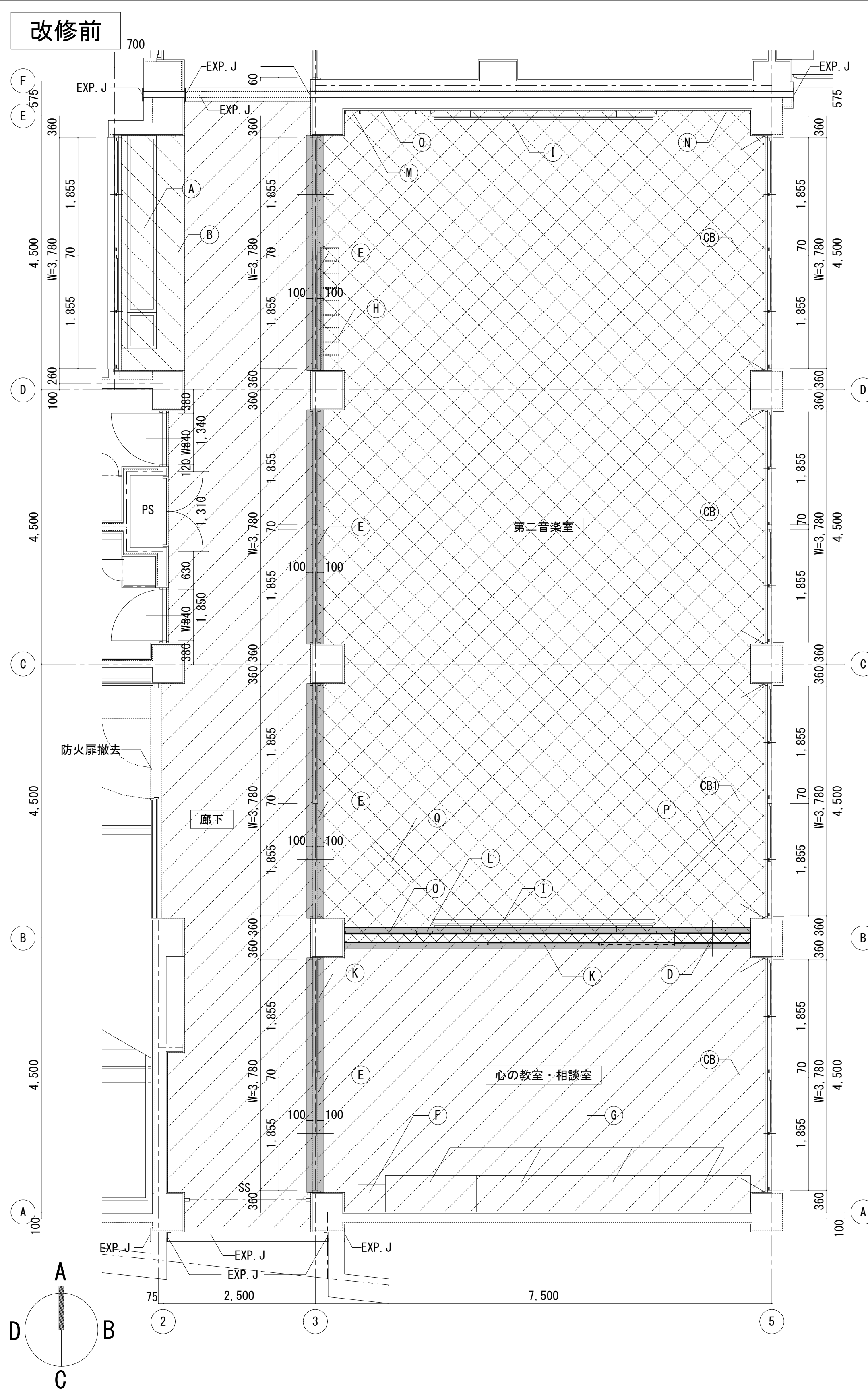




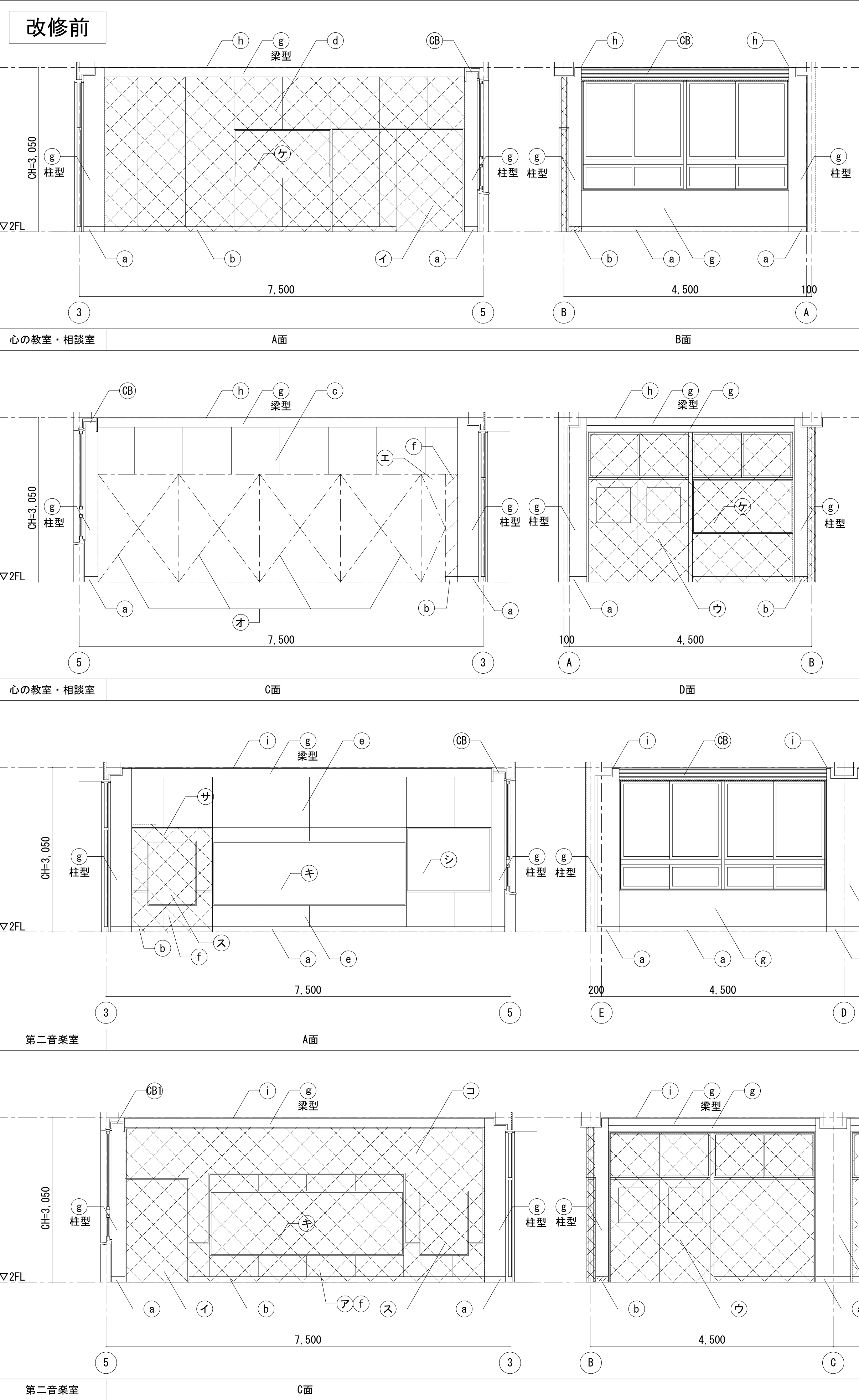






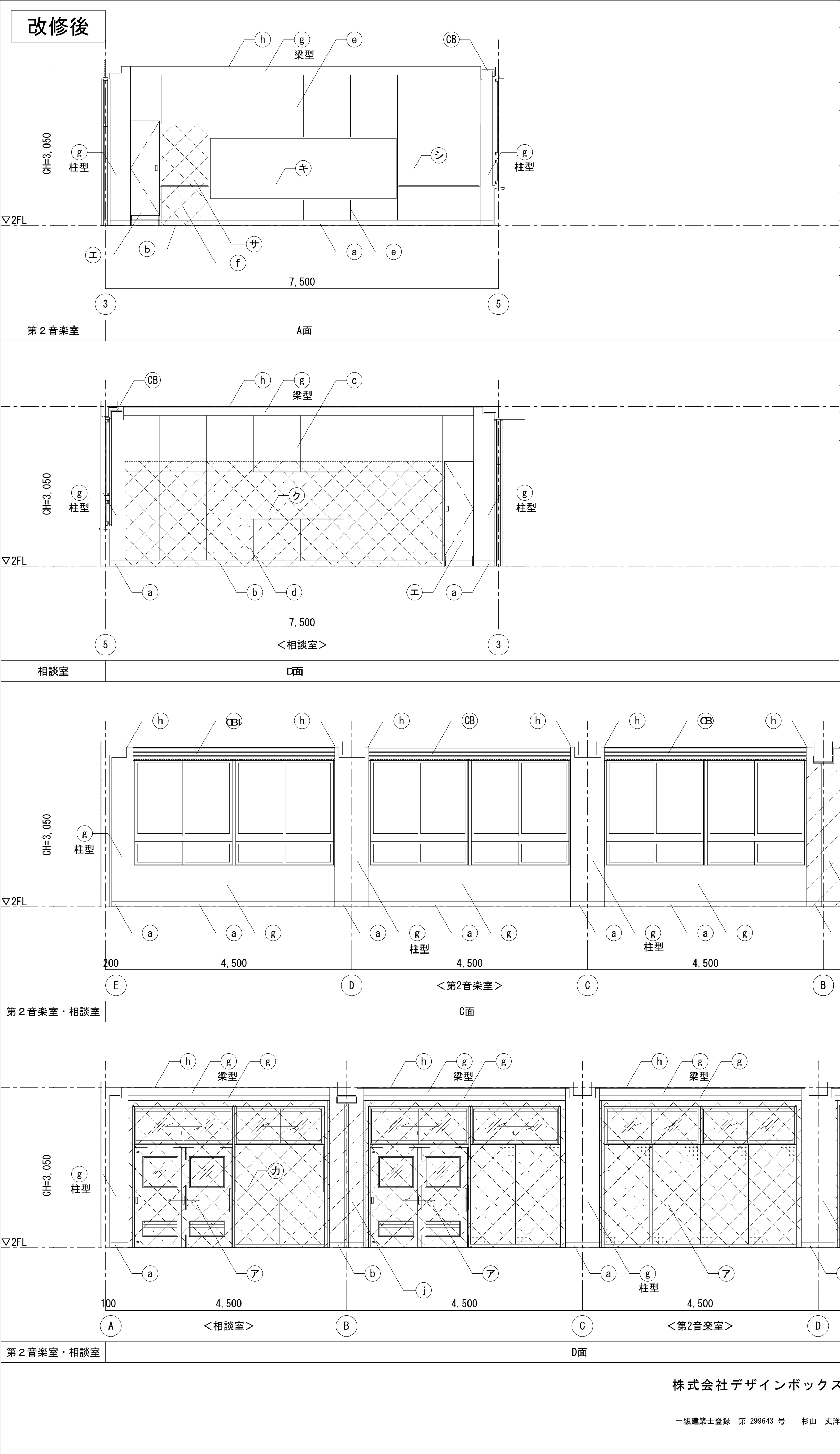
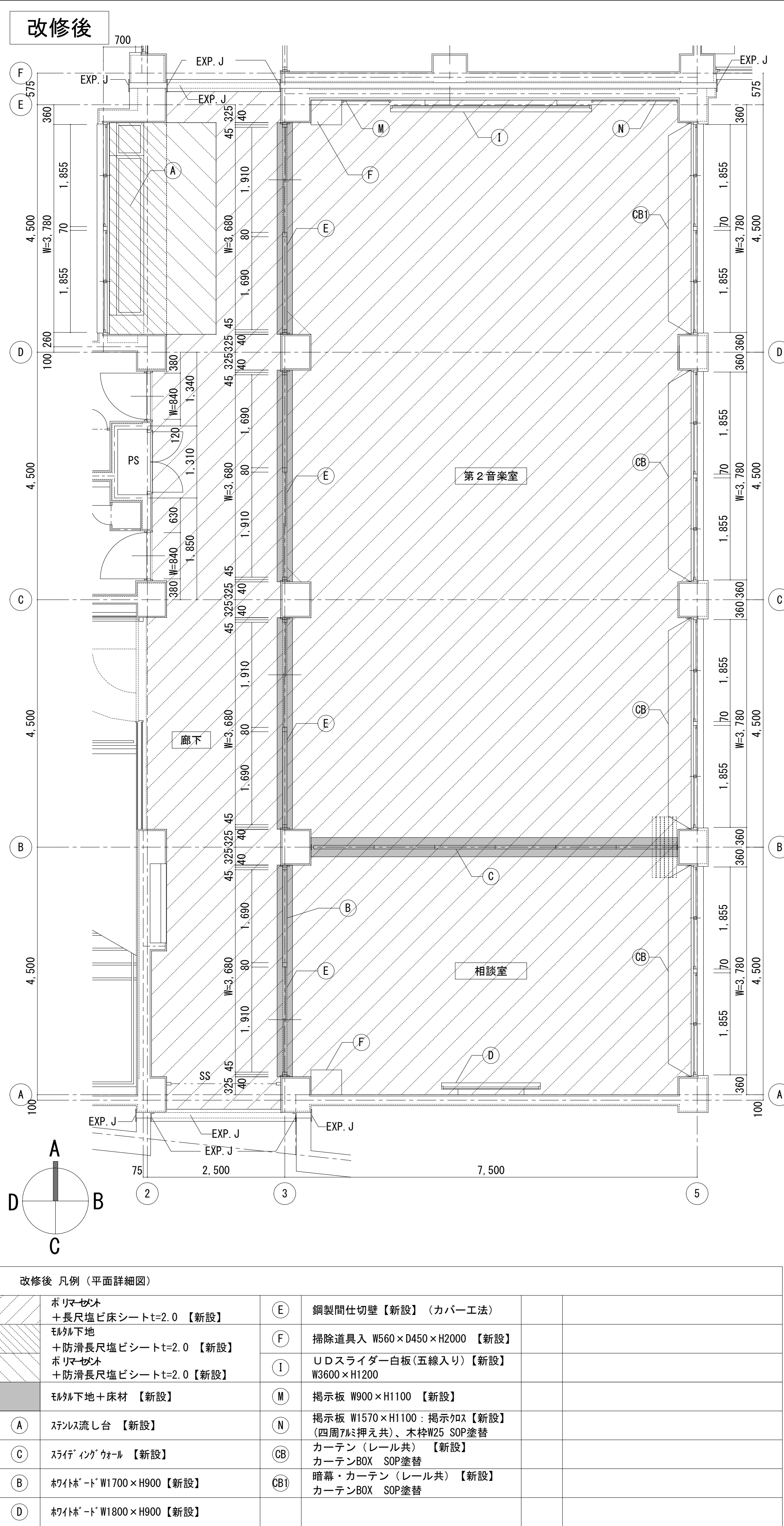


| 改修前 凡例（平面詳細図） | | | |
|---------------|-------------------------------------|-----|--------------------------------------|
| | ビニル床タイルt=2.0 【撤去】 | D | 木製建具 【撤去】（枠共） |
| | 25角磁器質タイル(モルタル下地共) 【撤去】 | E | 鋼製間仕切壁 【撤去】（枠残し） |
| | タイルカーペット 【撤去】 | F | 掃除道具入 W450×D450×H2000 【撤去】 |
| | 床材(モルタル下地共) 【撤去】 (周囲カッター入共) | G | 収納棚 W1500×D600×H2000 4台 【撤去】 |
| | 木製間仕切壁 木下地+合板t=5.5(目透貼)+SOP 【撤去】 | H | 靴箱 W2020×D300×H1350 【撤去】 |
| A | ステンレス流し台(面台共) 【撤去】 | I | UDスライダー黒板 【撤去】 W3600×H1200 |
| B | ステンレス床見切 【撤去】 | K | 黒板 W1800×H900 【撤去】 |
| | | L | 掲示板 W6675×H2165(枠共) 【撤去】 |
| | | M | 掲示板 W1445×H1200(枠共) 【撤去】 |
| | | N | 掲示板 W1570×H1200 掲示枠共 【撤去】 |
| | | O | 鏡 W900×H1200(枠共) 【撤去】 |
| | | P | スクリーン 【撤去】 |
| | | Q | 図掛けフック 【撤去】 |
| | | CB | カーテン（レール共） 【撤去】 カーテンBOX 木製 SOP |
| | | CB1 | 暗幕・カーテン（レール共） 【撤去】 カーテンBOX 木製 SOP |



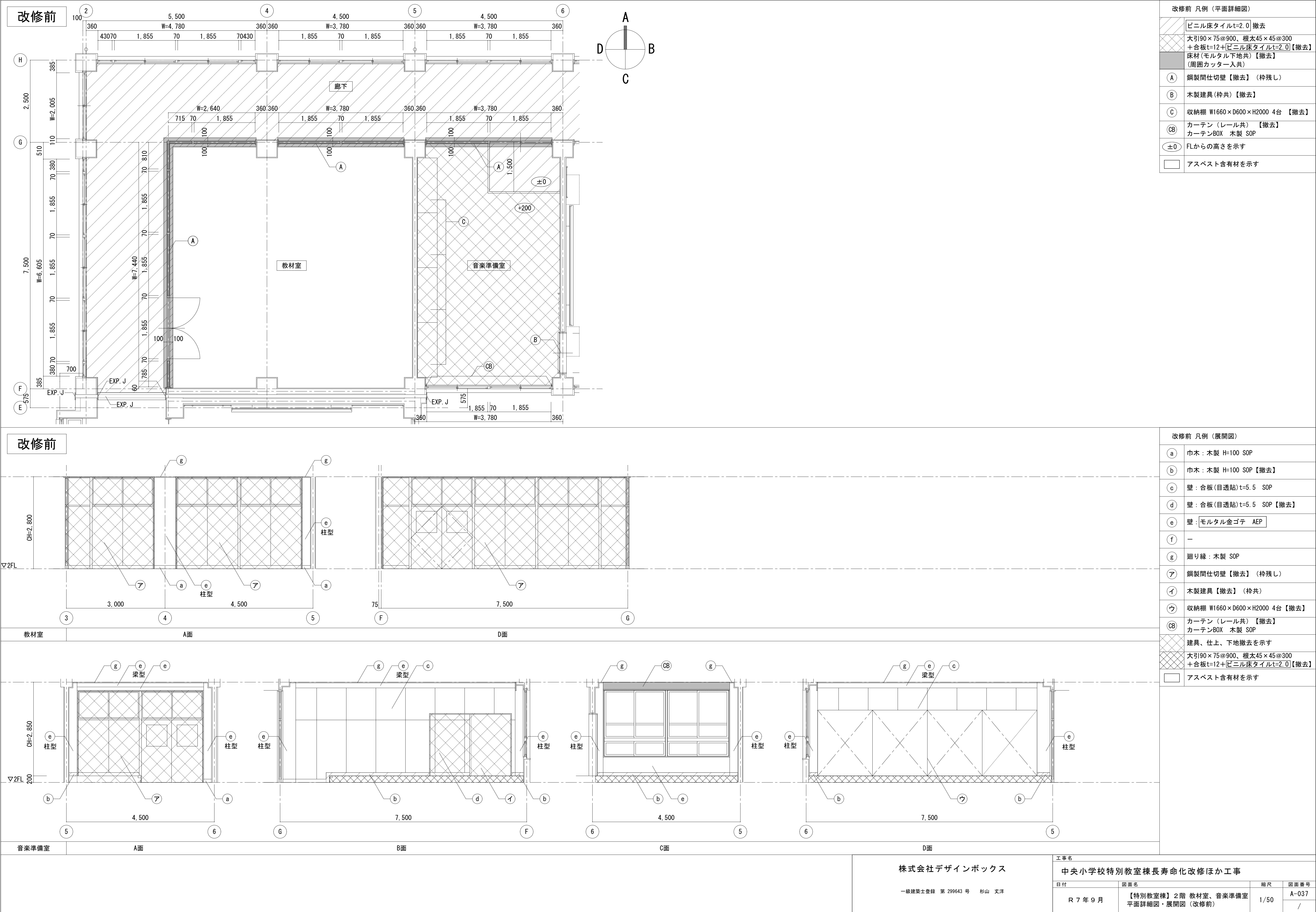
| 改修前 凡例（展開図） | | | |
|-------------|------------------------------|-----|--|
| a | 巾木：木製 H=100 SOP | キ | UDスライダー黒板 【撤去】 W3600×H1200 |
| b | 巾木：木製 H=100 SOP 【撤去】 | ケ | 黒板 W1800×H900 【撤去】 |
| c | 壁：合板(目透貼)t=5.5 SOP | コ | 掲示板 W6675×H2165(枠共) 【撤去】 |
| d | 壁：合板(目透貼)t=5.5 SOP 【撤去】 | サ | 掲示板 W1445×H1100(枠共) 【撤去】 |
| e | 壁：有孔77合板(目透貼)t=5.5 SOP | シ | 掲示枠共 W1570×H1100：掲示枠共 【撤去】 (四周77合板共、木枠W25 SOP |
| f | 壁：有孔77合板(目透貼)t=5.5 SOP 【撤去】 | ス | 鏡 W900×H1200(枠共) 【撤去】 |
| g | 壁：モルタル金ゴテ AEP | CB | カーテン（レール共） 【撤去】 カーテンBOX 木製 SOP |
| h | 廻り縁：木製 SOP | CB1 | 暗幕・カーテン（レール共） 【撤去】 カーテンBOX 木製 SOP |
| i | 廻り縁：塩ビ製 | | 仕上撤去を示す |
| イ | 木製建具 【撤去】 | | 建具、仕上、下地撤去を示す |
| ウ | 鋼製間仕切壁 【撤去】（枠残し） | | アスベスト含有材を示す |
| エ | 掃除道具入 W450×D450×H2000 【撤去】 | | |
| オ | 収納棚 W1500×D600×H2000 4台 【撤去】 | | |
| カ | 靴箱 W2020×D300×H1350 【撤去】 | | |

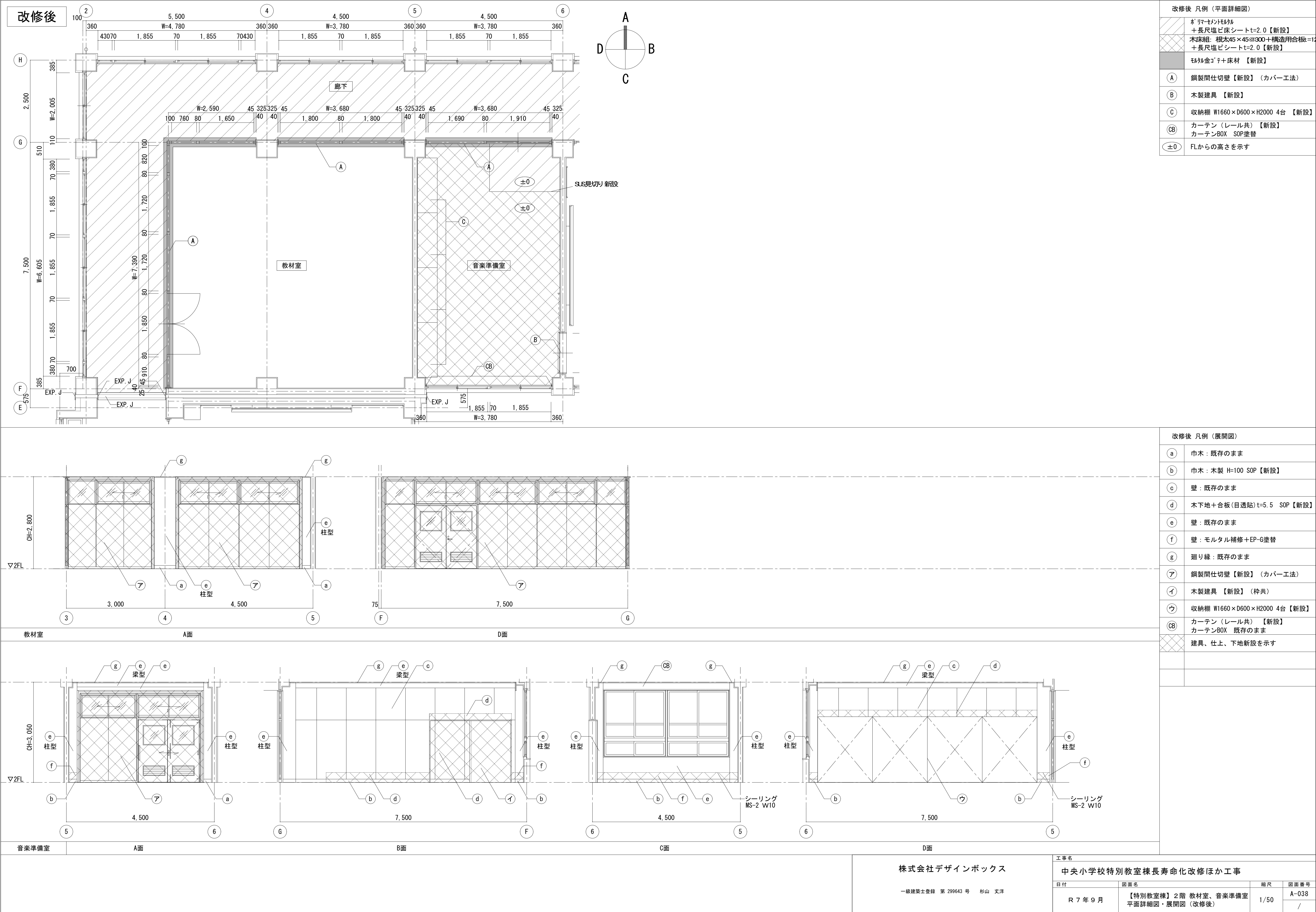
| | | | |
|--------------------------|---|------|-------|
| 株式会社デザインボックス | | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | | |
| 工事名 | | | |
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】2階 心の教室・相談室、 第二音楽室 平面詳細図・展開図(改修前) | 1/50 | A-035 |

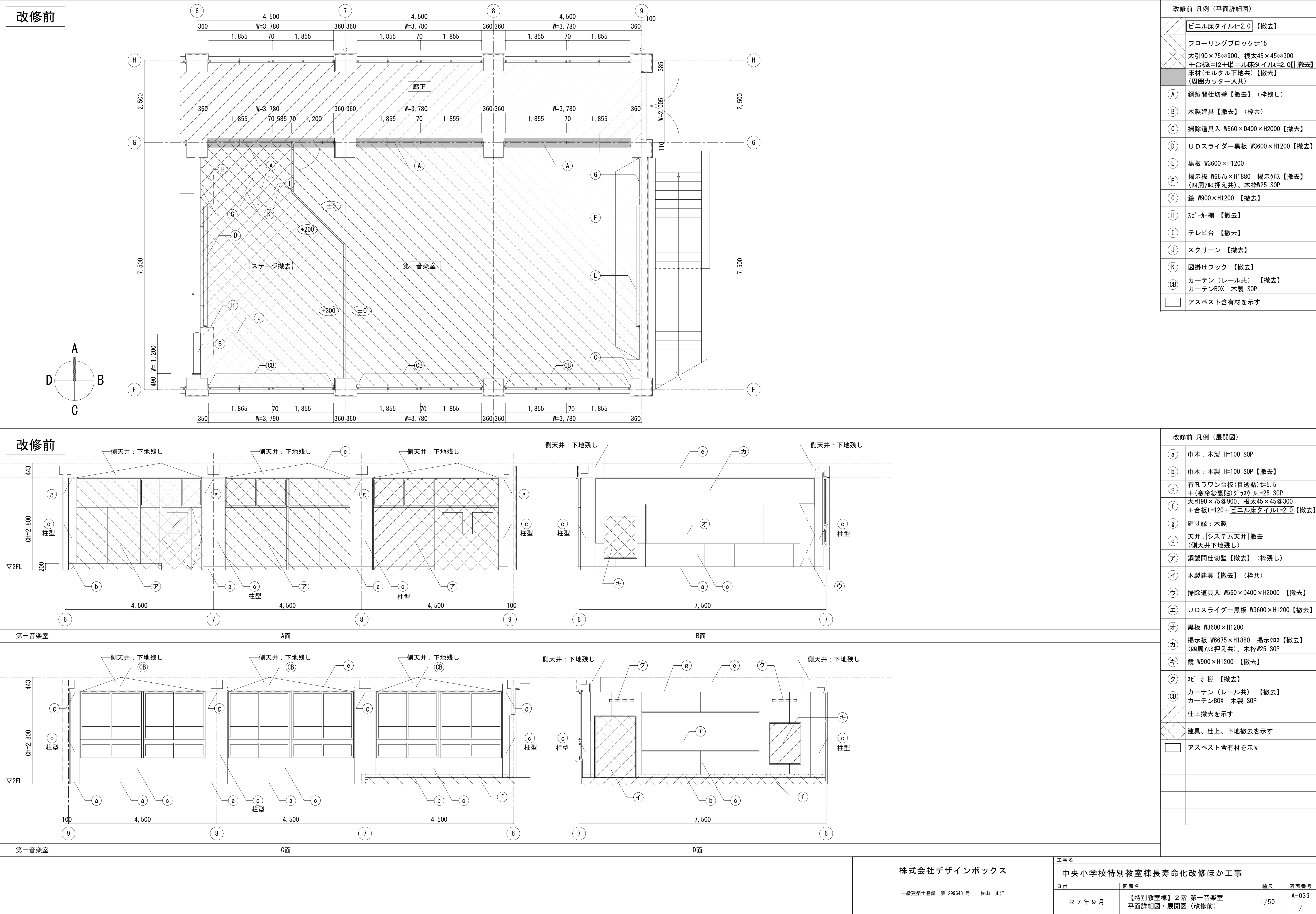


| | | | |
|--------------|--------------------------------------|-----|---|
| 改修後 凡例 (展開図) | | | |
| a | 巾木: SOP塗替 | ア | スライディングウォール 新設 |
| b | 巾木: 木製 H=100 SOP【新設】 | ウ | 鋼製間仕切壁【新設】(カバー工法) |
| c | 壁: SOP塗替 | エ | 掃除道具入 W560×D450×H2000【新設】 |
| d | 壁: 木下地+合板(目透貼)t=5.5 SOP【新設】 | カ | ホワイトボード(平板)【新設】 W1700×H900 |
| e | 壁: SOP塗替 | キ | Uドスライダ白板(五線入り)【新設】 W3600×H1200 |
| f | 壁: 木下地 +有孔7mm合板(目透貼)t=5.5 SOP【新設】 | ク | ホワイトボード(平板)【新設】 W1800×H900 |
| g | 壁: EP-G塗替 | サ | 掲示板 W900×H1200【新設】 |
| h | 廻り縁: SOP塗替 | シ | 掲示板 W1570×H1100: 掲示カマ【新設】 (四周7mm押え共)、木枠W25 SOP塗替 |
| i | 廻り縁: 既存のまま | CB | カーテン(レール共)【新設】 カーテンBOX SOP塗替 |
| j | モジュール補修+EP-G塗装 | CB1 | 暗幕・カーテン(Wレール共)【新設】 カーテンBOX SOP塗替 |
| | | | 仕上新設を示す |
| | | | 建具、仕上、下地新設を示す |

| | | | |
|----------------------|--|------|------------|
| 工事名 | | | |
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】2階 相談室、 第2音楽室 平面詳細図・展開図(改修後) | 1/50 | A-036 / |







改修前

第一音楽室

A面

改修前

第一音楽室

B面

改修前

第一音楽室

C面

改修前

第一音楽室

D面

改修前 凡例 (展開図)

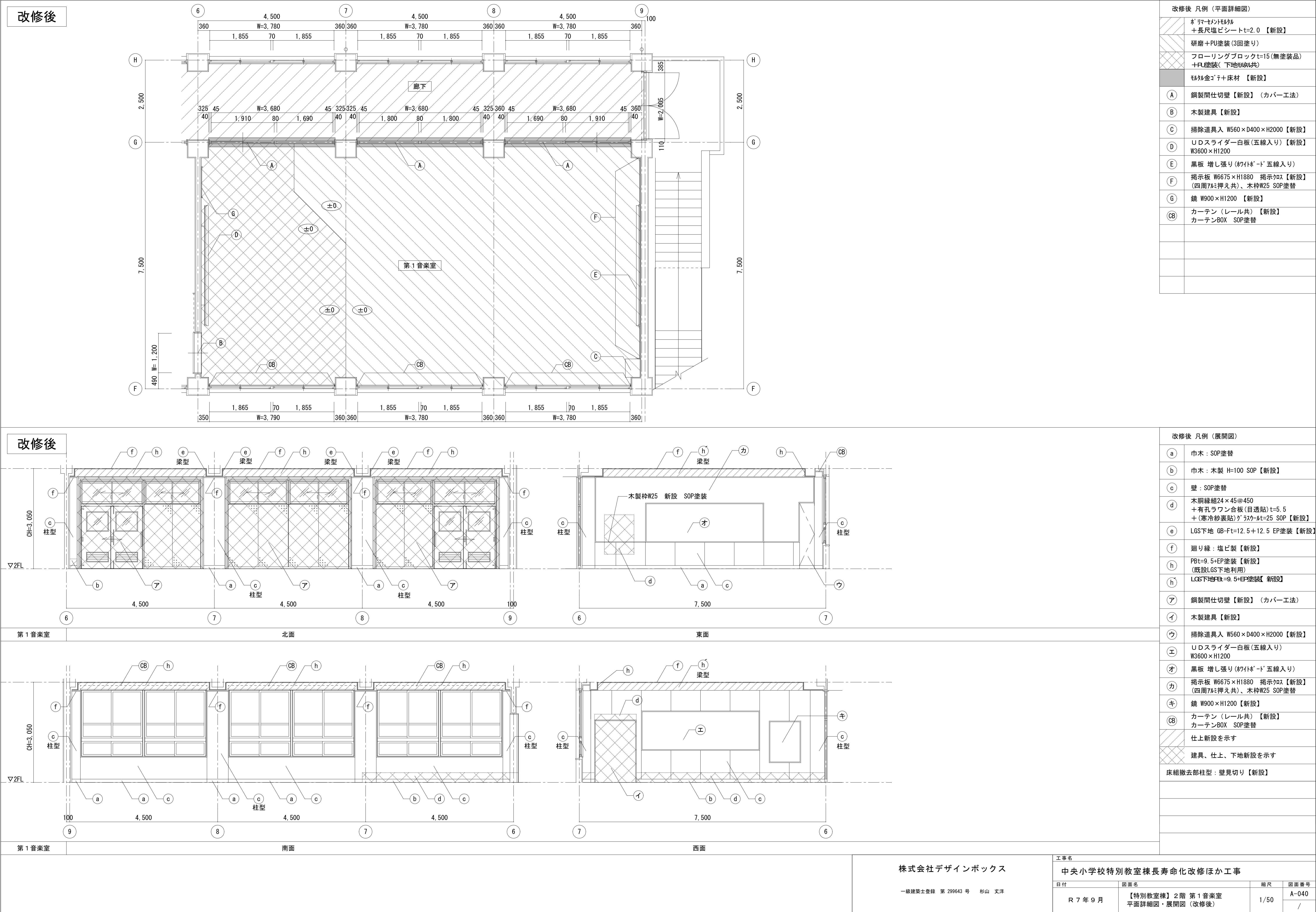
| | |
|--|--|
| | 巾木：木製 H=100 SOP |
| | 巾木：木製 H=100 SOP【撤去】 |
| | 有孔ラワン合板 (目透貼) t=5.5 + (寒冷紗裏貼) グラス t=25 SOP |
| | 大引90×75@900、根太45×45@300 +合板t=120+ビニル床タイルt=2.0【撤去】 |
| | 廻り縁：木製 |
| | 天井：システム天井 撤去 (側天井下地残し) |
| | 鋼製間仕切壁【撤去】 (枠残し) |
| | 木製建具【撤去】 (枠共) |
| | 掃除道具入 W560×D400×H2000【撤去】 |
| | U Dスライダー黒板 W3600×H1200【撤去】 |
| | 黒板 W3600×H1200 |
| | 掲示板 W6675×H1880 掲示枠S【撤去】 (四周7mm押え共)、木枠W25 SOP |
| | 鏡 W900×H1200【撤去】 |
| | スリカー棚【撤去】 |
| | カーテン (レール共)【撤去】 カーテンBOX 木製 SOP |
| | 仕上撤去を示す |
| | 建具、仕上、下地撤去を示す |
| | アスベスト含有材を示す |

株式会社デザインボックス

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

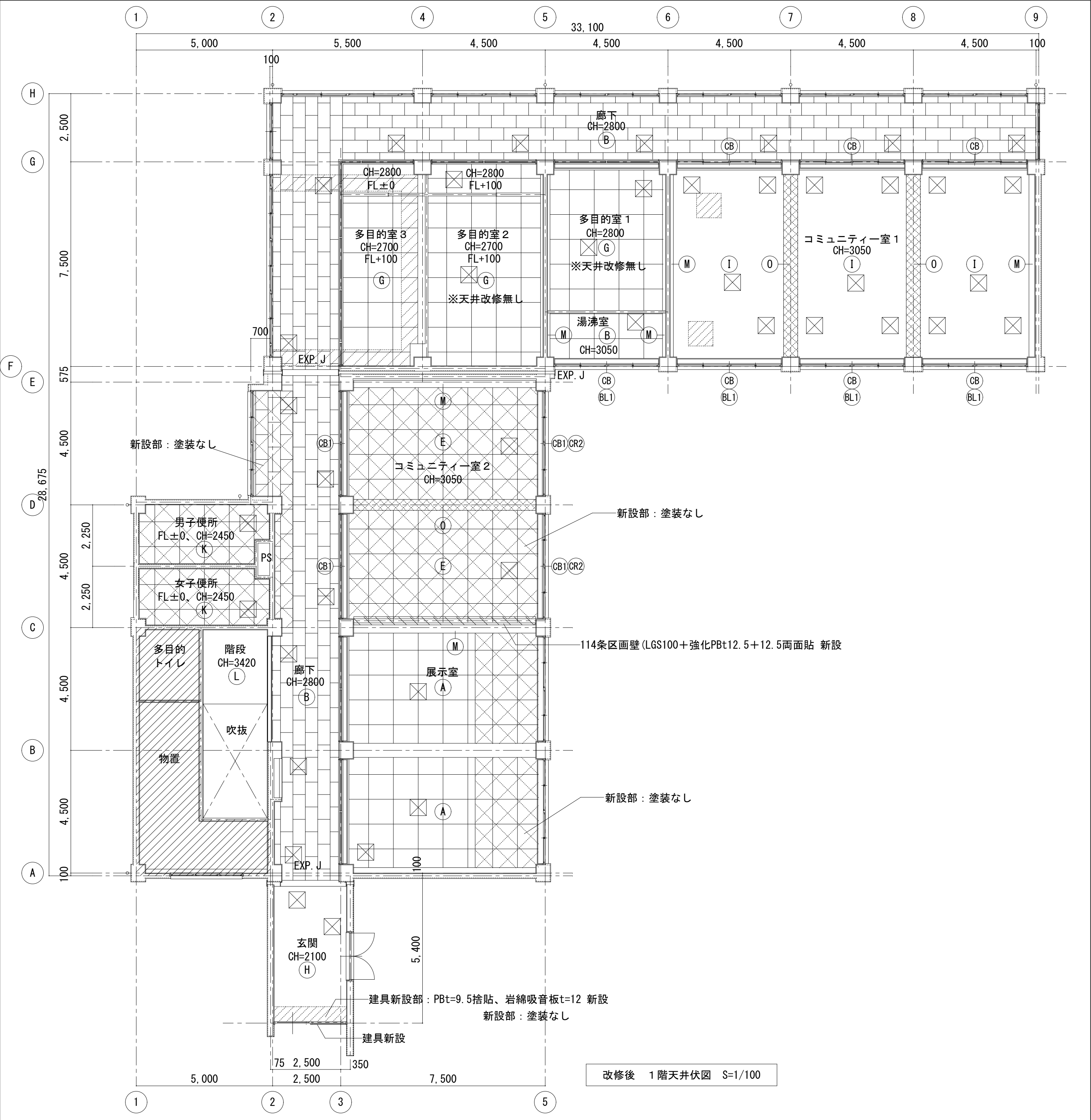
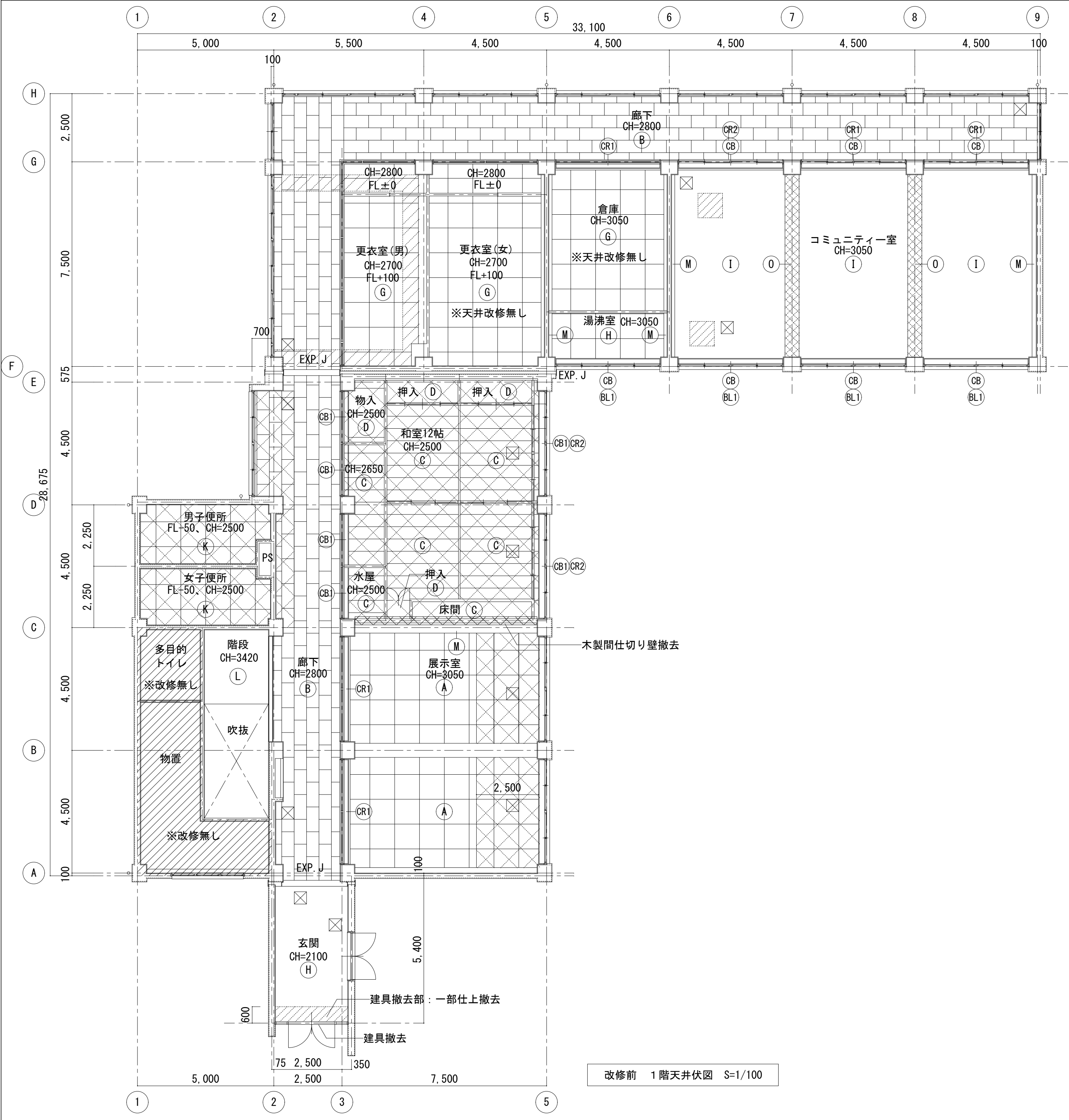
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

| | | | |
|-----------|------------------------------------|------|------------|
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】2階 第一音楽室 平面詳細図・展開図 (改修前) | 1/50 | A-039 / |

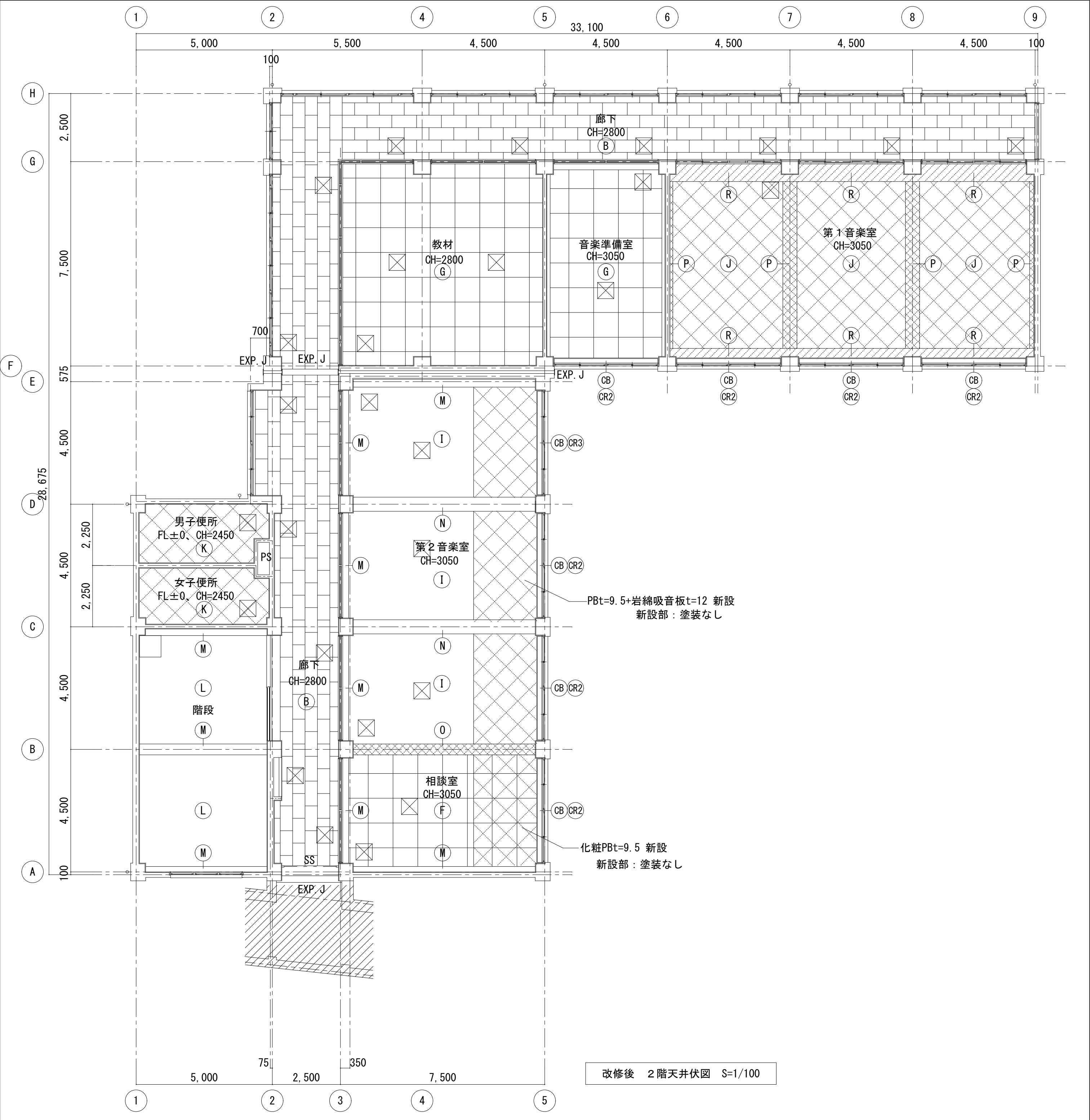
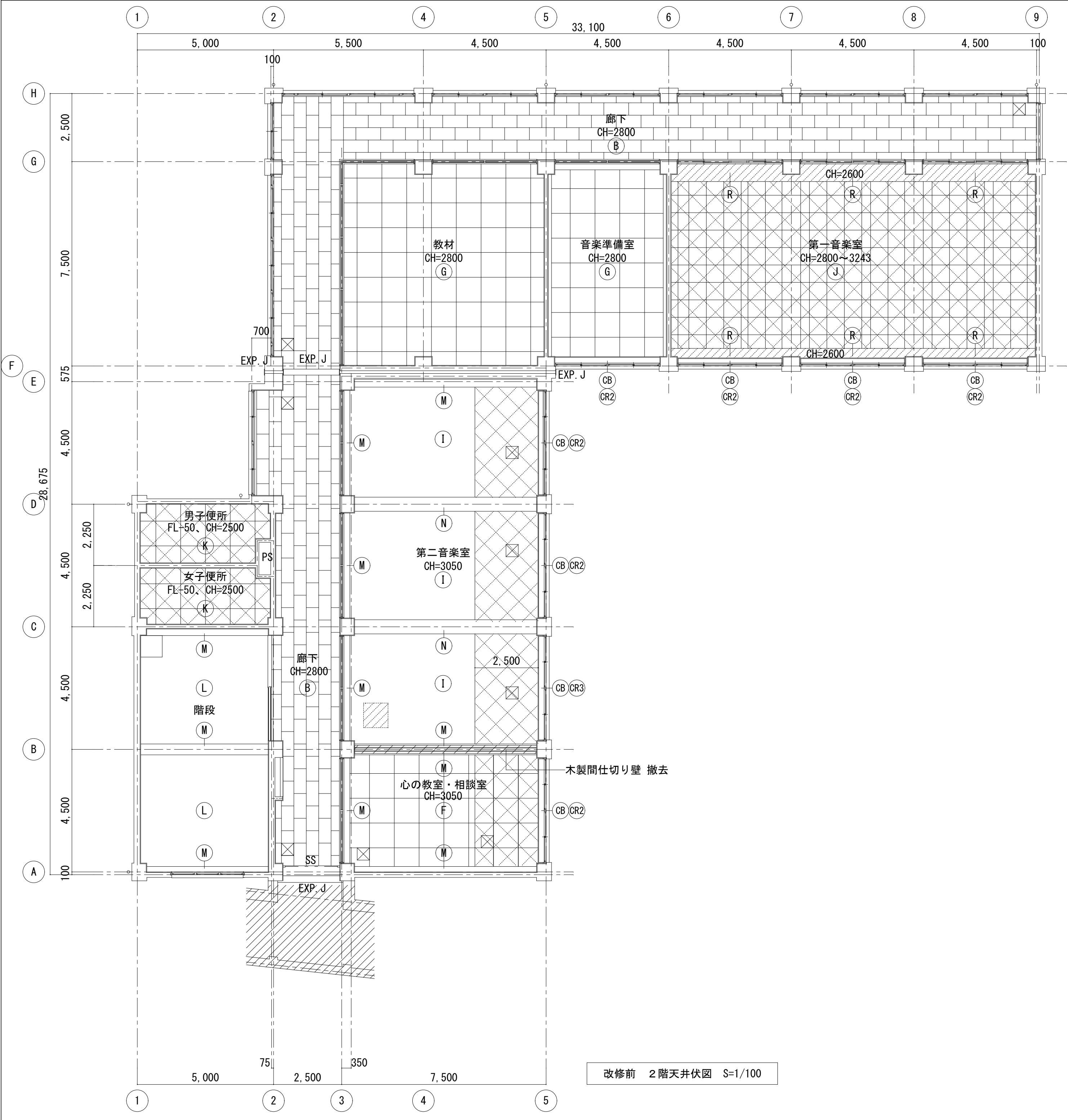






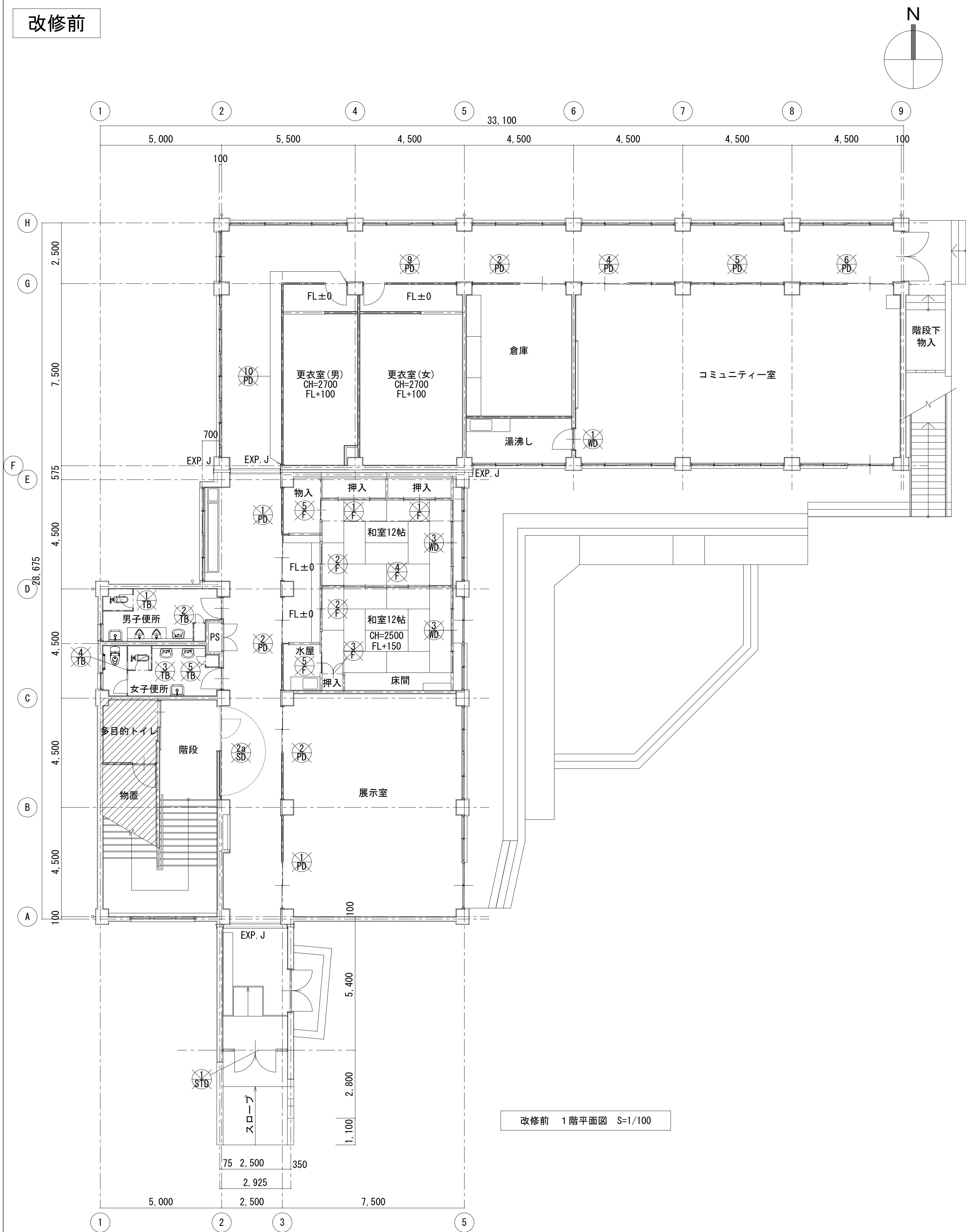


| 天井改修 凡例 | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|--|--|----|---|--|----|--------------------|--------------------|---|----------------------------|---|
| 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 |
| Ⓐ | LGS下地 [化粧Pb _t =9.0] 910×910 (一部撤去) | 既存のまま (一部新設) | ⒴ | コンクリート打放し パーライト吹付 | EP塗 | ⒸⒶ | レール 撤去 | — | ⓧ | 点検口450×450 撤去を示す (12か所) | 点検口600×600 新設を示す (42箇所) |
| Ⓑ | LGS下地 化粧Pb _t =9.0 910×455 | EP塗 | Ⓜ | 梁 [モルタル金ゴテ AEP] | 梁: EP塗替 (湯沸室はNO塗替) | ⒸⒷ | カーテン (レール共) 撤去 | カーテン (レール共) 新設 | ▨ | 工事対象外を示す | |
| Ⓒ | LGS下地 化粧Pb _t =9.5 (杉正目) 目透し貼 下地共 撤去 | — | Ⓝ | 梁: 木下地 Pb _t =12.5 AEP | 梁: EP塗替 (湯沸室はNO塗替) | ⒸⒹ | 暗幕・カーテン (Wレール共) 撤去 | 暗幕・カーテン (Wレール共) 新設 | ▨ | 仕上撤去を示す | 仕上新設を示す |
| Ⓓ | LGS下地 合板 _t =4.0 下地共 撤去 | — | ⓪ | 梁: 木下地 Pb _t =12.5 AEP 撤去 ※可動間仕切り壁新設部分 | 梁: LGS下地 Pb _t =12.5+12.5 EP 新設 ※可動間仕切り壁新設部分 | Ⓑ⒴ | ブラインド 撤去 | ブラインド 新設 | ▨ | 仕上、下地撤去を示す | 仕上、下地新設を示す |
| Ⓔ | — | LGS下地 化粧Pb _t =9.5 下地共 新設 廻縁: 塩ビ製 新設 | Ⓟ | — | 梁: LGS下地 Pb _t =12.5+12.5 EP 新設 | ⒷⒶ | カーテンBOX SOP | カーテンBOX SOP 塗替 | ▨ | 木製間仕切り壁 撤去 | 114条区画壁 (LGS100下地 Pb _t 12.5+12.5両面貼) 新設 |
| Ⓕ | LGS下地 [化粧Pb _t =9.5] 910×910 | EP塗 | Ⓡ | Pb _t =9.0捨貼、岩綿吸音板 _t =12 撤去 既設LGS下地残し | Pb _t =9.5、岩綿吸音板 _t =12 新設 既設LGS下地利用、廻縁: 塩ビ製 新設 | ⒷⒷ | カーテンBOX 木製SOP 撤去 | カーテンBOX 木製SOP 新設 | □ | アスベスト含有材を示す | |
| Ⓖ | LGS下地 [化粧Pb _t =9.0] 910×910 | 既存のまま | | | | | | | | | |
| Ⓗ | LGS下地 Pb _t =9.5捨貼、岩綿吸音板 _t =12 | EP塗 (湯沸室はNO塗替) | | | | | | | | | |
| Ⓐ | LGS下地 Pb _t 9.0捨貼 [石綿吸音板 _t =12] | EP塗 | | | | | | | 株式会社デザインボックス 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | |
| Ⓙ | サマ天井下地 [Pb _t =9.0捨貼、岩綿吸音板 _t =12] | LGS下地 Pb _t 9.5捨貼、岩綿吸音板 _t =12新設 廻縁: 塩ビ製 新設 | | | | | | | | | |
| Ⓚ | LGS下地 [化粧Pb _t =9.0] 910×910 AEP 下地共 撤去 | LGS下地 化粧Pb _t =9.5 下地共 新設 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | | | | | | | | 日付 | 図面名 | 縮尺 図面番号 |
| | | | | | | | | | R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 1 階天井伏図 (改修前後) | 1/100 A-043 / |



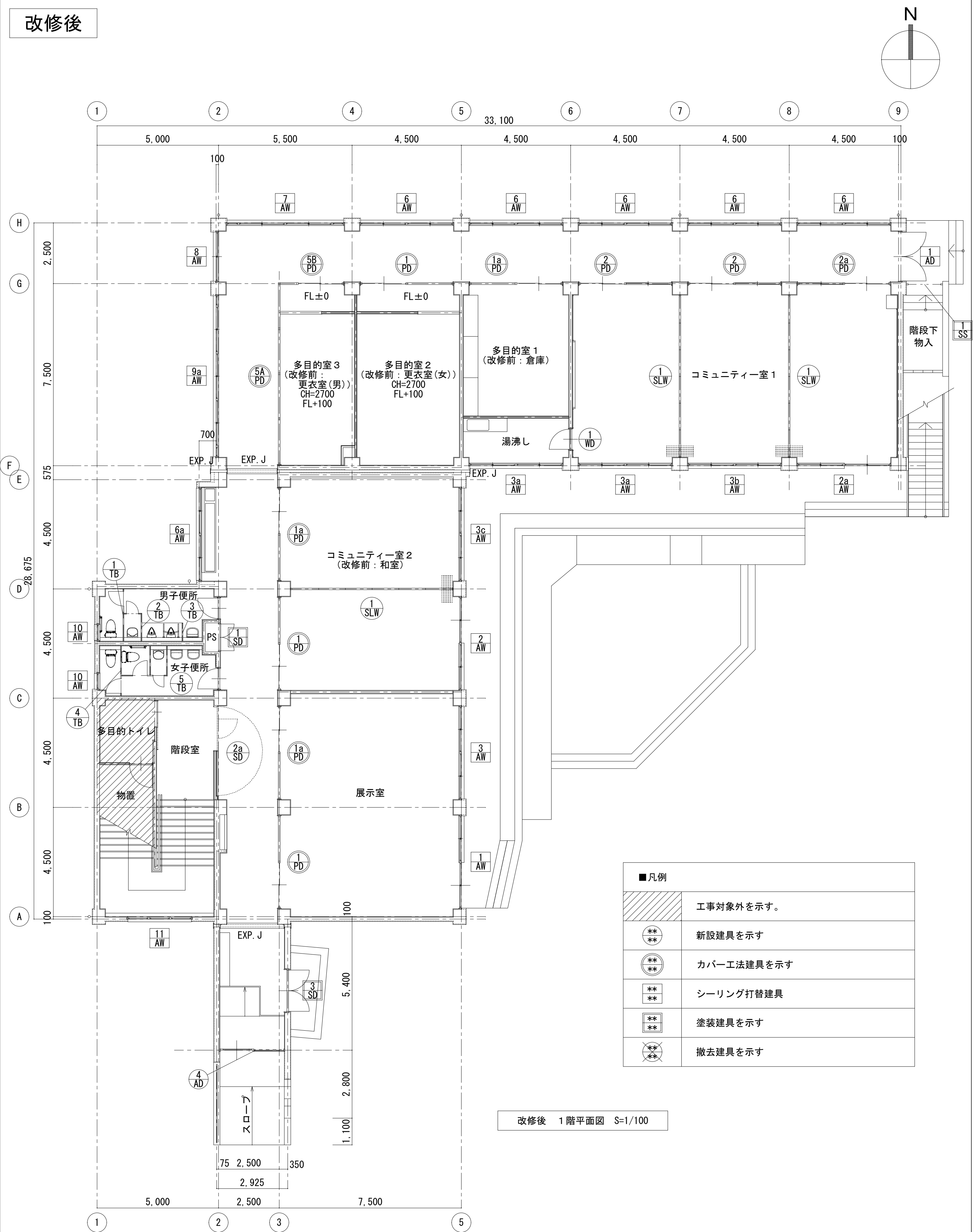
| 天井改修 凡例 | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|----|---------------------------------------|---|-----|-------------------|-------------------|-----------------------------|---------------------------------|--|
| 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 |
| A | LGS下地 [化粧Pbt=9.0] 910×910 | 既存のまま | L | コンクリート打放し パーライト吹付 | EP塗 | CR1 | レール 撤去 | — | ⊠ | 点検口450×450 撤去を示す (9か所) | 点検口600×600 新設を示す (28箇所) |
| B | LGS下地 化粧Pbt=9.0 910×455 | EP塗 | M | 梁 [モルタル金ゴテ AEP] | 梁：EP-G塗替 | CR2 | カーテン（レール共） 撤去 | カーテン（レール共） 新設 | 斜線 | 工事対象外を示す | |
| C | LGS下地 化粧Pbt=9.5（杉正目） 目透し貼 下地共 撤去 | — | N | 梁：木下地 Pbt=12.5 AEP | 梁：EP塗替 | CR3 | 暗幕・カーテン（Wレール共） 撤去 | 暗幕・カーテン（Wレール共） 新設 | 斜線 | 仕上撤去を示す | 仕上新設を示す |
| D | LGS下地 合板t=4.0 下地共 撤去 | — | O | 梁：木下地 Pbt=12.5 AEP 撤去 ※可動間仕切り壁新設部分 | 梁：LGS下地 Pbt=12.5+12.5 EP 新設 ※可動間仕切り壁新設部分 | BL1 | ブラインド 撤去 | ブラインド 新設 | 斜線 | 仕上、下地撤去を示す | 仕上、下地新設を示す |
| E | — | LGS下地 化粧Pbt=9.5 下地共 新設 廻縁：塩ビ製 新設 | P | — | 梁：LGS下地 Pbt=9.5 EP 新設 | CB | カーテンBOX SOP | カーテンBOX SOP 塗替 | 斜線 | 木製間仕切り壁 撤去 | 114条区画壁（LGS100下地 強化Pbt12.5+12.5両面貼）新設 |
| F | LGS下地 [化粧Pbt=9.5] 910×910 | EP塗 | R | Pbt=9.0捨貼、岩綿吸音板=12 撤去 既設LGS下地残し | Pbt=9.5捨貼、岩綿吸音板=12新設 既設LGS下地利用、廻縁：塩ビ製 新設 | CB1 | カーテンBOX 木製SOP 撤去 | カーテンBOX 木製SOP 新設 | □ | アスベスト含有材を示す | |
| G | LGS下地 [化粧Pbt=9.0] 910×910 | 既存のまま | | | | | | | | | |
| H | LGS下地 Pbt=9.5捨貼 岩綿吸音板t=12 | EP塗 | | | | | | | | | |
| I | LGS下地 Pbt9.0捨貼 [石綿吸音板t=12] | EP塗 | | | | | | | | | |
| J | システム天井下地 [Pbt=9.0捨貼、岩綿吸音板t=12] | LGS下地 Pbt=9.5捨貼、岩綿吸音板=12新設 廻縁：塩ビ製 新設 | | | | | | | | | |
| K | LGS下地 [化粧Pbt=9.0] 910×910 AEP 下地共 撤去 | LGS下地 化粧Pbt=9.5 下地共 新設 | | | | | | | | | |
| 株式会社デザインボックス | | | | | | | | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | | | | | | | | 日付 R 7 年 9 月 | 図面名 【特別教室棟】 2 階天井伏図（改修前後） | 縮尺 1/100 |
| | | | | | | | | | 図面番号 A-044 / | | |

改修前



改修前 1階平面図 S=1/100

改修後



改修後 1階平面図 S=1/100

| ■凡例 | |
|-----|------------|
| | 工事対象外を示す。 |
| | 新設建具を示す |
| | カバー工法建具を示す |
| | シーリング打替建具 |
| | 塗装建具を示す |
| | 撤去建具を示す |

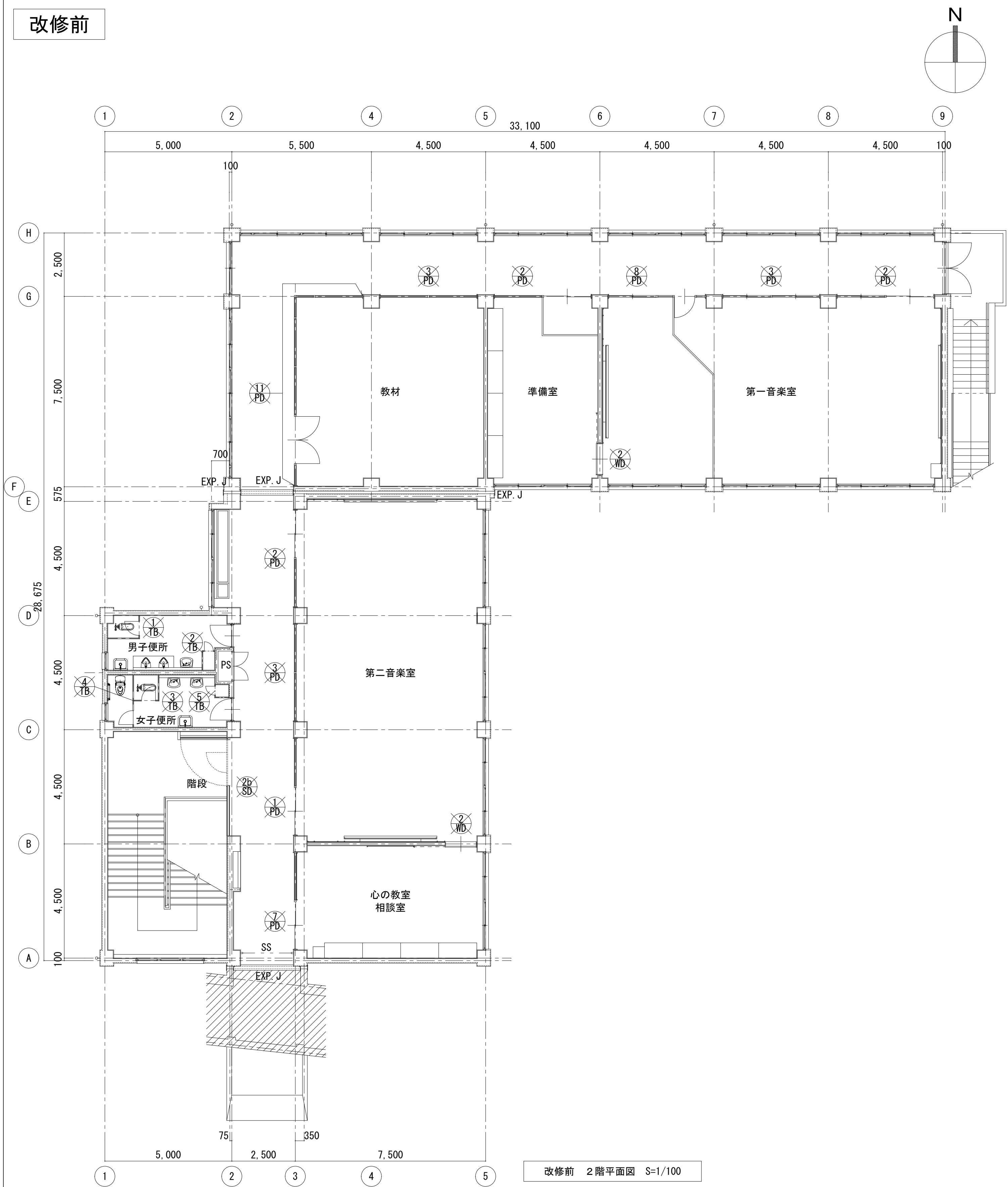
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

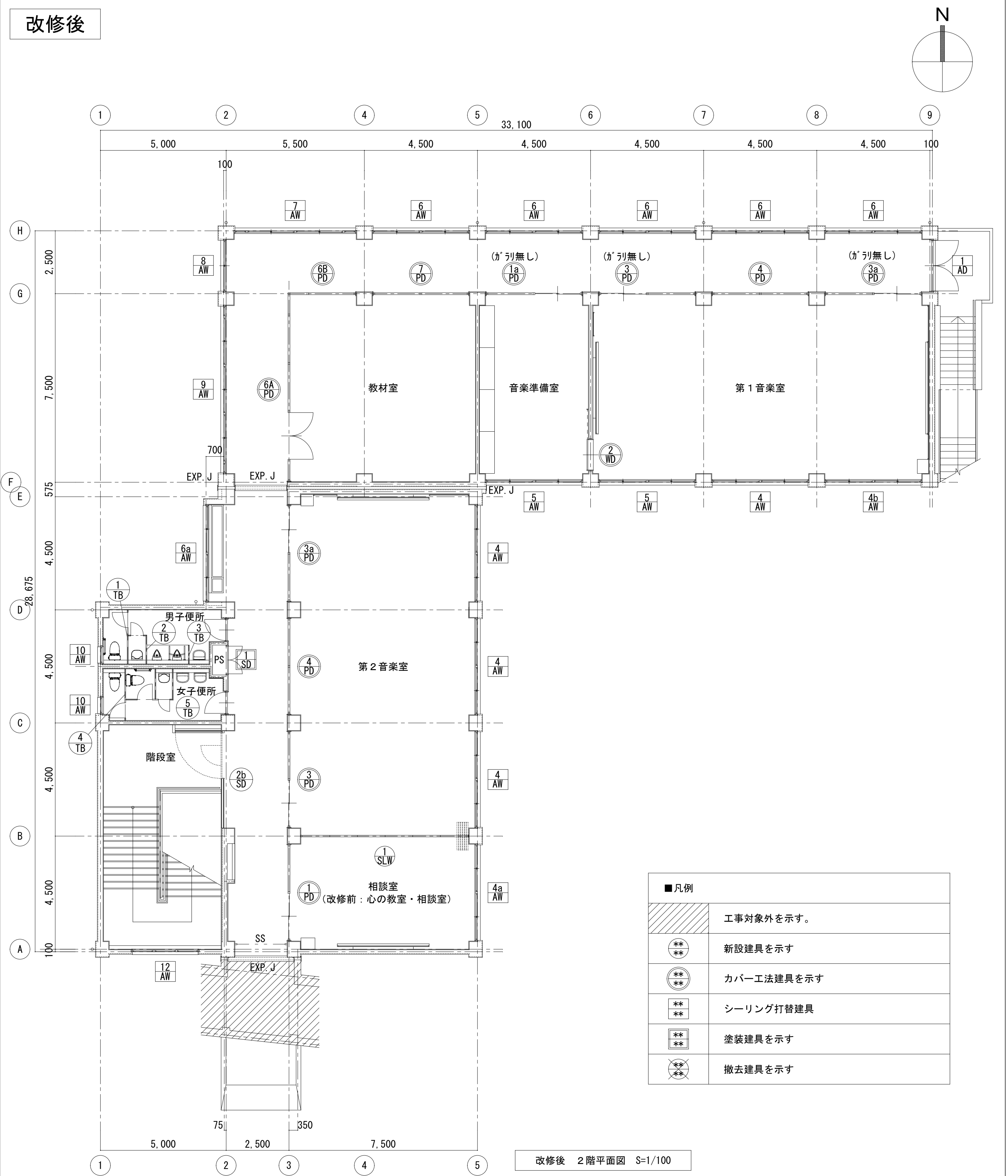
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|-------------------------|-------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 改修前後 1階建具配置図 | 1/100 | A-045 / |

改修前



改修後



| ■ 凡例 | |
|------|------------|
| | 工事対象外を示す。 |
| | 新設建具を示す |
| | カバー工法建具を示す |
| | シーリング打替建具 |
| | 塗装建具を示す |
| | 撤去建具を示す |

株式会社デザインボックス






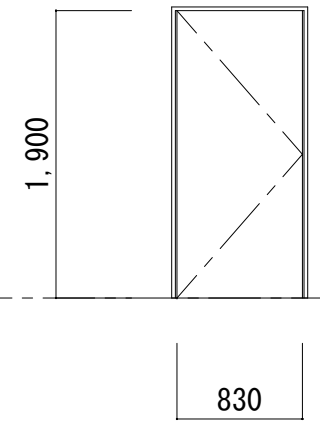
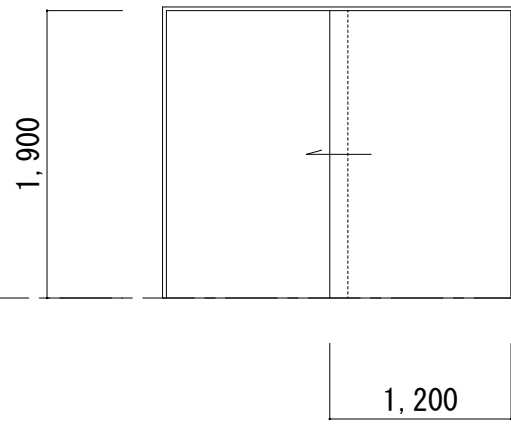
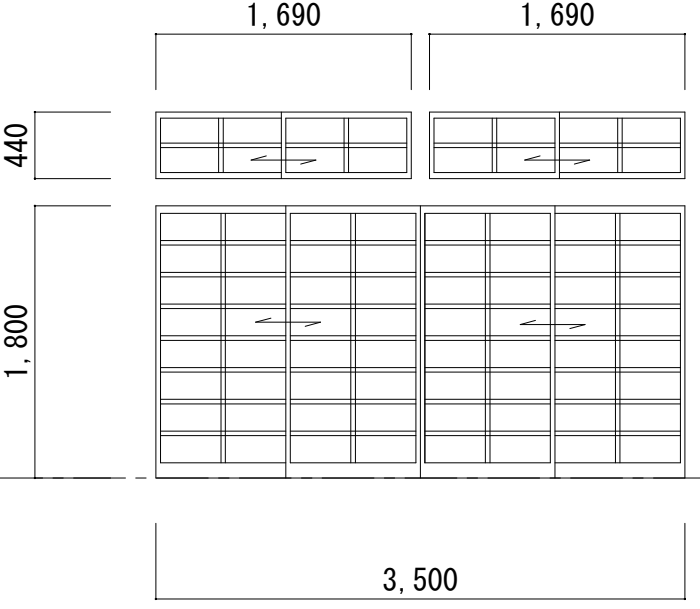
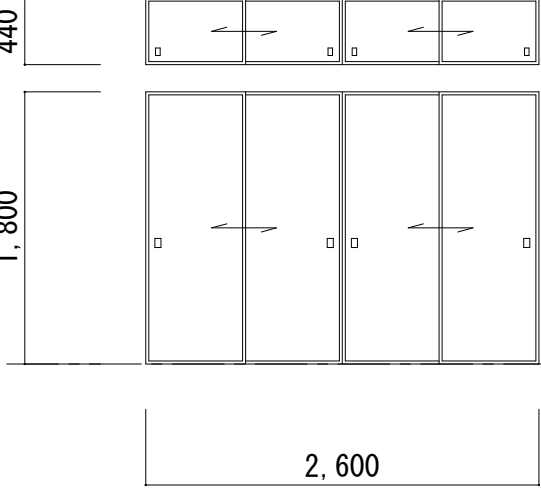
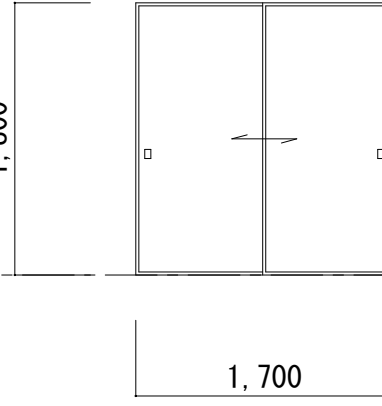





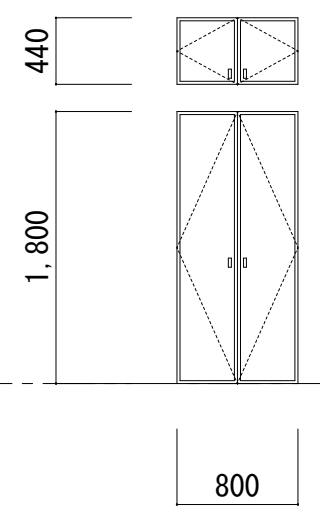
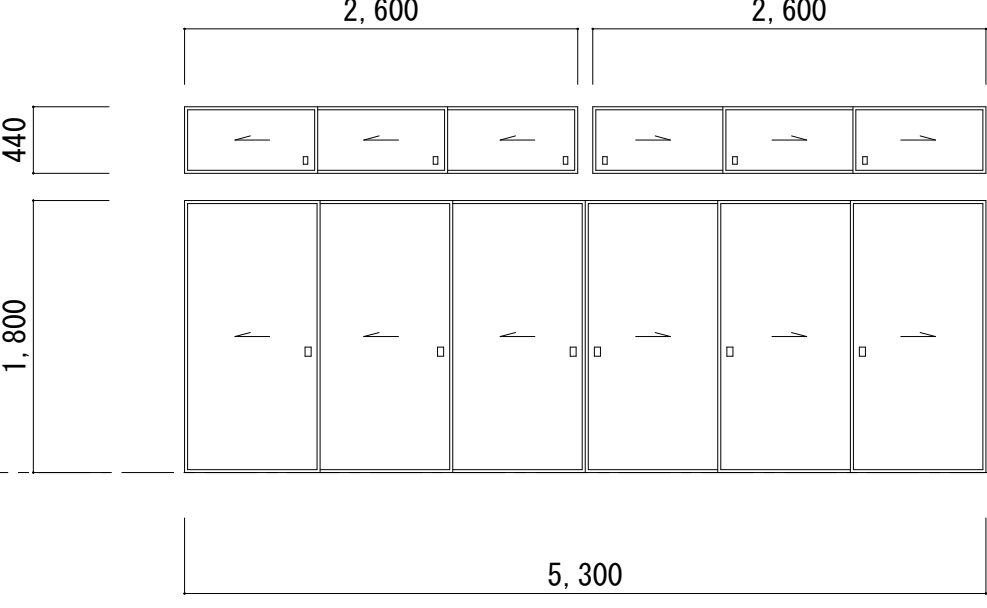
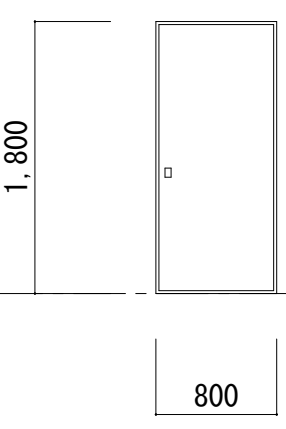
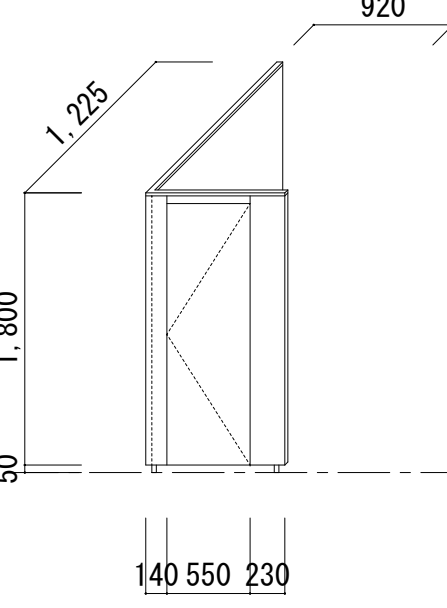
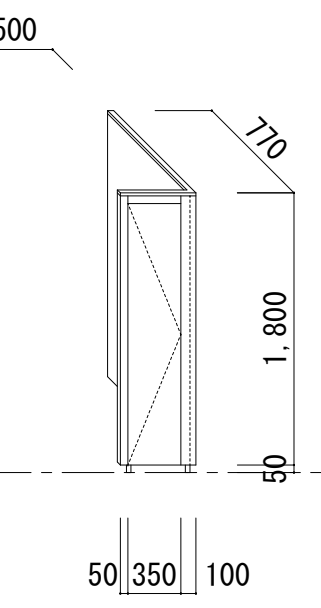





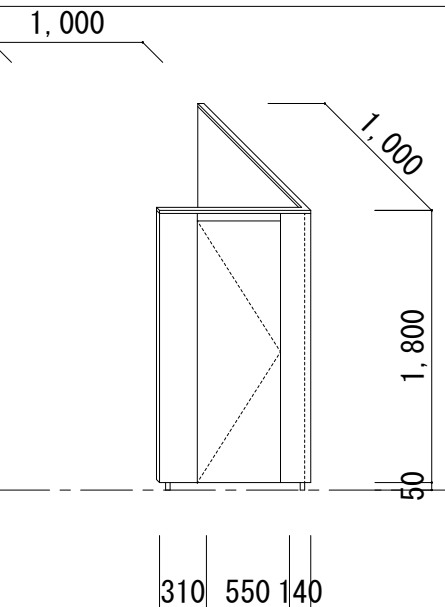
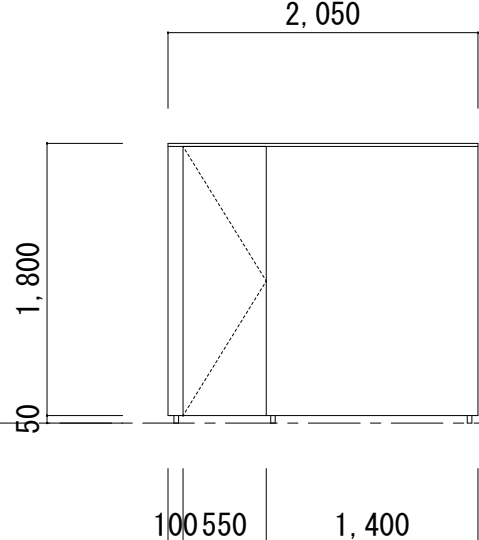
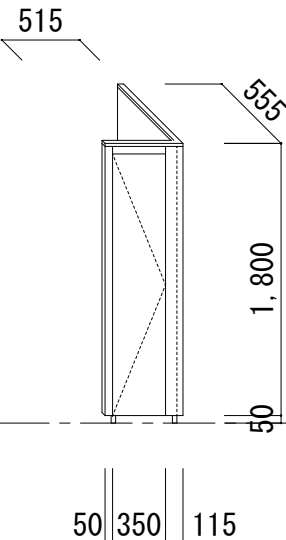
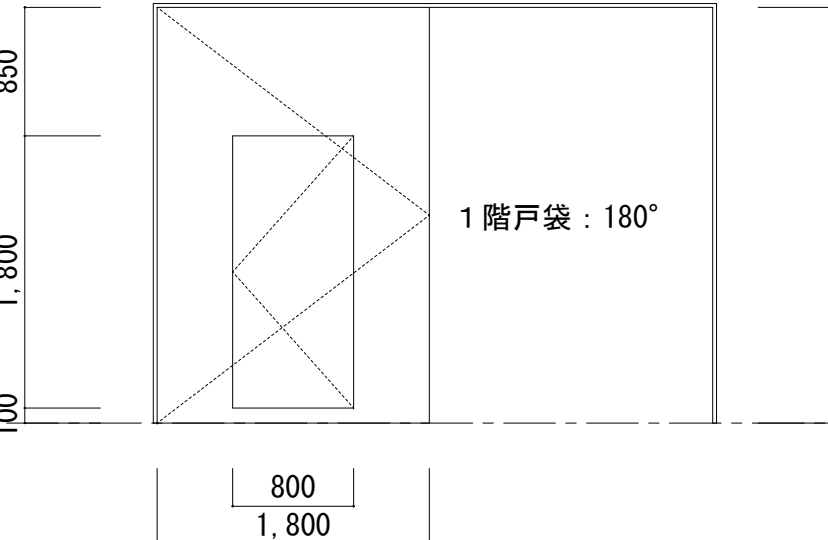
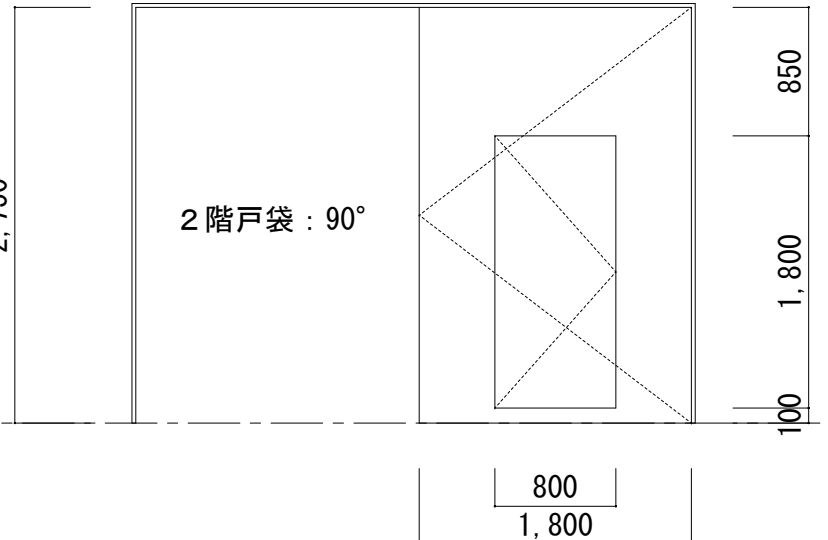
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

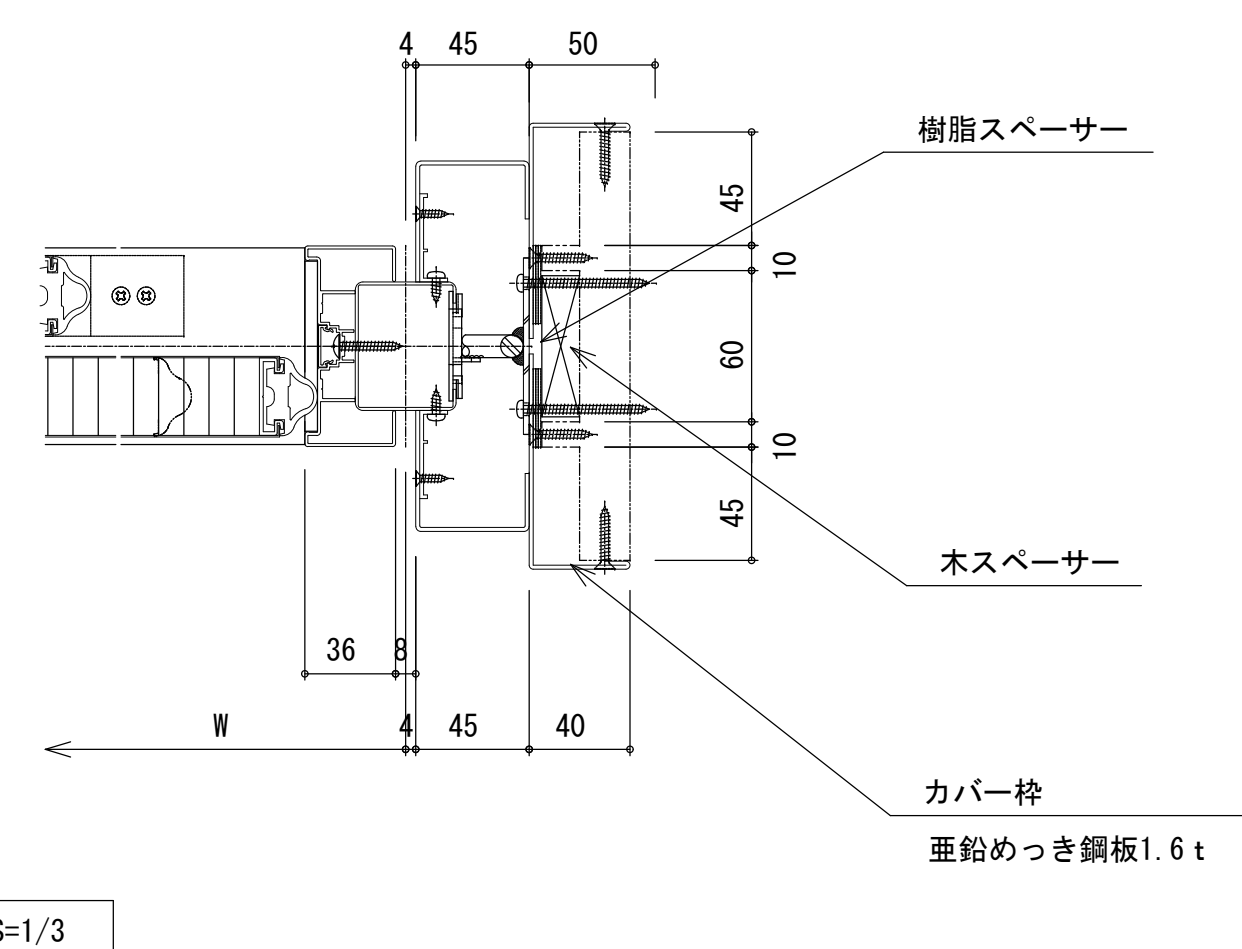
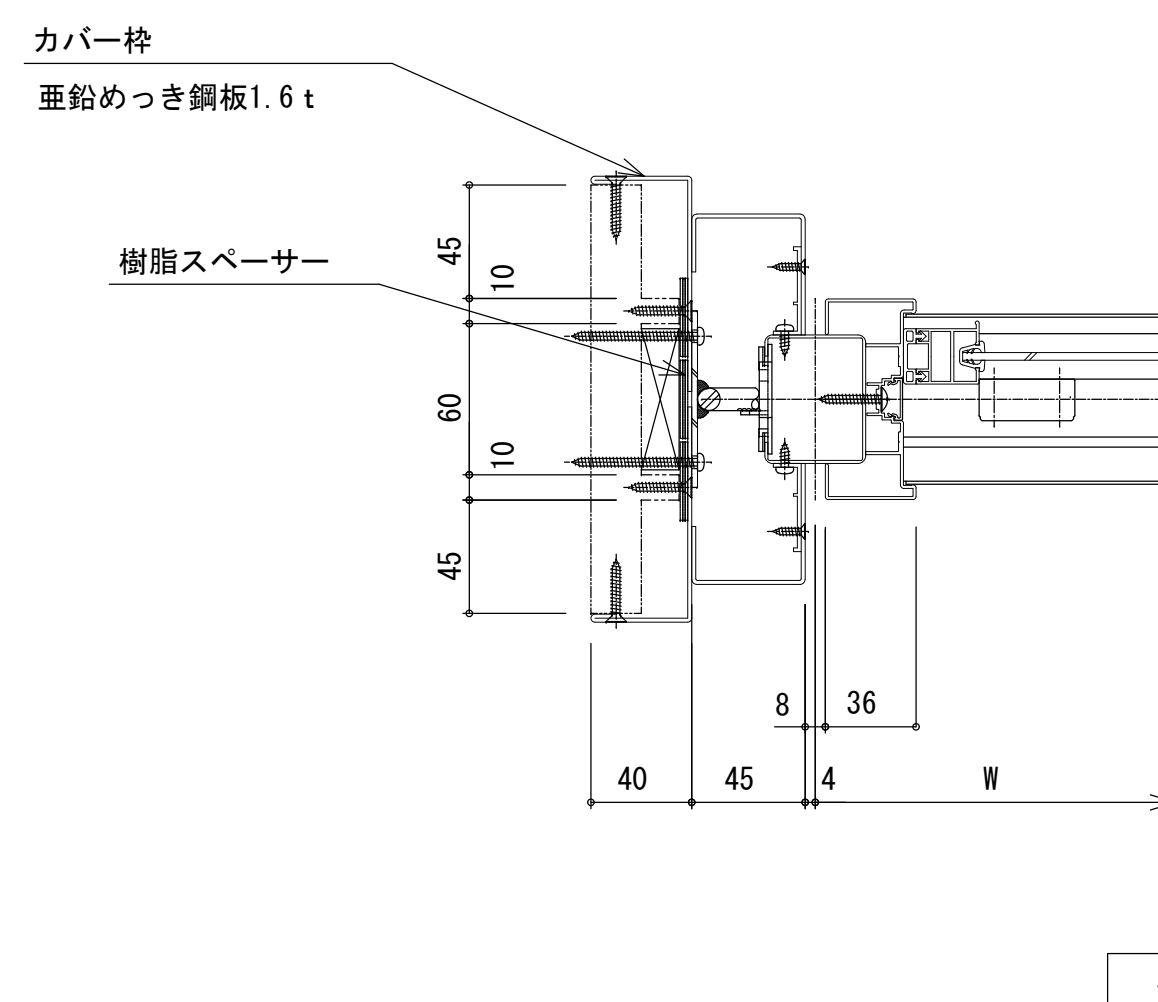
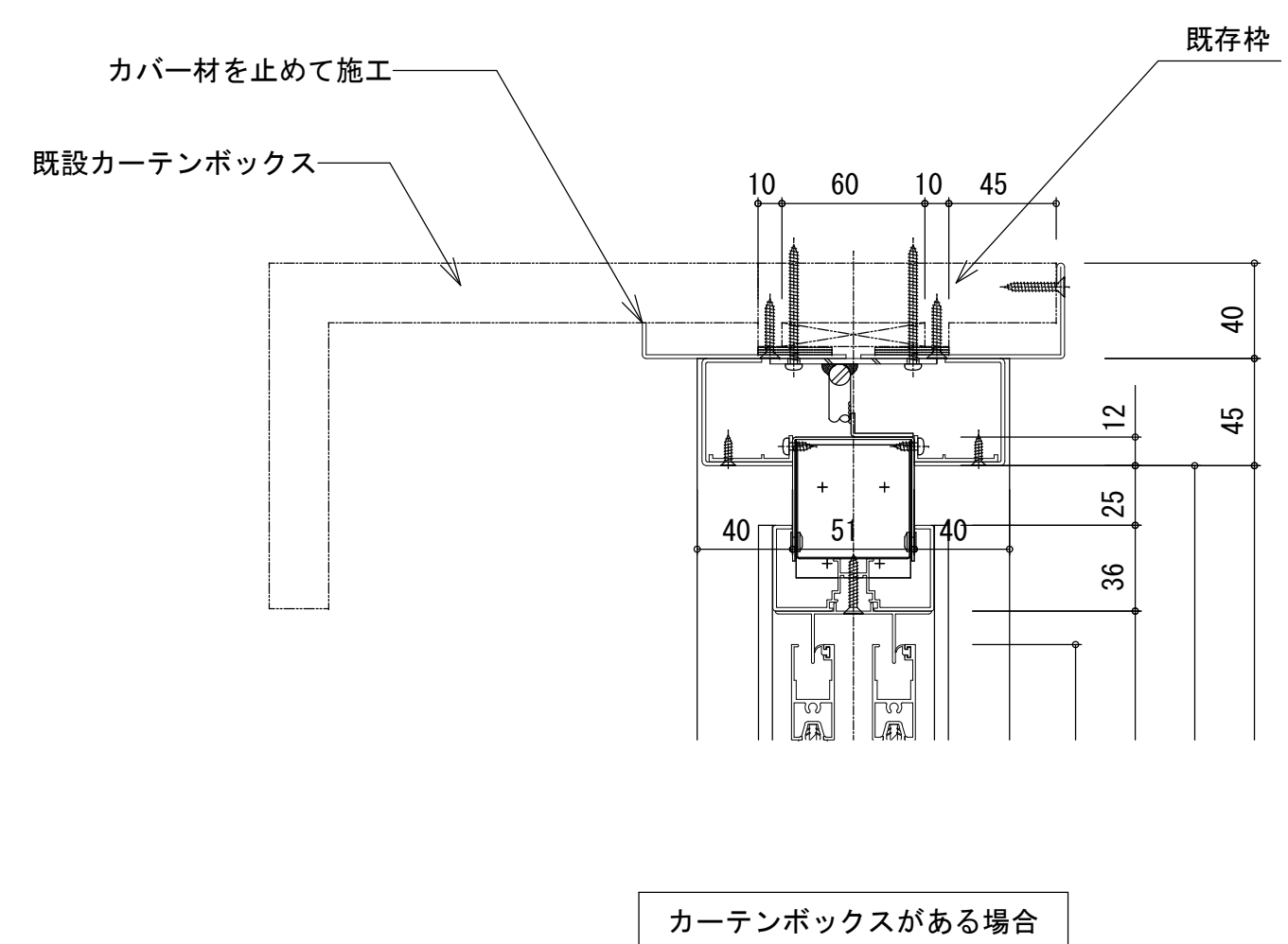
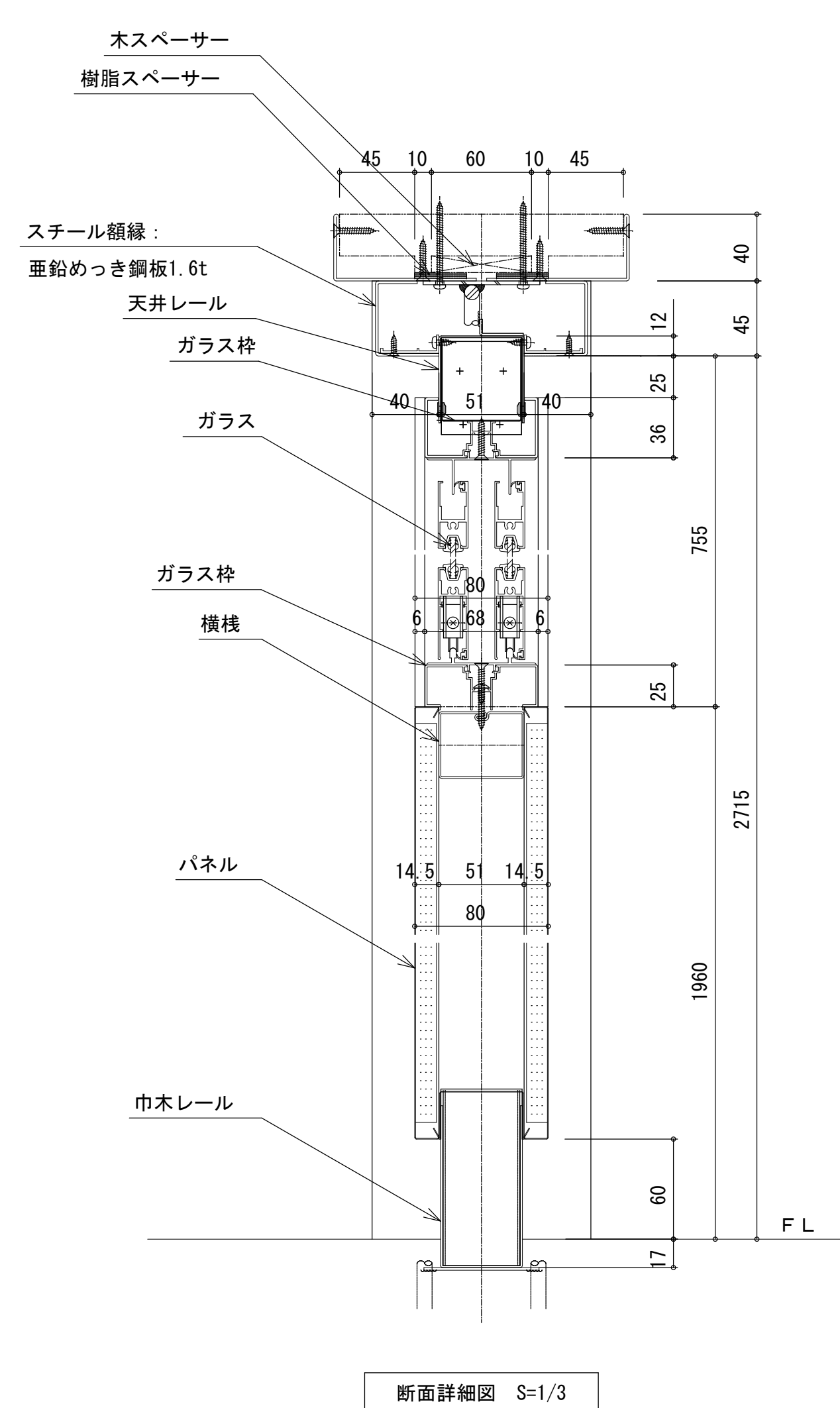
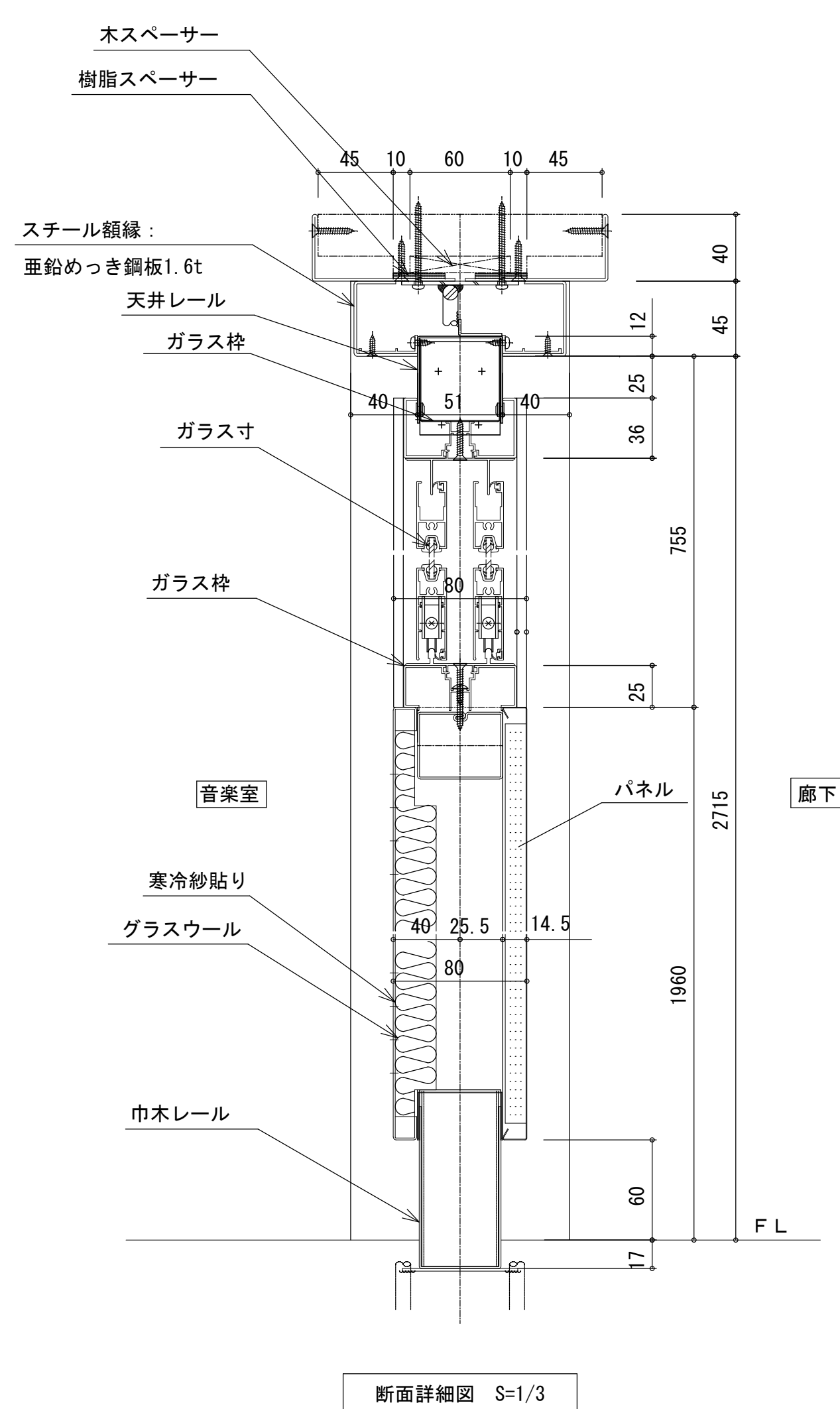
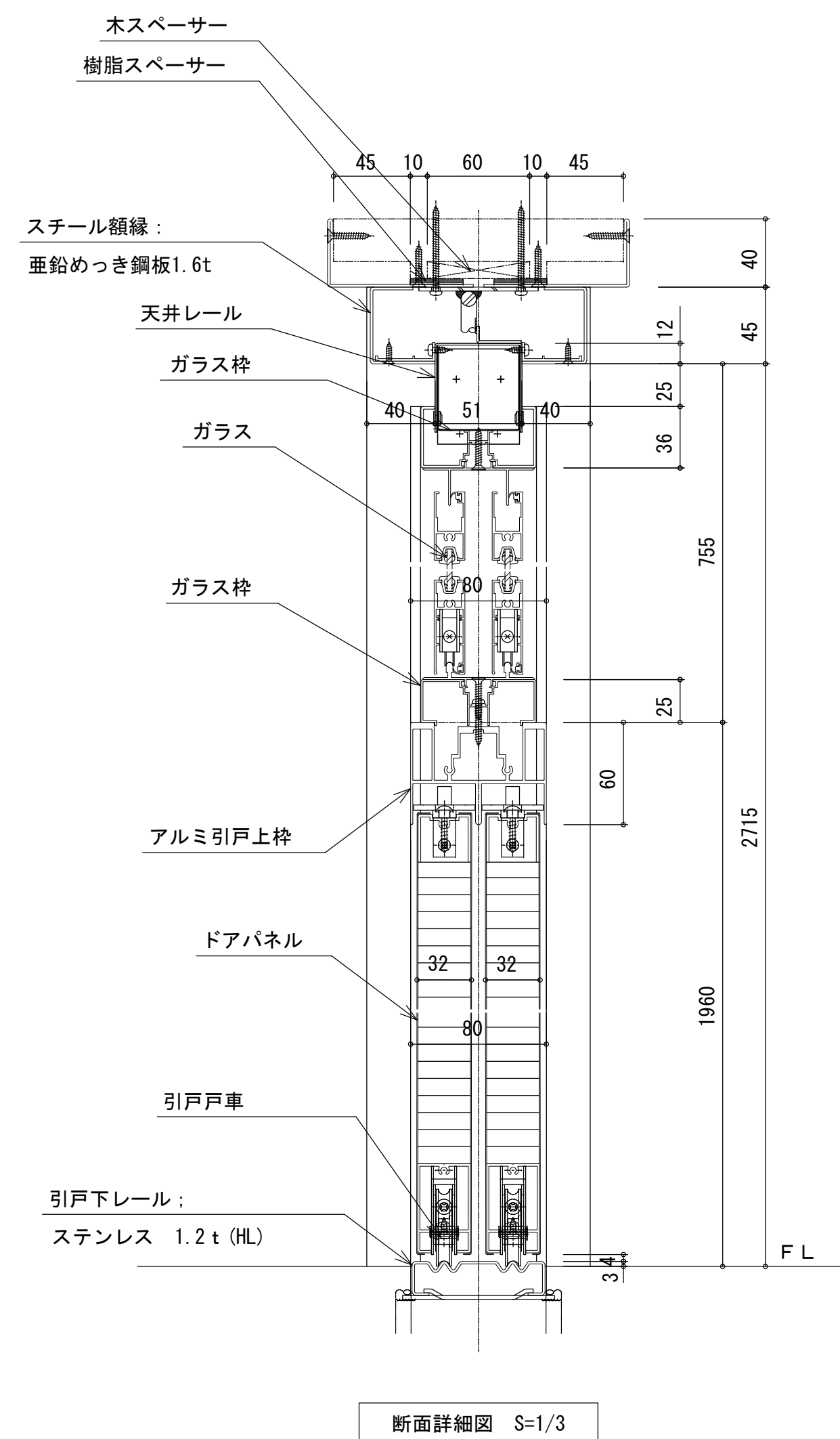
| 工事名 | | | |
|----------------------|--------------------------|-------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 改修前後 2 階建具配置図 | 1/100 | A-046 / |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|--|-----------------------------|--|-----------|--|----|--|---|--|-----------|--|--------------|--|-----------------------------|--|--|--------------------------|--|----|-----|----|------|--|--|-----------|---------------|------|------------|
| 符号・室名・数量 | <div><div>1</div><div>AW</div></div> 1階 展示室 | 1 | <div><div>2</div><div>AW</div></div> 1階 コミュニティー室2（改修前：和室） | 1 | <div><div>2a</div><div>AW</div></div> 1階 コミュニティー室 | 1 | <div><div>3</div><div>AW</div></div> 1階 展示室 | 1 | <div><div>3a</div><div>AW</div></div> 1階 湯沸し、コミュニティ室 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材 料 | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ガ ラ ス | 欄間：線入摺り t=6.8 窓：線入透明 t=6.8 出入口：線入透明 t=6.8 腰：アルミパネル t=3.0 | | 欄間：摺り t=3.0 窓：透明 t=3.0 出入口：透明 t=5.0 腰パネル：アルミ t=3.0 | | 欄間：摺り t=3.0 窓：透明 t=3.0 出入口：透明 t=5.0 腰パネル：アルミ t=3.0 | | 欄間：摺り t=3.0 窓：透明 t=3.0 | | 欄間：摺り t=3.0 窓：透明 t=3.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付属金物 | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備 考 | — | | — | | — | | — | | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>3b</div><div>AW</div></div> 1階 コミュニティー室1 | 1 | <div><div>3c</div><div>AW</div></div> 1階 コミュニティー室2（改修前：和室） | 1 | <div><div>4</div><div>AW</div></div> 2階 第一音楽室、第二音楽室 | 4 | <div><div>4a</div><div>AW</div></div> 2階 相談室（改修前：心の教室・相談室） | 1 | <div><div>4b</div><div>AW</div></div> 2階 第1音楽室 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材 料 | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ガ ラ ス | 欄間：摺り t=3.0 窓：透明 t=3.0 | | 欄間：線入摺り t=6.8 窓：線入透明 t=6.8 | | 上段：摺り t=3.0 下段：透明 t=3.0 | | 上段：線入摺り t=6.8 下段：線入透明 t=6.8 | | 上段：摺り t=3.0 網入摺り t=6.8 下段：透明 t=3.0 網入透明 t=6.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付属金物 | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備 考 | — | | — | | — | | — | | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>5</div><div>AW</div></div> 2階 第1音楽室、音楽準備室 | 2 | <div><div>6</div><div>AW</div></div> 1・2階 廊下 | 10 | <div><div>6a</div><div>AW</div></div> 1・2階 廊下 | 2 | <div><div>7</div><div>AW</div></div> 1・2階 廊下 | 2 | <div><div>8</div><div>AW</div></div> 1・2階 廊下 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 2段2連引き違い窓（下段窓固定） | | 70 | 2連引き違い窓 | | 70 | 2連引き違い窓 両袖FIX窓 | | 70 | 引き違い窓 | | 70 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材 料 | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | アルミ（B－1種） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ガ ラ ス | 上段：摺り t=3.0 下段：透明 t=3.0 | | 透明 t=3.0 | | 線入透明 t=6.8 | | 線入透明 t=6.8 | | 線入透明 t=6.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付属金物 | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備 考 | — | | — | | — | | — | | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | <table><tr><td colspan="2">株式会社デザインボックス</td><td colspan="3">工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事</td></tr><tr><td colspan="2">一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋</td><td>日付</td><td>図面名</td><td>縮尺</td><td>図面番号</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>R 7 年 9 月</td><td>【特別教室棟】建具表（1）</td><td>1/50</td><td>A-047 /</td></tr></table> | | | | | 株式会社デザインボックス | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 | | | R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】建具表（1） | 1/50 | A-047 / |
| 株式会社デザインボックス | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】建具表（1） | 1/50 | A-047 / | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|-----|---|---|---|--|--|-----|
| 符号・室名・数量 | <div><div>9</div><div>AW</div></div> 2階 廊下 | 1 | <div><div>9a</div><div>AW</div></div> 1階 廊下 | 1 | <div><div>10</div><div>AW</div></div> 1・2階 男子便所・女子便所 | 4 | <div><div>11</div><div>AW</div></div> 階段下倉庫 | 1 | | | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | | | |
| | <div><div>380</div><div>70</div><div>1,855</div><div>70</div><div>1,855</div><div>70</div><div>1,855</div><div>70</div><div>380</div></div> | | <div><div>380</div><div>70</div><div>1,855</div><div>70</div><div>1,855</div><div>70</div><div>1,855</div><div>70</div><div>380</div></div> | | <div><div>630</div></div> | | <div><div>820</div><div>70</div><div>820</div><div>70</div><div>820</div></div> | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 3連引き違い窓 両袖FIX窓 | | 70 | 3連引き違い窓 両袖FIX窓 | | 70 | ガラリ付滑り出し窓 | | 70 | 滑り出し窓 中央FIX窓 | | 70 |
| 材 料 | アルミ (B-1種) | | | アルミ (B-1種) | | | アルミ (B-1種) | | | アルミ (B-1種) | | |
| ガ ラ ス | 線入透明 t=6.8 | | | 線入透明 t=6.8 | | | 線入型板 t=6.8 | | | 型板 t=4.0 | | |
| 付属金物 | クレセント、付属金物一式 | | | クレセント、付属金物一式 | | | カムラッチハンドル、付属金物一式 | | | カムラッチハンドル、付属金物一式 | | |
| 備 考 | — | | | — | | | ガラ部：SUS304 防虫網付 | | | — | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>12</div><div>AW</div></div> 階段室 | 1 | <div><div>1</div><div>AD</div></div> 1・2階 廊下 | 2 | <div><div>2</div><div>AD</div></div> 1・2階 男子便所 | 2 | <div><div>3</div><div>AD</div></div> 1・2階 女子便所 | 2 | <div><div>1</div><div>SS</div></div> 1階 屋外階段下物入 | 1 | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) シンダー錠 更新 ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1) | | 撤去 (枠共) | | 撤去 (枠共) | | スラット取替 (スチール製から化粧銅板t=0.5) スチール枠、シャッターケース SOP塗替 | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | | | |
| | <div><div>820</div><div>70</div><div>820</div><div>70</div><div>820</div></div> | | <div><div>2,005</div></div> | | <div><div>840</div></div> | | <div><div>840</div></div> | | <div><div>1,460</div></div> | | | |
| 形式・見込寸法 | FIX窓 | | 70 | 欄間FIX付 両開き戸 | | 70 | ガラリ付アルミフラッシュ片開き戸 | | 70 | シャッター | | — |
| 材 料 | アルミ (B-1種) | | | アルミ (B-1種) | | | アルミ (B-1種) | | | スチール製 SOP塗装 | | |
| ガ ラ ス | 透明 t=3.0 | | | 欄間：摺り t=3.0 戸：摺り t=5.0 腰：アルミパネル t=3.0 | | | 透明 t=4.0 | | | — | | |
| 付属金物 | クレセント、付属金物一式 | | | ドアフィッパ、蝶番、フラス落とし、S.T.K、握り玉シンダー錠、シンダー本締錠付モロック | | | ドアフィッパ、蝶番、S.T.K、OM、付属金物一式 | | | シャッターケース、付属金物一式 | | |
| 備 考 | — | | | — | | | — | | | — | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>1</div><div>SD</div></div> 1・2階 PS | 2 | <div><div>2</div><div>SD</div></div> 1・2階 階段 | 2 | <div><div>3</div><div>SD</div></div> 1階 玄関 | 1 | <div><div>1</div><div>STD</div></div> 1階 玄関 | 1 | <div><div>4</div><div>AD</div></div> 1階 玄関 | 1 | | |
| 工事内容 | SOP塗替 (両面) シンダー錠 更新 | | 撤去 (枠共) | | DP塗替 (両面、枠共) シンダー錠 更新 | | 撤去 (枠共) | | 新設 (枠共) | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | | | |
| | <div><div>1,070</div></div> | | <div><div>800</div><div>1,800</div></div> | | <div><div>1,700</div></div> | | <div><div>400</div><div>50</div><div>1,700</div><div>50</div><div>400</div></div> | | <div><div>2,600</div></div> | | | |
| 形式・見込寸法 | 両開き戸 | | 86 | 煙感知器付防火戸 (特定防火設備) | | 140 | 両開き戸 | | 100 | 袖窓FIX付引戸 | | 100 |
| 材 料 | スチール製SOP塗装 | | | スチール製SOP塗装 | | | 溶融亜鉛めっき銅板t1.6 SOP塗装 | | | アルミ (B-1種) | | |
| ガ ラ ス | — | | | — | | | 透明 t=4.0 | | | 透明 t=4.0 | | |
| 付属金物 | 蝶番、ケースハンドル、シンダー本締錠、付属金物一式 | | | ヒョットピン、ケースハンドル (両面)、スチール枠、付属金物一式 | | | ステンレス取手 (両面)、シンダー本締錠、SUS枠、付属金物一式 | | | 標準金物一式、SUS引手棒 L=450、シリンダー錠 (内部サムターン) 下部ステンレススクリーンt=1.5加工、水抜きパイプ | | |
| 備 考 | — | | | — | | | — | | | 下端隙間の調整を行うこと | | |
| <div><div>株式会社デザインボックス</div><div>一級建築士登録 第 299643 号 杉山 丈洋</div></div> <div><div>工事名</div><div>中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事</div><div>日付</div><div>R 7 年 9 月</div><div>図面名</div><div>【特別教室棟】建具表 (2)</div><div>縮尺</div><div>1/50</div><div>図面番号</div><div>A-048</div><div>/</div></div> | | | | | | | | | | | | |

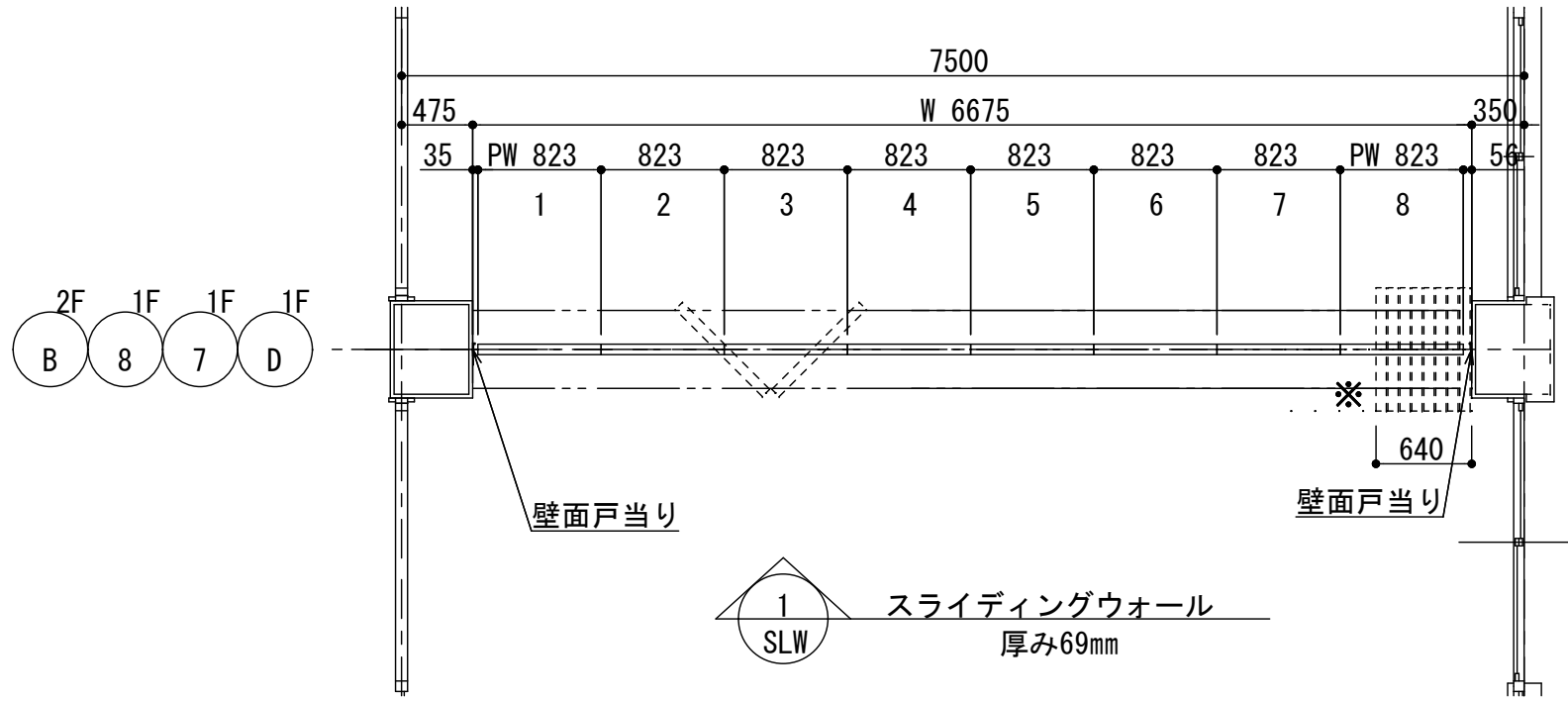
| | | | | | | | | | | |
|--|---|---|--|---|--|---|---|---|---|---|
| 符号・室名・数量 | <div><div><div>1</div><div>PD</div></div>1階 展示室・和室 2階 第二音楽室</div> | 3 | <div><div><div>2</div><div>PD</div></div>1階 展示室・和室・倉庫 2階 第一音楽室、第二音楽室、準備室</div> | 6 | <div><div><div>3</div><div>PD</div></div>2階 第一音楽室、第二音楽室、教材室</div> | 3 | <div><div><div>4</div><div>PD</div></div>1階 コミュニティー室</div> | 1 | <div><div><div>5</div><div>PD</div></div>1階 コミュニティー室</div> | 1 |
| 工事内容 | 撤去（枠残し） | | 撤去（枠残し） | | 撤去（枠残し） | | 撤去（枠残し） | | 撤去（枠残し） | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 不燃スチールパーティション | | 不燃スチールパーティション | | 不燃スチールパーティション | | 不燃スチールパーティション | | 不燃スチールパーティション | |
| 材 料 | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | |
| ガラス | 欄間：透明 t=3.0 戸：透明 t=5.0、摺り t=5.0 | | 欄間：透明 t=3.0 戸：透明 t=5.0、摺り t=5.0 | | 欄間：透明 t=3.0 窓：摺り t=3.0 | | 欄間：透明 t=3.0 窓：摺り t=3.0 戸：透明 t=5.0、摺り t=5.0 | | 欄間：透明 t=3.0 窓：摺り t=3.0 | |
| 付属金物 | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：戸車、SUS沓摺t=2.0（レール共）、シリンダー引連用錠、SUS掘込引手（4個） 戸当りゴム、指詰め防止ゴム | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：戸車、SUS沓摺t=2.0（レール共）、シリンダー引連用錠、SUS掘込引手（4個） 戸当りゴム、指詰め防止ゴム | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：戸車、SUS沓摺t=2.0（レール共）、シリンダー引連用錠、SUS掘込引手（4個） 戸当りゴム、指詰め防止ゴム 窓：戸車、引違戸錠ケレント（1個）、SUS引手（2個） | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 窓：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） | |
| 備 考 | 両面スチール額縁（3方） | | 両面スチール額縁（3方） | | 両面スチール額縁（3方） | | 両面スチール額縁（3方） | | 両面スチール額縁（3方） | |
| 符号・室名・数量 | <div><div><div>6</div><div>PD</div></div>1階 コミュニティー室</div> | 1 | <div><div><div>7</div><div>PD</div></div>2階 心の教室 相談室</div> | 1 | <div><div><div>8</div><div>PD</div></div>2階 第一音楽室</div> | 1 | <div><div><div>9</div><div>PD</div></div>1階 更衣室（女）</div> | 1 | | |
| 工事内容 | 撤去（枠残し） | | 撤去（枠残し） | | 撤去（枠残し） | | 撤去（枠残し） | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 不燃スチールパーティション | | 不燃スチールパーティション | | 不燃スチールパーティション | | 不燃スチールパーティション | | | |
| 材 料 | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | | |
| ガラス | 欄間：透明 t=3.0 窓：摺り t=3.0 戸：透明 t=5.0、摺り t=5.0 | | 欄間：透明 t=3.0 戸：摺り t=5.0 | | 欄間：透明 t=3.0 戸：摺り t=5.0 | | 欄間：透明 t=3.0 戸：摺り t=5.0 | | | |
| 付属金物 | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：戸車、SUS沓摺t=2.0（レール共）、シリンダー引連用錠、SUS掘込引手（4個） 戸当りゴム、指詰め防止ゴム 窓：戸車、引違戸錠ケレント（1個）、SUS引手（2個） | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：戸車、SUS沓摺t=2.0（レール共）、シリンダー引連用錠、SUS掘込引手（4個） 戸当りゴム、指詰め防止ゴム | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：蝶番、フラス落とし、握り玉シリンダー錠、シリンダー本締錠付モ/ロック | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：ドアフェック、蝶番、握り玉シリンダー錠、シリンダー本締錠付モ/ロック | | | |
| 備 考 | 両面スチール額縁（3方） | | 両面スチール額縁（3方） | | 両面スチール額縁（3方） | | 両面スチール額縁（3方） | | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div><div>10</div><div>PD</div></div>1階 更衣室（男）</div> | | | 1 | <div><div><div>11</div><div>PD</div></div>2階 教材室</div> | | 1 | | | |
| 工事内容 | 撤去（枠残し） | | | | 撤去（枠残し） | | | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 不燃スチールパーティション | | | | 不燃スチールパーティション | | | | | |
| 材 料 | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | | | スチール 焼付塗装鋼板t=0.6 | | | | | |
| ガラス | 欄間：透明 t=3.0 戸：摺り t=5.0 | | | | 欄間：透明 t=3.0 戸：摺り t=5.0 | | | | | |
| 付属金物 | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：ドアフェック、蝶番、握り玉シリンダー錠、シリンダー本締錠付モ/ロック | | | | 欄間：戸車、引違戸錠ケレント（2個）、SUS引手（4個） 戸：ドアフェック、蝶番、握り玉シリンダー錠、シリンダー本締錠付モ/ロック | | | | | |
| 備 考 | 両面スチール額縁（3方） | | | | 両面スチール額縁（3方） | | | | | |
| <div><div>株式会社デザインボックス</div><div>一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋</div></div> <div><div>工事名</div><div>中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事</div><div>日付</div><div>R 7 年 9 月</div><div>図面名</div><div>【特別教室棟】建具表（3）</div><div>縮尺</div><div>1/50</div><div>図面番号</div><div>A-049</div><div>/</div></div> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----------|---|----|--|----|---|----|---|-----|---|-----|
| 符号・室名・数量 |  1階 湯沸室 | 1 |  2階 心の教室・相談室、音楽準備室 | 2 |  1階 和室 | 2 |  1階 和室 | 2 |  1階 和室 | 2 |
| 工事内容 | 撤去(枠残し) | | 撤去(枠共) | | 撤去 | | 撤去 | | 撤去 | |
| 姿 図 |  | |  | |  | |  | |  | |
| 形式・見込寸法 | 片開きフラッシュ戸 | 40 | 片引きフラッシュ戸 | 40 | 欄間付 4枚引き障子 | 30 | 欄間付 4枚引きふすま | — | 引き違いふすま | — |
| 材 料 | 枠:木製 t=30 SOP 扉:合板t=4 SOP | | 枠:木製 t=30 SOP 扉:音楽室側：有孔合板t=5.5 SOP 準備室側：合板t=4 SOP | | スプルス | | — | | — | |
| ガ ラ ス | — | | — | | — | | — | | — | |
| 付属金物 | ﾄﾞｱﾌｾｯｸ、蝶番、握り玉ｼﾘﾝｸﾞ-錠、ｼﾘﾝｸﾞ-本締錠付ﾓﾉｯｸ | | 戸車、SUS沓摺t=2.0 (ﾚｰﾙ共)、ｼﾘﾝｸﾞ-鎌錠、SUS掘込引手 | | 掘込引手 | | 引手 | | 引手 | |
| 備 考 | — | | — | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 |  1階 和室 | 1 |  1階 和室 | 1 |  1階 和室 (物入・水屋) | 2 |  1・2階 男子便所 | 2 |  1・2階 男子便所 | 2 |
| 工事内容 | 撤去 | | 撤去 | | 撤去 | | 撤去 | | 撤去 | |
| 姿 図 |  | |  | |  | |  | |  | |
| 形式・見込寸法 | 両開きふすま | — | 欄間付 6枚引きふすま | — | 片引きふすま | — | トイレブース | | トイレブース | |
| 材 料 | — | | — | | — | | 合板t=4 SOP | | 合板t=4 SOP | |
| ガ ラ ス | — | | — | | — | | — | | — | |
| 付属金物 | 引手 | | 引手 | | 引手 | | ﾌｾｯｸﾄﾘﾋﾞﾝｸﾞ、SUS角ﾌｾｯｸ、SUSｽﾄﾗｲｸ戸当り (ｺﾞﾑ付)、 SUS笠木、SUSﾌｾｯｸﾎｰﾄ、帽子掛戸当り | | SUSｽﾄﾗｲｸ戸当り (ｺﾞﾑ付)、SUS笠木、SUSﾌｾｯｸﾎｰﾄ | |
| 備 考 | — | | | | | | — | | — | |
| 符号・室名・数量 |  1・2階 女子便所 | 2 |  1・2階 女子便所 | 2 |  1・2階 女子便所 | 2 |  1階 階段 | 1 |  2階 階段 | 1 |
| 工事内容 | 撤去 | | 撤去 | | 撤去 | | 撤去 (枠共) | | 撤去 (枠共) | |
| 姿 図 |  | |  | |  | |  | |  | |
| 形式・見込寸法 | トイレブース | | トイレブース | | トイレブース | | 煙感知器付防火戸 (特定防火設備) | 140 | 煙感知器付防火戸 (特定防火設備) | 140 |
| 材 料 | 合板t=4 SOP | | 合板t=4 SOP | | 合板t=4 SOP | | スチール製SOP塗装 | | スチール製SOP塗装 | |
| ガ ラ ス | — | | — | | — | | — | | — | |
| 付属金物 | ﾗﾝﾄﾞﾄﾘﾋﾞﾝｸﾞ、SUS角ﾌｾｯｸ、SUSｽﾄﾗｲｸ戸当り (ｺﾞﾑ付)、 SUS笠木、SUSﾌｾｯｸﾎｰﾄ、帽子掛戸当り | | ﾗﾝﾄﾞﾄﾘﾋﾞﾝｸﾞ、SUS角ﾌｾｯｸ、SUSｽﾄﾗｲｸ戸当り (ｺﾞﾑ付)、 SUS笠木、SUSﾌｾｯｸﾎｰﾄ、帽子掛戸当り | | SUSｽﾄﾗｲｸ戸当り (ｺﾞﾑ付)、SUS笠木、SUSﾌｾｯｸﾎｰﾄ | | ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾄﾘﾋﾞﾝｸﾞ、ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ (両面)、ｽﾁｰﾙ枠、付属金物一式 | | ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾄﾘﾋﾞﾝｸﾞ、ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ (両面)、ｽﾁｰﾙ枠、付属金物一式 | |
| 備 考 | — | | — | | — | | | | | |
| | | | | | | | 株式会社デザインボックス | | | |
| | | | | | | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | | | | | | | 図面名 | | | |
| | | | | | | | 日付 | | 縮尺 | |
| | | | | | | | R 7 年 9 月 | | A-050 | |
| | | | | | | | 【特別教室棟】建具表 (4) | | 1/50 | |
| | | | | | | | | | / | |



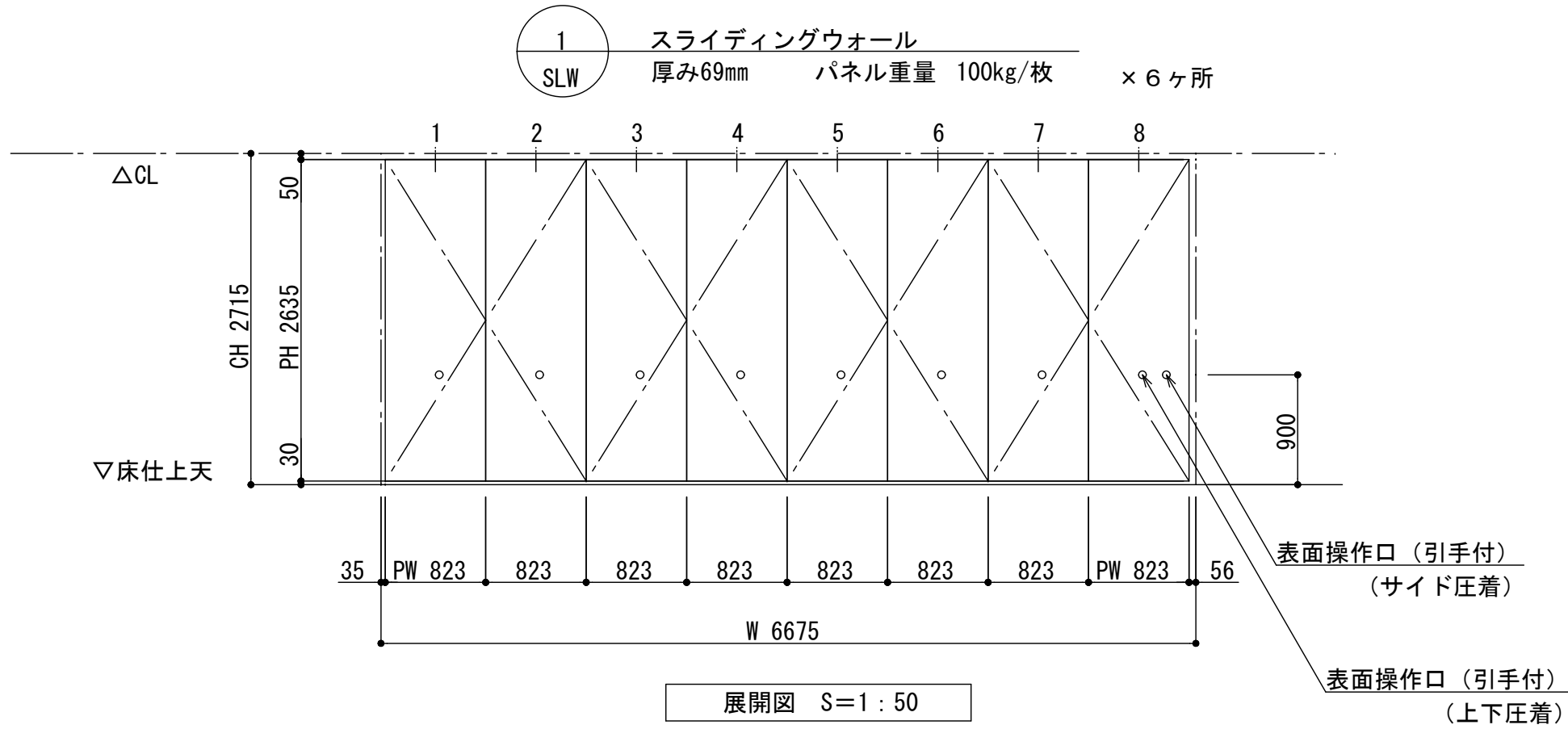
| 項目 | 部材 | 材料(板厚mm) |
|-----|----------------------|-----------------------------------|
| 骨材 | 天井レール | 冷間圧延鋼板 1.0mm <指定色焼付塗装仕上> |
| | 巾木レール | 冷間圧延鋼板 1.2mm <指定色焼付塗装仕上> |
| | 上骨SP | 垂鉛めっき鋼板 1.0mm |
| | 上骨・下骨 | 垂鉛めっき鋼板 0.4mm |
| | 受け下枠 | 7#ミ押出形材 <指定色焼付塗装仕上> |
| | ホール・横棧 | 冷間圧延鋼板 1.2mm <指定色焼付塗装仕上> |
| | 壁面レール | 冷間圧延鋼板 1.2mm <指定色焼付塗装仕上> |
| 枠 | 壁面加へー | 冷間圧延鋼板 1.0mm <指定色焼付塗装仕上> |
| | サッシ・引戸・ガラス枠 | 7#ミ押出形材 <指定色焼付塗装仕上> |
| | ガラス枠7#ミサント ト枠・開口枠 | 7#ミ押出形材 <指定色焼付塗装仕上> |
| | オープン目地加へー | 7#ミ押出形材 1.2mm <指定色焼付塗装仕上> |
| パネ | パネ表面材 | 焼付塗装鋼板 t0.6 |
| | | 有孔シナ合板 t=5.5(寒冷紗袋貼り) SOP (音楽室側のみ) |
| | 芯材 | ペーパーコア |
| | | グラスウール (音楽室側のみ) |
| サッシ | サッシ・地窓障子 | 7#ミ押出形材 <アルミクリア処理仕上> |
| | 上・下レール | 7#ミ押出形材 <アルミ処理仕上> シルバース |
| | シールパ | ガラス厚3".6.8mm対応 クレール |
| 引き戸 | パネ表面材 | 垂鉛めっき鋼板 0.6mm <焼付塗装仕上> |
| 開き戸 | 芯 材 | ペーパーコア |
| | 引戸戸先ゴム | ホリ塩化ビニル戸先ゴム ラグ色・ビートグリーン |
| | 引戸下レール | ステンレス 1.2mm <7#ミ仕上> |

※既設木額縁はSOP塗替え



平面図 S=1:50

※印：表面操作口取付側



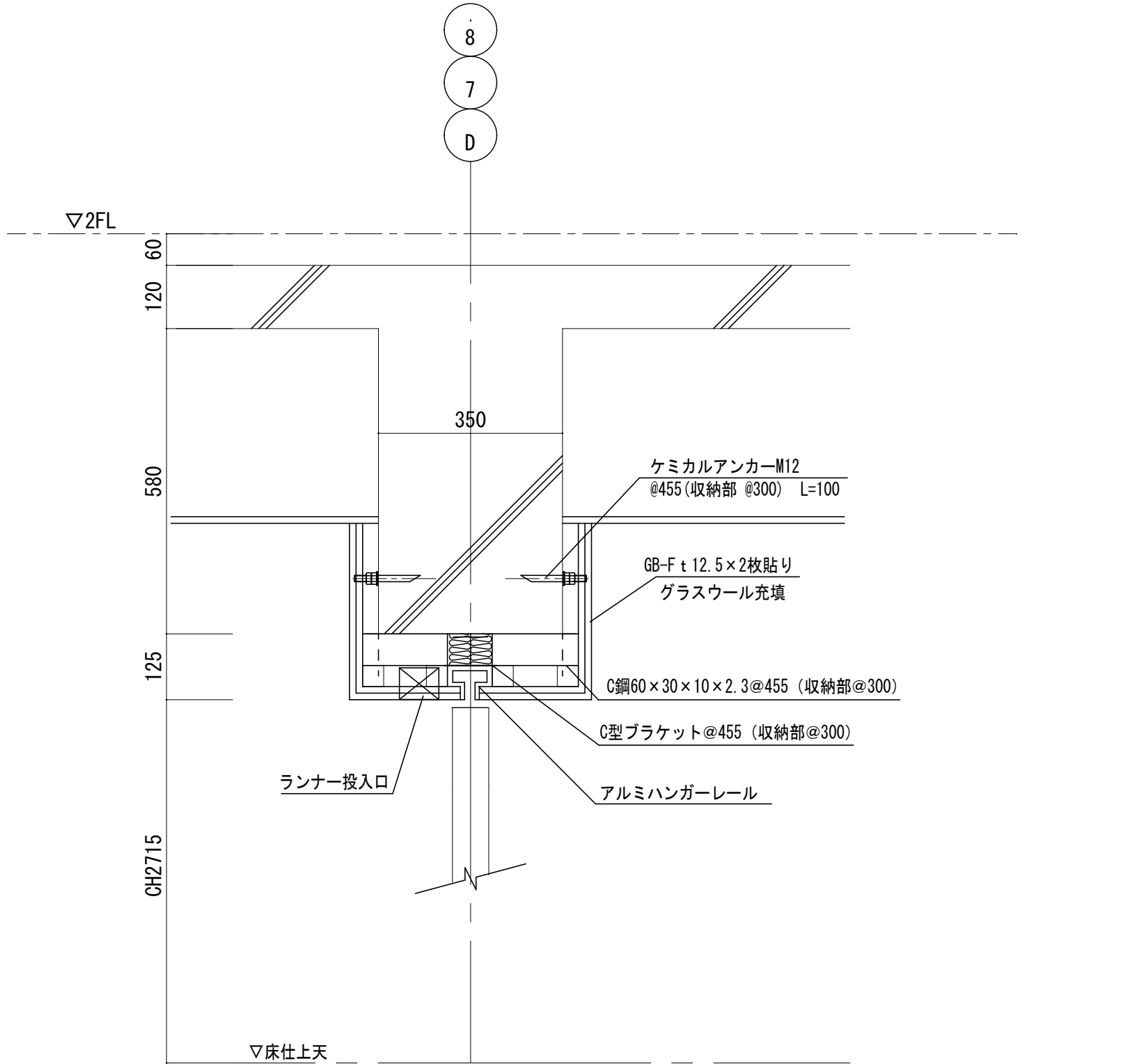
展開図 S=1:50

スライディングウォール 厚み69mm (遮音タイプ)

| スライディングウォール 厚み69mm (遮音タイプ) | | |
|----------------------------|--------|----------------------------|
| レール仕様 | レール | アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理) |
| ランナー仕様 | 走行輪 | トロリー |
| | 吊ボルト | M 14 |
| パネル仕様 | 表面仕上 | |
| | 表面材 | 亜鉛めっき鋼板 0.5mm (焼付塗装) |
| | 充填材 | グラスウール |
| | 骨組 | アルミフレーム + 鉄骨造 |
| | フレーム | アルミ押出型材 (アルマイト処理) |
| | 召合せ | 固定ゴム嵌合 |
| | 壁面シールド | 機械駆動式 |
| | 上部シールド | 機械駆動式 |
| | 下部シールド | 機械駆動式 |
| | | パネル分離型構造 (廃棄時分別可能)・・・環境対応型 |

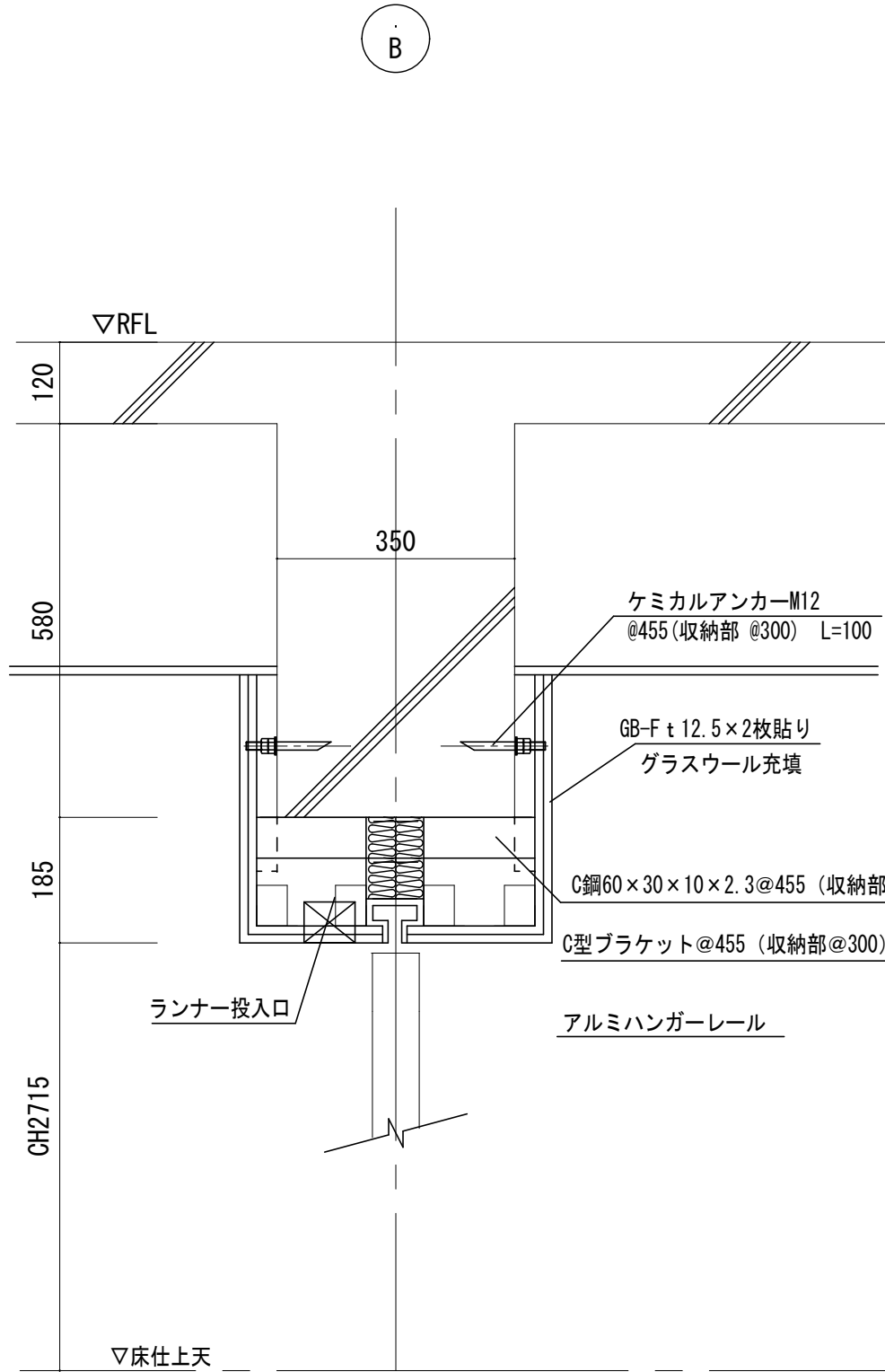
下記、同等品とする。

- ・小松ウォール工業(株)：LW-60D-P同等品
- ・三和シャッター工業(株)：NSW-60SBα同等品
- ・文化シャッター(株)：SS-65同等品



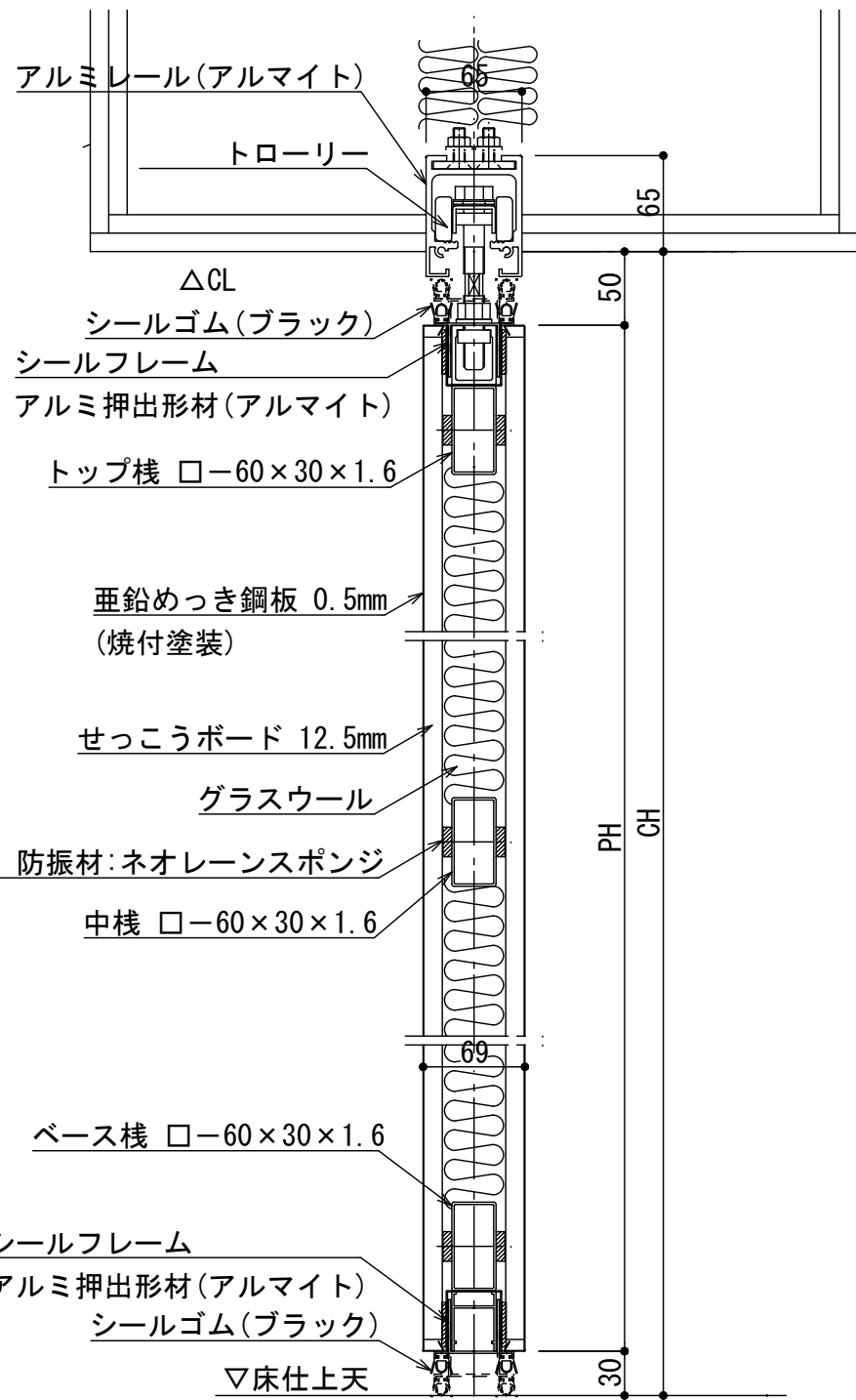
レール取付断面図 S=1:10

※印：表面操作口取付側

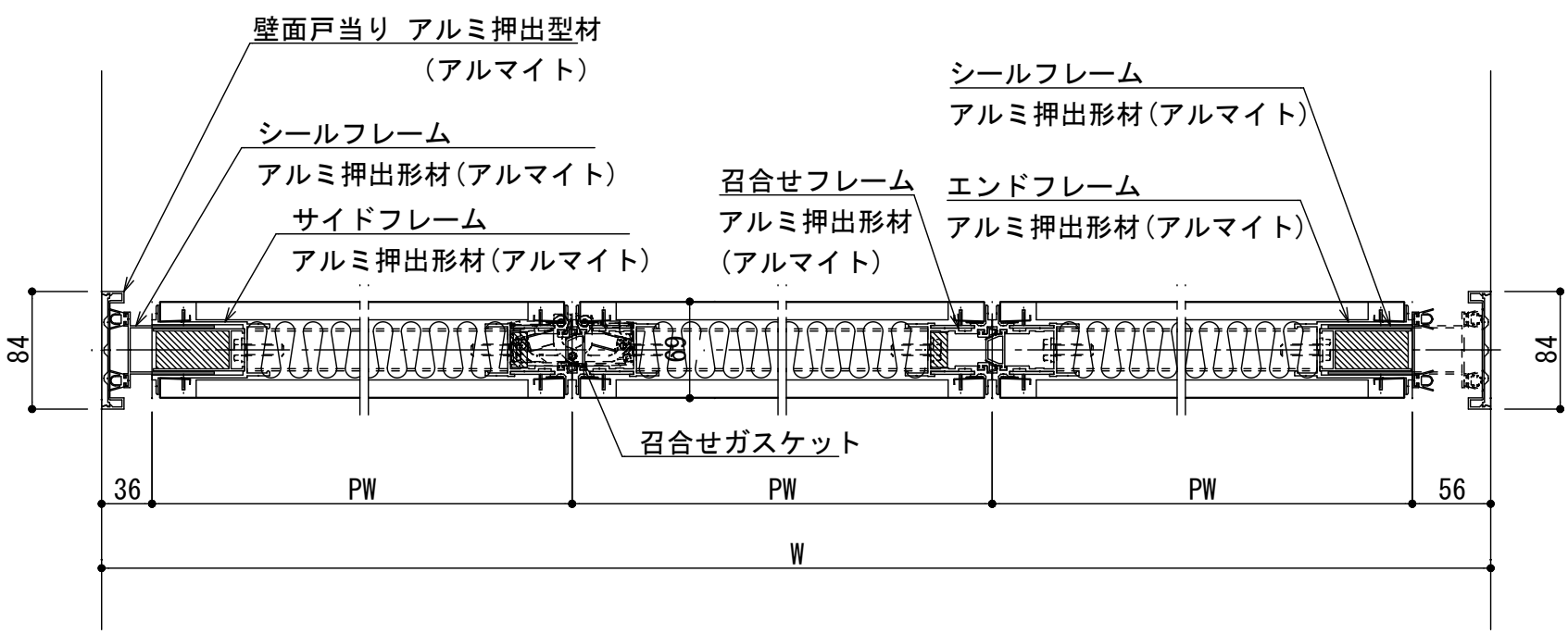


レール取付断面図 S=1:10

※印：表面操作口取付側



縦断面詳細図 S=1:5



横断面詳細図 S=1:5

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名

中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

日付

R 7 年 9 月

図面名

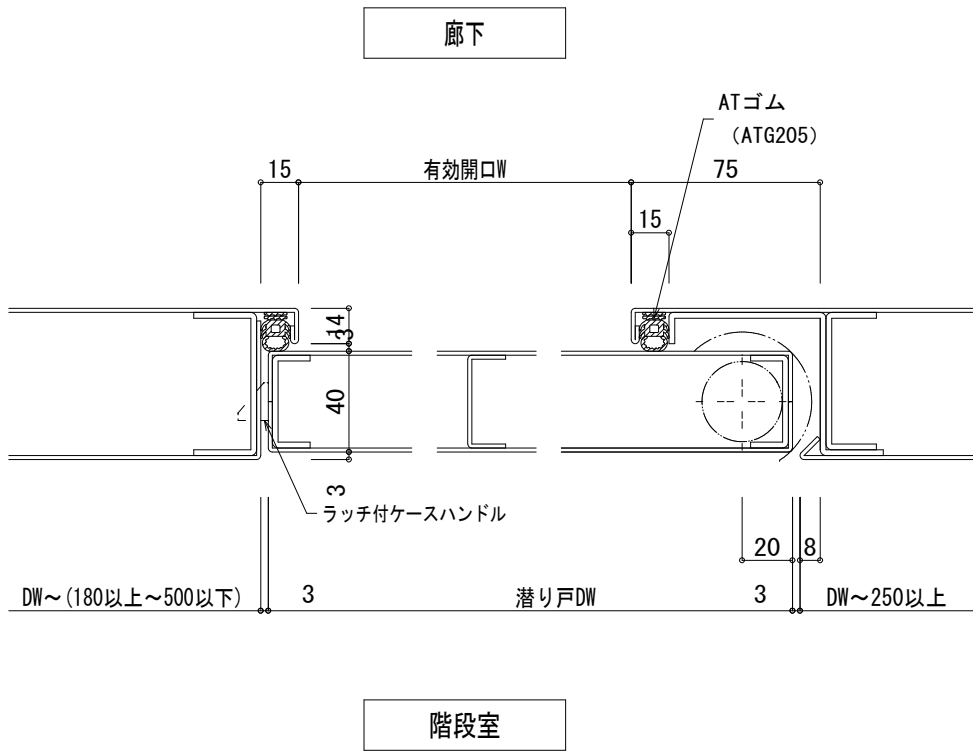
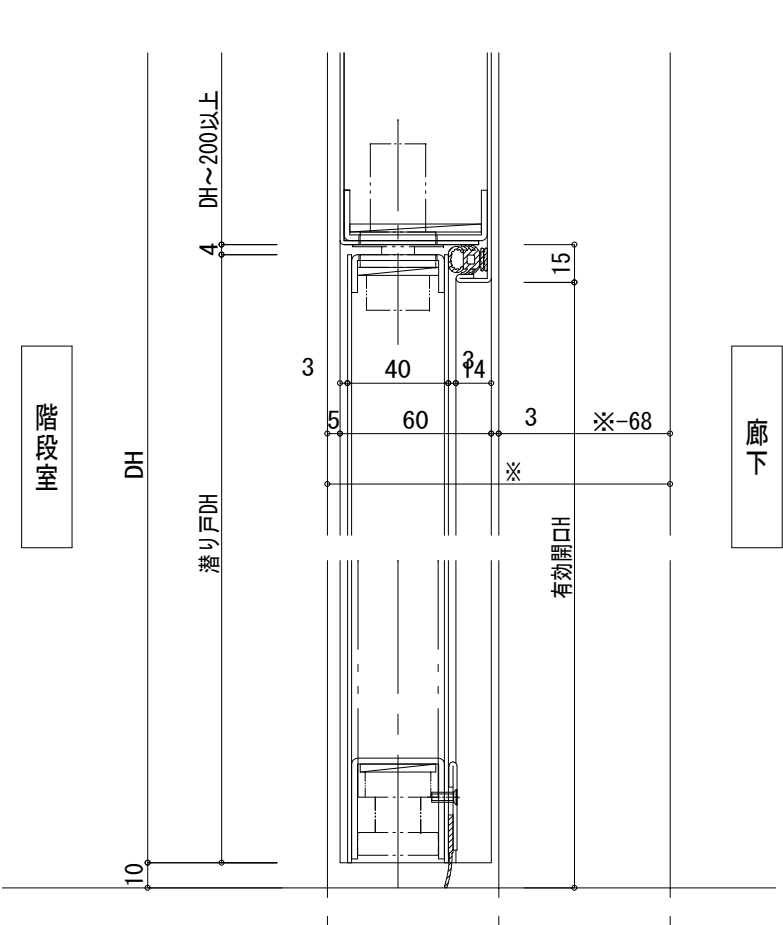
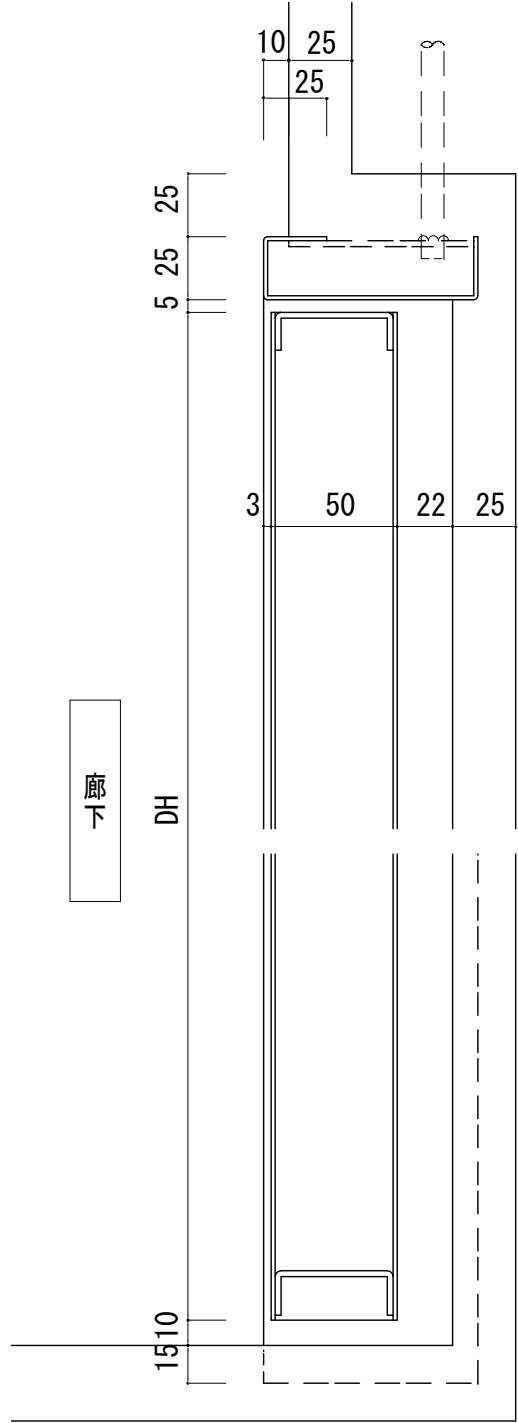
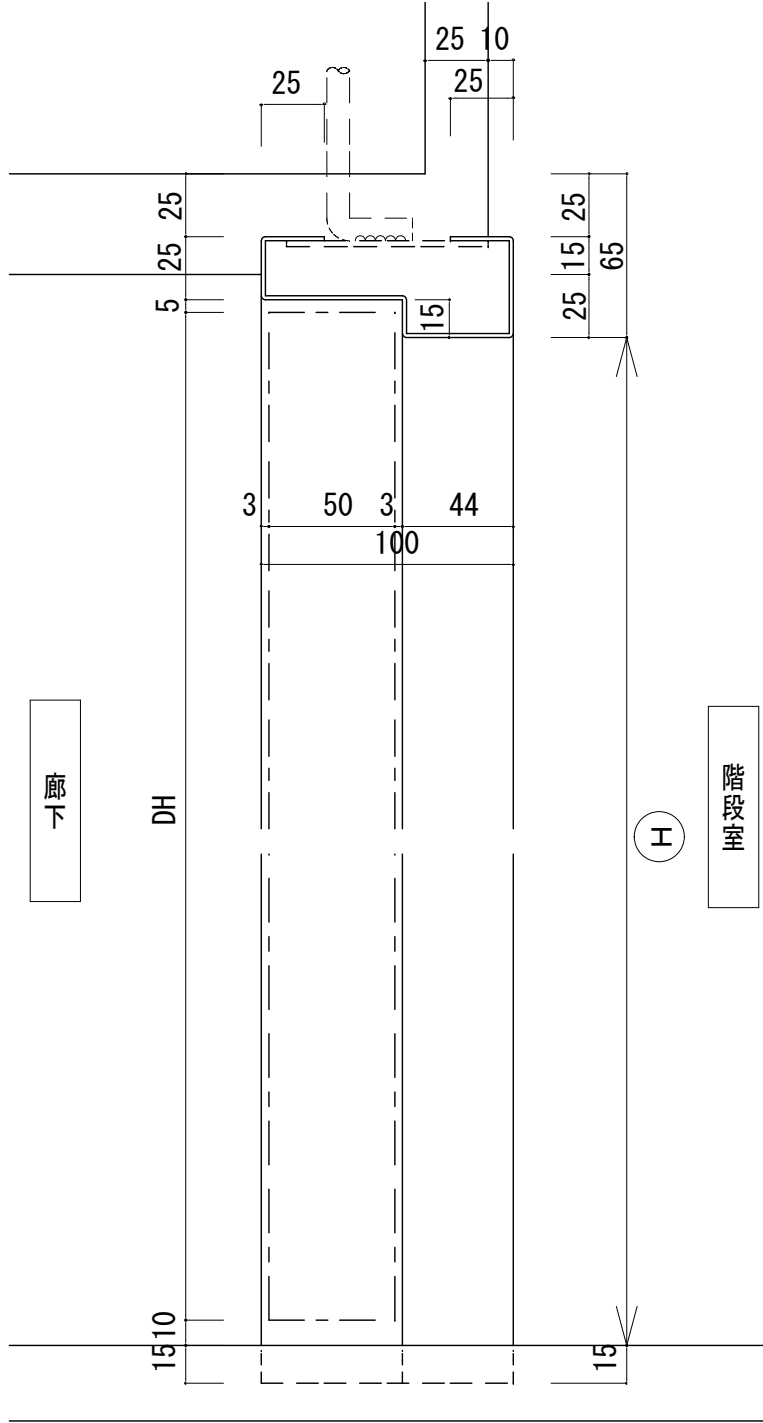
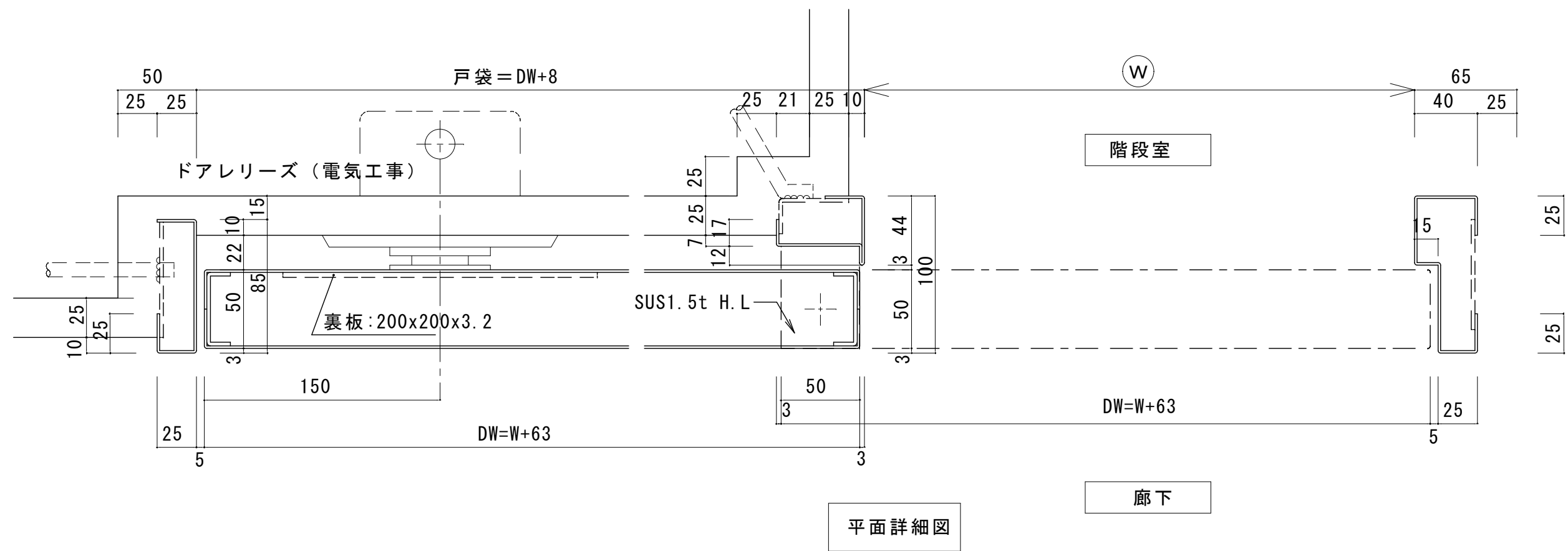
【特別教室棟】
可動間仕切壁詳細図

縮尺

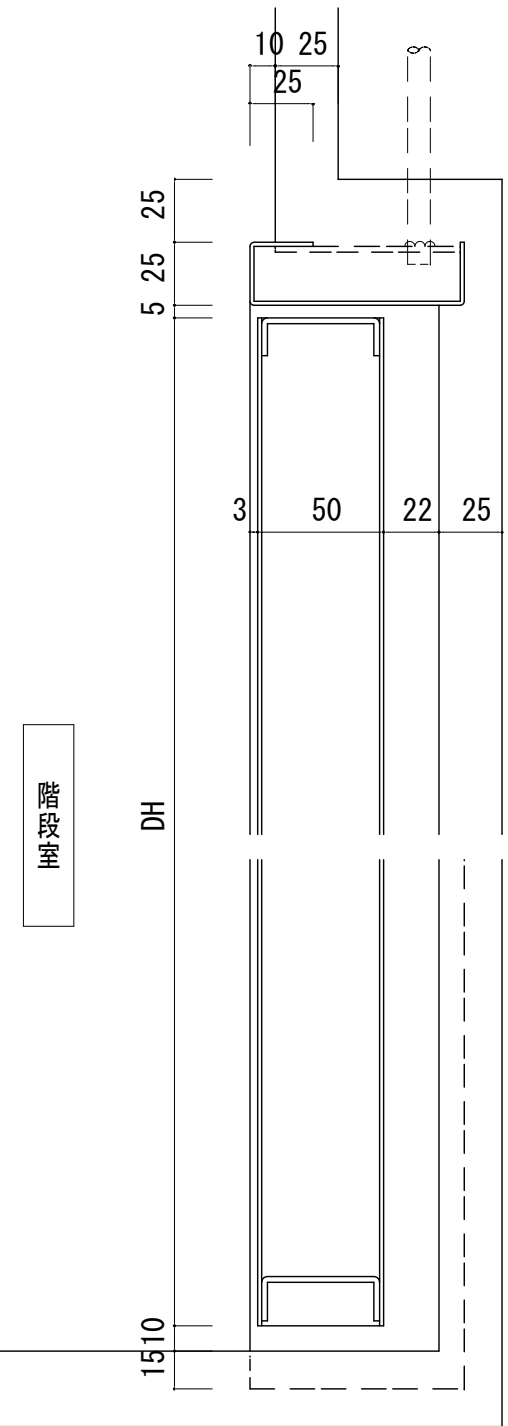
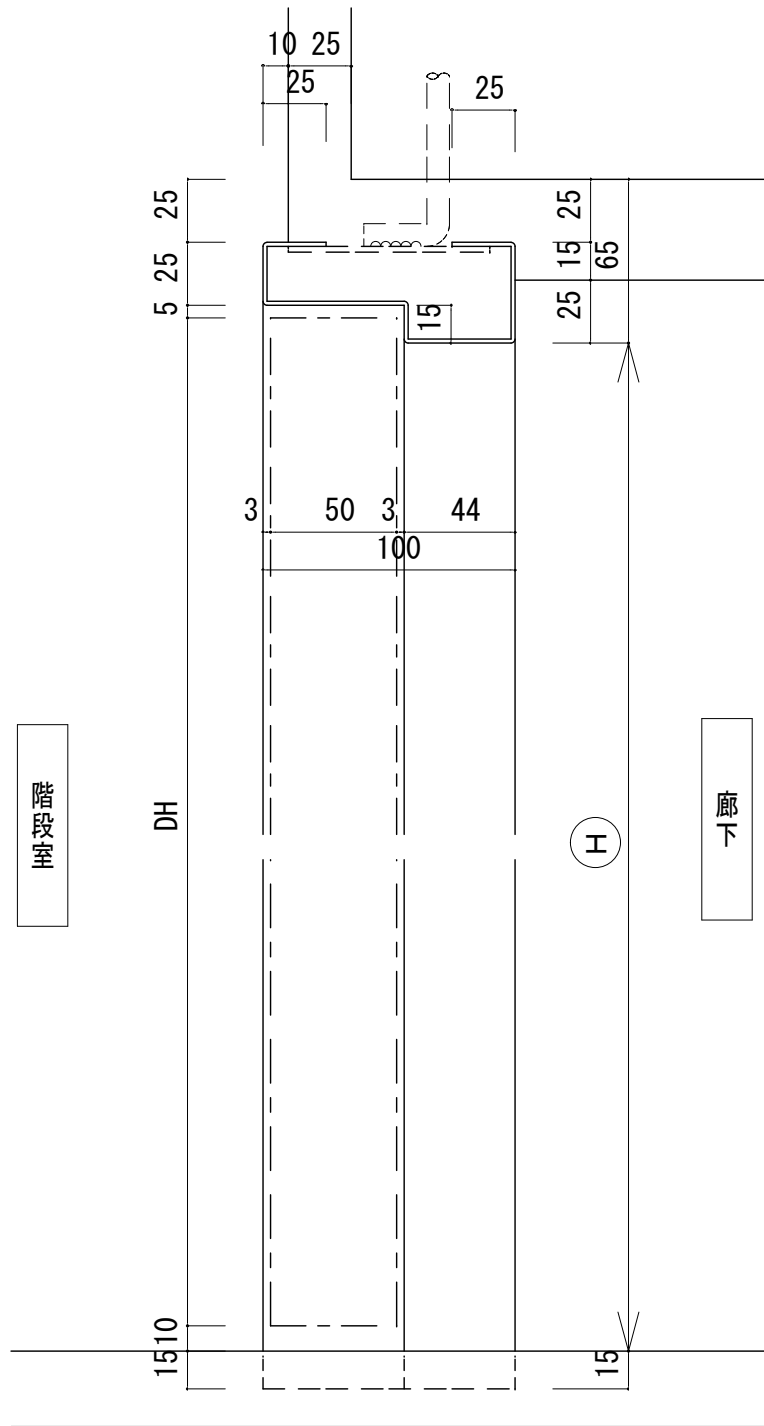
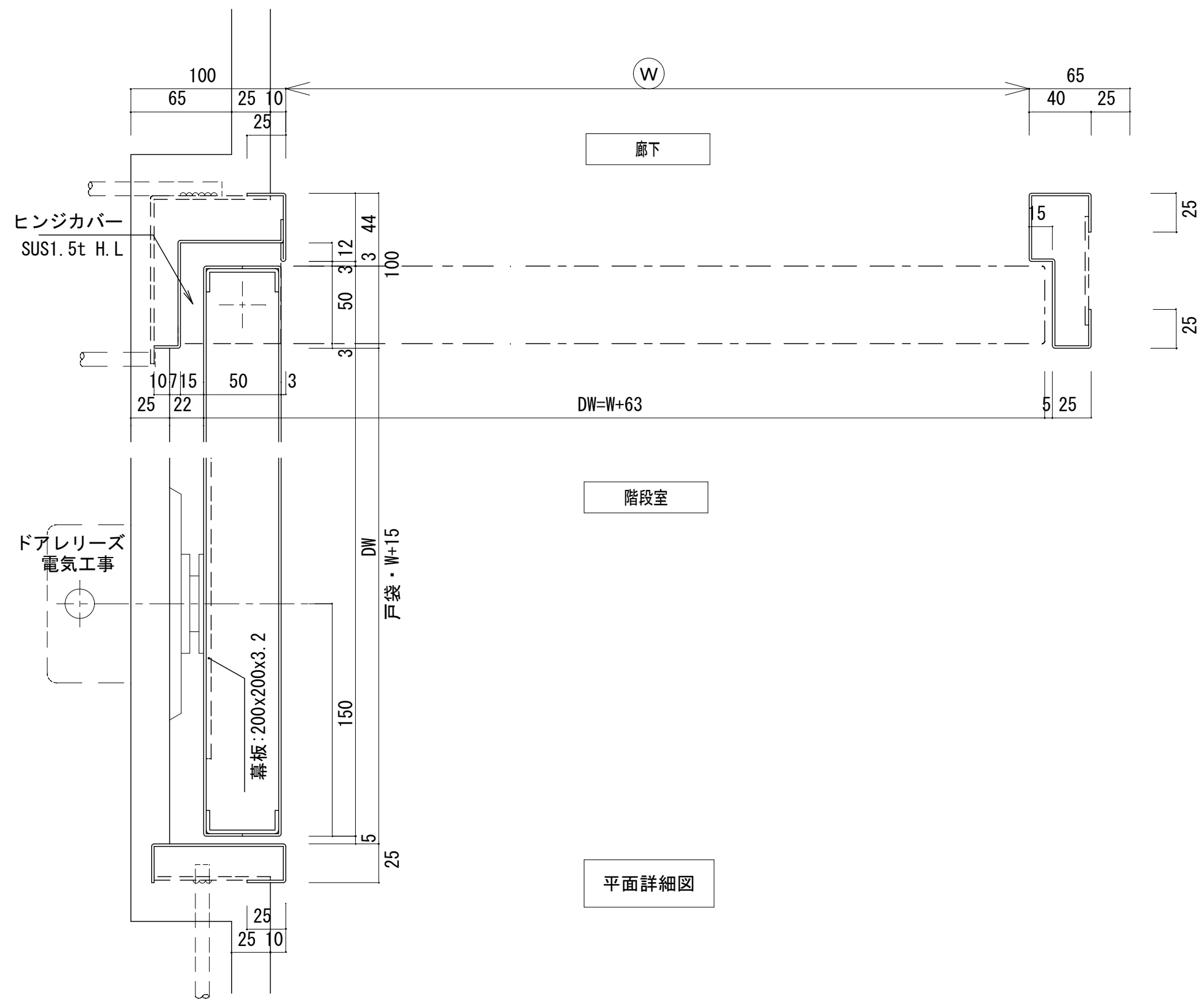
1/50・1/10
1/5

図面番号

A-054
/



※本図は右開きを示し、左開きは本図と左右逆勝手とする。



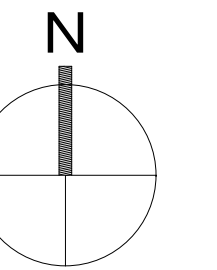
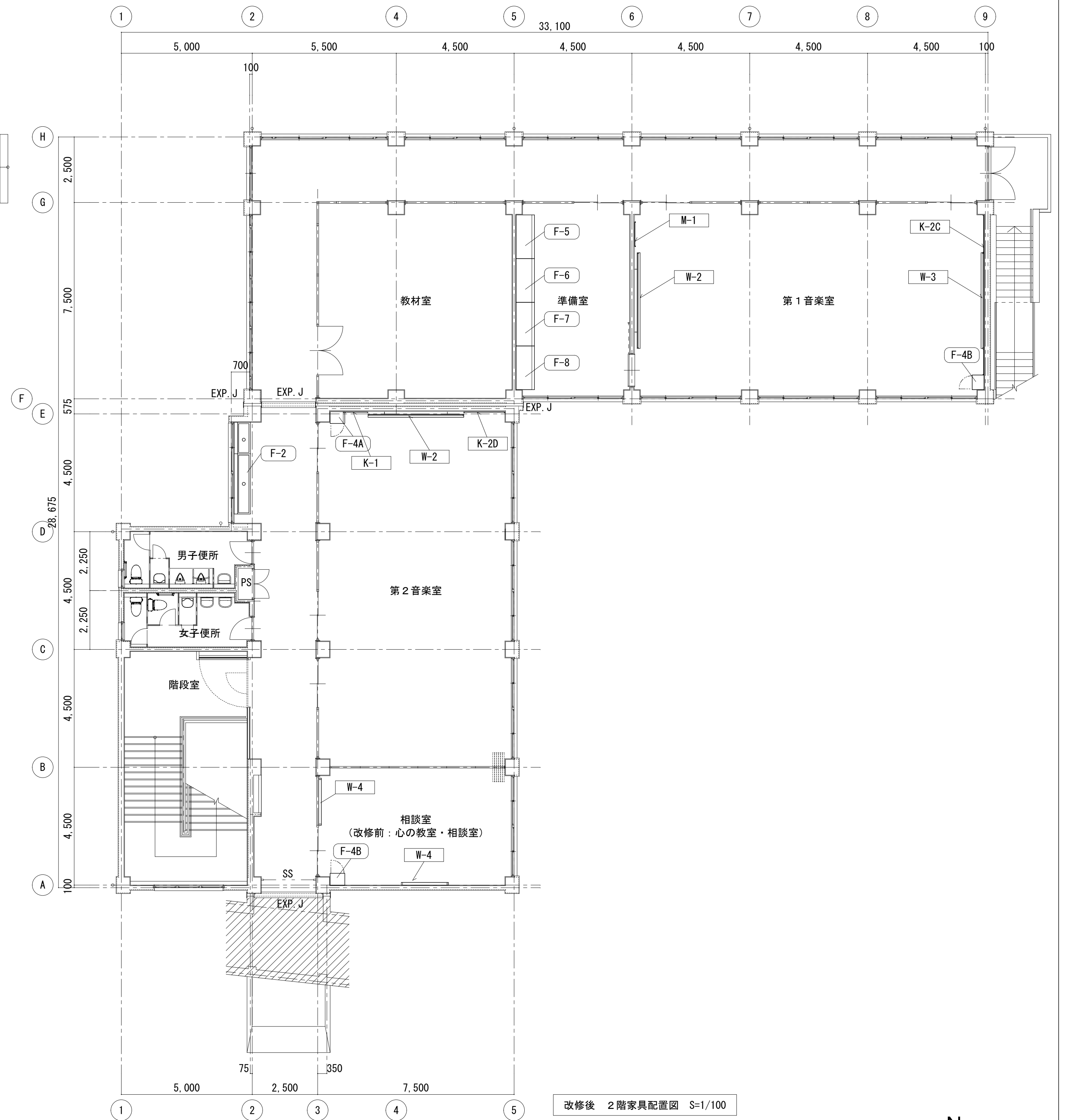
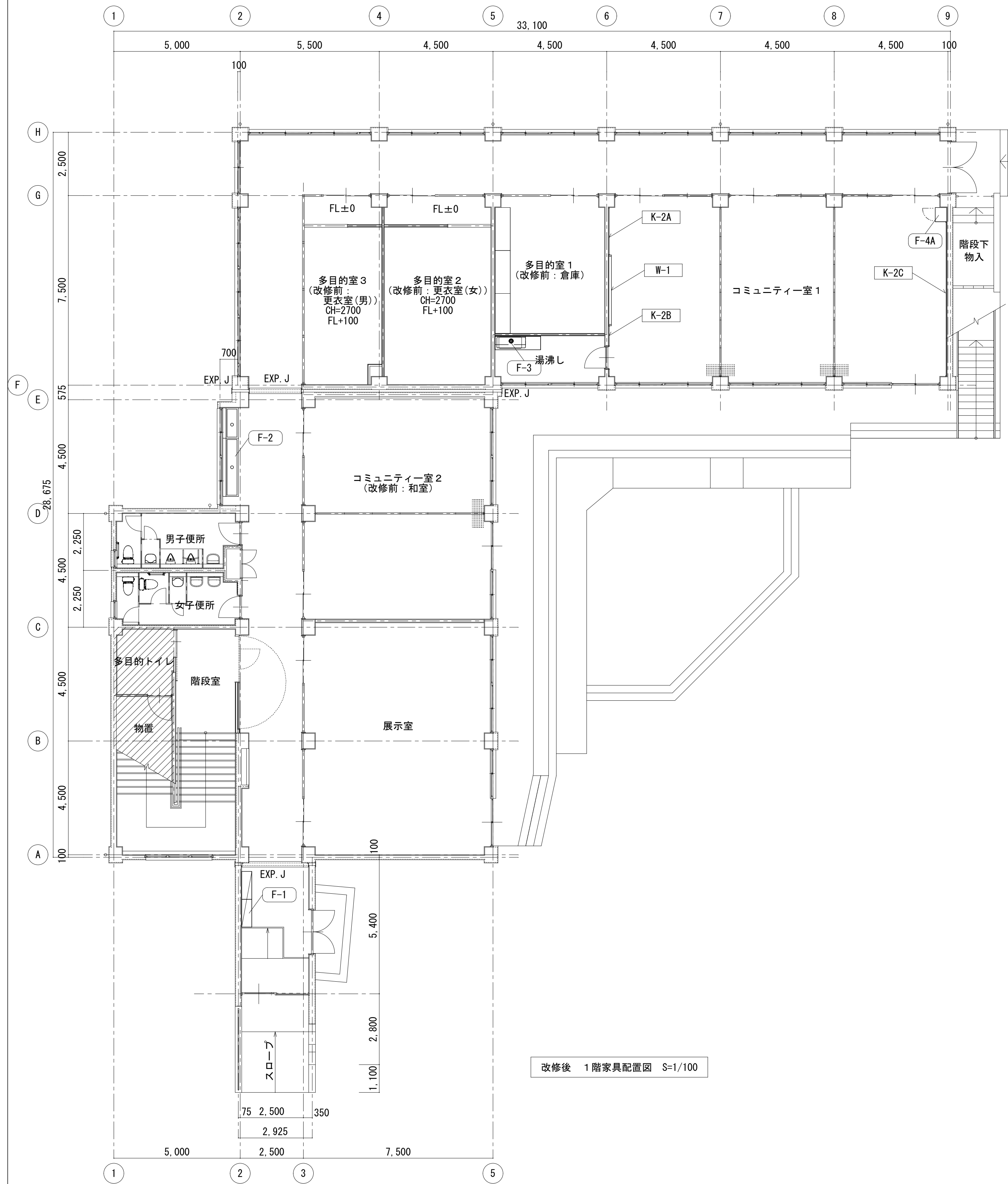
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

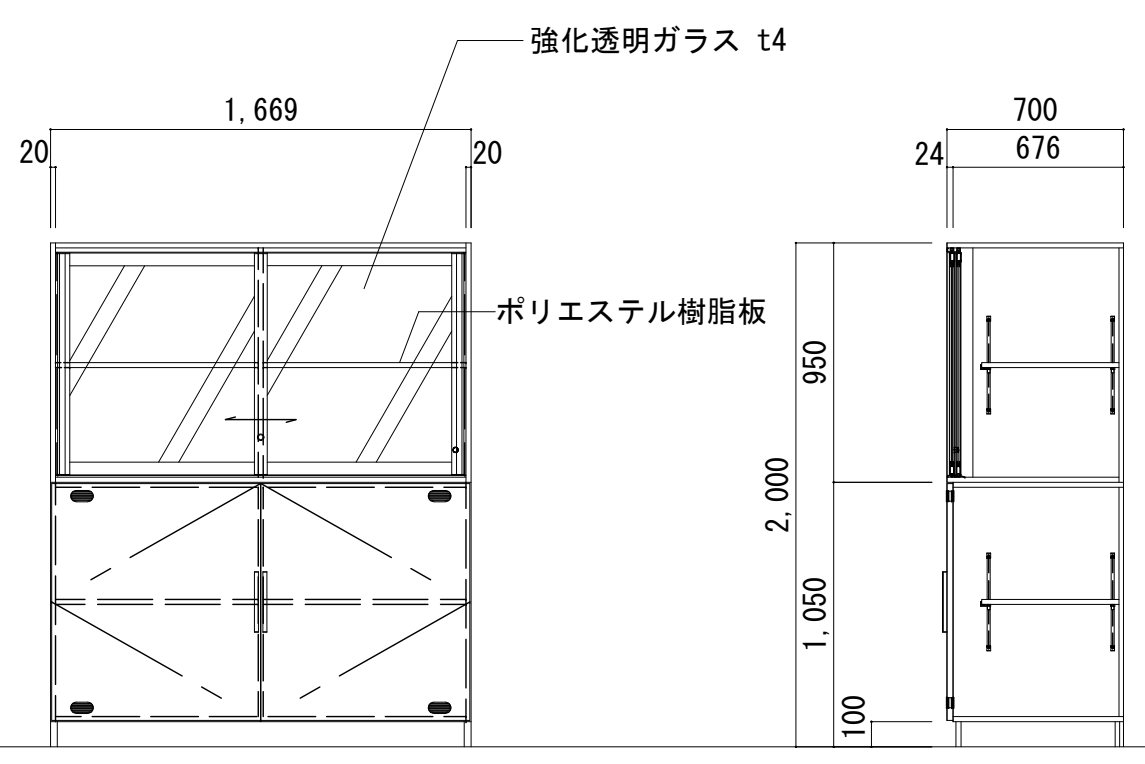
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|-------------------|------------------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 防火戸詳細図 | 1/50・1/10 1/5 | A-055 / |

改修後



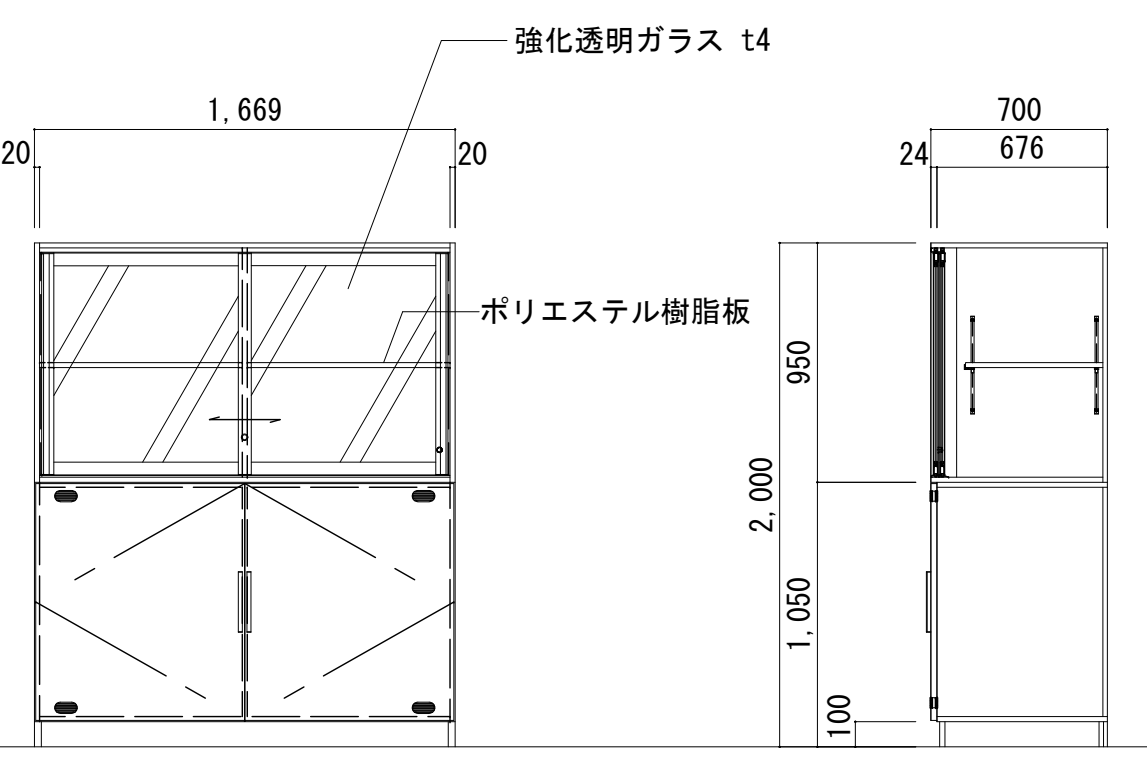
| | | | | |
|--------------------------|------------------------|---------------------|-------|------------|
| 株式会社デザインボックス | 工事名 | | | |
| | 中央小学校 特別教室棟 長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 家具、黒板配置図 | 1/100 | A-056 / |

F-7. 収納戸棚【新設】



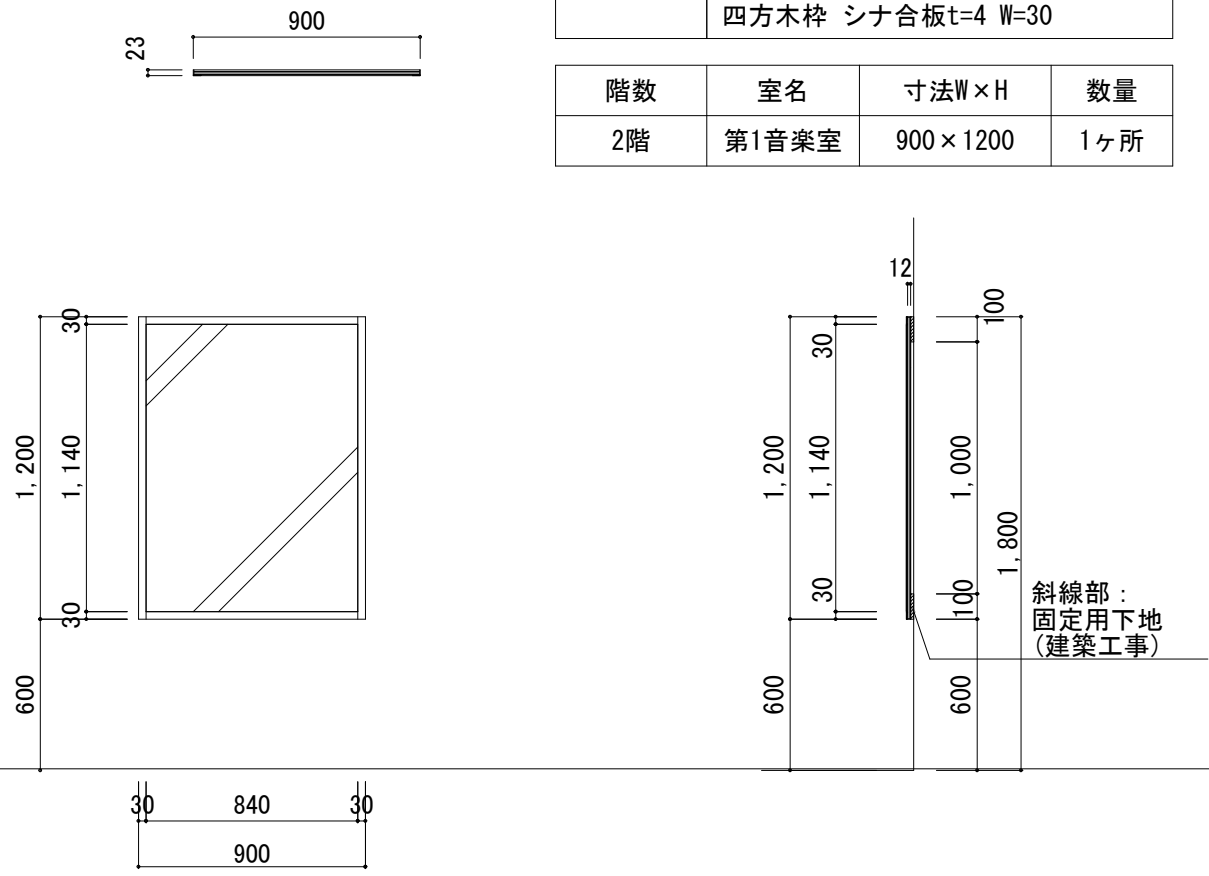
| 名称 | 材質・仕様 |
|--------|---|
| 外装 | ポリエステル樹脂板 |
| 内装 | ポリエステル樹脂板 |
| 棚板 | t20 ポリエステル樹脂板 木口：セーフティエッジ（ABS樹脂） 全可動面付棚柱（20ピッチ）・ダボ 棚板ズレ防止懸受け |
| 見付 | 樹脂エッジ（ABS樹脂） |
| 引違ガラス戸 | t20 樹脂化粧アルミラインサッシ 一体成形ガイドレール（PP樹脂） 成形ソフト 緩持Ⅱ型（ABS樹脂） 一体成形レール（ABS樹脂） 強化ガラス t4 シリンドアープッシュ錠 |
| 開戸 | t24 ポリエステル樹脂板（フラッシュ芯） 木口：樹脂エッジ（ABS樹脂） L型ハンドル（アルミ） 重畳用スライド丁番 マウンティングプレート プラスチック空気孔 |
| 台輪 | t20 ポリエステル樹脂板 角部：セーフティカバー27L（ABS樹脂） |

F-8. 収納戸棚【新設】



| 名称 | 材質・仕様 |
|--------|---|
| 外装 | ポリエステル樹脂板 |
| 内装 | ポリエステル樹脂板 |
| 棚板 | t20 ポリエステル樹脂板 木口：セーフティエッジ（ABS樹脂） 全可動面付棚柱（20ピッチ）・ダボ 棚板ズレ防止懸受け |
| 見付 | 樹脂エッジ（ABS樹脂） |
| 引違ガラス戸 | t20 樹脂化粧アルミラインサッシ 一体成形ガイドレール（PP樹脂） 成形ソフト 緩持Ⅱ型（ABS樹脂） 一体成形レール（ABS樹脂） 強化ガラス t4 シリンドアープッシュ錠 |
| 開戸 | t24 ポリエステル樹脂板（フラッシュ芯） 木口：樹脂エッジ（ABS樹脂） L型ハンドル（アルミ） 重畳用スライド丁番 マウンティングプレート プラスチック空気孔 |
| 台輪 | t20 ポリエステル樹脂板 角部：セーフティカバー27L（ABS樹脂） |

M-1 姿見【新設】

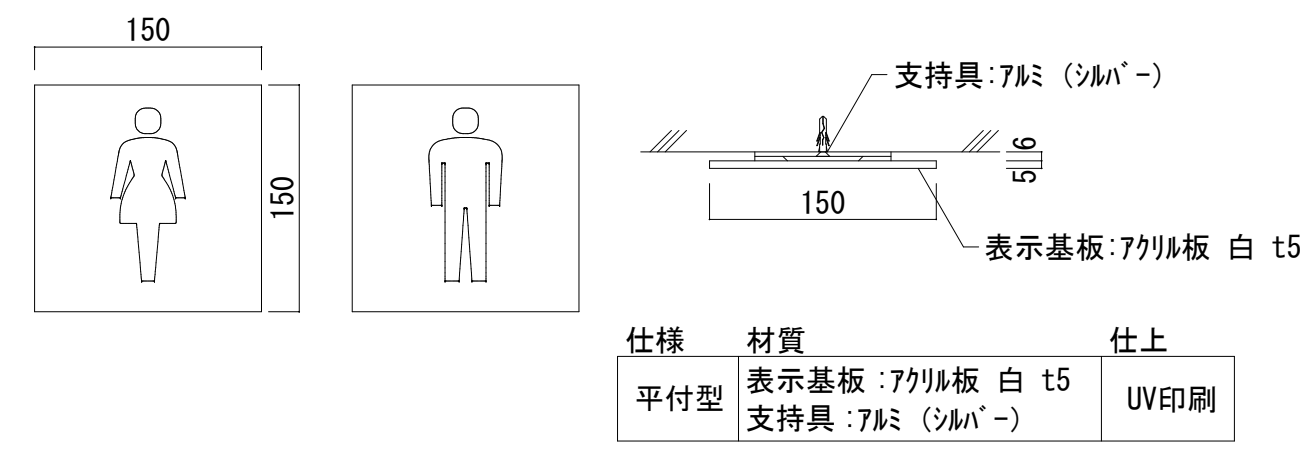


| 仕様 | | | |
|------|--|----------|-----|
| 本体主材 | シナ合板t=12貼+SUS304#800 t=1.5 木口：樹脂シート t 1.0mm貼 四方木枠 シナ合板t=4 W=30 | | |
| 階数 | 室名 | 寸法W×H | 数量 |
| 2階 | 第1音楽室 | 900×1200 | 1ヶ所 |

ピクトサイン（平付）

改修後

※施工図にて監督職員の承認を得ること。

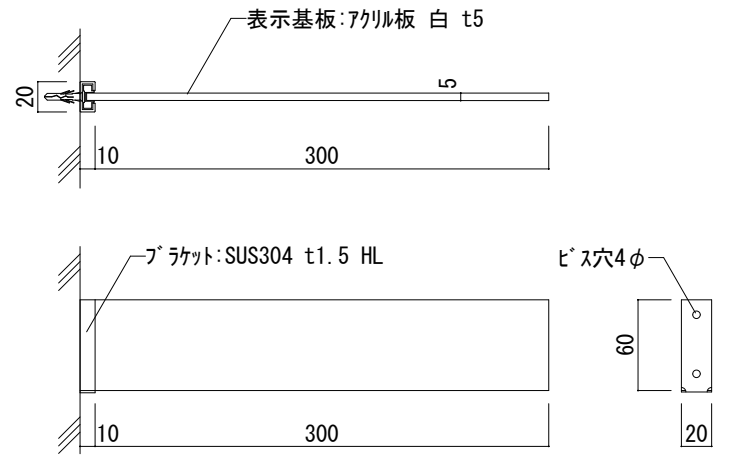


| 仕様 | 材質 | 仕上 |
|-----|----------------------------------|------|
| 平付型 | 表示基板：アクリル板 白 t5 支持具：7&ミ（シルバー） | UV印刷 |

室名札（突出）

改修後

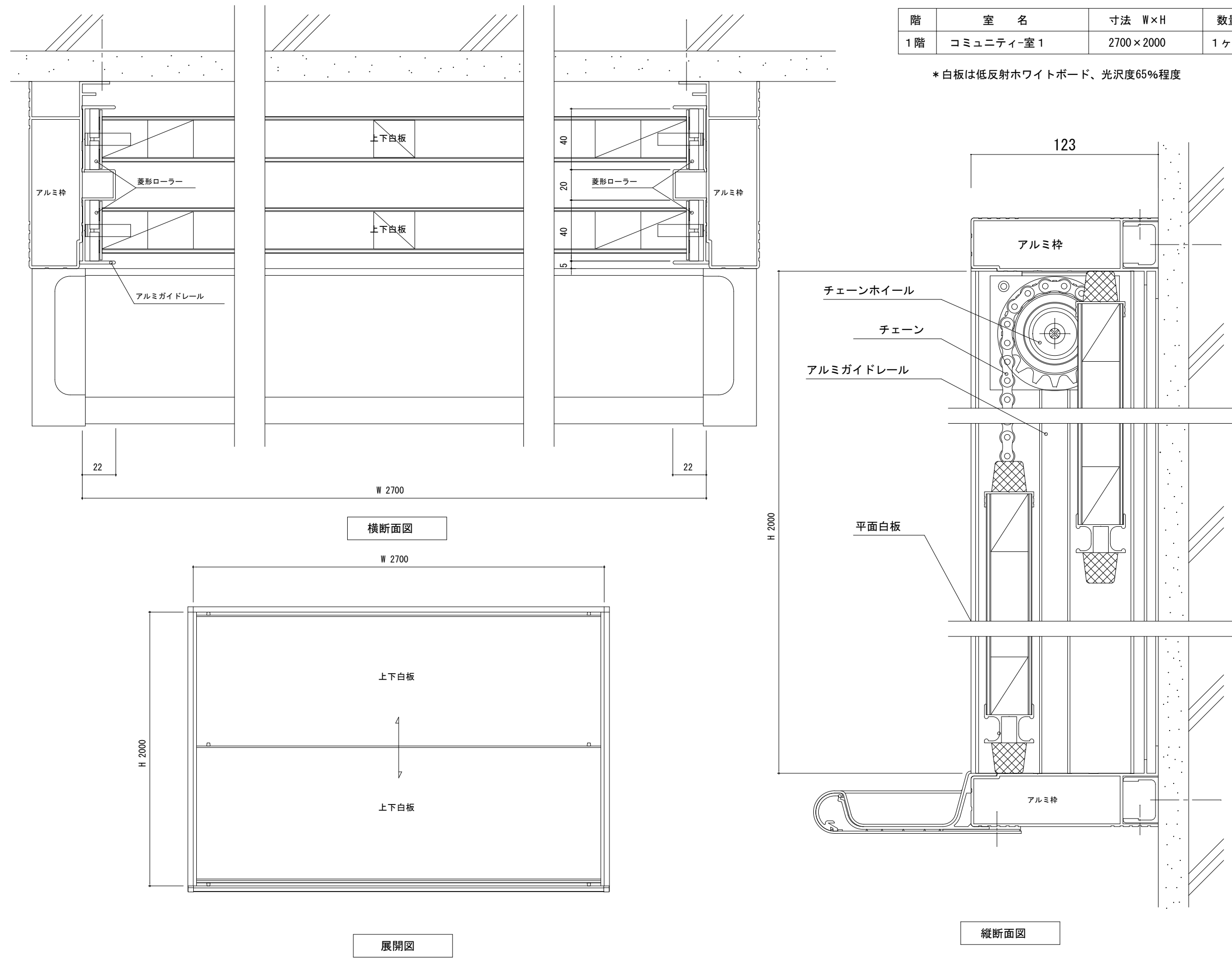
※施工図にて監督職員の承認を得ること。



| 仕様 | 材質 | 仕上 |
|-----|--|-------|
| 突出型 | 表示基板：アクリル板 白 t5 アラウト：SUS304 t1.5 HL | シート貼り |

W-1 白板(上下式) 【新設】

1 : 25

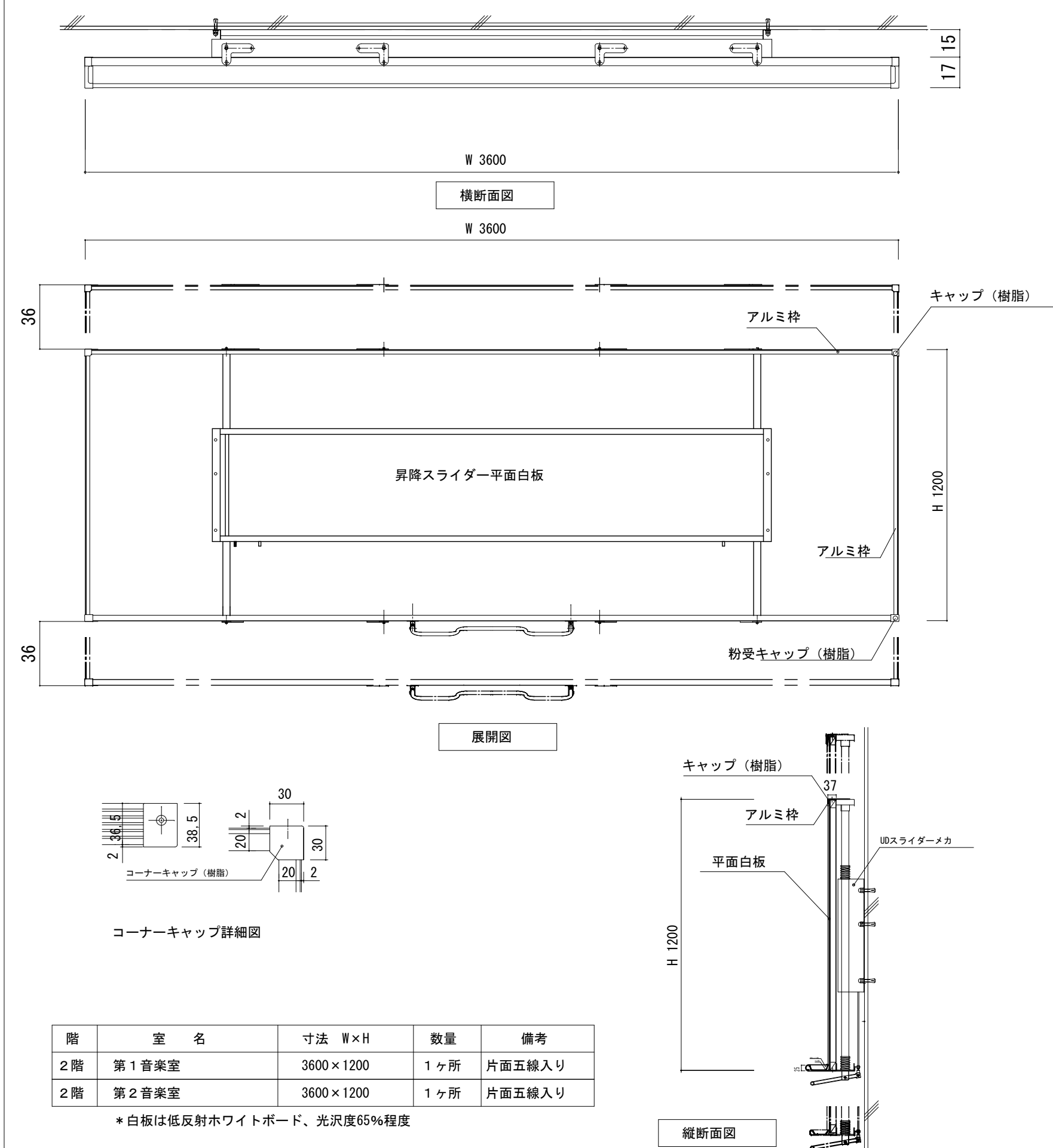


| 階 | 室 名 | 寸法 W×H | 数量 |
|-----|-----------|-----------|-----|
| 1 階 | コミュニティ室 1 | 2700×2000 | 1ヶ所 |

* 白板は低反射ホワイトボード、光沢度65%程度

W-2 UDスライダー白板 【新設】

1 : 50

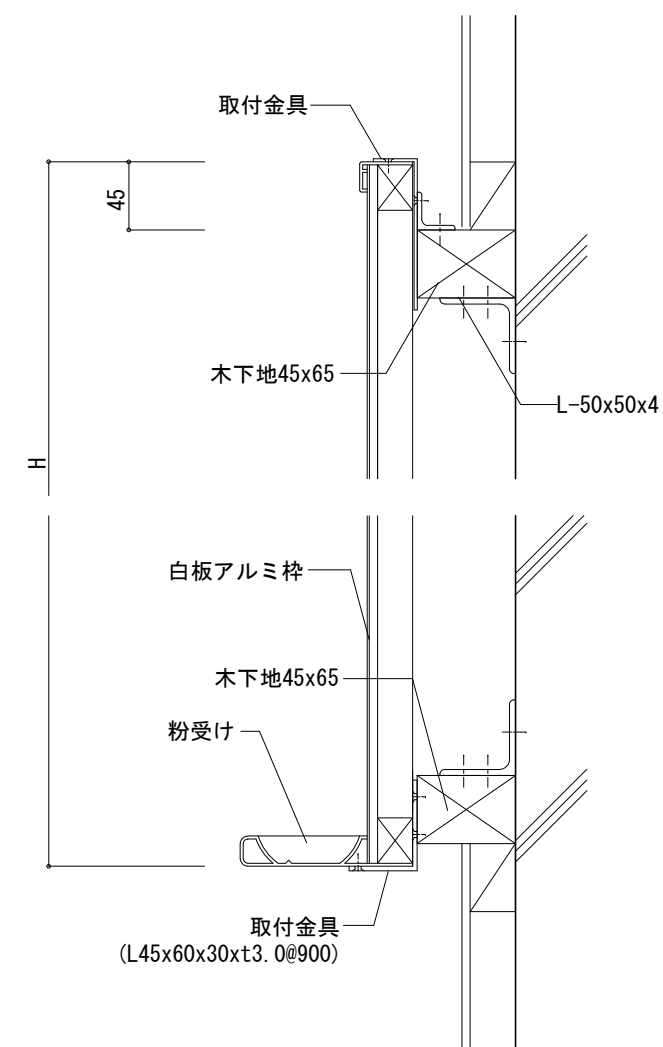


| 階 | 室 名 | 寸法 W×H | 数量 | 備考 |
|-----|---------|-----------|------|--------|
| 2 階 | 第 1 音楽室 | 3600×1200 | 1 ヶ所 | 片面五線入り |
| 2 階 | 第 2 音楽室 | 3600×1200 | 1 ヶ所 | 片面五線入り |

* 白板は低反射ホワイトボード、光沢度65%程度

W-4 平面白板 【新設】

1 : 5

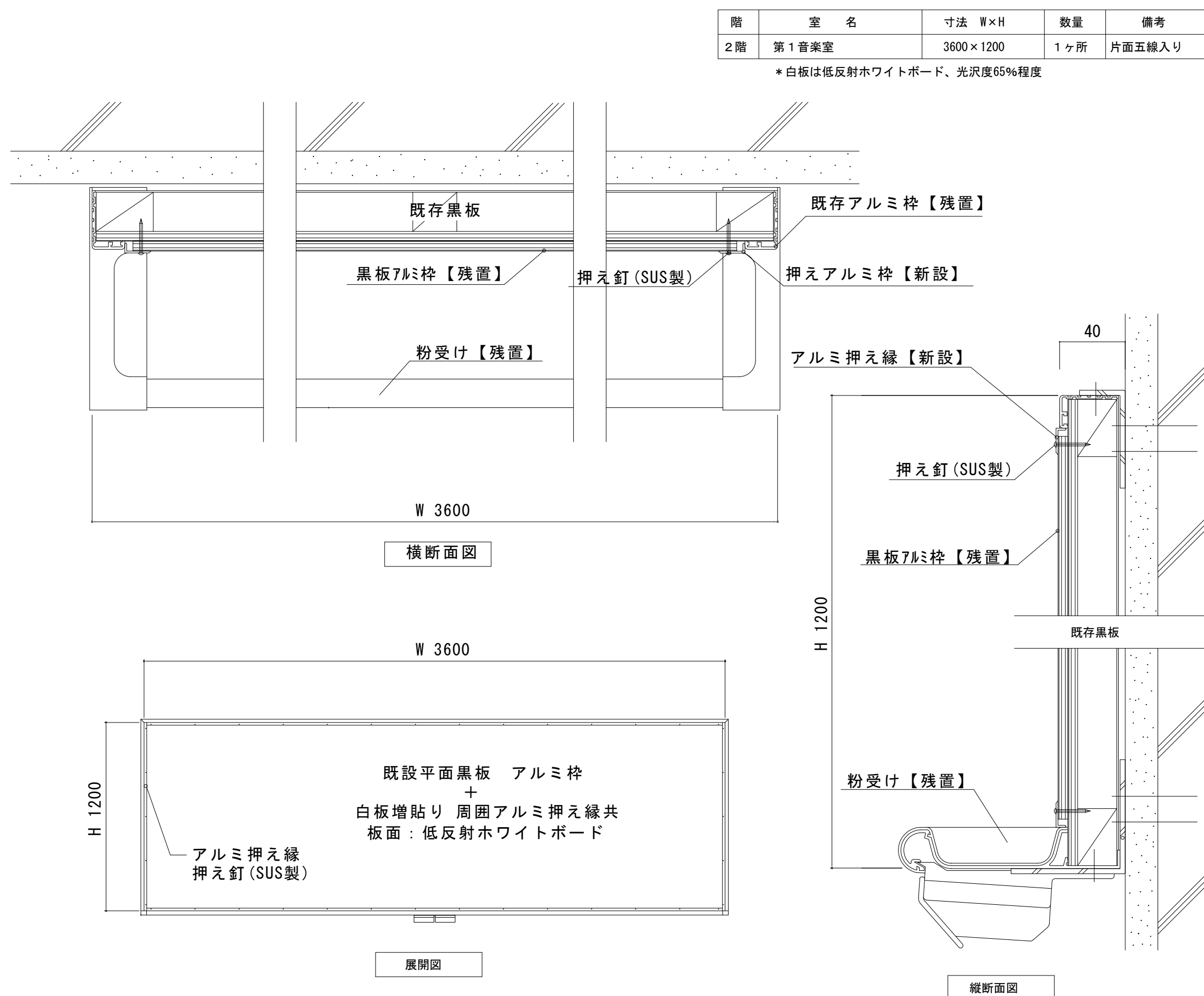


| 階 | 室 名 | 寸法 W×H | 数量 |
|----|-----|-----------|-----|
| 2階 | 相談室 | 1700×1200 | 1ヶ所 |
| 2階 | 相談室 | 1800×1200 | 2ヶ所 |

* 白板は低反射ホワイトボード、光沢度65%程度

W-3 既存平面黑板 【白板増張】

1 : 25

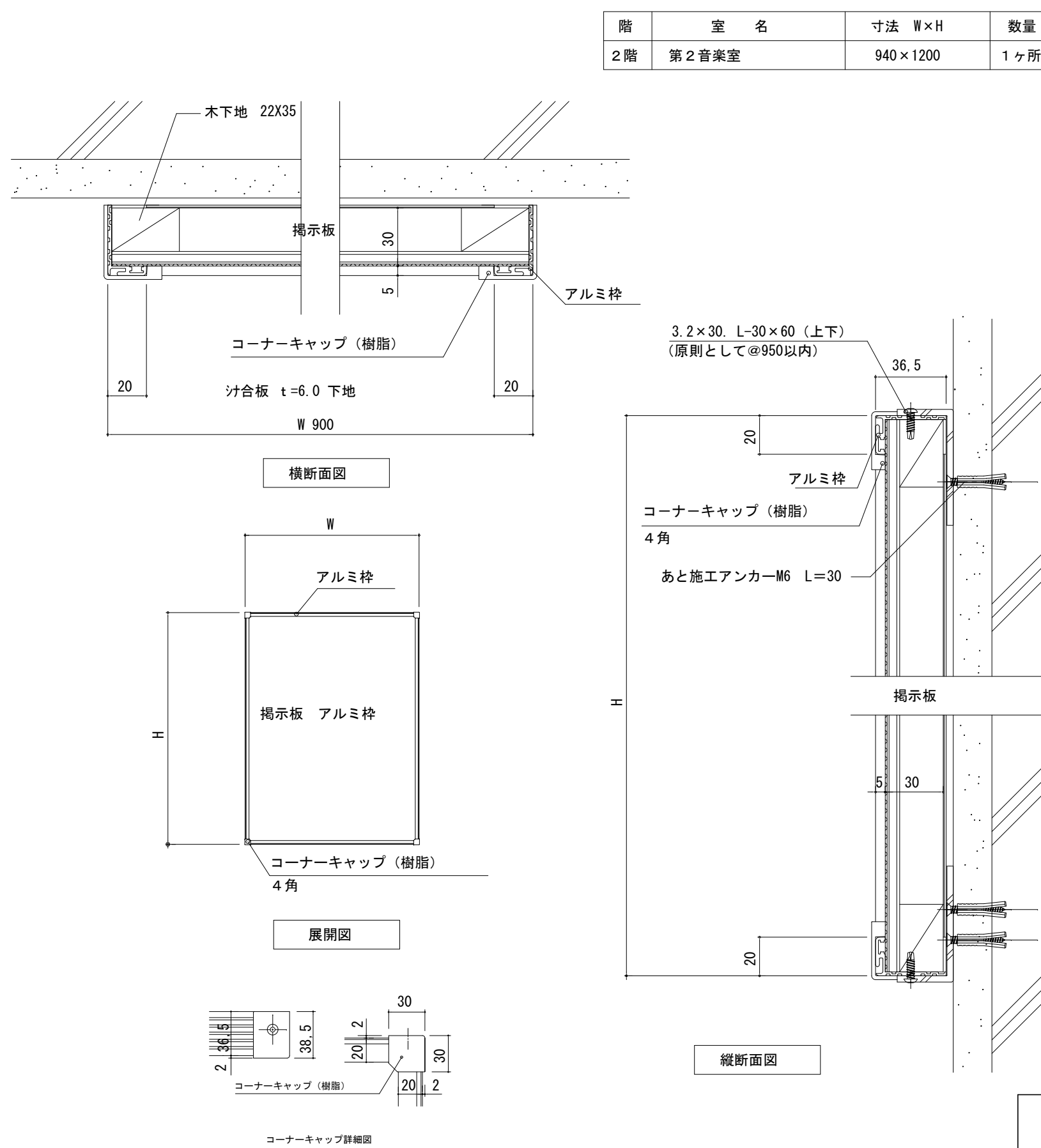


| 階 | 室 名 | 寸法 W×H | 数量 | 備考 |
|----|-------|-----------|-----|--------|
| 2階 | 第1音楽室 | 3600×1200 | 1ヶ所 | 片面五線入り |

* 白板は低反射ホワイトボード、光沢度65%程度

K-1 新設 揭示板

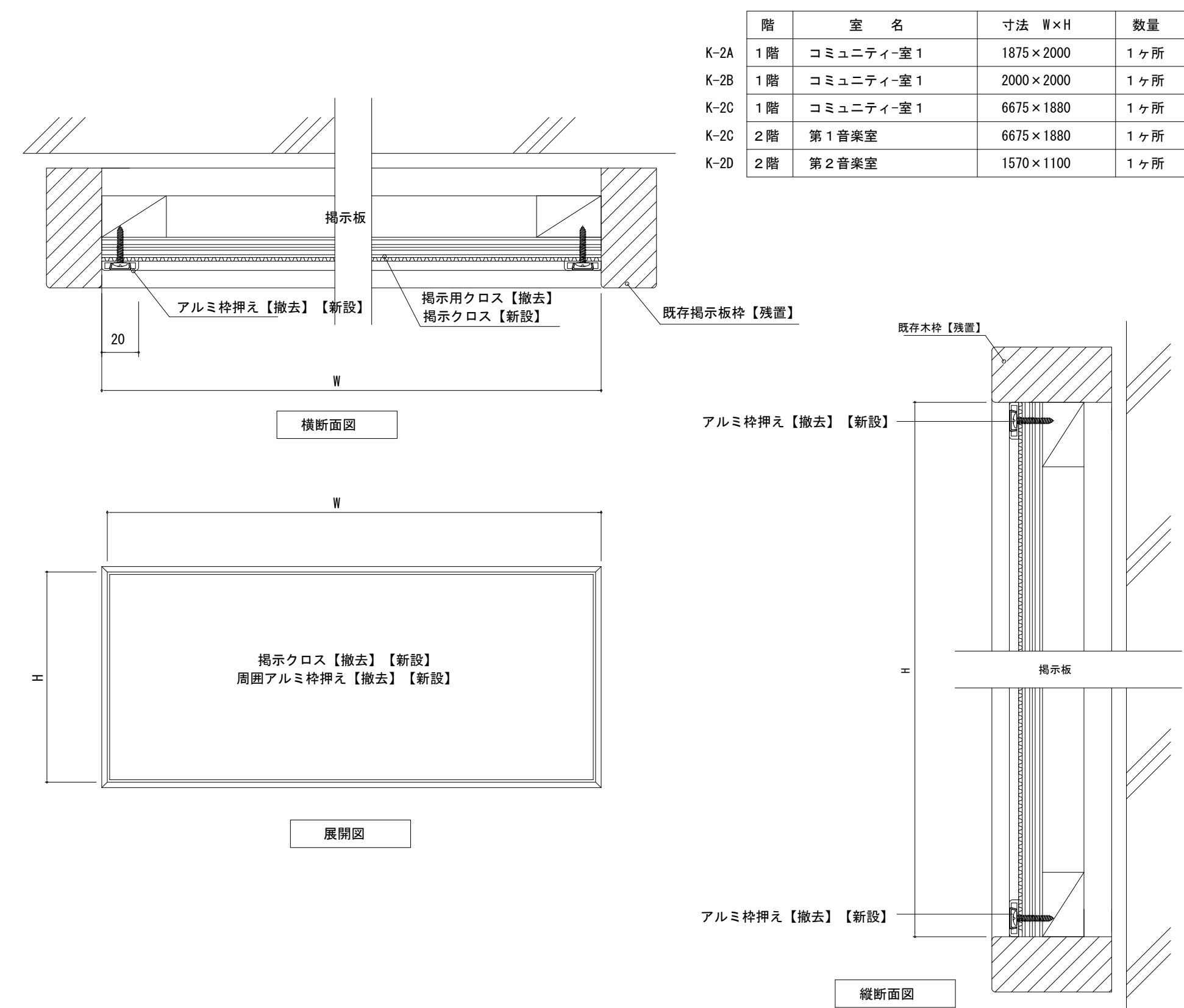
1 : 25



| 階 | 室 名 | 寸法 W×H | 数量 |
|-----|---------|----------|-----|
| 2 階 | 第 2 音楽室 | 940×1200 | 1ヶ所 |

K-2 既存掲示板、クロス貼替

1 : 25



| | 階 | 室 名 | 寸法 W×H | 数量 |
|------|----|-----------|-------------|-----|
| K-2A | 1階 | コミュニティ室 1 | 1875 × 2000 | 1ヶ所 |
| K-2B | 1階 | コミュニティ室 1 | 2000 × 2000 | 1ヶ所 |
| K-2C | 1階 | コミュニティ室 1 | 6675 × 1880 | 1ヶ所 |
| K-2C | 2階 | 第 1 音楽室 | 6675 × 1880 | 1ヶ所 |
| K-2D | 2階 | 第 2 音楽室 | 1570 × 1100 | 1ヶ所 |

株式会社デザインボックス

| | |
|-----|----------------------|
| 工事名 | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 |
|-----|----------------------|

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 丈洋

日付
R 7 年 9 月

| | |
|------|-------|
| 縮尺 | 図面番号 |
| 1/30 | A-059 |

| | | | |
|------------------|-------------|-----------------------|---------------|
| EXP. ジルート図 (参考図) | | | |
| ① | 屋根一屋根(アルミ材) | EXP. ジャー止水シト 【撤去】【新設】 | RC立上り新設 S=1:5 |

Technical drawing of a bridge structure, likely a pedestrian bridge or walkway, showing dimensions and components. The drawing is divided into two main sections, E and F, with a total width of 600mm. The height is 100mm. The drawing includes various components and dimensions:

- Dimensions:**
 - Overall width: 600mm
 - Section E width: 50mm
 - Section F width: 75mm
 - Internal width: 300mm
 - Internal width: 225mm
 - Internal width: 19mm
 - Internal width: 19mm
 - Internal width: 100mm
 - Internal width: 150mm
 - Internal width: 150mm
- Components:**
 - CP: AL-2.0t
 - ドリルねじ (Drill screw)
 - ホルダー受け (Holder support)
 - ガスケット (Gasket)
 - ホルダー (Holder)
 - アンダーシート (Under sheet)
 - スライダー (Slider)
 - PWレール (PW rail)
 - EVシート (EV sheet)
 - セルフタッピングねじ (Self-tapping screw)
- Notes:**
 - 最高高さ (2FL+4200) (Maximum height (2FL+4200))
 - RC立上り新設 (RC new construction)

| クリアランス | 100mm |
|------------|-------|
| 可動量 (X, Y) | ±50mm |

| | |
|------------|-------|
| クリアランス | 100mm |
| 可動量 (X, Y) | ±68mm |

| | |
|------------|-------|
| クリアランス | 100mm |
| 可動量 (X, Y) | ±68mm |

Technical drawing showing a cross-section of a mechanical assembly. The drawing includes dimensions and labels for various components.

Dimensions:

- Overall width: 575
- Left offset: 300
- Center distance (CL): 100
- Right offset: 175
- Bottom offset (left): 240
- Bottom offset (middle): 110
- Bottom offset (right): 115
- Bottom offset (total): 575

Labels and Components:

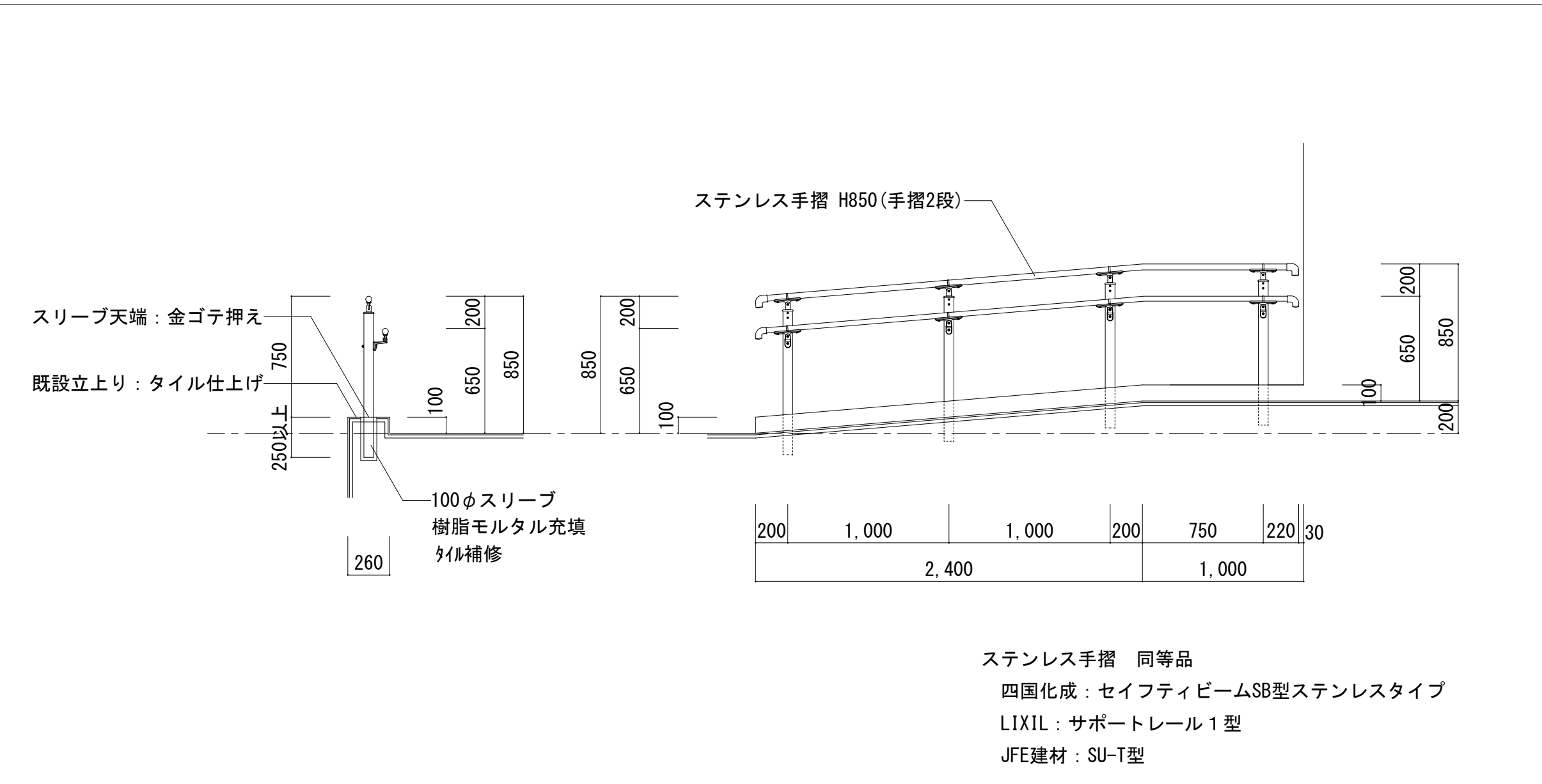
- 2FL+3300
- 2FL+3538
- ガスケット (Gasket)
- 固定シャフト (Fixed Shaft)
- EWパネ (EW Panel)
- ドリルねじ (Drill Screw)
- EWブラケット (EW Bracket)
- EW共通ホルダー (EW Common Holder)
- EWカバー (n=1.5) (EW Cover)

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 丈洋

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 日付 | 図面名 |
| R 7 年 9 月 | 【特別教室棟】 E X P. J 詳細図 (1) |

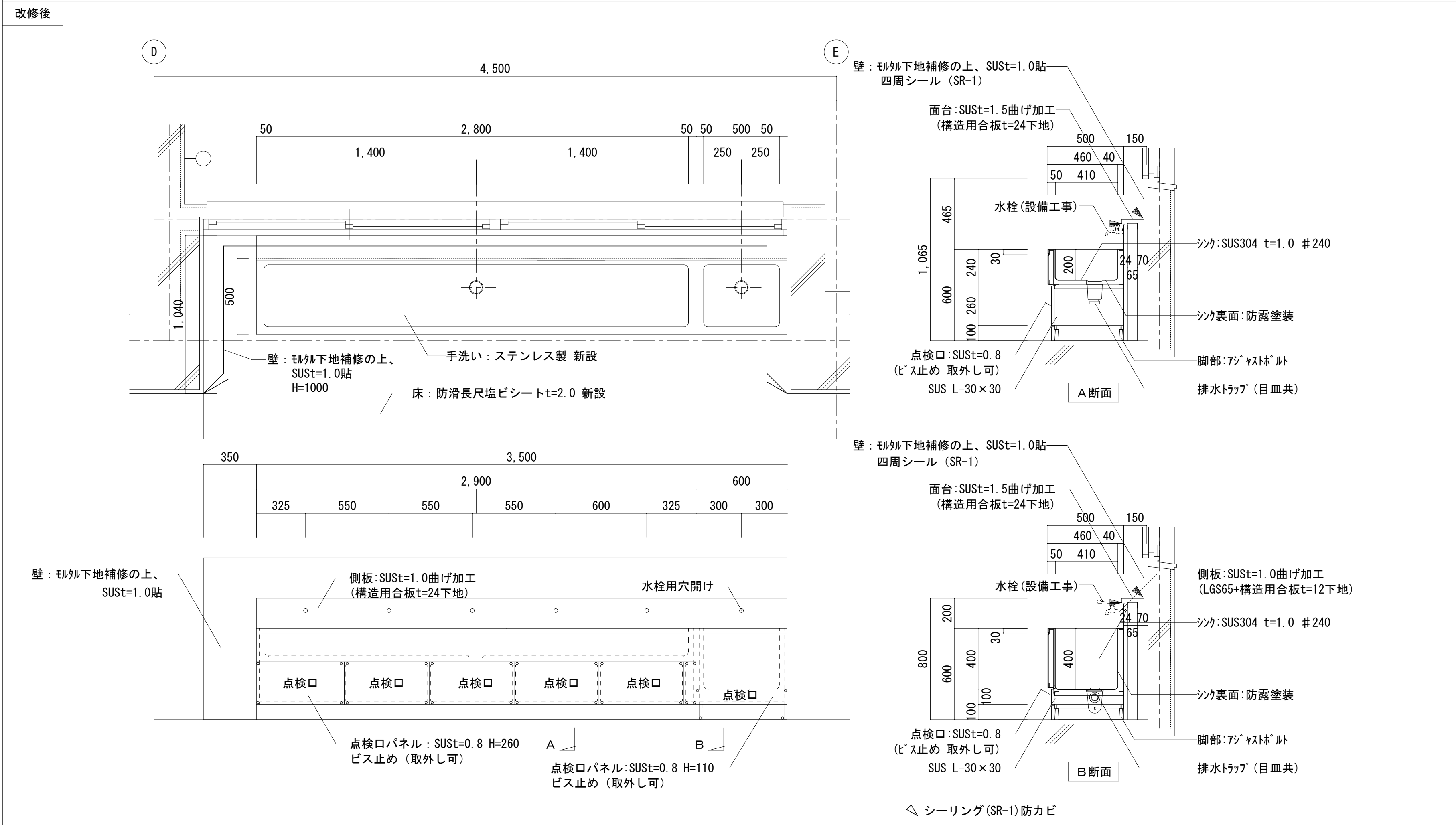
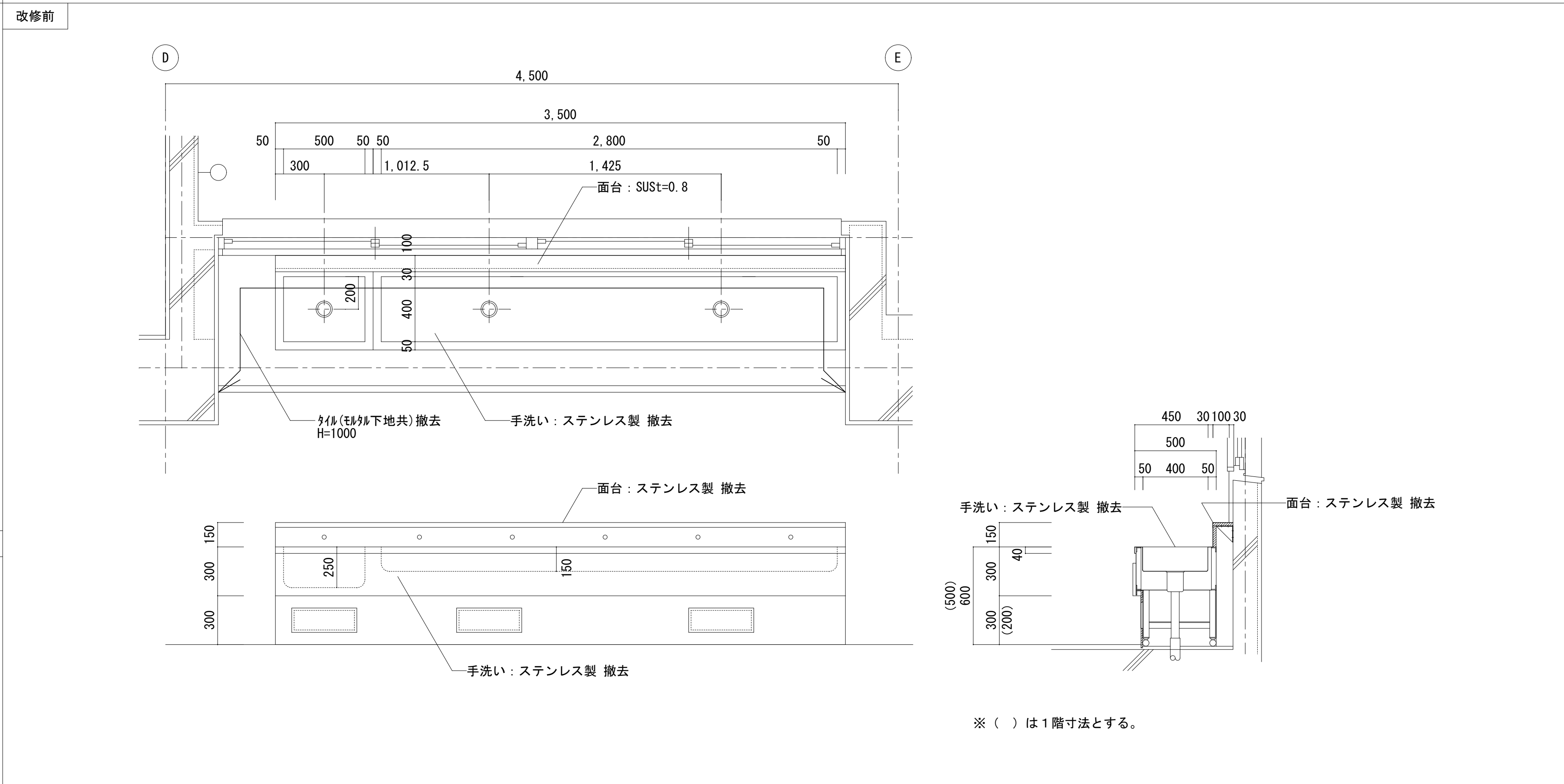
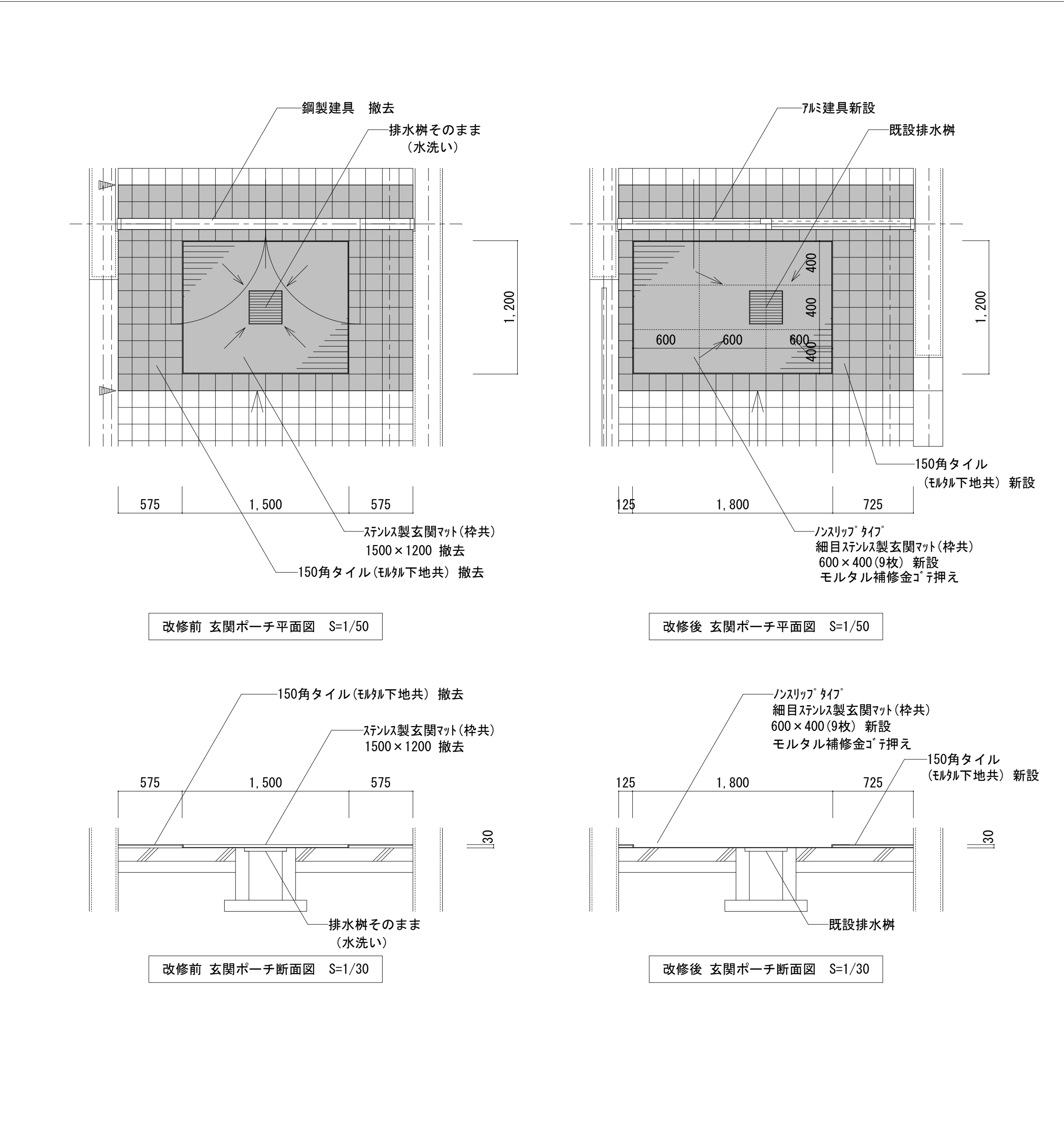
| | |
|-----|-------|
| 縮尺 | 図面番号 |
| 1/5 | A-060 |
| | / |

| | | | | | |
|--------------------------|-----|--------|-----------------------------|----------------------------|--------------------|
| 鋼製間仕切壁廻り詳細図 | | S=1/30 | 可動間仕切り壁詳細図（既設梁ボード仕上の場合） | | S=1/30 |
| 改修前 | 改修後 | | 改修前 | 改修後 | |
| | | | | | |
| 可動間仕切り壁詳細図（既設梁モルタル仕上の場合） | | S=1/30 | 防火上主要な間仕切壁詳細図（展示室-コミュニティ室2） | | S=1/30 |
| 改修前 | 改修後 | | 改修前 | 改修後 | |
| | | | | | |
| 第1音楽室天井改修詳細図 | | S=1/30 | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | |
| | | | | | |
| 株式会社デザインボックス | | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | | 日付 R 7 年 9 月 | 図面名 【特別教室棟】 部分詳細図（1） | 縮尺 1/30 |
| | | | | | 図面番号 A-062 / |



玄関ポーチ：くつふきマット詳細図

S=1/50・1/30



| 外部仕上表 | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|---|--------------------|--|-------|-------|--------|---|------------------------------------|---|----------------|---|--|
| 棟名 | 場所 | 材質・仕上（改修前） | | 材質・仕上(改修後) | 備考 | 棟名 | 場所 | 材質・仕上(改修前) | | 材質・仕上(改修後) | | 備考 | |
| 屋内運動場 | 屋根 | カーガルバシム鋼板t=0.5 カー工法遮熱仕様 発泡ポリエチレンフォームt=0.4 裏貼り 長尺垂鉛鉄板瓦葺葺 t=0.4 カー 通り吊子 φ418 アスファルトフィング 35kg 木毛セメント板 岩綿石綿繊維板 t=30 T型ジョイナー | | 既設のまま | | 屋内運動場 | 巾木 | コンクリート金ゴテ | | 水洗い | | | |
| | | 庇 | 平場・立上り 笠木 | ウレタン塗膜防水(X-2) | 既設のまま | | | | | | | | |
| | 中継ドレン | | DP塗(垂鉛メッキ面) | 既設のまま | | | | | | | | | |
| | 屋根 軒樋 | 平場、立上り、笠木：ウレタン塗膜防水(X-2) | | 既設のまま | | | 渡り廊下 | 屋根 | ルーフデッキ葺き | カラー折板 t=0.8 ポリカポネート樹脂折板t=0.2 | 下地調整+DP塗替え（両面） | | |
| | | ルーフドレン：銅製改修用堅引きドレン100φ 7&ミドレンキャップ 付 | | 既設のまま | | | | | 柱・梁等 軒樋 堅樋 | 鉄骨・SOP 塩ビ角樋150角（吊り金物共）撤去 VP75φ（掘み金物共）撤去 | | 既設のまま 下地調整+DP塗替え（両面） 塩ビ角樋150角（吊り金物共）新設 カラー塩ビ製VP75φ（SUS製掘み金物φ2000程度共）新設 | |
| | 下屋 | 平場、溝、立上り、笠木：ウレタン塗膜防水(X-2) ルーフドレン：改修用銅製ドレン100φ 7&ミドレンキャップ 付 | | 既設のまま | | | | | | | | | |
| | 軒裏 | コンクリート打放し【アクリリシ吹付】 | | 水洗い + NAD塗替 | | | スロープ | 床：コンクリート金ゴテ 立上り：コンクリート打放し 吹付タイル（外面のみ） 手摺：SUS製 | | 床、手摺：水洗い 立上り：下地調整+DP塗替え（色：黄色） 一部水洗い | | | |
| | 外壁 | 壁 | コンクリート打放し【アクリリシ吹付】 | 水洗い+可とう形改修塗材E | | | | 便所前 テラス・階段 | 床・路面・蹴上：モルタル塗 段鼻：ノンスリップタイル貼 | | 水洗い | | |
| 柱型 | | コンクリート打放し【アクリリシ吹付】 | 水洗い+可とう形改修塗材E | | | | | | | | | | |
| | 堅樋 | VP100φ SUS支持金物φ1200共 撤去 | | 堅樋：カーVP100φ SUS掘み金物φ1200 塩ビ製飾り樹共【新設】 | | 建具 | アルミサッシ | | ガラス押え+シーリング打ち替えSR-1(両面) ※その他、建具表参照 | | | | |

| 内部仕上表 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|----|------------|-----|--|--|-------------|-------------------------------------|----------------|-------------|---|--|--------|--|------------------------------|------------------------|------------------------|--|
| 棟名 | 階数 | 室名 | | 床 | | 巾木 | | | 壁 | | 天井 | | | | 備考 | | |
| | | | | 下地 （仕上レベル） | 仕上 | 下地 | 巾木 | 巾木高 | 下地 | 仕上 | 下地 | 仕上 | 天井高 | 天井廻縁 | 凡例：【既】：既設のまま 【撤】：撤去 | 【新】：新設 【改】：改修 | 【取】：取外し 【復】：復旧 |
| 屋内運動場 | 1 | 玄関 | 改修前 | M（-200） M（-100） M（-200～-100） M（-100～±0） | ビニル床タイルt=2.0 撤去 ビニル床タイルt=2.0 撤去 スロープ：塗床（防滑） | M M | 木製 SOP テラソブロック | 100 100 | M | モルタル金ゴテ AEP | | LGS | 化粧PBT=9.0 | 2,300 | — | 暗幕（レール共）【撤】 下足入れ【改】 | |
| | | | 改修後 | M（-200） M（-100） M（-200～±0） | 平場：ポリマセメント塩ビ床シート t=2.0 スロープ：清掃の上、弾性ウレタン樹脂塗床t=2.0 （ノンスリップタイプ）新設 | M | 下地調整 + SOP塗替 既存のまま | | 100 | M | 下地調整 + EP-G塗替 | | LGS | EP塗替 | 2,300 | — | 暗幕（レール共）【新】 下足棚【改】 |
| | | 器具庫 1 | 改修前 | M（±0） | ビニル床タイルt=2.0 | — | — | — | M M | 壁部：コンクリート打放し 柱部：コンクリート打放し | | M | 木毛セメント板t=25 | | 2,700 | — | 室名札【撤】 |
| | | | 改修後 | M（±0） | 既設のまま | — | — | — | 既設のまま | | | | | | | | — |
| | | 器具庫 2 | 改修前 | M（±0） | ビニル床タイルt=2.0 | — | — | — | M M | 壁部：コンクリート打放し 壁部：コンクリート打放し | | M | 木毛セメント板t=25 | | 2,700 | — | 室名札【撤】 |
| | | | 改修後 | M（±0） | 既設のまま | — | — | — | 既設のまま | | | | | | | | — |
| | | 便所 | 改修前 | M（-150） | 25角磁器質タイル 撤去 （土間コンクリート下地共） | — | — | — | M | 100角磁器質タイル 撤去 | | LGS撤去 | 石綿ケイカル板t=6.0 AEP 撤去 | | 2,250 | 塩ビ製撤去 | ビクトサイン【撤】（外部） 小便器、大便器、手洗い器【撤】（設備工事） トイレブース【撤】 |
| | | | 改修後 | M（-150） | 土間コンクリートt=120、モルタル下地の上、 50角陶磁器モザイクタイル 新設 | M新設 CB新設 | モルタル金ゴテ + 素地ごしらえA種 + NAD塗料 新設 | | 100 | M | モルタル金ゴテ +素地ごしらえA種 +NAD塗料 新設 間仕切り壁：LGS65下地 +GB-St=12.5素地ごしらえA種NAD塗料 内部グラスウールt=50、24K重鎮 新設 | | LGS新設 | 化粧PBT=9.5 新設 | | 2,250 | 塩ビ製新設 |
| | | 講堂 | 改修前 | LGS（±0） | ブナフローリングt=18 +耐水ラワン合板t=12 PU | W | 木製 SOP | 100 | W W | 難燃ラワン合板t=5.5 SOP 有孔難燃ラワン合板t=5.5 SOP 柱、梁型：モルタル金ゴテ +AEP | | — M | 岩綿石綿繊維板複合野地板t=30 表し ギャラリー裏：難燃ラワン合板t=5.5 SOP | | — | — | 防球ネット（ワイヤー、金物共）【撤】・バスケットゴール【撤】 暗幕（レール共）【撤】、ガラリ【撤】 室名札【撤】 |
| | | | 改修後 | LGS（±0） | 湿気硬化型ポリウレタン樹脂塗料 3回 | W | 下地調整 + SOP塗替 | | 100 | W W | 下地調整 + SOP塗替 下地調整 + SOP塗替 柱、梁型：下地調整 +EP-G塗替 | | — M | 既設のまま ギャラリー裏：下地調整 + SOP塗替 | | — | — |
| | | 控室 ステージ | 改修前 | LGS（+1000） M（±0） | ブナフローリングt=18 + 耐水ラワン合板t=12 ビニール床タイルt=2.0 | W | 木製 SOP | 100 | W W M | 壁・柱型：ラワン合板t=5.5 SOP 一部：PBT=9.0（GWt=25）ラワン合板t=5.5 SOP 腰壁：モルタル金ゴテ AEP | | — | 岩綿石綿繊維板複合野地板t=30 表し | | — | — | |
| | | | 改修後 | M（±0） | 既設のまま | W | 既設のまま | | | 既設のまま | | | 既設のまま | | — | — | |
| | | 放送室 | 改修前 | LGS（+1000） M（±0） | ブナフローリングt=18 + 耐水ラワン合板t=12 ビニール床タイルt=2.0 | M | 木製 SOP | 100 | M W M | 有効ラワン合板t=5.5 SOP 一部：PBT=9.0（GWt=25） 有効ラワン合板t=5.5 SOP 腰壁：モルタル金ゴテ AEP | | LGS | PBT=9.0 + 岩綿吸音板t=9.0 | | 3,530 | 木製 | 室名札【撤】 |
| | | | 改修後 | | 既設のまま | | 既設のまま | | | 既設のまま | | | 既設のまま | | | 既設のまま | 室名札【新】 |
| | | ギャラリー | 改修前 | M（+3000） | モルタル金ゴテ | W M | 木製 SOP モルタル金ゴテ AEP | 100 100 | W W M | 腰壁：ラワン合板t=5.5 SOP 柱：モルタル金ゴテ AEP 手摺壁：モルタル金ゴテ AEP | | — | — | | — | — | — |
| | | | 改修後 | M（+3000） | 既設のまま | W M | 下地調整 + SOP塗替 下地調整 + EP-G塗替 | 100 100 | W M | 腰壁：下地調整 +SOP塗替 柱、手摺壁：下地調整 +EP-G塗替 | | | — | | | — | — |

- アスベスト含有材を示す（外壁は下地調整材に含有、アスファルト防水はルーフィング類に含有）

・特記無き限り防水改修・外壁改修範囲は施工前に水洗いを行うこと（ケレン部除く）

1) LGS天井下地撤去部：インサートは、再利用できる場合は再利用とする。

2) 改修内容
 - カーテンボックス材：下地調整+SOP塗替え
 - ステンレス製カーネーレ シングル引分け：撤去新設
 - 暗幕：撤去新設

3) 屋内の鉄部：下地調整+錆止め+SOP塗替

4) 屋内の木部：下地調整+SOP塗替

◎フローリング塗替仕様については、下記に示す仕様とする。

1. 湿気硬化型ポリウレタン樹脂塗料塗は下記の同等品とする。
 - ・和信化学㈱ ウレタンM707(WT)
 - ・玄々化学工業㈱ ユートムレックス707
 - ・大谷塗料㈱ 材料ラック

2. 素地調整
 - ※研磨機はドラムサングー機（室内中央部）、デイスサングー機（壁際、敷居、巾木際）を用いる。
 - 機械の当たらない隅などは手作業とする。
 - ①荒掛け サディングペーパーは#30～40を標準とし、木栓の特記、目違い及び汚れを取り除く。
 - ②中掛け サディングペーパーは#60～80を標準とし、荒掛けサングー目払いを行う。
 - ③仕上 サディングペーパーは#100～120を標準とし、サングー目を完全に払い、塗装仕上げる素地を作る。（研磨機はポリッシュの使用も可とする）
 - ④サディング面をよく清掃し、付着物があれば取り除き、油類は溶剤拭きとする。

3. 下塗り 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

4. 研磨 サディングペーパーは#80～180程度で研磨し、発砲があれば除去する。

5. 中塗り 塗料製造者は仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

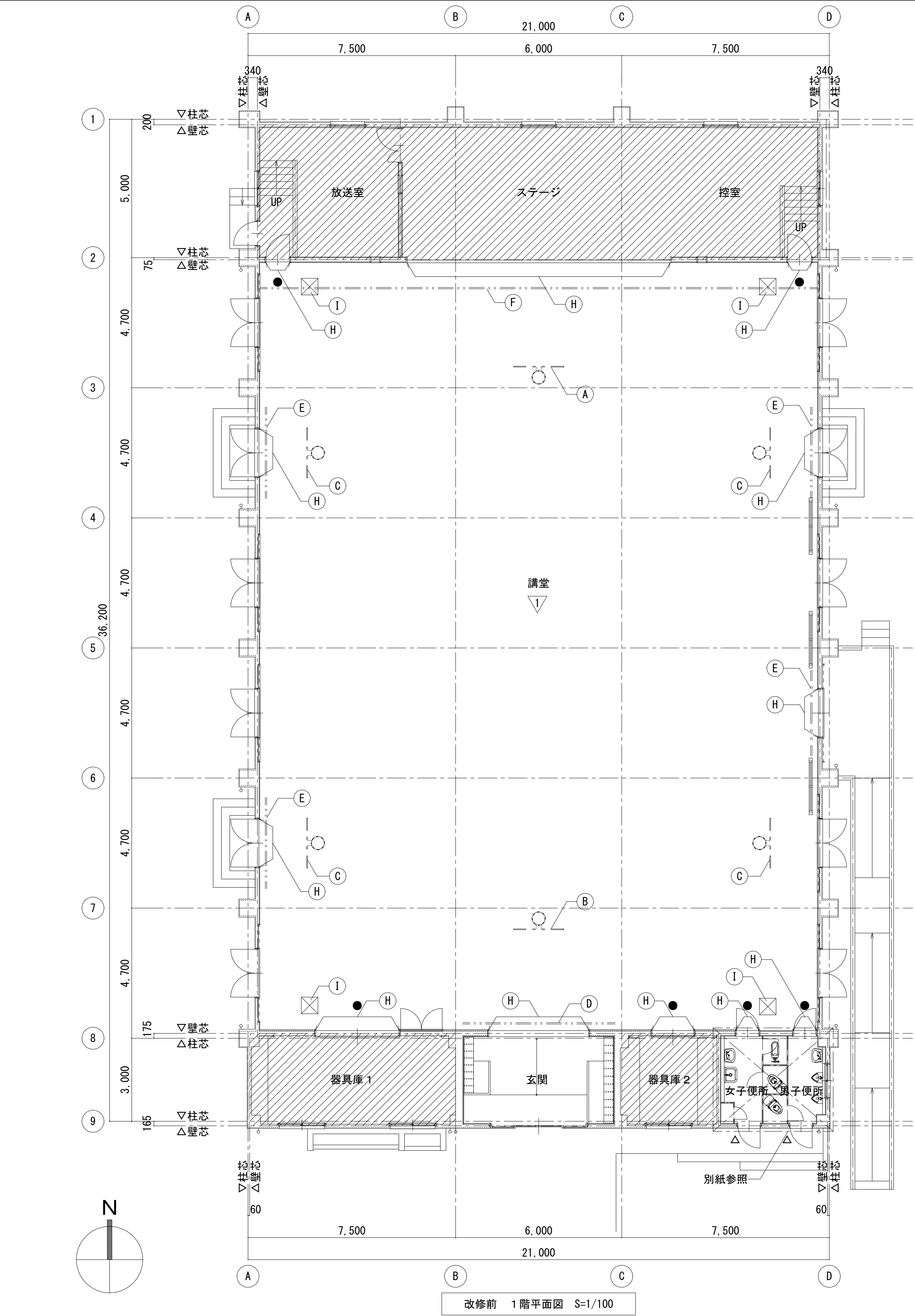
6. 研磨 サディングペーパーは#80～180程度で研磨し、発砲があれば除去する。

7. ライン引き ※屋内運動場の行動以外は7. を省略する

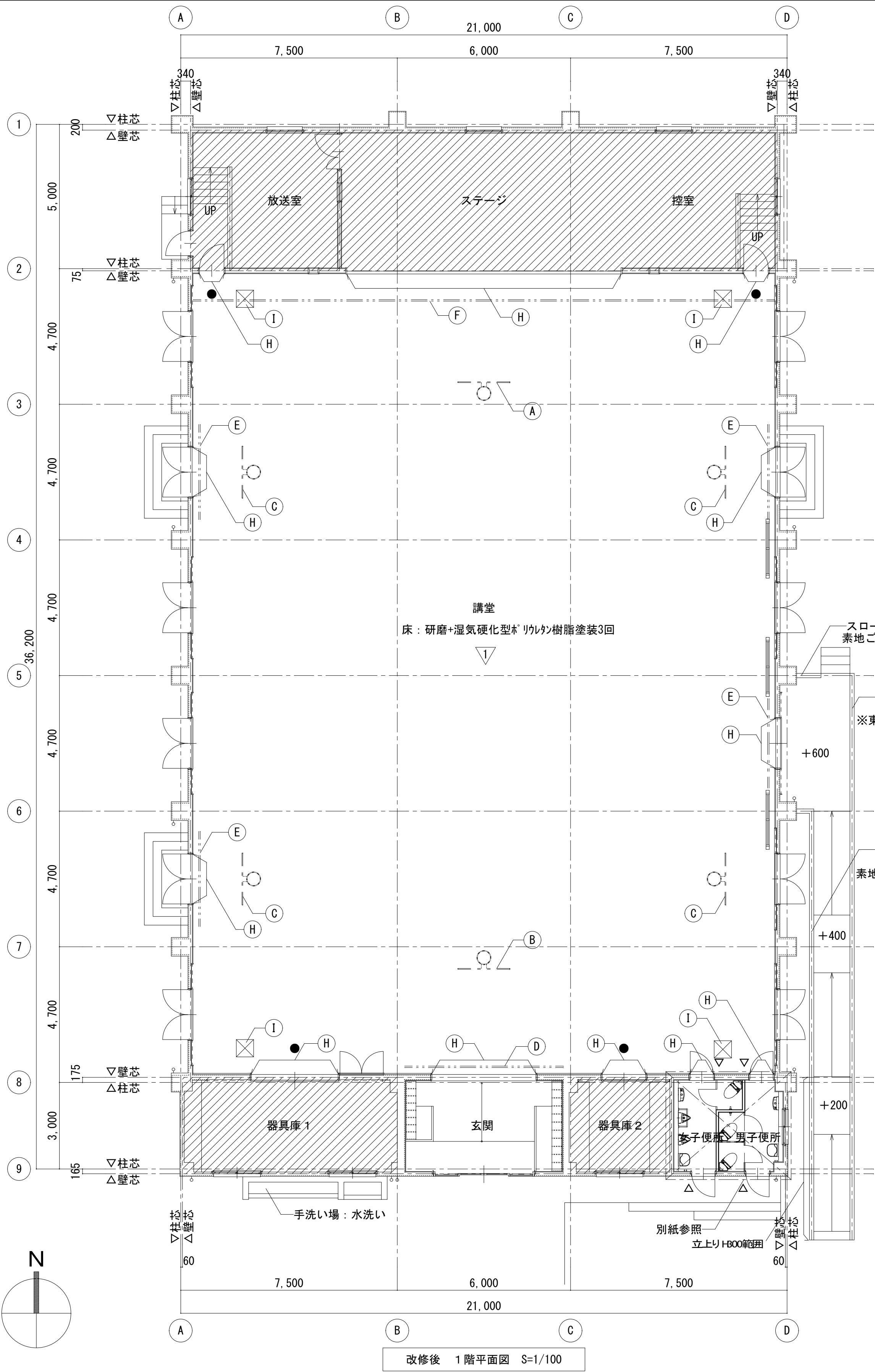
8. 上塗り 塗料製造者仕様により刷毛類で塗布し乾燥養生する。

| | | | | |
|----|---|--------|---------|---------------------------------|
| 凡例 | M | モルタル | CB | コンクリートブロック |
| | C | コンクリート | LGS | 軽量鉄骨 |
| | W | 木 | 乾式二重床下地 | 鋼製束+パーティクルボードt=20+構造用合板 I 類t=12 |



| 株式会社デザインボックス | | | | 工事名 | | | |
|--------------|--|------------------------|--|----------------------|--|------------|--|
| | | | | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | | 図面名 | | 縮尺 | | 図面番号 | |
| R 7 年 9 月 | | 【屋内運動場】 外部仕上表・内部仕上表 | | — | | A-071 / | |



改修前



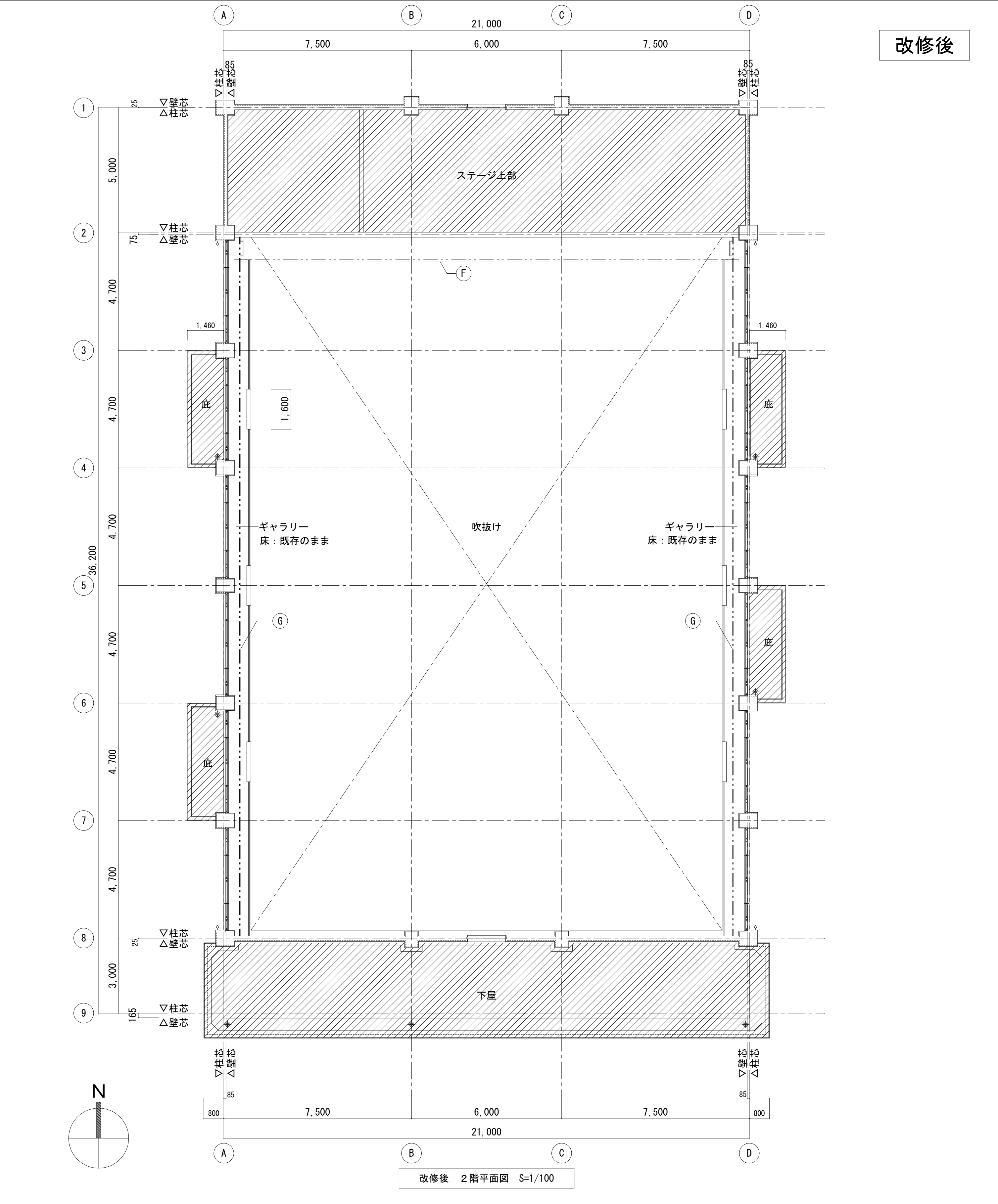
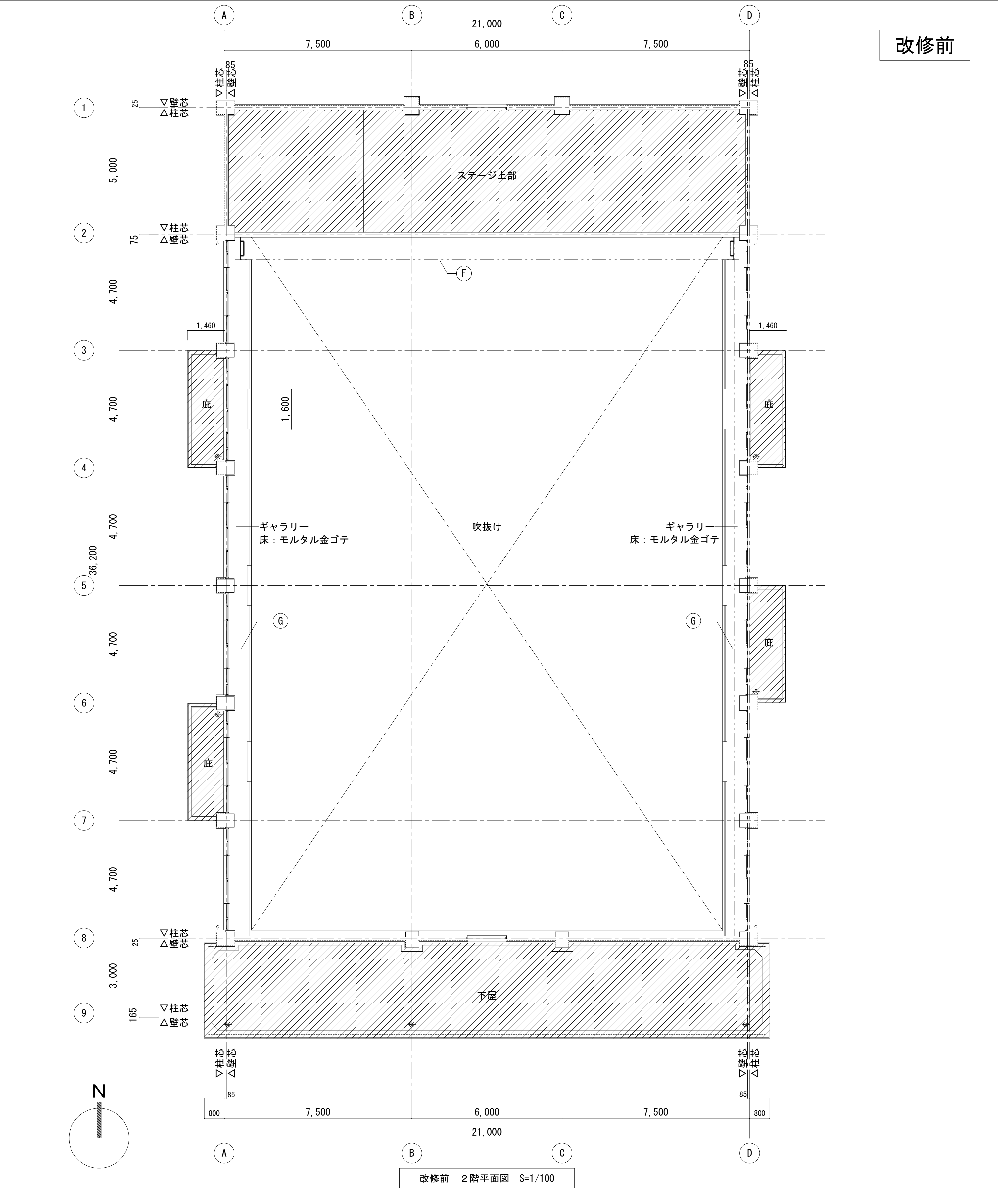
改修後


| 凡例 | | | | | | | | |
|----|------------------|------------------|----|----------------------------|--------------------------------------|---|-------------------------------|---------------|
| 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 |
| Ⓐ | 吊下バスケットゴール撤去 | 吊下バスケットゴール新設 | Ⓕ | 防球ネット(ステージ前) 撤去 | 防球ネット(ステージ前) 新設 |  | 工事対象外を示す | |
| Ⓑ | 折畳バスケットゴール(大) 撤去 | 折畳バスケットゴール(大) 新設 | Ⓖ | 防球ネット(サイド) 撤去 | 防球ネット(サイド) 新設 | ● | 室名札(平付) 撤去 | 室名札(平付) 新設 |
| Ⓒ | 折畳バスケットゴール(小) 撤去 | 折畳バスケットゴール(小) 新設 | Ⓖ | 建具、床取合いシーリング 撤去 | 建具、床取合いシーリング MS-2 W30 新設 | △ | ピクトサイン(平付) 撤去 | ピクトサイン(平付) 新設 |
| Ⓓ | 防球ネット(玄関前) 撤去 | 防球ネット(玄関前) 新設 | Ⓖ | 床下点検口600×600 四周シーリング 撤去 | 床下点検口600×600 四周シーリング MS-2 W=30 新設 |  | 化学物質濃度測定箇所数 | |
| Ⓔ | 防球ネット(出入口前) 撤去 | 防球ネット(出入口前) 新設 | | | | | 講堂内及びステージに、ブルーシート+合板にて養生を行うこと | |

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

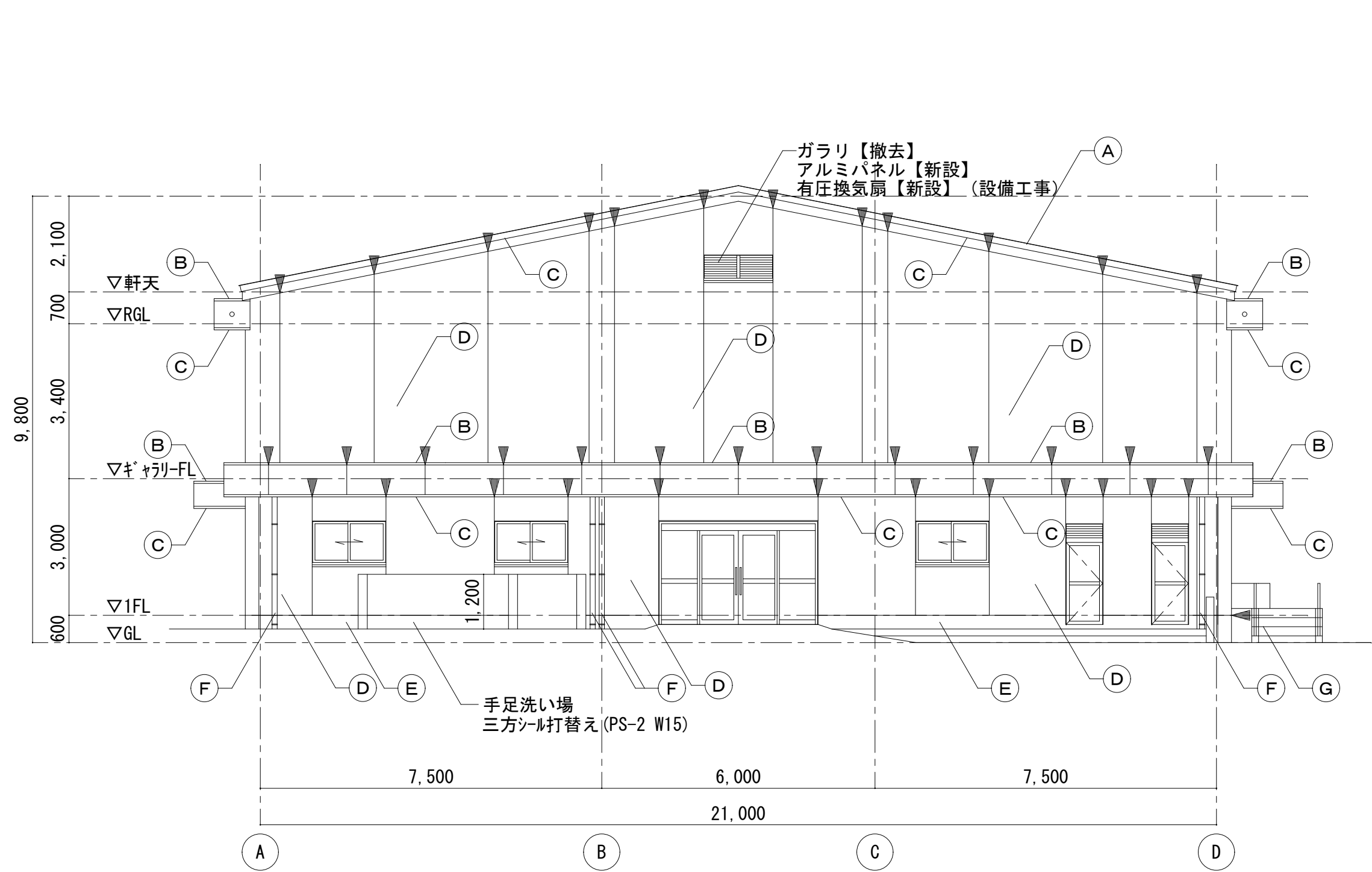
| 工事名 | | | |
|----------------------|------------------------|-------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 改修前後 1 階平面図 | 1/100 | A-072 / |



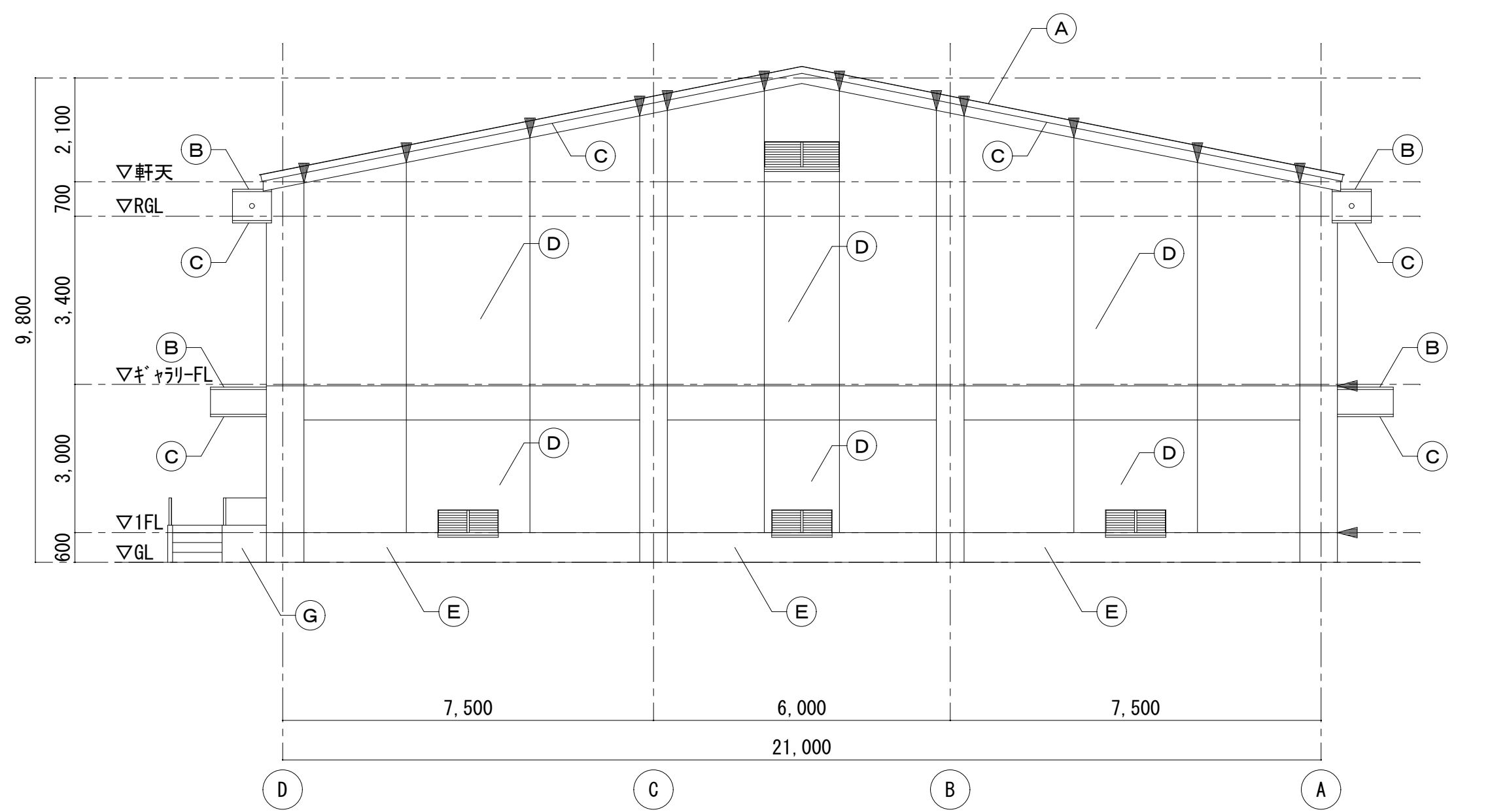
| 凡例 | | | | | | | | |
|----|------------------|------------------|----|----------------------------|--------------------------------------|---|---------------|---------------|
| 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 改修前 | 改修後 |
| Ⓐ | 吊下バスケットゴール撤去 | 吊下バスケットゴール新設 | Ⓕ | 防球ネット(ステージ前) 撤去 | 防球ネット(ステージ前) 新設 |  | 工事対象外を示す | |
| Ⓑ | 折畳バスケットゴール(大) 撤去 | 折畳バスケットゴール(大) 新設 | Ⓖ | 防球ネット(サイド) 撤去 | 防球ネット(サイド) 新設 | ● | 室名札(平付) 撤去 | 室名札(平付) 新設 |
| Ⓒ | 折畳バスケットゴール(小) 撤去 | 折畳バスケットゴール(小) 新設 | Ⓖ | 建具、床取合いシーリング 撤去 | 建具、床取合いシーリングMS-2 W=30 新設 | △ | ピクトサイン(平付) 撤去 | ピクトサイン(平付) 新設 |
| Ⓓ | 防球ネット(玄関前) 撤去 | 防球ネット(玄関前) 新設 | Ⓖ | 床下点検口600×600 四周シーリング 撤去 | 床下点検口600×600 四周シーリング MS-2 W=30 新設 | 講堂内及びステージに、ビニールシート+合板にて養生を行うこと | | |
| Ⓔ | 防球ネット(出入口前) 撤去 | 防球ネット(出入口前) 新設 | | | | | | |

| | | | | | |
|--|--|-----------------------------|------------------------|-------|------------|
| 株式会社デザインボックス 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| | | R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 改修前後 2 階平面図 | 1/100 | A-073 / |

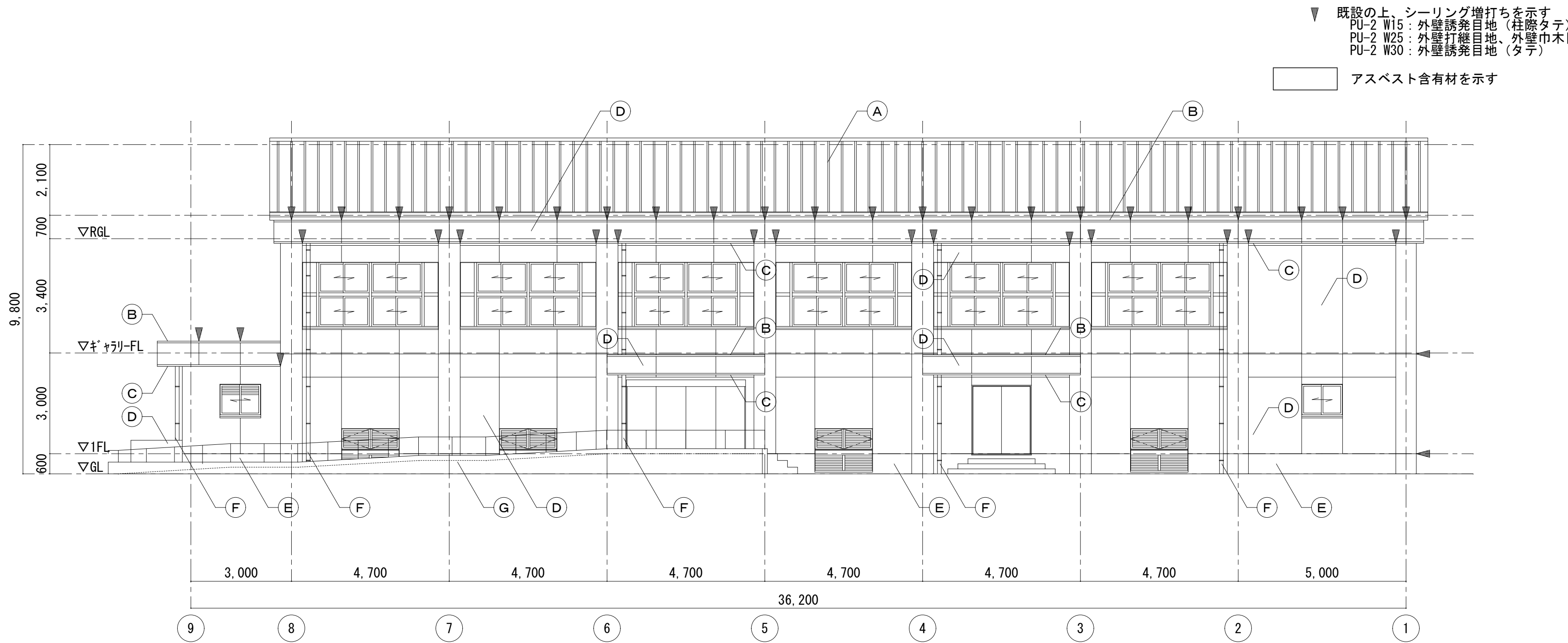
| 屋内運動場 | | | | |
|-------|------|--|--|--|
| 記号 | 部位 | 改修前 | 改修後 | 特記事項 |
| (A) | 屋根 | カラーガルバリウム鋼板t=0.5(カバー工法遮熱仕様) +発泡ポリエチレンフォームt=4.0裏貼り | 既存のまま | ■ 外壁劣化部改修内容 ・クラック(幅0.2~1.0mm)：自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・クラック(幅1.0mm以上)：Uカットシーリング材充填工法 ・モルタル浮き：アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ・モルタル欠損：エポキシ樹脂モルタル充填工法 ■ 既設電気盤・設備配管類 樹脂製：清掃+DP塗装(2回塗装) 鋼製：下地調整+DP塗装(亜鉛メッキ程度) ■ 外壁面に付属する配管及びBOXについて ・設備BOX・換気フード等については、ステンレス・アルミ製は水洗い、樹脂製は清掃の上DP塗装(下塗無し)とし、鋼板製はDP塗装(亜鉛メッキ程度)とする。 ・φ20より小さい付属配管については、外壁同様に塗装とする。 ・φ20より大きい付属配管については、樹脂製は清掃の上DP塗装(下塗無し)とし、鉄部はDP塗装(亜鉛メッキ程度)とする。 ・ステンレス、アルミ配管、監視カメラ等については、養生を行うこと。(支持金物も上記に準ずる) ・外壁を貫通している配管周囲及び設備機器周囲は、全てシーリング打替(MS-2)を行うこと。 ■ 室外機表面は塗装できる範囲まで施工すること。 ■ 渡り廊下屋取合い部については、手が届く範囲で塗装を行うこと。 |
| (B) | 笠木 | ウレタン塗膜防水(X-2) | 既存のまま | |
| (C) | 軒裏 | コンクリート打ち放し アクリルリシン吹付 | 水洗い + NAD塗替 | |
| (D) | 外壁 | コンクリート打ち放し アクリルリシン吹付 | 水洗い + 可とう形改修塗材E | |
| (E) | 巾木 | モルタル金ゴテ | 水洗い | |
| (F) | 縦樋 | VP100φ (掴み金物共@1,200共) 撤去 | 硬質塩ビ製 VP100φ 新設 (<u>SLF掴み金物</u> @1200 増設製飾り桝共) | |
| (G) | スロープ | 立上り：コンクリート打放 吹付タイル | DP塗替 一部水洗い | |
| | | | | |



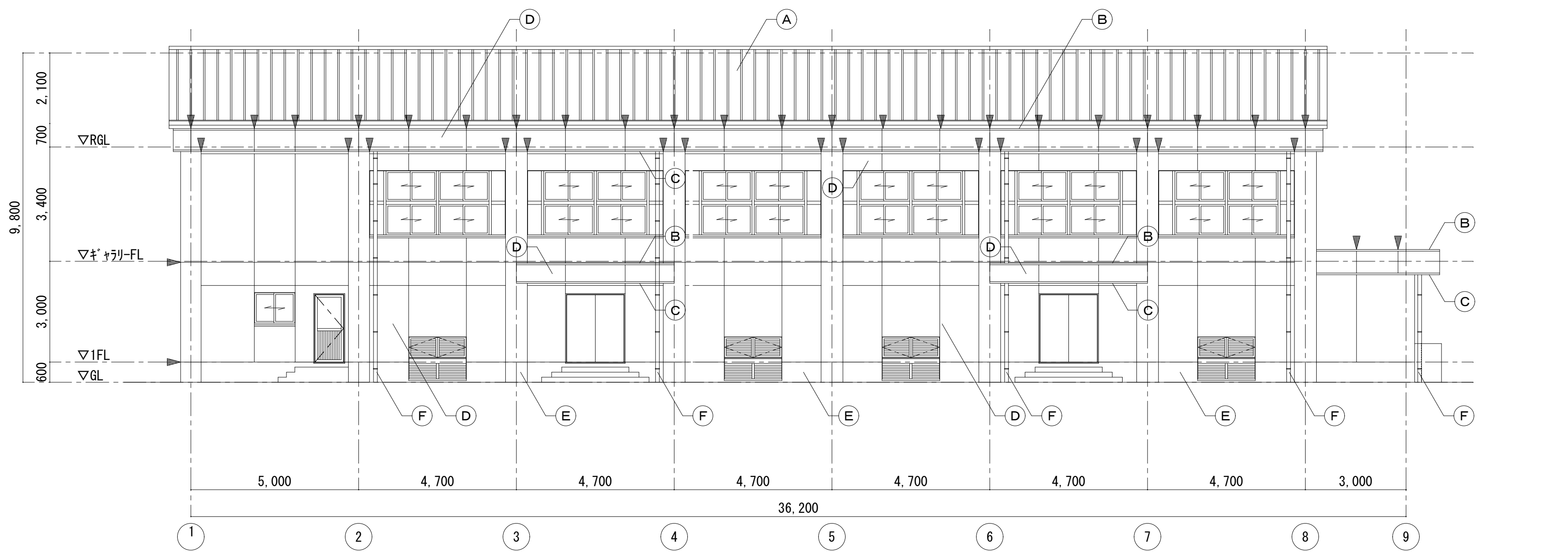
南面立面図 S=1/100



北面立面図 S=1/100



東面立面図 S=1/100



西面立面図 S=1/100

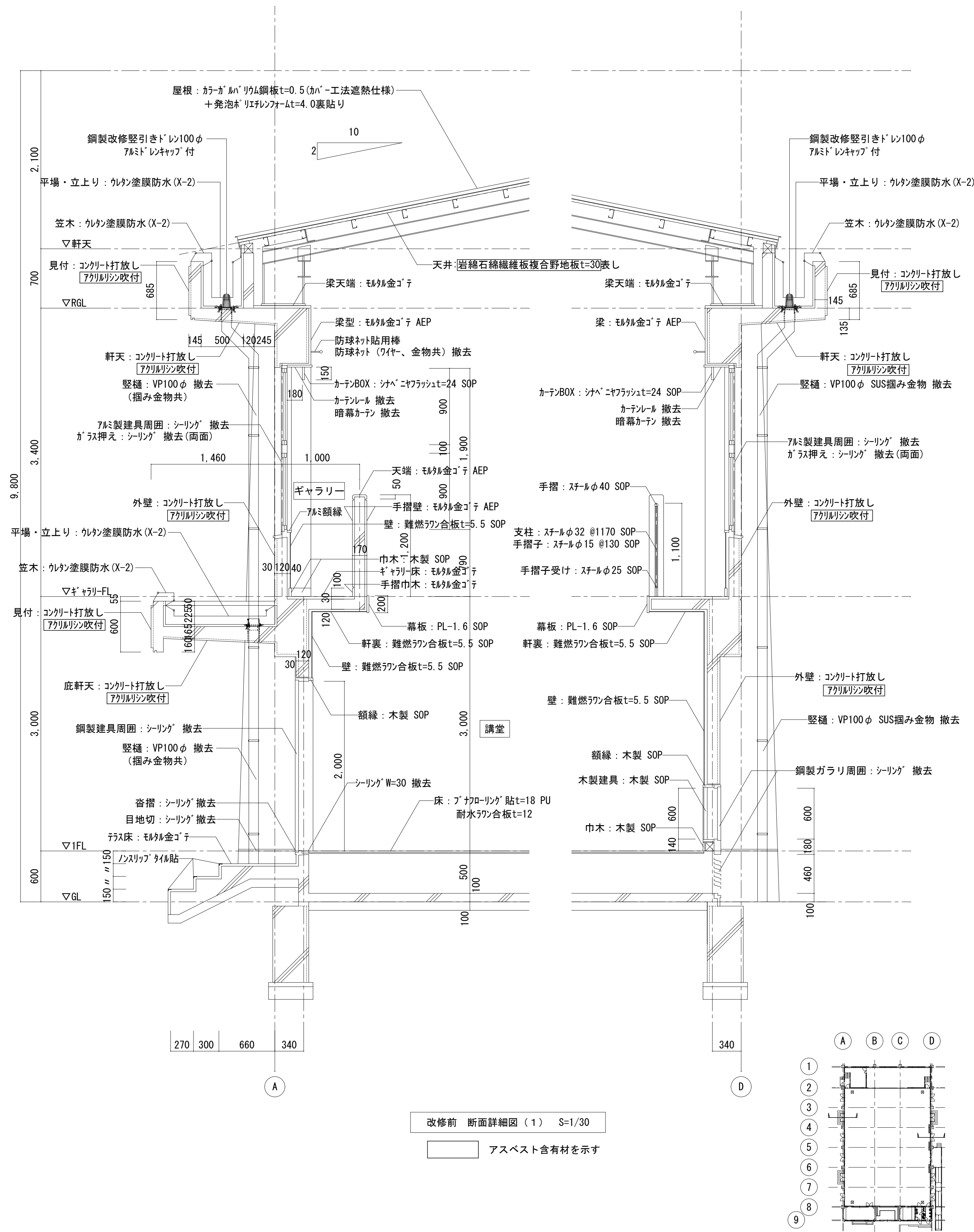
株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

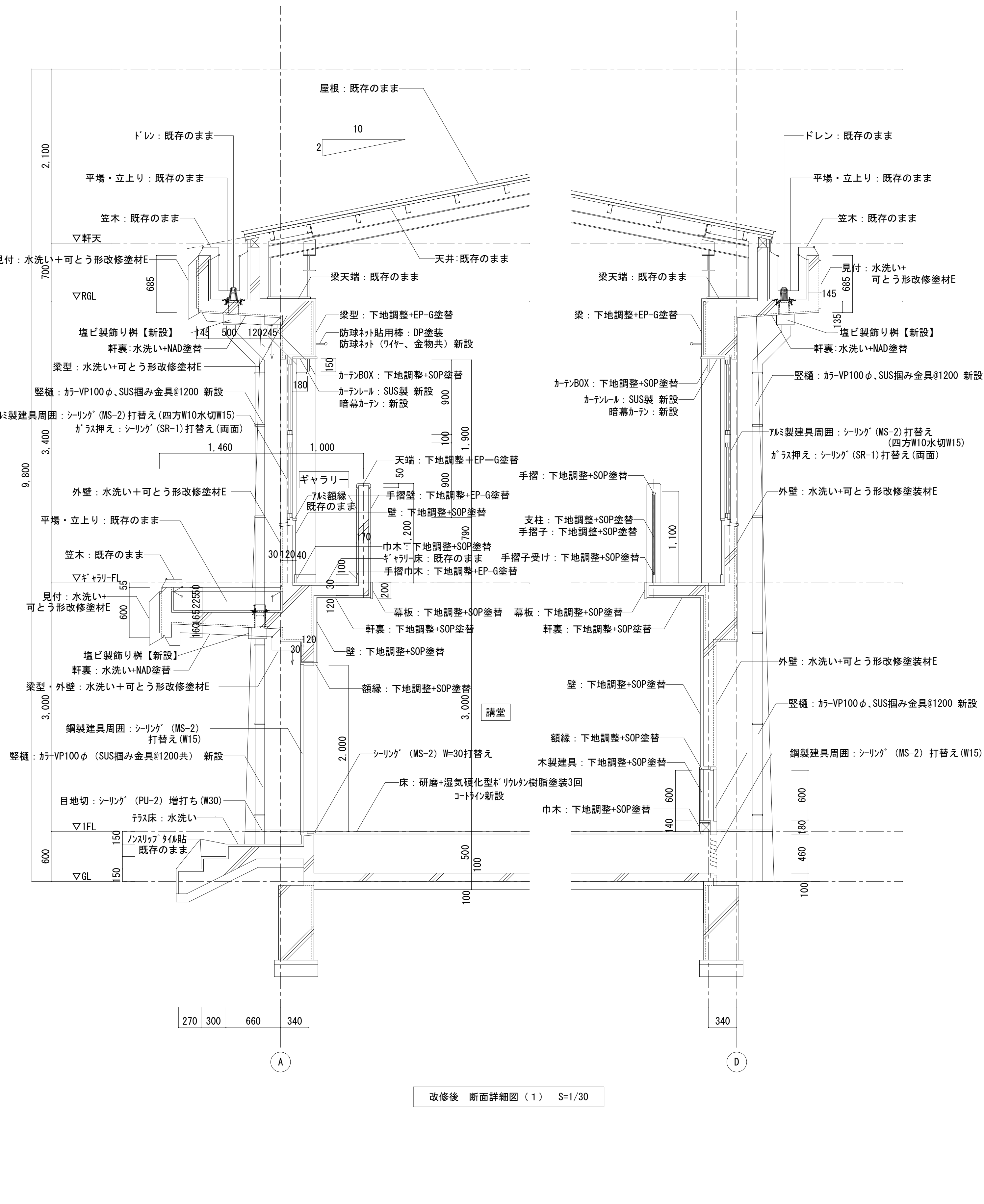
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|------------|-------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】立面図 | 1/100 | A-074 / |

改修前



改修後

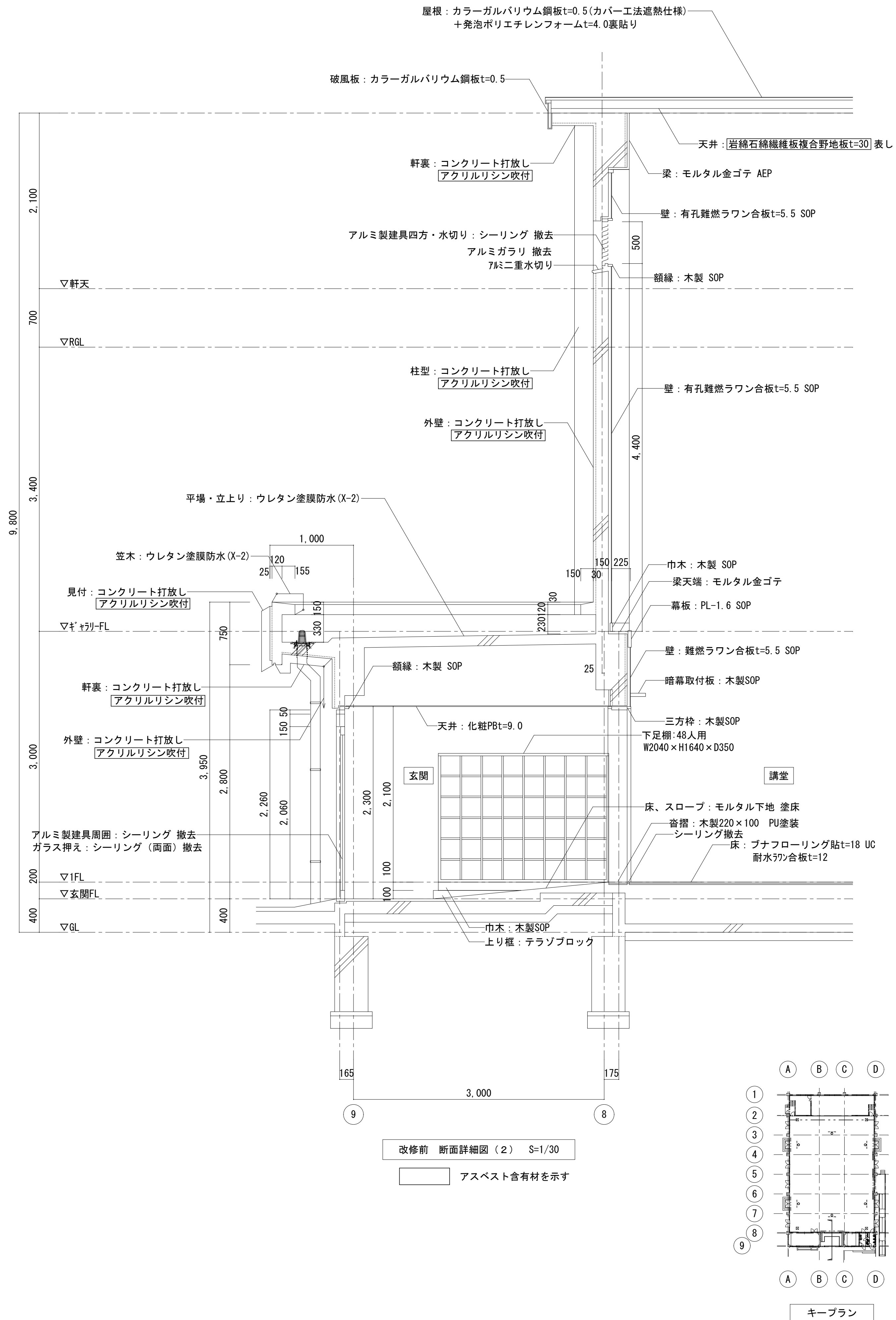


株式会社デザインボックス

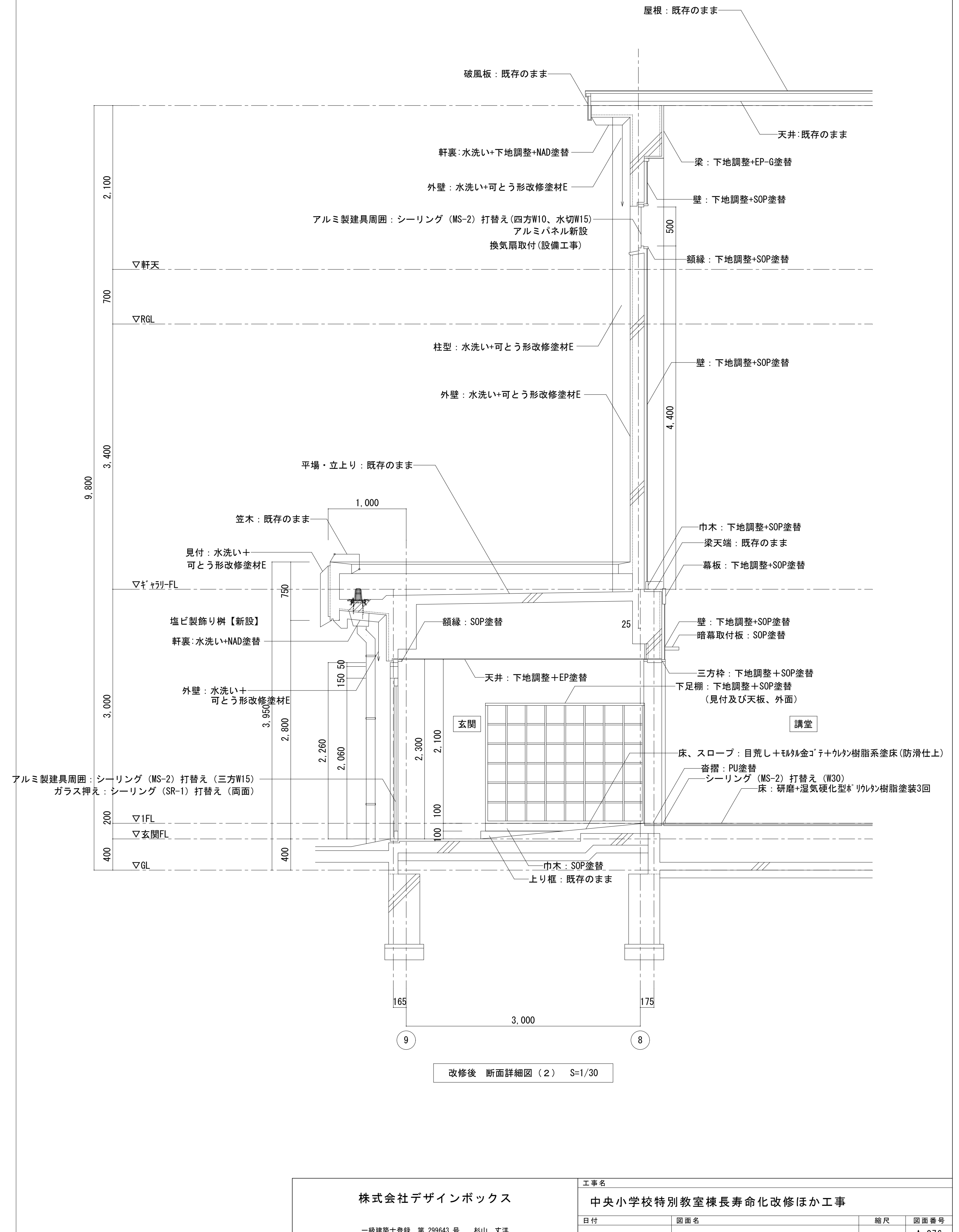
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

| 工事名 | | | |
|----------------------|-----------------------------|------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 改修前後 断面詳細図 (1) | 1/50 | A-075 / |

改修前

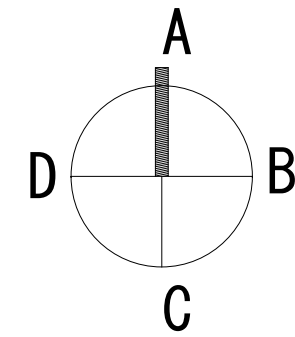
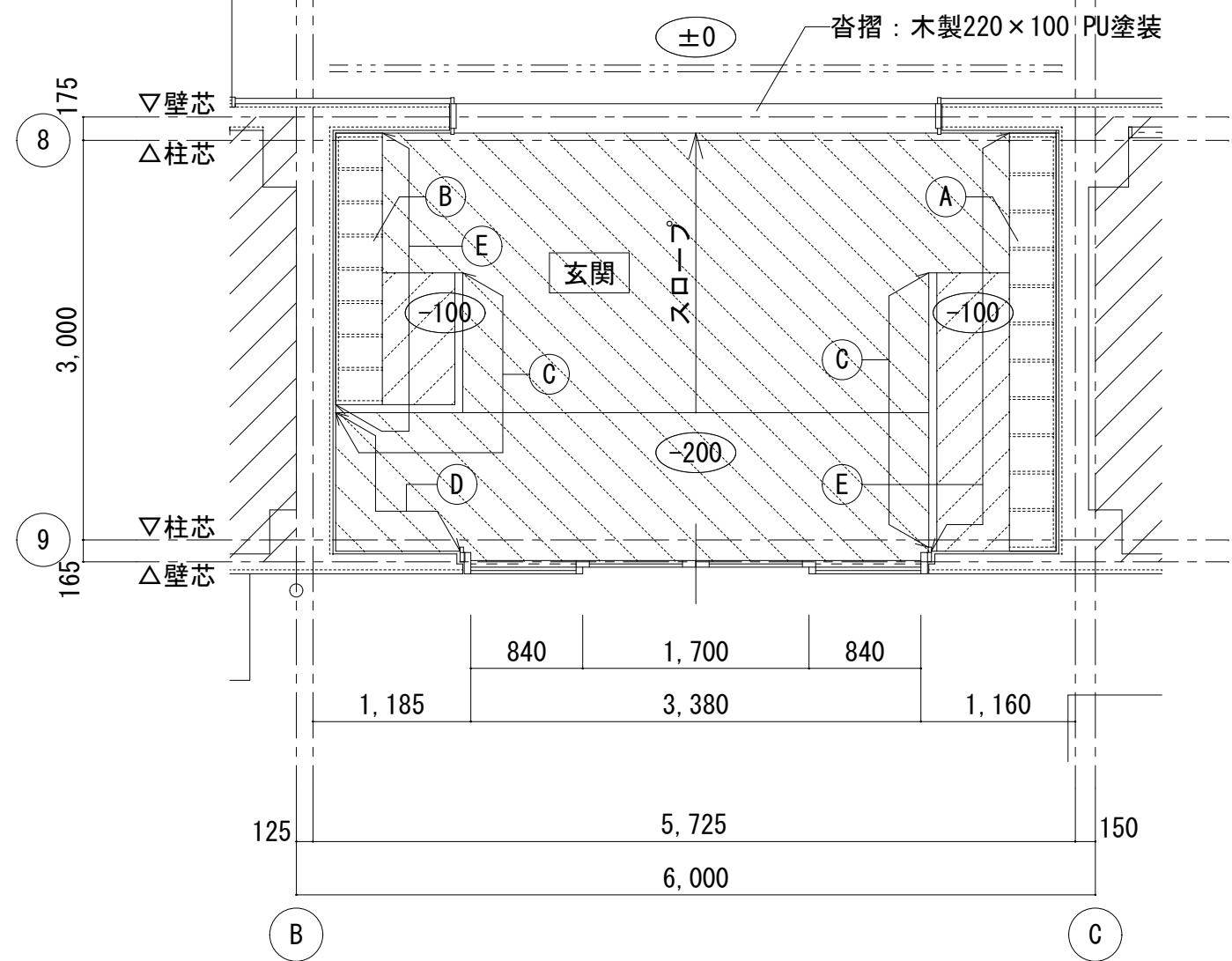


改修後

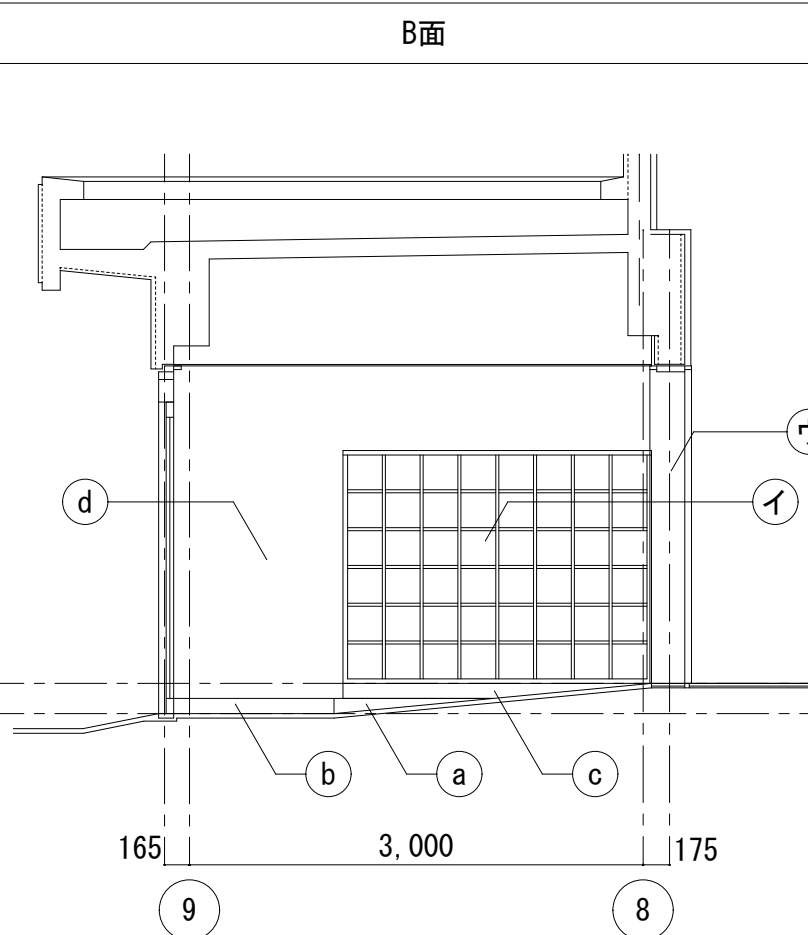
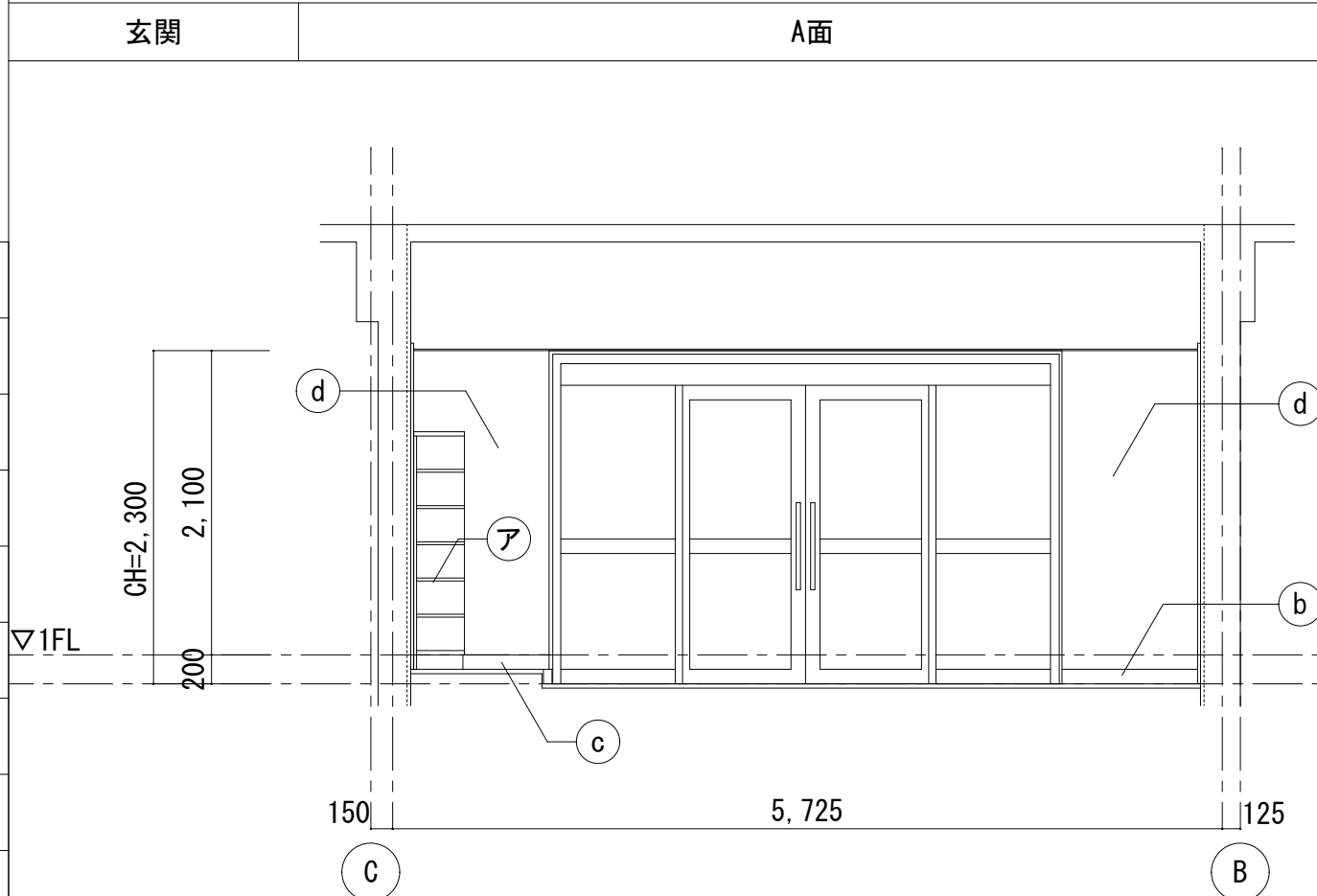
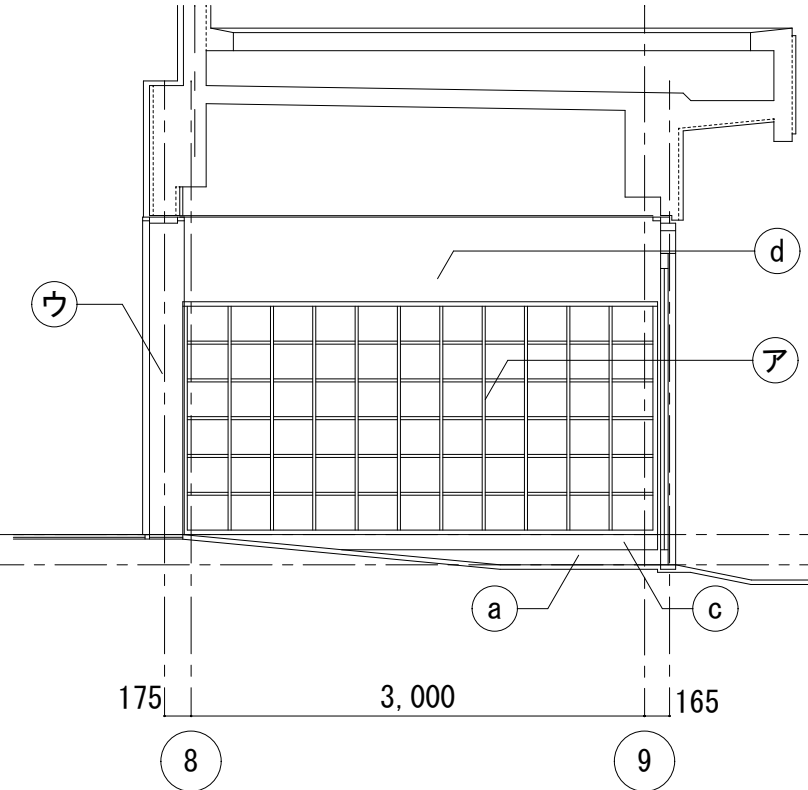
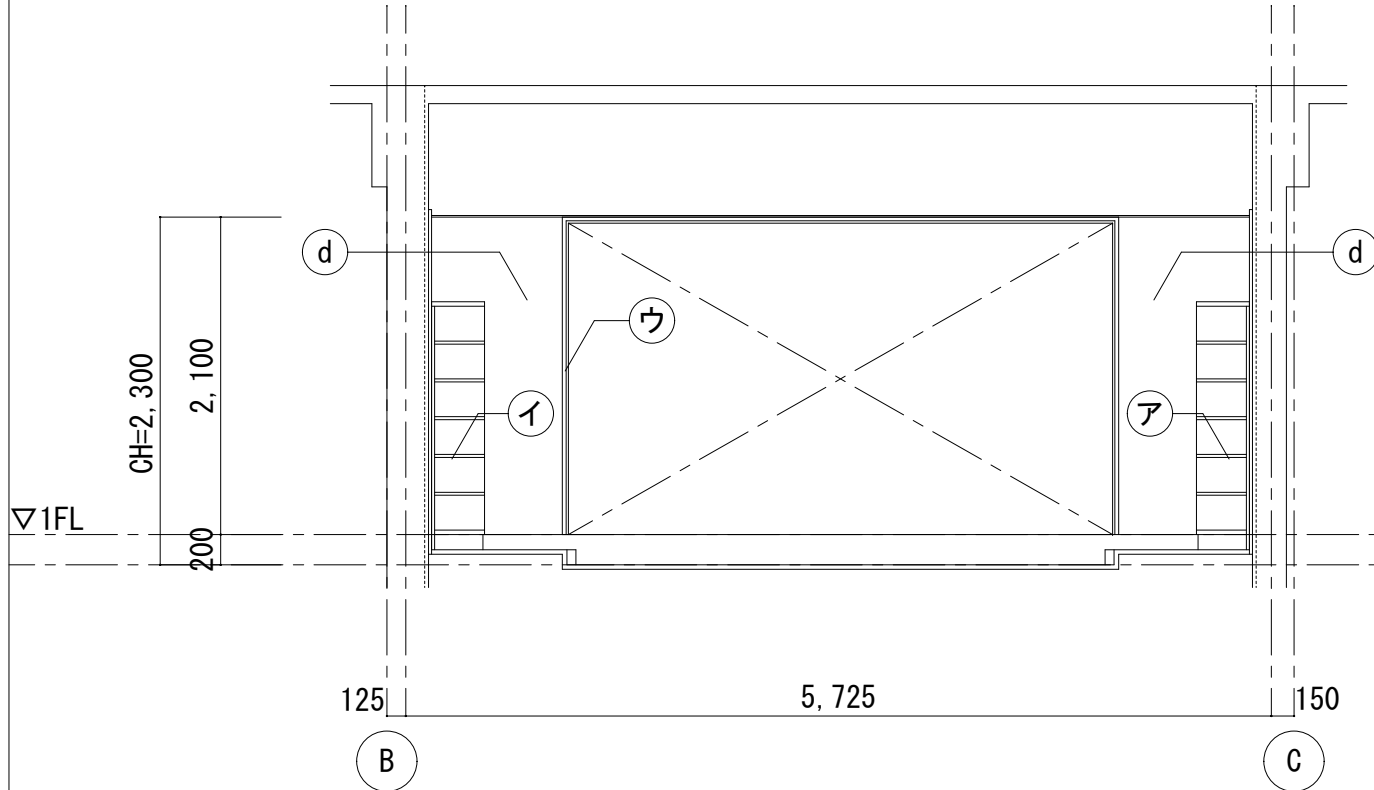


| | | | |
|--|----------------------|-----------------------------|--------------------|
| 株式会社デザインボックス 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | 工事名 | | |
| | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | |
| | 日付 | 図面名 | 縮尺 図面番号 |
| | R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 改修前後 断面詳細図 (2) | 1/30 A-076 / |

改修前

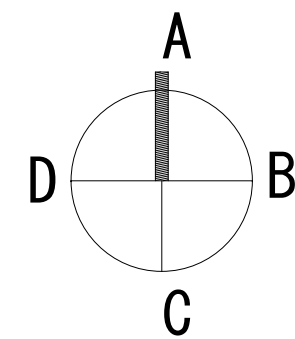
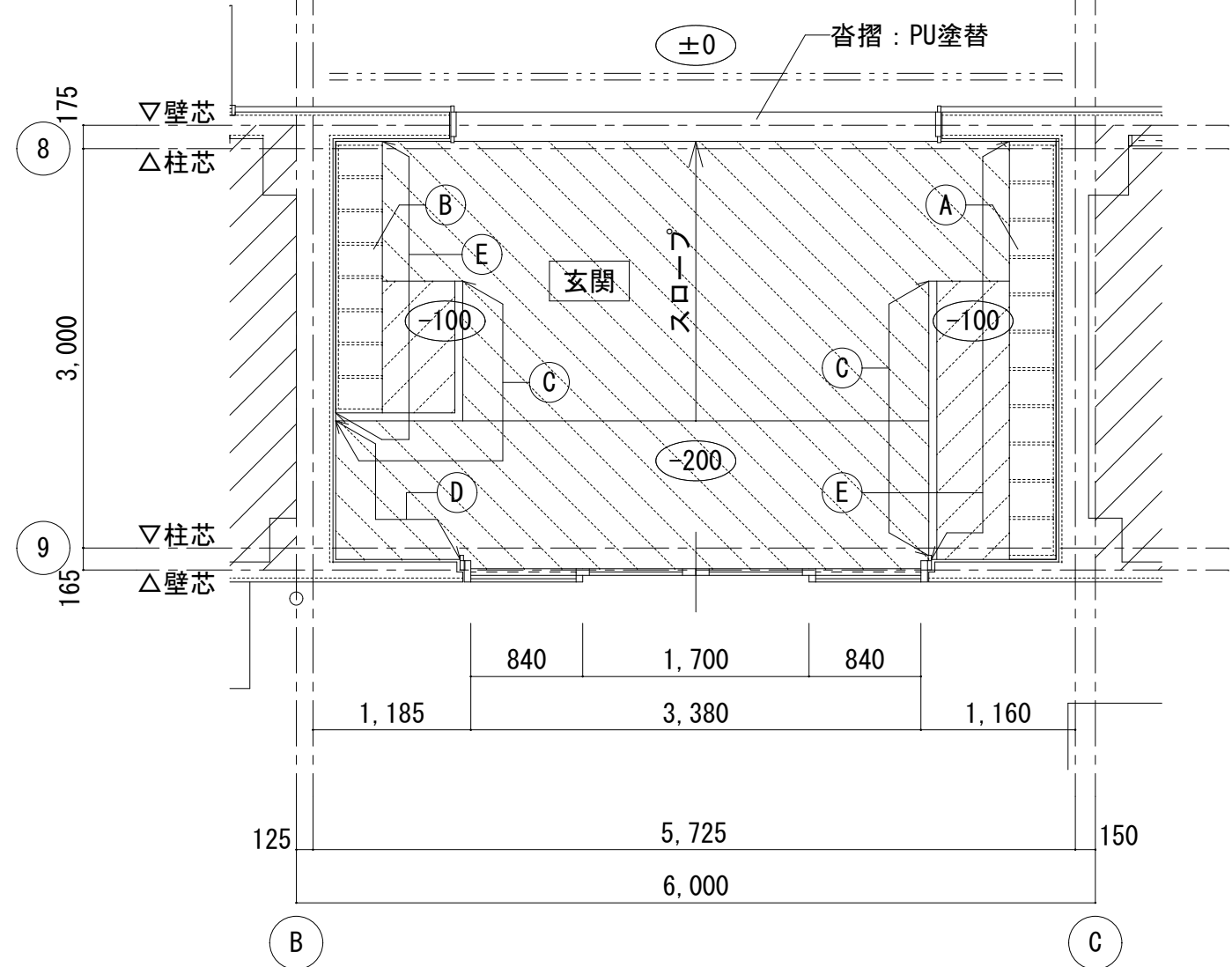


| 改修前 凡例（平面詳細図） | |
|---------------|---------------------|
| | ビニル床タイルt=2.0 撤去 |
| | ウレタン系塗床 |
| | 下足棚W3140×D350×H1640 |
| | 下足棚W2040×D350×H1640 |
| | 框：テラゾーブロック W60×H100 |
| | 巾木：テラゾーブロック H100 |
| | 巾木：木製 H=100 SOP |
| | FLからの高さを示す |
| | アスベスト含有材を示す |

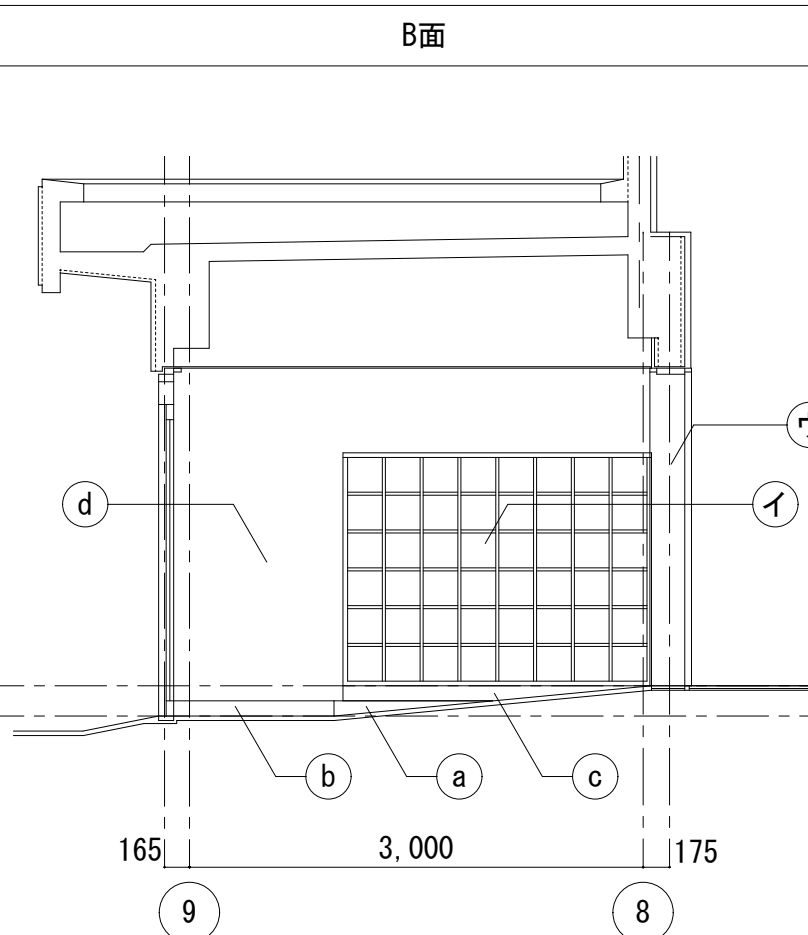
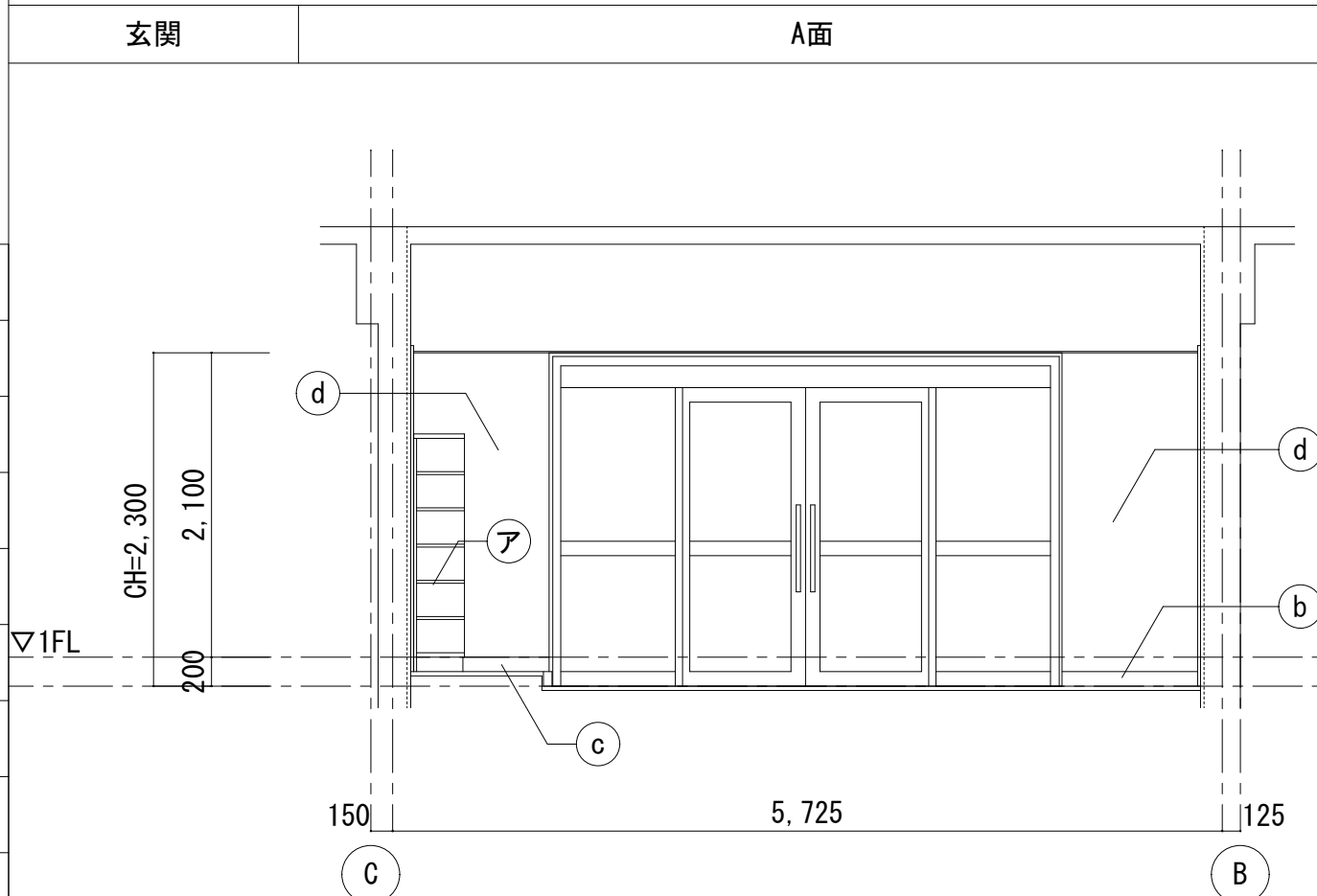
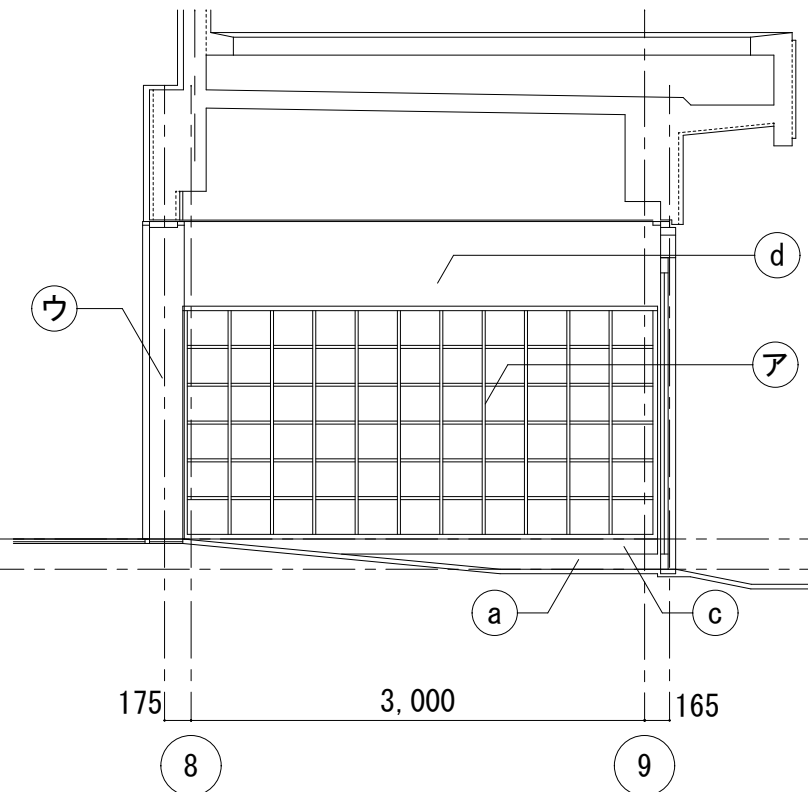
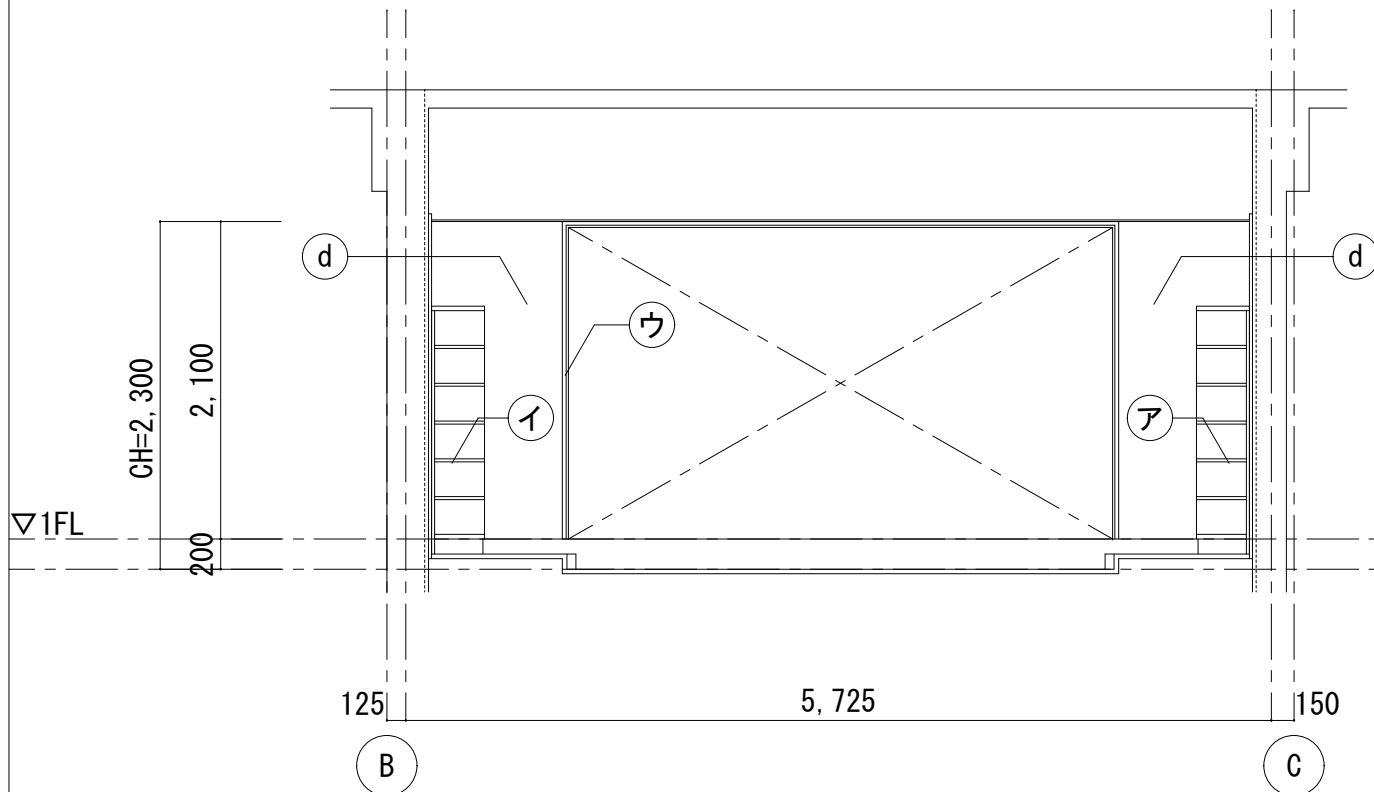


| 改修前 凡例（展開図） | |
|-------------|---------------------|
| | 框：テラゾーブロック W60×H100 |
| | 巾木：テラゾーブロック H100 |
| | 巾木：木製 H=100 SOP |
| | 壁：モルタル金ゴテ AEP |
| | 下足棚W3140×D350×H1640 |
| | 下足棚W2040×D350×H1640 |
| | 三方枠：木製 SOP |

改修後



| 改修後 凡例（平面詳細図） | |
|---------------|--|
| | ケレン清掃(ポリッシャー) +長尺塩ビ床シートt=2.0 新設 清掃の上、弾性ウレタン樹脂塗床t=2.0 (ノンスリップタイプ) 新設 |
| | 下足棚：SOP塗替 |
| | 下足棚：SOP塗替 |
| | 框：既存のまま |
| | 巾木：既存のまま |
| | 巾木：SOP塗替 |
| | FLからの高さを示す |
| | アスベスト含有材を示す |



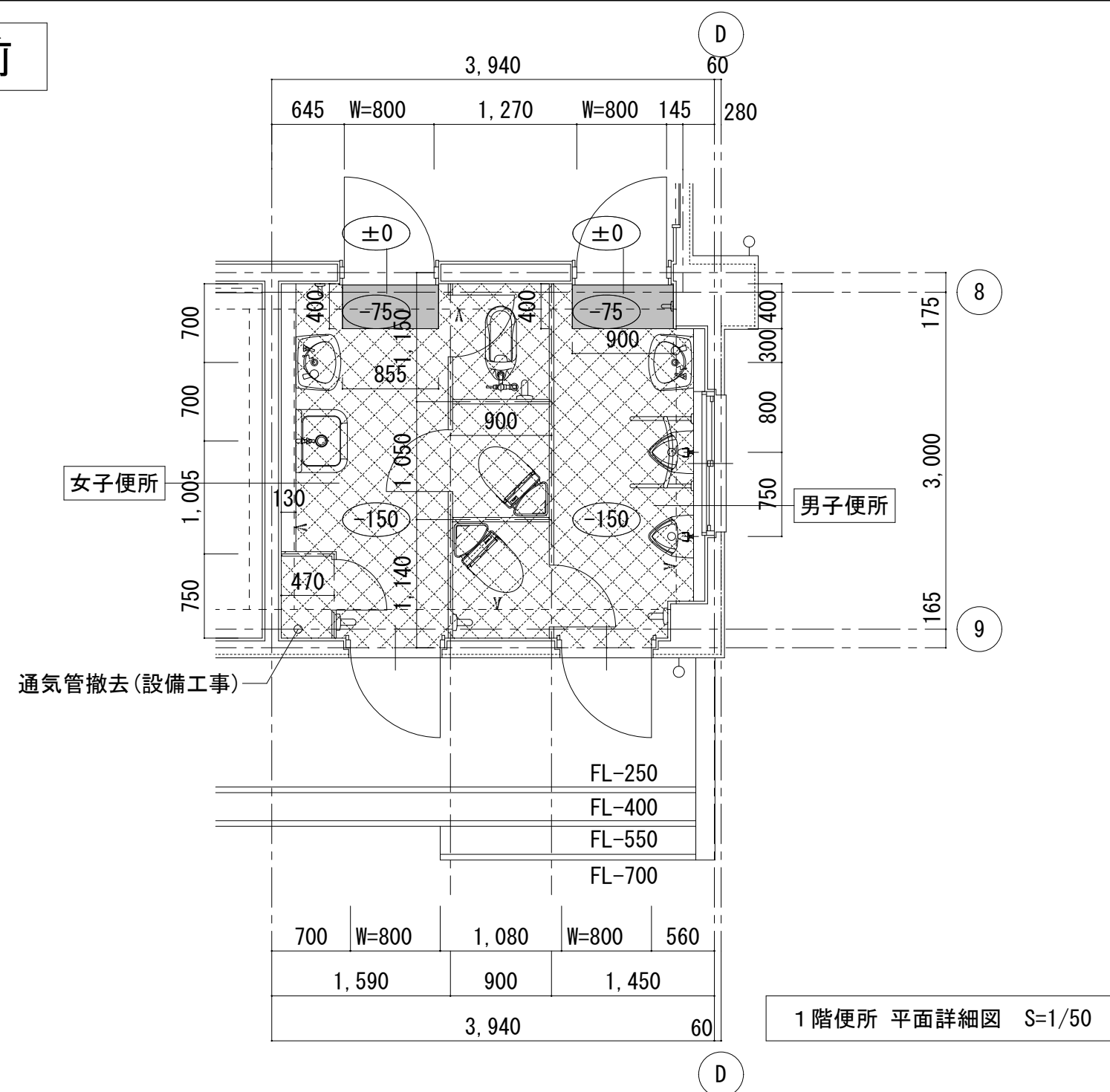
| 改修前 凡例（展開図） | |
|-------------|-----------|
| | 框：既存のまま |
| | 巾木：既存のまま |
| | 巾木：SOP塗替 |
| | 壁：EP-G塗替 |
| | 下足棚：SOP塗替 |
| | 下足棚：SOP塗替 |
| | 三方枠：SOP塗替 |





株式会社デザインボックス

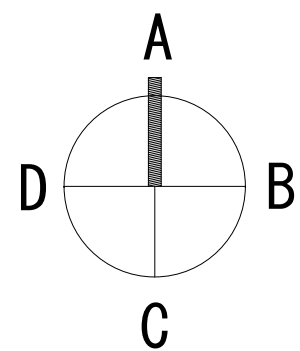
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

| 工事名 | | | |
|----------------------|-------------------------------|------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 玄関 平面詳細図・展開図（改修前後） | 1/50 | A-077 / |

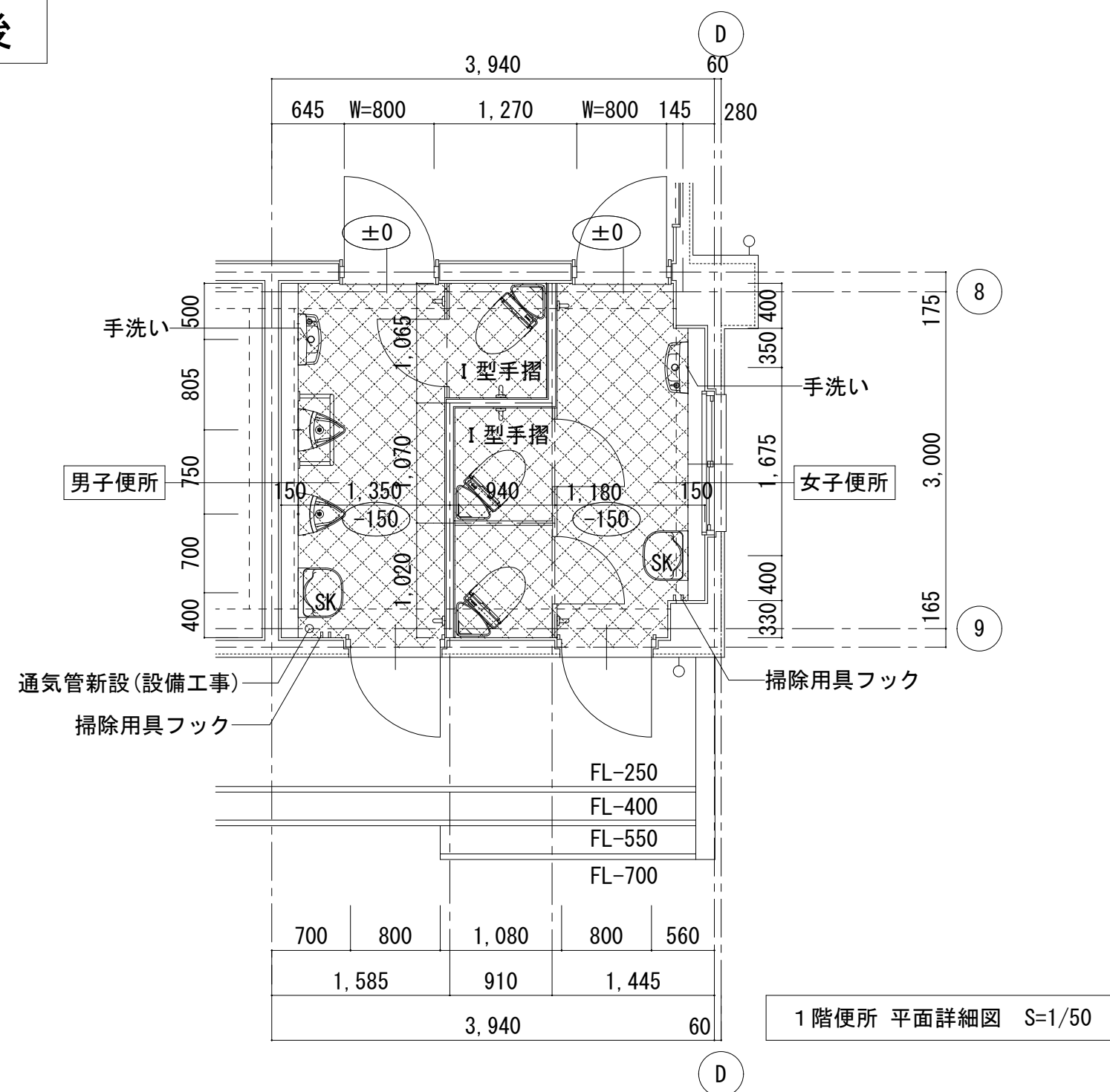
改修前





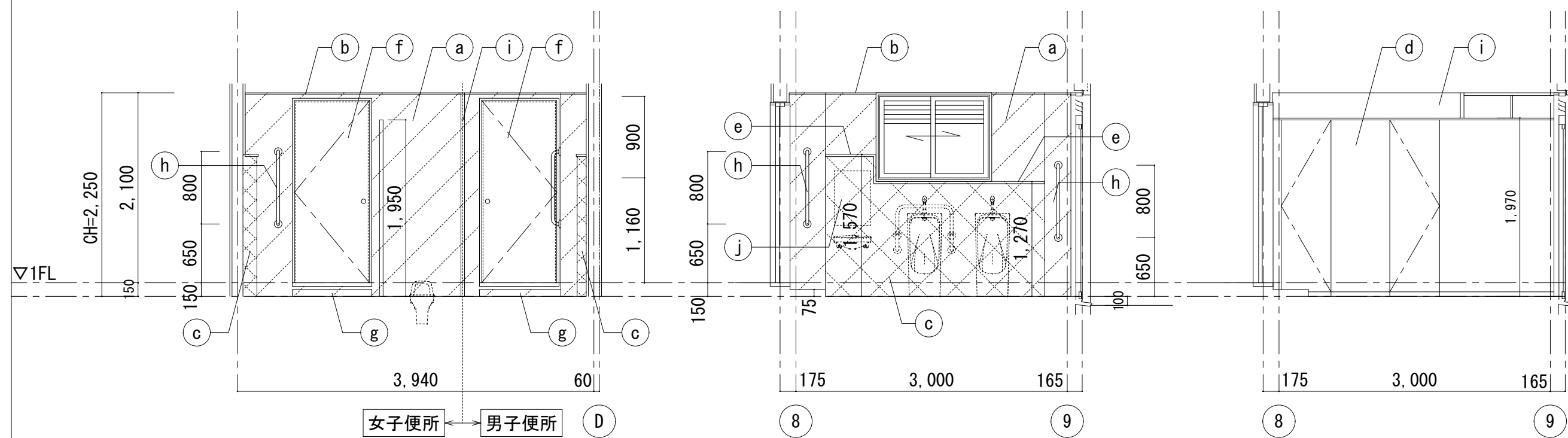
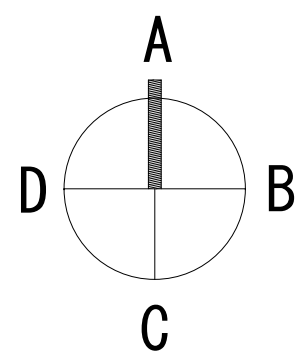
| 仕上凡例 | |
|---|---|
| 記号 | 改修前 |
|  | 25角磁器質タイル 撤去 (ϕ タイル下地+土間コンクリート=120+砕石t=100共) |
|  | 土間コンクリート 撤去 (ϕ 外下地+土間コンクリート=195+砕石t=100共) |
|  | FLからの高さを示す |
|  | カッター入れ |



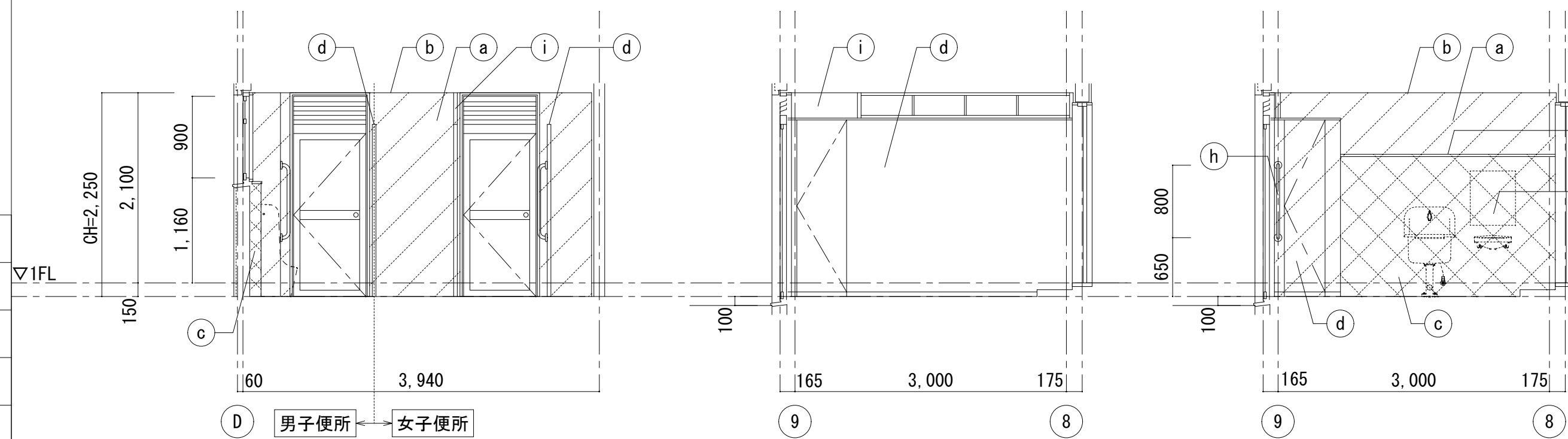
改修後



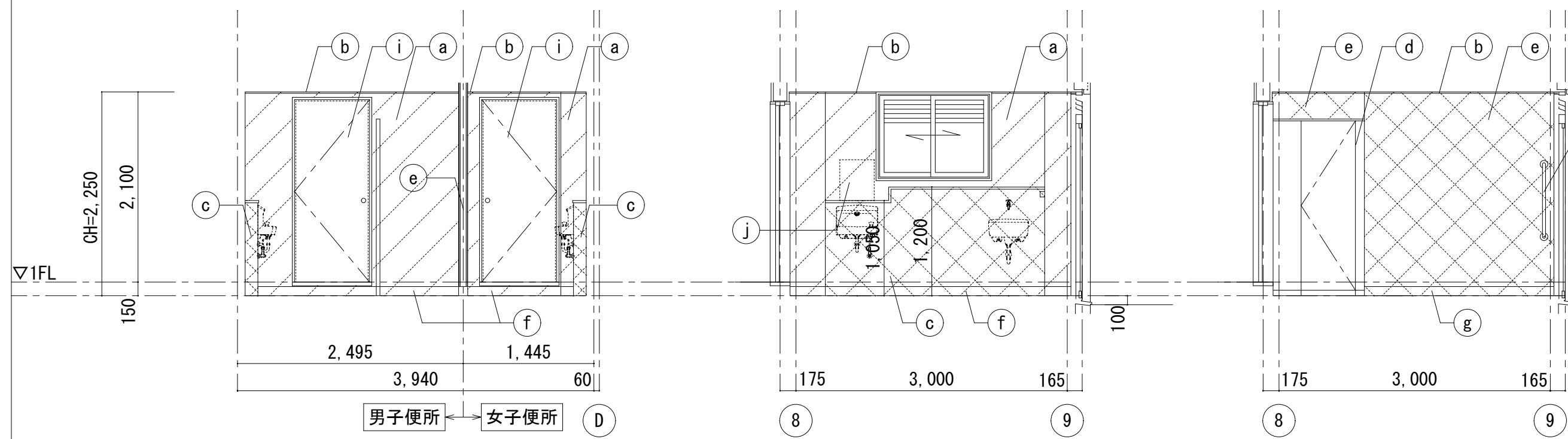
| 仕上凡例 | |
|---|---|
| 記号 | 改修後 |
|  | 50角磁器質タイル、モルタル下地 土間コンクリート=120(70イメグジュφ6 150×150) + (端部差し筋アカー D10@300 L400) +ホiエチレンフィルムt=0.15 + 砕石(再生材)t100新設 |
|  | FLからの高さを示す |



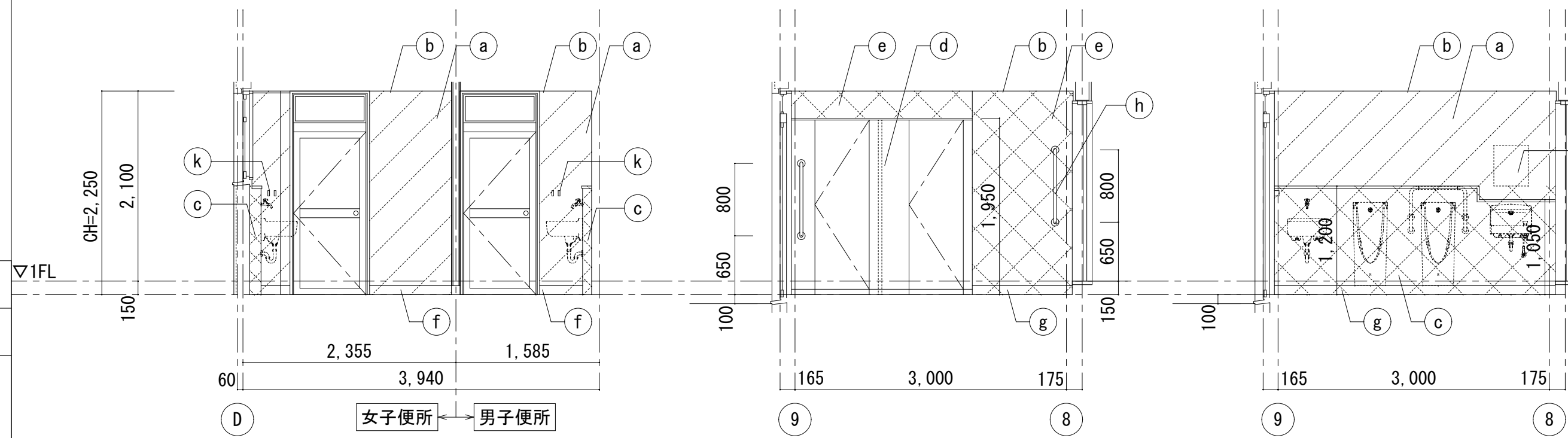
| 便所 | A面 | B面（男子） | B面（女子） |
|----|----|--------|--------|
|----|----|--------|--------|





| 便所 | C面 | D面 (男子) | D面 (女子) |
|----|----|---------|---------|
|----|----|---------|---------|

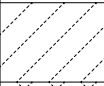



| 便所 | A面 | B面（男子） | B面（女子） |
|----|----|--------|--------|
|----|----|--------|--------|



| 便所 | C面 | D面 (男子) | D面 (女子) |
|----|----|---------|---------|
|----|----|---------|---------|

| 展開仕上凡例 | |
|---|--|
| 記号 | 改修前 |
| (a) | 磁器質100角タイル 撤去 |
| (b) | 塩ビ製廻り縁 撤去 |
| (c) | ライニング：CBT=100 磁器質100角タイル 撤去 人工大理石共 撤去 |
| (d) | トイレ・ス 撤去（各5室共） |
| (e) | テラゾーブロック撤去 |
| (f) | 建具：木製 SOP |
| (g) | ステップ：モルタル金ゴテ 撤去 |
| (h) | 塩ビ製手摺 撤去（設備工事） |
| (i) | 間仕切壁（ガラス共）撤去 |
| (j) | 鏡 撤去（設備工事） |
|  | 仕上撤去を示す |
|  | 仕上、下地撤去を示す |

| 展開仕上凡例 | |
|---|---|
| 記号 | 改修後 |
| (a) | モルタル金ゴテ+素地こしらえA種+NAD塗装 |
| (b) | 塩ビ製廻り縁 新設 |
| (c) | 面台：LGS65+構造用合板t類1類t=12・24+ 化粧珪酸カルシウム板t=6(珪シヨウキー共) 新設 |
| (d) | トイレーヌ 新設 |
| (e) | 新設壁：LGS65+耐水PBt=12.5 NAD塗装 ※手摺取付部下地補強（構造用合板t=24）共 |
| (f) | 巾木：珪酸金ゴテ+素地こしらえA種 NAD塗装 |
| (g) | 巾木：コンクリート基礎H=100 NAD塗装 |
| (h) | 塩ビ製手摺 新設(設備工事) |
| (i) | 建具：SOP塗装 |
| (j) | 鏡 新設(設備工事) |
| (k) | 掃除道具掛け 新設 |
|  | 仕上新設を示す。 |
|  | 建具、仕上、下地新設を示す。 |

- ・トイレブースについて、紙巻器またはL型手摺の取付部には下地補強を行うこと。

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 丈洋

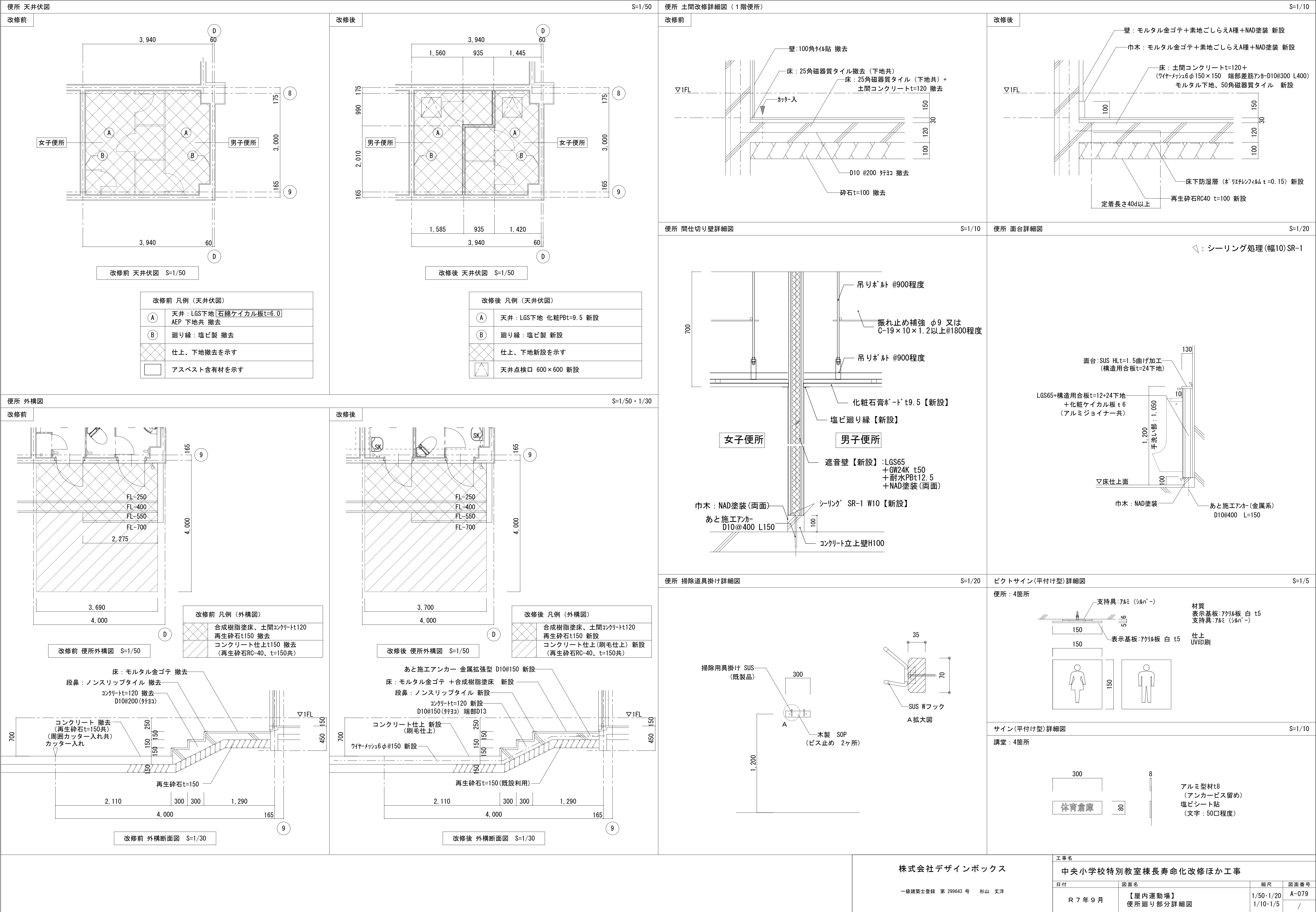
工事名

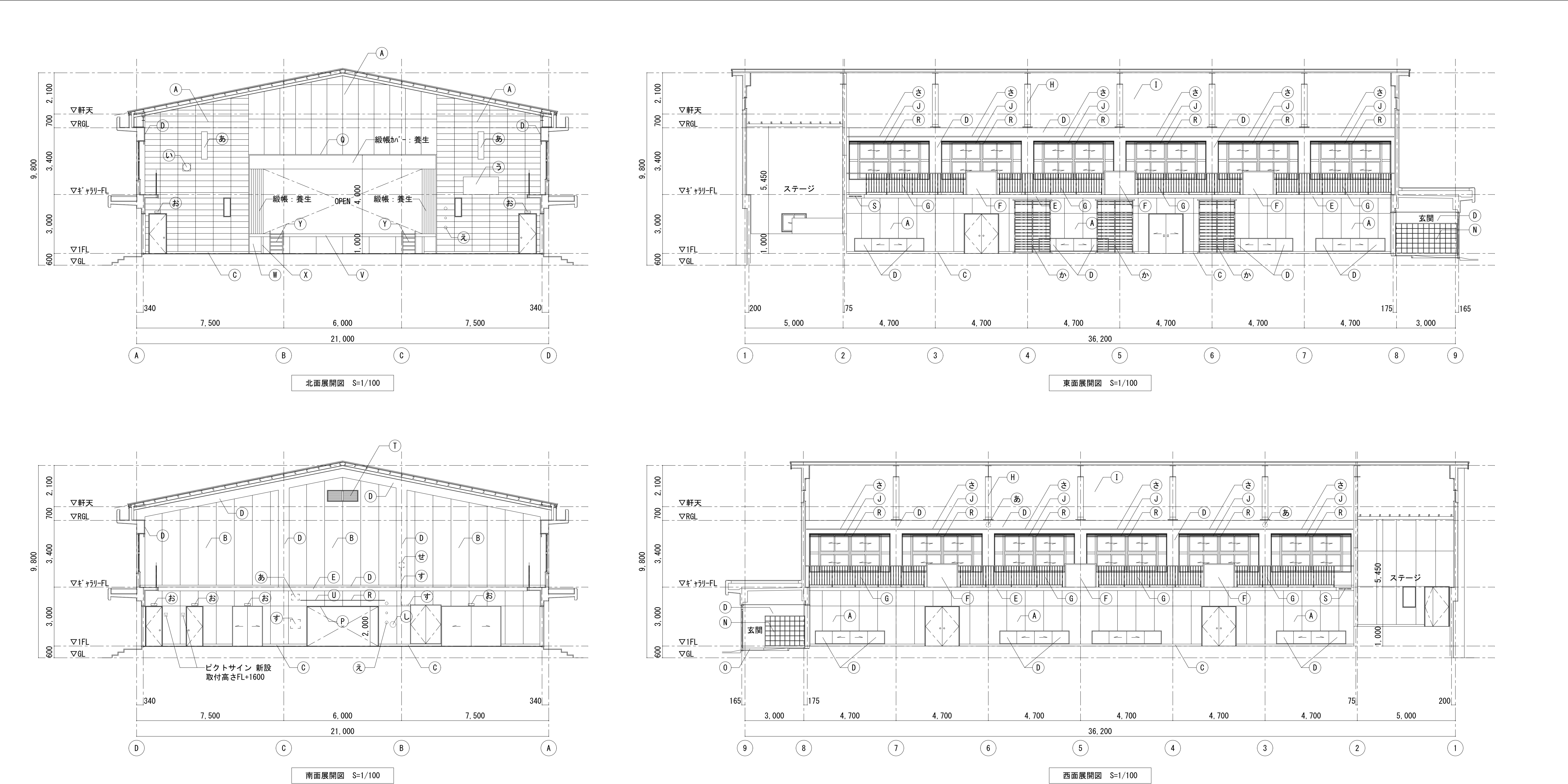
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

日付

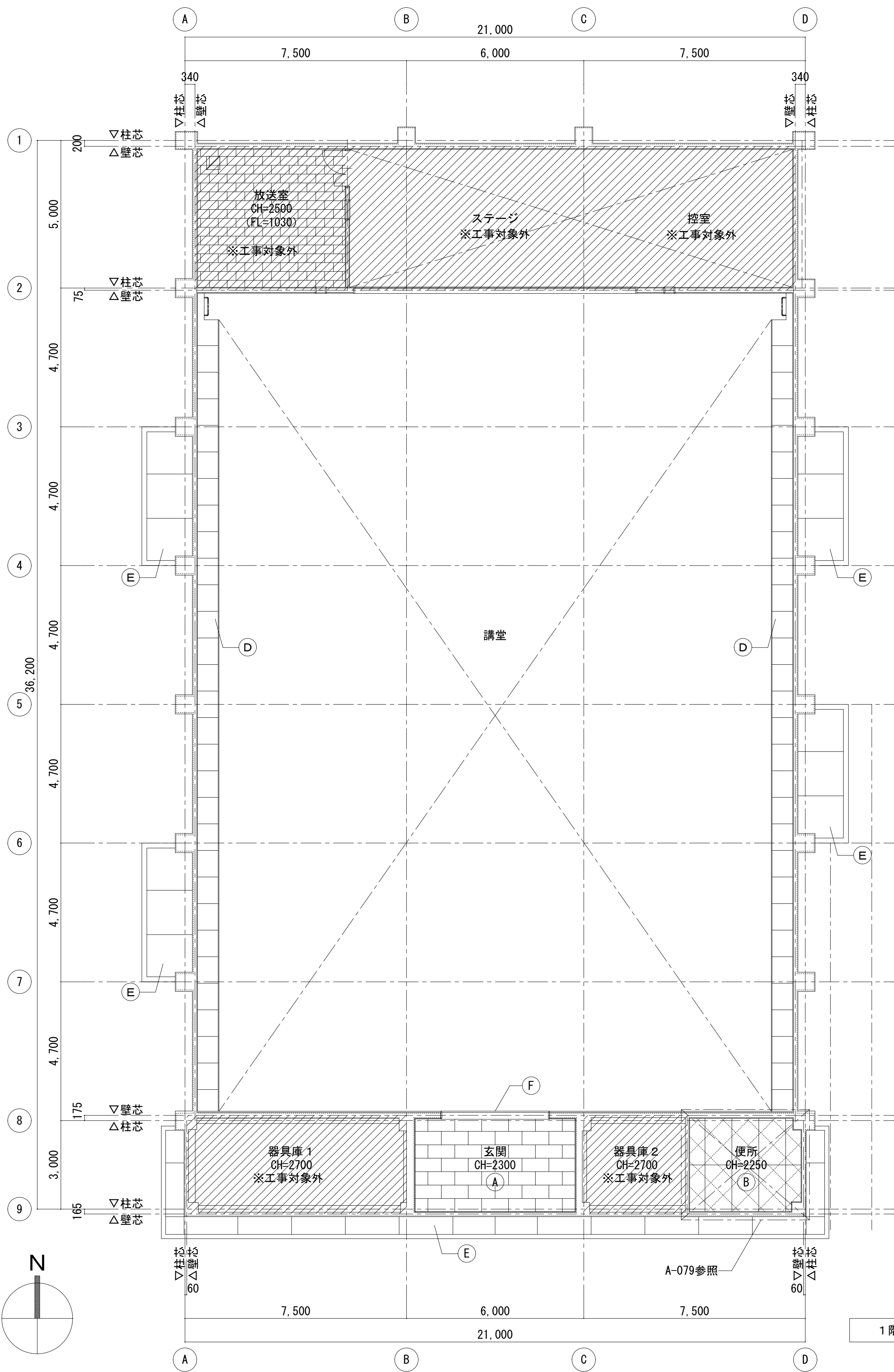
| | |
|-----|--------------------|
| 図面名 | 【屋内運動場】 便所詳細図（改 |
|-----|--------------------|

| | |
|------|-------|
| 縮尺 | 図面番号 |
| 1/50 | A-078 |
| | / |

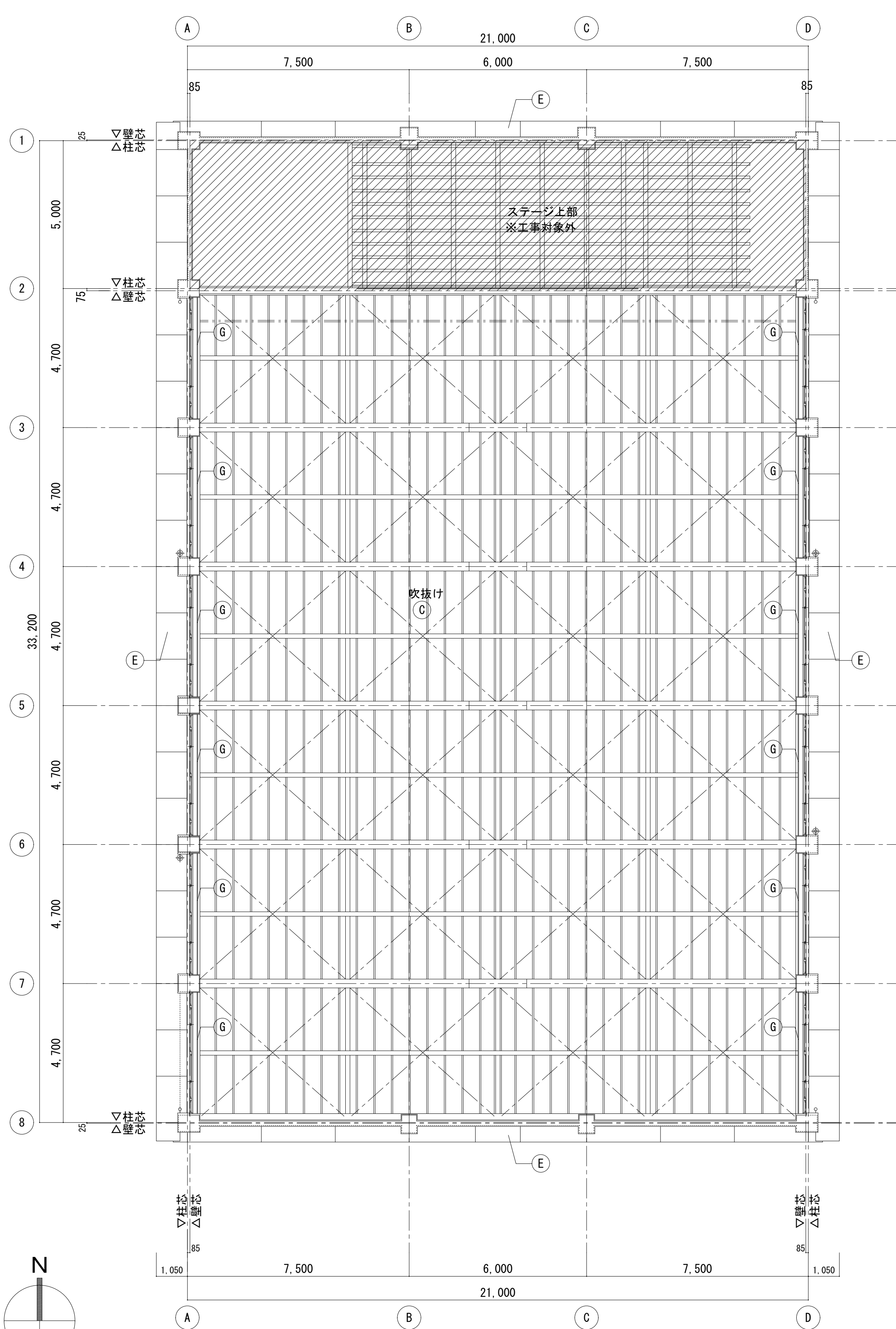




| ■内部凡例 〈改修前後共通〉 | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|--|---|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------|----------------|--|-----------------------------|-----------------------------|-------------|
| | 改修前 | 改修後 | | 改修前 | 改修後 | | 改修前 | 改修後 | | 改修前 | 改修後 | |
| Ⓐ | 壁：難燃ラワン合板t=5.5 SOP | 壁：下地調整+SOP塗替 | ⓪ | 巾木：テラズブロック H=100 | 既存のまま | ㉠ | スピーカー〔設備工事〕 | スピーカー〔設備工事〕 | す | 設備盤 電気配管(φ20以下) | 設備盤 電気配管(φ20以下) EP-G塗装 | |
| Ⓑ | 上部壁：有孔難燃ラワン合板t=5.5 SOP | 上部壁：下地調整+SOP塗替 | Ⓟ | 玄関三方枠：木製 SOP | 玄関三方枠：SOP塗替 | ㉡ | 時計〔設備工事〕 | 時計〔設備工事〕 | せ | 無線LAN〔設備工事〕 | 無線LAN〔設備工事〕 | |
| Ⓒ | 巾木：木製 SOP | 巾木：下地調整+SOP塗替 | ⓠ | ステージ三方枠：木製 ㏪リリケン樹脂塗装 | ステージ三方枠：UC塗替 | ㉢ | 校歌額 養生 | 校歌額 養生 | | | | |
| Ⓓ | 壁、柱型、梁型：モルタル金ゴテ AEP | 壁、柱型、梁型：下地調整+EP-G塗替 | Ⓡ | 暗幕カーテン：W4100×H2300 撤去 レール：W4100 撤去 | 暗幕カーテン：W4100×H2300 新設 レール：W4100 新設 | ㉣ | 自動火災報知機〔設備工事〕 | 自動火災報知機〔設備工事〕 | | | | |
| Ⓔ | 幕板：PL=1.6 SOP | 幕板：下地調整+SOP塗替 | Ⓢ | 梯子用ﾊﾞｲﾌﾞﾙ：ｽﾃｰﾙφ32 SOP | 梯子用ﾊﾞｲﾌﾞﾙ：SOP塗替 | ㉤ | 室名札 撤去 | 室名札 新設 | | | | |
| Ⓕ | 手摺壁：モルタル金ゴテ AEP | 手摺壁：下地調整+EP-G塗替 | Ⓣ | 額縁：木製 SOP アルミガラリ 撤去 | 額縁：SOP塗替 有圧扇取付下地 新設 | ㉦ | 肋木 養生 | 肋木 養生 | | | | |
| Ⓖ | 手摺：ｽﾃｰﾙφ40 SOP 支柱：ｽﾃｰﾙφ32 @1170 SOP 手摺子：ｽﾃｰﾙφ15 @130 SOP 手摺子受け：ｽﾃｰﾙφ25 SOP | 手摺：下地調整+SOP塗替 支柱：下地調整+SOP塗替 手摺子：下地調整+SOP塗替 手摺子受け：下地調整+SOP塗替 | Ⓤ | 暗幕取付板：木製 SOP | 暗幕取付板：SOP塗替 | ㉧ | 防球ネット吊用棒 OP | 防球ネット吊用棒：SOP塗替 | | | | |
| | | | Ⓥ | ステージ框：木製 ㏪リリケン樹脂塗装 | ステージ框：UC塗替 | ㉨ | 温度計〔設備工事〕 | 温度計〔設備工事〕 | | | | |
| Ⓗ | 鉄骨梁 | 既存のまま | Ⓦ | ステージ袖壁：木製 SOP | ステージ袖壁：下地調整+SOP塗替 | | | | | | | |
| Ⓘ | 天井表し：木毛セメント板 | 既存のまま | ⓧ | ステージ支柱：木製 SOP | ステージ支柱：下地調整+SOP塗替 | | | | 株式会社デザインボックス 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | |
| Ⓙ | カーテンBOX：ｼﾅﾊﾞﾆﾔﾌﾗｯｼｭt=24 SOP | カーテンBOX：下地調整+SOP塗替 | Ⓨ | ステージ階段：木製 ㏪リリケン樹脂塗装 | ステージ階段：UC塗替(踏板・ササ) | | | | | 日付 R 7 年 9 月 | 図面名 【屋内運動場】 展開図（改修前後） | 縮尺 1/100 |
| Ⓝ | 下足棚：木製 | 下足棚：下地調整+SOP塗替 | | | | | | | | | 図面番号 A-080 | / |
| | | | | | | | | | | | | |



1 階天井伏図 S=1/100



2 階天井伏図 S=1/100

■天井改修凡例

| 記号 | 室名・部位 | 改修前 | 改修後 | 記号 | 室名・部位 | 改修前 | 改修後 |
|----|----------|----------------------------------|--------------------|----|---|------------------------------|------------------------------|
| Ⓐ | 玄関 | LGS下地 化粧PBt=9.5 | 下地調整+EP塗 | Ⓕ | 玄関 玄関カーテン ギャラリー 暗幕カーテン・木製カーテンBOX | 暗幕カーテン (Sレール・バランカーテン共) 撤去 | 暗幕カーテン (Sレール・バランカーテン共) 新設 |
| Ⓑ | 便所 | LGS下地 石綿ケイカル板t=6.0 AEP 下地共 撤去 | LGS下地 化粧PBt=9.5 新設 | Ⓖ | | 暗幕 (Sレール共) 撤去 | 暗幕 (Sレール共) 新設 |
| Ⓒ | 体育室天井 | 岩綿石綿繊維複合野地板t=30 表し | 既存のまま | | | 工事対象外を示す。 | |
| Ⓓ | ギャラリー下軒裏 | ラワン合板t=5.5 SOP | 下地調整+SOP塗替 | | | 仕上、下地撤去を示す。 | 仕上、下地新設を示す。 |
| Ⓔ | 軒天 | コンクリート打放し アクリルリシン吹付 | 下地調整+NAD塗替 | | | | |

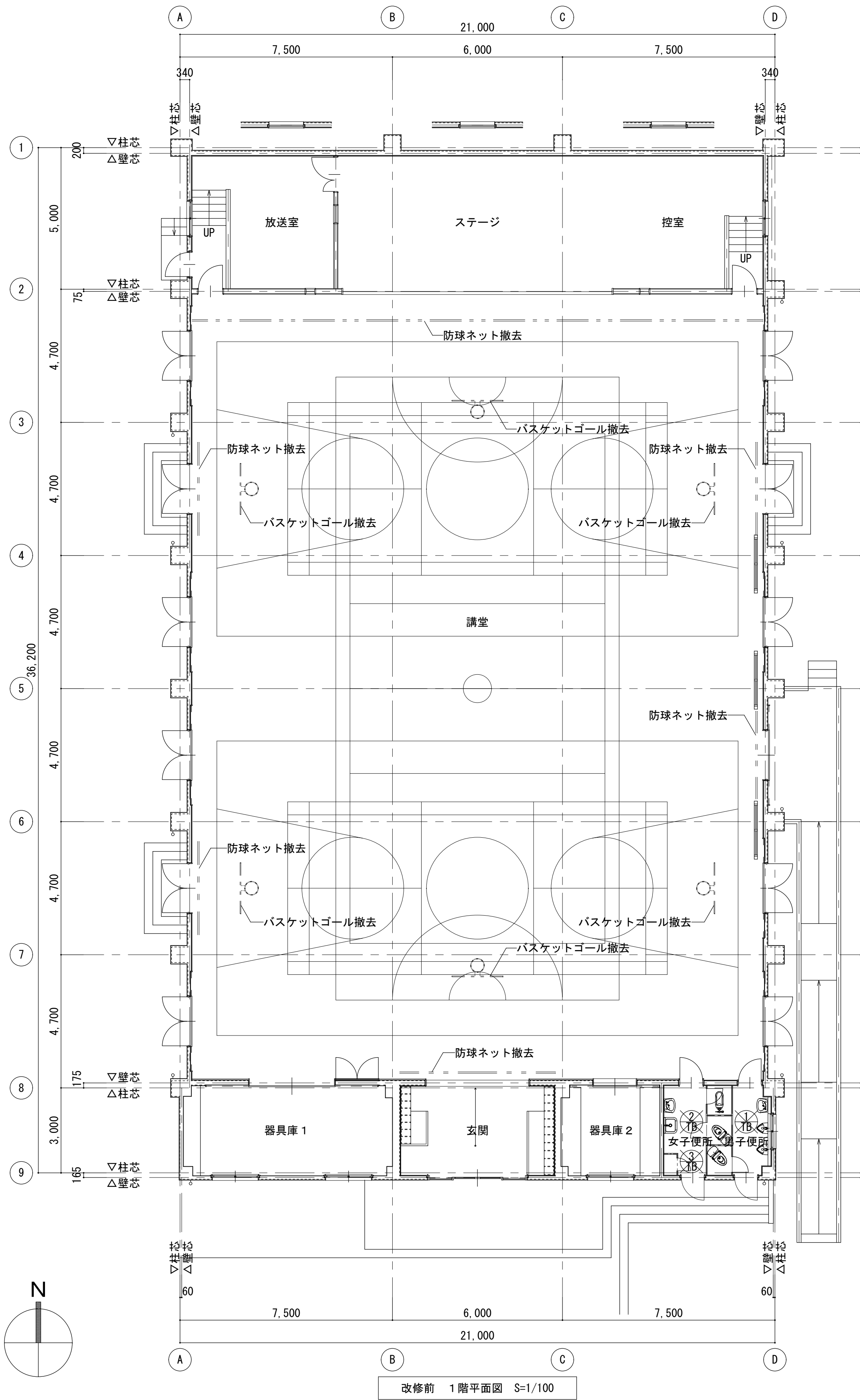
アスベスト含有材を示す

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

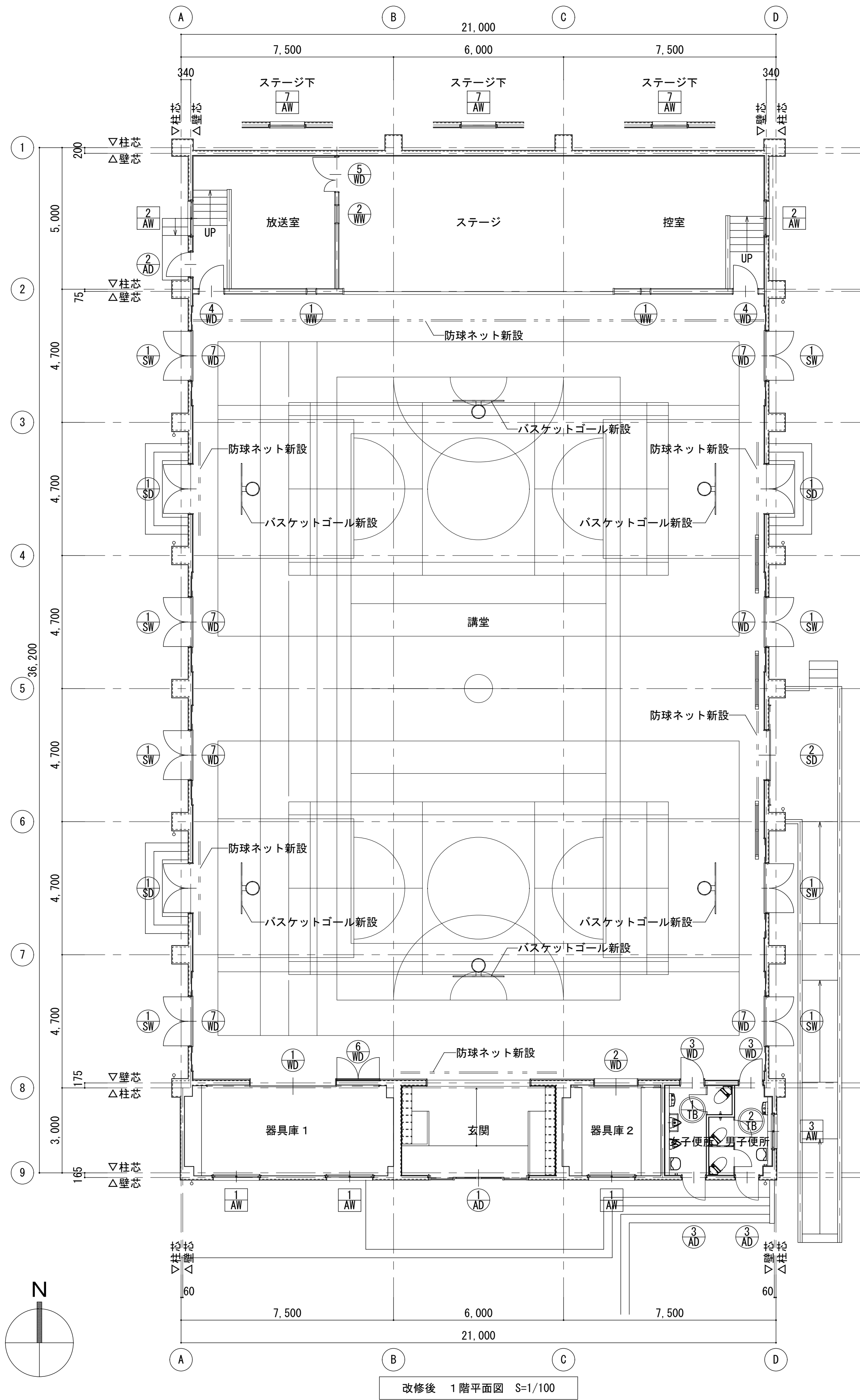
工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|----------------------|-------|------------|
| R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 1、2 階天井伏図 | 1/100 | A-081 / |



改修前 1階平面図 S=1/100

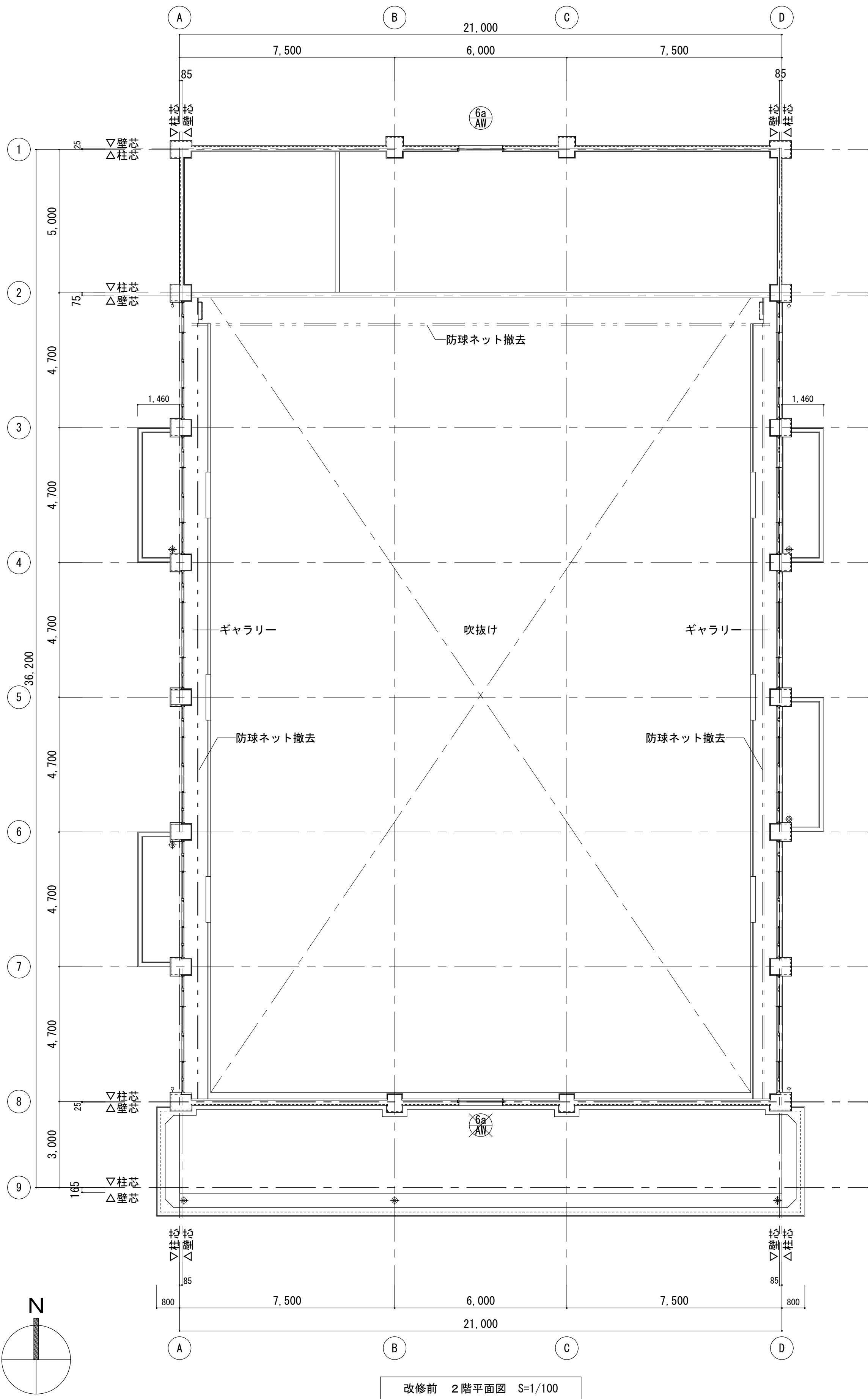
改修前



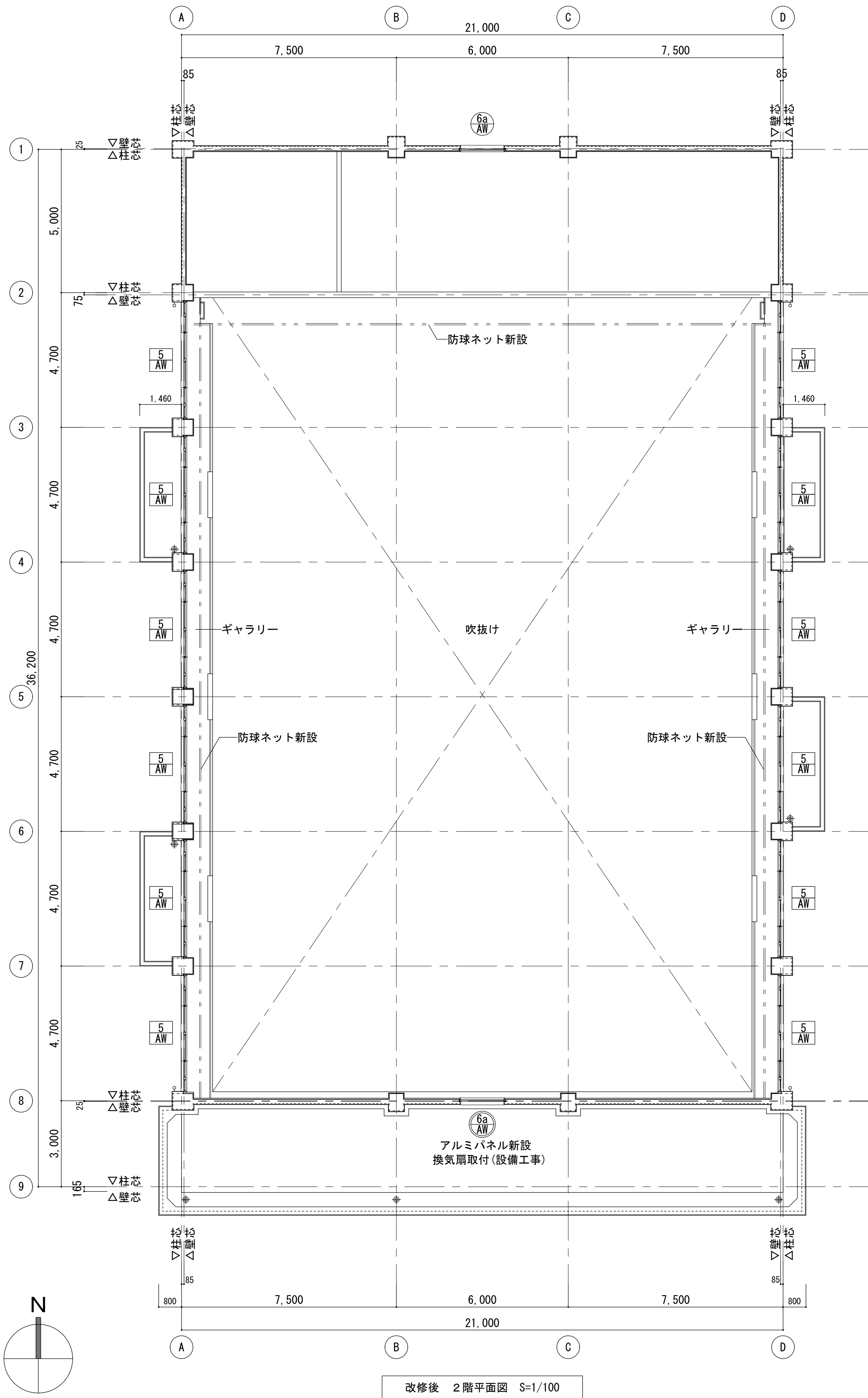
改修後 1階平面図 S=1/100

改修後

| ■凡例 | | | | 株式会社デザインボックス | | 工事名 | | | |
|-----|---------|--|--------------|--------------------------|--|----------------------|--------------------------|-------|------------|
| | 改修建具を示す | | シーリング打替建具を示す | 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | 新築建具を示す | | 撤去建具を示す | | | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| | | | | | | R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 改修前後 1 階建具配置図 | 1/100 | A-082 / |



改修前



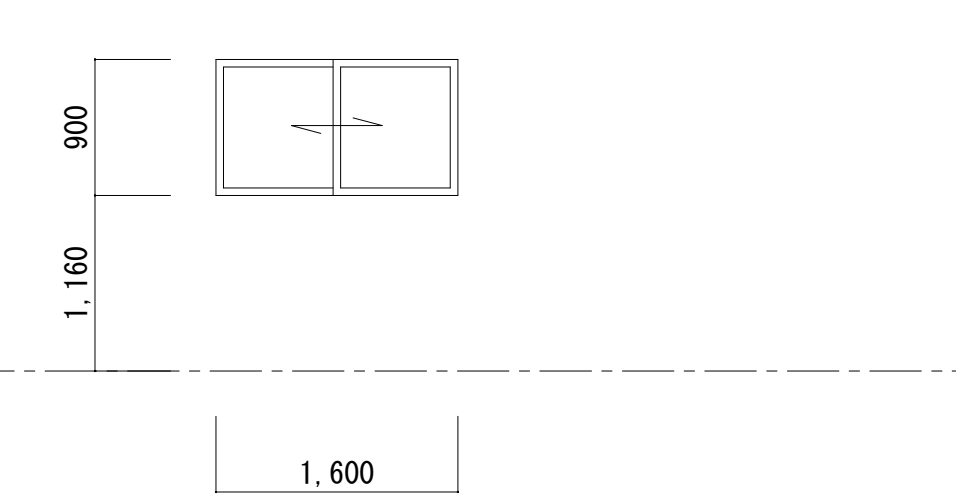
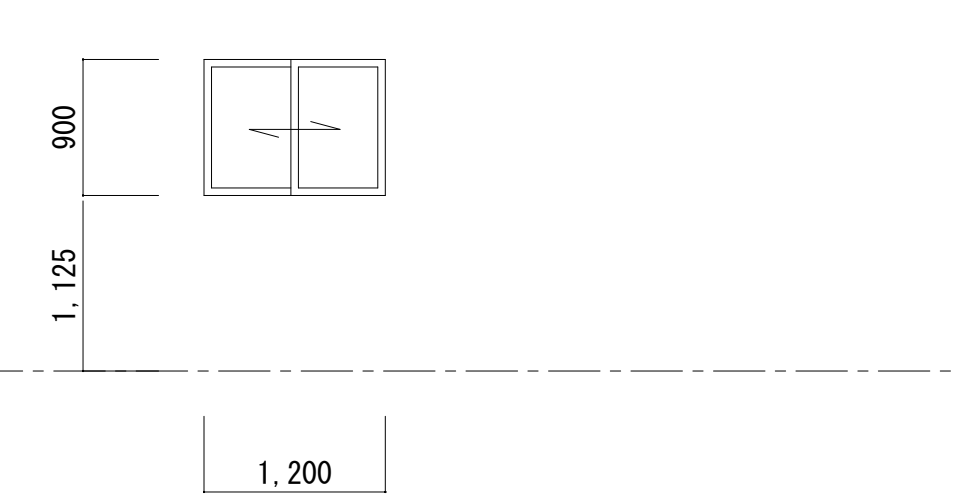
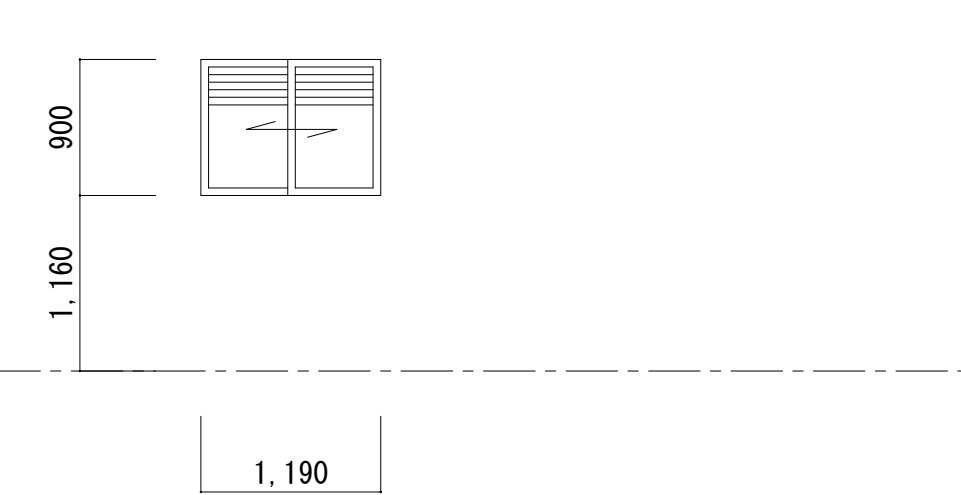
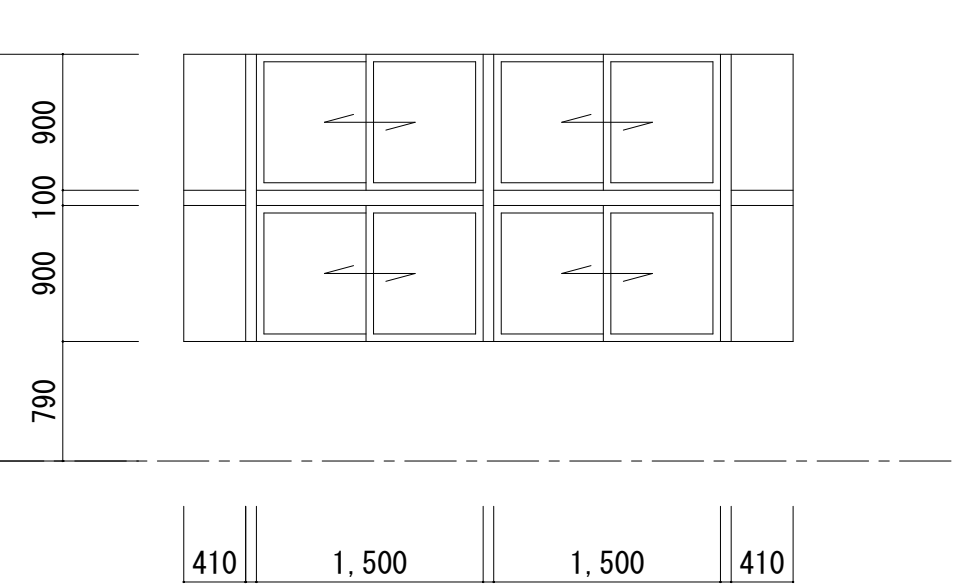
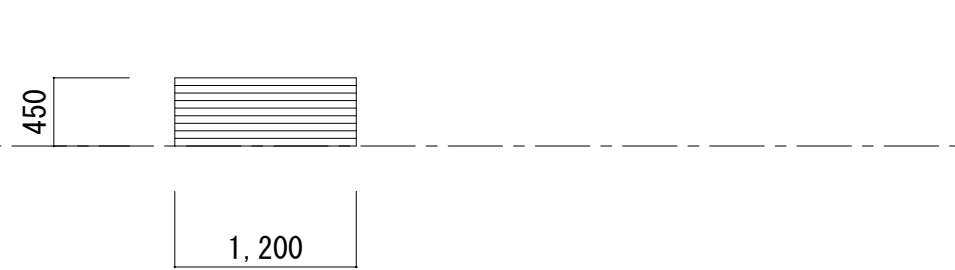

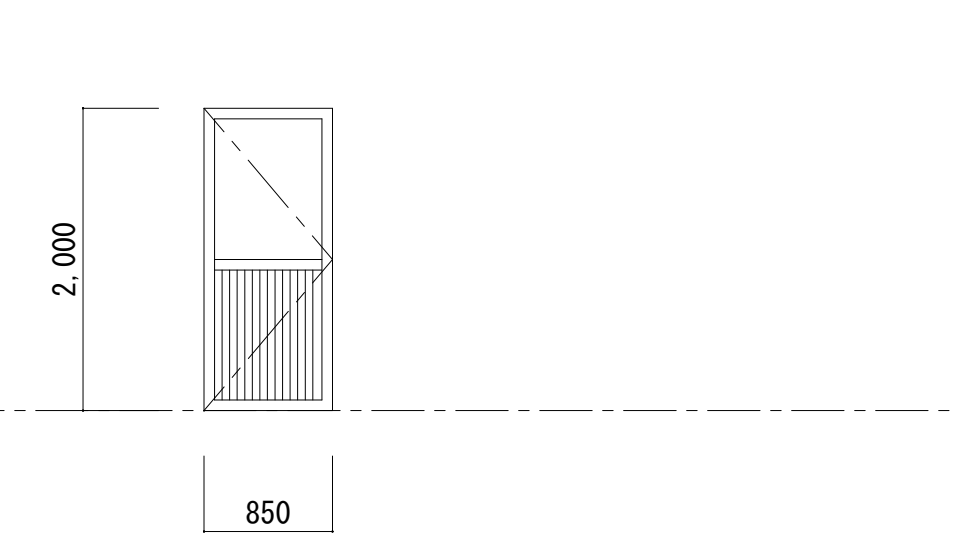
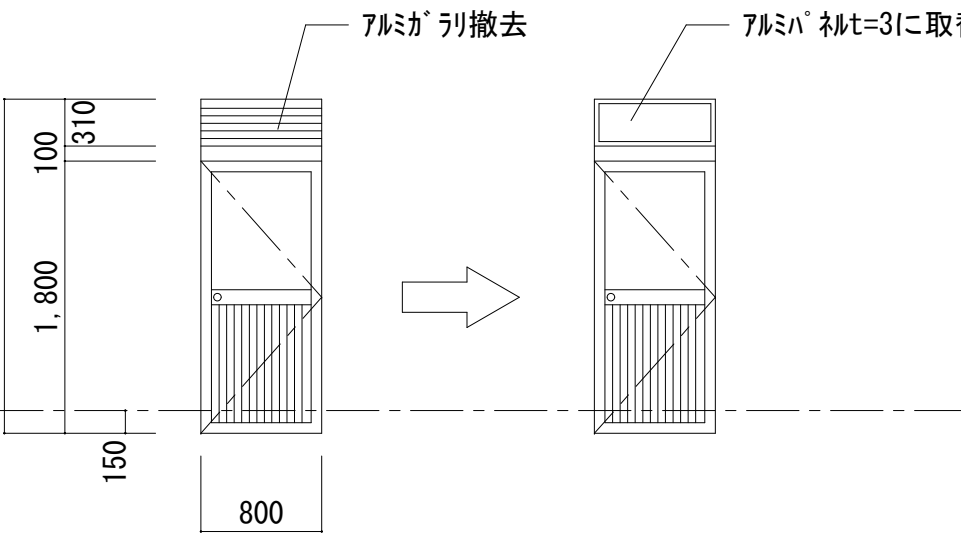
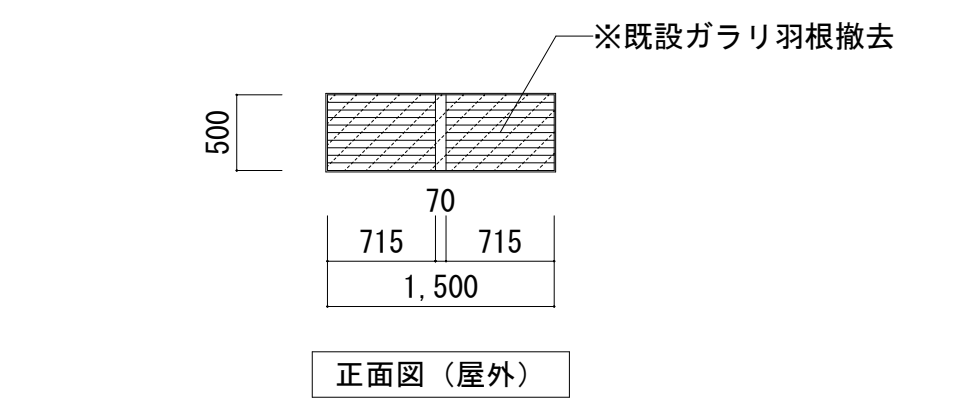
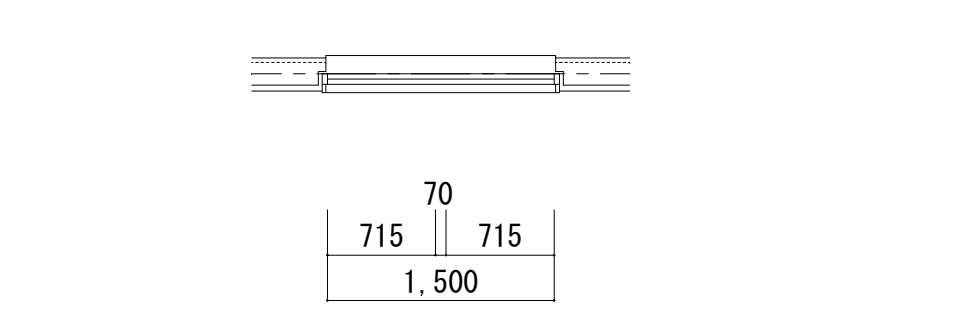
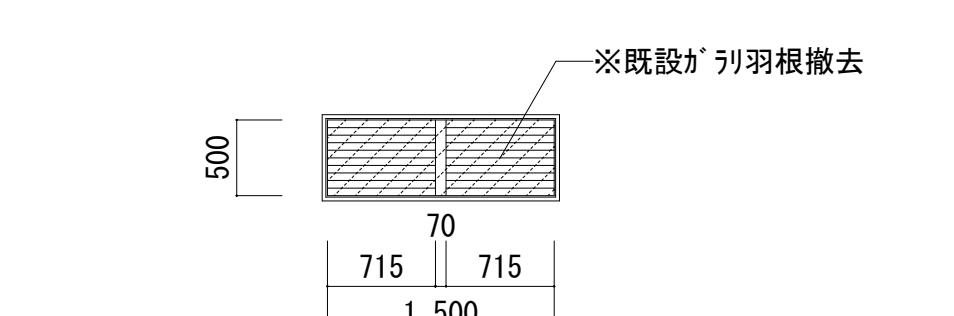
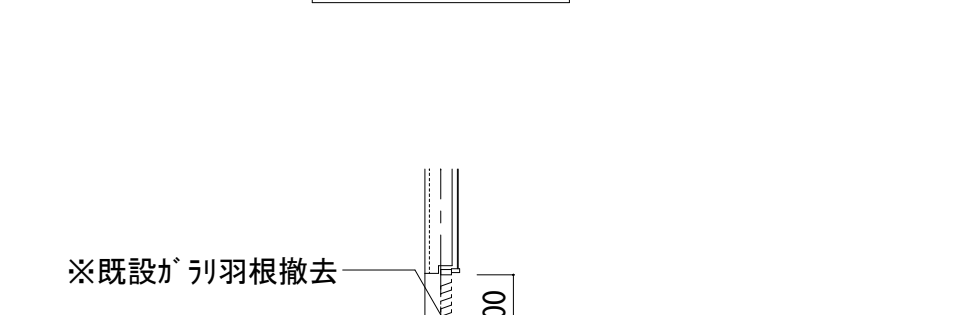
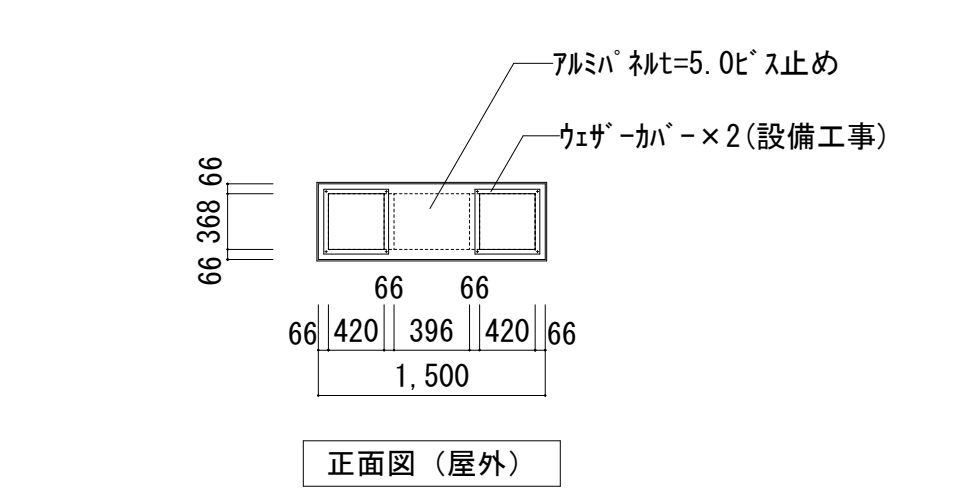
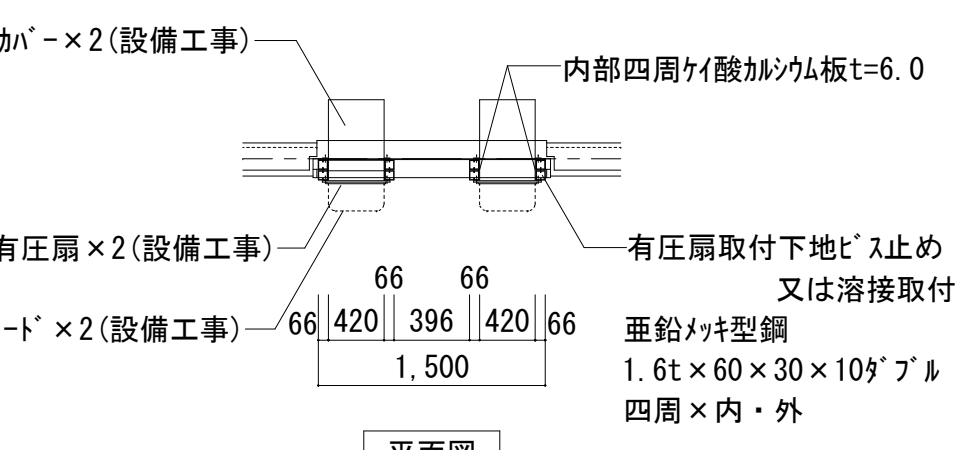
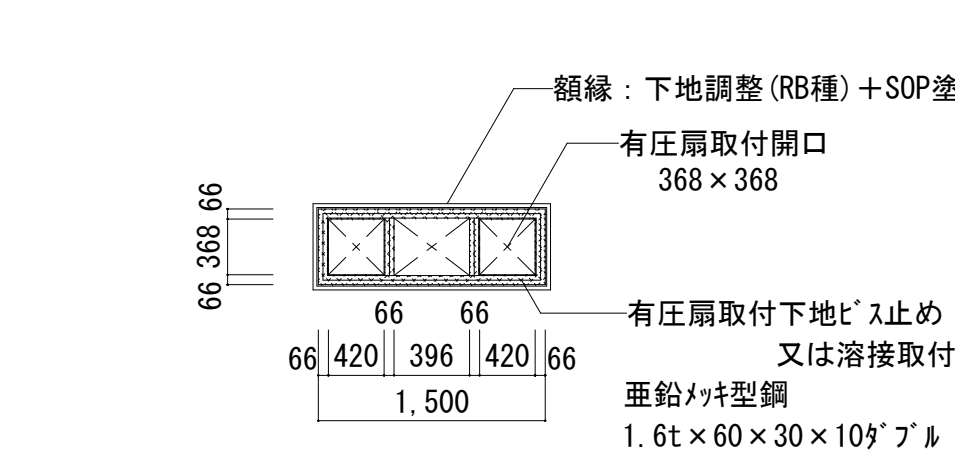
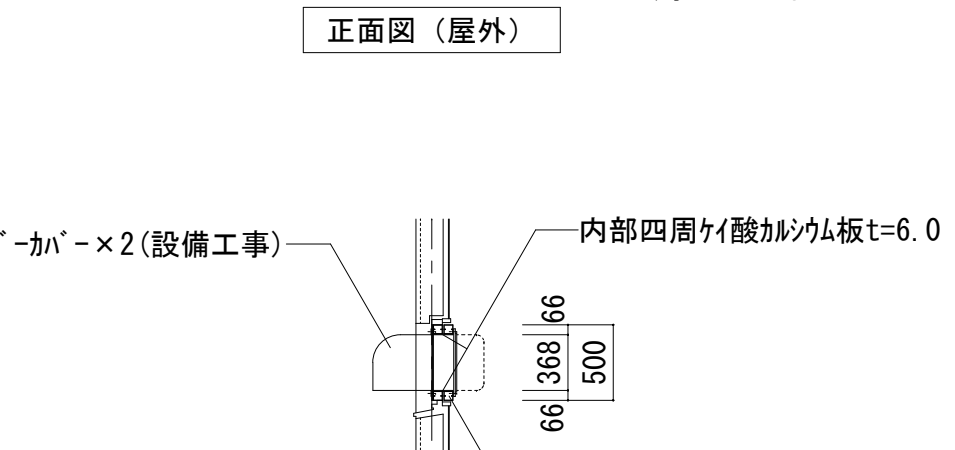
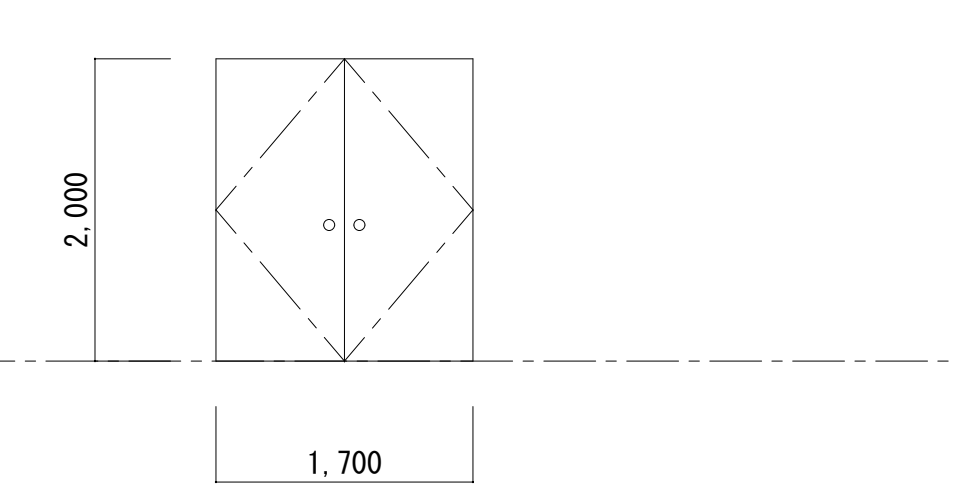
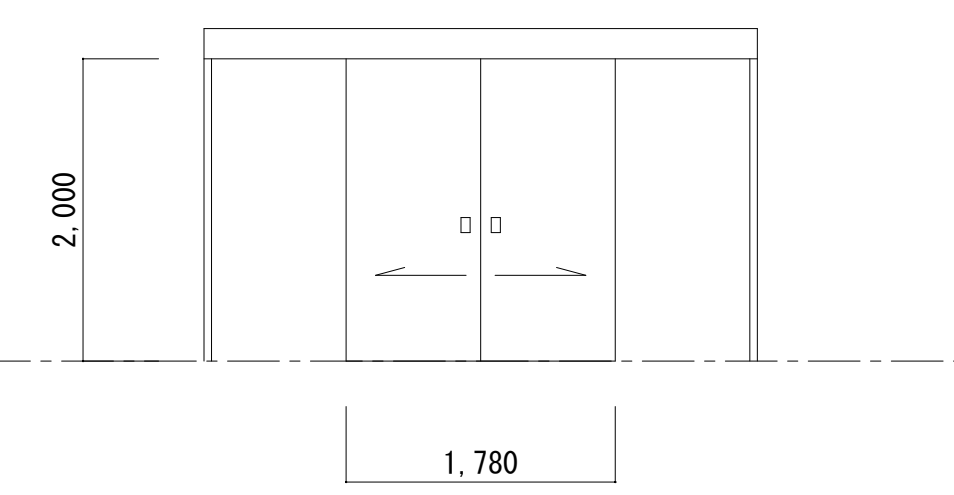
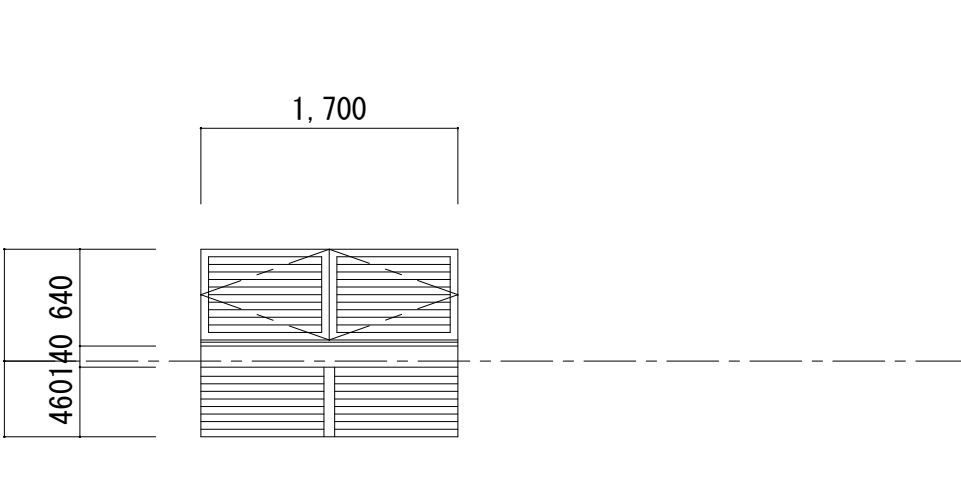
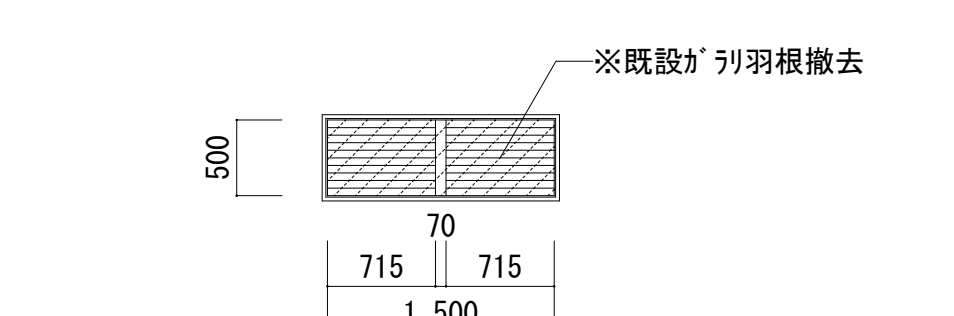
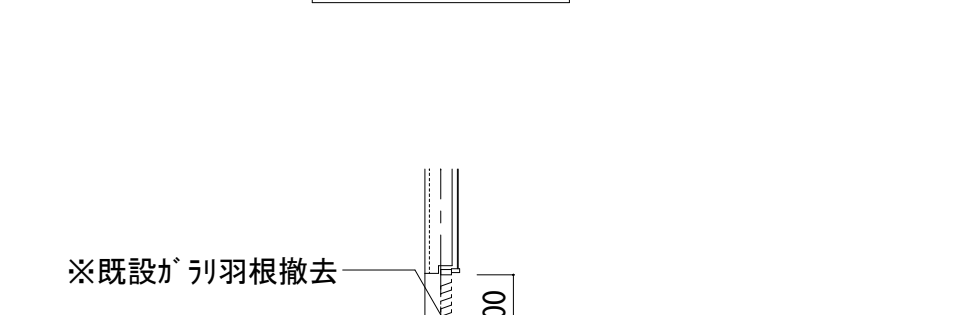
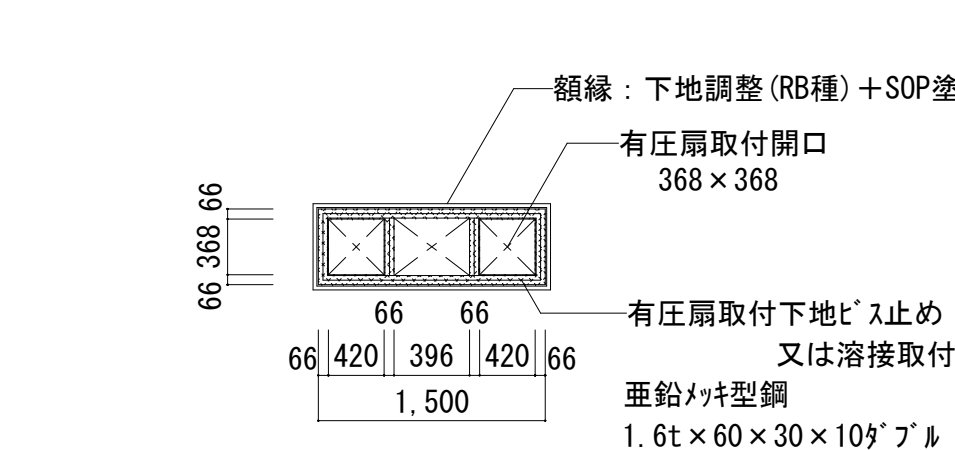
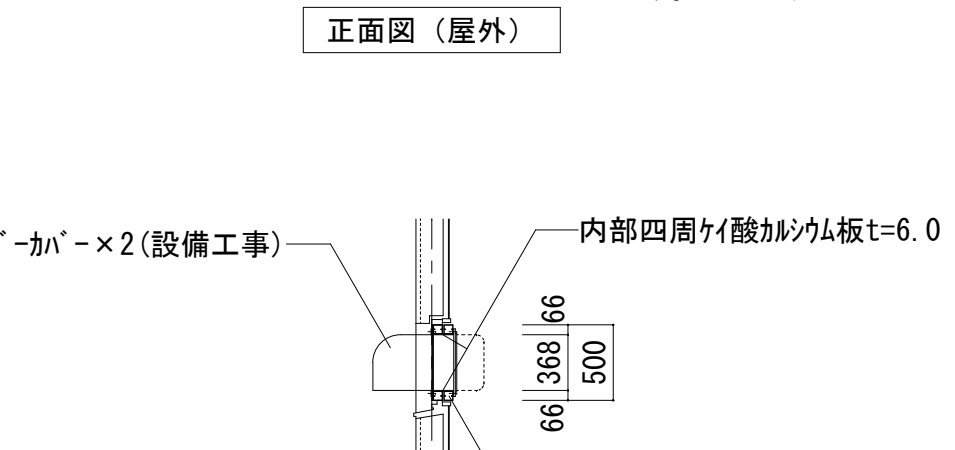
改修後

| ■ 凡例 | | | |
|------|---------|--|--------------|
| | 改修建具を示す | | シーリング打替建具を示す |
| | 新築建具を示す | | 撤去建具を示す |

株式会社デザインボックス

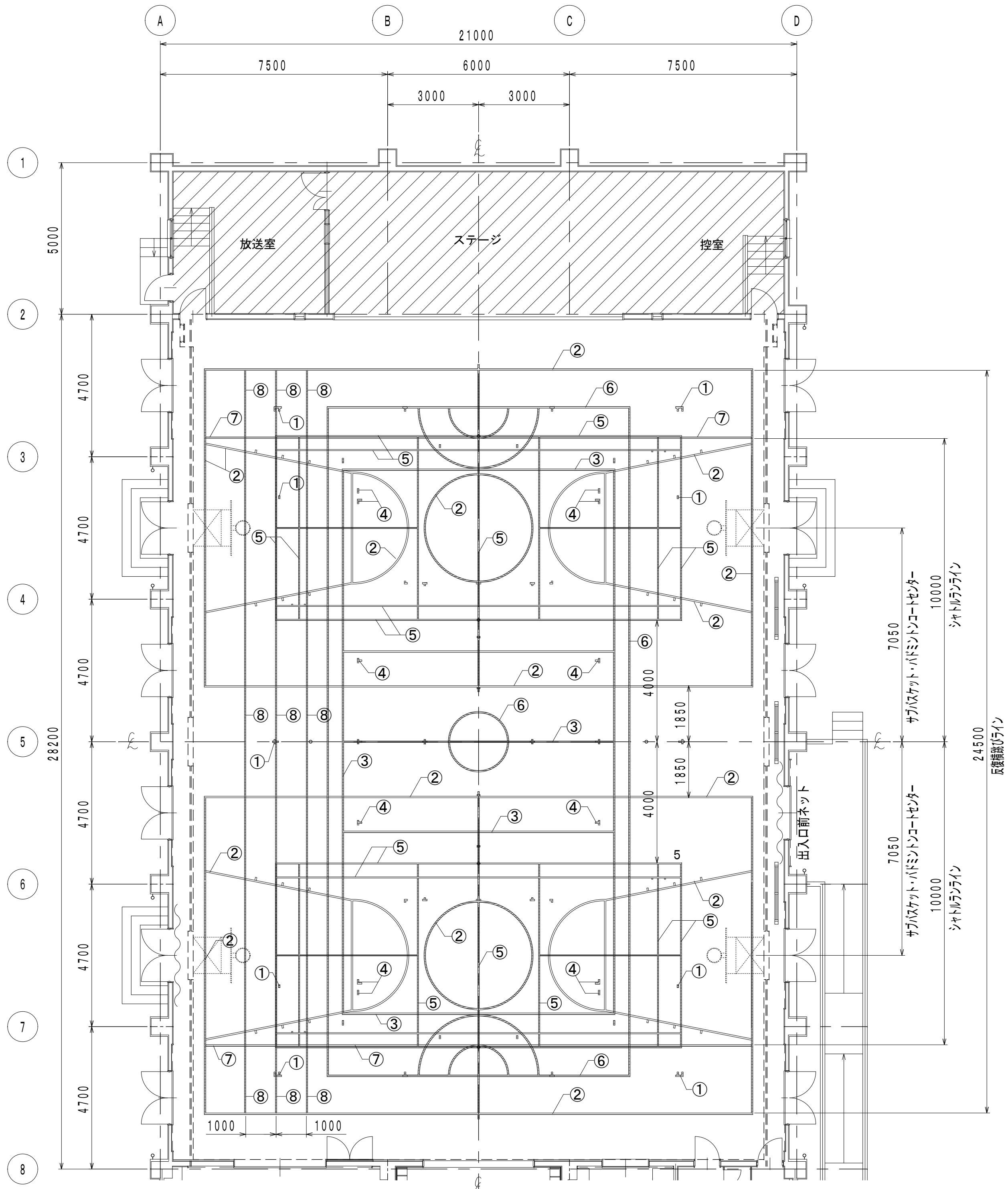
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

| 工事名 | | | |
|----------------------|--------------------------|-------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 改修前後 2 階建具配置図 | 1/100 | A-083 / |

| | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|--|-------|---|-----|--|----|--|------|--|----|
| 符号・室名・数量 | <div><div>1</div><div>AW</div></div> 器具庫 1・2 | 3 | <div><div>2</div><div>AW</div></div> 控室、放送室 | 2 | <div><div>3</div><div>AW</div></div> 男子便所 | 1 | <div><div>5</div><div>AW</div></div> ギャラリー | 12 | <div><div>7</div><div>AW</div></div> ステージ下部 | 3 | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え(SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え(SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え(SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え(SR-1) | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) | | | |
| 姿 図 |  | |  | |  | |  | |  | | | |
| 形式・見込寸法 | 引き違い窓 | | 70 | 引き違い窓 | | 70 | 2段2連引き違い窓 | | 70 | ガラリ窓 | | 70 |
| 材 料 | アルミ (B－1種) | | アルミ (B－1種) | | アルミ (B－1種) | | アルミ (B－1種) | | アルミ (B－1種) | | | |
| ガ ラ ス | 網入 t=6.8 | | 網入 t=6.8 | | 網入 t=6.8 上部：アルミ t=3.0 | | 摺り t=3.0 | | アルミ t=3.0 | | | |
| 付属金物 | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | クレセント、付属金物一式 | | - | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>1</div><div>AD</div></div> 玄関 | 1 | <div><div>2</div><div>AD</div></div> 放送室 | 1 | <div><div>3</div><div>AD</div></div> 便所 | 2 | <div><div>6a</div><div>AW</div></div> 講堂上部 | 各1 | <div><div>6a</div><div>AW</div></div> 講堂上部 | 1 | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(三方W10) ※ガラス周囲両面シーリング打替え(SR-1)、引戸錠交換 | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え(SR-1)、握り玉錠交換 | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) ※ガラス周囲両面シーリング打替え(SR-1)、握り玉錠交換 | | <div><div>6a</div><div>AW</div></div> ガラリ撤去(枠残し) <div><div>6a</div><div>AW</div></div> ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) | | アルミパネル新設(カバー工法)、有圧換気扇新設 ※詳細図参照 ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) | | | |
| 姿 図 |  | |  | |  | | <p>※は <div><div>6a</div><div>AW</div></div> について適用する。</p>  <p>正面図(屋外)</p>  <p>平面図</p>  <p>正面図(屋外)</p>  <p>側面図</p> | |  <p>正面図(屋外)</p>  <p>平面図</p>  <p>正面図(屋外)</p>  <p>側面図</p> | | | |
| 形式・見込寸法 | 引分け戸 | | 100 | 片開き戸 | | 100 | 欄間ガラリ付片引戸 | | 100 | | | |
| 材 料 | アルミ (B－1種) | | アルミ (B－1種) | | アルミ (B－1種) | | | | | | | |
| ガ ラ ス | 網入 t=6.8 | | 網入 t=6.8 腰パネル：アルミ t=3.0 | | 欄間：アルミ t=3.0 網入 t=6.8 腰パネル：アルミ t=3.0 | | | | | | | |
| 付属金物 | ステンレス取手(両面) シリンダー本締錠、付属金物一式 | | 握玉、蝶番、S.T.K、付属金物一式 | | 握玉、蝶番、S.T.K、付属金物一式 | | | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>1</div><div>SD</div></div> 講堂 | 3 | <div><div>2</div><div>SD</div></div> 講堂 | 1 | <div><div>1</div><div>SW</div></div> 講堂 | 8 | | | | | | |
| 工事内容 | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) 下地調整+DP塗替(両面、枠共)、シリンダー錠交換 | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(三方W10) 下地調整+DP塗替(両面、枠共)、シリンダー錠交換 | | ※建具廻りシーリング打替え(MS-2)(四方W10、水切W15) 下地調整+DP塗替(両面、枠共) | | | | | | | |
| 姿 図 |  | |  | |  | |  <p>正面図(屋外)</p>  <p>側面図</p> | |  <p>正面図(屋外)</p>  <p>側面図</p> | | | |
| 形式・見込寸法 | 両開き戸 | | 80 | 引分け戸 | | 40 | 両開きガリ窓(下部固定ガリ付付き) | | 86 | | | |
| 材 料 | スチール製SOP塗装 | | スチール製SOP塗装 | | スチール製SOP塗装 | | | | | | | |
| ガ ラ ス | - | | - | | - | | | | | | | |
| 付属金物 | ドアチェック、ピストン、フランス落し、S.T.K、付属金物一式 | | 取手、S.T.K、付属金物一式 | | ピストン、フランス落し、アムストップ、取手、シリンダー本締錠、付属金物一式 | | | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|--------------|----------------------|------------------|------|-------|
| 株式会社デザインボックス | 工事名 | | | |
| | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| | R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】建具表 (1) | 1/50 | A-084 |

| | | | | | | | | | | |
|--------------------------|----------------------------------|----|--------------------------------|----|---|----|---|----------------------|-----------------------------------|-------|
| 符号・室名・数量 | <div><div>1WD</div>器具庫 1</div> | 1 | <div><div>2WD</div>器具庫 2</div> | 1 | <div><div>3WD</div>便所</div> | 2 | <div><div>4WD</div>控室・放送室</div> | 2 | <div><div>5WD</div>放送室</div> | 1 |
| 工事内容 | 下地調整+SOP塗替(両面、枠共) シリンダー錠交換 | | 下地調整+SOP塗替(両面、枠共) シリンダー錠交換 | | 下地調整+SOP塗替(両面、枠共) ハンドル交換(講堂側：ケースハンドル)(便所側：レバーハンドル) | | 下地調整+SOP塗替(両面、枠共) シリンダー錠交換 | | 下地調整+SOP塗替(両面、枠共) 握り玉錠交換 | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 引分け戸 | 40 | 引分け戸 | 40 | 片開き戸 | 40 | 片開き戸 | 40 | 両開き親子開き戸 | 40 |
| 材 料 | ラワン合板 SOP塗装 | | ラワン合板 SOP塗装 | | ラワン合板 SOP塗装 | | ラワン合板 SOP塗装 | | ラワン合板 SOP塗装 | |
| ガ ラ ス | - | | - | | - | | - | | - | |
| 付属金物 | 取手、戸車、ステンスレール、戸当り、S.T.K、付属金物一式 | | 取手、戸車、ステンスレール、戸当り、S.T.K、付属金物一式 | | 握玉、ビ'ットヒンジ、S.T.K、付属金物一式 | | 握玉、ビ'ットヒンジ、S.T.K、付属金物一式 | | ビ'ットヒンジ、フ'ンス落し、戸当り、付属金物一式 | |
| 備 考 | | | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>6WD</div>体育室(鏡扉)</div> | 1 | <div><div>7WD</div>体育室</div> | 8 | <div><div>1WW</div>控室・放送室</div> | 2 | <div><div>2WW</div>放送室</div> | 1 | <div><div>1TB</div>男子便所</div> | 1 |
| 工事内容 | 下地調整+SOP塗替(両面、枠共) | | 下地調整+SOP塗替(両面、枠共) | | 下地調整+SOP塗替(枠のみ) | | 下地調整+SOP塗替(枠のみ) | | 撤去 | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | 両開き戸 | 40 | 引分け戸 | 40 | FIX窓 | 40 | FIX窓 | 40 | トイレブース | 40 |
| 材 料 | ラワン合板 SOP塗装 | | ラワン合板 SOP塗装 | | - | | - | | | |
| ガ ラ ス | - | | - | | 窓：透明 t=3.0 | | 窓：透明 t=3.0 | | | |
| 付属金物 | 丁番、フ'ンス落し、取手、戸当り | | 取手、戸車、ステンスレール、戸当り、付属金物一式 | | - | | - | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | |
| 符号・室名・数量 | <div><div>2TB</div>女子便所</div> | 1 | <div><div>3TB</div>女子便所</div> | 1 | <div><div>1TB</div>男子便所</div> | 1 | <div><div>2TB</div>女子便所</div> | 1 | | |
| 工事内容 | 撤去 | | 撤去 | | 新設 | | 新設 | | | |
| 姿 図 | | | | | | | | | | |
| 形式・見込寸法 | トイレブース | 40 | トイレブース | 40 | トイレブース | 40 | トイレブース | 40 | | |
| 材 料 | | | | | 木製(ペーパーコア芯) 高圧メラミン化粧板 | | 木製(ペーパーコア芯) 高圧メラミン化粧板 | | | |
| ガ ラ ス | | | | | - | | - | | | |
| 付属金物 | | | | | 付属金物一式、SUS脚金具、表示付スライドロック、中心吊がレ'ティヒンジ、戸当り、帽子掛け フ'ス角部'スエッジ加工、ドア角部'スエッジ加工 表示錠スライドボルト(非常開放装置付) SUS脚金物 | | 付属金物一式、SUS脚金具、表示付スライドロック、中心吊がレ'ティヒンジ、戸当り、帽子掛け フ'ス角部'スエッジ加工、ドア角部'スエッジ加工 表示錠スライドボルト(非常開放装置付) SUS脚金物 | | | |
| 備 考 | | | | | - | | - | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 株式会社デザインボックス | | | | | | | | 工 事 名 | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | | | | | | | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | |
| | | | | | | | | 日付 | 図面名 | 縮尺 |
| | | | | | | | | R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】建具表 (2) | 1/50 |
| | | | | | | | | 図面番号 | | A-085 |
| | | | | | | | | | | / |



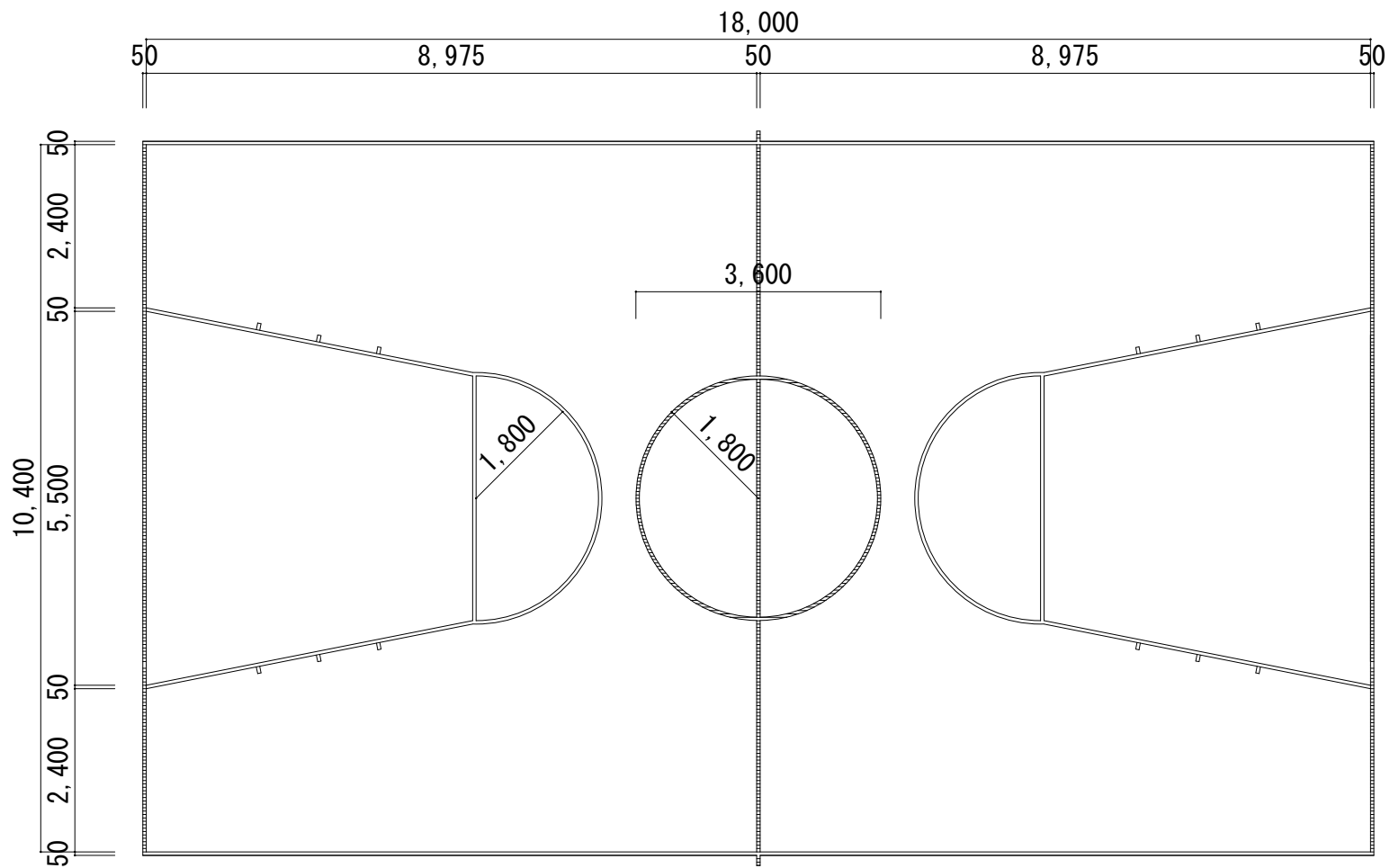
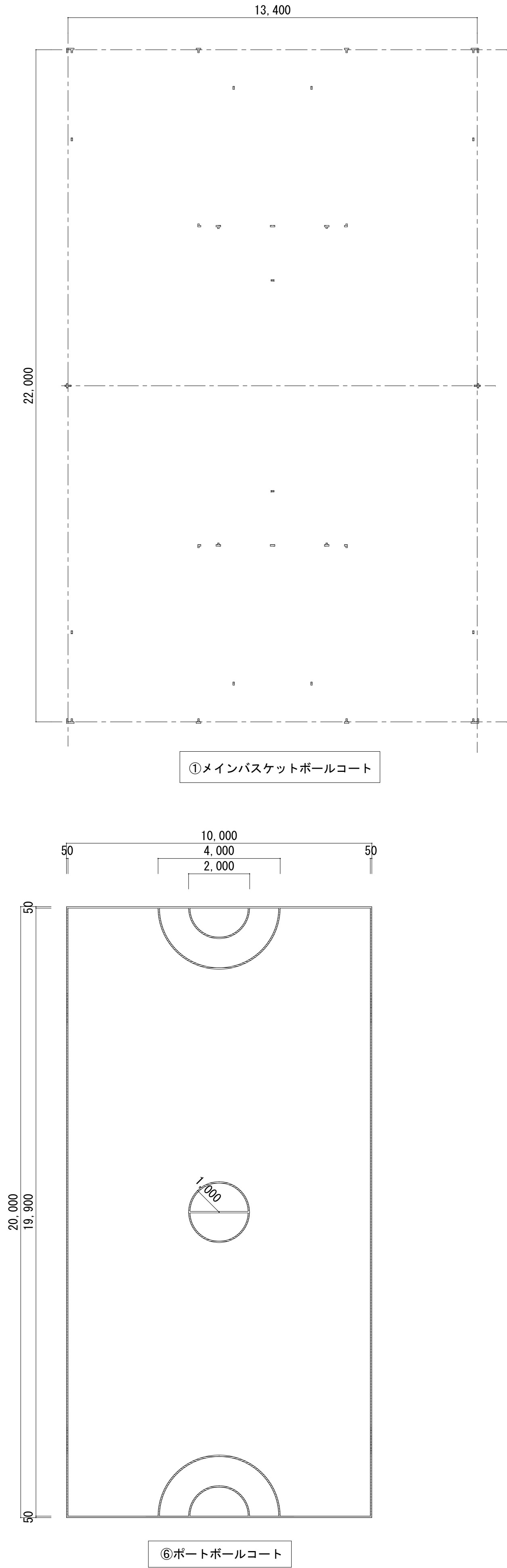
コートライン配置図 S=1／100

| コートライン内訳表 | | | | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|----|---------|----------|------|
| 記号 | 種 別 | 寸 法 | 面数 | 備 考 | ライン色 | 優先順位 |
| 1 | メインバスケットボールコート | 22000×13400（内寸） | 1面 | コーナポイント | ライン幅50mm | 白 1 |
| 2 | サブミニバスケットボールコート | 18000×10400（内寸） | 2面 | 実線 | ライン幅50mm | 青 2 |
| 3 | バレーボールコート（6人制） | 18000× 9000（外寸） | 1面 | 実線 | ライン幅50mm | 白 3 |
| 4 | バレーボールコート（小学生） | 16000× 8000（外寸） | 1面 | コーナポイント | ライン幅50mm | 白 4 |
| 5 | バドミントンコート | 13400× 6100（外寸） | 2面 | 実線 | ライン幅40mm | 緑 5 |
| 6 | ポートボールコート | 22100×10000（外寸） | 1面 | 実線 | ライン幅50mm | 黄 6 |
| 7 | シャトルランライン | L18000 | 2本 | 実線 | ライン幅50mm | 赤 7 |
| 8 | 反復横跳びライン | L24500 | 3本 | 実線 | ライン幅40mm | 赤 8 |

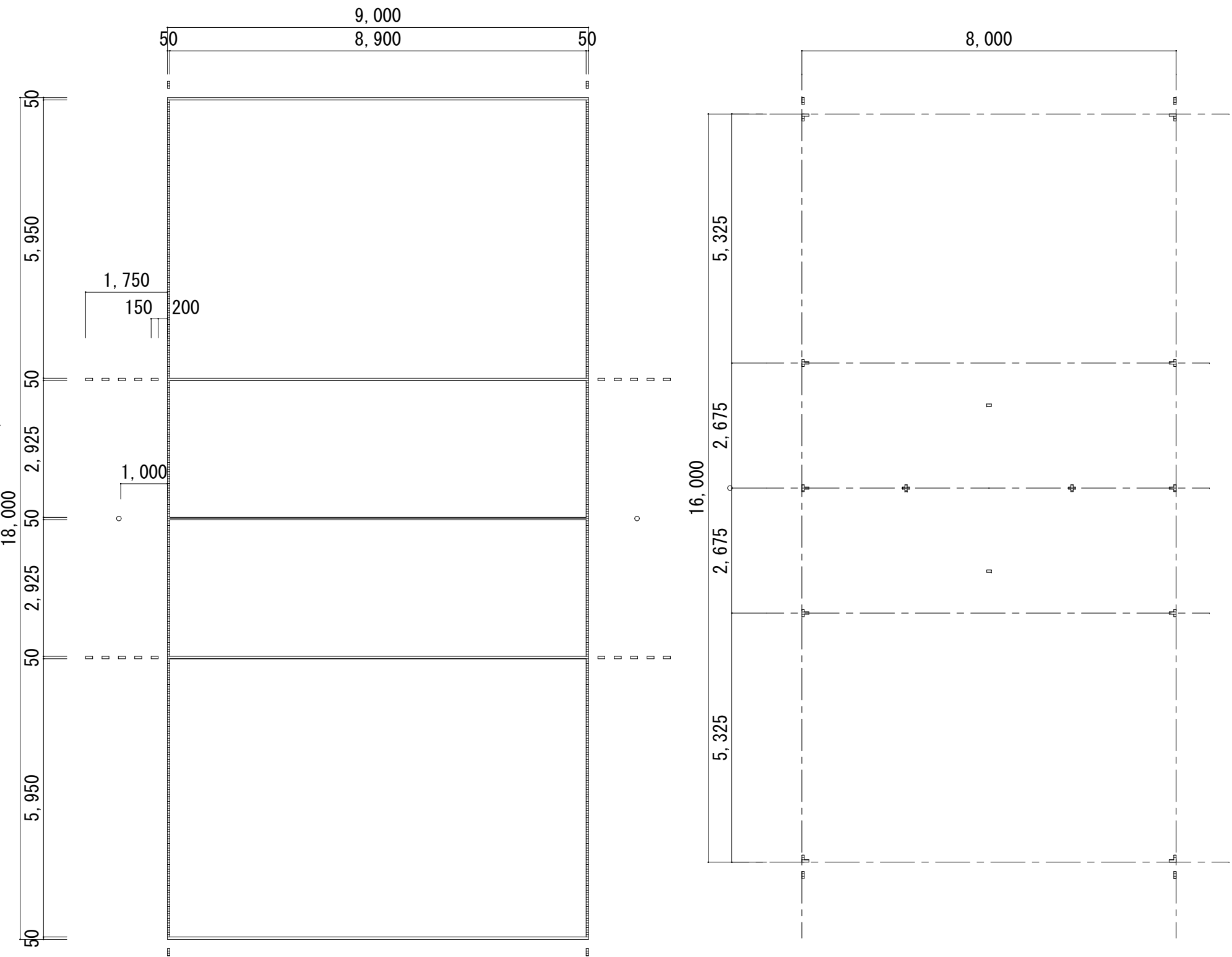
※ライン幅・色・優先順位は施設と相談の上決定のこと

コートライン引き（ポリウレタン樹脂系塗料）
※本図は参考図とし、ライン寸法については現場実測の上、決定すること
※各コートラインの位置、サイズ、色及び優先順位については、再度、施設管理者等と協議の上、施設図を作成し、監督職員の承諾をうけるものとする。
※コートラインは最新の各基準に適合した大きさを原則とすること。

| ■凡例 | |
|-----|---------|
| | 撤去建具を示す |

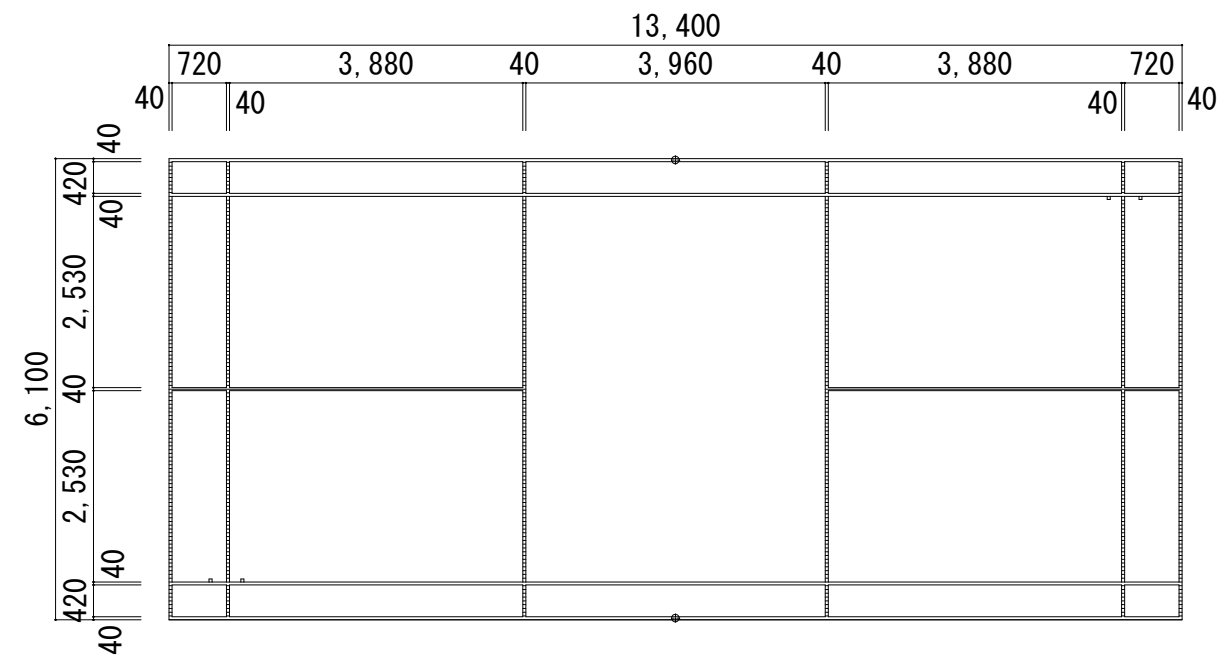


②サブミニバスケットボールコート



③バレーボールコート（6人制）

④バレーボールコート（小学生）



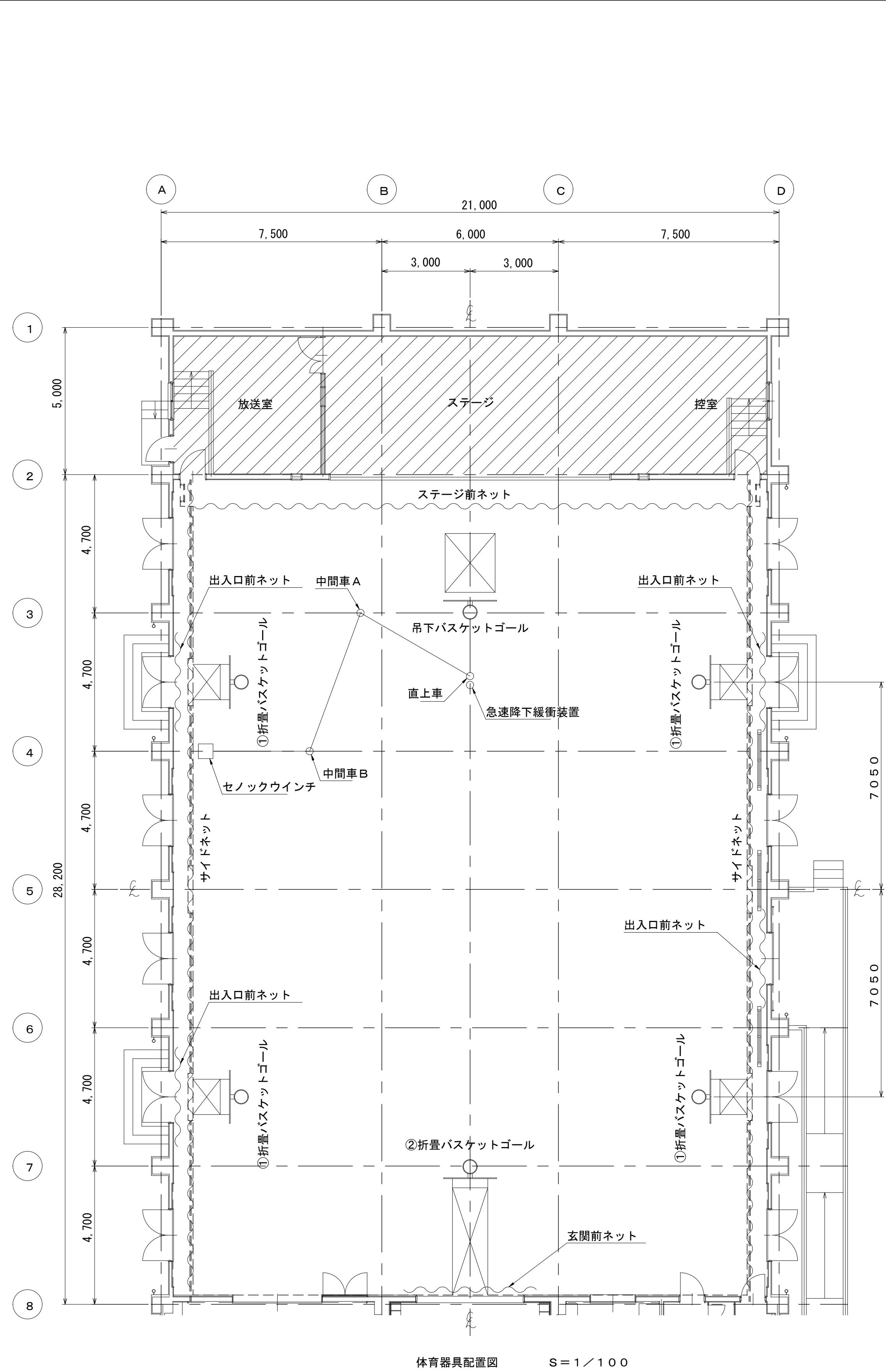
⑤バドミントンコート

株式会社デザインボックス

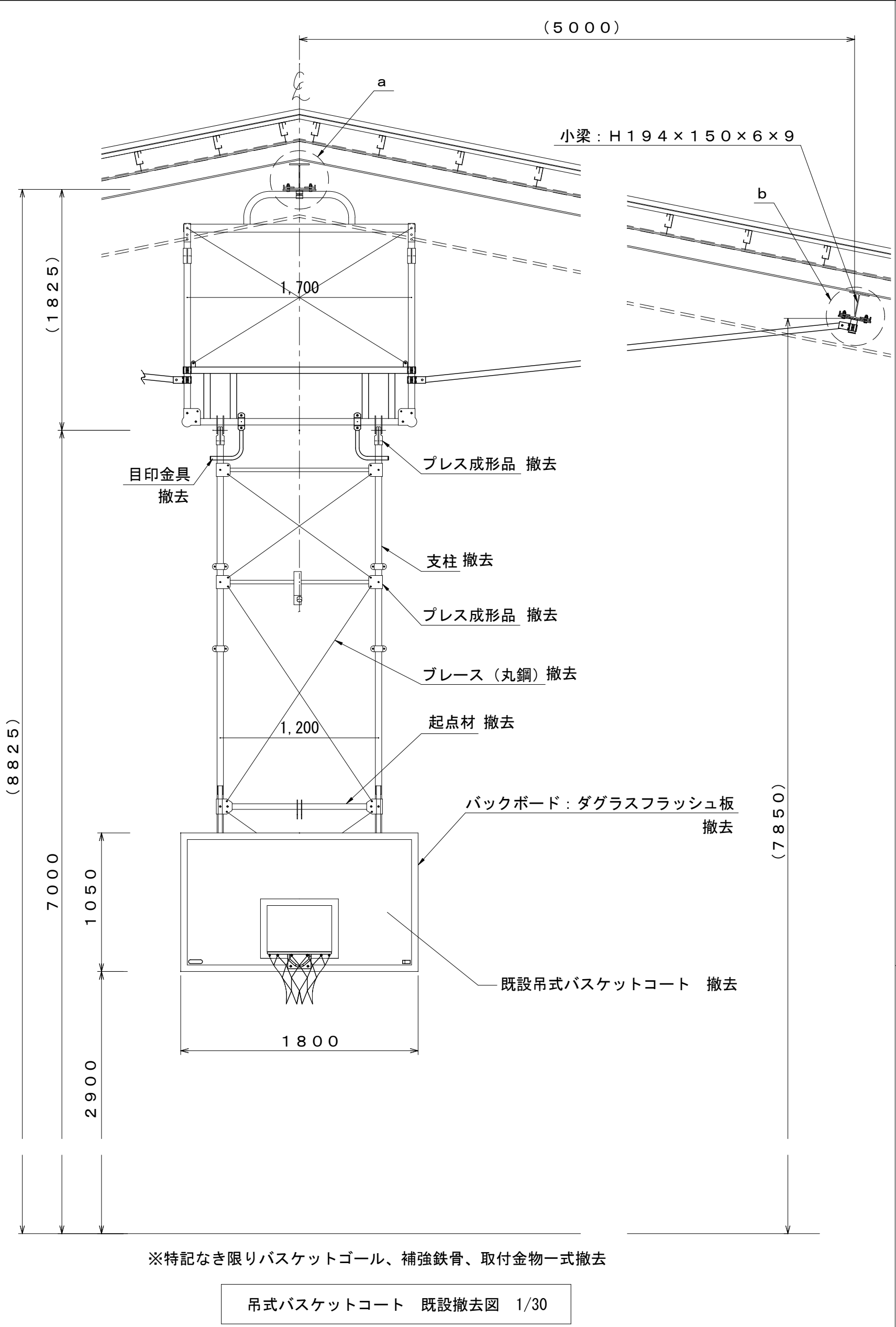
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|-----------------|-------|-------|
| R 7 年 9 月 | 【屋内運動場】 コートライン図 | 1/100 | A-086 |
| | | | / |

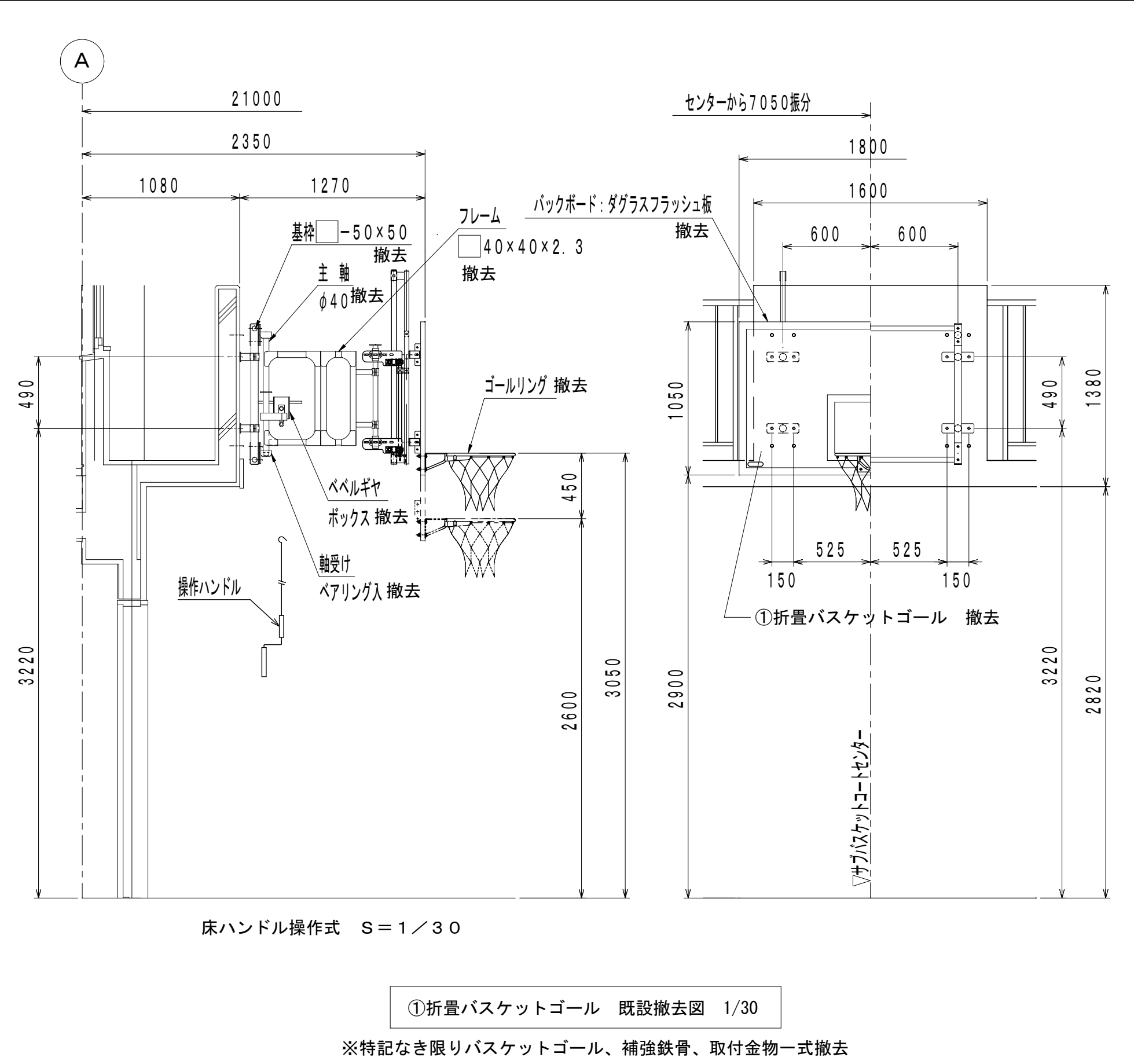
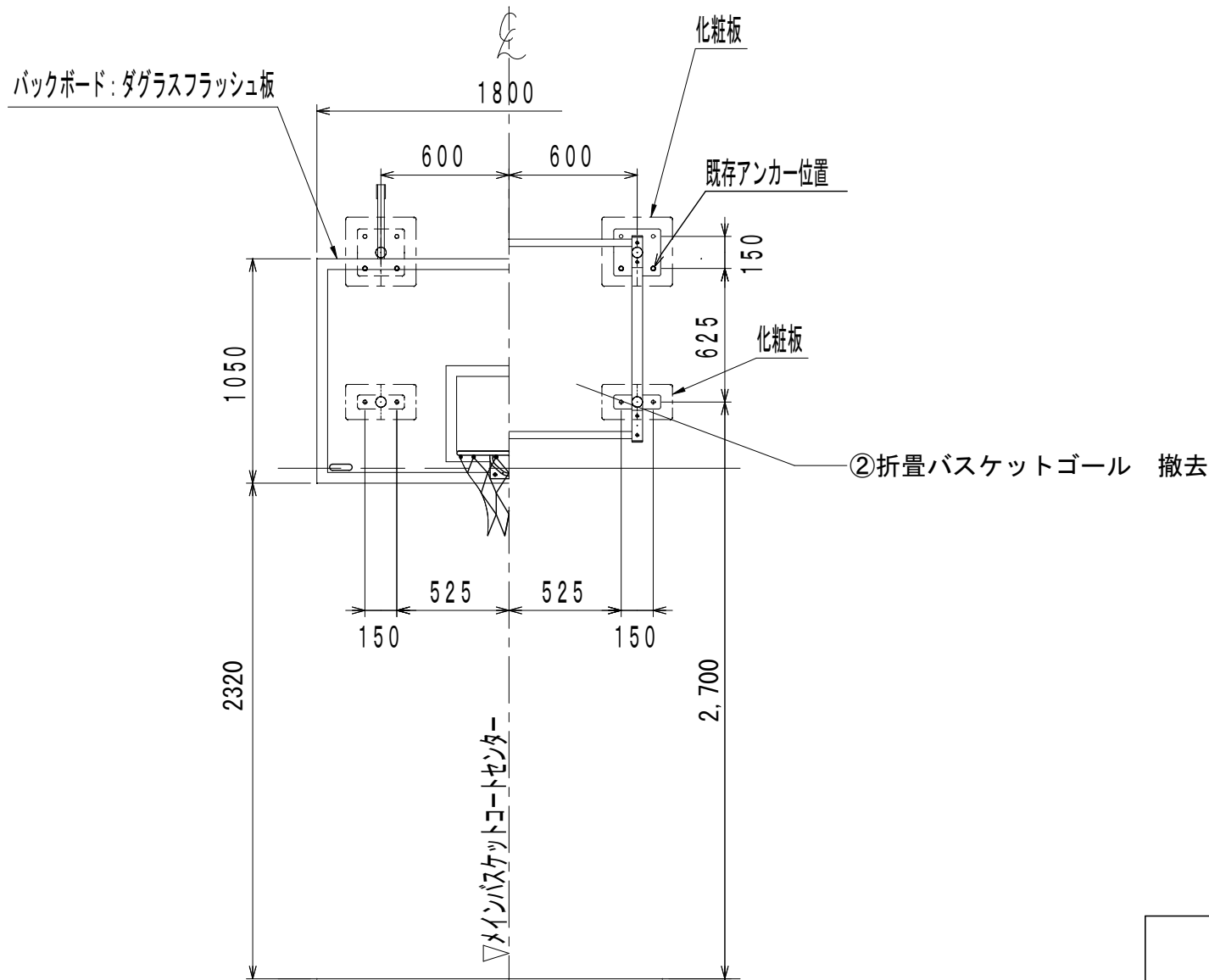


体育器具配置図 S=1/100



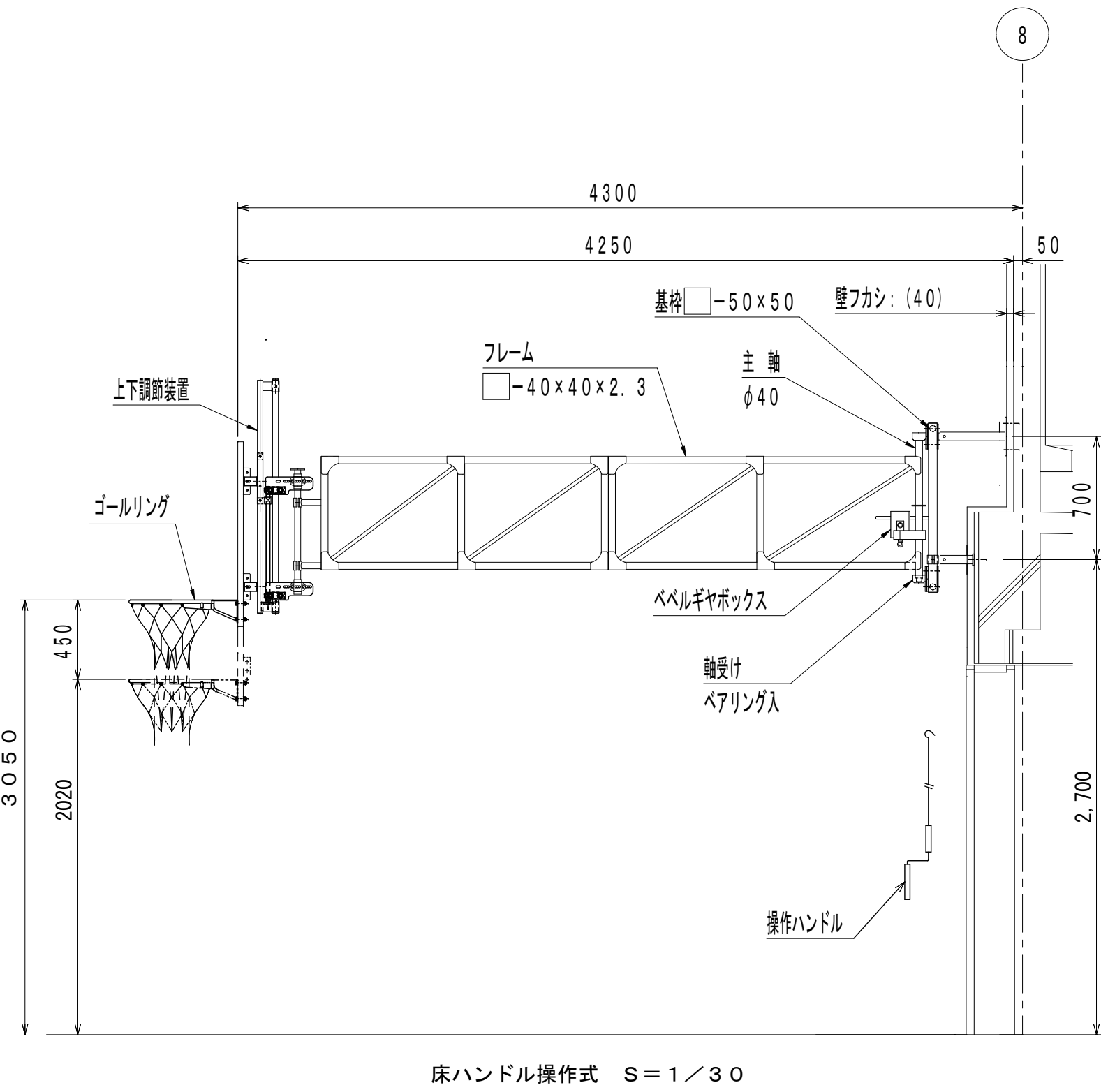
※特記なき限りバスケットゴール、補強鉄骨、取付金物一式撤去

吊式バスケットコート 既設撤去図 1/30



①折畳バスケットゴール 既設撤去図 1/30

※特記なき限りバスケットゴール、補強鉄骨、取付金物一式撤去



②折畳バスケットゴール 既設撤去図 1/30

※特記なき限りバスケットゴール、補強鉄骨、取付金物一式撤去

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----|----------------------------|-------|------------|
| 年 月 | 【屋内運動場】 体育器具配置図、既設器具撤去図 | 1/100 | A-087 / |

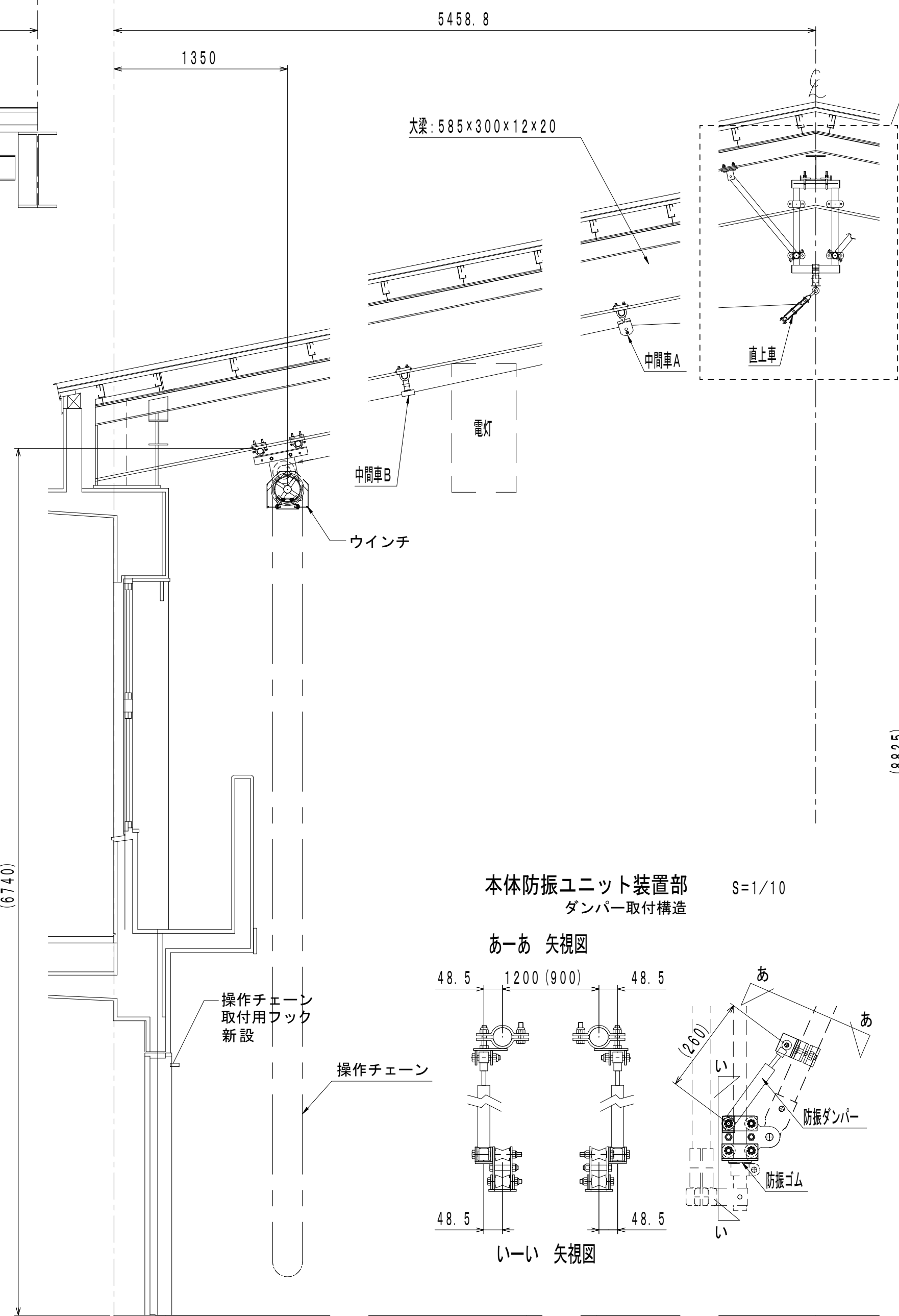
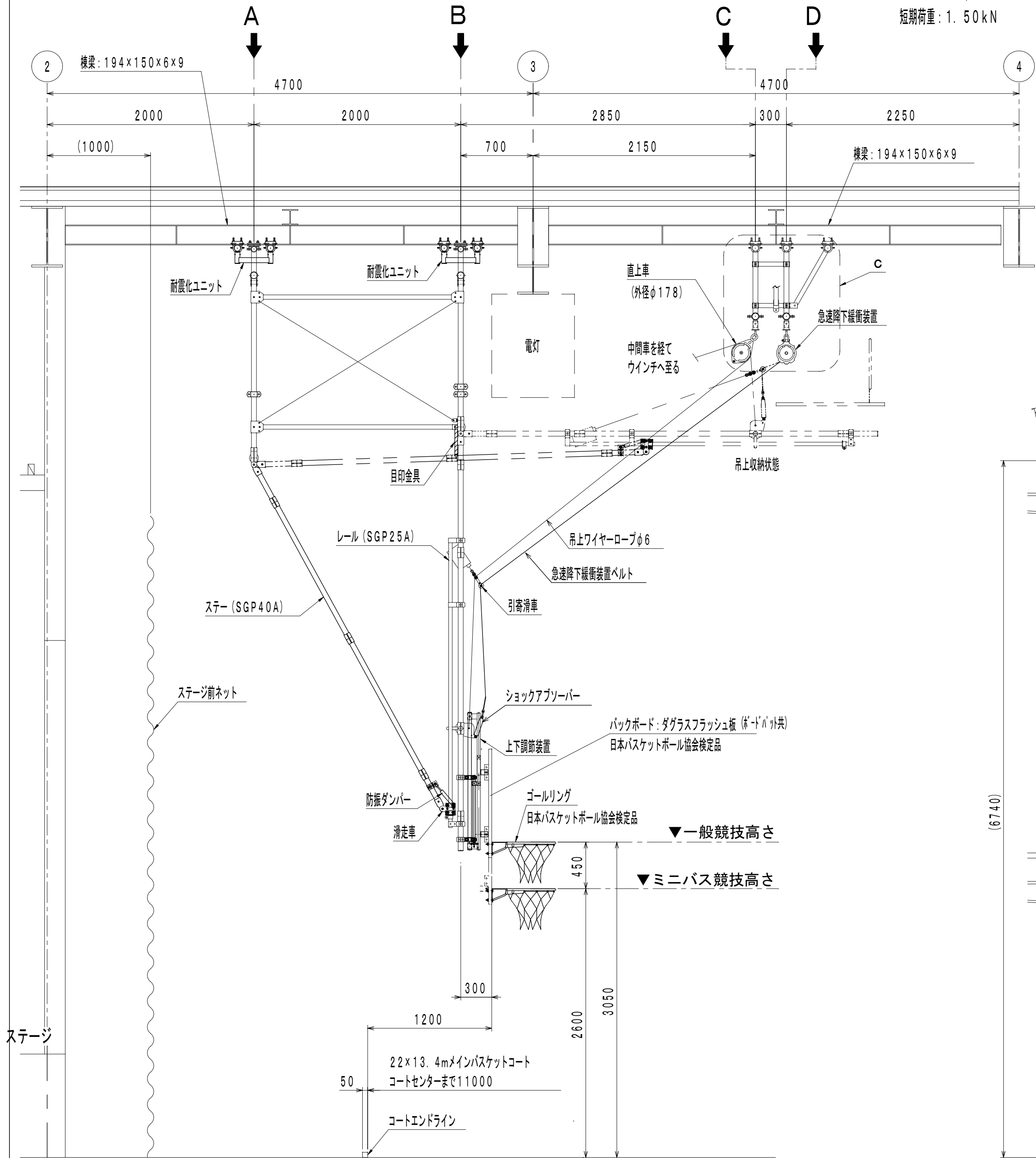
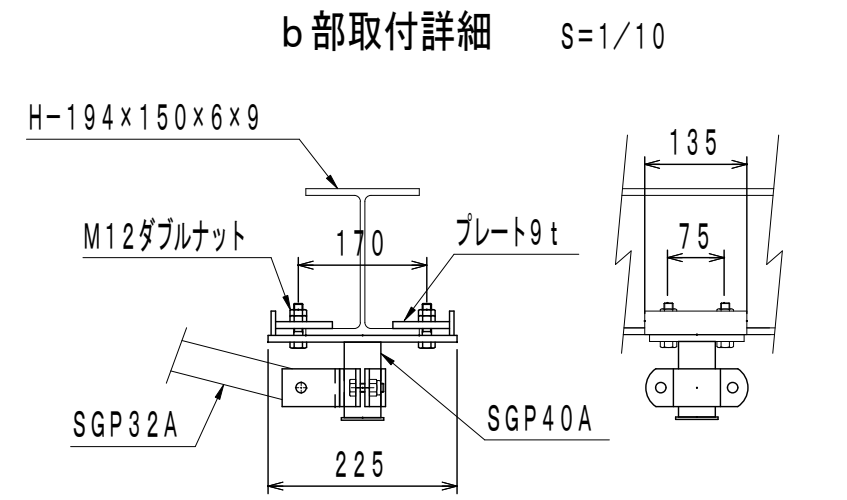
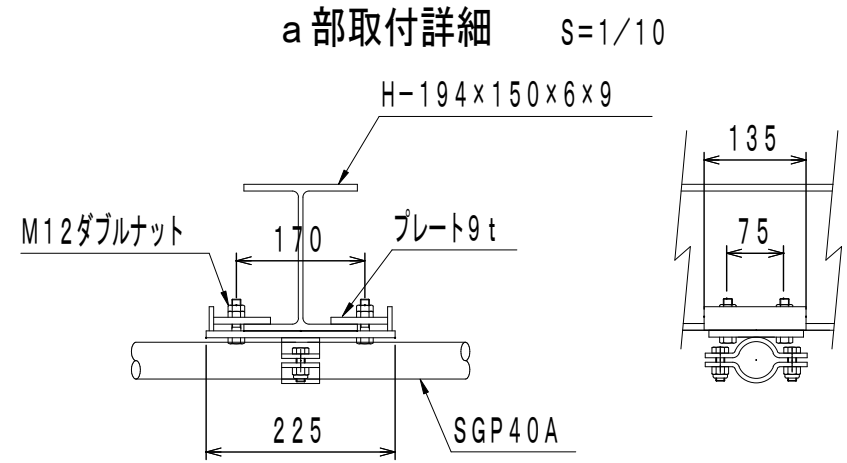
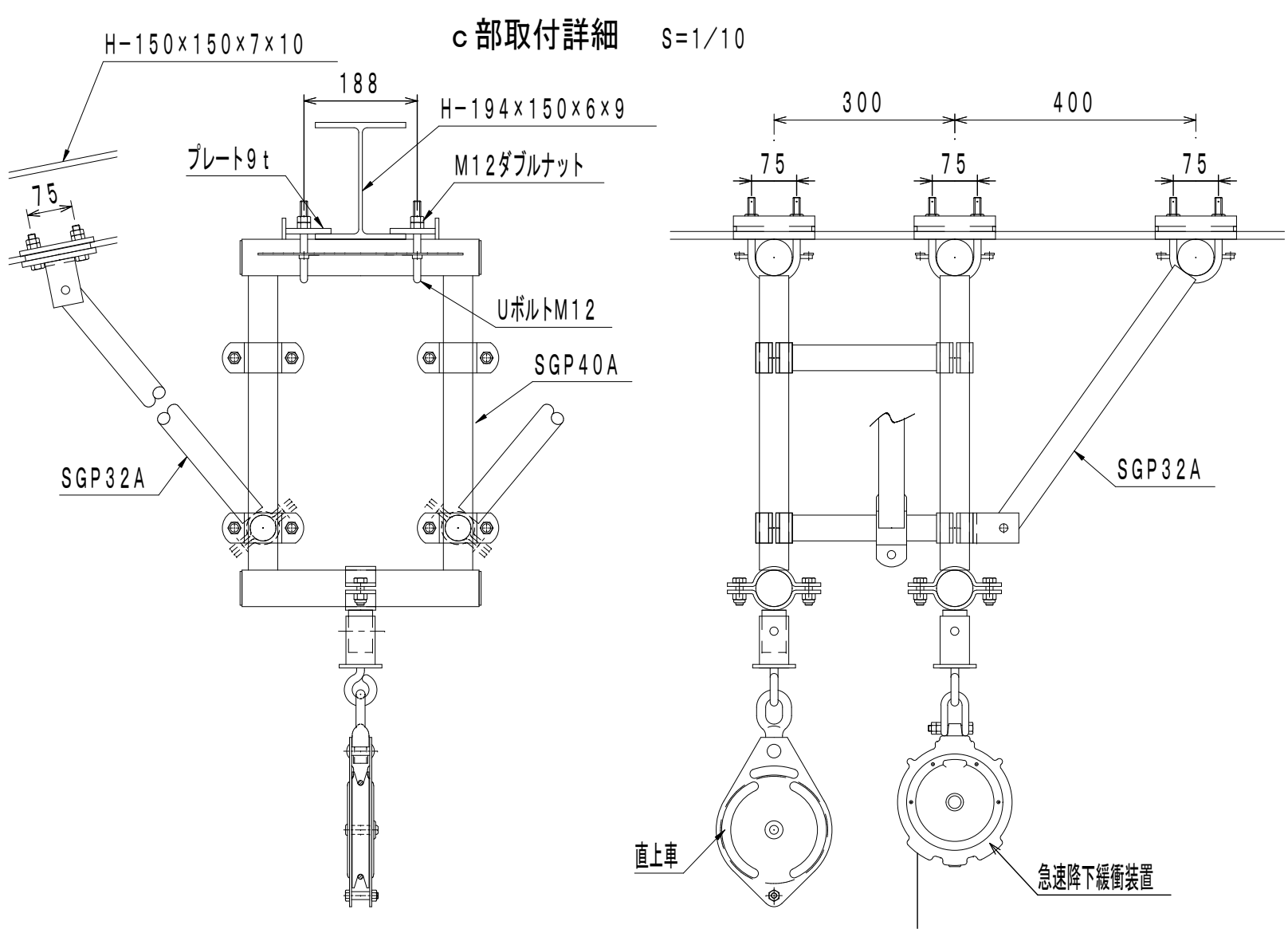
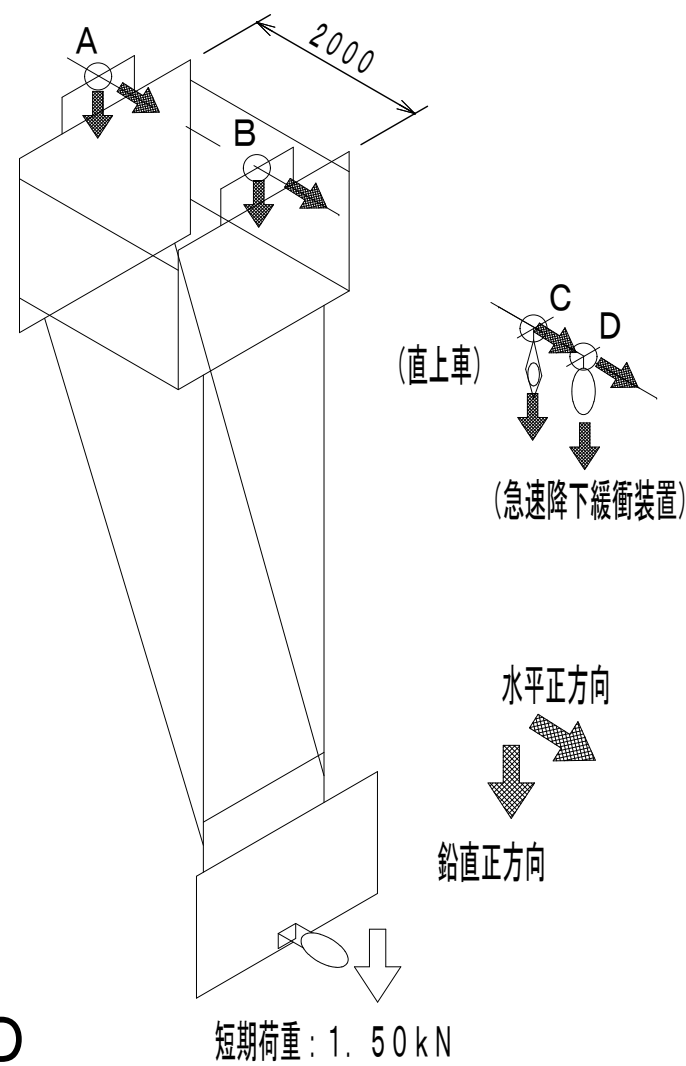
本体 約313kg
直上車部 約20kg 急速降下緩衝装置 約20kg

①吊下使用時（短期荷重）

| | |
|----------------|--------|
| A部にかかる荷重（水平方向） | 0kN |
| （垂直方向） | 1.18kN |
| B部にかかる荷重（水平方向） | 0kN |
| （垂直方向） | 3.38kN |
| C部にかかる荷重（水平方向） | 0kN |
| （垂直方向） | 0.20kN |
| D部にかかる荷重（水平方向） | 0kN |
| （垂直方向） | 0.20kN |

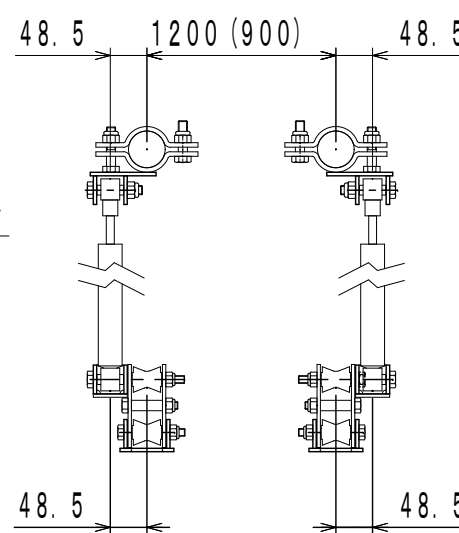
②吊上収納時（長期荷重）

| | |
|----------------|---------|
| A部にかかる荷重（水平方向） | 0.66kN |
| （垂直方向） | 2.10kN |
| B部にかかる荷重（水平方向） | 0.66kN |
| （垂直方向） | -0.34kN |
| C部にかかる荷重（水平方向） | -1.32kN |
| （垂直方向） | 1.51kN |
| D部にかかる荷重（水平方向） | 0kN |
| （垂直方向） | 0.20kN |

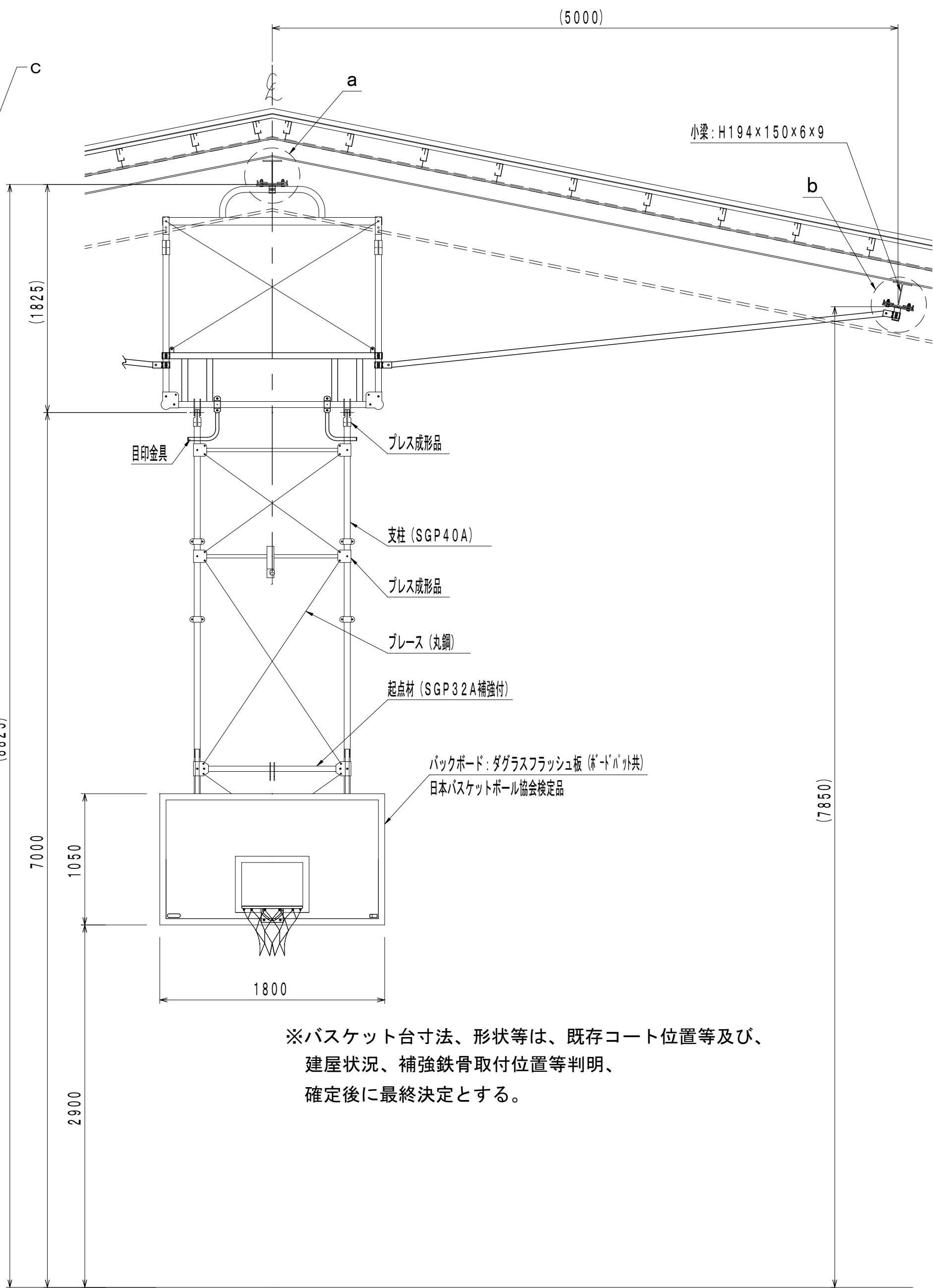
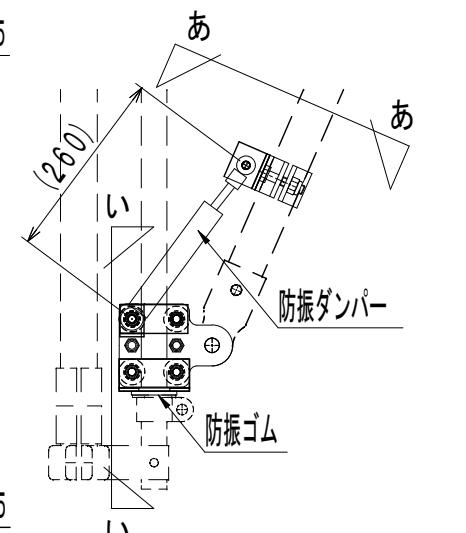


本体防振ユニット装置部
ダンパー取付構造

あーあ 矢視図



いーい 矢視図



※バスケット台寸法、形状等は、既存コート位置等及び、
建屋状況、補強鉄骨取付位置等判明、
確定後に最終決定とする。

吊下バスケットゴール
（日本バスケットボール協会検定品）
耐震化ユニット
防振ユニット

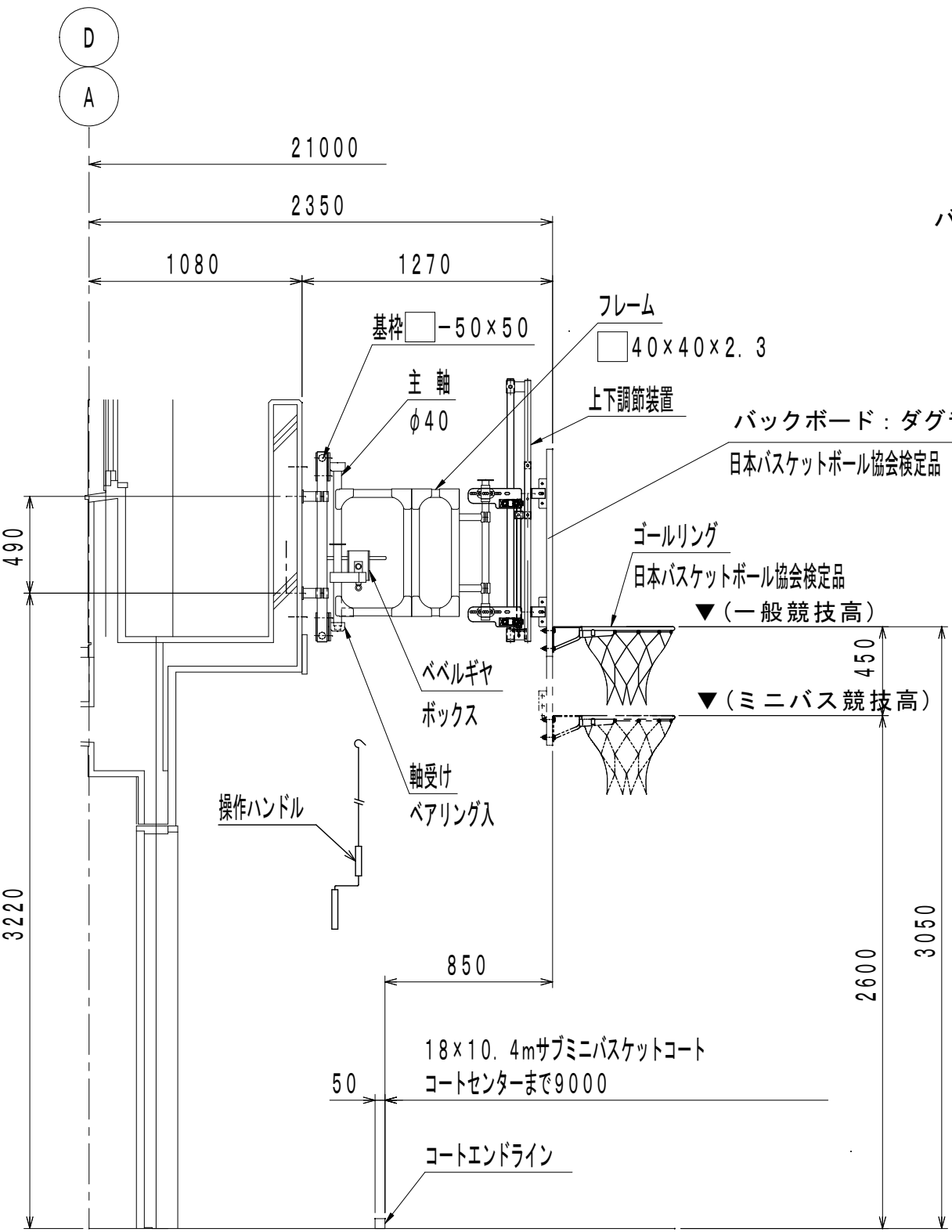
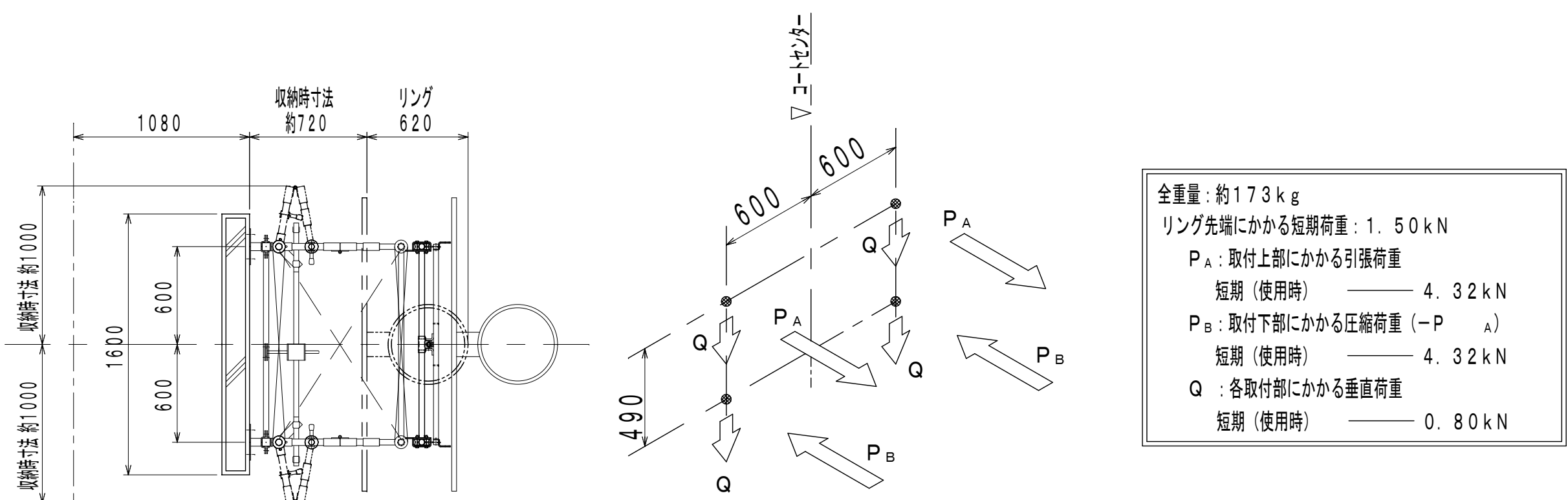
前方吊上げ手動式 S=1/30
ショックアブソーバー搭載急速降下緩衝装置付

株式会社デザインボックス

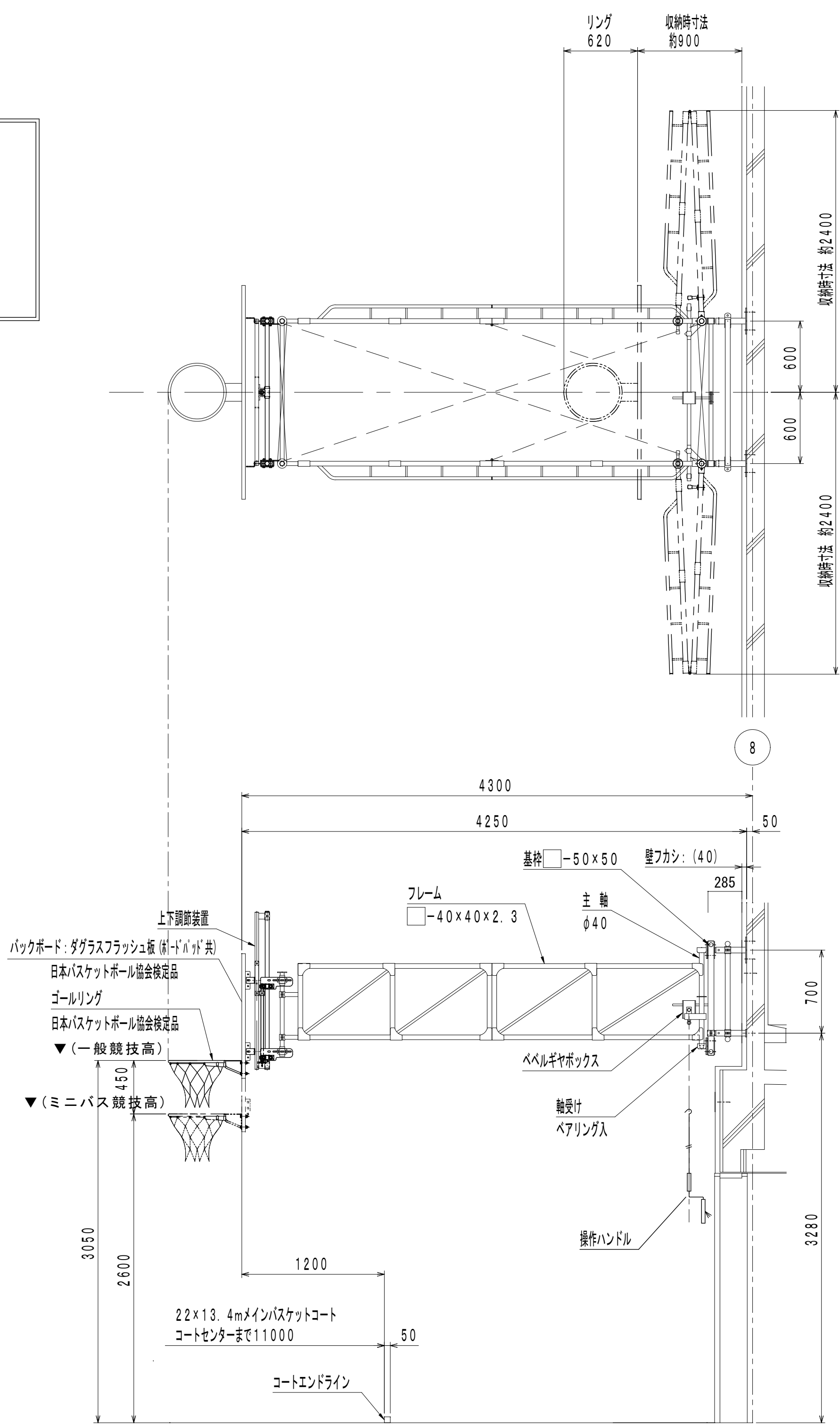
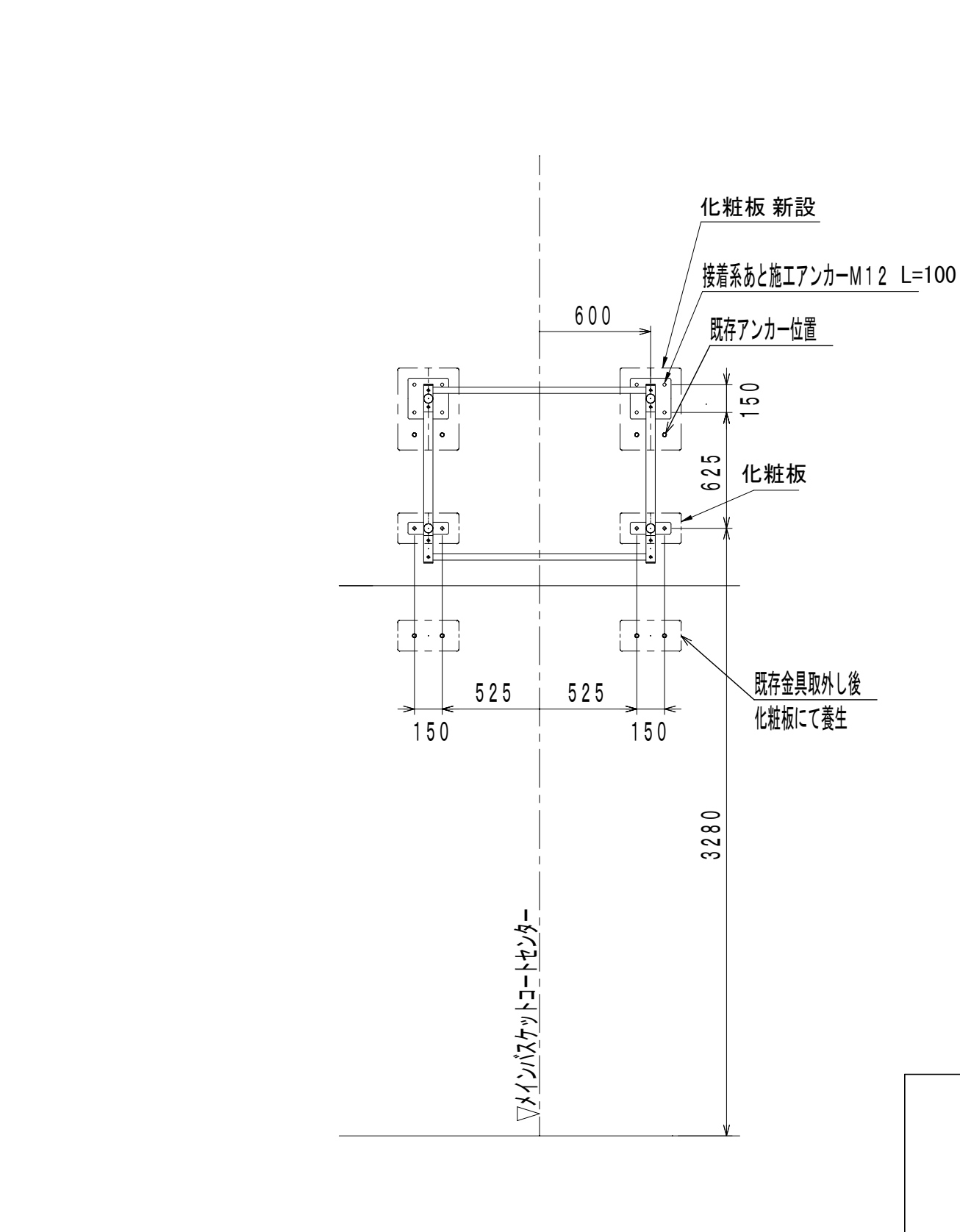
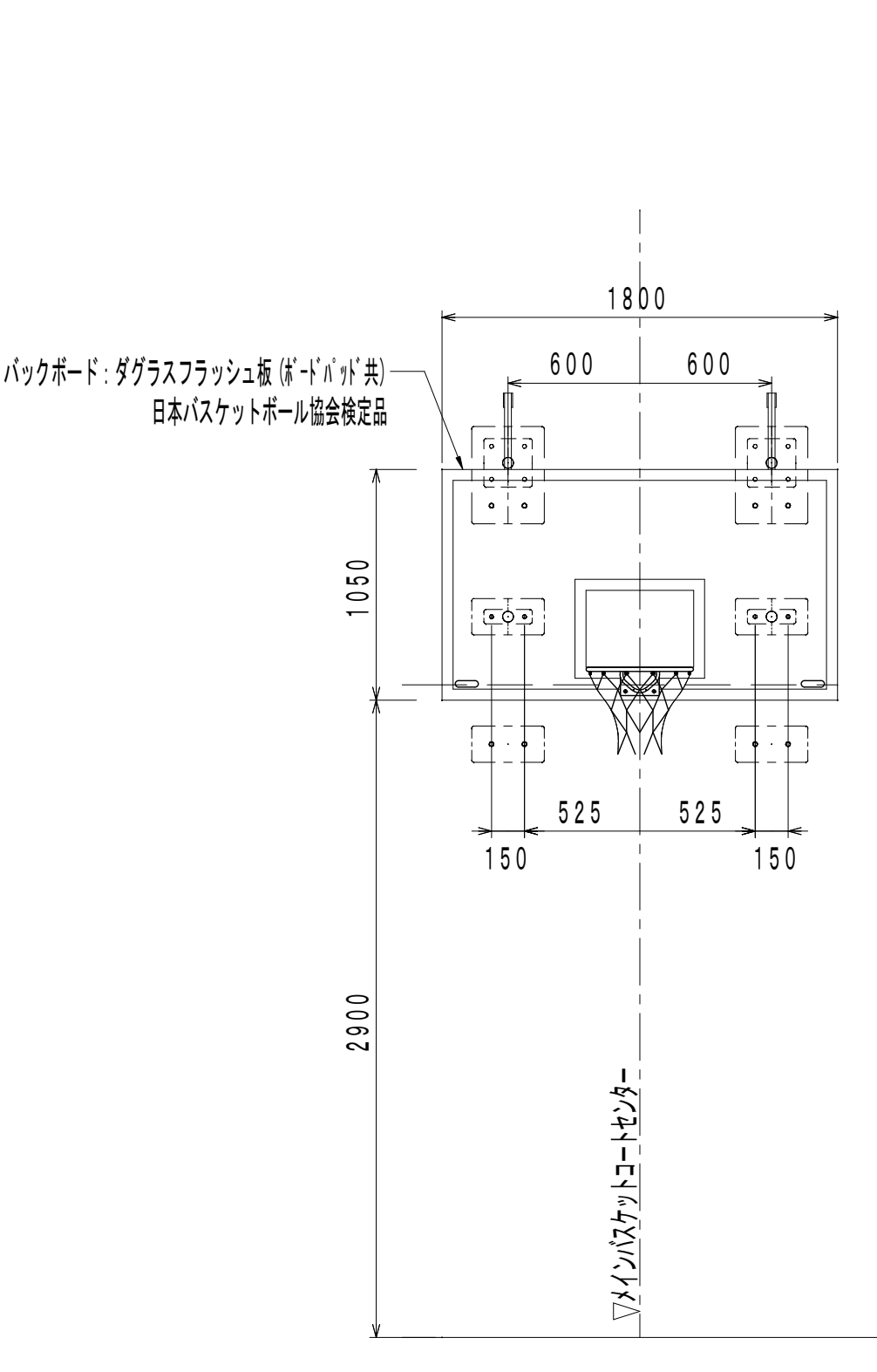
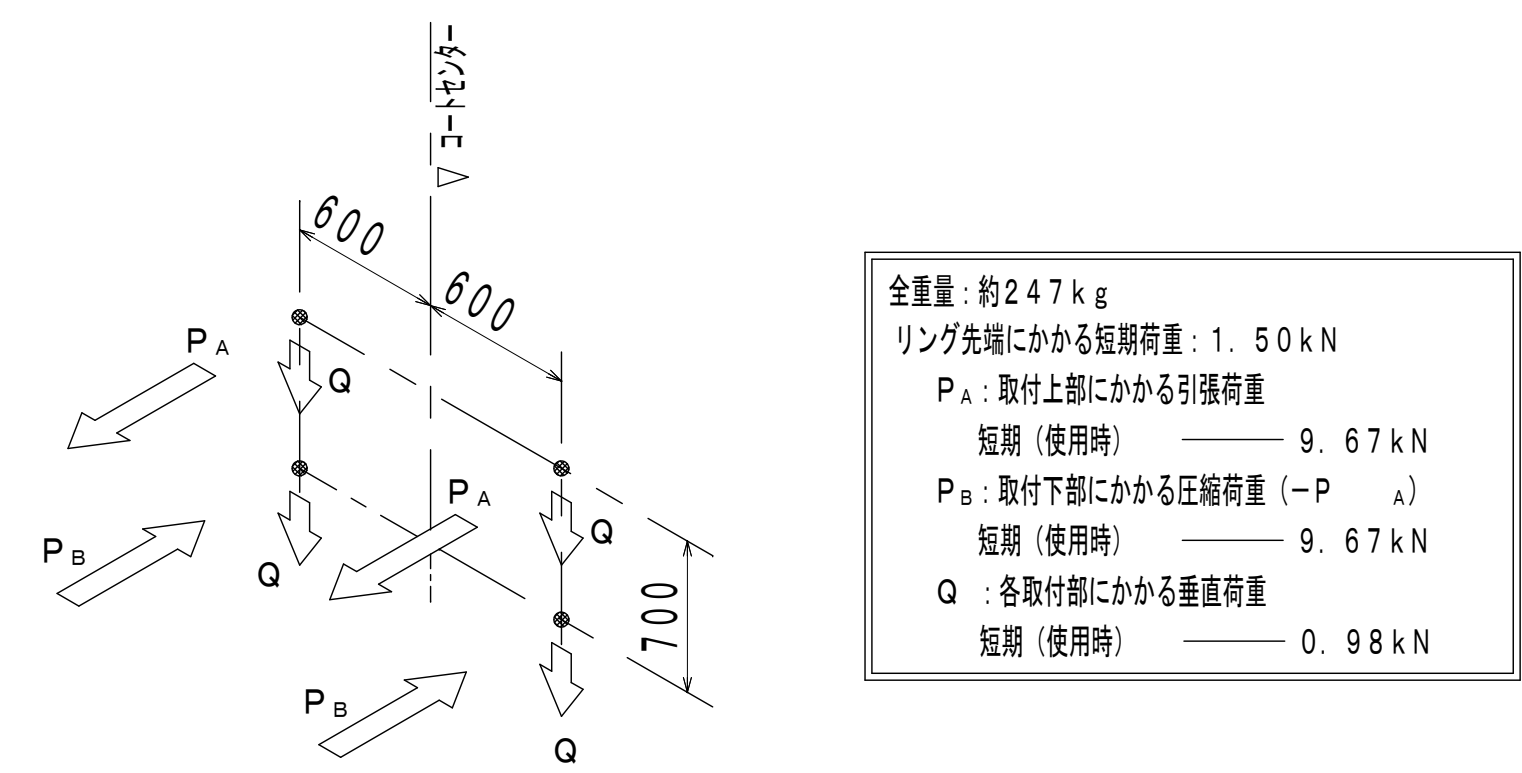
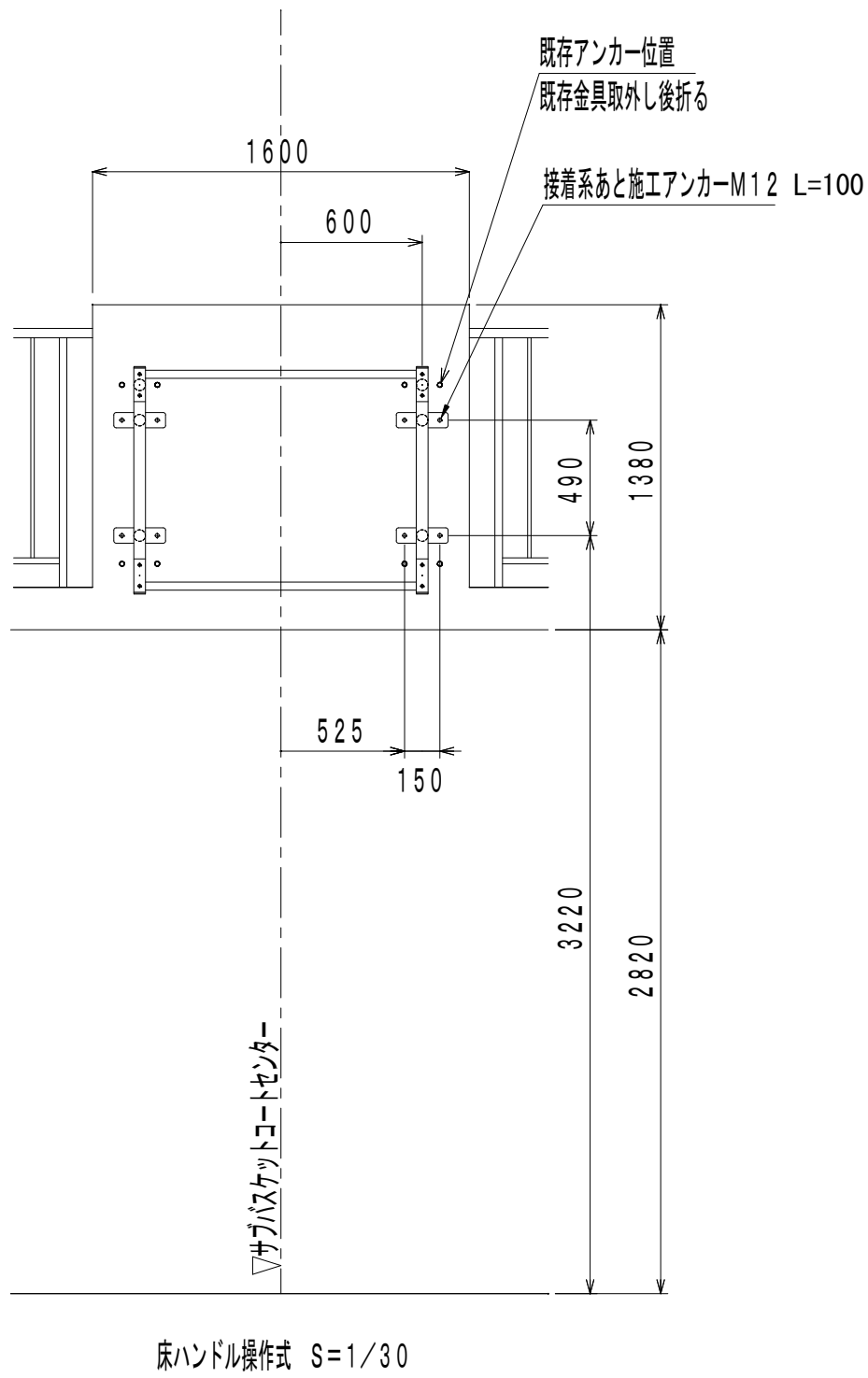
一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-------|---------------------------|------|------------|
| R7年9月 | 【屋内運動場】 バスケットゴール新設図（1） | 1/30 | A-088 / |



①折畳バスケットゴール 新設
(日本バスケットボール協会装置検定品)



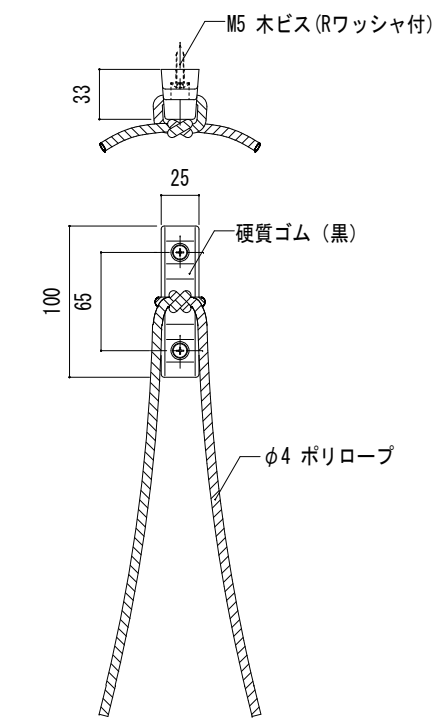
②折畳バスケットゴール 新設
(日本バスケットボール協会装置検定品)

※バスケット台寸法、形状等は、既存コート位置等及び、
建屋状況、補強鉄骨取付位置等判明、
確定後に最終決定とする。

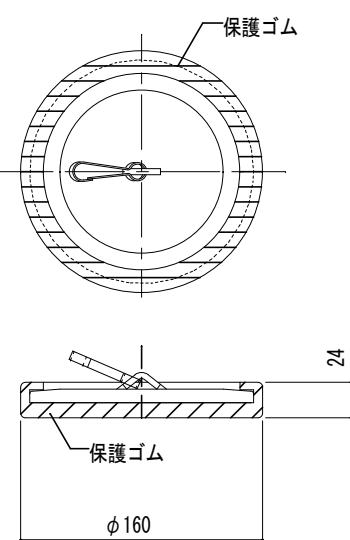
| | | | |
|--------------------------|-----|-----------------------------|--------------------|
| 株式会社デザインボックス | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | 日付 | 図面名 | 縮尺 |
| | 年 月 | 【屋内運動場】 バスケットゴール新設図（2） | 1/30 |
| | | | 図面番号 A-089 / |

※取付位置等は打合せ、又は
施工時監督確認の上取付

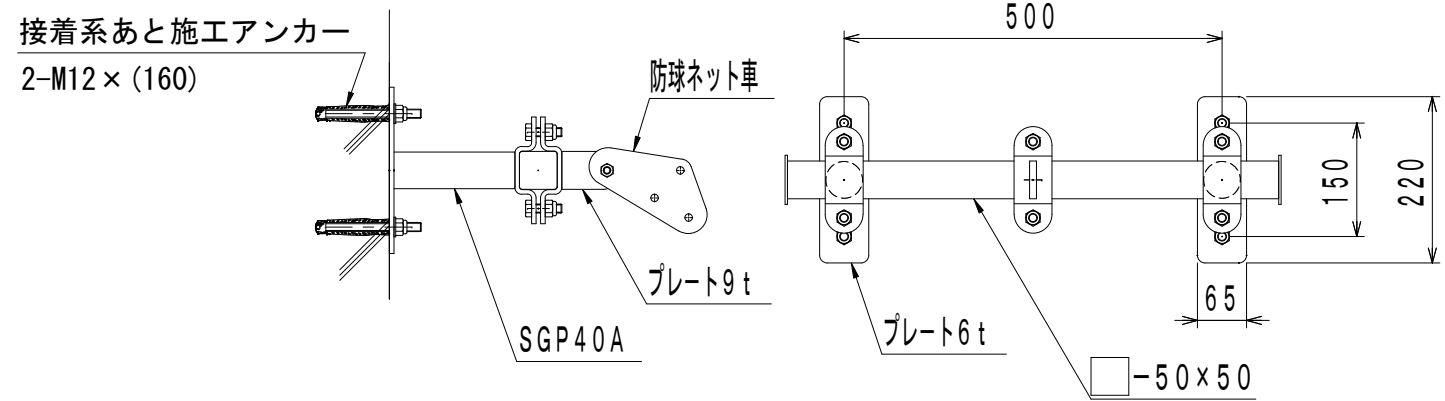
(各防球用) ネット束ね詳細図 S=1:6



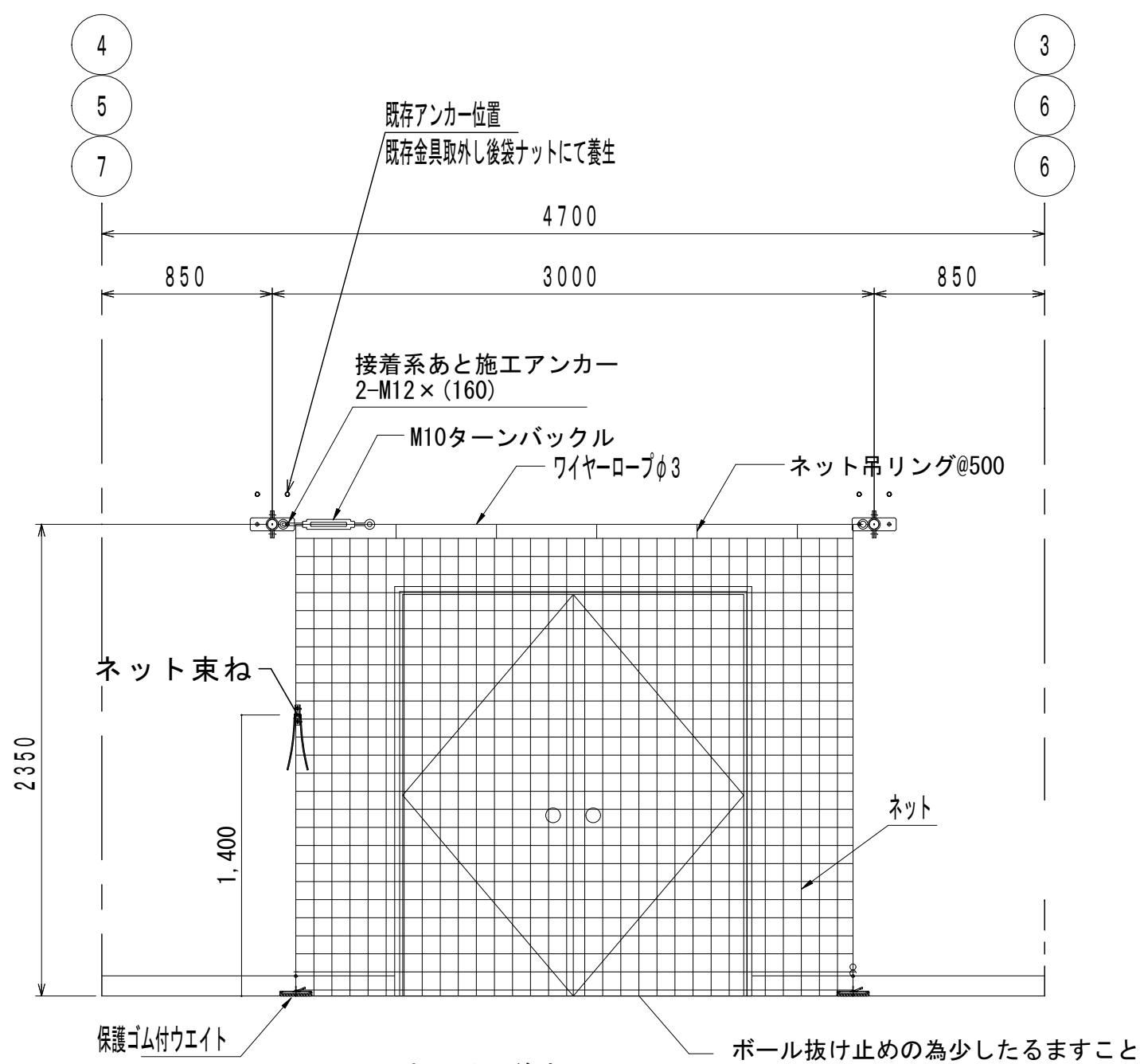
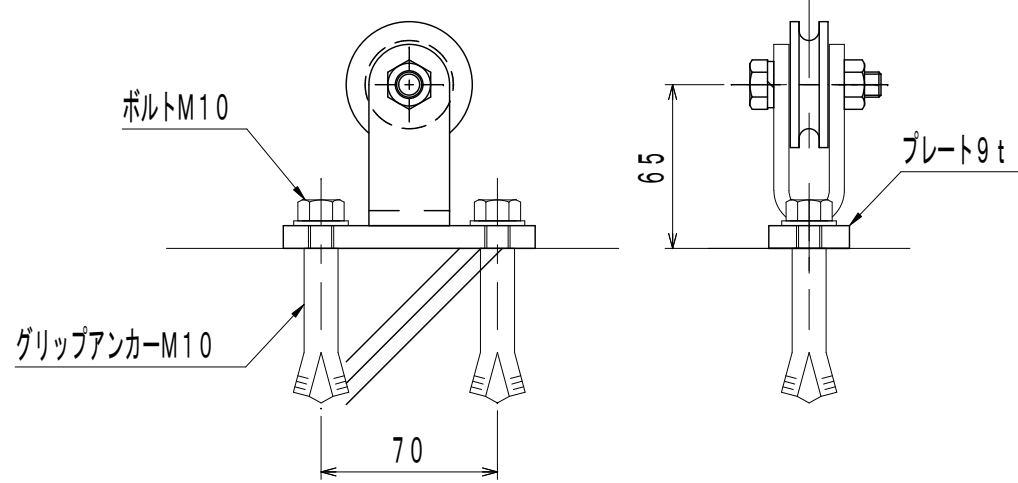
(各防球用) 保護ゴム付ウエイト詳細図 S=1:6



b部取付詳細 S=1/10

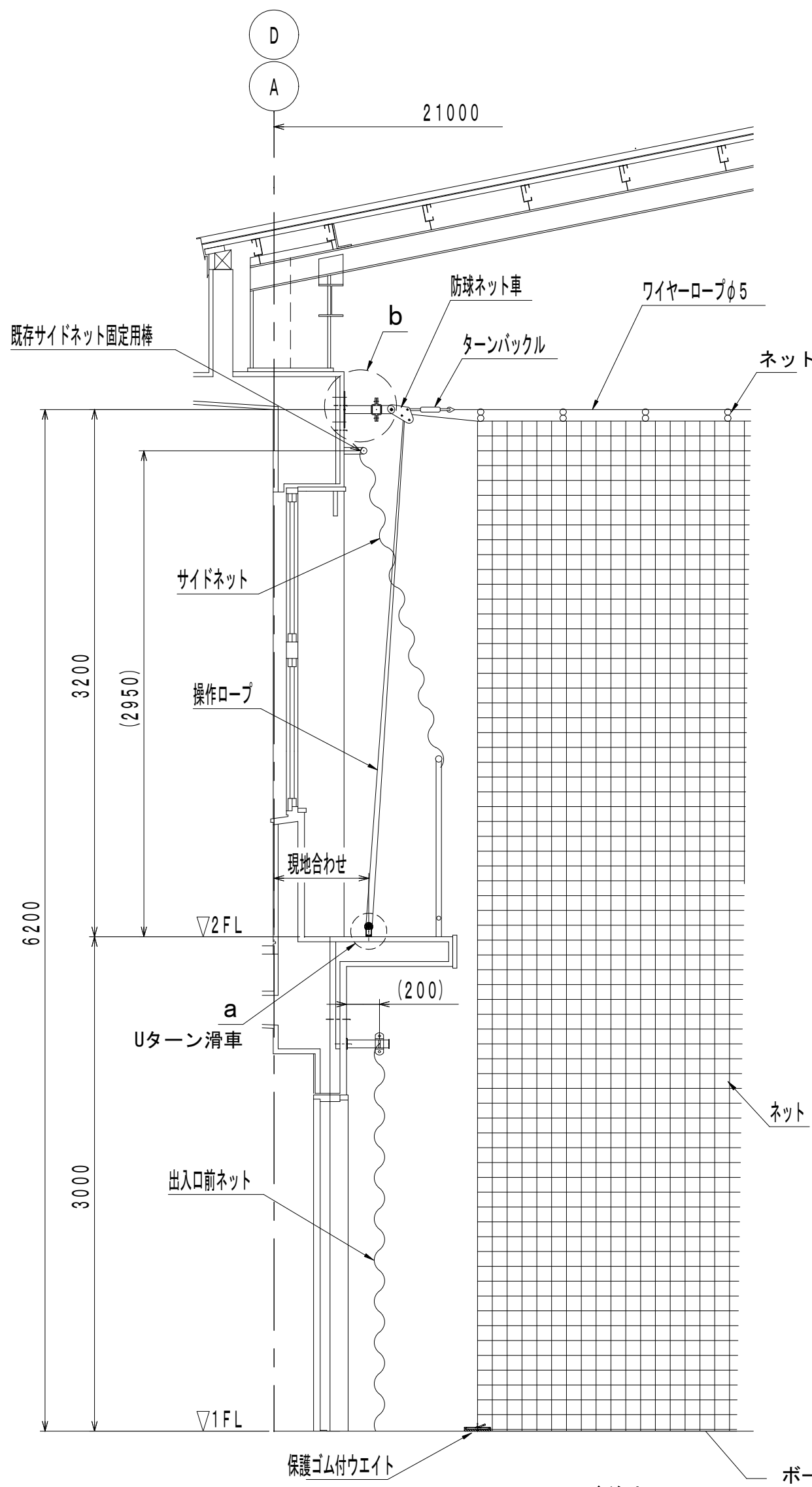


a部取付詳細 S=1/3
Uターン滑車



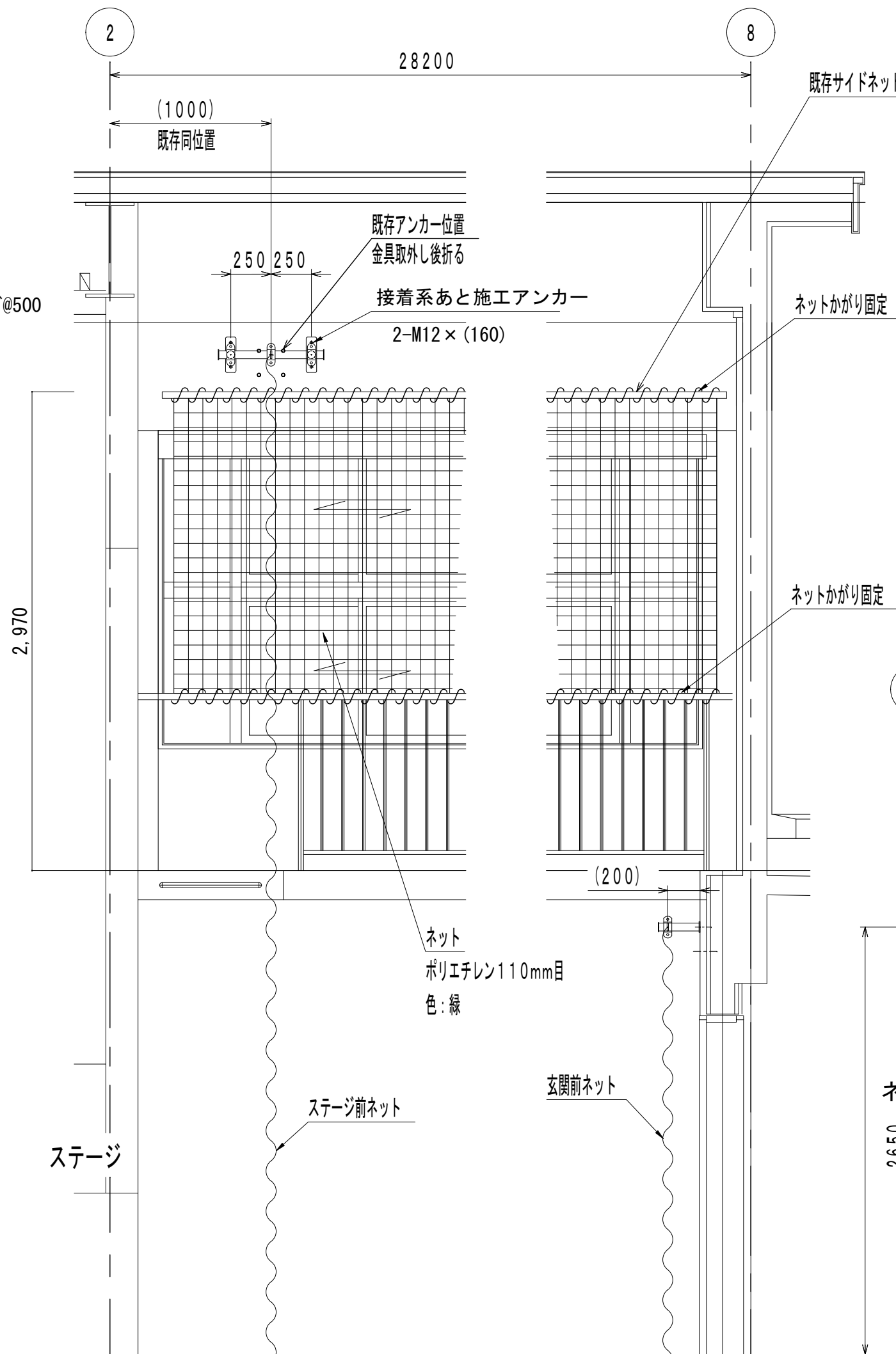
出入り口前ネット

片開き手引き式 S=1/30
(ネットサイズ: H2600×L3000)
ポリエチレン 100mm角目
保護ゴム付ウエイト2個
ネット色: グリーン



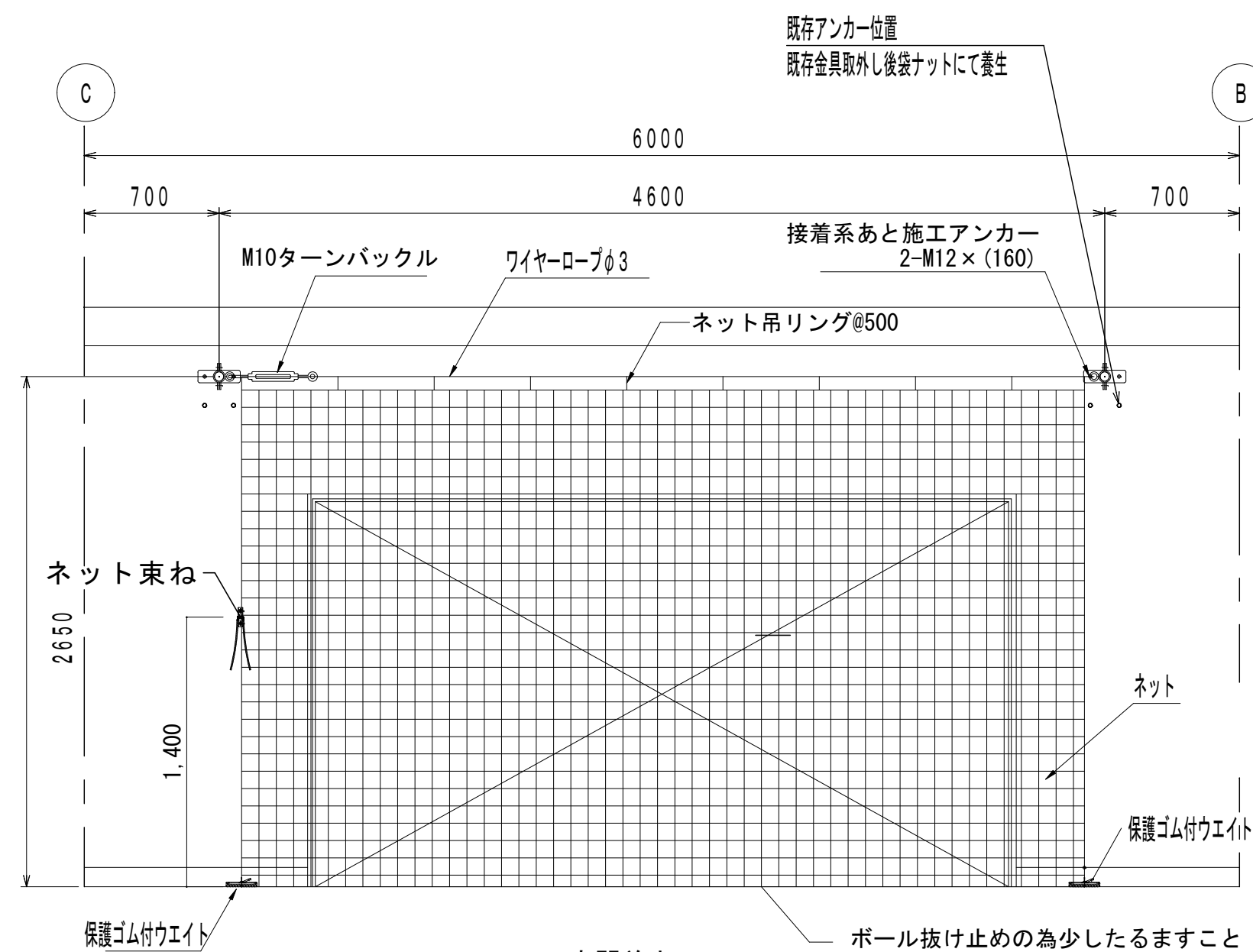
ステージ前ネット

片開きロープ操作式 S=1/30
(ネットサイズ: H6400×L20000)
ポリエチレン 100mm角目
保護ゴム付ウエイト2個
ネット色: グリーン



サイドネット

固定式 S=1/30
(ネットサイズ: H1870×L28600)
ポリエチレン 100mm角目
保護ゴム付ウエイト2個
ネット色: グリーン



玄関前ネット

片開き手引き式 S=1/30
(ネットサイズ: H2900×L4600)
ポリエチレン 100mm角目
保護ゴム付ウエイト2個
ネット色: グリーン

※ネット寸法・仕様等はすべて参考記入とする
※図中() 内寸法はすべて参考記入とする

株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名

中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

日付

図面名

縮尺

図面番号

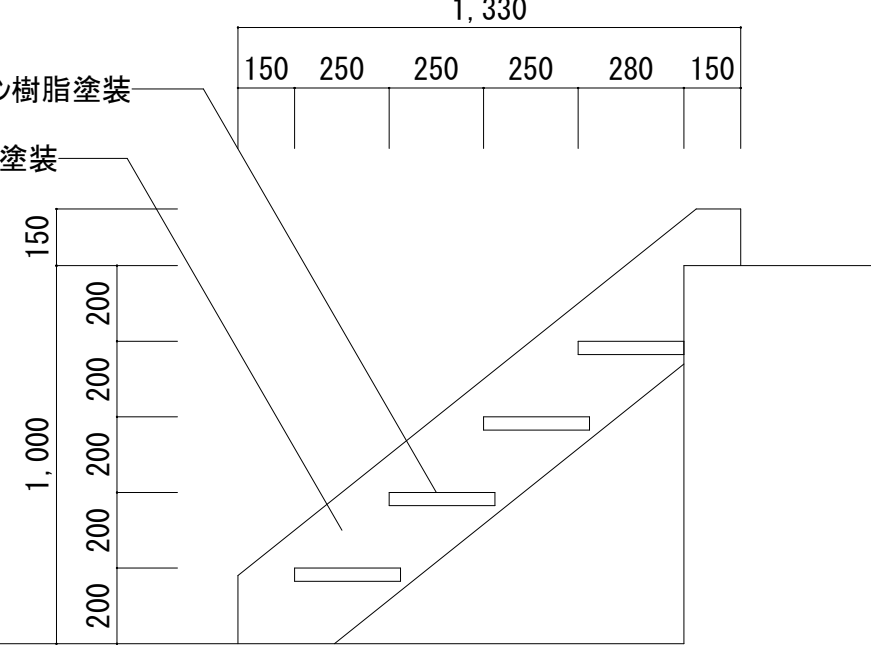
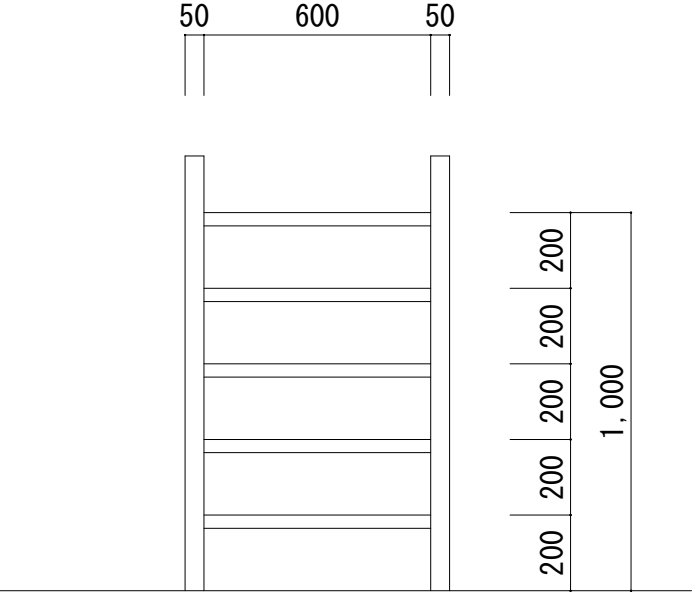
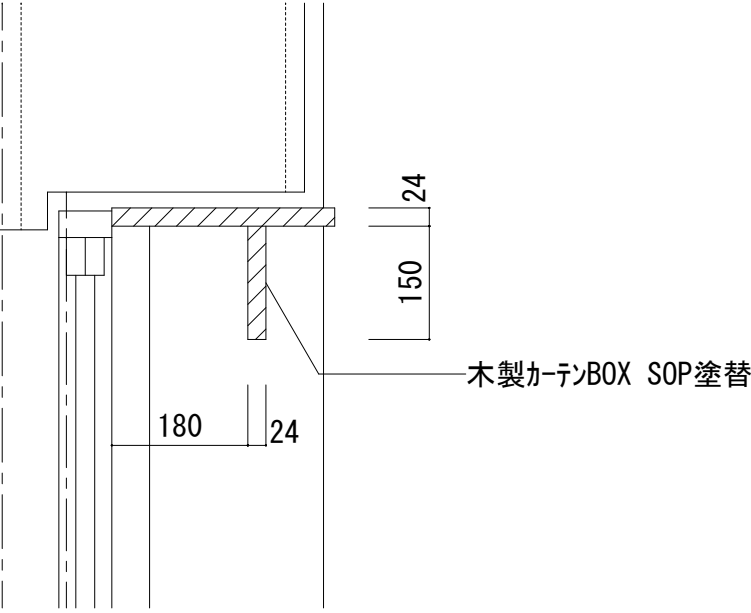
年 月

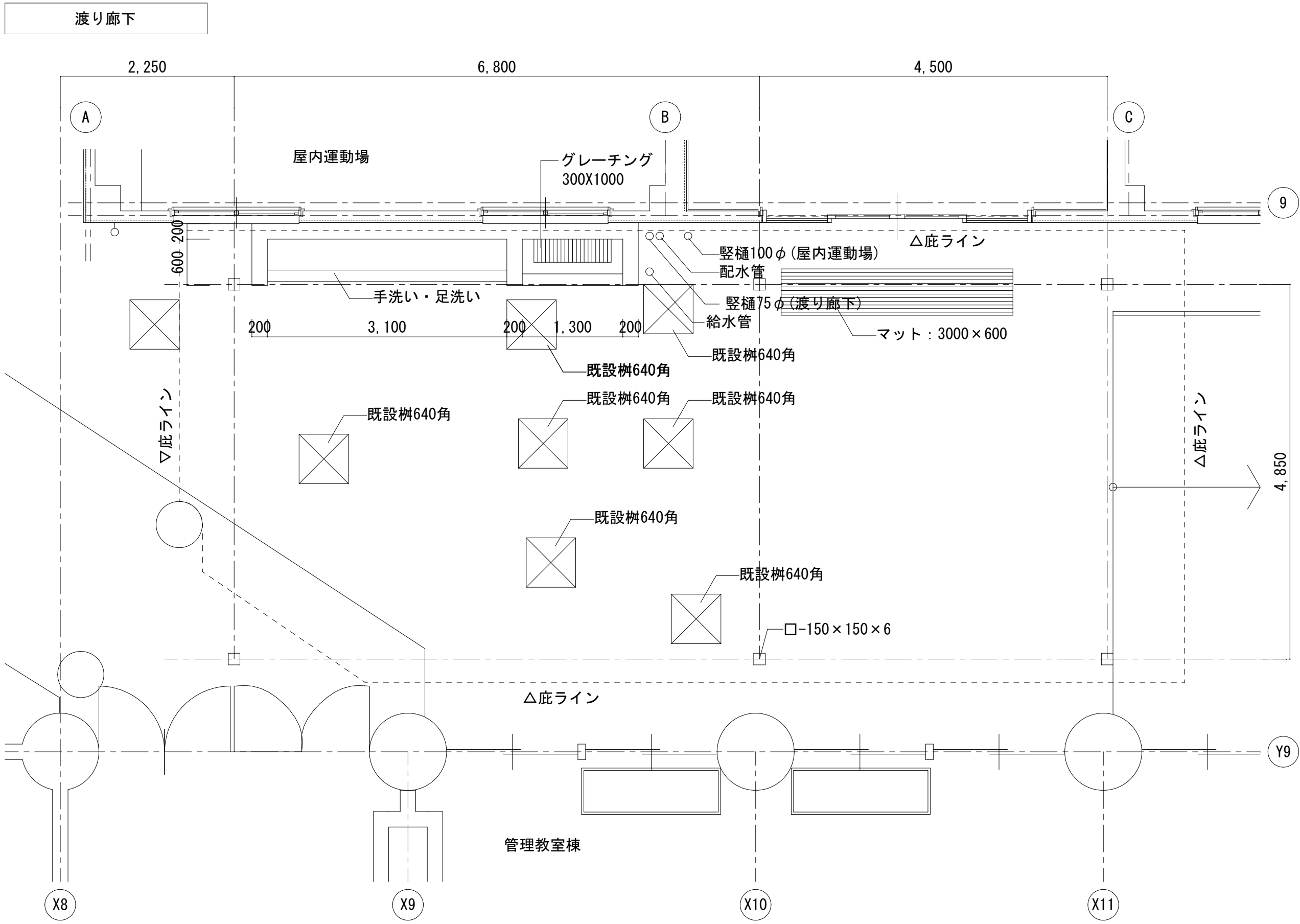
【屋内運動場】
防球ネット図

1/30

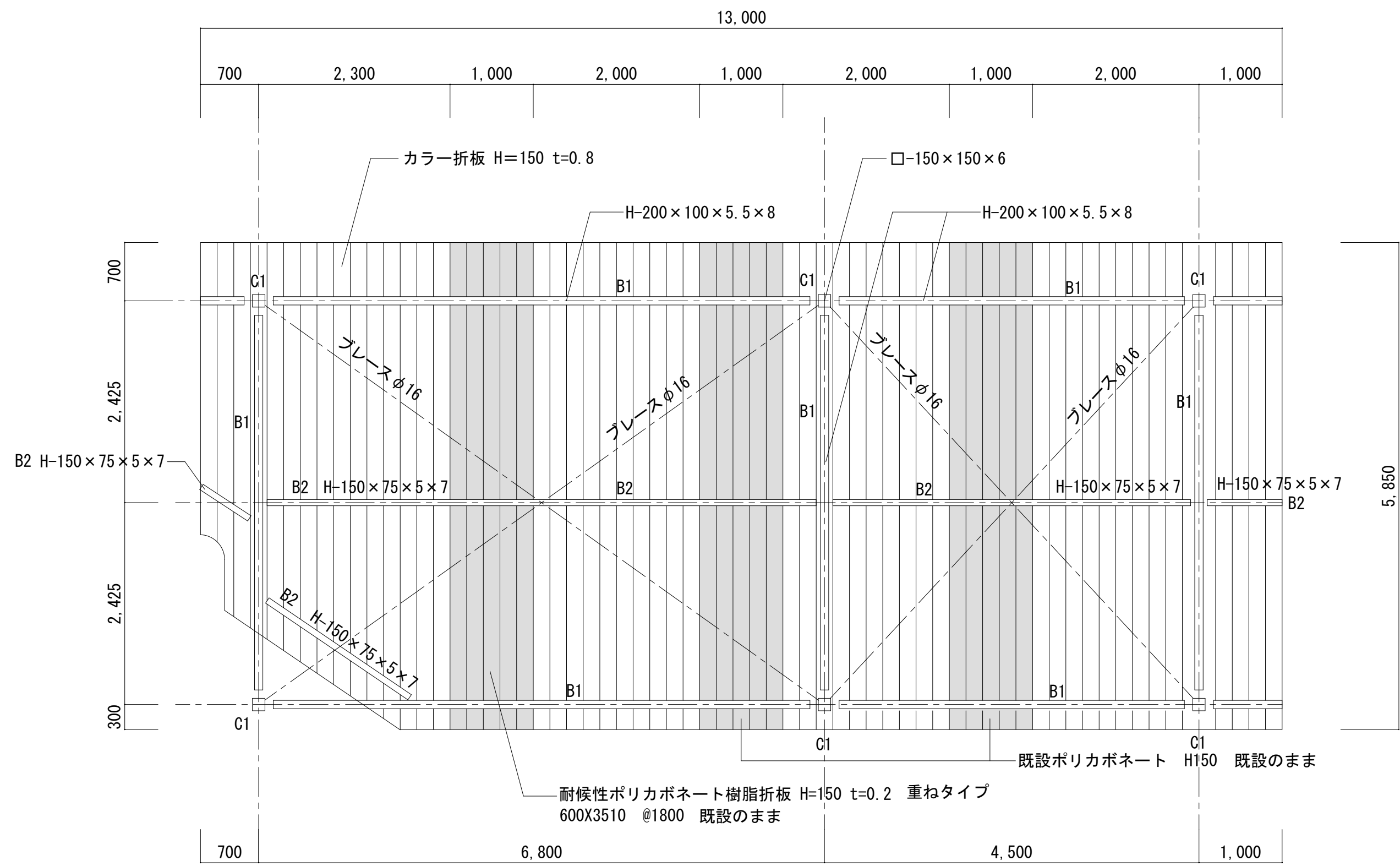
A-090

/

| | | | | | |
|---|--|--------|--|-------------------------|-----------------|
| ステージ階段 詳細図 | | S=1/20 | カーテンボックス（塗替改修） | S=1/10 | |
| <div><div><p>踏板：280×35 木リキルン樹脂塗装 UC塗替</p><p>側板：300×50 木リキルン樹脂塗装 UC塗替</p></div><p>断面図 S=1/20</p></div> <div><p>正面図 S=1/20</p></div> | | |  <p>木製カーテンBOX SOP塗替</p> | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 株式会社デザインボックス | | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 丈洋 | | | 日付 R 7 年 9 月 | 図面名 【屋内運動場】 部分詳細図 | 縮尺 1/20・1/10 |
| | | | 図面番号 A-091 / | | |

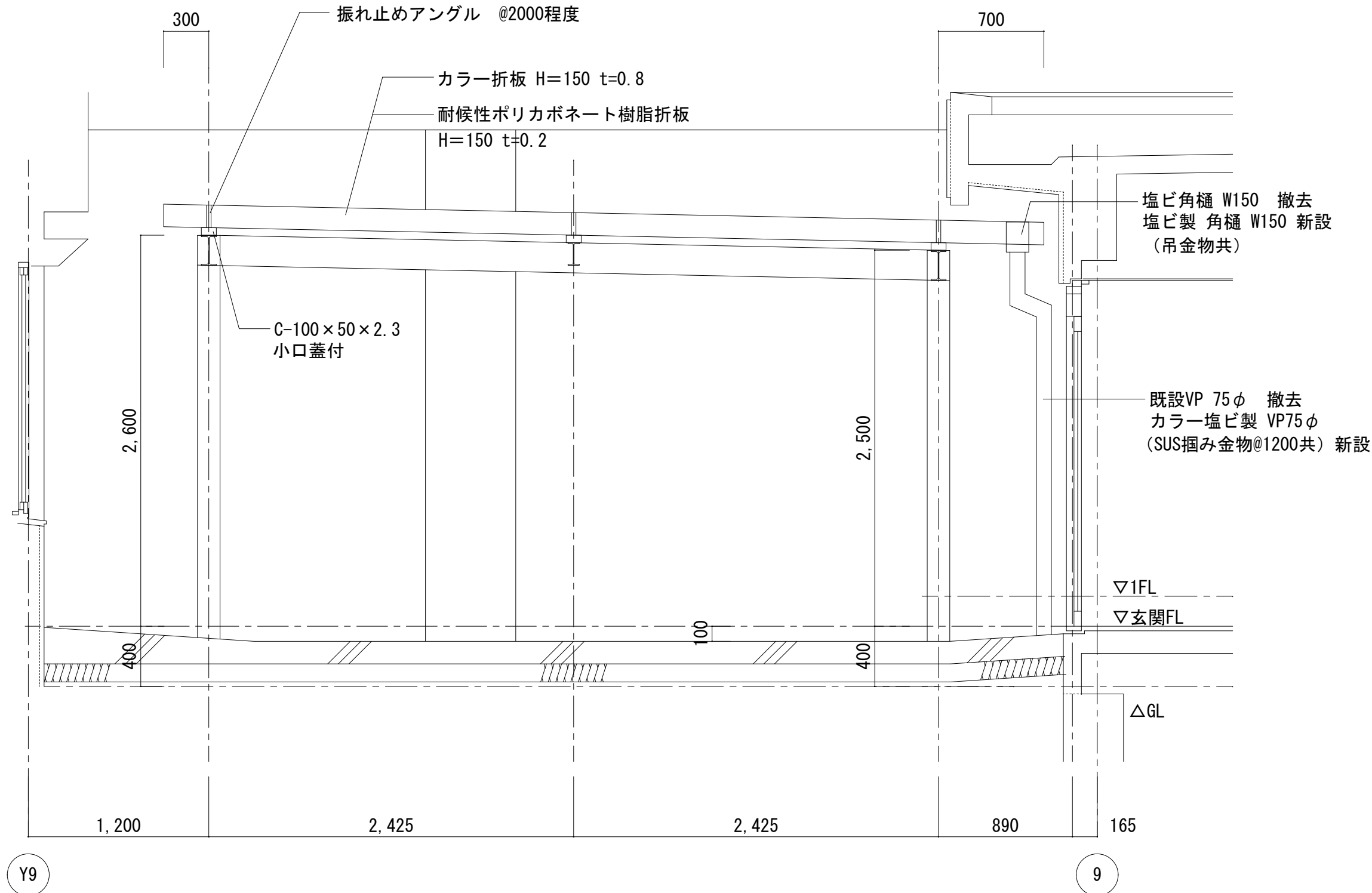


平面図 1/50

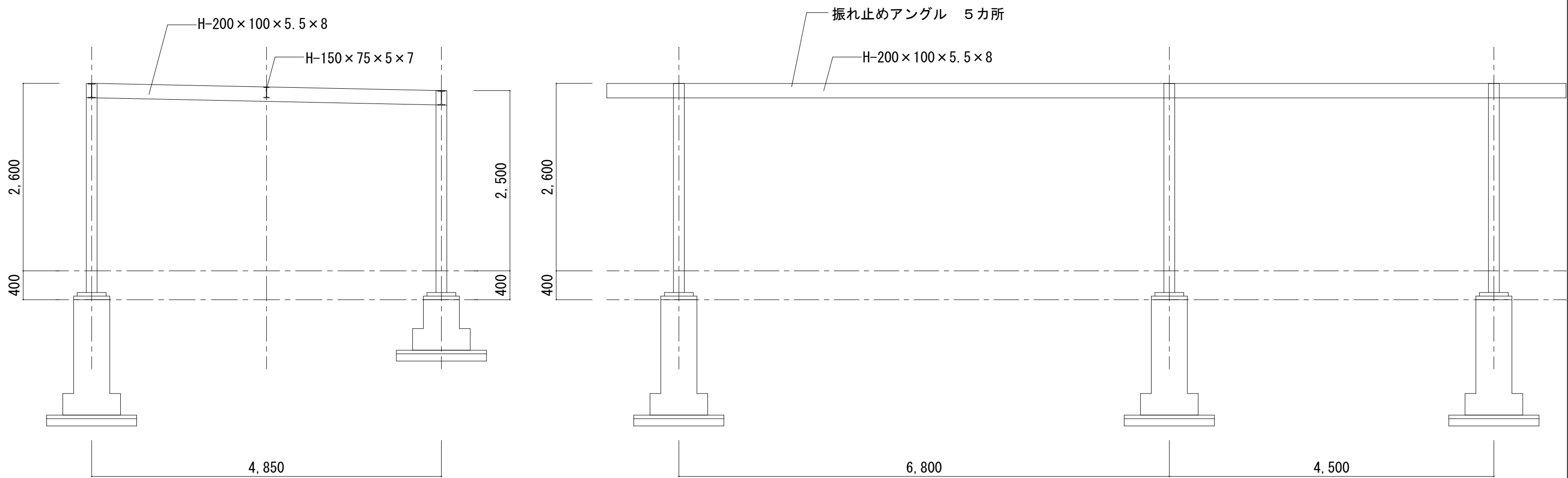


屋根伏図 1/100

| 部分 | 符号 | サイズ | 改修前 | 改修後 |
|----|----|-----------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 柱 | C1 | H-150X150X6.5 | SOP | 下地調整 (RB種) + 両面DP塗装 |
| | B1 | H-200×100×5.5×8 | SOP | 下地調整 (RB種) + 両面DP塗装 |
| 梁 | B2 | H-150×75×5×7 | SOP | 下地調整 (RB種) + 両面DP塗装 |
| | - | - | カラー折板 H=150 t=0.8 耐候性折板 山高150 | 下地調整 (RB種) + 両面DP塗装 垂鉛めっき面程度 |
| 屋根 | - | - | ポリカポネート H150 | 既設のまま |
| 軒樋 | - | - | 塩ビ製 角樋 W150 撤去 | 塩ビ製 角樋 W150 新設 (吊金物共) |
| 竖樋 | - | - | VP 75φ 撤去 | カラー塩ビ製 VP75φ (SUS掴み金物@1200共) 新設 |

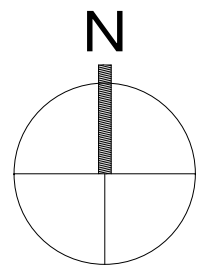


断面図 1/50

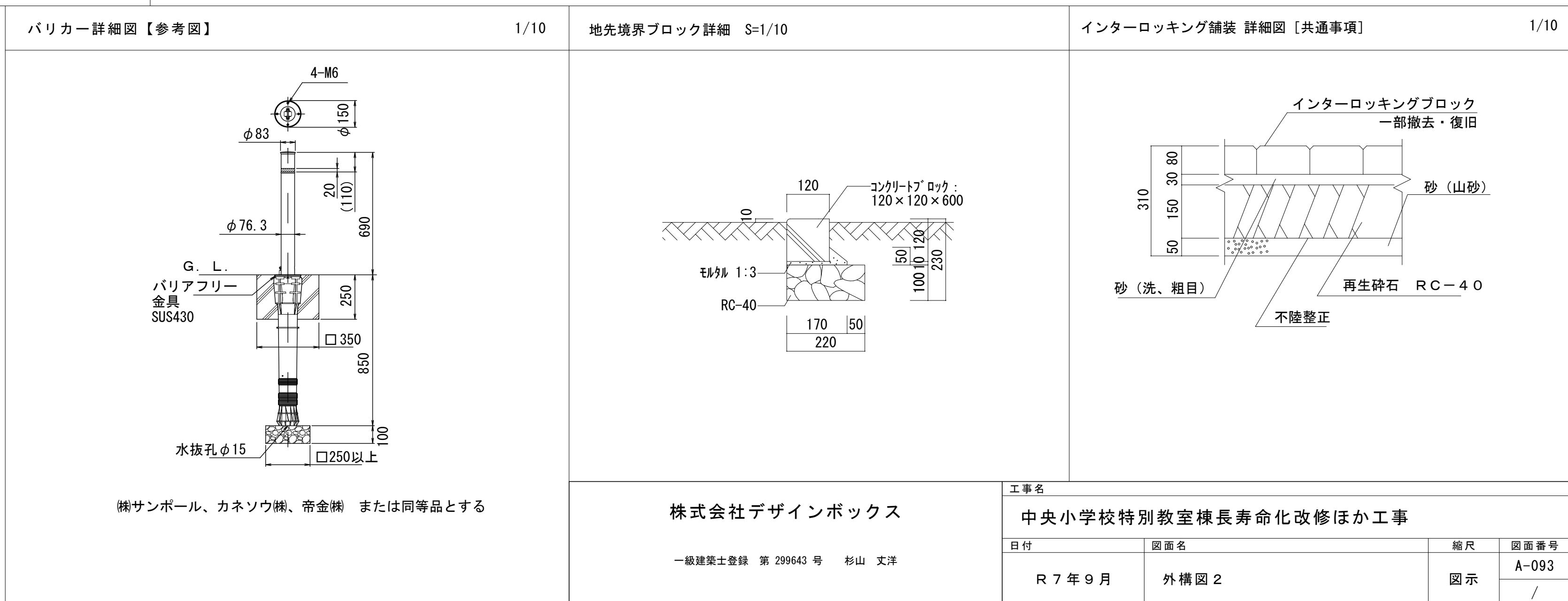
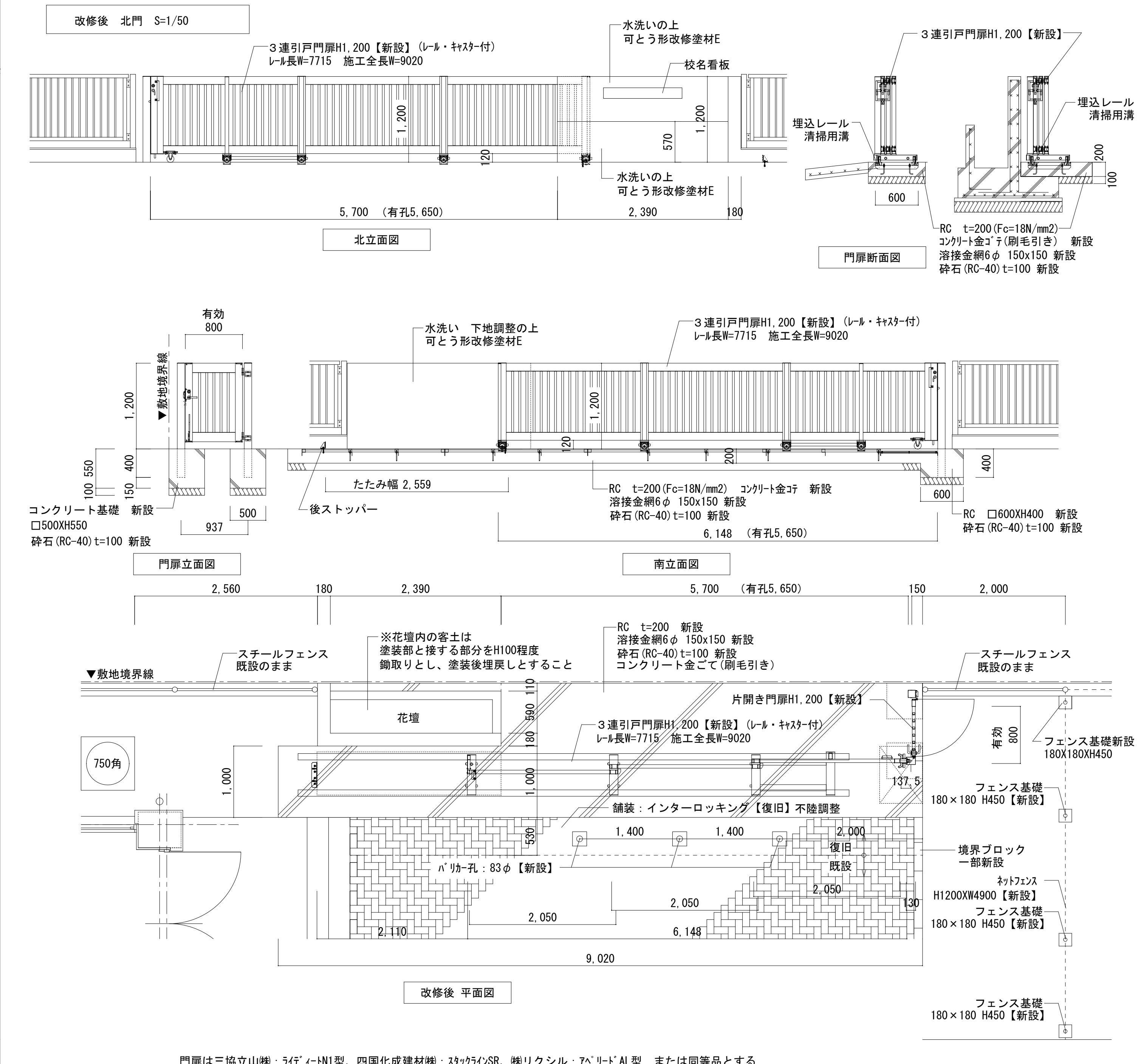


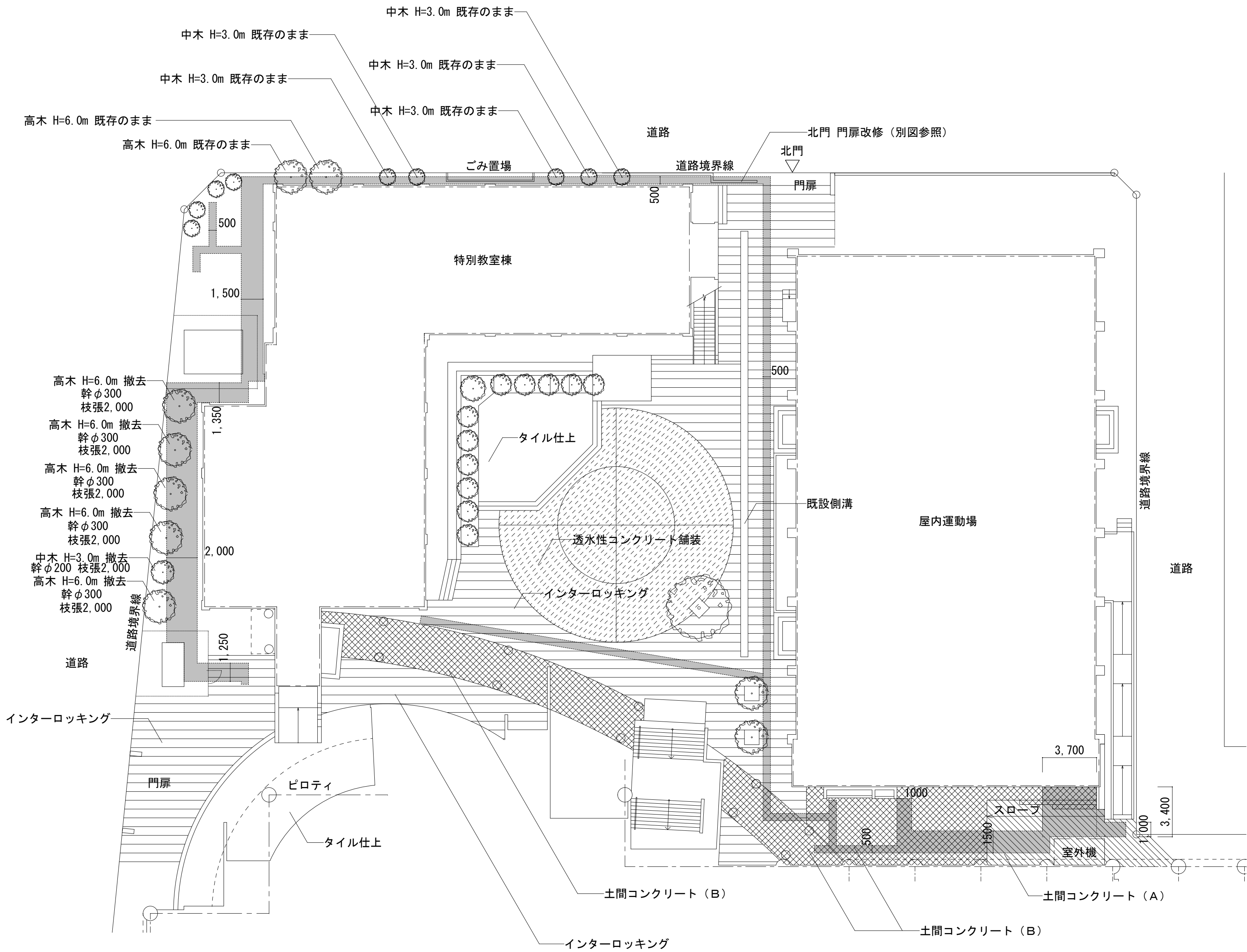
梁間方向 軸組図 1/100

桁組方向 軸組図 1/100



| | | | | | |
|--------------------------|--|-----------------------------|-------|----|------------|
| 株式会社デザインボックス | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | R 7 年 9 月 | 外構図 1 | 図示 | A-092 / |

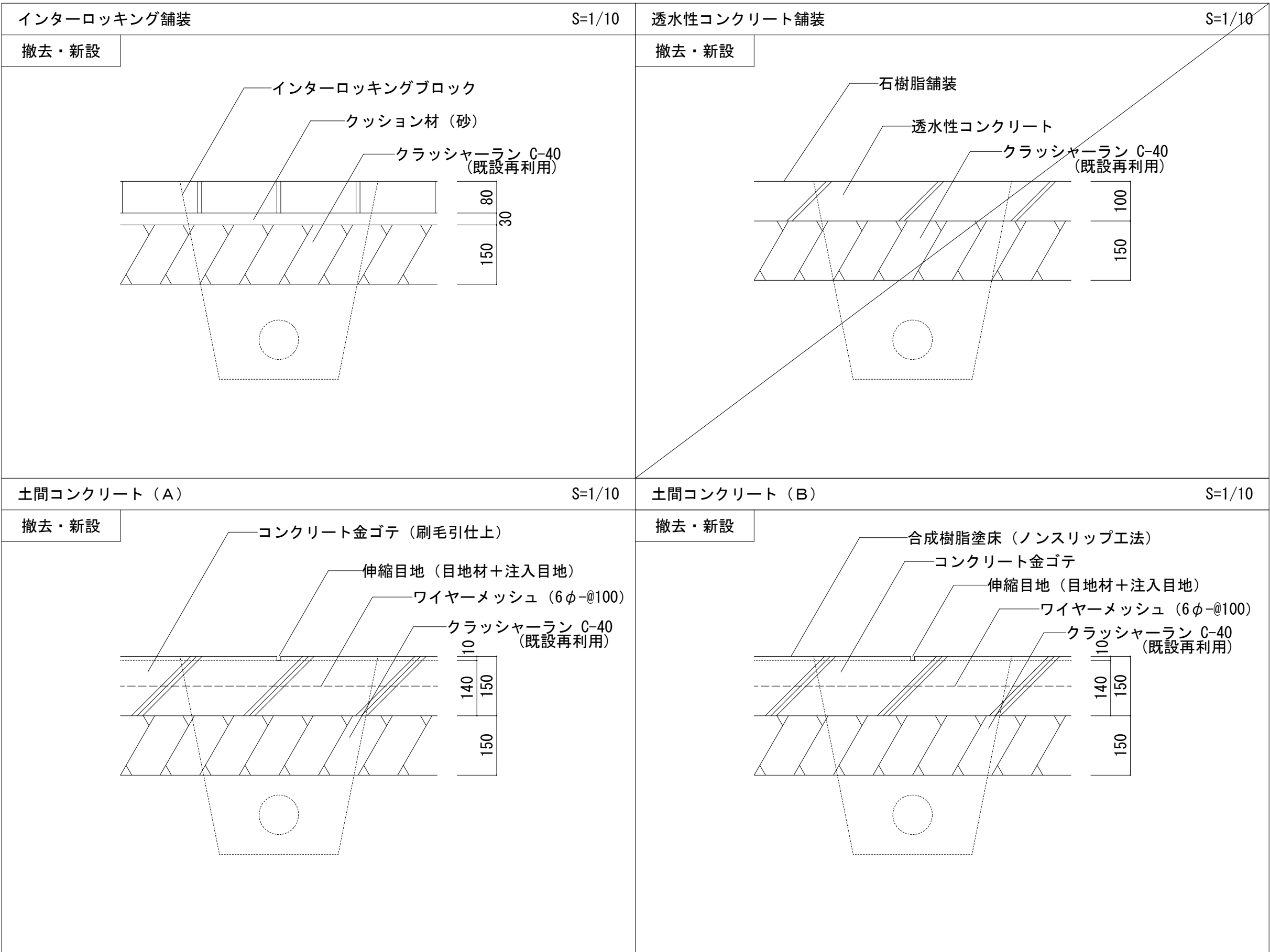




中庭外構図 S=1/200

| 凡例 | 名称 | 凡例 | | 参考数量 |
|----|--------------|----|---------|-------|
| | インターロッキング舗装 | | 一時撤去・復旧 | 34㎡ |
| | 土間コンクリート (A) | | 撤去・新設 | 8.6㎡ |
| | 土間コンクリート (B) | | 撤去・新設 | 18.5㎡ |
| | 透水性コンクリート舗装 | | | |

※給水管ルート上の樹木伐根は、建築工事とする。
※北門改修、屋内運動場便所改修に伴う範囲は除く

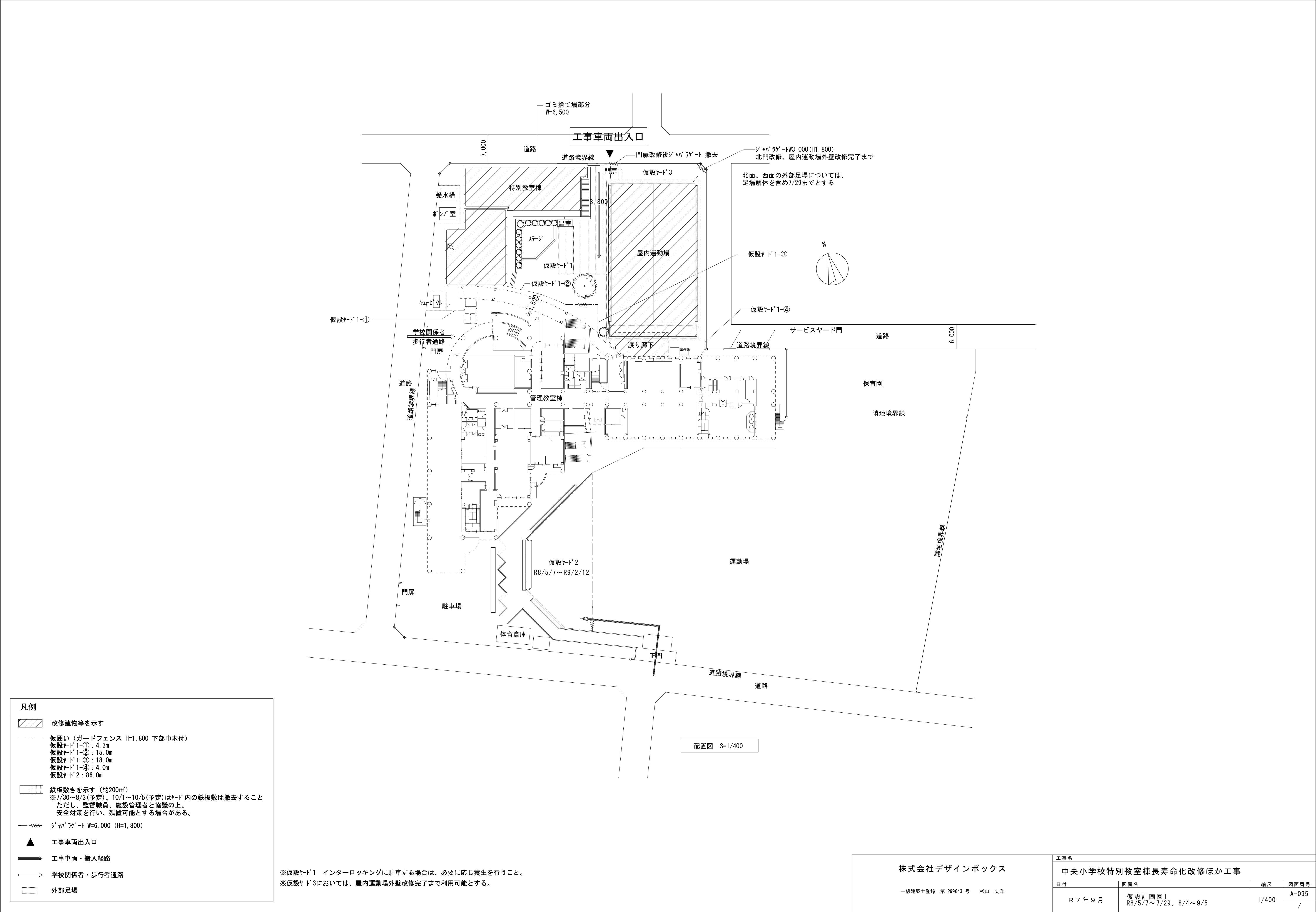


株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋

工事名
中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事

| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
|-----------|-------|-------|-------|
| R 7 年 9 月 | 中庭外構図 | 1/200 | A-094 |
| | | | / |



凡例

改修建物等を示す

仮囲い（ガードフェンス H=1,800 下部巾木付）
仮設ヤード1-①：4.3m
仮設ヤード1-②：15.0m
仮設ヤード1-③：18.0m
仮設ヤード1-④：4.0m
仮設ヤード2：86.0m

鉄板敷きを示す（約200㎡）
※7/30～8/3(予定)、10/1～10/5(予定)はヤード内の鉄板敷きは撤去すること
ただし、監督職員、施設管理者と協議の上、
安全対策を行い、残置可能とする場合がある。

ジャバラゲート W=6,000 (H=1,800)

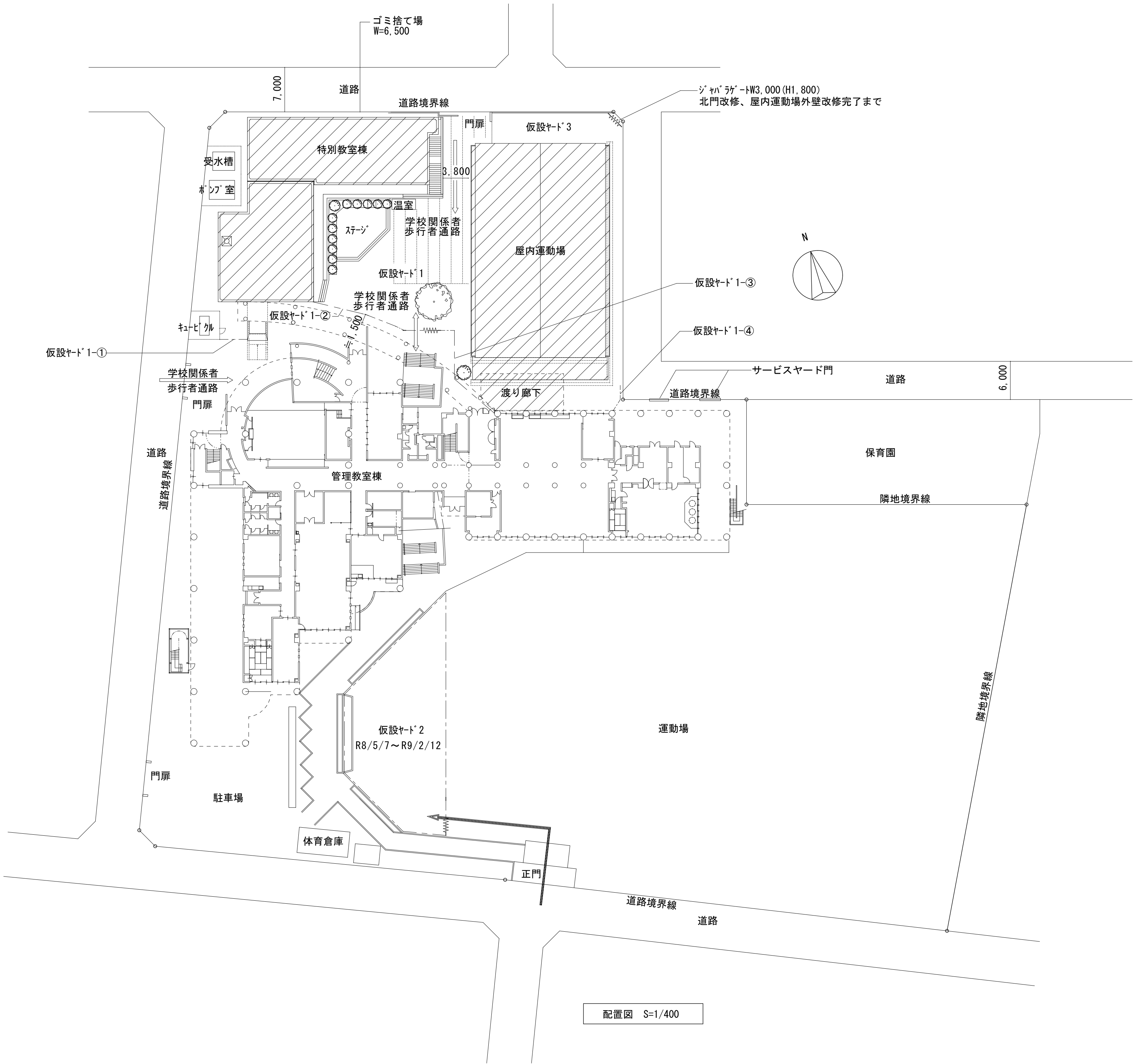
工事車両出入口

工事車両・搬入経路

学校関係者・歩行者通路

外部足場

※仮設ヤード1 管理教室棟側ジャバラゲートは、歩行者が通行できるよう開放しておくこと。
※仮設ヤード1 インターロッキングに駐車する場合は、必要に応じ養生を行うこと。
※仮設ヤード3においては、屋内運動場外壁改修完了まで利用可能とする。



株式会社デザインボックス

一級建築士登録 第 299643 号 杉山 丈洋

| 工事名 | | | |
|----------------------|---------------------------|-------|------------|
| 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 仮設計画図2 R8/7/30～8/3(予定) | 1/400 | A-096 / |

凡例

改修建物等を示す

仮囲い（ガードフェンス H=1,800 下部巾木付）
仮設ヤード1-①：4.3m
仮設ヤード1-②：26.6m
仮設ヤード2：86.0m

鉄板敷きを示す（約200㎡）
※7/30～8/3(予定)、10/1～10/5(予定)はヤード内の鉄板敷は撤去すること
ただし、監督職員、施設管理者と協議の上、
安全対策を行い、残置可能とする場合がある。

ジャバラゲート W=6,000 (H=1,800)

▲

工事車両出入口

➡

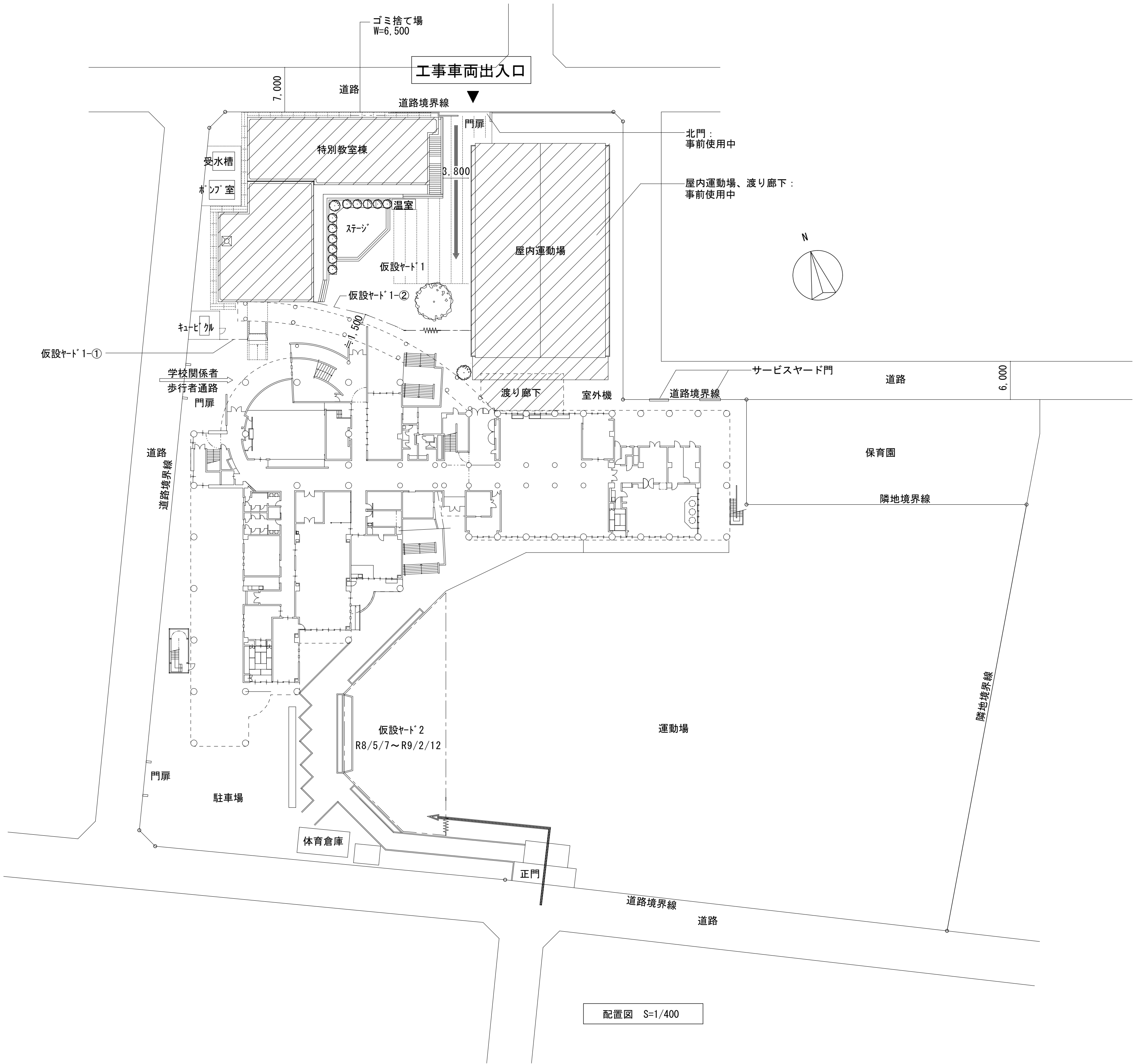
工事車両・搬入経路

➡

学校関係者・歩行者通路

外部足場

※仮設ヤード1 インターロッキングに駐車する場合は、必要に応じ養生を行うこと。
※仮設ヤード3においては、屋内運動場外壁改修完了まで利用可能とする。



| | | | | |
|--------------------------|----------------------|-----------------------|-------|-------|
| 株式会社デザインボックス | 工事名 | | | |
| | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | R 7 年 9 月 | 仮設計画図3 R8/9/6～9/30 | 1/400 | A-097 |
| | | | | / |

凡例

改修建物等を示す

仮囲い（ガードフェンス H=1,800 下部巾木付）
仮設ヤード1-①：4.3m
仮設ヤード1-②：26.6m
仮設ヤード2：86.0m

鉄板敷きを示す（約200㎡）
※7/30～8/3(予定)、10/1～10/5(予定)はヤード内の鉄板敷は撤去すること
ただし、監督職員、施設管理者と協議の上、
安全対策を行い、残置可能とする場合がある。

ジャバラゲート W=6,000 (H=1,800)

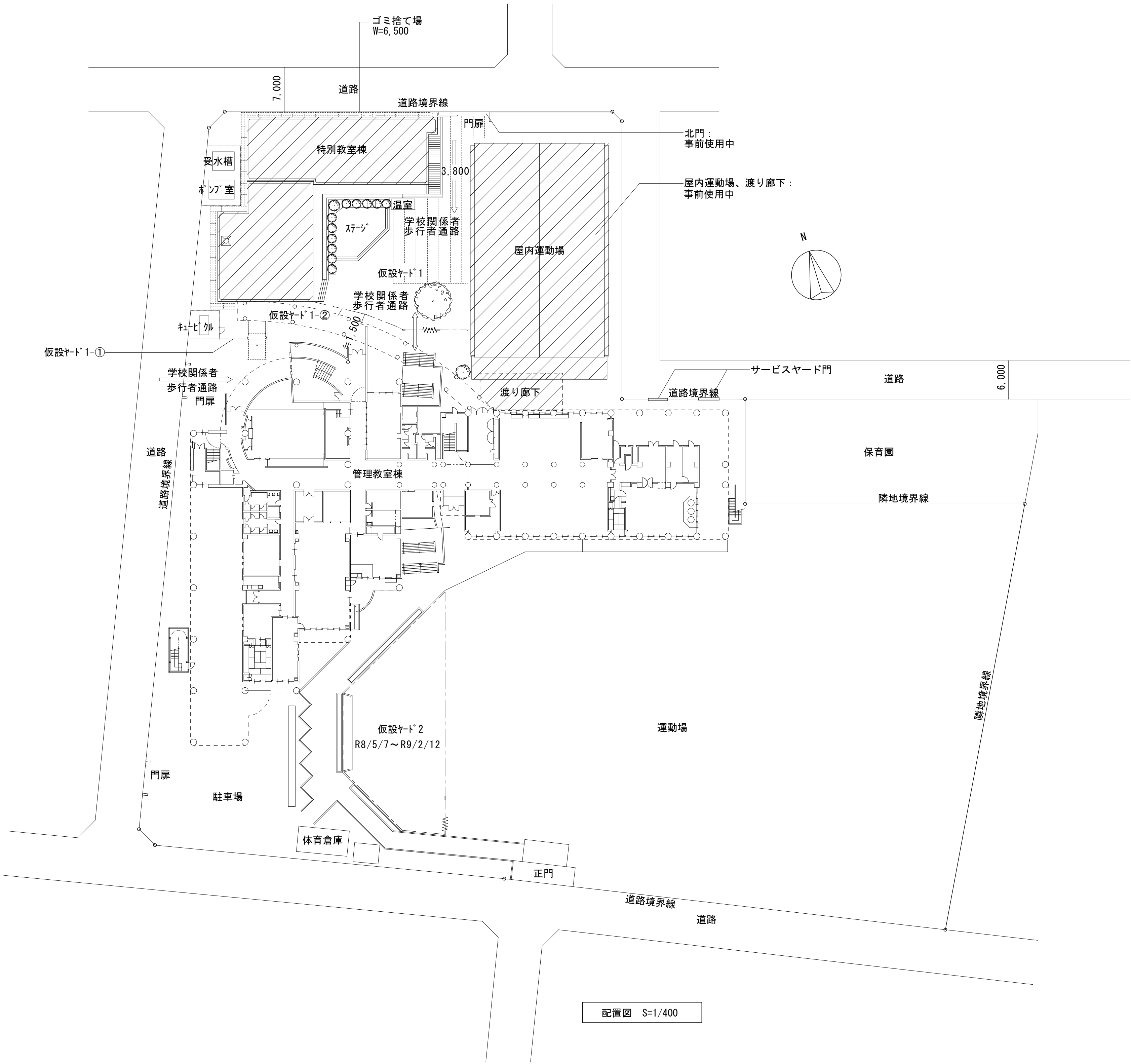
工事車両出入口

工事車両・搬入経路

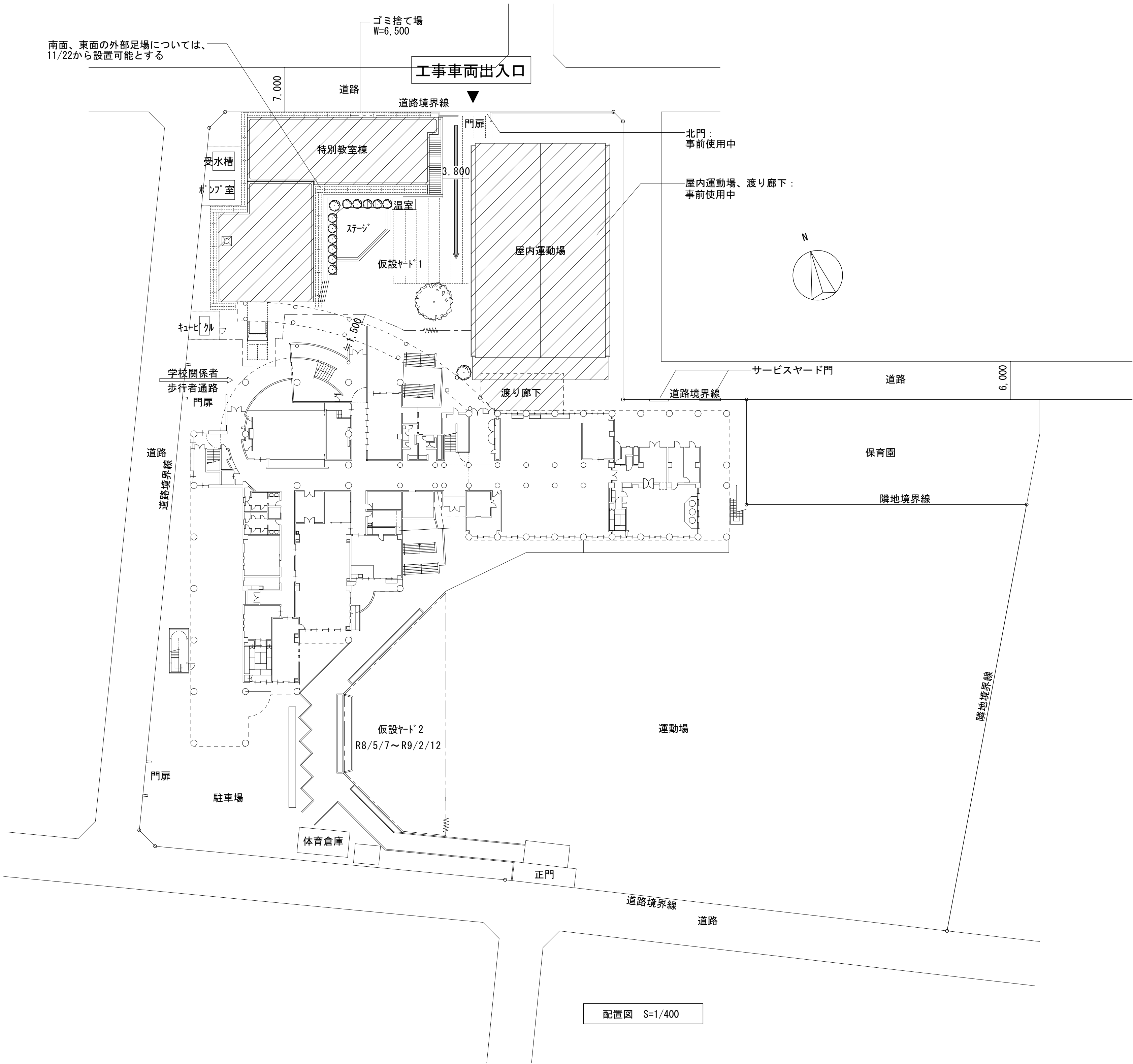
学校関係者・歩行者通路

外部足場

※仮設ヤード1 管理教室棟側ジャバラゲートは、歩行者が通行できるよう開放しておくこと。
※仮設ヤード1 インターロッキングに駐車する場合は、必要に応じ養生を行うこと。



| | | | | | |
|--------------------------|-----------|-----------------------------|-------|------------|--|
| 株式会社デザインボックス | | 工事名 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | | | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 | |
| | R 7 年 9 月 | 仮設計画図4 R8/10/1～10/5(予定) | 1/400 | A-098 / | |



凡例

改修建物等を示す

仮囲い（ガードフェンス H=1,800 下部巾木付）
仮設ヤード1：46.0m
仮設ヤード2：86.0m

鉄板敷きを示す（約200㎡）

シールド W=6,000（H=1,800）

工事車両出入口

工事車両・搬入経路

学校関係者・歩行者通路

外部足場

※仮設ヤード1内のステージについては、養生等を行っただえ、資材置き場としても利用可能

| | | | |
|--------------------------|---------------------------|----------------------|------------|
| 株式会社デザインボックス | | 工事名 | |
| 一級建築士登録 第 299643 号 杉山 文洋 | | 中央小学校特別教室棟長寿命化改修ほか工事 | |
| 日付 | 図面名 | 縮尺 | 図面番号 |
| R 7 年 9 月 | 仮設計画図5 R8/10/6～R9/2/12 | 1/400 | A-099 / |